

事業区分	継続	事業名	職員採用試験（テストセンター方式）																																			
所管課	人事課	(市長公室)	宇陀市一般会計予算																																			
事業の目的	受験者の利便性の向上を図るため、一定の期間内に、全国各地に設置する試験会場で1次試験（教養試験）を受験できるシステムを昨年度に引き続き実施する。 テストセンター方式を活用することで、全国各地で受験することができ、幅広く良い人材を確保することが可能となる。			区分 No.	区分名																																	
				款	2	総務費																																
				項	1	総務管理費																																
				目	1	一般管理費																																
				事業	1	本庁一般管理費																																
根拠条例等																																						
総合計画	基本計画 6-2-2 新たな時代に対応できる行政運営を確立します																																					
R5年度事業の概要	新規職員採用試験委託料（テストセンター方式）			財源の内訳（単位：千円）																																		
	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">（単位：千円）</th> </tr> <tr> <th>項目</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>テストセンター試験委託料</td> <td>1,258</td> </tr> <tr> <td>二次試験委託料（小論文）</td> <td>264</td> </tr> <tr> <td>専門試験</td> <td>121</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>1,643</td> </tr> </tbody> </table>			（単位：千円）		項目	金額	テストセンター試験委託料	1,258	二次試験委託料（小論文）	264	専門試験	121	合計	1,643	<table border="1"> <tbody> <tr> <td>分担金負担金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>使用料手数料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>国費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>県費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>市債</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>1,643</td> </tr> <tr> <td>R5予算額</td> <td>1,643</td> </tr> <tr> <td>R4当初予算額</td> <td>1,573</td> </tr> <tr> <td>R4現計予算額</td> <td>1,573</td> </tr> <tr> <td>増減額</td> <td>70</td> </tr> </tbody> </table>		分担金負担金		使用料手数料		国費		県費		市債		その他		一般財源	1,643	R5予算額	1,643	R4当初予算額	1,573	R4現計予算額	1,573	増減額
（単位：千円）																																						
項目	金額																																					
テストセンター試験委託料	1,258																																					
二次試験委託料（小論文）	264																																					
専門試験	121																																					
合計	1,643																																					
分担金負担金																																						
使用料手数料																																						
国費																																						
県費																																						
市債																																						
その他																																						
一般財源	1,643																																					
R5予算額	1,643																																					
R4当初予算額	1,573																																					
R4現計予算額	1,573																																					
増減額	70																																					
事業の目標・成果（これまでの成果、今後の見通し）	令和3年度は158人、令和4年度は258人が受験している。																																					
事業のコスト	令和3年度(実績)	令和4年度(見込)		特定財源の状況(単位：千円)																																		
決算額又は決算見込額（千円）	1,041	1,573																																				
従事職員数【人工】	0.50	0.50																																				
人件費（人工×8,000千円）	4,000	4,000																																				
総事業費：人件費含む（千円）	5,041	5,573																																				
活動指標名	受験者数																																					
活動指標の算式	—																																					
活動指標の実績(見込)	158	単位	人	258	単位	人																																
単位当たりコスト（円）	31,905		21,601		備考 <予算案重点事業> 【重点事業】 6. 地域力を発揮するまち 2. 健全な行政運営の推進																																	

令和 5 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	議事録作成支援システム活用事業					
所管課	総務課	(総務部)	宇陀市一般会計予算					
事業の目的	会議録作成に係る時間を A I 音声認識システムの活用で、業務の効率化を図る。						区分 No.	区分名
	款	2	総務費					
	項	1	総務管理費					
	目	1	一般管理費					
	事業	1	本庁一般管理費					
根拠条例等								
総合計画	基本計画 6-2-2 新たな時代に対応できる行政運営を確立します							
R5年度事業の概要	議事録作成システム委託料 1,056千円						財源の内訳 (単位：千円)	
	事業の目標・成果 (これまでの成果, 今後の見通し) 会議録作成に係る時間を短縮することで、職員の働き方改革を推進する。						分担金負担金	
使用料手数料								
						国費		
						県費		
						市債		
						その他		
						一般財源	1,056	
						R5予算額	1,056	
						R4当初予算額	1,056	
						R4現計予算額	1,056	
						増減額		
事業のコスト		令和3年度(実績)	令和4年度(見込)		特定財源の状況(単位：千円)			
決算額又は決算見込額 (千円)		1,056	1,056					
従事職員数【人工】		0.01	0.01					
人件費 (人工×8,000千円)		80	80					
総事業費：人件費含む (千円)		1,136	1,136					
活動指標名		利用回数						
活動指標の算式		—						
活動指標の実績(見込)		438	単位	回	450	単位	日	
単位当たりコスト (円)		2,594		2,524		備考		
		<予算案重点事業> 【重点事業】 6. 地域力を発揮するまち 2. 健全な行政運営の推進						

令和 5 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	総合案内業務委託事業			
所管課	総務課	(総務部)	宇陀市一般会計予算			
事業の目的	総合案内により住民サービスの向上を図る。			区分 No.	区分名	
	款	2	総務費			
	項	1	総務管理費			
	目	1	一般管理費			
	事業	1	本庁一般管理費			
根拠条例等						
総合計画	基本計画 6-2-1 わかりやすく丁寧な行政サービスを提供します					
R5年度事業の概要	総合案内業務委託料 3,690千円			財源の内訳 (単位：千円)		
	総合案内における住民対応の均一化により住民サービスの向上を図る。 事業の目標・成果 (これまでの成果, 今後の見通し)			分担金負担金		
使用料手数料						
国費						
県費						
市債						
その他						
一般財源				3,690		
R5予算額				3,690		
R4当初予算額				3,593		
R4現計予算額				3,593		
増減額	97					
事業のコスト		令和3年度(実績)	令和4年度(見込)		特定財源の状況(単位：千円)	
決算額又は決算見込額 (千円)	3,280	3,593				
従事職員数【人工】	0.01	0.01				
人件費 (人工×8,000千円)	80	80				
総事業費：人件費含む (千円)	3,360	3,673				
活動指標名	配置日数					
活動指標の算式	—					
活動指標の実績(見込)	243	単位	日	243	単位	日
単位当たりコスト (円)	13,827		15,115		備考	<予算案重点事業> 【重点事業】 6. 地域力を発揮するまち 2. 健全な行政運営の推進

令和 5 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	ふるさと応援寄附金事業																																						
所管課	総務課	(総務部)	宇陀市一般会計予算																																						
事業の目的	ふるさと寄附制度は、宇陀市の発展を応援したいという皆様の善意によるもので、寄附金は「ふるさと応援基金」に積立て、その寄附金を財源として事業に活用する。				区分 No.	区分名																																			
					款	2	総務費																																		
					項	1	総務管理費																																		
					目	1	一般管理費																																		
事業	4	ふるさと応援寄附金管理費																																							
根拠条例等	宇陀市ふるさと寄附条例																																								
総合計画	基本計画 6-2-3 持続可能な財政運営を確立します																																								
R5年度事業の概要	【歳入】寄附金 200,000千円 (単位:千円)				財源の内訳 (単位:千円)																																				
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>科目</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>消耗品費</td> <td>132</td> </tr> <tr> <td>通信運搬費</td> <td>84</td> </tr> <tr> <td>広告料</td> <td>3,630</td> </tr> <tr> <td>手数料</td> <td>1,046</td> </tr> <tr> <td>業務代行・ポータルサイト委託料</td> <td>95,108</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>100,000</td> </tr> </tbody> </table>				科目	金額	消耗品費	132	通信運搬費	84	広告料	3,630	手数料	1,046	業務代行・ポータルサイト委託料	95,108	合計	100,000	<table border="1"> <tbody> <tr> <td>分担金負担金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>使用料手数料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>国費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>県費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>市債</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>100,000</td> </tr> <tr> <td>R5予算額</td> <td>100,000</td> </tr> <tr> <td>R4当初予算額</td> <td>100,000</td> </tr> <tr> <td>R4現計予算額</td> <td>150,000</td> </tr> <tr> <td>増減額</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		分担金負担金		使用料手数料		国費		県費		市債		その他		一般財源	100,000	R5予算額	100,000	R4当初予算額	100,000	R4現計予算額	150,000	増減額
科目	金額																																								
消耗品費	132																																								
通信運搬費	84																																								
広告料	3,630																																								
手数料	1,046																																								
業務代行・ポータルサイト委託料	95,108																																								
合計	100,000																																								
分担金負担金																																									
使用料手数料																																									
国費																																									
県費																																									
市債																																									
その他																																									
一般財源	100,000																																								
R5予算額	100,000																																								
R4当初予算額	100,000																																								
R4現計予算額	150,000																																								
増減額																																									
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	(単位:円)																																								
	年度	寄付件数	寄附額(利息含む)	事業充当額	基金																																				
					現在高	内利子																																			
	H20~H27	594	83,450,730	▲ 7,500,000	75,950,730	(690,263)																																			
	H28	249	33,682,782		109,633,512	(857,890)																																			
	H29	833	32,711,296	▲ 11,036,148	131,308,660	(1,076,556)																																			
	H30	1,912	66,543,255	▲ 9,754,011	188,097,904	(1,145,101)																																			
	R1	5,118	110,896,285	▲ 22,123,793	276,870,396	(1,194,353)																																			
R2	7,182	167,967,370	▲ 35,511,697	409,326,069	(1,224,891)																																				
R3	9,444	355,351,398	▲ 114,109,106	650,568,361	(1,300,699)																																				
事業のコスト	令和3年度(実績)		令和4年度(見込)		特定財源の状況(単位:千円)																																				
決算額又は決算見込額(千円)	118,047		150,000																																						
従事職員数【人工】	0.30		0.30																																						
人件費(人工×8,000千円)	2,400		2,400																																						
総事業費:人件費含む(千円)	120,447		152,400																																						
活動指標名	寄附金受入額																																								
活動指標の算式	—																																								
活動指標の実績(見込)	355,351	単位	千円	200,000	単位	千円																																			
単位当たりコスト(円)	339		762		備考 〈予算案重点事業〉 【重点事業】 6.地域力を発揮するまち 2.健全な行政運営の推進																																				

令和 5 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	宇陀市PR番組放送委託事業								
所管課		秘書広報情報課	(市長公室)			宇陀市一般会計予算					
事業の目的	本市の自然の豊かさ、くらしの情報、魅力や観光情報の番組を自主放送で制作し、その素材を活用してテレビ放送やSNS等による発信を行うことにより、宇陀市の魅力をPRし、市の知名度アップ、観光振興等につなげる。						区分	No.	区分名		
							款	2	総務費		
							項	1	総務管理費		
							目	2	文書広報費		
							事業	1	文書広報費		
根拠条例等											
総合計画		基本計画 6-1-2 市民協働のまちづくりを推進します									
R5年度事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・奈良テレビ放送番組「ゆうドキッ！」内コーナー「いきいきまちだより」（毎週金曜日放送）で放送する。 ・県内各市は奈良テレビで制作するが、当市では自主放送により動画制作し、奈良テレビ番組で放映する。 ・動画 1～2回（60秒/回）/月 ・静止画2回（30秒/回）/月 ・データ放送 月2回更新 ・Youtube 1～2回/月更新 						財源の内訳（単位：千円）				
							分担金負担金				
		使用料手数料									
		国費									
		県費									
		市債									
		その他									
		一般財源	840								
		R5予算額	840								
		R4当初予算額	840								
		R4現計予算額	840								
		増減額									
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	(目標) ・本市の住み良さや豊かさ、観光情報等を積極的にPRすることにより交流人口の増加が期待できる。 ・当市の魅力を市内外の方に認識していただく事により、定住先を探している方に選択する際の参考としていただく。						特定財源の状況(単位：千円)				
事業のコスト		令和3年度(実績)	令和4年度(見込)								
決算額又は決算見込額(千円)		840	840								
従事職員数【人工】		0.10	0.10								
人件費(人工×8,000千円)		800	800								
総事業費：人件費含む(千円)		1,640	1,640								
活動指標名		放映回数				備考 <予算案重点事業> 【重点事業】 6. 地域力を発揮するまち 1. 市民と行政の協働のまちづくり					
活動指標の算式		動画・静止画・データ放送・Youtube									
活動指標の実績(見込)		96	単位	回	96					単位	回
単位当たりコスト(円)		17,083		17,083							

令和 5 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	イメージアップ推進事業（少年アシベ：ゴマちゃんプロジェクト）			
所管課	秘書広報情報課	(市長公室)	宇陀市一般会計予算			
事業の目的	人口減少、少子高齢化社会において中山間地域である宇陀市は、その影響を顕著に受けている。宇陀市の持っているポテンシャルを大きく内外にPRし、宇陀市に訪れたい、住みたい、関係したいという人を増やすためにPR事業を推進することで、宇陀市のイメージアップを図る。			区分 No.	区分名	
				款	2	総務費
				項	1	総務管理費
				目	2	文書広報費
事業	3	宇陀市イメージアップ推進事業				
根拠条例等						
総合計画	基本計画 2-2-2 移住・定住者への総合的な支援の充実を図ります					
R5年度事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・昨年に引き続き、宇陀市出身の漫画家 森下裕美先生の代表作「少年アシベ」のゴマちゃんとのコラボ事業の実施し、市のイメージアップを図る。 ・公共性の高い「駅」に看板広告を出すことで、市の認知度アップ、イメージアップを図る。 ・委託料 3,500千円 			財源の内訳（単位：千円）		
				分担金負担金		
事業の目標・成果 (これまでの成果, 今後の見通し)	<p>(目標)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・宇陀市を訪れてもらうために、認知度の高い「少年アシベ」のゴマちゃんを主役にしたイベントを開催する。 ・市の玄関口である「榛原駅」に看板広告を行うことで、一人でも多くの方に駅に降りてもらい、観光等をしていただき宇陀を知ってもらう。 <p>(成果)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・うだ産フェスタ（R4年度）とコラボ開催した「ゴマちゃんミュージアム」へのイベント参加人数 サイン会 30名 写真撮影会 165名 シールラリー 577名 			使用料手数料		
				国費		
				県費		
				市債		
				その他	3,500	
				一般財源		
				R5予算額	3,500	
				R4当初予算額	5,180	
				R4現計予算額	5,180	
				増減額	▲ 1,680	
事業のコスト	令和3年度(実績)	令和4年度(見込)	特定財源の状況(単位：千円)			
決算額又は決算見込額(千円)		5,180	ふるさと応援基金繰入金 3,500			
従事職員数【人工】		0.20				
人件費(人工×8,000千円)		1,600				
総事業費：人件費含む(千円)		6,780				
活動指標名						
活動指標の算式						
活動指標の実績(見込)		単位		単位	備考 <予算案重点事業> 【重点事業】 2.暮らしやすいまち 2.移住・定住の促進強化	
単位当たりコスト(円)						

事業区分	新規	事業名	カーボンニュートラルなまちづくり推進事業																	
所管課	管財課	(総務部)	宇陀市一般会計予算																	
事業の目的	宇陀市において、電気自動車及び再生可能エネルギーを核としたカーボンニュートラルなまちづくりを進める。 令和5年度は公用車に電気自動車2台を導入する。併せて、非常電源設備のない大宇陀地域事務所及び室生地域事務所に定置型パワーコンディショナーV2H（ビークルトホーム）を設置し、非常時に電気自動車から電力を供給する。 また、可搬型パワーコンディショナーを活用することによって、災害時に電気自動車から避難所等で電力の供給を行う。 電気自動車を電源として環境・脱炭素啓発イベントを実施する。		区分 No.	区分名																
			款	2	総務費															
			項	1	総務管理費															
			目	3	財産管理費															
			事業	1	本庁財産管理費															
根拠条例等	第2次宇陀市総合計画中期基本計画																			
総合計画	基本計画 5-1-1 豊かで美しい自然環境を保全・活用します																			
R5年度事業の概要	(単位：千円)			財源の内訳 (単位：千円)																
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>内容</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>電気自動車購入費（2台）</td> <td>10,126</td> </tr> <tr> <td>電気自動車購入手数料（2台）</td> <td>183</td> </tr> <tr> <td>電気自動車自賠責保険（2台）</td> <td>56</td> </tr> <tr> <td>可搬型パワーコンディショナー（2台）</td> <td>1,540</td> </tr> <tr> <td>定置型パワーコンディショナー（2台）</td> <td>5,500</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>17,405</td> </tr> </tbody> </table>			内容	金額	電気自動車購入費（2台）	10,126	電気自動車購入手数料（2台）	183	電気自動車自賠責保険（2台）	56	可搬型パワーコンディショナー（2台）	1,540	定置型パワーコンディショナー（2台）	5,500	合計	17,405	分担金負担金		
内容	金額																			
電気自動車購入費（2台）	10,126																			
電気自動車購入手数料（2台）	183																			
電気自動車自賠責保険（2台）	56																			
可搬型パワーコンディショナー（2台）	1,540																			
定置型パワーコンディショナー（2台）	5,500																			
合計	17,405																			
事業の目標・成果 (これまでの成果, 今後の見通し)	第2次宇陀市総合計画中期基本計画にある、カーボンニュートラルによるグリーン社会の現実を目指す。 管財課としては、公用車を計画的に電気自動車に入れ替えることで、上記の目標を進める。					使用料手数料														
						国費														
						県費														
						市債														
						その他			17,405											
						一般財源														
						R5予算額			17,405											
						R4当初予算額														
						R4現計予算額														
						増減額			17,405											
事業のコスト	令和3年度(実績)	令和4年度(見込)		特定財源の状況(単位：千円)																
決算額又は決算見込額 (千円)				ふるさと応援基金繰入金 17,405																
従事職員数【人工】				<予算案重点事業> 【重点事業】 5. 自然豊かなまち 1. 豊かな自然環境の保全・活用																
人件費 (人工×8,000千円)																				
総事業費：人件費含む (千円)																				
活動指標名																				
活動指標の算式																				
活動指標の実績(見込)		単位					単位													
単位当たりコスト (円)																				

事業区分	新規	事業名	公共施設マネジメント推進事業																																									
所管課	総務課	(総務部)	宇陀市一般会計予算																																									
事業の目的	宇陀市公共施設総合管理計画及び個別施設計画に基づき、限られた財源の中、全庁的な推進体制を構築し、公共施設等の機能集約化や長寿命化など公共施設等のマネジメントを行う。			区分 No.	区分名																																							
				款	2	総務費																																						
				項	1	総務管理費																																						
				目	3	財産管理費																																						
事業	3	公共施設マネジメント推進費																																										
根拠条例等	公共施設等総合管理計画の策定にあたっての指針、宇陀市公共施設等総合管理計画																																											
総合計画	基本計画 6-2-3 持続可能な財政運営を確立します																																											
R5年度事業の概要	(単位:千円)			財源の内訳 (単位:千円)																																								
	<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>内容</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>各種研修会等旅費等</td> <td>90</td> </tr> <tr> <td>需用費(事務消耗品)</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>役務費(郵送料)</td> <td>50</td> </tr> <tr> <td>公共施設マネジメント推進支援業務委</td> <td>13,200</td> </tr> <tr> <td>不動産鑑定委託及び境界確定、平面・横断測量等業務委託</td> <td>5,000</td> </tr> <tr> <td>使用料(高速道路通行料)</td> <td>30</td> </tr> <tr> <td>研修会参加負担金</td> <td>30</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>18,500</td> </tr> </tbody> </table>			内容	金額	各種研修会等旅費等	90	需用費(事務消耗品)	100	役務費(郵送料)	50	公共施設マネジメント推進支援業務委	13,200	不動産鑑定委託及び境界確定、平面・横断測量等業務委託	5,000	使用料(高速道路通行料)	30	研修会参加負担金	30	合計	18,500	<table border="1" style="width: 100%;"> <tbody> <tr> <td>分担金負担金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>使用料手数料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>国費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>県費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>市債</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>18,500</td> </tr> <tr> <td>R5予算額</td> <td>18,500</td> </tr> <tr> <td>R4当初予算額</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R4現計予算額</td> <td></td> </tr> <tr> <td>増減額</td> <td>18,500</td> </tr> </tbody> </table>		分担金負担金		使用料手数料		国費		県費		市債		その他		一般財源	18,500	R5予算額	18,500	R4当初予算額		R4現計予算額		増減額
内容	金額																																											
各種研修会等旅費等	90																																											
需用費(事務消耗品)	100																																											
役務費(郵送料)	50																																											
公共施設マネジメント推進支援業務委	13,200																																											
不動産鑑定委託及び境界確定、平面・横断測量等業務委託	5,000																																											
使用料(高速道路通行料)	30																																											
研修会参加負担金	30																																											
合計	18,500																																											
分担金負担金																																												
使用料手数料																																												
国費																																												
県費																																												
市債																																												
その他																																												
一般財源	18,500																																											
R5予算額	18,500																																											
R4当初予算額																																												
R4現計予算額																																												
増減額	18,500																																											
事業の目標・成果 (これまでの成果, 今後の見通し)	<ul style="list-style-type: none"> 公共施設等総合管理計画に基づく、施設統廃合等の集約化など各施策の推進 同計画及び個別施設計画の改訂など 																																											
事業のコスト	令和3年度(実績)	令和4年度(見込)		特定財源の状況(単位:千円)																																								
決算額又は決算見込額 (千円)	/																																											
従事職員数【人工】																																												
人件費 (人工×8,000千円)																																												
総事業費: 人件費含む (千円)																																												
活動指標名																																												
活動指標の算式																																												
活動指標の実績(見込)		単位		単位	備考 <予算案重点事業> 【重点事業】 6. 地域力を発揮するまち 2. 健全な行政運営の推進																																							
単位当たりコスト (円)																																												

令和 5 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	奈良交通路線バス運行対策費負担金					
所管課	総合政策課		(市長公室)		宇陀市一般会計予算			
事業の目的	民間バス事業者が運行するバス路線のうち、赤字路線について運行経費の補助を行う。				区分 No.	区分名		
					款	2	総務費	
					項	1	総務管理費	
					目	4	企画費	
					事業	1	本庁企画費	
根拠条例等	宇陀市生活路線バス運行対策費補助金交付要綱							
総合計画	基本計画 2-3-2 ニーズに応じた地域公共交通を推進します							
R5年度事業の概要	大宇陀線 18,966千円 桜井菟田野線 2,055千円 古市場線 12,125千円 榛原東吉野線(引上分) 866千円 都祁榛原線 1,330千円 榛原ネオポリス線 20,667千円 合計 56,009千円				財源の内訳 (単位：千円)			
	民間バス路線を維持することにより、市民の移動手段を確保できる。 【令和3年度利用者数】 大宇陀線 141,410人 桜井菟田野線 19,891人 古市場線 42,399人 榛原東吉野線 29,383人 都祁榛原線 51,407人 榛原ネオポリス線 112,604人 民間バス路線を維持することにより、市民の移動手段の確保や利便性の向上のみならず、交流人口の増加、商業や観光振興に寄与する。				分担金負担金			
使用料手数料								
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)					国費			
					県費			
					市債			
					その他			
					一般財源	56,009		
					R5予算額	56,009		
					R4当初予算額	59,308		
R4現計予算額	59,308							
増減額	▲ 3,299							
事業のコスト			令和3年度(実績)	令和4年度(見込)		特定財源の状況(単位：千円)		
決算額又は決算見込額 (千円)			43,825	59,308				
従事職員数【人工】			0.30	0.30				
人件費 (人工×8,000千円)			2,400	2,400				
総事業費：人件費含む (千円)			46,225	61,708				
活動指標名			利用者数					
活動指標の算式			—					
活動指標の実績(見込)			397,094	単位	人	410,000	単位	人
単位当たりコスト (円)			116		151		備考	
						<予算案重点事業> 【重点事業】 2.暮らしやすいまち 3.公共インフラの持続的な整備・維持・活用		

令和 5 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	宇陀地域公共交通活性化協議会負担金（奥宇陀わくわくバス）				
所管課		総合政策課	(市長公室)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	宇陀市・曾爾村・御杖村の持続可能な地域公共交通ネットワークの再構築（特に路線バス奥宇陀線の維持・確保）を図るため、地域公共交通の活性化及び再生に関する法律及び道路運送法に基づき、3市村が主体となり、奈良県、公共交通事業者、地域住民等と連携して協議会を組織し、宇陀地域における地域公共交通を確保・維持する。				区分 No.	区分名	
					款	2	総務費
					項	1	総務管理費
					目	4	企画費
					事業	1	本庁企画費
根拠条例等							
総合計画		基本計画 2-3-2 ニーズに応じた地域公共交通を推進します					
R5年度事業の概要	市村連携コミュニティバス運行に係る協議会負担金 運行経費見込額 29,951千円 運賃収入見込額 ▲ 7,309千円 県補助金見込額 ▲ 8,183千円 差引 市村負担見込額 14,459千円 宇陀市負担割合 46.1% 宇陀市負担額 6,666千円 事務費負担額 30千円 合計 6,696千円				財源の内訳 (単位：千円)		
	事業の目標・成果 (これまでの成果, 今後の見通し) 平成29年10月から、奈良交通(株)が運行していた奥宇陀線を市村連携コミュニティバスに移行し現在に至る。 将来にわたり持続可能な運行を図るため、貨客混載を実施するなどの取り組みを実施している。宇陀市と宇陀郡を結ぶ重要な公共交通として今後も着実に運行していく。 令和3年度利用実績：8,585人				分担金負担金		
使用料手数料							
		国費					
		県費					
		市債					
		その他					
		一般財源	6,696				
		R5予算額	6,696				
		R4当初予算額	6,742				
		R4現計予算額	6,742				
		増減額	▲ 46				
事業のコスト		令和3年度(実績)	令和4年度(見込)		特定財源の状況(単位：千円)		
決算額又は決算見込額 (千円)		6,780	6,742				
従事職員数【人工】		0.30	0.30				
人件費 (人工×8,000千円)		2,400	2,400				
総事業費：人件費含む (千円)		9,180	9,142				
活動指標名		利用者数					
活動指標の算式		—					
活動指標の実績(見込)		8,585	単位	人	8,000	備考	
単位当たりコスト (円)		1,069			1,143		
		<予算案重点事業> 【重点事業】 2.暮らしやすいまち 3.公共インフラの持続的な整備・維持・活用					

事業区分	継続	事業名	自治体交流事業				
所管課		総合政策課	(市長公室)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	姉妹都市又は友好都市として提携することにより、文化、スポーツ、教育、経済、防災等の各分野において本市と他の都市とが友好的な交流を行い、相互的な行政サービスの向上を目的とする。				区分 No.	区分名	
					款	2	総務費
					項	1	総務管理費
					目	4	企画費
					事業	1	本庁企画費
根拠条例等	宇陀市姉妹都市又は友好都市の提携に係る手続に関する条例						
総合計画	基本計画 6-3-1 広域行政を推進します						
R5年度事業の概要	《事業費内訳》 ・自治体交流事業に伴う旅費 96千円 ・自治体交流事業に伴う消耗品 100千円 ・自治体交流協議会用お茶代 13千円 ・自治体交流事業に伴う郵送料 8千円 ・自治体交流事業に伴う通行料 26千円 合計 243千円				財源の内訳 (単位：千円)		
	他都市との友好的な交流を推進し、より良い行政サービスの実現や、関係人口の創出による地域の活性化等に寄与する。				分担金負担金		
使用料手数料							
事業の目標・成果 (これまでの成果, 今後の見通し)				国費			
				県費			
				市債			
				その他			
				一般財源	243		
				R5予算額	243		
				R4当初予算額	243		
R4現計予算額	243						
				増減額			
事業のコスト		令和3年度(実績)	令和4年度(見込)		特定財源の状況(単位：千円)		
決算額又は決算見込額 (千円)		/					
従事職員数【人工】							
人件費 (人工×8,000千円)							
総事業費：人件費含む (千円)							
活動指標名							
活動指標の算式				備考 <予算案重点事業> 【重点事業】 6. 地域力を発揮するまち 3. 広域行政の推進			
活動指標の実績(見込)		単位	単位				
単位当たりコスト (円)							

令和 5 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	桜井宇陀広域連合事業の推進				
所管課	総合政策課		(市長公室)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	桜井市、宇陀市、曾爾村、御杖村で構成する桜井宇陀広域連合により、広域行政を推進する。また、広域連携を必要とする事業の実施に係る連携調整を行う。				区分 No.	区分名	
					款	2	総務費
					項	1	総務管理費
					目	4	企画費
事業	1	本庁企画費					
根拠条例等	地方自治法等						
総合計画	基本計画 6-3-1 広域行政を推進します						
R5年度事業の概要	【負担金】 桜井宇陀広域連合負担金 4,811千円				財源の内訳 (単位：千円)		
	事業の目標・成果 (これまでの成果, 今後の見通し) 圏域内外の住民交流の活性化、相互発見等の機会の拡大に努めている。また、基本方針に基づき、ソフト事業施策を体系的に展開する。				分担金負担金		
使用料手数料							
					国費		
					県費		
					市債		
					その他		
					一般財源	4,811	
					R5予算額	4,811	
					R4 当初予算額	4,812	
					R4 現計予算額	4,812	
増減額	▲ 1						
事業のコスト			令和3年度(実績)	令和4年度(見込)	特定財源の状況(単位：千円)		
決算額又は決算見込額 (千円)			4,951	4,812			
従事職員数【人工】			0.10	0.10			
人件費 (人工×8,000千円)			800	800			
総事業費：人件費含む (千円)			5,751	5,612			
活動指標名			/		備考 〈予算案重点事業〉 【重点事業】 6. 地域力を発揮するまち 3. 広域行政の推進		
活動指標の算式							
活動指標の実績(見込)						単位	単位
単位当たりコスト (円)							

事業区分	継続	事業名	ほっとバス錦運営協議会補助事業				
所管課	総合政策課		（市長公室）		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	三重交通バスが廃止され、室生龍口、西谷地域と名張を結ぶ市民の移動手段の確保と利便性の向上を図ることを目的とする。				区分 No.	区分名	
					款	2	総務費
					項	1	総務管理費
					目	4	企画費
					事業	1	本庁企画費
根拠条例等	宇陀市廃止路線代替バス運行対策事業補助金交付要綱						
総合計画	基本計画 2-3-2 ニーズに応じた地域公共交通を推進します						
R5年度事業の概要	三重交通バス安部田線の廃止に伴う交通手段確保のため、名張～室生龍口間を運行しているほっとバス錦運営協議会に補助を行い、地域の公共交通を維持する。				財源の内訳（単位：千円）		
					分担金負担金		
事業の目標・成果 （これまでの成果、今後の見通し）	令和3年度実績 利用者数 3,203人 1日平均 13.3人 運行日数 241日				使用料手数料		
					国費		
					県費		
					市債		
					その他		
					一般財源	500	
					R5予算額	500	
					R4 当初予算額	500	
					R4 現計予算額	500	
					増減額		
事業のコスト	令和3年度(実績)	令和4年度(見込)	特定財源の状況(単位：千円)				
決算額又は決算見込額（千円）	500	500					
従事職員数【人工】	0.05	0.05					
人件費（人工×8,000千円）	400	400					
総事業費：人件費含む（千円）	900	900					
活動指標名	利用者数						
活動指標の算式	—						
活動指標の実績(見込)	3,203	単位	人	3,000	単位	人	備考 〈予算案重点事業〉 【重点事業】 2.暮らしやすいまち 3.公共インフラの持続的な整備・維持・活用
単位当たりコスト（円）	281		300				

令和 5 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	公共交通空白地有償運送事業補助金（らくらくバス）				
所管課	総合政策課		（市長公室）		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	菟田野地域内の公共交通空白地域及び奈良交通路線バスが廃止された大宇陀地域の一部において、交通手段の確保を図ることを目的とする。				区分 No.	区分名	
					款	2	総務費
					項	1	総務管理費
					目	4	企画費
					事業	1	本庁企画費
根拠条例等	「菟田野らくらくバス」運行事業補助金交付要綱						
総合計画	基本計画 2-3-2 ニーズに応じた地域公共交通を推進します						
R5年度事業の概要	宇陀市社会福祉協議会が事業主体となっている公共交通空白地有償運送事業（らくらくバス）に対し補助金を交付する。 運行便数：5便／日 使用料：1回あたり200円（大人・子ども共）				財源の内訳（単位：千円）		
					分担金負担金		
事業の目標・成果 （これまでの成果、今後の見通し）	利用者の大半が高齢者であり、買い物や通院の手段として地域の人々にはなくてはならない交通手段となっている。 また、奈良交通の廃止路線の代替として運行することで、大宇陀地域と菟田野地域の市民の移動手段が確保できる。 令和3年度実績 利用者数 544人 1日平均 2.25人 運行日数 242日（1日5便）				使用料手数料		
					国費		
					県費		
					市債		
					その他		
					一般財源	2,630	
					R5予算額	2,630	
					R4当初予算額	2,548	
					R4現計予算額	2,548	
					増減額	82	
事業のコスト		令和3年度(実績)	令和4年度(見込)		特定財源の状況(単位：千円)		
決算額又は決算見込額（千円）	2,543	2,548					
従事職員数【人工】	0.01	0.01					
人件費（人工×8,000千円）	80	80					
総事業費：人件費含む（千円）	2,623	2,628					
活動指標名	利用者数						
活動指標の算式	—						
活動指標の実績(見込)	544	単位	人	500		単位	人
単位当たりコスト（円）	4,822		5,256				
		備考				<予算案重点事業> 【重点事業】 2.暮らしやすいまち 3.公共インフラの持続的な整備・維持・活用	

事業区分	新規	事業名	菟田野地域交通実証運行事業（お出かけ支援）				
所管課	総合政策課		(市長公室)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	菟田野地域内の公共交通空白地域及び奈良交通路線バスが廃止された大宇陀地域の一部において、交通手段の確保を図ることを目的に運行しているらくらくバスの利用率が年々減少しているため、より良い移動手段を検討する。				区分 No.	区分名	
					款	2	総務費
					項	1	総務管理費
					目	4	企画費
					事業	1	本庁企画費
根拠条例等							
総合計画	基本計画 2-3-2 ニーズに応じた地域公共交通を推進します						
R5年度事業の概要	利便性の向上を図るため、菟田野地域内でのタクシーの利用について、利用者負担額を超える運賃に対して、タクシー事業者に補助を行う実証実験を行う。 利用者負担額：1回あたり400円（大人・子ども共）				財源の内訳（単位：千円）		
					分担金負担金		
事業の目標・成果 (これまでの成果, 今後の見通し)	らくらくバスの利用者が年々減少しているため、実証運行を行うことで、より良い交通手段を検討する。				使用料手数料		
					国費		
					県費		
					市債		
					その他		
					一般財源	1,034	
					R5予算額	1,034	
					R4当初予算額		
					R4現計予算額		
					増減額	1,034	
事業のコスト	令和3年度(実績)	令和4年度(見込)	特定財源の状況(単位：千円)				
決算額又は決算見込額（千円）	/						
従事職員数【人工】							
人件費（人工×8,000千円）							
総事業費：人件費含む（千円）							
活動指標名							
活動指標の算式							
活動指標の実績(見込)		単位		単位	備考	〈予算案重点事業〉 【重点事業】 2.暮らしやすいまち 3.公共インフラの持続的な整備・維持・活用	
単位当たりコスト（円）							

令和 5 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	第2次総合計画検証事業				
所管課	総合政策課		(市長公室)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	第2次宇陀市総合計画の検証を行うことで、宇陀市が抱える少子高齢化・人口減少をはじめとした様々な課題の解決を目指す。				区分 No.	区分名	
					款	2	総務費
					項	1	総務管理費
					目	4	企画費
					事業	2	総合計画費
根拠条例等	宇陀市総合計画条例						
総合計画	基本計画 6-2-2 新たな時代に対応できる行政運営を確立します						
R5年度事業の概要	第2次宇陀市総合計画のPDCA検証を行う。 審議会委員報酬 137千円 会議開催に伴う消耗品、通信運搬費等 49千円 合計 186千円				財源の内訳 (単位：千円)		
	毎年度、人口動向や事業の達成状況を検証し、6つの目指すまちの姿に向けた施策を進めていくことにより、市民の満足度、安心感を向上させることができる。				分担金負担金		
使用料手数料							
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)					国費		
					県費		
					市債		
					その他		
					一般財源	186	
					R5予算額	186	
					R4当初予算額	2,177	
R4現計予算額	2,177						
増減額	▲ 1,991						
事業のコスト			令和3年度(実績)	令和4年度(見込)	特定財源の状況(単位：千円)		
決算額又は決算見込額 (千円)			8,961	1,838			
従事職員数【人工】			1.50	1.50			
人件費 (人工×8,000千円)			12,000	12,000			
総事業費：人件費含む (千円)			20,961	13,838			
活動指標名							
活動指標の算式							
活動指標の実績(見込)			単位	単位	備考	<予算案重点事業> 【重点事業】 6. 地域力を発揮するまち 2. 健全な行政運営の推進	
単位当たりコスト (円)							

事業区分	継続	事業名	榛原大野線運行事業				
所管課	総合政策課		(市長公室)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	公共交通廃止路線の代替手段として有償バスを運行し、市民の移動手段の確保と利便性の向上を図ることを目的とする。				区分 No.	区分名	
					款	2	総務費
					項	1	総務管理費
					目	4	企画費
事業	3	代替バス運行事業費					
根拠条例等	宇陀市代替バス事業に関する条例						
総合計画	基本計画 2-3-2 ニーズに応じた地域公共交通を推進します						
R5年度事業の概要	奈良交通が撤退したバス路線の代替として、宇陀市役所と室生地域事務所間で市営有償バスを運行する。				財源の内訳 (単位：千円)		
	○運行便数：10便/日 ○使用料 ・ 一区间利用の場合 大人180円 小人 90円 ・ 二区间以上の場合 大人360円 小人180円 ・ 定期券（1ヶ月） 大人7,200円 小人3,600円				分担金負担金		
事業の目標・成果 (これまでの成果, 今後の見通し)	公共交通廃止路線の代替手段として代替バスを運行することで、市民の移動手段が確保できる。 【令和3年度実績】 年間利用者数 1,780人				使用料手数料	691	
					国費		
				県費			
				市債			
				その他			
				一般財源	4,494		
				R5予算額	5,185		
				R4当初予算額	4,582		
				R4現計予算額	4,582		
				増減額	603		
事業のコスト		令和3年度(実績)	令和4年度(見込)		特定財源の状況(単位：千円)		
決算額又は決算見込額 (千円)		3,953	4,582		シャトルバス使用料 691		
従事職員数【人工】		0.20	0.20				
人件費 (人工×8,000千円)		1,600	1,600				
総事業費：人件費含む (千円)		5,553	6,182				
活動指標名		利用者数					
活動指標の算式		—					
活動指標の実績(見込)		1,780	単位	人	1,800	単位	人
単位当たりコスト (円)		3,120		3,434		備考	
						〈予算案重点事業〉 【重点事業】 2.暮らしやすいまち 3.公共インフラの持続的な整備・維持・活用	

令和 5 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 一般会計

事業区分	新規	事業名	自動運転技術を活用した移動支援事業（未来新技術モデル都市）				
所管課		総合政策課	（市長公室）		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	全世代が住み続けられる持続可能なまちの実現に向け、榛原天満台団地において自動運転の実証運行を行う。 また、自宅からバス停や目的地までのスムーズな移動の実現を図ることで、通院・買い物等に出かける頻度の増加や既存の路線バスの利用促進を図る。				区分 No.	区分名	
					款	2	総務費
					項	1	総務管理費
					目	4	企画費
事業	6	地域公共交通実証実験運行事業費					
根拠条例等							
総合計画		基本計画 2-3-2 ニーズに応じた地域公共交通を推進します					
R5年度事業の概要	榛原天満台団地における自動運転及びグリーンスローモビリティの実証運行を実施。 実証運行路線：2路線 * 本事業は、内閣府の未来技術社会実装事業及び国土交通省の自動運転サービス導入支援事業に選定。				財源の内訳（単位：千円）		
					分担金負担金		
事業の目標・成果 （これまでの成果、今後の見通し）	■高齢者等の移動手段の確保 自宅から目的地までスムーズな移動を可能にすることで、お出かけの負担の軽減につながる。また、副次効果として、お出かけ回数の増加、健康寿命の向上や住民同士のつながりを深める等の効果も期待できる。				使用料手数料		
					国費	19,035	
					県費	4,000	
					市債		
					その他		
					一般財源	28,423	
					R5予算額	51,458	
					R4当初予算額		
R4現計予算額							
増減額	51,458						
事業のコスト		令和3年度（実績）	令和4年度（見込）		特定財源の状況（単位：千円）		
決算額又は決算見込額（千円）		/		地域公共交通確保維持改善事業費補助金 19,035			
従事職員数【人工】				安心して暮らせる地域公共交通確保事業補助金 4,000			
人件費（人工×8,000千円）							
総事業費：人件費含む（千円）							
活動指標名				備考 〈予算案重点事業〉 【重点事業】 2.暮らしやすいまち 3.公共インフラの持続的な整備・維持・活用			
活動指標の算式							
活動指標の実績（見込）		単位	単位				
単位当たりコスト（円）							

事業区分	継続	事業名	大宇陀南部地域ボランティア有償運送運行事業			
所管課	総合政策課	(市長公室)	宇陀市一般会計予算			
事業の目的	大宇陀南部地域において、地域のボランティアが主体となって運行する市町村有償運送事業を実施し、市民の移動手段の確保と利便性の向上を図ることを目的とする。			区分 No.	区分名	
				款	2 総務費	
				項	1 総務管理費	
				目	4 企画費	
事業	23	大宇陀南部線運行事業費				
根拠条例等	宇陀市代替バス事業に関する条例					
総合計画	基本計画 2-3-2 ニーズに応じた地域公共交通を推進します					
R5年度事業の概要	運行地域：大宇陀南部地域＋スーパーもりかわ、辻村病院等 運行便数：6便／日 使用料：1人1乗車につき、大人300円 小人150円 定期券：1カ月 大人6,000円 小人3,000円 運行業務：大宇陀南部地域における有償ボランティア 予約受付業務：まちづくり協議会			財源の内訳 (単位：千円)		
				分担金負担金		
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	定時定路線型で運行するバスにデマンド方式を組み合わせ、利用者の自宅から目的地までドアtoドアでの移動を可能にすることで、通院・買い物の頻度の向上を目指す。 また副次効果として、お出かけの負担軽減によるお出かけ回数が増えることで、健康寿命の向上や住民同士のつながりが増え、活性化も期待できる。 さらに、交通業界における収益率の悪化、急速なドライバー不足による全国的な路線バスの廃線の増加に対し、今後も安定的に交通網を継続するため、地域住民に運行を委託し、運行経費の削減に取り組む。			使用料手数料	720	
				国費		
				県費		
				市債		
				その他		
				一般財源	3,555	
				R5予算額	4,275	
				R4当初予算額	5,445	
R4現計予算額	5,445					
増減額	▲ 1,170					
事業のコスト		令和3年度(実績)	令和4年度(見込)		特定財源の状況(単位：千円)	
決算額又は決算見込額 (千円)	4,351	5,445	ボランティア有償バス使用料 720			
従事職員数【人工】	0.20	0.20				
人件費 (人工×8,000千円)	1,600	1,600				
総事業費：人件費含む (千円)	5,951	7,045				
活動指標名	利用者数					
活動指標の算式	—					
活動指標の実績(見込)	895	単位	人	900	単位	人
単位当たりコスト (円)	6,649		7,828			
備考	<予算案重点事業> 【重点事業】 2.暮らしやすいまち 3.公共インフラの持続的な整備・維持・活用					

事業区分	継続	事業名	デマンド型乗合タクシー運行事業				
所管課	総合政策課		(市長公室)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	室生地域の公共交通廃止路線の代替手段として、デマンド型乗合タクシーを運行し、市民の移動手段の確保と利便性の向上を図ることを目的とする。				区分 No.	区分名	
					款	2	総務費
					項	1	総務管理費
					目	4	企画費
事業	82	デマンド型乗合タクシー運行事業費					
根拠条例等	宇陀市デマンド型乗合タクシーの運行に関する条例						
総合計画	基本計画 2-3-2 ニーズに応じた地域公共交通を推進します						
R5年度事業の概要	路線バスや診療所バスが廃止された室生地域において、デマンド型乗合タクシーを運行する。 ○運行便数：6便/日 ○使用料 ・同一エリア 310円 ・複数エリア 520円				財源の内訳 (単位：千円)		
					分担金負担金		
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	公共交通廃止路線の代替手段としてデマンド型乗合タクシーを運行することで、市民の移動手段が確保できる。 【令和3年度実績】 運行日数 243日 年間利用者数 2,104人 奈良交通の撤退したバス路線の代替として、デマンド型乗合タクシーを運行することにより、市民の移動手段の確保や利便性の向上のみならず、交流人口の増加、商業や観光振興に寄与する。 また、当日予約を可能とすることで、利用促進を図っている。				使用料手数料	2,344	
					国費		
					県費		
					市債		
					その他		
					一般財源	12,542	
					R5予算額	14,886	
					R4当初予算額	14,917	
					R4現計予算額	14,917	
					増減額	▲ 31	
事業のコスト	令和3年度(実績)	令和4年度(見込)		特定財源の状況(単位：千円)			
決算額又は決算見込額 (千円)	10,305	14,917		デマンド型乗合タクシー使用料 2,344			
従事職員数【人工】	0.20	0.20		備考 〈予算案重点事業〉 【重点事業】 2.暮らしやすいまち 3.公共インフラの持続的な整備・維持・活用			
人件費 (人工×8,000千円)	1,600	1,600					
総事業費：人件費含む (千円)	11,905	16,517					
活動指標名	利用者数						
活動指標の算式	—						
活動指標の実績(見込)	2,104	単位	人	2,200	単位	人	
単位当たりコスト (円)	5,658		7,508				

事業区分	継続	事業名	宇陀市地域公共交通計画推進事業																								
所管課	総合政策課		（市長公室）		宇陀市一般会計予算																						
事業の目的	「宇陀市地域公共交通計画」に基づき、基本理念で掲げた「市民総参加（宇陀力）による健康・観光・交通まちづくり」を実現していくためには、地域公共交通のさらなる利用促進を図ることが重要であることから、今後、「宇陀市地域公共交通計画」に位置づけた事業を着実に実施する。				区分 No.	区分名																					
					款	2	総務費																				
					項	1	総務管理費																				
					目	4	企画費																				
事業	101	本庁企画費（地域公共交通事業）																									
根拠条例等	宇陀市地域公共交通活性化再生協議会規約																										
総合計画	基本計画 2-3-2 ニーズに応じた地域公共交通を推進します																										
R5年度事業の概要	宇陀市公共交通活性化再生協議会に対する市負担金（事業費）290千円＝（市負担金）290千円 【事業内容】 ■宇陀市地域公共交通計画の推進 ①都市拠点や交流拠点におけるアクセス性・拠点性の強化 ②拠点と各集落を結ぶ地域公共交通ネットワークの維持 ③地域特性に対応したサービスの見直し ④地域住民や利用者の意識の醸成 ⑤それぞれが主体性を持った移動サービスの支援体制の構築 ⑥バスの乗り方教室の開催				財源の内訳（単位：千円）																						
	令和2年度に策定した基本方針に基づき、地域住民、交通事業者、行政が一体となった持続可能な地域公共交通を目指す。 【基本方針】 ・「健幸都市 ウェルネスシティ宇陀市」実現を目指すまちづくりを支える移動サービスの構築 ・住む場所や年齢などに関係なく、誰もが安心して移動できる面的な移動サービスの構築 ・地域の特徴に応じた適材適所で多様な移動サービスの構築 ・地域住民・交通事業者・行政が一体となった移動サービスの育成				<table border="1"> <tr><td>分担金負担金</td><td></td></tr> <tr><td>使用料手数料</td><td></td></tr> <tr><td>国費</td><td></td></tr> <tr><td>県費</td><td></td></tr> <tr><td>市債</td><td></td></tr> <tr><td>その他</td><td></td></tr> <tr><td>一般財源</td><td>290</td></tr> <tr><td>R5予算額</td><td>290</td></tr> <tr><td>R4当初予算額</td><td>4,772</td></tr> <tr><td>R4現計予算額</td><td>4,772</td></tr> <tr><td>増減額</td><td>▲ 4,482</td></tr> </table>		分担金負担金		使用料手数料		国費		県費		市債		その他		一般財源	290	R5予算額	290	R4当初予算額	4,772	R4現計予算額	4,772	増減額
分担金負担金																											
使用料手数料																											
国費																											
県費																											
市債																											
その他																											
一般財源	290																										
R5予算額	290																										
R4当初予算額	4,772																										
R4現計予算額	4,772																										
増減額	▲ 4,482																										
事業のコスト		令和3年度（実績）	令和4年度（見込）		特定財源の状況（単位：千円）																						
決算額又は決算見込額（千円）		2,244	4,772																								
従事職員数【人工】		0.50	0.50																								
人件費（人工×8,000千円）		4,000	4,000																								
総事業費：人件費含む（千円）		6,244	8,772																								
活動指標名		利用者数																									
活動指標の算式		—																									
活動指標の実績（見込）		415,517	単位	人	426,400	単位	人																				
単位当たりコスト（円）		15		21		備考 〈予算案重点事業〉 【重点事業】 2.暮らしやすいまち 3.公共インフラの持続的な整備・維持・活用																					

令和 5 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	アントレプレナー育成循環事業【大和高原しごとづくり事業】				
所管課	総合政策課		（市長公室）		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	第2次宇陀市総合計画で掲げている「地域の産業の発展を担う次世代の人材の確保や育成」を推進するため、国の地域おこし協力隊制度を活用するとともに官民連携による起業家を育成し、経済循環を図る。				区分 No.	区分名	
					款	2	総務費
					項	1	総務管理費
					目	4	企画費
事業	102	本庁企画費（アントレプレナー育成循環事業）					
根拠条例等	大和高原の魅力ある仕事づくり連携協定、宇陀市仕事づくり推進隊設置要綱						
総合計画	基本計画 3-2-1 起業家など多様な人材を育成します						
R5年度事業の概要	<p>「食と農」をテーマにした本市の地域資源を最大限に活用した起業家の育成を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●負担金 <ul style="list-style-type: none"> 大和高原しごとづくり協議会負担金 7,000千円 起業支援金 4,000千円（4名分） ●旅費 50千円 ●一般事務経費 100千円 ●人件費 8,153千円 合計 19,303千円 				財源の内訳（単位：千円）		
					分担金負担金		国費
事業の目標・成果 （これまでの成果、今後の見通し）	<p>人口減少社会を迎える中で、移住定住の促進に向けては、雇用創出が必須の課題である。平成28年12月に奈良県・宇陀市・ルート製薬㈱による「大和高原の魅力ある仕事づくりに関する連携協定」を締結し、官民連携による仕事づくりに向けた取り組みを進めている。</p> <p>本市は大和高原地帯に位置し、古くから薬草の栽培、有機農業等が盛んな地域である。こうした地域性を活かした起業家の育成に向けて、起業支援メニューの充実、空き家、空き店舗等とも連携し、市内での創業件数の増加や起業家が市内で活躍するまちづくりを目指す。</p>				使用料手数料		
					県費		
					市債		
					その他		
					一般財源	19,303	
					R5予算額	19,303	
					R4当初予算額	25,305	
R4現計予算額	25,305						
増減額	▲ 6,002						
事業のコスト		令和3年度（実績）	令和4年度（見込）		特定財源の状況（単位：千円）		
決算額又は決算見込額（千円）		37,484	23,305				
従事職員数【人工】		0.50	0.50				
人件費（人工×8,000千円）		4,000	4,000				
総事業費：人件費含む（千円）		41,484	27,305				
活動指標名		起業家育成人数					
活動指標の算式		—					
活動指標の実績（見込）		7	単位	人	備考		
単位当たりコスト（円）		5,926,286	7	単位		人	
					<予算案重点事業> 【重点事業】 3. 活力あるまち 2. 地域の産業の発展を担う次世代の人材の確保や育成		

事業区分	新規	事業名	DX推進事業																								
所管課	秘書広報情報課		(市長公室)		宇陀市一般会計予算																						
事業の目的	市民や事業者にとって便利を実感できるまち、職員が効率的かつ自分らしく働ける市役所を実現するために、下記概要に挙げた7つの事業に取り組む。 具体的には、全庁体制で検討した5つの効果的なデジタル技術の導入と2つの将来を見据えたシステム改修である。 前者は主に庁内業務の効率化と住民サービスの向上を目的としており、後者は全国的な命題であり令和7年度末まで工程が予定されている基幹系システム標準化・共通化事業の初年度改修にあたる。				区分 No.	区分名																					
					款	2	総務費																				
					項	1	総務管理費																				
					目	5	電子計算費																				
					事業	4	DX推進事業費																				
根拠条例等																											
総合計画	基本計画 6-2-2 新たな時代に対応できる行政運営を確立します																										
R5年度事業の概要	①金融機関等へ行う預貯金等照会の電子申請の導入 ②紙の契約書の業務課題を解決するクラウド型電子契約の導入 ③自治体システム標準化に伴う住民記録・印鑑登録システムの改修 ④自治体システム標準化に伴う文字情報基盤文字との同定支援及びシステム改修 ⑤LGWAN及びIT系で利用できる電子住宅地図サービスの導入 ⑥行政手続き等デジタル化ツールの導入 ⑦ビジネスチャットツールの導入				財源の内訳 (単位：千円)																						
	③、④について標準的な工程どおり期首にリリースされる2業務について改修を行い、共通事項であるIPAmj明朝フォント対応をR5年度中に行い、中期～期末の第1・第2Gr.の18業務の標準化と全業務の共通化を遅滞なく令和7年度末までに完了させる。 その他の導入事業については、初年度はスモールスタートで始め既存の運用を転換できるツールであるか費用便益比を都度検証した上で、本格導入を目指す。				<table border="1"> <tr><td>分担金負担金</td><td></td></tr> <tr><td>使用料手数料</td><td></td></tr> <tr><td>国費</td><td>19,753</td></tr> <tr><td>県費</td><td></td></tr> <tr><td>市債</td><td></td></tr> <tr><td>その他</td><td></td></tr> <tr><td>一般財源</td><td>3,178</td></tr> <tr><td>R5予算額</td><td>22,931</td></tr> <tr><td>R4当初予算額</td><td></td></tr> <tr><td>R4現計予算額</td><td></td></tr> <tr><td>増減額</td><td>22,931</td></tr> </table>		分担金負担金		使用料手数料		国費	19,753	県費		市債		その他		一般財源	3,178	R5予算額	22,931	R4当初予算額		R4現計予算額		増減額
分担金負担金																											
使用料手数料																											
国費	19,753																										
県費																											
市債																											
その他																											
一般財源	3,178																										
R5予算額	22,931																										
R4当初予算額																											
R4現計予算額																											
増減額	22,931																										
事業の目標・成果 (これまでの成果, 今後の見通し)	(単位：千円) <table border="1"> <tr><th>科目</th><th>金額</th></tr> <tr><td>委託料</td><td>19,792</td></tr> <tr><td>使用料及び賃借料</td><td>3,139</td></tr> <tr><td>合計</td><td>22,931</td></tr> </table>				科目	金額	委託料	19,792	使用料及び賃借料	3,139	合計	22,931															
	科目	金額																									
委託料	19,792																										
使用料及び賃借料	3,139																										
合計	22,931																										
事業のコスト			令和3年度(実績)	令和4年度(見込)	特定財源の状況(単位：千円) デジタル基盤改革推進支援補助金 (システム標準化・共通化事業) 19,118 デジタル田園都市国家構想交付金 635 備考 <予算案重点事業> 【重点事業】 6. 地域力を発揮するまち 2. 健全な行政運営の推進																						
決算額又は決算見込額 (千円)																											
従事職員数【人工】																											
人件費 (人工×8,000千円)																											
総事業費：人件費含む (千円)																											
活動指標名																											
活動指標の算式																											
活動指標の実績(見込)			単位	単位																							
単位当たりコスト (円)																											

令和 5 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	自治会掲示板設置事業補助金							
所管課		総務課	(総務部)			宇陀市一般会計予算				
事業の目的	自治会のコミュニティ活動の円滑な推進を図るため、自治会が行う掲示板設置事業に対して、予算の範囲内において補助金を交付する。						区分 No.	区分名		
							款	2	総務費	
							項	1	総務管理費	
							目	7	自治振興費	
							事業			
根拠条例等	宇陀市自治会掲示板設置事業補助金交付要綱									
総合計画	基本計画 6-4-1 市民のまちづくり活動を支援します									
R5年度事業の概要	自治会が設置管理する掲示板について事業費の一部を補助する。 新設・建替：7基 修繕：8基						財源の内訳 (単位：千円)			
	1基あたり ●新設・建替の場合 事業費の 1/2 上限50千円 ●既設掲示板の修繕 事業費の 1/2 上限20千円						分担金負担金			
事業の目標・成果 (これまでの成果, 今後の見通し)	自治会活動において、行政等から回覧文書などの広報活動については自治会長を通じて自治会員に回覧していただいている。 しかし全員に回覧される場合は時間的な制限もあるので、多数の方がご覧になれる掲示板は有効な広報手段であるため補助金を交付する。						使用料手数料			
							国費			
							県費			
							市債			
							その他	510		
							一般財源			
							R5予算額	510		
							R4当初予算額	390		
R4現計予算額	390									
増減額	120									
事業のコスト		令和3年度(実績)		令和4年度(見込)		特定財源の状況(単位：千円)				
決算額又は決算見込額 (千円)		168		280		ふるさと応援基金繰入金 510				
従事職員数【人工】		0.08		0.08		備考 <予算案重点事業> 【重点事業】 6. 地域力を発揮するまち 4. 地域力の再生・強化				
人件費 (人工×8,000千円)		640		640						
総事業費：人件費含む (千円)		808		920						
活動指標名		実施数								
活動指標の算式		—								
活動指標の実績(見込)		2	単位 基	8	単位 基					
単位当たりコスト (円)		404,000		115,000						

事業区分	継続	事業名	集会所等コミュニティ施設整備事業																																						
所管課		総務課	(総務部)			宇陀市一般会計予算																																			
事業の目的	住民相互の助け合いのコミュニティづくりの拠点となる公民館や集会施設等の適正な管理等に対する支援などを行う。						区分 No.	区分名																																	
	款	2	総務費																																						
	項	1	総務管理費																																						
	目	7	自治振興費																																						
	事業																																								
根拠条例等	指定管理者による宇陀市集会所コミュニティ施設整備事業に係る委託料交付要綱 他																																								
総合計画	基本計画 6-4-1 市民のまちづくり活動を支援します																																								
R5年度事業の概要	自治会等のコミュニティ活動の拠点となる施設の新築、改修に対し事業費の一部を補助する。補助額は新築・改築は、1/2以内の額（単一自治会の場合、上限10,000千円）、増築・改修は事業費300千円以上で事業費の1/2以内の額（上限2,000千円）						財源の内訳（単位：千円）																																		
	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">内容</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2">集会所等整備委託料</td> <td>2,454</td> </tr> <tr> <td colspan="2">集会所等コミュニティ施設整備事業補助金</td> <td>2,920</td> </tr> <tr> <td colspan="2">合計</td> <td>5,374</td> </tr> </tbody> </table>						内容		金額	集会所等整備委託料		2,454	集会所等コミュニティ施設整備事業補助金		2,920	合計		5,374	<table border="1"> <tbody> <tr><td>分担金負担金</td><td></td></tr> <tr><td>使用料手数料</td><td></td></tr> <tr><td>国費</td><td></td></tr> <tr><td>県費</td><td></td></tr> <tr><td>市債</td><td></td></tr> <tr><td>その他</td><td>5,374</td></tr> <tr><td>一般財源</td><td></td></tr> <tr><td>R5予算額</td><td>5,374</td></tr> <tr><td>R4当初予算額</td><td>27,658</td></tr> <tr><td>R4現計予算額</td><td>27,658</td></tr> <tr><td>増減額</td><td>▲ 22,284</td></tr> </tbody> </table>		分担金負担金		使用料手数料		国費		県費		市債		その他	5,374	一般財源		R5予算額	5,374	R4当初予算額	27,658	R4現計予算額	27,658	増減額
内容		金額																																							
集会所等整備委託料		2,454																																							
集会所等コミュニティ施設整備事業補助金		2,920																																							
合計		5,374																																							
分担金負担金																																									
使用料手数料																																									
国費																																									
県費																																									
市債																																									
その他	5,374																																								
一般財源																																									
R5予算額	5,374																																								
R4当初予算額	27,658																																								
R4現計予算額	27,658																																								
増減額	▲ 22,284																																								
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	地域における住民の自主的な活動の拠点としての集会所等の改修等に対して支援を行うことで、市民の福祉の増進とふれあい豊かな地域社会の育成を図る。																																								
事業のコスト		令和3年度(実績)		令和4年度(見込)		特定財源の状況(単位：千円)																																			
決算額又は決算見込額(千円)		4,411		27,658		ふるさと応援基金繰入金 5,374																																			
従事職員数【人工】		0.25		0.25																																					
人件費(人工×8,000千円)		2,000		2,000																																					
総事業費：人件費含む(千円)		6,411		29,658																																					
活動指標名		交付件数																																							
活動指標の算式		—																																							
活動指標の実績(見込)		8	単位	件	6	単位	件																																		
単位当たりコスト(円)		801,375		4,943,000		備考																																			
		<予算案重点事業> 【重点事業】 6. 地域力を発揮するまち 4. 地域力の再生・強化																																							

事業区分	継続	事業名	宇陀市連合自治会支援事業																																														
所管課	総務課		(総務部)			宇陀市一般会計予算																																											
事業の目的	宇陀市連合自治会の健全な育成と円滑な運営を支援し、地域に基づく自主的な住民意識の確立及び自治意識の向上を図ることを目的とする。						区分 No.	区分名																																									
							款	2	総務費																																								
							項	1	総務管理費																																								
							目	7	自治振興費																																								
							事業	1	本庁自治振興費																																								
根拠条例等	宇陀市連合自治会補助金交付要綱																																																
総合計画	基本計画 6-4-1 市民のまちづくり活動を支援します																																																
R5年度事業の概要	(単位:千円)						財源の内訳 (単位:千円)																																										
	<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>内容</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>自治会補助金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>大宇陀連合自治会</td> <td>3,828</td> </tr> <tr> <td>菟田野連合自治会</td> <td>1,404</td> </tr> <tr> <td>榛原連合自治会</td> <td>4,623</td> </tr> <tr> <td>室生連合自治会</td> <td>2,334</td> </tr> <tr> <td>市連合自治会</td> <td>170</td> </tr> <tr> <td>県自治連合会負担金</td> <td>130</td> </tr> <tr> <td>支援経費(需用費・役務費・委託料)</td> <td>3,540</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>16,029</td> </tr> </tbody> </table>						内容	金額	自治会補助金		大宇陀連合自治会	3,828	菟田野連合自治会	1,404	榛原連合自治会	4,623	室生連合自治会	2,334	市連合自治会	170	県自治連合会負担金	130	支援経費(需用費・役務費・委託料)	3,540	合計	16,029	<table border="1" style="width: 100%;"> <tbody> <tr> <td>分担金負担金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>使用料手数料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>国費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>県費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>市債</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>1,563</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>14,466</td> </tr> <tr> <td>R5予算額</td> <td>16,029</td> </tr> <tr> <td>R4当初予算額</td> <td>14,501</td> </tr> <tr> <td>R4現計予算額</td> <td>14,501</td> </tr> <tr> <td>増減額</td> <td>1,528</td> </tr> </tbody> </table>		分担金負担金		使用料手数料		国費		県費		市債		その他	1,563	一般財源	14,466	R5予算額	16,029	R4当初予算額	14,501	R4現計予算額	14,501	増減額
内容	金額																																																
自治会補助金																																																	
大宇陀連合自治会	3,828																																																
菟田野連合自治会	1,404																																																
榛原連合自治会	4,623																																																
室生連合自治会	2,334																																																
市連合自治会	170																																																
県自治連合会負担金	130																																																
支援経費(需用費・役務費・委託料)	3,540																																																
合計	16,029																																																
分担金負担金																																																	
使用料手数料																																																	
国費																																																	
県費																																																	
市債																																																	
その他	1,563																																																
一般財源	14,466																																																
R5予算額	16,029																																																
R4当初予算額	14,501																																																
R4現計予算額	14,501																																																
増減額	1,528																																																
事業の目標・成果 (これまでの成果, 今後の見通し)	自治会の円滑な運営を支援し、地域コミュニティ活動の活性化を図る。																																																
事業のコスト	令和3年度(実績)		令和4年度(見込)		特定財源の状況(単位:千円)																																												
決算額又は決算見込額 (千円)	16,138		14,501		ふるさと応援基金繰入金 1,563																																												
従事職員数【人工】	2.00		2.00		備考 <予算案重点事業> 【重点事業】 6. 地域力を発揮するまち 4. 地域力の再生・強化																																												
人件費 (人工×8,000千円)	16,000		16,000																																														
総事業費: 人件費含む (千円)	32,138		30,501																																														
活動指標名	自治会数																																																
活動指標の算式	—																																																
活動指標の実績(見込)	208	単位	団体	208	単位	団体																																											
単位当たりコスト (円)	154,510		146,639																																														

事業区分	継続	事業名	交通安全対策事業			
所管課	総務課	(総務部)	宇陀市一般会計予算			
事業の目的	公共の場所における自転車等の駐車秩序を確立することにより、良好な生活環境と交通の円滑化を図るとともに交通安全活動組織、行政、警察と連携を図り、交通事故・違反のない安全なまちづくりを推進する			区分 No.	区分名	
				款	2	総務費
				項	1	総務管理費
				目	8	交通安全対策費
				事業	1	交通安全対策費
根拠条例等	宇陀市自転車等の放置防止に関する条例、宇陀市交通安全対策費補助金交付要綱					
総合計画	基本計画 2-1-2 交通安全対策や防犯、消費者保護を推進します					
R5年度事業の概要	(単位:千円)			財源の内訳 (単位:千円)		
	内容	金額		分担金負担金		
	需用費	70		使用料手数料	6	
	役務費	4		国費		
	委託料(マイクロバス運転委託)	67		県費		
	負担金、補助及び交付金			市債		
	宇陀市交通安全協会分会補助金	391		その他		
	宇陀市交通対策協議会補助金	180		一般財源	1,355	
	宇陀市交通安全母の会補助金	65		R5予算額	1,361	
	桜井宇陀東吉野交通対策協議会	584		R4当初予算額	1,515	
	合計	1,361		R4現計予算額	1,515	
事業の目標・成果 (これまでの成果,今後の見通し)	交通安全活動組織、行政、警察と連携を図り、交通事故・違反のない安全なまちづくりを推進する。			増減額	▲ 154	
				特定財源の状況(単位:千円)		
事業のコスト	令和3年度(実績)	令和4年度(見込)				
決算額又は決算見込額(千円)	1,300	1,515		放置自転車等保管手数料	2	
従事職員数【人工】	0.25	0.25		放置自転車等移動手数料	4	
人件費(人工×8,000千円)	2,000	2,000		備考 〈予算案重点事業〉 【重点事業】 2.暮らしやすいまち 1.みんなが住み良いまちづくりの実現		
総事業費:人件費含む(千円)	3,300	3,515				
活動指標名	活動日数					
活動指標の算式	—					
活動指標の実績(見込)	70	単位	日		70	単位
単位当たりコスト(円)	47,143		50,214			

事業区分	新規	事業名	高齢者運転免許自主返納促進事業				
所管課	総務課	(総務部)	宇陀市一般会計予算				
事業の目的	車両等の運転に不安のある高齢者に対して運転免許証の自主返納を促進し、高齢者の運転による交通事故の防止を図ることを目的とする。		区分	No.	区分名		
			款	2	総務費		
			項	1	総務管理費		
			目	8	交通安全対策費		
			事業	1	交通安全対策費		
根拠条例等	宇陀市自転車等の放置防止に関する条例・交通安全対策費補助金交付要綱						
総合計画	基本計画 2-1-2 交通安全対策や防犯、消費者保護を推進します						
R5年度事業の概要	免許証自主返納者に対する支援として申請者に1万円分のウッピー券により支援を行う。 ※ウッピー券は公共交通に使用可能。(取扱店に限る。)		財源の内訳 (単位:千円)				
			分担金負担金				
			使用料手数料				
			国費				
			県費				
			市債				
			その他				
			一般財源		1,500		
			R5予算額		1,500		
			R4当初予算額				
			R4現計予算額				
			増減額		1,500		
事業のコスト		令和3年度(実績)	令和4年度(見込)		特定財源の状況(単位:千円)		
決算額又は決算見込額 (千円)							
従事職員数【人工】							
人件費 (人工×8,000千円)							
総事業費:人件費含む (千円)							
活動指標名							
活動指標の算式					備考 <予算案重点事業> 【重点事業】 2.暮らしやすいまち 1.みんなが住み良いまちづくりの実現		
活動指標の実績(見込)			単位				単位
単位当たりコスト (円)							

令和 5 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	生活安全対策事業																																											
所管課	総務課	(総務部)	宇陀市一般会計予算																																											
事業の目的	防犯活動組織、行政、警察が連携を図り、犯罪のない安全で安心して暮らせる地域社会を目指す。また、自治会等が行う防犯カメラ設置事業に対して、予算の範囲内に補助金を交付する。			区分 No.	区分名																																									
				款	2 総務費																																									
				項	1 総務管理費																																									
				目	10 生活安全対策費																																									
				事業																																										
根拠条例等	宇陀市安全で住みよいまちづくりに関する条例、宇陀市防犯カメラ設置事業補助金交付要綱等																																													
総合計画	基本計画 2-1-2 交通安全対策や防犯、消費者保護を推進します																																													
R5年度事業の概要	(単位:千円)			財源の内訳 (単位:千円)																																										
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>内容</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>需用費</td><td>645</td></tr> <tr><td>役務費</td><td>5</td></tr> <tr><td>委託料(マイクロバス運転委託)</td><td>23</td></tr> <tr><td>負担金、補助及び交付金</td><td></td></tr> <tr><td>桜井署管内少年補導委員会補助金</td><td>87</td></tr> <tr><td>桜井・宇陀・東吉野地区防犯協議会負担金</td><td>584</td></tr> <tr><td>桜井宇陀東吉野地区暴力団排除推進協議会負担金</td><td>181</td></tr> <tr><td>防犯カメラ設置事業補助金</td><td>1,000</td></tr> <tr><td>合計</td><td>2,525</td></tr> </tbody> </table>			内容	金額	需用費	645	役務費	5	委託料(マイクロバス運転委託)	23	負担金、補助及び交付金		桜井署管内少年補導委員会補助金	87	桜井・宇陀・東吉野地区防犯協議会負担金	584	桜井宇陀東吉野地区暴力団排除推進協議会負担金	181	防犯カメラ設置事業補助金	1,000	合計	2,525	<table border="1"> <tbody> <tr><td>分担金負担金</td><td></td></tr> <tr><td>使用料手数料</td><td></td></tr> <tr><td>国費</td><td></td></tr> <tr><td>県費</td><td></td></tr> <tr><td>市債</td><td></td></tr> <tr><td>その他</td><td>1,000</td></tr> <tr><td>一般財源</td><td>1,525</td></tr> <tr><td>R5予算額</td><td>2,525</td></tr> <tr><td>R4当初予算額</td><td>2,289</td></tr> <tr><td>R4現計予算額</td><td>2,289</td></tr> <tr><td>増減額</td><td>236</td></tr> </tbody> </table>		分担金負担金		使用料手数料		国費		県費		市債		その他	1,000	一般財源	1,525	R5予算額	2,525	R4当初予算額	2,289	R4現計予算額	2,289	増減額
内容	金額																																													
需用費	645																																													
役務費	5																																													
委託料(マイクロバス運転委託)	23																																													
負担金、補助及び交付金																																														
桜井署管内少年補導委員会補助金	87																																													
桜井・宇陀・東吉野地区防犯協議会負担金	584																																													
桜井宇陀東吉野地区暴力団排除推進協議会負担金	181																																													
防犯カメラ設置事業補助金	1,000																																													
合計	2,525																																													
分担金負担金																																														
使用料手数料																																														
国費																																														
県費																																														
市債																																														
その他	1,000																																													
一般財源	1,525																																													
R5予算額	2,525																																													
R4当初予算額	2,289																																													
R4現計予算額	2,289																																													
増減額	236																																													
事業の目標・成果 (これまでの成果, 今後の見通し)	市民の防犯意識を高め、安全で安心して暮らせる地域社会を目指す。 防犯カメラ設置事業補助件数 <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>件数</th> <th rowspan="7">見込み</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>H29</td><td>1</td></tr> <tr><td>H30</td><td>1</td></tr> <tr><td>R1</td><td>4</td></tr> <tr><td>R2</td><td>4</td></tr> <tr><td>R3</td><td>7</td></tr> <tr><td>R4</td><td>4</td></tr> <tr><td>計</td><td>21</td></tr> </tbody> </table>					年度	件数	見込み	H29	1	H30	1	R1	4	R2	4	R3	7	R4	4	計	21																								
年度	件数	見込み																																												
H29	1																																													
H30	1																																													
R1	4																																													
R2	4																																													
R3	7																																													
R4	4																																													
計	21																																													
事業のコスト	令和3年度(実績)	令和4年度(見込)		特定財源の状況(単位:千円)																																										
決算額又は決算見込額(千円)	2,321	2,289		ふるさと応援基金繰入金 1,000																																										
従事職員数【人工】	0.01	0.01																																												
人件費(人工×8,000千円)	80	80																																												
総事業費:人件費含む(千円)	2,401	2,369																																												
活動指標名	活動日数																																													
活動指標の算式	—																																													
活動指標の実績(見込)	60	単位	日	70	単位																																									
単位当たりコスト(円)	40,017		33,843																																											
	備考																																													
	<予算案重点事業> 【重点事業】 2.暮らしやすいまち 1.みんなが住み良いまちづくりの実現																																													

事業区分	継続	事業名	防犯灯整備事業																																						
所管課	総務課	(総務部)	宇陀市一般会計予算																																						
事業の目的	自治会のコミュニティ活動の円滑な推進を図るため、自治会等が行う防犯灯設置事業に対して、予算の範囲内において補助金を交付する。				区分 No.	区分名																																			
					款	2	総務費																																		
					項	1	総務管理費																																		
					目	10	生活安全対策費																																		
事業																																									
根拠条例等	宇陀市防犯灯設置事業補助金交付要綱																																								
総合計画	基本計画 2-1-2 交通安全対策や防犯、消費者保護を推進します																																								
R5年度事業の概要	●補助内容 防犯灯新設 LED 14千円 蛍光灯 10千円 既設柱照明器具更新 LED 10千円 蛍光灯 6千円 照明器具取替え LED 7千円 蛍光灯 3千円 (単位:千円)				財源の内訳 (単位:千円)																																				
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>内容</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>新設(LED)</td> <td>14千円×10基</td> <td>140</td> </tr> <tr> <td>既設柱新設(LED)</td> <td>10千円×13基</td> <td>130</td> </tr> <tr> <td>器具取替え(LED)</td> <td>7千円×64基</td> <td>448</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td></td> <td>718</td> </tr> </tbody> </table>				内容	金額	新設(LED)	14千円×10基	140	既設柱新設(LED)	10千円×13基	130	器具取替え(LED)	7千円×64基	448	合計		718	<table border="1"> <tbody> <tr> <td>分担金負担金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>使用料手数料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>国費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>県費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>市債</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>718</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R5予算額</td> <td>718</td> </tr> <tr> <td>R4当初予算額</td> <td>839</td> </tr> <tr> <td>R4現計予算額</td> <td>839</td> </tr> <tr> <td>増減額</td> <td>▲ 121</td> </tr> </tbody> </table>		分担金負担金		使用料手数料		国費		県費		市債		その他	718	一般財源		R5予算額	718	R4当初予算額	839	R4現計予算額	839	増減額
内容	金額																																								
新設(LED)	14千円×10基	140																																							
既設柱新設(LED)	10千円×13基	130																																							
器具取替え(LED)	7千円×64基	448																																							
合計		718																																							
分担金負担金																																									
使用料手数料																																									
国費																																									
県費																																									
市債																																									
その他	718																																								
一般財源																																									
R5予算額	718																																								
R4当初予算額	839																																								
R4現計予算額	839																																								
増減額	▲ 121																																								
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	(単位:基)																																								
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>内容</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>R元</th> <th>R2</th> <th>R3</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>防犯灯新設</td> <td>11</td> <td>16</td> <td>11</td> <td>29</td> <td>11</td> <td>7</td> </tr> <tr> <td>既設柱照明器具更</td> <td>40</td> <td>62</td> <td>58</td> <td>50</td> <td>28</td> <td>29</td> </tr> <tr> <td>照明器具取替</td> <td>953</td> <td>889</td> <td>809</td> <td>502</td> <td>138</td> <td>76</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>1,004</td> <td>967</td> <td>878</td> <td>581</td> <td>177</td> <td>112</td> </tr> </tbody> </table>						内容	H28	H29	H30	R元	R2	R3	防犯灯新設	11	16	11	29	11	7	既設柱照明器具更	40	62	58	50	28	29	照明器具取替	953	889	809	502	138	76	合計	1,004	967	878	581	177	112
内容	H28	H29	H30	R元	R2	R3																																			
防犯灯新設	11	16	11	29	11	7																																			
既設柱照明器具更	40	62	58	50	28	29																																			
照明器具取替	953	889	809	502	138	76																																			
合計	1,004	967	878	581	177	112																																			
事業のコスト	令和3年度(実績)	令和4年度(見込)				特定財源の状況(単位:千円)																																			
決算額又は決算見込額 (千円)	920	839				ふるさと応援基金繰入金 718																																			
従事職員数【人工】	0.01	0.01																																							
人件費 (人工×8,000千円)	80	80																																							
総事業費:人件費含む (千円)	1,000	919																																							
活動指標名	実施数																																								
活動指標の算式	—																																								
活動指標の実績(見込)	112	単位	基	25	単位	基																																			
単位当たりコスト (円)	8,929		36,760																																						
備考	<予算案重点事業> 【重点事業】 2.暮らしやすいまち 1.みんなが住み良いまちづくりの実現																																								

事業区分	継続	事業名	特殊詐欺等防止対策機器購入補助事業																				
所管課		総務課	(総務部)			宇陀市一般会計予算																	
事業の目的	安全で住みよいまちづくりに向けて、市民の防犯意識を高め、安全で安心して暮らせる地域社会を目指す。						区分 No.	区分名															
	款	2	総務費																				
	項	1	総務管理費																				
	目	10	生活安全対策費																				
	事業	1	本庁生活安全対策費																				
根拠条例等	宇陀市特殊詐欺等防止対策機器購入費補助金交付要綱																						
総合計画	基本計画 2-1-2 交通安全対策や防犯、消費者保護を推進します																						
R5年度事業の概要	[補助金] 特殊詐欺等防止対策機器購入補助金 10千円×70件=700千円 補助対象経費の1/2補助 (上限10千円)						財源の内訳 (単位：千円)																
	振り込め詐欺等の防止を図る。 特殊詐欺等防止対策機器補助件数						分担金負担金																
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>件数</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>R2</td> <td>73</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R3</td> <td>67</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R4</td> <td>60</td> <td>見込み</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>200</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>						年度	件数	備考	R2	73		R3	67		R4	60	見込み	計	200		使用料手数料	
	年度	件数	備考																				
	R2	73																					
	R3	67																					
	R4	60	見込み																				
	計	200																					
							国費																
							県費																
							市債																
							その他	700															
						一般財源																	
						R5予算額	700																
						R4当初予算額	600																
						R4現計予算額	600																
						増減額	100																
事業のコスト		令和3年度(実績)		令和4年度(見込)		特定財源の状況(単位：千円)																	
決算額又は決算見込額 (千円)		615		600		ふるさと応援基金繰入金 700																	
従事職員数【人工】		0.01		0.01																			
人件費 (人工×8,000千円)		80		80																			
総事業費：人件費含む (千円)		695		680																			
活動指標名		実施数																					
活動指標の算式		—																					
活動指標の実績(見込)		67	単位	件	60	単位	件																
単位当たりコスト (円)		10,373		11,333		備考																	
		<予算案重点事業> 【重点事業】 2.暮らしやすいまち 1.みんなが住み良いまちづくりの実現																					

令和 5 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	自主放送事業（うだちゃん）				
所管課	秘書広報情報課		(市長公室)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	市の広報紙やホームページ以外に宇陀市からの情報伝達の媒体手段の一つとして、市民の皆さんにテレビにより市からのお知らせや市内の地域情報を提供する。また、市民が情報発信のできるまちづくりに取り組み、まちの活性化と市民の連帯感を醸成する。				区分 No.	区分名	
					款	2	総務費
					項	1	総務管理費
					目	14	自主放送費
事業	1	自主放送費					
根拠条例等							
総合計画	基本計画 6-1-1 情報発信の充実を図ります						
R5年度事業の概要	(単位：千円)				財源の内訳 (単位：千円)		
	科目	内容	金額		分担金負担金		
	人件費	会計年度任用職員	2,336		使用料手数料	9,470	
	報酬	委員報酬	38		国費		
	需用費	消耗品等、地域イントラ回線移設修繕費	433		県費		
	役務費	広告取扱手数料等	449		市債		
	委託料	自主放送番組制作委託料、携帯電話伝送路保守点検委託料等	16,547		その他	772	
	使用料及び賃借料	自主放送用送出サーバ使用料、電柱使用料等	14,360		一般財源	23,928	
公課費	自動車重量税	7		R5予算額	34,170		
	合計	34,170		R4当初予算額	24,627		
				R4現計予算額	24,627		
				増減額	9,543		
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	宇陀市ホットニュース、宇陀市政なう、まちの話題、特別番組、緊急放送、L字緊急放送、議会中継、静止画等にジャンルを分け放送を行う。						
	宇陀市ホットニュース、宇陀市政なう、まちの話題、特別番組については、月3回更新で放送し、少しでも新しい情報を提供していく。議会中継及び録画再放送により、市政への関心を高め参加意識の醸成につなげると共に、緊急放送システムの整備により、市民の安全安心生活の一翼を担う。基本的にはあらゆる人の生活リズムに合うように、どの曜日でも、どの時間帯でも見ることが出来るようにし、一人でも多くの市民が見られるように考慮する。						
事業のコスト	令和3年度(実績)	令和4年度(見込)		特定財源の状況(単位：千円)			
決算額又は決算見込額 (千円)	25,584	24,627		電柱使用料	8,531		
従事職員数【人工】	3.00	3.00		光ファイバー貸付料	939		
人件費 (人工×8,000千円)	24,000	24,000		総務管理費雑入	772		
総事業費：人件費含む (千円)	49,584	48,627					
活動指標名	市民一人当たり費用						
活動指標の算式	歳出額／市民数						
活動指標の実績(見込)	28,576	単位	人	27,937	単位	人	
単位当たりコスト (円)	1,735		1,741		備考		
				<予算案重点事業> 【重点事業】 6. 地域力を発揮するまち 1. 市民と行政の協働のまちづくり			

事業区分	新規	事業名	榛原総合センター利用促進事業																																				
所管課	地域振興課		(市長公室)		宇陀市一般会計予算																																		
事業の目的	榛原総合センター3階に学生等が自主学習できるスペースを確保し環境整備を行うとともに、現在の大ホールを利用実態に応じた適正な規模に改修し、小規模の演芸会、音楽演奏会、展示会などの文化ホールの機能を整えた整備を行い施設の利用促進を図る。				区分 No.	区分名																																	
					款	2	総務費																																
					項	1	総務管理費																																
					目	16	総合センター管理運営費																																
					事業	1	総合センター管理運営費																																
根拠条例等	建築基準法、宇陀市榛原総合センター条例																																						
総合計画	基本計画 4-3-1 生涯学習環境の充実を図ります																																						
R5年度事業の概要	・学生等の自主学習スペースとして移動可能な机と椅子を設置し、落ち着いて学習できる場所を整備する。 ・音響システムの老朽化や、防音設備が不十分で演芸会や音楽演奏会など利用しにくい状況にあるため、利用向上のため小ホールとしての機能を備えた施設整備を行う。				財源の内訳 (単位：千円)																																		
	(単位：千円) <table border="1"> <thead> <tr> <th>科目</th> <th>内容</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>委託料</td> <td>設計及び工事監理業務委託料</td> <td>29,250</td> </tr> <tr> <td>工事請負費</td> <td>榛原総合センター改修工事</td> <td>231,600</td> </tr> <tr> <td colspan="2">合計</td> <td>260,850</td> </tr> </tbody> </table>				科目	内容	金額	委託料	設計及び工事監理業務委託料	29,250	工事請負費	榛原総合センター改修工事	231,600	合計		260,850	<table border="1"> <tbody> <tr><td>分担金負担金</td><td></td></tr> <tr><td>使用料手数料</td><td></td></tr> <tr><td>国費</td><td></td></tr> <tr><td>県費</td><td></td></tr> <tr><td>市債</td><td>254,600</td></tr> <tr><td>その他</td><td></td></tr> <tr><td>一般財源</td><td>6,250</td></tr> <tr><td>R5予算額</td><td>260,850</td></tr> <tr><td>R4当初予算額</td><td></td></tr> <tr><td>R4現計予算額</td><td></td></tr> <tr><td>増減額</td><td>260,850</td></tr> </tbody> </table>		分担金負担金		使用料手数料		国費		県費		市債	254,600	その他		一般財源	6,250	R5予算額	260,850	R4当初予算額		R4現計予算額		増減額
科目	内容	金額																																					
委託料	設計及び工事監理業務委託料	29,250																																					
工事請負費	榛原総合センター改修工事	231,600																																					
合計		260,850																																					
分担金負担金																																							
使用料手数料																																							
国費																																							
県費																																							
市債	254,600																																						
その他																																							
一般財源	6,250																																						
R5予算額	260,850																																						
R4当初予算額																																							
R4現計予算額																																							
増減額	260,850																																						
事業の目標・成果 (これまでの成果, 今後の見通し)						特定財源の状況(単位：千円)																																	
	決算額又は決算見込額 (千円)					合併特例債 254,600																																	
	従事職員数【人工】																																						
	人件費 (人工×8,000千円)																																						
	総事業費：人件費含む (千円)																																						
	活動指標名																																						
	活動指標の算式																																						
活動指標の実績(見込)					備考																																		
単位当たりコスト (円)					<予算案重点事業> 【重点事業】 4.生涯輝くまち 3.多様な学びの場の整備・充実																																		

令和 5 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	地域受入協議会支援事業				
所管課	地域振興課		市長公室		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	奈良県南部・東部地域において、移住、二地域居住及び定住に向けた活動を行う団体（地域受入協議会）を支援する。 ※地域受入協議会：宇陀市の住民及び職員等で構成され、南部・東部地域への移住、二地域居住及び定住を支援する団体をいう。				区分 No.	区分名	
					款	2	総務費
					項	1	総務管理費
					目	17	まちづくり支援費
					事業	1	まちづくり支援費
根拠条例等	宇陀市地域受入協議会支援事業費補助金交付要綱						
総合計画	基本計画 2-2-2 移住・定住者への総合的な支援の充実を図ります						
R5年度事業の概要	対象経費：地域受入協議会が行う宇陀市への移住、二地域居住及び定住の促進に向けた事業（施設整備を除く）に要する経費 ・補助金（県1/2、市1/2） 500千円/1申請×2団体				財源の内訳（単位：千円）		
					分担金負担金		
事業の目標・成果 (これまでの成果, 今後の見通し)	宇陀市への移住、二地域居住及び定住を促進し、活力あるまちづくりに繋げる。 令和3年度 コロナ禍により事業中止 令和4年度 菟田野まちづくり協議会により「農業体験」「林業体験」を実施				使用料手数料		
					国費		
					県費	500	
					市債		
					その他		
					一般財源	500	
					R5予算額	1,000	
					R4当初予算額	500	
					R4現計予算額	500	
					増減額	500	
事業のコスト		令和3年度(実績)	令和4年度(見込)		特定財源の状況(単位：千円)		
決算額又は決算見込額(千円)			500		地域受入協議会支援事業費補助金 500		
従事職員数【人工】		0.30	0.30		備考 <予算案重点事業> 【重点事業】 2.暮らしやすいまち 2.移住・定住の促進強化		
人件費(人工×8,000千円)		2,400	2,400				
総事業費：人件費含む(千円)		2,400	2,900				
活動指標名		受入人数					
活動指標の算式		—					
活動指標の実績(見込)			64	人			
単位当たりコスト(円)			45,313				

令和 5 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	結婚支援事業				
所管課	地域振興課		(市長公室)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	新たな出会いや結婚の機会を創出することにより、未婚化・晩婚化の対策を図るとともに、地域全体で結婚を支援する機運の醸成を図る。				区分 No.	区分名	
					款	2	総務費
					項	1	総務管理費
					目	17	まちづくり支援費
事業	101	まちづくり支援費 (定住促進事業)					
根拠条例等	宇陀市結婚支援事業実施要綱						
総合計画	基本計画 2-2-2 移住・定住者への総合的な支援の充実を図ります						
R5年度事業の概要	○結婚支援イベント事業委託 100千円×2件=200千円 ○イベントを通じて成婚し、市に定住した場合の結婚祝金 50千円				財源の内訳 (単位：千円)		
	事業の目標・成果 (これまでの成果, 今後の見通し)	令和3年度については、コロナ禍によりイベントが実施できなかった。 令和元年度には、90人のイベント参加があり、13組のカップルが成立したことに加え、当事業参加の中から成婚も1組あった。令和5年度は元年度実績以上を目指す。				分担金負担金	
使用料手数料							
国費							
県費							
市債							
その他							
一般財源						250	
R5予算額	250						
R4当初予算額	250						
R4現計予算額	250						
増減額							
事業のコスト	令和3年度(実績)	令和4年度(見込)		特定財源の状況(単位：千円)			
決算額又は決算見込額 (千円)		100					
従事職員数【人工】	0.20	0.20					
人件費 (人工×8,000千円)	1,600	1,600					
総事業費：人件費含む (千円)	1,600	1,700					
活動指標名	参加者数						
活動指標の算式	—						
活動指標の実績(見込)		単位	30	単位	人		
単位当たりコスト (円)		56,667		備考	<予算案重点事業> 【重点事業】 2.暮らしやすいまち 2.移住・定住の促進強化		

事業区分	継続	事業名	結婚新生活支援事業																				
所管課	地域振興課		(市長公室)																				
事業の目的			宇陀市一般会計予算																				
少子化対策（経済的不安の軽減）を目的に、結婚に伴う新生活のスタートアップに係るコスト（新居の家賃、引越費用、住宅リフォーム等）を支援する。			区分 No.	区分名																			
			款	2	総務費																		
			項	1	総務管理費																		
			目	17	まちづくり支援費																		
			事業	101	まちづくり支援費（定住促進事業）																		
根拠条例等	宇陀市結婚新生活支援事業補助金交付要綱																						
総合計画	基本計画 2-2-2 移住・定住者への総合的な支援の充実を図ります																						
R5年度事業の概要	夫婦ともに婚姻日における年齢が39歳以下かつ世帯所得400万円未満で新規に婚姻した世帯に対し、補助金を交付する。 ・300千円×10世帯=3,000千円 (単位：千円)			財源の内訳 (単位：千円)																			
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>科目</th> <th>内容</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>報償費</td> <td>講演会講師謝礼</td> <td>15</td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td>講演会講師旅費</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td>チラシ印刷</td> <td>7</td> </tr> <tr> <td>負担金、補助及び交付金</td> <td>新生活支援事業補助金</td> <td>3,000</td> </tr> <tr> <td colspan="2">合計</td> <td>3,027</td> </tr> </tbody> </table>			科目	内容	金額	報償費	講演会講師謝礼	15	旅費	講演会講師旅費	5	需用費	チラシ印刷	7	負担金、補助及び交付金	新生活支援事業補助金	3,000	合計		3,027	分担金負担金	
	科目	内容	金額																				
	報償費	講演会講師謝礼	15																				
	旅費	講演会講師旅費	5																				
需用費	チラシ印刷	7																					
負担金、補助及び交付金	新生活支援事業補助金	3,000																					
合計		3,027																					
			使用料手数料																				
			国費																				
			県費	2,000																			
事業の目標・成果 (これまでの成果, 今後の見通し)	【実績】 令和3年度 7件 令和4年度 9件（見込） 令和5年度 10件			市債																			
				その他																			
				一般財源	1,027																		
				R5予算額	3,027																		
				R4当初予算額	3,007																		
				R4現計予算額	3,007																		
				増減額	20																		
事業のコスト		令和3年度(実績)	令和4年度(見込)		特定財源の状況(単位：千円)																		
決算額又は決算見込額 (千円)		2,064	3,000		結婚新生活支援事業補助金 2,000																		
従事職員数【人工】		0.10	0.10																				
人件費 (人工×8,000千円)		800	800																				
総事業費：人件費含む (千円)		2,864	3,800																				
活動指標名		新規婚姻数(制度利用者)																					
活動指標の算式		—																					
活動指標の実績(見込)		9	単位	件	備考 <予算案重点事業> 【重点事業】 2.暮らしやすいまち 2.移住・定住の促進強化																		
単位当たりコスト (円)		318,222		422,222																			

事業区分	継続	事業名	空き家情報バンク事業																																					
所管課	地域振興課		(市長公室)																																					
事業の目的	市内にある空き家等の有効活用を通して、市外からの定住促進を図るため、市内の空き家の情報発信を行う。 空き家情報バンク制度を充実させ、空き家解消に努めると共に宇陀市への移住定住を進める。				宇陀市一般会計予算																																			
					区分 No.	区分名																																		
					款	2	総務費																																	
					項	1	総務管理費																																	
					目	17	まちづくり支援費																																	
事業	101	まちづくり支援費 (定住促進事業)																																						
根拠条例等	宇陀市空き家情報バンク設置要綱																																							
総合計画	基本計画 2-2-2 移住・定住者への総合的な支援の充実を図ります																																							
R5年度事業の概要	○空き家情報バンク 所有者から申込みのあった物件情報を、市と「空き家総合対策業務」委託契約を交わした空き家コンシェルジュが確認し、空き家情報バンクに登録する。また利用者登録も行う。 (単位：千円)				財源の内訳 (単位：千円)																																			
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>科目</th> <th>内容</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>需用費</td> <td>チラシ印刷</td> <td>90</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">役務費</td> <td>郵送料及び折込手数料</td> <td>31</td> </tr> <tr> <td>古民家アドバイザー手数料</td> <td>75</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>空き家情報バンク管理運営委託料</td> <td>2,180</td> </tr> <tr> <td colspan="2">合計</td> <td>2,376</td> </tr> </tbody> </table>	科目	内容	金額	需用費	チラシ印刷	90	役務費	郵送料及び折込手数料	31	古民家アドバイザー手数料	75	委託料	空き家情報バンク管理運営委託料	2,180	合計		2,376	<table border="1"> <tbody> <tr> <td>分担金負担金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>使用料手数料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>国費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>県費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>市債</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>2,376</td> </tr> <tr> <td>R5予算額</td> <td>2,376</td> </tr> <tr> <td>R4当初予算額</td> <td>2,297</td> </tr> <tr> <td>R4現計予算額</td> <td>2,297</td> </tr> <tr> <td>増減額</td> <td>79</td> </tr> </tbody> </table>	分担金負担金		使用料手数料		国費		県費		市債		その他		一般財源	2,376	R5予算額	2,376	R4当初予算額	2,297	R4現計予算額	2,297	増減額
科目	内容	金額																																						
需用費	チラシ印刷	90																																						
役務費	郵送料及び折込手数料	31																																						
	古民家アドバイザー手数料	75																																						
委託料	空き家情報バンク管理運営委託料	2,180																																						
合計		2,376																																						
分担金負担金																																								
使用料手数料																																								
国費																																								
県費																																								
市債																																								
その他																																								
一般財源	2,376																																							
R5予算額	2,376																																							
R4当初予算額	2,297																																							
R4現計予算額	2,297																																							
増減額	79																																							
事業の目標・成果 (これまでの成果, 今後の見通し)	空き家コンシェルジュと協働することで、空き家を求めている方の数は日々増加している状況にあるが、空き家そのものの登録が追いついていない。そのため、所有者に制度を周知するとともに、空き家は地域活力や人口増加の受け皿である意識を醸成する。 空き家情報バンク利用者登録数 (R5.1月末現在) 278件 空き家情報バンク所有物件登録数 (R5.1月末現在) 33件 成約数 (R5.1月末現在) 7件																																							
事業のコスト	令和3年度(実績)	令和4年度(見込)		特定財源の状況(単位：千円)																																				
決算額又は決算見込額 (千円)	2,187	2,146																																						
従事職員数【人工】	0.50	0.50																																						
人件費 (人工×8,000千円)	4,000	4,000																																						
総事業費：人件費含む (千円)	6,187	6,146																																						
活動指標名	成約数																																							
活動指標の算式	—																																							
活動指標の実績(見込)	1	単位	件	6	単位	件																																		
単位当たりコスト (円)	6,187,000		1,024,333		備考	<予算案重点事業> 【重点事業】 2.暮らしやすいまち 2.移住・定住の促進強化																																		

事業区分	継続	事業名	空き家活用推進事業																																										
所管課	地域振興課		(市長公室)		宇陀市一般会計予算																																								
事業の目的	市内の空き家を活用し企業をする者に対し、その事業費の一部を補助することで、市外からの定住促進を図るため、空き家の活用に対して補助を行う。				区分 No.	区分名																																							
					款	2	総務費																																						
					項	1	総務管理費																																						
					目	17	まちづくり支援費																																						
事業	101	まちづくり支援費 (定住促進事業)																																											
根拠条例等	宇陀市空き家対策・起業者支援事業補助金交付要綱																																												
総合計画	基本計画 2-2-2 移住・定住者への総合的な支援の充実を図ります																																												
R5年度事業の概要	・補助率 宇陀市民1/2、宇陀市外1/3 1. 空き家改修補助金 2,000千円×5件=10,000千円 2. 家賃補助 180千円×4件= 720千円 3. 家財道具等の処分補助 100千円×3件= 300千円				財源の内訳 (単位：千円)																																								
	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="3">(単位：千円)</th> </tr> <tr> <th>科目</th> <th>内容</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>需用費</td> <td>消耗品</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td>郵送料</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>負担金補助及び交付金</td> <td>空き家改修等補助金</td> <td>11,020</td> </tr> <tr> <td colspan="2">合計</td> <td>11,028</td> </tr> </tbody> </table>				(単位：千円)			科目	内容	金額	需用費	消耗品	5	役務費	郵送料	3	負担金補助及び交付金	空き家改修等補助金	11,020	合計		11,028	<table border="1"> <tbody> <tr><td>分担金負担金</td><td></td></tr> <tr><td>使用料手数料</td><td></td></tr> <tr><td>国費</td><td></td></tr> <tr><td>県費</td><td></td></tr> <tr><td>市債</td><td></td></tr> <tr><td>その他</td><td></td></tr> <tr><td>一般財源</td><td>11,028</td></tr> <tr><td>R5予算額</td><td>11,028</td></tr> <tr><td>R4当初予算額</td><td>11,028</td></tr> <tr><td>R4現計予算額</td><td>13,020</td></tr> <tr><td>増減額</td><td></td></tr> </tbody> </table>		分担金負担金		使用料手数料		国費		県費		市債		その他		一般財源	11,028	R5予算額	11,028	R4当初予算額	11,028	R4現計予算額	13,020	増減額
(単位：千円)																																													
科目	内容	金額																																											
需用費	消耗品	5																																											
役務費	郵送料	3																																											
負担金補助及び交付金	空き家改修等補助金	11,020																																											
合計		11,028																																											
分担金負担金																																													
使用料手数料																																													
国費																																													
県費																																													
市債																																													
その他																																													
一般財源	11,028																																												
R5予算額	11,028																																												
R4当初予算額	11,028																																												
R4現計予算額	13,020																																												
増減額																																													
事業の目標・成果 (これまでの成果, 今後の見通し)	令和3年度実績 宿泊施設 1件 飲食 4件 ジビエ肉加工販売 1件 発酵食品販売 1件 自然療法を用いたサロン 1件 他の自治体にはない高額な補助であり、起業者からは相当の謝意を寄せられてる。また、制度利用者が情報発信することで、新たな起業者を呼び込むことに繋がっている。																																												
事業のコスト	令和3年度(実績)	令和4年度(見込)		特定財源の状況(単位：千円)																																									
決算額又は決算見込額 (千円)	12,457	13,020																																											
従事職員数【人工】	0.30	0.30																																											
人件費 (人工×8,000千円)	2,400	2,400																																											
総事業費：人件費含む (千円)	14,857	15,420																																											
活動指標名	起業件数																																												
活動指標の算式	—																																												
活動指標の実績(見込)	8	単位	件	6	単位	件	備考 <予算案重点事業> 【重点事業】 2.暮らしやすいまち 2.移住・定住の促進強化																																						
単位当たりコスト (円)	1,857,125		2,570,000																																										

事業区分	継続	事業名	定住促進奨励事業・子育て世代支援事業																																			
所管課	地域振興課		(市長公室)		宇陀市一般会計予算																																	
事業の目的	市内に住宅を取得した要件を満たす方に奨励金（ウッピー商品券）を交付し、人口減少の歯止めと定住化及び活力あるまちづくりを推進する。 平成27年度からは、奨励金の上乗せにより、子育て世代への支援を行っている。			区分 No.	区分名																																	
				款	2	総務費																																
				項	1	総務管理費																																
				目	17	まちづくり支援費																																
事業	101	まちづくり支援費（定住促進事業）																																				
根拠条例等	宇陀市経済対策としての定住促進奨励金交付要綱																																					
総合計画	基本計画 2-2-2 移住・定住者への総合的な支援の充実を図ります																																					
R5年度事業の概要	○定住促進奨励金 転入分 100千円×30件=3,000千円 転居分 50千円×20件=1,000千円 子育て加算分 200千円×20件=4,000千円 ※18歳以下の子どもが1人の場合 50千円 2人の場合 100千円 3人以上の場合200千円(単位：千円)			財源の内訳 (単位：千円)																																		
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>科目</th> <th>内容</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>役務費</td> <td>郵送料、手数料</td> <td>60</td> </tr> <tr> <td>負担金、補助及び交付金</td> <td>奨励金、子育て加算金</td> <td>8,000</td> </tr> <tr> <td colspan="2">合計</td> <td>8,060</td> </tr> </tbody> </table>			科目	内容	金額	役務費	郵送料、手数料	60	負担金、補助及び交付金	奨励金、子育て加算金	8,000	合計		8,060	<table border="1"> <tbody> <tr><td>分担金負担金</td><td></td></tr> <tr><td>使用料手数料</td><td></td></tr> <tr><td>国費</td><td></td></tr> <tr><td>県費</td><td></td></tr> <tr><td>市債</td><td></td></tr> <tr><td>その他</td><td></td></tr> <tr><td>一般財源</td><td>8,060</td></tr> <tr><td>R5予算額</td><td>8,060</td></tr> <tr><td>R4当初予算額</td><td>8,060</td></tr> <tr><td>R4現計予算額</td><td>8,060</td></tr> <tr><td>増減額</td><td></td></tr> </tbody> </table>		分担金負担金		使用料手数料		国費		県費		市債		その他		一般財源	8,060	R5予算額	8,060	R4当初予算額	8,060	R4現計予算額	8,060	増減額
科目	内容	金額																																				
役務費	郵送料、手数料	60																																				
負担金、補助及び交付金	奨励金、子育て加算金	8,000																																				
合計		8,060																																				
分担金負担金																																						
使用料手数料																																						
国費																																						
県費																																						
市債																																						
その他																																						
一般財源	8,060																																					
R5予算額	8,060																																					
R4当初予算額	8,060																																					
R4現計予算額	8,060																																					
増減額																																						
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	定住促進及び自治会への加入による活力あるまちづくりの推進と市内経済の活性化を図る。 平成24年度実績 転入28件(78人) 転居14件(50人) 平成25年度実績 転入19件(60人) 転居32件(111人) 平成26年度実績 転入22件(66人) 転居29件(99人) 平成27年度実績 転入29件(95人) 転居29件(76人) 平成28年度実績 転入20件(76人) 転居37件(112人) 平成29年度実績 転入29件(84人) 転居35件(139人) 平成30年度実績 転入18件(55人) 転居34件(123人) 令和元年度実績 転入14件(37人) 転居25件(97人) 令和2年度実績 転入21件(44人) 転居24件(81人) 令和3年度実績 転入29件(83人) 転居22件(84人) うち令和3年度子育て加算分 転入14件 転居17件																																					
事業のコスト	令和3年度(実績)	令和4年度(見込)		特定財源の状況(単位：千円)																																		
決算額又は決算見込額 (千円)	7,450	4,500																																				
従事職員数【人工】	0.30	0.30																																				
人件費 (人工×8,000千円)	2,400	2,400																																				
総事業費：人件費含む (千円)	9,850	6,900																																				
活動指標名	申請件数																																					
活動指標の算式	—																																					
活動指標の実績(見込)	51	単位	件	50	単位	件	備考 <予算案重点事業> 【重点事業】 2.暮らしやすいまち 2.移住・定住の促進強化																															
単位当たりコスト (円)	193,137		138,000																																			

令和 5 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	移住支援金交付事業				
所管課	地域振興課		(市長公室)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	移住支援事業は、東京圏への過度な一極集中の是正及び地域の中 小企業等における人手不足の解消を目的として、移住者に対し支援 金を支給する。 なお、移住支援事業に関連するマッチング支援事業は、地域の企 業等における人材のミスマッチや人手不足の解消を目的として、地 域の企業による幅広い求人情報の作成及びマッチングサイトを用い た情報の提供を行うことを支援するものである。 マッチングサイトは、就業の場合の移住支援金の対象となる就業 先を周知するためにも用いられるものであり、移住支援事業とマッ チング事業は一体として機能する。				区分 No.	区分名	
					款	2	総務費
					項	1	総務管理費
					目	17	まちづくり支援費
事業	101	まちづくり支援費 (定住促進事業)					
根拠条例等	宇陀市移住支援金交付要綱						
総合計画	基本計画 2-2-2 移住・定住者への総合的な支援の充実を図ります						
R5年度事業の概要	○移住支援事業 奈良県が行う就業支援事業又は起業支援事業と連携し東京圏から 移住して就業し、又は起業しようとする者が転居・就業又は起業定 着至った場合に奈良県と宇陀市が協働して移住支援金を給付する。 ○就業支援事業 奈良県が東京圏の求職者に対して訴求力の高いインターネットサ イトを開設し、県内就業の支援を行う。 ○起業支援事業 奈良県が県内において社会的事業等を新たに起業した者に対して 起業支援金を給付するとともに、販路開拓や資金計画書の作成等の 伴走支援を行う。				財源の内訳 (単位：千円)		
	事業の 目標・成果 (これまでの成 果, 今後の見通 し)	奈良県と連携し、県内企業等の人材不足の解消及び地域課 題の解決並びに県内への移住・定住の促進を図る。				分担金 負担金	
					使用料 手数料		
					国 費		
					県 費	750	
					市 債		
					その他		
					一般財源	250	
					R5予算額	1,000	
					R4 当初予算額	1,600	
					R4 現計予算額	1,600	
					増減額	▲ 600	
事業のコスト	令和3年度(実績)	令和4年度(見込)		特定財源の状況(単位：千円)			
決算額又は決算見込額 (千円)		1,600		奈良県移住・就業・起業支援事業補助金 750			
従事職員数【人工】	0.10	0.10		備考 〈予算案重点事業〉 【重点事業】 2.暮らしやすいまち 2.移住・定住の促進強化			
人件費 (人工×8,000千円)	800	800					
総事業費：人件費含む (千円)	800	2,400					
活動指標名	制度利用による移住者数						
活動指標の算式	—						
活動指標の実績(見込)		単位	2	単位	件		
単位当たりコスト (円)		1,200,000					

事業区分	継続	事業名	宇陀の魅力体験施設運営事業																									
所管課	地域振興課	(市長公室)	宇陀市一般会計予算																									
事業の目的	新しい生活様式への対応として、豊かな自然に囲まれた宇陀での暮らしで「生活・働く」スタイルを体験していただくため、空き家を活用した移住体験施設を運営し、移住・定住の増加を図る。			区分 No.	区分名																							
				款	2	総務費																						
				項	1	総務管理費																						
				目	17	まちづくり支援費																						
事業	101	まちづくり支援費 (定住促進事業)																										
根拠条例等	宇陀市宇陀の魅力体験施設条例																											
総合計画	基本計画 2-2-2 移住・定住者への総合的な支援の充実を図ります																											
R5年度事業の概要	○対象者：宇陀市への移住を希望または検討する者（要空き家情報バンクへの利用者登録）及び企業（宇陀市外の方） ○利用期間：3日以上7日以内（延長可） ○利用料：1泊2,500円/人※小学生以下全額減免（単位：千円）			財源の内訳（単位：千円）																								
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>科目</th> <th>内容</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>旅費</td> <td>PR用旅費</td> <td>82</td> </tr> <tr> <td>需要費</td> <td>事務用消耗品、光熱水費、印刷製本費</td> <td>492</td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td>こまどりケーブル利用料、郵送料</td> <td>94</td> </tr> <tr> <td></td> <td>浄化槽保守点検手数料ほか</td> <td>120</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>除草、剪定等委託料</td> <td>307</td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td>寝具使用料</td> <td>528</td> </tr> <tr> <td colspan="2">合計</td> <td>1,623</td> </tr> </tbody> </table>	科目	内容	金額	旅費	PR用旅費	82	需要費	事務用消耗品、光熱水費、印刷製本費	492	役務費	こまどりケーブル利用料、郵送料	94		浄化槽保守点検手数料ほか	120	委託料	除草、剪定等委託料	307	使用料及び賃借料	寝具使用料	528	合計		1,623	分担金負担金		使用料手数料
科目	内容	金額																										
旅費	PR用旅費	82																										
需要費	事務用消耗品、光熱水費、印刷製本費	492																										
役務費	こまどりケーブル利用料、郵送料	94																										
	浄化槽保守点検手数料ほか	120																										
委託料	除草、剪定等委託料	307																										
使用料及び賃借料	寝具使用料	528																										
合計		1,623																										
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	室生大野に移住体験施設を設置し、電車で利用される方には非常に便利が良いとの声がある。しかし、他の地域に移動する手段が限られてくるので、公共交通機関の利用等に関しては今後の課題である。駐車場もある施設なので、近隣の地域の方のほとんどは車での利用になり、行動範囲が広がり他地域のイベントにも参加していただくことができる。今後は、他地域のイベントや学校行事（運動会など）をお知らせすることで、その時期に合わせてご利用いただくことも可能になるので、ホームページの更新も強化していく。また、市外の企業等にもワーケーションやサテライトオフィスを宇陀市で検討していただくため、企業に向けての情報発信もしていく。			国費																								
				県費																								
				市債																								
				その他																								
				一般財源	▲ 252																							
				R5予算額	1,623																							
				R4当初予算額	4,995																							
R4現計予算額	4,995																											
増減額	▲ 3,372																											
事業のコスト	令和3年度(実績)	令和4年度(見込)	特定財源の状況(単位：千円)																									
決算額又は決算見込額(千円)	8,216	20,162	施設使用料 1,875																									
従事職員数【人工】	1.00	1.00	備考 <予算案重点事業> 【重点事業】 2.暮らしやすいまち 2.移住・定住の促進強化																									
人件費(人工×8,000千円)	8,000	8,000																										
総事業費：人件費含む(千円)	16,216	28,162																										
活動指標名	利用者数																											
活動指標の算式	—																											
活動指標の実績(見込)	単位	25	単位	人																								
単位当たりコスト(円)			1,126,480																									

事業区分	継続	事業名	まちづくり協議会支援事業				
所管課	地域振興課		(市長公室)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	地域住民が身近な課題解決に向け、それぞれの地域の個性を活かして自立的にまちづくりを推進するため「まちづくり協議会」の活動を支援する。				区分 No.	区分名	
					款	2	総務費
					項	1	総務管理費
					目	17	まちづくり支援費
事業	102	まちづくり支援費（まちづくり協議会支援事業）					
根拠条例等	まちづくり基本理念条例、宇陀市いきいき地域づくり補助金交付要綱						
総合計画	基本計画 6-1-2 市民協働のまちづくりを推進します						
R5年度事業の概要	(単位：千円)			財源の内訳 (単位：千円)			
	科目	内容	金額	分担金負担金			
	報酬	アドバイザー人件費	6,702	使用料手数料			
	職員手当	アドバイザー人件費	696	国費			
	旅費	アドバイザー費用弁償	186	県費			
	需用費	事務用消耗品	25	市債			
	役務費	郵送料	5	その他			
	委託料	マイクロバス運転業務	204	一般財源	26,298		
	使用料及び賃借料	借地料	480	R5予算額	26,298		
	負担金、補助及び交付金	基本分、活動支援分	18,000	R4当初予算額	24,598		
	合計	26,298	R4現計予算額	26,258			
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	<p>市民主体のまちづくり組織を形成することにより自らが考えることに繋がり、地域の実情に応じた活動しやすい組織づくりを醸成する。</p> <p>いきいき地域づくり補助金（基本分）の活用により、地域課題に応じ事業が実施できる。</p> <p>いきいき地域づくり補助金（活動支援分）については、独自に取り組む事業に対して追加分の補助金を支給する。</p> <p>※対象事業：市外住民との交流事業、コミュニティビジネス事業、高齢者生きがいづくり事業、世代間多世代交流事業、子ども支援事業、その他市長が認める事業</p>						
	増減額 1,700						
事業のコスト		令和3年度(実績)	令和4年度(見込)		特定財源の状況(単位：千円)		
決算額又は決算見込額 (千円)		27,340	27,878				
従事職員数【人工】		1.50	1.50				
人件費 (人工×8,000千円)		12,000	12,000				
総事業費：人件費含む (千円)		39,340	39,878				
活動指標名		まちづくり協議会数					
活動指標の算式		—					
活動指標の実績(見込)		22	単位	団体	22	単位	団体
単位当たりコスト (円)		1,788,182		1,812,636		備考 <予算案重点事業> 【重点事業】 6. 地域力を発揮するまち 1. 市民と行政の協働のまちづくり	

事業区分	継続	事業名	まちづくり活動応援補助金交付事業				
所管課	地域振興課		(市長公室)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	市内で活動する団体が行う新たな取り組みに対して補助金を交付することにより、市民による主体的かつ地域の個性を活かしたまちづくりを推進し、市の発展に寄与することを目的とする。				区分 No.	区分名	
					款	2	総務費
					項	1	総務管理費
					目	17	まちづくり支援費
事業	103	まちづくり支援費（まちづくり活動応援事業）					
根拠条例等	まちづくり活動応援補助金交付要綱						
総合計画	基本計画 6-4-1 市民のまちづくり活動を支援します						
R5年度事業の概要	(単位：千円)				財源の内訳 (単位：千円)		
	科目	内容	金額		分担金負担金		
	報償費	審査員	55		使用料手数料		
	需用費	事務用消耗品	13		国費		
	役務費	郵送料	6		県費		
	負担金、補助及び交付金	新規3団体、継続8団体	4,400		市債		
	合計	4,474		その他			
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	市民活動の特性を活かし、市民ニーズに対応した事業を実施することにより、行政の補完、補助的な役割をもった事業へつなげる。また、自立した活動ができる団体を育成する。					一般財源	4,474
	・平成23年度実績	新規10団体			R5予算額	4,474	
	・平成24年度実績	新規 6団体	継続2団体			R4 当初予算額	3,874
	・平成25年度実績	新規 5団体	継続2団体			R4 現計予算額	3,874
	・平成26年度実績	新規 6団体			増減額	600	
	・平成27年度実績	新規 4団体	継続2団体				
	・平成28年度実績	新規 3団体	継続4団体				
	・平成29年度実績	新規 3団体	継続3団体				
・平成30年度実績	新規 4団体	継続3団体					
・令和元年度実績	新規 2団体	継続6団体					
・令和2年度実績	コロナ禍により事業休止						
・令和3年度実績	新規 3団体	継続6団体					
事業のコスト	令和3年度(実績)	令和4年度(見込)		特定財源の状況(単位：千円)			
決算額又は決算見込額 (千円)	3,232	3,874					
従事職員数【人工】	0.20	0.20					
人件費 (人工×8,000千円)	1,600	1,600					
総事業費：人件費含む (千円)	4,832	5,474					
活動指標名	補助団体数						
活動指標の算式	—						
活動指標の実績(見込)	9	単位	団体	10	単位	団体	
単位当たりコスト (円)	536,889		547,400		備考	<予算案重点事業> 【重点事業】 6. 地域力を発揮するまち 4. 地域力の再生・強化	

事業区分	継続	事業名	市税等徴収対策事業																																										
所管課		徴収対策課	(総務部)		宇陀市一般会計予算																																								
事業の目的	税負担の公平性を確保するため、市税・国民健康保険税の納期内納付の指導、滞納者の実態調査・財産調査に基づき滞納処分を行い、税債権の回収に努める。				区分 No.	区分名																																							
	款	2	総務費																																										
	項	2	徴税費																																										
	目	3	徴収対策費																																										
事業	1	本庁徴収対策費																																											
根拠条例等	地方税法、国税徴収法、民法、宇陀市税条例、宇陀市国民健康保険税条例																																												
総合計画	基本計画 6-2-3 持続可能な財政運営を確立します																																												
R5年度事業の概要	(単位：千円)				財源の内訳 (単位：千円)																																								
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>科目</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>報償費</td> <td>40</td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td>50</td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td>549</td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td>3,911</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>542</td> </tr> <tr> <td>使用料及賃借料</td> <td>166</td> </tr> <tr> <td>負担金、補助及び交付金</td> <td>40</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>5,298</td> </tr> </tbody> </table>				科目	金額	報償費	40	旅費	50	需用費	549	役務費	3,911	委託料	542	使用料及賃借料	166	負担金、補助及び交付金	40	合計	5,298	<table border="1"> <tbody> <tr> <td>分担金負担金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>使用料手数料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>国費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>県費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>市債</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>3,566</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>1,732</td> </tr> <tr> <td>R5予算額</td> <td>5,298</td> </tr> <tr> <td>R4当初予算額</td> <td>2,553</td> </tr> <tr> <td>R4現計予算額</td> <td>3,562</td> </tr> <tr> <td>増減額</td> <td>2,745</td> </tr> </tbody> </table>		分担金負担金		使用料手数料		国費		県費		市債		その他	3,566	一般財源	1,732	R5予算額	5,298	R4当初予算額	2,553	R4現計予算額	3,562	増減額
科目	金額																																												
報償費	40																																												
旅費	50																																												
需用費	549																																												
役務費	3,911																																												
委託料	542																																												
使用料及賃借料	166																																												
負担金、補助及び交付金	40																																												
合計	5,298																																												
分担金負担金																																													
使用料手数料																																													
国費																																													
県費																																													
市債																																													
その他	3,566																																												
一般財源	1,732																																												
R5予算額	5,298																																												
R4当初予算額	2,553																																												
R4現計予算額	3,562																																												
増減額	2,745																																												
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	<p>【市税徴収率（実績）】 H21年度88.01%→H22年度88.61%→H23年度90.23%→ H24年度91.08%→H25年度91.81%→H26年度92.74%→ H27年度94.11%→H28年度95.08%→H29年度95.64%→ H30年度95.74%→R元年度95.77%→R 2年度94.93%→ R 3年度95.98% →R4年度以降、96%台（目標）の徴収率を目指す。</p> <p>【令和3年度滞納者分実績】 ○実態調査・財産調査を行い滞納者の預貯金、生命保険などの滞納処分を実施。 ・差押件数 530件 ・換価充当額 14,394千円</p>																																												
事業のコスト	令和3年度(実績)	令和4年度(見込)		特定財源の状況(単位：千円)																																									
決算額又は決算見込額 (千円)	1,651	3,562		滞納処分費 3,566																																									
従事職員数【人工】	6.00	5.00																																											
人件費 (人工×8,000千円)	48,000	40,000																																											
総事業費：人件費含む (千円)	49,651	43,562																																											
活動指標名	市税徴収率																																												
活動指標の算式	市税収入済額/市税調定額																																												
活動指標の実績(見込)	96	単位	%	96	単位	%																																							
単位当たりコスト (円)	517,306		453,771																																										
備考	<予算案重点事業> 【重点事業】 6. 地域力を発揮するまち 2. 健全な行政運営の推進																																												

令和 5 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	マイナンバーカードを利用したコンビニ交付事業																																											
所管課	市民課		(市民環境部)		宇陀市一般会計予算																																									
事業の目的	個人番号カードの公的個人認証部分を活用し、全国のコンビニ等の店舗内に設置しているキオスク端末を利用し、住民票謄・抄本、戸籍謄・抄本、印鑑登録証明書、戸籍の附票、住民票記載事項証明書を取得できる事業で、住民サービスの向上と窓口混雑の解消に繋げる。				区分 No.	区分名																																								
					款	2	総務費																																							
					項	3	戸籍住民基本台帳費																																							
					目	1	戸籍住民基本台帳費																																							
事業	1	本庁戸籍住民基本台帳費																																												
根拠条例等	電子署名等に係る地方公共団体情報システム機構の認定業務に係る法律																																													
総合計画	基本計画 6-2-1 わかりやすく丁寧な行政サービスを提供します																																													
R5年度事業の概要	(単位：千円)				財源の内訳 (単位：千円)																																									
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>内容</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>旅費（デジタル手続法に伴うコンビニ交付システム証明書仕様変更工程試験）</td> <td>43</td> </tr> <tr> <td>コンビニ交付取扱手数料</td> <td>387</td> </tr> <tr> <td>コンビニ交付システム保守料</td> <td>1,914</td> </tr> <tr> <td>コンビニ交付システムクラウド利用保守料</td> <td>3,960</td> </tr> <tr> <td>コンビニ交付証明書交付サービス運営負担金</td> <td>2,219</td> </tr> <tr> <td>住基システム標準化に伴う疎通確認</td> <td>462</td> </tr> <tr> <td>コンビニ交付システム賃貸借料</td> <td>968</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>9,953</td> </tr> </tbody> </table>				内容	金額	旅費（デジタル手続法に伴うコンビニ交付システム証明書仕様変更工程試験）	43	コンビニ交付取扱手数料	387	コンビニ交付システム保守料	1,914	コンビニ交付システムクラウド利用保守料	3,960	コンビニ交付証明書交付サービス運営負担金	2,219	住基システム標準化に伴う疎通確認	462	コンビニ交付システム賃貸借料	968	合計	9,953	<table border="1"> <tbody> <tr> <td>分担金負担金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>使用料手数料</td> <td>1,139</td> </tr> <tr> <td>国費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>県費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>市債</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>8,814</td> </tr> <tr> <td>R5予算額</td> <td>9,953</td> </tr> <tr> <td>R4当初予算額</td> <td>8,550</td> </tr> <tr> <td>R4現計予算額</td> <td>8,550</td> </tr> <tr> <td>増減額</td> <td>1,403</td> </tr> </tbody> </table>		分担金負担金		使用料手数料	1,139	国費		県費		市債		その他		一般財源	8,814	R5予算額	9,953	R4当初予算額	8,550	R4現計予算額	8,550	増減額	1,403
	内容	金額																																												
	旅費（デジタル手続法に伴うコンビニ交付システム証明書仕様変更工程試験）	43																																												
	コンビニ交付取扱手数料	387																																												
	コンビニ交付システム保守料	1,914																																												
	コンビニ交付システムクラウド利用保守料	3,960																																												
	コンビニ交付証明書交付サービス運営負担金	2,219																																												
住基システム標準化に伴う疎通確認	462																																													
コンビニ交付システム賃貸借料	968																																													
合計	9,953																																													
分担金負担金																																														
使用料手数料	1,139																																													
国費																																														
県費																																														
市債																																														
その他																																														
一般財源	8,814																																													
R5予算額	9,953																																													
R4当初予算額	8,550																																													
R4現計予算額	8,550																																													
増減額	1,403																																													
<p>事業の目標・成果（これまでの成果、今後の見通し）</p> <p>平成30年1月に開始したコンビニ交付サービスにより、証明書発行に占めるコンビニ交付の比率が下記のとおり推移している。</p> <p>《証明書発行場所比率》</p> <p>R1 2.66% R2 4.15%</p> <p>R3 8.82% R4上半期分 11.75%</p> <p>マイナンバーカード交付率上昇に伴い、住民の利便性向上が図れる。</p> <p>コンビニでの証明書発行枚数</p> <p>R1 716枚（市民課 687、税務課 29）</p> <p>R2 1,081枚（市民課 1,024、税務課 57）</p> <p>R3 2,136枚（市民課 2,028、税務課 108）</p> <p>R4 2,249枚（市民課 2,100、税務課 149）12月末現在</p>																																														
事業のコスト		令和3年度(実績)	令和4年度(見込)		特定財源の状況(単位：千円)																																									
決算額又は決算見込額 (千円)		8,781	8,523		コンビニ交付手数料 1,139																																									
従事職員数【人工】		0.15	0.15																																											
人件費 (人工×8,000千円)		1,200	1,200																																											
総事業費：人件費含む (千円)		9,981	9,723																																											
活動指標名		コンビニ交付 証明書発行数																																												
活動指標の算式		—																																												
活動指標の実績(見込)		2,136	単位	件	3,302	単位	件																																							
単位当たりコスト (円)		4,673		2,945		備考																																								
						<p>〈予算案重点事業〉</p> <p>【重点事業】</p> <p>6. 地域力を発揮するまち</p> <p>2. 健全な行政運営の推進</p>																																								

令和 5 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	マイナンバーカード普及拡大事業			
所管課	市民課	(市民環境部)	宇陀市一般会計予算			
事業の目的	マイナンバー制度における個人番号カードの交付事務を通じて社会保障・税制度の効率化・透明性を高め、公正公平な社会を実現する。また、デジタル社会の実現に向け、マイナンバーカードの普及拡大を進める。			区分	No.	区分名
				款	2	総務費
				項	3	戸籍住民基本台帳費
				目	1	戸籍住民基本台帳費
事業	1	本庁戸籍住民基本台帳費				
根拠条例等	行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に規定する個人番号、個人番号カード、特定個人情報の提供等に関する省令					
総合計画	基本計画 6-2-1 わかりやすく丁寧な行政サービスを提供します					
R5年度事業の概要	(単位：千円)					
	内容		金額			
	個人番号カード臨時窓口会計年度任用職員報酬		8,728			
	個人番号カード交付郵送料		899			
	タブレット通信費		216			
	消耗品・啓発資料印刷・周辺機器補修料		324			
	手数料・備品購入費		71			
合計		10,238				
事業の目標・成果 (これまでの成果, 今後の見通し)	交付率100%をめざし、休日開庁や臨時窓口等の設置によりカード申請、交付を推進。					
	交付枚数・交付枚数率					
	年度	H30	R元	R2	R3	R4 (上半期)
	交付枚数	612枚	1,060枚	4,524枚	4253枚	1398枚
	累計交付率	12.91%	16.70%	32.30%	47.40%	53.40%
	財源の内訳 (単位：千円)					
	分担金負担金					
	使用料手数料					
	国費	10,141				
	県費					
市債						
その他						
一般財源	97					
R5予算額	10,238					
R4当初予算額	13,149					
R4現計予算額	13,149					
増減額	▲ 2,911					
事業のコスト	令和3年度(実績)	令和4年度(見込)		特定財源の状況(単位：千円)		
決算額又は決算見込額 (千円)	22,370	13,149		個人番号カード交付事務費補助金 10,141		
従事職員数【人工】	1.25	1.25				
人件費 (人工×8,000千円)	10,000	10,000				
総事業費：人件費含む (千円)	32,370	23,149				
活動指標名	マイナンバーカード交付枚数					
活動指標の算式	—					
活動指標の実績(見込)	4,253	単位	枚	2,796	単位	枚
単位当たりコスト (円)	7,611		8,279			
備考	<予算案重点事業> 【重点事業】 6. 地域力を発揮するまち 2. 健全な行政運営の推進					

事業区分	新規	事業名	戸籍情報システム改修事業（読み仮名への対応）																														
所管課	市民課		(市民環境部)		宇陀市一般会計予算																												
事業の目的	戸籍法の改正により、戸籍の氏名に読み仮名を付ける。 (令和6年度中の実現を目指す)				区分 No.	区分名																											
					款	2	総務費																										
					項	3	戸籍住民基本台帳費																										
					目	1	戸籍住民基本台帳費																										
事業	1	本庁戸籍住民基本台帳費																															
根拠条例等	戸籍法																																
総合計画	基本計画 6-2-1 わかりやすく丁寧な行政サービスを提供します																																
R5年度事業の概要	(単位：千円)				財源の内訳 (単位：千円)																												
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>内容</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>戸籍システム改修業務委託料 (戸籍の読み仮名対応)</td> <td>3,894</td> </tr> <tr> <td>戸籍システム改修業務委託料 (戸籍附票の読み仮名対応)</td> <td>1,628</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>5,522</td> </tr> </tbody> </table>		内容	金額	戸籍システム改修業務委託料 (戸籍の読み仮名対応)	3,894	戸籍システム改修業務委託料 (戸籍附票の読み仮名対応)	1,628	合計	5,522	<table border="1"> <tbody> <tr><td>分担金負担金</td><td></td></tr> <tr><td>使用料手数料</td><td></td></tr> <tr><td>国費</td><td>5,522</td></tr> <tr><td>県費</td><td></td></tr> <tr><td>市債</td><td></td></tr> <tr><td>その他</td><td></td></tr> <tr><td>一般財源</td><td></td></tr> <tr><td>R5予算額</td><td>5,522</td></tr> <tr><td>R4当初予算額</td><td></td></tr> <tr><td>R4現計予算額</td><td></td></tr> <tr><td>増減額</td><td>5,522</td></tr> </tbody> </table>		分担金負担金		使用料手数料		国費	5,522	県費		市債		その他		一般財源		R5予算額	5,522	R4当初予算額		R4現計予算額		増減額
内容	金額																																
戸籍システム改修業務委託料 (戸籍の読み仮名対応)	3,894																																
戸籍システム改修業務委託料 (戸籍附票の読み仮名対応)	1,628																																
合計	5,522																																
分担金負担金																																	
使用料手数料																																	
国費	5,522																																
県費																																	
市債																																	
その他																																	
一般財源																																	
R5予算額	5,522																																
R4当初予算額																																	
R4現計予算額																																	
増減額	5,522																																
事業の目標・成果 (これまでの成果, 今後の見通し)	戸籍への読み仮名対応により、正式に氏名の「読み方」「なまえ」を登録・公証されるようになる。事業費については全額補助を予定。																																
事業のコスト	令和3年度(実績)	令和4年度(見込)		特定財源の状況(単位：千円)																													
決算額又は決算見込額 (千円)	/		社会保障・税番号制度システム整備費補助金		5,522																												
従事職員数【人工】																																	
人件費 (人工×8,000千円)																																	
総事業費：人件費含む (千円)																																	
活動指標名																																	
活動指標の算式			備考	<予算案重点事業> 【重点事業】 6. 地域力を発揮するまち 2. 健全な行政運営の推進																													
活動指標の実績(見込)	単位	単位																															
単位当たりコスト (円)																																	

事業区分	継続	事業名	断らない福祉相談支援体制推進事業				
所管課	医療介護あんしんセンター（健康福祉部）		宇陀市一般会計予算				
事業の目的	制度の狭間や複合的な課題を抱えながらどこに相談に行けばよいか分からない人からの幅広い相談を受け付けるとともに、市民に寄り添い、最後まで面倒を見ることが出来る伴走支援を行うために、包括的な相談支援体制を構築する。		区分 No.	区分名			
			款	3	民生費		
			項	1	社会福祉費		
			目	1	社会福祉総務費		
事業	3	社会福祉活動支援事業費					
根拠条例等	社会福祉法						
総合計画	基本計画 1-2-2 面倒見のいい地域福祉を推進します						
R5年度事業の概要	介護福祉課、中央保健センター（子育て世代包括支援センター）、こども未来課（子ども家庭総合支援拠点）、厚生保護課（生活困窮者自立相談支援機関）、相談支援センター心鏡、宇陀市社会福祉協議会等、各相談機関で受け止めた複合的な相談を高齢者総合相談窓口である医療介護あんしんセンター内でコーディネートを行い、支援の方向性の検討及び重層的支援事業計画を策定。アウトリーチ等を通じた継続的支援事業については、社会福祉協議会に委託し実施する。		財源の内訳（単位：千円）				
	健康福祉部内相談対応者からなる重層的支援体制構築担当者会議を隔月に開催。当該会議につなぐための「つなぐシート」を作成し、個別のケース会議を隔月に開催し、ケース支援を実施。 令和4年度10月現在のケース検討数 14件		分担金負担金				
事業の目標・成果 (これまでの成果, 今後の見通し)			使用料手数料				
			国費	7,475			
			県費				
			市債				
			その他				
			一般財源	2,494			
			R5予算額	9,969			
			R4当初予算額	13,923			
			R4現計予算額	13,923			
			増減額	▲ 3,954			
事業のコスト		令和3年度(実績)	令和4年度(見込)		特定財源の状況(単位：千円)		
決算額又は決算見込額(千円)		4,922	13,923		重層的支援体制整備事業への移行準備事業補助金 7,475		
従事職員数【人工】		1.00	1.00		備考		
人件費(人工×8,000千円)		8,000	8,000				
総事業費：人件費含む(千円)		12,922	21,923		<予算案重点事業> 【重点事業】 1. 健幸なまち 2. みんなの幸せを支える福祉環境づくり		
活動指標名		支援につながった件数					
活動指標の算式		-					
活動指標の実績(見込)		11	単位	件		18	単位
単位当たりコスト(円)		1,174,727		1,217,944			

事業区分	新規	事業名	第2次地域福祉計画策定事業				
所管課	介護福祉課		(健康福祉部)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	福祉分野における総合計画を実現するための計画として、各対象者別個別計画（次世代育成支援行動計画、高齢者保健福祉計画及び介護保険事業計画、障害者計画）を実施するにあたり、重要となる地域の力を高め、市民と行政が協力して地域課題に取り組むという共通の方向性を示すものとして、地域福祉計画を策定する。地域福祉推進委員会での意見をもとに第2次地域福祉計画を策定。				区分 No.	区分名	
					款	3	民生費
					項	1	社会福祉費
					目	1	社会福祉総務費
事業	4	地域福祉計画推進事業					
根拠条例等	社会福祉法						
総合計画	基本計画 1-2-2 面倒見のいい地域福祉を推進します						
R5年度事業の概要	(単位:千円)				財源の内訳 (単位:千円)		
	科目	金額	内容		分担金負担金		
	報償費	134	策定委員謝礼		使用料手数料		
	旅費	271	委員旅費及び打ち合わせに伴う旅費		国費		
	委託料	3,850	策定業務委託料		県費		
	合計	4,255			市債		
事業の目標・成果 (これまでの成果, 今後の見通し)	誰もが安心して、地域社会の一員としていきいきと暮らし続けていくために、高齢者、障害者及び児童等の個別分野にとらわれることなく総合的な視点で地域の課題を捉え、地域における多様な課題に対応するため、行政、地域住民、社会福祉事業者、関係諸団体、NPO法人及びボランティア等の意見を取り入れ計画を策定する。					その他	4,255
						一般財源	
						R5予算額	4,255
						R4当初予算額	
						R4現計予算額	
						増減額	4,255
事業のコスト			令和3年度(実績)	令和4年度(見込)	特定財源の状況(単位:千円)		
決算額又は決算見込額 (千円)			/	/	福祉活動基金繰入金 4,255		
従事職員数【人工】							
人件費 (人工×8,000千円)							
総事業費: 人件費含む (千円)							
活動指標名							
活動指標の算式					備考	<予算案重点事業> 【重点事業】 1. 健幸なまち 2. みんなの幸せを支える福祉環境づくり	
活動指標の実績(見込)			単位	単位			
単位当たりコスト (円)							

令和 5 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	権利擁護センター事業			
所管課	医療介護あんしんセンター（健康福祉部）		宇陀市一般会計予算			
事業の目的	認知症、知的障がい、精神障がい等により財産の管理や日常生活に支障がある人たちを社会全体で支え、住み慣れた地域で安心して暮らせるように、市民に必要な権利擁護の支援につなげることができるよう体制整備を図る。 【事業内容】(1)権利擁護に係る相談及び支援(2)成年後見制度利用支援(3)市民後見人の養成及び活動支援(4)権利擁護支援に関する地域連携ネットワーク(5)権利擁護に関する普及啓発(6)その他権利擁護に関して必要な事業		区分 No.	区分名		
			款	3	民生費	
			項	1	社会福祉費	
			目	1	社会福祉総務費	
			事業	5	権利擁護センター事業費	
根拠条例等	社会福祉法					
総合計画	基本計画 1-2-1 だれもが住み慣れた地域で安心して生きがいを持って暮らせるよう支援します					
R5年度事業の概要	宇陀市社会福祉協議会に継続して委託し、権利擁護・成年後見制度の利用促進を図るとともに、医療介護あんしんセンターと協働で実施。 権利擁護センター（中核機関）立ち上げ支援事業委託料 600千円 中核機関コーディネート機能強化事業委託料 1,000千円		財源の内訳（単位：千円）			
	成年後見制度が必要な人を発見し適切な支援につなげる地域連携体制の構築により、だれもが住み慣れた地域で安心して生活ができる地域共生社会の実現につながる。		分担金負担金			
事業の目標・成果 (これまでの成果, 今後の見通し)			使用料手数料			
			国費	800		
			県費			
			市債			
			その他	211		
			一般財源	589		
			R5予算額	1,600		
			R4当初予算額	1,600		
		R4現計予算額	1,600			
		増減額				
事業のコスト		令和3年度(実績)	令和4年度(見込)		特定財源の状況(単位：千円)	
決算額又は決算見込額(千円)			1,600			
従事職員数【人工】			1.00			
人件費(人工×8,000千円)			8,000			
総事業費：人件費含む(千円)			9,600			
活動指標名		相談件数				
活動指標の算式		—				
活動指標の実績(見込)			30	単位	備考	
単位当たりコスト(円)			320,000	件		
		<予算案重点事業> 【重点事業】 1. 健幸なまち 2. みんなの幸せを支える福祉環境づくり				

事業区分	継続	事業名	心身障害者医療費助成事業(市加算分)																																															
所管課	保険年金課		(市民環境部)		宇陀市一般会計予算																																													
事業の目的	心身障害者（一定以上の等級を有する身体障害者及び知的障害者）に対し医療費の一部を助成し、もって心身障害者の健康の保持及び福祉の増進を図ることを目的とする。				区分 No.	区分名																																												
					款	3	民生費																																											
					項	1	社会福祉費																																											
					目	2	障害者福祉費																																											
事業	1	本庁障害者福祉費																																																
根拠条例等	宇陀市中心身障害者医療費助成条例、同条例施行規則																																																	
総合計画	基本計画 1-2-3 医療費の助成による安心できる暮らしを実現します																																																	
R5年度事業の概要	支払った医療費（食事療養費や保険外医療費を除く。）から、下記の金額を除いた額を助成する。 ・通院の場合 医療機関毎に月500円 ・入院の場合 医療機関毎に月1,000円（月14日未満の入院の場合は500円） ※ただし、対象者が中学校卒業時までの場合は、入院時の保険診療の自己負担額を全額助成する。 [市単予算] ・医療扶助費(高額含む) 5,249千円				財源の内訳 (単位：千円)																																													
					分担金負担金																																													
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th>R2年度 (実績)</th> <th>R3年度 (実績)</th> <th>R4年度 (見込)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">対象者数 <年度末>(人)</td> <td>県単</td> <td>335</td> <td>334</td> <td>332</td> </tr> <tr> <td>市単</td> <td>37</td> <td>38</td> <td>40</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>372</td> <td>372</td> <td>372</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">助成件数(件)</td> <td>県単</td> <td>7,870</td> <td>7,989</td> <td>7,814</td> </tr> <tr> <td>市単</td> <td>737</td> <td>779</td> <td>859</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>8,607</td> <td>8,768</td> <td>8,673</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">医療費助成額 <高額立替払分含> (円)</td> <td>県単</td> <td>38,798,703</td> <td>37,080,372</td> <td>44,622,000</td> </tr> <tr> <td>市単</td> <td>4,668,175</td> <td>4,627,967</td> <td>4,864,000</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>43,466,878</td> <td>41,708,339</td> <td>49,486,000</td> </tr> </tbody> </table>						R2年度 (実績)	R3年度 (実績)	R4年度 (見込)	対象者数 <年度末>(人)	県単	335	334	332	市単	37	38	40	計	372	372	372	助成件数(件)	県単	7,870	7,989	7,814	市単	737	779	859	計	8,607	8,768	8,673	医療費助成額 <高額立替払分含> (円)	県単	38,798,703	37,080,372	44,622,000	市単	4,668,175	4,627,967	4,864,000	計	43,466,878	41,708,339	49,486,000	国費	
							R2年度 (実績)	R3年度 (実績)	R4年度 (見込)																																									
					対象者数 <年度末>(人)	県単	335	334	332																																									
						市単	37	38	40																																									
						計	372	372	372																																									
					助成件数(件)	県単	7,870	7,989	7,814																																									
						市単	737	779	859																																									
						計	8,607	8,768	8,673																																									
					医療費助成額 <高額立替払分含> (円)	県単	38,798,703	37,080,372	44,622,000																																									
						市単	4,668,175	4,627,967	4,864,000																																									
計	43,466,878	41,708,339	49,486,000																																															
県費																																																		
市債																																																		
その他	155																																																	
一般財源	5,094																																																	
R5予算額	5,249																																																	
R4 当初予算額	4,864																																																	
R4 現計予算額	4,864																																																	
増減額	385																																																	
事業のコスト	令和3年度(実績)	令和4年度(見込)		特定財源の状況(単位：千円)																																														
決算額又は決算見込額 (千円)	4,628	4,864		雑入(福祉医療費助成制度高額療養費) 155																																														
従事職員数【人工】	0.31	0.31		備考 <予算案重点事業> 【重点事業】 1. 健幸なまち 2. みんなの幸せを支える福祉環境づくり																																														
人件費 (人工×8,000千円)	2,480	2,480																																																
総事業費：人件費含む (千円)	7,108	7,344																																																
活動指標名	受給者																																																	
活動指標の算式	—																																																	
活動指標の実績(見込)	779	単位	件	859	単位	件																																												
単位当たりコスト (円)	9,125		8,549																																															

事業区分	新規	事業名	第7期障がい福祉計画・第3期障がい児福祉計画策定事業															
所管課	介護福祉課		(健康福祉部)		宇陀市一般会計予算													
事業の目的	これまでの障がい福祉計画の進捗状況等の分析・評価を行ったうえで、サービス基盤整備への更なる取り組みを着実に推進するため、「宇陀市総合計画」との整合性を図りながら、令和8年度を目標とした「第7期宇陀市障がい福祉計画」及び「第3期宇陀市障がい児福祉計画」を策定する。				区分 No.	区分名												
					款	3	民生費											
					項	1	社会福祉費											
					目	2	障害者福祉費											
					事業	1	本庁障害者福祉費											
根拠条例等	障害者総合支援法第88条第1項、児童福祉法第33条の20第1項																	
総合計画	基本計画 1-2-1 だれもが住み慣れた地域で安心して生きがいを持って暮らせるよう支援します																	
R5年度事業の概要	【単位：千円】 <table border="1"> <thead> <tr> <th>科目</th> <th>金額</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>報償費</td> <td>165</td> <td>障がい者計画策定委員謝金</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>3,586</td> <td>計画策定業務</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>3,751</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>				科目	金額	内容	報償費	165	障がい者計画策定委員謝金	委託料	3,586	計画策定業務	合計	3,751		財源の内訳 (単位：千円)	
					科目	金額	内容											
報償費	165	障がい者計画策定委員謝金																
委託料	3,586	計画策定業務																
合計	3,751																	
事業の目標・成果 (これまでの成果, 今後の見通し)	本計画は「第6期障がい者福祉計画」及び「第2期障がい児福祉計画」(令和3年度～令和5年度)の計画に引き続き、「障害者総合支援法」及び「児童福祉法」の規定に基づき、障がい者及び障がい児の福祉サービスの提供体制及び自立支援給付等の円滑な実施を確保することを目的として、国の基本指針により、令和6年度から令和8年度までの3年間の計画を策定する。				分担金負担金													
					使用料手数料													
					国費													
					県費													
					市債													
					その他	3,751												
					一般財源													
					R5予算額	3,751												
R4当初予算額																		
R4現計予算額																		
増減額	3,751																	
事業のコスト	令和3年度(実績)	令和4年度(見込)	特定財源の状況(単位：千円)															
決算額又は決算見込額 (千円)	/		福祉活動基金繰入金 3,751															
従事職員数【人工】																		
人件費 (人工×8,000千円)																		
総事業費：人件費含む (千円)																		
活動指標名																		
活動指標の算式	備考 <予算案重点事業> 【重点事業】 1. 健幸なまち 2. みんなの幸せを支える福祉環境づくり																	
活動指標の実績(見込)				単位	単位													
単位当たりコスト (円)																		

事業区分	継続	事業名	桜井宇陀広域連合事業の推進				
所管課		介護福祉課	(健康福祉部)		宇陀市一般会計・介護保険事業特別会計予算		
事業の目的	広域連合は事務処理の平準化を図るとともに、審査委員の確保や圏域住民に対する公平中立な事務処理を行いやすく、また、効率化による経費の節減も図れることから、障害支援区分認定審査会を設置し、審査会の審査判定業務の円滑な推進を目的とする。				区分 No.	区分名	
	款	3	民生費				
	1	総務費					
	項	1	社会福祉費				
	3	介護認定審査会費					
目	2	障害者福祉費					
1	認定審査会費						
事業	1	本庁障害者福祉費					
1	認定審査会費						
根拠条例等							
総合計画 基本計画 6-3-1 広域行政を推進します							
R5年度事業の概要	【桜井宇陀広域連合負担金】 一般会計 375千円 特別会計 15,311千円 合計 15,686千円				財源の内訳 (単位：千円)		
					分担金負担金		
使用料手数料							
国 費							
県 費							
市 債							
その他							
【令和3年度実績】 延べ件数 障害支援区分認定審査会 108件 介護認定審査会 1,410件				一般財源 15,686			
				R5予算額 15,686			
				R4 当初予算額 15,686			
				R4 現計予算額 15,686			
				増減額			
事業の目標・成果 (これまでの成果, 今後の見通し)							
事業のコスト		令和3年度(実績)	令和4年度(見込)		特定財源の状況(単位：千円)		
決算額又は決算見込額 (千円)		16,128	15,686				
従事職員数【人工】		0.50	0.50				
人件費 (人工×8,000千円)		4,000	4,000				
総事業費：人件費含む (千円)		20,128	19,686				
活動指標名		/					
活動指標の算式							
活動指標の実績(見込)						単位	単位
単位当たりコスト (円)							
		備考					
		<予算案重点事業> 【重点事業】 6. 地域力を発揮するまち 3. 広域行政の推進					

事業区分	新規	事業名	児童相談支援事業		
所管課	介護福祉課 (健康福祉部)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	市内に居住する障がい児及びその家族からの相談に応じ、情報提供、助言等必要な支援を行うとともに、関係機関との連絡調整、連携・協働の体制づくり等を行う。		区分 No.	区分名	
			款	3	民生費
			項	1	社会福祉費
			目	2	障害者福祉費
			事業	1	本庁障害者福祉費
根拠条例等	児童福祉法				
総合計画	基本計画 1-2-1 だれもが住み慣れた地域で安心して生きがいを持って暮らせるよう支援します				
R5年度事業の概要	従来実施していた相談支援事業(委託先：心境荘苑)に、新たに児童専門の相談支援員を配置し、児童の発達等に不安をかかえる保護者に相談対応、必要な助言や福祉サービスの利用等に関する支援を行う。		財源の内訳 (単位：千円)		
	児童相談支援事業委託料 4,919千円		分担金負担金		
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	これまで、市の相談支援事業は「心境荘苑」に委託して、年間3,000件を超える相談支援業務を行っているが、児童を専門とした相談員ではない。 近年では、発達の遅れや障がいのある児童を早期発見し療育教育を行うなど、児童対象の障害サービスの利用が増加している。 また、当市では障害サービスの利用にあたって必要な利用計画は、児童計画相談員が不足しているため、保護者が利用計画を立てるセルフプランが主流になっており、利用者個々に応じた適切な内容と量のサービスを提供するためにも、児童相談支援員を配置し、必要な支援、適切な利用計画をたて、サービス利用開始後においても定期的な見守りが必要である。		使用料手数料		
			国費	3,279	
			県費	819	
			市債		
			その他		
			一般財源	821	
			R5予算額	4,919	
			R4当初予算額		
R4現計予算額					
増減額	4,919				
事業のコスト	令和3年度(実績)	令和4年度(見込)	特定財源の状況(単位：千円)		
決算額又は決算見込額 (千円)	/		子ども・子育て支援交付金		
従事職員数【人工】			(国)	3,279	
人件費 (人工×8,000千円)			(県)	819	
総事業費：人件費含む (千円)					
活動指標名					
活動指標の算式					
活動指標の実績(見込)	単位	単位	備考	<予算案重点事業> 【重点事業】 1. 健幸なまち 2. みんなの幸せを支える福祉環境づくり	
単位当たりコスト (円)					

事業区分	新規	事業名	重症心身障害児（者）等居場所づくり事業				
所管課	介護福祉課		(健康福祉部)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	重症心身障害児（者）等の日中活動の場の確保とともに、重症心身障害児（者）等を日常的に介護している家族の精神的及び身体的負担の軽減を図ることを目的とする。				区分 No.	区分名	
					款	3	民生費
					項	1	社会福祉費
					目	2	障害者福祉費
					事業	1	本庁障害者福祉費
根拠条例等	重症心身障害児（者）等居場所づくり事業実施要綱（仮称）						
総合計画	基本計画 1-2-1 だれもが住み慣れた地域で安心して生きがいを持って暮らせるよう支援します						
R5年度事業の概要	身近な地域で、重症心身障害児（者）等の日中の預かりサービス及び入浴サービスを提供する。 ・重症心身障害児（者）等居場所づくり事業 事業費1,296千円 （@18千円×月2回×3人×12ヶ月） ・重症心身障害児（者）等入浴支援事業 事業費360千円 （@5千円×月2回×3人×12ヶ月）				財源の内訳（単位：千円）		
					分担金負担金		
事業の目標・成果 (これまでの成果, 今後の見通し)	令和4年度においては、度重なる新型コロナウイルス感染症流行により、事業所での受け入れ体制が整わず事業の開始ができなかった。 この間、対象となる保護者等関係者及び事業所と協議を重ね、令和5年度より、重症心身障害児（者）等の日中の預かりサービスと入浴サービスを行う。 重症心身障害児（者）等の身近な地域における居場所として、内容の充実を図る。				使用料手数料		
					国費		
					県費		
					市債		
					その他	360	
					一般財源	1,296	
					R5予算額	1,656	
					R4当初予算額		
					R4現計予算額		
					増減額	1,656	
事業のコスト	令和3年度(実績)	令和4年度(見込)	特定財源の状況(単位：千円)				
決算額又は決算見込額 (千円)	/		ふるさと応援基金繰入金 360				
従事職員数【人工】							
人件費 (人工×8,000千円)							
総事業費：人件費含む (千円)							
活動指標名							
活動指標の算式	備考			<予算案重点事業> 【重点事業】 1. 健幸なまち 2. みんなの幸せを支える福祉環境づくり			
活動指標の実績(見込)						単位	単位
単位当たりコスト (円)							

事業区分	継続	事業名	療育教室「プチこあら教室」事業				
所管課	介護福祉課		(健康福祉部)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	心身の発達に不安のある乳幼児に対し、成長過程の早い段階で、専門的な療育や一人ひとりの発達の状況に応じた保育を受けられるよう、教育・保健医療・福祉等の関係機関との連携、ネットワーク形成を進め、療育・保育体制の充実を図る。			区分 No.	区分名		
				款	3 民生費		
				項	1 社会福祉費		
				目	2 障害者福祉費		
事業	1 本庁障害者福祉費						
根拠条例等	宇陀市療育教室実施要綱						
総合計画	基本計画 1-2-2 面倒見のいい地域福祉を推進します						
R5年度事業の概要	<p>令和4年度より、それまでの「こあら教室」で療育教育を受けていた障害のある子どもについては、社会福祉協議会運営による児童発達支援事業所「にじいろこあら」において障害福祉サービスとして療育教育を提供され、更なる充実を図っている。</p> <p>また、幼く発育途上のため障がいの診断が難しい要経過観察児については、児童発達支援サービスの利用要件に該当しないため、引き続き、宇陀市社会福祉協議会に事業委託し、「プチこあら教室」で療育支援を行う。</p> <p>委託料 3,034千円</p>			財源の内訳 (単位：千円)			
				分担金負担金			
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	<p>保健センターでの1歳6ヶ月健診において、障がいの疑いのある要経過観察児のケアとして「プチこあら教室」で早期の療育教育を行う。</p> <p>令和3年度までは、月1～2回の開催であったが、令和4年度からは月3回実施している。</p> <p>令和2年度 延参加者116名（子：58名、保護者：58名） 9回開催</p> <p>令和3年度 延参加者146名（子：72名、保護者：74名） 18回開催</p> <p>令和4年度 延参加者422名（子：211名、保護者：211名） (～1月末まで) 30回開催</p>			使用料手数料			
				国費			
				県費			
				市債			
				その他			
				一般財源	3,034		
				R5予算額	3,034		
				R4当初予算額	2,173		
R4現計予算額	2,173						
増減額	861						
事業のコスト	令和3年度(実績)	令和4年度(見込)		特定財源の状況(単位：千円)			
決算額又は決算見込額 (千円)	8,654	2,173					
従事職員数【人工】	0.30	0.30					
人件費 (人工×8,000千円)	2,400	2,400					
総事業費：人件費含む (千円)	11,054	4,573					
活動指標名	延参加人数						
活動指標の算式	—						
活動指標の実績(見込)	146	単位	人	460	単位	人	備考 〈予算案重点事業〉 【重点事業】 1. 健幸なまち 2. みんなの幸せを支える福祉環境づくり
単位当たりコスト (円)	75,712			9,941			

事業区分	継続	事業名	重度心身障害老人等医療費助成事業(市加算分)				
所管課	保険年金課		(市民環境部)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	後期高齢者医療制度対象者で重度の心身障害のある者（身体障害者手帳1・2級または療育手帳A1・2所持者）等に対し医療費の一部を助成し、もって対象者の健康の保持及び福祉の増進を図ることを目的とする。 県の助成金補助制度では所得制限があるが、宇陀市では市単独事業として所得制限を撤廃している。				区分 No.	区分名	
					款	3	民生費
					項	1	社会福祉費
					目	3	老人福祉費
					事業	1	本庁老人福祉費
根拠条例等	宇陀市重度心身障害老人等医療費助成要綱						
総合計画	基本計画 1-2-3 医療費の助成による安心できる暮らしを実現します						
R5年度事業の概要	支払った医療費（食事療養費や保険外医療費を除く。）から、下記の金額を除いた額を助成する。 ・通院の場合 医療機関毎に月500円 ・入院の場合 医療機関毎に月1,000円（月14日未満の入院の場合は500円） [市単予算] ・医療扶助費(高額含む) 2,198千円				財源の内訳 (単位：千円)		
					分担金負担金		国費
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)			R2年度	R3年度	R4年度	使用料手数料	
			(実績)	(実績)	(見込)	県費	
	対象者数 <年度末>(人)	県単	346	332	329	市債	
		市単	19	20	20	その他	105
		計	365	352	349	一般財源	2,093
	助成件数(件)	県単	10,430	9,960	9,898	R5予算額	2,198
		市単	544	610	626	R4 当初予算額	2,521
		計	10,974	10,570	10,524	R4 現計予算額	2,521
	医療費助成額 <高額立替払分含> (円)	県単	20,937,438	21,007,546	25,123,000	増減額	▲ 323
		市単	1,736,399	2,090,143	2,521,000		
計		22,673,837	23,097,689	27,644,000			
事業のコスト		令和3年度(実績)	令和4年度(見込)		特定財源の状況(単位：千円)		
決算額又は決算見込額 (千円)		2,091		2,521		雑入(福祉医療費助成制度高額療養費)	105
従事職員数【人工】		0.28		0.28		<予算案重点事業> 【重点事業】 1. 健幸なまち 2. みんなの幸せを支える福祉環境づくり	
人件費 (人工×8,000千円)		2,240		2,240			
総事業費：人件費含む (千円)		4,331		4,761			
活動指標名		受給者					
活動指標の算式		—					
活動指標の実績(見込)		610	単位	件	626	単位	件
単位当たりコスト (円)		7,100		7,605			

令和 5 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	ワンコインライフサポート事業		
所管課	介護福祉課 (健康福祉部)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	高齢者や障がい者など日常生活で困りごとを抱えた人が、住み慣れた地域で在宅生活を継続していくため、ちょっとした家事援助などを少ない負担（ワンコイン）でライフサポーターが家事援助をすることで、地域で安心して過ごせる仕組みづくりを構築する。			区分 No.	区分名
				款	3 民生費
				項	1 社会福祉費
				目	3 老人福祉費
事業	1 本庁老人福祉費				
根拠条例等					
総合計画	基本計画 1-2-1 だれもが住み慣れた地域で安心して生きがいを持って暮らせるよう支援します				
R5年度事業の概要	社会福祉協議会への委託事業60千円			財源の内訳 (単位：千円)	
	<p>介護保険制度等では対応できないようなちょっとした困りごと（電球の交換や庭掃除など）をワンコイン（30分500円、1時間800円）で地域のサポーターが支援する。</p> <p>また、困りごとのお手伝いをするだけでなく、活動を通じて高齢者の安否確認ができたり、住民同士が顔見知りになることで関係性が構築され、見守りや防犯、災害時の支援につながるなどの相応効果も目指す。</p>			分担金負担金	
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	利用者及びサポーターの登録を社会福祉協議会が行い実施していく。 地域のサポーターから生活支援を受けることにより、地域で安心して過ごせるように支援を行う。			使用料手数料	
				国費	
			県費		
			市債		
			その他		
			一般財源	60	
			R5予算額	60	
			R4当初予算額	60	
			R4現計予算額	60	
			増減額		
事業のコスト		令和3年度(実績)	令和4年度(見込)		特定財源の状況(単位：千円)
決算額又は決算見込額 (千円)			60		
従事職員数【人工】		0.10	0.10		
人件費 (人工×8,000千円)		800	800		
総事業費：人件費含む (千円)		800	860		
活動指標名		実施地区数及び援助会員数			
活動指標の算式		—			
活動指標の実績(見込)		96	単位	人	備考
単位当たりコスト (円)		8,333	単位	人	
					<予算案重点事業> 【重点事業】 1. 健幸なまち 2. みんなの幸せを支える福祉環境づくり

事業区分	継続	事業名	高齢者等サポート隊事業															
所管課	介護福祉課		(健康福祉部)		宇陀市一般会計予算													
事業の目的	見守りが必要な在宅の高齢者等に対し、見守り、安否確認、身近な支え合いを行う行動組織として高齢者等見守り隊を編成し、高齢者等の孤独の解消及び安心感の提供並びに孤独死の防止を図り、もって高齢者の福祉の増進に資することを目的とする。				区分 No.	区分名												
					款	3	民生費											
					項	1	社会福祉費											
					目	3	老人福祉費											
事業	101	本庁老人福祉費（高齢者支援事業）																
根拠条例等	高齢者等おしらせ隊実施要領、高齢者等サポート隊活動モデル事業実施要領																	
総合計画	基本計画 1-2-2 面倒見のいい地域福祉を推進します																	
R5年度事業の概要	<p>高齢者等見守り支援事業は、自治会・まちづくり協議会・民生児童委員・老人クラブなどの関係団体に民間事業所を加えた「高齢者等おしらせ隊」と地域ボランティアによる「高齢者等サポート隊」の2つを称して「高齢者等見守り隊」として活動している。地域の高齢者等の異変を察知し、通報・連絡体制など連携を図り、高齢者等の安心感の提供と孤独死等の防止を目的としている。</p> <p>事業は、市社会福祉協議会に委託実施。</p>				財源の内訳 (単位：千円)													
					分担金負担金													
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>令和2年度</th> <th>令和3年度</th> <th>令和4年度(見込み)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>高齢者等お知らせ隊(事業所)</td> <td>19</td> <td>19</td> <td>21</td> </tr> <tr> <td>高齢者等サポート隊【団体(自治会数)】</td> <td>13 (64)</td> <td>13 (64)</td> <td>13 (64)</td> </tr> </tbody> </table>				項目	令和2年度	令和3年度	令和4年度(見込み)	高齢者等お知らせ隊(事業所)	19	19	21	高齢者等サポート隊【団体(自治会数)】	13 (64)	13 (64)	13 (64)	使用料手数料	
					項目	令和2年度	令和3年度	令和4年度(見込み)										
高齢者等お知らせ隊(事業所)	19	19	21															
高齢者等サポート隊【団体(自治会数)】	13 (64)	13 (64)	13 (64)															
		国費																
		県費																
		市債																
		その他																
		一般財源	785															
		R5予算額	785															
		R4当初予算額	780															
		R4現計予算額	780															
		増減額	5															
事業のコスト	令和3年度(実績)		令和4年度(見込)		特定財源の状況(単位：千円)													
決算額又は決算見込額 (千円)	711		780															
従事職員数【人工】	0.05		0.05															
人件費 (人工×8,000千円)	400		400															
総事業費：人件費含む (千円)	1,111		1,180															
活動指標名	協力団体数																	
活動指標の算式	-																	
活動指標の実績(見込)	13	単位	団体	13	単位	団体	備考 <予算案重点事業> 【重点事業】 1. 健幸なまち 2. みんなの幸せを支える福祉環境づくり											
単位当たりコスト (円)	85,462		90,769															

事業区分	継続	事業名	人権啓発関係事業																																								
所管課		人権推進課	(市民環境部)		宇陀市一般会計予算																																						
事業の目的	法律、市条例、宇陀市人権施策基本計画に基づき、市の責務として人権啓発事業を実施し、一人ひとりの人権を尊重し合い、人権侵害を許さないまちづくりを目指す。				区分 No.	区分名																																					
	款	3	民生費																																								
	項	1	社会福祉費																																								
	目	7	人権行政推進費																																								
	事業	1	人権行政推進費																																								
根拠条例等	人権教育及び人権啓発の推進に関する法律、宇陀市部落差別をはじめとするあらゆる差別の解消の推進に関する条例等																																										
総合計画	基本計画 4-1-1 一人ひとりの人権が尊重されたまちづくりを推進します																																										
R5年度事業の概要	(単位：千円)				財源の内訳 (単位：千円)																																						
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>人権擁護に関する審議会、男女共同参画推進審議会委員報酬</td> <td>152</td> </tr> <tr> <td>各種集会講師謝礼等</td> <td>536</td> </tr> <tr> <td>各種研修会・大会等旅費</td> <td>150</td> </tr> <tr> <td>消耗品、修繕費、役務費、委託料</td> <td>1,520</td> </tr> <tr> <td>各種研修参加負担金</td> <td>231</td> </tr> <tr> <td>関係機関団体負担金</td> <td>681</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>3,270</td> </tr> </tbody> </table>				項目	金額	人権擁護に関する審議会、男女共同参画推進審議会委員報酬	152	各種集会講師謝礼等	536	各種研修会・大会等旅費	150	消耗品、修繕費、役務費、委託料	1,520	各種研修参加負担金	231	関係機関団体負担金	681	合計	3,270	<table border="1"> <tbody> <tr> <td>分担金負担金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>使用料手数料</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>国費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>県費</td> <td>346</td> </tr> <tr> <td>市債</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>2,922</td> </tr> <tr> <td>R5予算額</td> <td>3,270</td> </tr> <tr> <td>R4当初予算額</td> <td>3,378</td> </tr> <tr> <td>R4現計予算額</td> <td>3,378</td> </tr> <tr> <td>増減額</td> <td>▲ 108</td> </tr> </tbody> </table>		分担金負担金		使用料手数料	2	国費		県費	346	市債		その他		一般財源	2,922	R5予算額	3,270	R4当初予算額	3,378	R4現計予算額	3,378	増減額
項目	金額																																										
人権擁護に関する審議会、男女共同参画推進審議会委員報酬	152																																										
各種集会講師謝礼等	536																																										
各種研修会・大会等旅費	150																																										
消耗品、修繕費、役務費、委託料	1,520																																										
各種研修参加負担金	231																																										
関係機関団体負担金	681																																										
合計	3,270																																										
分担金負担金																																											
使用料手数料	2																																										
国費																																											
県費	346																																										
市債																																											
その他																																											
一般財源	2,922																																										
R5予算額	3,270																																										
R4当初予算額	3,378																																										
R4現計予算額	3,378																																										
増減額	▲ 108																																										
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	<p>基本的人権の尊重という目標をしっかり見据えた啓発を継続して、共生のまちづくりを目指すとともに、人権問題に関する市民の意識高揚と、啓発事業等への人権施策を一層効果的な推進を図る取り組みを実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> 毎月11日は「人権を確め合う日」の啓発 「差別をなくす強調月間」市民啓発、市民集会等の開催 DV相談、人権相談の開催 男女共同参画集会の開催 人権啓発活動推進本部の運営 年間を通じた啓発活動（HP、広報、うだチャン等）の実施 																																										
事業のコスト	令和3年度(実績)	令和4年度(見込)		特定財源の状況(単位：千円)																																							
決算額又は決算見込額 (千円)	1,594	3,300		行政財産使用料	2																																						
従事職員数【人工】	2.00	2.40		人権啓発活動委託金	346																																						
人件費 (人工×8,000千円)	16,000	19,200																																									
総事業費：人件費含む (千円)	17,594	22,500																																									
活動指標名	差別をなくす市民集会参加者数																																										
活動指標の算式	—																																										
活動指標の実績(見込)	単位		単位	備考 〈予算案重点事業〉 【重点事業】 4.生涯輝くまち 1.人権を大切にする共生のまちづくりの実現																																							
単位当たりコスト (円)																																											

事業区分	継続	事業名	犯罪被害者等支援推進負担金事業																																
所管課	人権推進課		(市民環境部)		宇陀市一般会計予算																														
事業の目的	犯罪被害者やその家族の支援を巡っては、「犯罪被害者等基本法」に地方自治体も支援を行う責任があると明記されている。法に基づき、市が国や奈良県及び関係機関等との適切な役割分担を踏まえて、地域の実情に応じた支援を総合的に推進することで、犯罪被害者等が受けた被害の軽減及び回復を図ることを目的とする。				区分 No.	区分名																													
					款	3	民生費																												
					項	1	社会福祉費																												
					目	7	人権行政推進費																												
					事業	1	人権行政推進費																												
根拠条例等	犯罪被害者等基本法、奈良県犯罪被害者等支援条例、宇陀市犯罪被害者等支援条例																																		
総合計画	基本計画 4-1-1 一人ひとりの人権が尊重されたまちづくりを推進します																																		
R5年度事業の概要	相談及び情報の提供、見舞金の支給、市民に対する啓発活動など、自治体による支援のバラつき（格差）を無くし、等しく支援を受けることができるよう被害者支援に向けた整備を進める。 (単位：千円)				財源の内訳 (単位：千円)																														
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>犯罪被害者等支援連携負担金</td> <td>55</td> </tr> <tr> <td>犯罪被害者等見舞金</td> <td>400</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>455</td> </tr> </tbody> </table>				項目	金額	犯罪被害者等支援連携負担金	55	犯罪被害者等見舞金	400	合計	455	<table border="1"> <tbody> <tr><td>分担金負担金</td><td></td></tr> <tr><td>使用料手数料</td><td></td></tr> <tr><td>国費</td><td></td></tr> <tr><td>県費</td><td></td></tr> <tr><td>市債</td><td></td></tr> <tr><td>その他</td><td></td></tr> <tr><td>一般財源</td><td>455</td></tr> <tr><td>R5予算額</td><td>455</td></tr> <tr><td>R4当初予算額</td><td>455</td></tr> <tr><td>R4現計予算額</td><td>455</td></tr> <tr><td>増減額</td><td></td></tr> </tbody> </table>		分担金負担金		使用料手数料		国費		県費		市債		その他		一般財源	455	R5予算額	455	R4当初予算額	455	R4現計予算額	455	増減額
項目	金額																																		
犯罪被害者等支援連携負担金	55																																		
犯罪被害者等見舞金	400																																		
合計	455																																		
分担金負担金																																			
使用料手数料																																			
国費																																			
県費																																			
市債																																			
その他																																			
一般財源	455																																		
R5予算額	455																																		
R4当初予算額	455																																		
R4現計予算額	455																																		
増減額																																			
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	犯罪の被害者やその家族が穏やかな日常を取り戻すことができるよう支援体制を整備することは、市民にとって安心・安全な市づくりにつながる。																																		
事業のコスト		令和3年度(実績)	令和4年度(見込)		特定財源の状況(単位：千円)																														
決算額又は決算見込額 (千円)		55	55																																
従事職員数【人工】		0.10	0.10																																
人件費 (人工×8,000千円)		800	800																																
総事業費：人件費含む (千円)		855	855																																
活動指標名		/																																	
活動指標の算式																																			
活動指標の実績(見込)						単位	単位																												
単位当たりコスト (円)																																			
		備考 <ul style="list-style-type: none"> <予算案重点事業> 【重点事業】 4.生涯輝くまち 1.人権を大切にする共生のまちづくりの実現 																																	

事業区分	継続	事業名	「生理の貧困」支援事業															
所管課	人権推進課		(市民環境部)		宇陀市一般会計予算													
事業の目的	全国的に、新型コロナウイルス感染症拡大の影響などにより、経済的な理由で生理用品を購入できない女性がいるという「生理の貧困」問題が顕在化している。 宇陀市においても、必要な方に生理用品を無償配布することから、表面化していない経済的困窮や保護者のネグレクト、DVなど、様々な困難を抱える女性を支援することにつなげる。				区分 No.	区分名												
					款	3	民生費											
					項	1	社会福祉費											
					目	7	人権行政推進費											
事業	1	人権行政推進費																
根拠条例等	男女共同参画社会基本法、第5次男女共同参画基本計画																	
総合計画	基本計画 1-2-2 面倒見のいい地域福祉を推進します																	
R5年度事業の概要	経済的な理由等で生理用品の購入が困難な女性に対し、市役所人権推進課、各地域事務所の窓口において、生理用品1セットと各種相談窓口のチラシ等を同封したものを配布する。 (単位：千円)				財源の内訳 (単位：千円)													
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>配布用生理用品</td> <td>215</td> </tr> <tr> <td>生理用品包装用袋</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>生理用設置箇所費</td> <td>1,050</td> </tr> <tr> <td>室生地域事務所女子トイレ電源設置</td> <td>41</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>1,311</td> </tr> </tbody> </table>	項目	金額	配布用生理用品	215	生理用品包装用袋	5	生理用設置箇所費	1,050	室生地域事務所女子トイレ電源設置	41	合計	1,311	分担金負担金		使用料手数料		国費
項目	金額																	
配布用生理用品	215																	
生理用品包装用袋	5																	
生理用設置箇所費	1,050																	
室生地域事務所女子トイレ電源設置	41																	
合計	1,311																	
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	必要な方に生理用品を単に提供するのではなく、困りごとや悩みごとがないかの声掛けや相談窓口の案内を行い、様々な困難を抱える女性を支援していく。また、将来的には、生理にまつわるあらゆる不平等がなくなる世の中にするため、必要な方すべてに行き届く支援につなげる。				県費													
					市債													
					その他	1,270												
					一般財源	41												
					R5予算額	1,311												
					R4当初予算額	267												
					R4現計予算額	267												
増減額	1,044																	
事業のコスト			令和3年度(実績)	令和4年度(見込)	特定財源の状況(単位：千円)													
決算額又は決算見込額 (千円)			249	245	ふるさと応援基金繰入金 1,078													
従事職員数【人工】			0.10	0.20	社会福祉費雑入 192													
人件費 (人工×8,000千円)			800	1,600														
総事業費：人件費含む (千円)			1,049	1,845														
活動指標名																		
活動指標の算式																		
活動指標の実績(見込)			単位	単位	備考	<予算案重点事業> 【重点事業】 1. 健幸なまち 2. みんなの幸せを支える福祉環境づくり												
単位当たりコスト (円)																		

事業区分	新規	事業名	菖蒲谷墓地改修事業																															
所管課	人権交流センター (市民環境部)		宇陀市一般会計予算																															
事業の目的	菖蒲谷墓地は昭和60年に造成され385区画を有する3段の墓地で357人が利用している。造成後37年が経過し数年前より墓地周辺の通路及び擁壁裏などで陥没が発生し、その都度対応しているが根本的な修繕が困難なため対応策を検討するため調査解析（危険個所の把握）を行う。併せて最上段の敷地には水路がない箇所があり雨水による墓地の浸水被害を防止するため水路設置を行う。			区分 No.	区分名																													
				款	3 民生費																													
				項	1 社会福祉費																													
				目	8 人権交流センター費																													
事業	20 大宇陀地域人権交流センター費																																	
根拠条例等	宇陀市人権交流センター等設置及び運営に関する条例																																	
総合計画	基本計画 5-2-2 生活衛生環境の向上を図ります																																	
R5年度事業の概要	(単位：千円)			財源の内訳 (単位：千円)																														
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>科目</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>委託料</td> <td>3,344</td> </tr> <tr> <td>工事請負費</td> <td>3,379</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>6,723</td> </tr> </tbody> </table>			科目	金額	委託料	3,344	工事請負費	3,379	合計	6,723	<table border="1"> <tbody> <tr> <td>分担金負担金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>使用料手数料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>国費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>県費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>市債</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>3,344</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>3,379</td> </tr> <tr> <td>R5予算額</td> <td>6,723</td> </tr> <tr> <td>R4当初予算額</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R4現計予算額</td> <td></td> </tr> <tr> <td>増減額</td> <td>6,723</td> </tr> </tbody> </table>		分担金負担金		使用料手数料		国費		県費		市債		その他	3,344	一般財源	3,379	R5予算額	6,723	R4当初予算額		R4現計予算額		増減額
科目	金額																																	
委託料	3,344																																	
工事請負費	3,379																																	
合計	6,723																																	
分担金負担金																																		
使用料手数料																																		
国費																																		
県費																																		
市債																																		
その他	3,344																																	
一般財源	3,379																																	
R5予算額	6,723																																	
R4当初予算額																																		
R4現計予算額																																		
増減額	6,723																																	
事業の目標・成果 (これまでの成果, 今後の見通し)	調査解析後は、危険個所を把握し、今後年次計画により対策を行うことで墓地利用者が安全・安心して利用することが見込める。																																	
事業のコスト	令和3年度(実績)	令和4年度(見込)	特定財源の状況(単位：千円)																															
決算額又は決算見込額 (千円)	/		地域づくり推進基金繰入金 3,344																															
従事職員数【人工】																																		
人件費 (人工×8,000千円)																																		
総事業費：人件費含む (千円)																																		
活動指標名																																		
活動指標の算式																																		
活動指標の実績(見込)		単位		単位	備考 <予算案重点事業> 【重点事業】 5. 自然豊かなまち 2. 生活環境の整備・充実																													
単位当たりコスト (円)																																		

令和 5 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	指定介護予防支援事業		
所管課	医療介護あんしんセンター（健康福祉部）		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	介護保険地域支援事業の介護予防・日常生活支援総合事業における支援が必要な者（要支援1・2の認定を受けた者及び基本チェックリスト該当者）が、可能な限り居宅において自立した日常生活が送れるよう、総合事業によるサービスなどが総合的かつ効率的に提供されるよう支援する。		区分	No.	区分名
			款	3	民生費
			項	1	社会福祉費
			目	10	介護予防支援費
			事業	1	指定介護予防支援事業費
根拠条例等	介護保険法（地域支援事業）				
総合計画	基本計画 1－2－1 だれもが住み慣れた地域で安心して生きがいを持って暮らせるよう支援します				
R5年度事業の概要	介護予防・日常生活支援総合事業における支援が必要な者（要支援1・2の認定を受けた者及び基本チェックリスト該当者）のケアプランを作成する。		財源の内訳（単位：千円）		
	事業の目標・成果 （これまでの成果、今後の見通し）	介護予防・日常生活支援総合事業における支援が、必要な者（要支援1・2の認定を受けた者及び基本チェックリスト該当者）の心身の状況に応じた適切な介護予防支援を提供することにより、高齢者の自立した生活の実現を図る。		分担金負担金	
使用料手数料					
国費					
県費					
市債					
その他				28,090	
一般財源					
R5予算額				28,090	
R4当初予算額	31,170				
R4現計予算額	31,170				
増減額	▲ 3,080				
事業のコスト	令和3年度(実績)	令和4年度(見込)	特定財源の状況(単位：千円)		
決算額又は決算見込額（千円）	28,676	31,170	地域包括支援センター雑入 28,090		
従事職員数【人工】	4.00	4.00	備考 〈予算案重点事業〉 【重点事業】 1. 健幸なまち 2. みんなの幸せを支える福祉環境づくり		
人件費（人工×8,000千円）	32,000	32,000			
総事業費：人件費含む（千円）	60,676	63,170			
活動指標名	ケアマネジメント件数				
活動指標の算式	—				
活動指標の実績(見込)	5,987	単位 件	6,000	単位 件	
単位当たりコスト（円）	10,135		10,528		

事業区分	継続	事業名	医療介護あんしんセンター管理費																
所管課	医療介護あんしんセンター（健康福祉部）		宇陀市一般会計予算																
事業の目的	地域包括ケアシステムの構築を推進するため、奈良県宇陀川浄化センター館内の榛原保健センター内に医療介護あんしんセンターを設置し管理運営を行う。		区分 No.	区分名															
			款	3	民生費														
			項	1	社会福祉費														
			目	11	医療介護あんしんセンター管理費														
事業	1	医療介護あんしんセンター管理費																	
根拠条例等	地域包括支援センター設置条例																		
総合計画	基本計画 1-2-1 だれもが住み慣れた地域で安心して生きがいを持って暮らせるよう支援します																		
R5年度事業の概要	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">(単位：千円)</th> </tr> <tr> <th>科目</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>需用費</td> <td>1,951</td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>1,382</td> </tr> <tr> <td>負担金、補助及び交付金</td> <td>3,335</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>6,671</td> </tr> </tbody> </table>		(単位：千円)		科目		需用費	1,951	役務費	3	委託料	1,382	負担金、補助及び交付金	3,335	合計	6,671	財源の内訳 (単位：千円)		
	(単位：千円)																		
科目																			
需用費	1,951																		
役務費	3																		
委託料	1,382																		
負担金、補助及び交付金	3,335																		
合計	6,671																		
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	宇陀市榛原保健センターとして健診等の保健事業を継続実施するとともに、地域包括支援センターおよび在宅医療・介護連携支援など各種事業を展開する地域包括ケアを推進する拠点として活動できる。 市民や関係者の相談来所者数および事業の参加者数を増加させ、地域包括ケアシステムを推進させる。		分担金負担金																
			使用料手数料																
			国費																
			県費																
			市債																
			その他																
			一般財源	6,671															
			R5予算額	6,671															
R4当初予算額	5,449																		
R4現計予算額	5,449																		
増減額	1,222																		
事業のコスト	令和3年度(実績)	令和4年度(見込)		特定財源の状況(単位：千円)															
決算額又は決算見込額 (千円)	5,410	5,449																	
従事職員数【人工】	0.50	0.50																	
人件費 (人工×8,000千円)	4,000	4,000																	
総事業費：人件費含む (千円)	9,410	9,449																	
活動指標名	来所者数																		
活動指標の算式	—																		
活動指標の実績(見込)	1,030	単位	人	1,100	単位	人													
単位当たりコスト (円)	9,136		8,590		備考														
<予算案重点事業> 【重点事業】 1. 健幸なまち 2. みんなの幸せを支える福祉環境づくり																			

令和 5 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	子ども医療費助成事業(市加算分)				
所管課	保険年金課		(市民環境部)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	子どもを養育している者に対し、当該子どもに係る医療費の一部を助成することで、子どもの健康の保持及び福祉の増進を図ることを目的とする。 県の助成金補助制度では所得制限があるが、宇陀市では所得制限を撤廃し市単独事業として助成している。 ※子どもとは、出生の日から15歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある者。				区分 No.	区分名	
					款	3	民生費
					項	2	児童福祉費
					目	1	児童福祉総務費
事業	1	本庁児童福祉総務費					
根拠条例等	宇陀市子ども医療費助成条例、同条例施行規則						
総合計画	基本計画 1-2-3 医療費の助成による安心できる暮らしを実現します						
R5年度事業の概要	<対象者> 通院・入院ともに0歳から子どもまで <通院の場合> 支払った医療費から1医療機関あたり一部負担金を控除した額を助成(食事療養費や保険外医療費を除く) 500円(小中学生は1,000円) <入院の場合> 支払った医療費の全額を助成(食事療養費や保険外医療費を除く) [市単予算] ・医療扶助費(高額含む) 1,189千円				財源の内訳 (単位:千円)		
					分担金負担金		
				使用料手数料			
				国費			
				県費			
				市債			
				その他			
				一般財源	1,189		
				R5予算額	1,189		
				R4当初予算額	1,699		
				R4現計予算額	1,699		
				増減額	▲ 510		
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)			R2年度 (実績)	R3年度 (実績)	R4年度 (見込)		
	対象者数 <年度末>(人)	県単	2,294	2,184	2,056		
		市単	79	67	61		
		計	2,373	2,251	2,117		
	助成件数(件)	県単	17,864	20,046	17,666		
		市単	760	629	566		
計		18,624	20,675	18,232			
医療費助成額 <高額立替払分含> (円)	県単	30,502,970	32,205,285	41,161,000			
	市単	1,234,294	925,900	1,698,000			
	計	31,737,264	33,131,185	42,859,000			
事業のコスト		令和3年度(実績)		令和4年度(見込)			
決算額又は決算見込額(千円)		926		1,698			
従事職員数【人工】		0.20		0.20			
人件費(人工×8,000千円)		1,600		1,600			
総事業費:人件費含む(千円)		2,526		3,298			
活動指標名		受給者					
活動指標の算式		-					
活動指標の実績(見込)		629	単位	件	566	単位	件
単位当たりコスト(円)		4,016		5,827			
		特定財源の状況(単位:千円)					
		<予算案重点事業> 【重点事業】 1. 健幸なまち 2. みんなの幸せを支える福祉環境づくり					
		備考					

事業区分	継続	事業名	未熟児養育医療費助成事業				
所管課	保険年金課		(市民環境部)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	出生時、体重など身体の発育が未熟なまま出生したこどもで、指定養育医療機関へ入院して治療を行う必要があると医師が認めたこどもに対して、必要な医療の給付を行うことを目的とする。				区分 No.	区分名	
					款	3	民生費
					項	2	児童福祉費
					目	1	児童福祉総務費
事業	1	本庁児童福祉総務費					
根拠条例等	母子健康法						
総合計画	基本計画 1-2-3 医療費の助成による安心できる暮らしを実現します						
R5年度事業の概要	<対象者> 1歳未満で、身体の発育が未熟なまま出生し、出生時の体重が2,000グラム以下などの症状を有しており、医師が入院養育の必要を認めた乳児 <給付方法> 養育医療に係る費用を市が一旦、全額指定医療機関に支払い、後日、保護者の所得税額等に応じた負担額を保護者より徴収する。 ・レセプト審査手数料・・・@75円×10件=750円 ・未熟時養育医療費・・・120,725円×6件=724,350円				財源の内訳 (単位：千円)		
	○平成30年度実績 11件 1,200,259円 ○令和元年度実績 3件 315,788円 ○令和2年度実績 3件 938,898円 ○令和3年度実績 4件 331,005円 ○令和4年度見込 6件 725,000円				分担金負担金 使用料手数料 国 費 350 県 費 175 市 債 その他 24 一般財源 177 R5予算額 726 R4当初予算額 1,133 R4現計予算額 1,133 増減額 ▲ 407		
事業の目標・成果 (これまでの成果, 今後の見通し)							
事業のコスト	令和3年度(実績)	令和4年度(見込)		特定財源の状況(単位：千円)			
決算額又は決算見込額 (千円)	332	725		未熟児養育医療費負担金(国) 350 未熟児養育医療費負担金(県) 175 児童福祉費雑入 24			
従事職員数【人工】	0.01	0.01					
人件費 (人工×8,000千円)	80	80					
総事業費：人件費含む (千円)	412	805					
活動指標名	受給者						
活動指標の算式	—						
活動指標の実績(見込)	4	単位	人	6	単位	人	
単位当たりコスト (円)	103,000		134,167				
備考	<予算案重点事業> 【重点事業】 1. 健幸なまち 2. みんなの幸せを支える福祉環境づくり						

事業区分	新規	事業名	子ども医療費助成事業の対象年齢拡大事業																																										
所管課	保険年金課 (市民環境部)		宇陀市一般会計予算																																										
事業の目的	子どもを養育している者に対し、当該子どもに係る医療費の一部を助成することで、子どもの健康の保持及び福祉の増進を図ることを目的とする。子育て世帯の負担軽減及び少子化対策のため、子どもの対象年齢を15歳から「18歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある者」へと拡大する。県基準は15歳までであるため、それを超える者に対しては、市単独事業として助成する。				区分 No.	区分名																																							
					款	3	民生費																																						
					項	2	児童福祉費																																						
					目	1	児童福祉総務費																																						
事業	1	本庁児童福祉総務費																																											
根拠条例等	宇陀市子ども医療費助成条例 同条例施行規則																																												
総合計画	基本計画 1-2-3 医療費の助成による安心できる暮らしを実現します																																												
R5年度事業の概要	令和5年4月診療分より、新たに対象となる者について助成する。それにより、助成金・自己負担額集計手数料・支給決定通知の郵送料が必要となる。 (役務費) 通信運搬費 109千円 手数料 90千円 (扶助費) 医療費助成金 5,698千円				財源の内訳 (単位：千円)																																								
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th colspan="2">内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>助成対象者数</td> <td>518人</td> <td>高校生(ひとり親・心障医療受給資格者等は除く)</td> </tr> <tr> <td>1人あたり助成額</td> <td>11千円</td> <td>R3国保加入者ベースで試算</td> </tr> <tr> <td>R5年度扶助費見込額</td> <td>5,698千円</td> <td>518人×11千円</td> </tr> <tr> <td>その他諸経費</td> <td>199千円</td> <td>手数料・郵送料等</td> </tr> <tr> <td>令和5年度当初予算額</td> <td>5,897千円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>				項目	内容		助成対象者数	518人	高校生(ひとり親・心障医療受給資格者等は除く)	1人あたり助成額	11千円	R3国保加入者ベースで試算	R5年度扶助費見込額	5,698千円	518人×11千円	その他諸経費	199千円	手数料・郵送料等	令和5年度当初予算額	5,897千円		<table border="1"> <tbody> <tr> <td>分担金負担金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>使用料手数料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>国費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>県費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>市債</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>5,897</td> </tr> <tr> <td>R5予算額</td> <td>5,897</td> </tr> <tr> <td>R4当初予算額</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R4現計予算額</td> <td></td> </tr> <tr> <td>増減額</td> <td>5,897</td> </tr> </tbody> </table>		分担金負担金		使用料手数料		国費		県費		市債		その他		一般財源	5,897	R5予算額	5,897	R4当初予算額		R4現計予算額		増減額
項目	内容																																												
助成対象者数	518人	高校生(ひとり親・心障医療受給資格者等は除く)																																											
1人あたり助成額	11千円	R3国保加入者ベースで試算																																											
R5年度扶助費見込額	5,698千円	518人×11千円																																											
その他諸経費	199千円	手数料・郵送料等																																											
令和5年度当初予算額	5,897千円																																												
分担金負担金																																													
使用料手数料																																													
国費																																													
県費																																													
市債																																													
その他																																													
一般財源	5,897																																												
R5予算額	5,897																																												
R4当初予算額																																													
R4現計予算額																																													
増減額	5,897																																												
事業の目標・成果 (これまでの成果, 今後の見通し)																																													
事業のコスト	令和3年度(実績)	令和4年度(見込)		特定財源の状況(単位：千円)																																									
決算額又は決算見込額 (千円)	/																																												
従事職員数【人工】																																													
人件費 (人工×8,000千円)																																													
総事業費：人件費含む (千円)																																													
活動指標名																																													
活動指標の算式																																													
活動指標の実績(見込)		単位		単位	備考 〈予算案重点事業〉 【重点事業】 1. 健幸なまち 2. みんなの幸せを支える福祉環境づくり																																								
単位当たりコスト (円)																																													

事業区分	新規	事業名	子どもの第三の居場所づくり事業〔安心子ども基金〕																																							
所管課	こども未来課		(健康福祉部)		宇陀市一般会計予算																																					
事業の目的	家庭や学校に居場所のない子どもに対して、子どもとその家庭が抱える多様な課題に応じて、生活習慣の形成や学習のサポート、進路等の相談支援、食事の提供を行うとともに、子ども・家庭の状況をアセスメントし、関係機関へのつなぎを行う等の支援を包括的に提供する。 また、家事・育児等に不安や負担を抱える子育て家庭、妊産婦、ヤングケアラー等がいる家庭の居宅を訪問し、家事・育児等の支援を実施することにより、家庭や養育環境を整え、虐待を未然に防ぐことを目的とする。				区分 No.	区分名																																				
					款	3	民生費																																			
					項	2	児童福祉費																																			
					目	1	児童福祉総務費																																			
事業	1	本庁児童福祉総務費																																								
根拠条例等	安心こども基金管理運営要領																																									
総合計画	基本計画 1-3-2 子どもが健やかに育つよう支援します																																									
R5年度事業の概要	1 子どもの居場所支援整備事業 ・施設整備工事（社会福祉法人） 2 子どもの居場所支援事業 ・居場所の提供 ・学習支援、食事提供、生活習慣の形成支援 ・事業参加のための送迎 ・関係機関との連携と利用に向けた連絡調整 3 子育て世帯訪問支援事業 ・家事支援 ・育児支援				財源の内訳（単位：千円）																																					
	■事業費（単位：千円） <table border="1"> <thead> <tr> <th>科目</th> <th>金額</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>委託料</td> <td>8,000</td> <td>居場所支援</td> </tr> <tr> <td></td> <td>306</td> <td>訪問支援</td> </tr> <tr> <td>負担金、補助及び交付金</td> <td>22,865</td> <td>施設整備補助金</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>31,171</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>				科目	金額	内容	委託料	8,000	居場所支援		306	訪問支援	負担金、補助及び交付金	22,865	施設整備補助金	合計	31,171		<table border="1"> <tbody> <tr> <td>分担金負担金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>使用料手数料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>国費</td> <td>24,476</td> </tr> <tr> <td>県費</td> <td>2,076</td> </tr> <tr> <td>市債</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>2,541</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>2,078</td> </tr> <tr> <td>R5予算額</td> <td>31,171</td> </tr> <tr> <td>R4当初予算額</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R4現計予算額</td> <td></td> </tr> <tr> <td>増減額</td> <td>31,171</td> </tr> </tbody> </table>		分担金負担金		使用料手数料		国費	24,476	県費	2,076	市債		その他	2,541	一般財源	2,078	R5予算額	31,171	R4当初予算額		R4現計予算額		増減額
科目	金額	内容																																								
委託料	8,000	居場所支援																																								
	306	訪問支援																																								
負担金、補助及び交付金	22,865	施設整備補助金																																								
合計	31,171																																									
分担金負担金																																										
使用料手数料																																										
国費	24,476																																									
県費	2,076																																									
市債																																										
その他	2,541																																									
一般財源	2,078																																									
R5予算額	31,171																																									
R4当初予算額																																										
R4現計予算額																																										
増減額	31,171																																									
事業の目標・成果（これまでの成果、今後の見通し）																																										
事業のコスト	令和3年度(実績)	令和4年度(見込)		特定財源の状況(単位：千円)																																						
決算額又は決算見込額（千円）				子どもの居場所支援整備事業 20,324																																						
従事職員数【人工】				子どもの居場所支援臨時特例事業																																						
人件費（人工×8,000千円）				（国） 4,000																																						
総事業費：人件費含む（千円）				（県） 2,000																																						
活動指標名				子育て世帯訪問支援事業																																						
活動指標の算式				（国） 152																																						
活動指標の実績(見込)		単位		単位	（県） 76																																					
単位当たりコスト（円）				備考	ふるさと応援基金繰入金 2,541																																					
				〈予算案重点事業〉 【重点事業】 1. 健幸なまち 3. 結婚・出産・子育て世代への魅力ある支援の充実																																						

事業区分	新規	事業名	『第3期子ども・子育て支援事業計画』策定事業				
所管課	こども未来課 (健康福祉部)		宇陀市一般会計予算				
事業の目的	教育・保育及び子ども・子育て支援事業の提供体制の整備、仕事との両立支援事業の円滑な実施確保の指針となる子ども・子育て支援法に基づく「子ども・子育て支援事業計画」の第3期（令和6～10年度）計画策定において、事業の必要量を把握するため、ニーズ調査・集計・データ分析等を行う。				区分 No.	区分名	
					款	3	民生費
					項	2	児童福祉費
					目	1	児童福祉総務費
					事業	1	本庁児童福祉総務費
根拠条例等	宇陀市子ども・子育て会議条例						
総合計画	基本計画 1-3-2 子どもが健やかに育つよう支援します						
R5年度事業の概要	1 ニーズ調査概要 内閣府から発出される保育・教育提供量や13事業の子育て支援事業の見込算出基準により、5歳までの子どもを養育する家庭に調査依頼を行う。 2 対象者 未就学児 約600人 3 事業費 調査票集計委託料 1,320千円 調査票郵送代 56千円				財源の内訳 (単位：千円)		
	第3期宇陀市子ども・子育て支援事業計画策定にかかる基礎調査を実施				分担金負担金		
事業の目標・成果 (これまでの成果, 今後の見通し)					使用料手数料		
					国費		
					県費		
					市債		
					その他		
					一般財源	1,376	
					R5予算額	1,376	
					R4当初予算額		
				R4現計予算額			
				増減額	1,376		
事業のコスト		令和3年度(実績)	令和4年度(見込)		特定財源の状況(単位：千円)		
決算額又は決算見込額 (千円)		/					
従事職員数【人工】							
人件費 (人工×8,000千円)							
総事業費：人件費含む (千円)							
活動指標名							
活動指標の算式				備考 <予算案重点事業> 【重点事業】 1. 健幸なまち 3. 結婚・出産・子育て世代への魅力ある支援の充実			
活動指標の実績(見込)		単位	単位				
単位当たりコスト (円)							

事業区分	新規	事業名	ゆとり登園サポート事業（おむつ支援）																																			
所管課	こども未来課	(健康福祉部)	宇陀市一般会計予算																																			
事業の目的	仕事と生活の調和（ワークライフバランス）を可能とする働き方を応援するため、市内の公立保育園等の園児が使用する紙おむつの費用の一部を助成することにより、経済的負担を軽減し、子育てと仕事の両立（ワークライフバランス）の支援を図る。 また、使用済み紙おむつを一括処分することで、保護者の持ち帰り及び保育士の負担軽減を図る。			区分 No.	区分名																																	
				款	3	民生費																																
				項	2	児童福祉費																																
				目	1	児童福祉総務費																																
事業	1	本庁児童福祉総務費																																				
根拠条例等																																						
総合計画	基本計画 1-3-2 子どもが健やかに育つよう支援します																																					
R5年度事業の概要	1 対象 ・宇陀市民 ・公立園、しらゆり保育園に入園している0歳～2歳児 2 助成内容 (1)園で使用する紙おむつの費用を助成 ・0歳児全額助成 ・1歳児全額助成 ・2歳児一部助成 (2)使用した紙おむつを園で処分			財源の内訳（単位：千円）																																		
	多様な働き方にあわせて柔軟に利用できる子育て支援事業の充実や教育・保育施設の充実を図る。 ■事業費 【単位：千円】 <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>科目</th> <th>金額</th> <th>内訳</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>備品購入費</td> <td>446</td> <td>ダストボックス</td> </tr> <tr> <td>扶助費</td> <td>3,486</td> <td>紙おむつ費用</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>3,932</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			科目	金額	内訳	備品購入費	446	ダストボックス	扶助費	3,486	紙おむつ費用	合計	3,932		<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>分担金負担金</td><td></td></tr> <tr><td>使用料手数料</td><td></td></tr> <tr><td>国費</td><td></td></tr> <tr><td>県費</td><td></td></tr> <tr><td>市債</td><td></td></tr> <tr><td>その他</td><td>3,932</td></tr> <tr><td>一般財源</td><td></td></tr> <tr><td>R5予算額</td><td>3,932</td></tr> <tr><td>R4当初予算額</td><td></td></tr> <tr><td>R4現計予算額</td><td></td></tr> <tr><td>増減額</td><td>3,932</td></tr> </table>		分担金負担金		使用料手数料		国費		県費		市債		その他	3,932	一般財源		R5予算額	3,932	R4当初予算額		R4現計予算額		増減額
科目	金額	内訳																																				
備品購入費	446	ダストボックス																																				
扶助費	3,486	紙おむつ費用																																				
合計	3,932																																					
分担金負担金																																						
使用料手数料																																						
国費																																						
県費																																						
市債																																						
その他	3,932																																					
一般財源																																						
R5予算額	3,932																																					
R4当初予算額																																						
R4現計予算額																																						
増減額	3,932																																					
事業の目標・成果 (これまでの成果, 今後の見通し)																																						
事業のコスト	令和3年度(実績)	令和4年度(見込)		特定財源の状況(単位：千円)																																		
決算額又は決算見込額 (千円)				ふるさと応援基金繰入金 3,932																																		
従事職員数【人工】																																						
人件費 (人工×8,000千円)																																						
総事業費：人件費含む (千円)																																						
活動指標名																																						
活動指標の算式																																						
活動指標の実績(見込)		単位		単位																																		
単位当たりコスト (円)					備考 <予算案重点事業> 【重点事業】 1. 健幸なまち 3. 結婚・出産・子育て世代への魅力ある支援の充実																																	

事業区分	継続	事業名	子ども家庭総合支援拠点事業（子育て家庭への相談・支援）						
所管課		こども未来課	(健康福祉部)			宇陀市一般会計予算			
事業の目的	社会問題となっている児童虐待などの未然防止を目的に、子育て家庭への相談・支援体制の充実を図る。 地域全体で児童虐待の未然防止と予防につながる子育てについて支援し、「子育ては一人ではかかえこまない、相談していい、みんなで子育てする」という環境を作る。						区分 No.	区分名	
							款	3	民生費
							項	2	児童福祉費
							目	1	児童福祉総務費
							事業	1	本庁児童福祉総務費
根拠条例等	宇陀市家庭児童相談室設置運営要綱、宇陀市要保護児童対策地域協議会要綱他								
総合計画	基本計画 1-3-2 子どもが健やかに育つよう支援します								
R5年度事業の概要	【主な事業】 ・子ども家庭総合支援拠点 ・要保護児童対策地域協議会の運営 ・多職種での相談支援 （社会福祉士、保育士、心理士、保健師、教職経験者） ・ファミリーサポートセンター事業 ・チルドレンケアカウンセラー派遣事業 ・地域ネットワーク事業 ・家庭相談員の設置						財源の内訳（単位：千円）		
	事業の目標・成果 （これまでの成果、今後の見通し） 1 家庭児童相談員への相談件数 148件（虐待相談79件、その他相談69件） 2 現状 虐待件数が増加しており、中でもネグレクトや心理的虐待に係る件数が増加・複雑化しているため、より専門的な対応が求められている。令和3年度に心理士を、令和4年度に保健師を配置したことにより、ケース対応の幅が広がった。 ・経過観察が必要な家庭の個別訪問と関係機関（幼保、小・中学校）などとの連携（訪問）活動の需要が高まっている。 ・訪問型の具体的な子育ての仕方を指導することにより、子育て中の家庭支援、並びに虐待の未然防止を図る。 ・虐待防止啓発に向けての子育て支援啓発活動						分担金負担金		
使用料手数料									
国費							6,379		
県費							1,593		
市債									
その他							1		
一般財源							1,549		
R5予算額							9,522		
R4当初予算額							8,634		
R4現計予算額	8,634								
増減額	888								
事業のコスト			令和3年度(実績)		令和4年度(見込)		特定財源の状況(単位：千円)		
決算額又は決算見込額（千円）			762		762		児童虐待防止対策支援事業補助金 4,786		
従事職員数【人工】			2.00		2.00		子ども・子育て支援交付金 (国) 1,593 (県) 1,593 児童福祉費雑入 1		
人件費（人工×8,000千円）			16,000		16,000				
総事業費：人件費含む（千円）			16,762		16,762				
活動指標名			相談件数						
活動指標の算式			—						
活動指標の実績(見込)			148	単位	件	150	単位	件	
単位当たりコスト（円）			113,257		111,747		備考 〈予算案重点事業〉 【重点事業】 1. 健幸なまち 3. 結婚・出産・子育て世代への魅力ある支援の充実		

事業区分	継続	事業名	こども食堂サポート事業										
所管課	こども未来課	(健康福祉部)	宇陀市一般会計予算										
事業の目的	子ども等の状況の把握や食事の提供、学習・生活指導等を通じた見守り活動に係る経費を実施団体へ補助することにより、地域における子どもの見守り体制の強化に向けた持続可能な事業とする。			区分 No.	区分名								
				款	3	民生費							
				項	2	児童福祉費							
				目	1	児童福祉総務費							
事業	1	本庁児童福祉総務費											
根拠条例等	宇陀市こども食堂運営支援補助金交付要綱												
総合計画	基本計画 1-3-1 保護者のニーズに応じた子育てしやすい環境づくりを推進します												
R5年度事業の概要	■補助対象事業者 市内で「こども食堂」を開設し、継続的に運営していく団体 ■補助対象事業 ・定期的に実施し継続実施する予定であること ・こどもに定額で食事を提供すること ・食事や学習、地域住民との交流などを通して子どもが安心して過ごせる居場所づくりを推進する取組を行うこと。 ■補助限度額（1団体あたり） ・年間120千円（200円×50食×12ヶ月）			財源の内訳（単位：千円）									
	各小学校区にこども食堂の開設を目指す。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>実施団体</th> <th>補助金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和3年度</td> <td>3団体</td> <td>166,800円</td> </tr> <tr> <td>令和4年度</td> <td>6団体</td> <td>469,000円</td> </tr> </tbody> </table> ※令和4年度は見込額			年度	実施団体	補助金額	令和3年度	3団体	166,800円	令和4年度	6団体	469,000円	分担金負担金
年度	実施団体	補助金額											
令和3年度	3団体	166,800円											
令和4年度	6団体	469,000円											
事業の目標・成果 (これまでの成果, 今後の見通し)				使用料手数料									
				国費									
				県費									
				市債									
				その他	588								
				一般財源									
				R5予算額	588								
			R4当初予算額	480									
			R4現計予算額	480									
			増減額	108									
事業のコスト		令和3年度(実績)	令和4年度(見込)		特定財源の状況(単位：千円)								
決算額又は決算見込額(千円)		167	469		ふるさと応援基金繰入金 588								
従事職員数【人工】		0.10	0.10										
人件費(人工×8,000千円)		800	800										
総事業費：人件費含む(千円)		967	1,269										
活動指標名		実施団体											
活動指標の算式		—											
活動指標の実績(見込)		4	単位	団体	6	単位	団体						
単位当たりコスト(円)		241,750		211,500		備考	<予算案重点事業> 【重点事業】 1. 健幸なまち 3. 結婚・出産・子育て世代への魅力ある支援の充実						

事業区分	継続	事業名	ベビーシートレンタル事業（子育て応援事業）																																			
所管課	こども未来課	(健康福祉部)	宇陀市一般会計予算																																			
事業の目的	乳児を養育している子育て世帯を対象に、ベビーシートを貸与することにより、乳児の安全と保護者の経済的負担を軽減する。			区分 No.	区分名																																	
				款	3 民生費																																	
				項	2 児童福祉費																																	
				目	1 児童福祉総務費																																	
事業	101 本庁児童福祉総務費（子育て応援事業）																																					
根拠条例等	道路交通法第71条の3第3項、宇陀市幼児用補助装置貸与事業実施要綱																																					
総合計画	基本計画 1-3-1 保護者のニーズに応じた子育てしやすい環境づくりを推進します																																					
R5年度事業の概要	1 対象 宇陀市在住の乳児を養育する者 2 貸与期間 生後6か月間 3 事業内容 レンタル業者と委託契約を結び、申請者には業者から直接ベビーシートが貸与される。 4 事業費 (単位：千円)			財源の内訳 (単位：千円)																																		
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>科目</th> <th>金額</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>役務費</td> <td>2</td> <td>決定通知郵送料</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>165</td> <td>ベビーシートレンタル料</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>167</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			科目	金額	内容	役務費	2	決定通知郵送料	委託料	165	ベビーシートレンタル料	合計	167		<table border="1"> <tbody> <tr><td>分担金負担金</td><td></td></tr> <tr><td>使用料手数料</td><td></td></tr> <tr><td>国費</td><td></td></tr> <tr><td>県費</td><td></td></tr> <tr><td>市債</td><td></td></tr> <tr><td>その他</td><td></td></tr> <tr><td>一般財源</td><td>167</td></tr> <tr><td>R5予算額</td><td>167</td></tr> <tr><td>R4当初予算額</td><td>167</td></tr> <tr><td>R4現計予算額</td><td>167</td></tr> <tr><td>増減額</td><td></td></tr> </tbody> </table>		分担金負担金		使用料手数料		国費		県費		市債		その他		一般財源	167	R5予算額	167	R4当初予算額	167	R4現計予算額	167	増減額
科目	金額	内容																																				
役務費	2	決定通知郵送料																																				
委託料	165	ベビーシートレンタル料																																				
合計	167																																					
分担金負担金																																						
使用料手数料																																						
国費																																						
県費																																						
市債																																						
その他																																						
一般財源	167																																					
R5予算額	167																																					
R4当初予算額	167																																					
R4現計予算額	167																																					
増減額																																						
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	乳児の安全と保護者の経済的負担を軽減する。 ■貸与実績 <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>貸与件数</th> <th>年度</th> <th>貸与件数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>平成22年度</td><td>44件</td><td>平成28年度</td><td>26件</td></tr> <tr><td>平成23年度</td><td>33件</td><td>平成29年度</td><td>26件</td></tr> <tr><td>平成24年度</td><td>38件</td><td>平成30年度</td><td>25件</td></tr> <tr><td>平成25年度</td><td>34件</td><td>令和元年度</td><td>14件</td></tr> <tr><td>平成26年度</td><td>33件</td><td>令和2年度</td><td>8件</td></tr> <tr><td>平成27年度</td><td>42件</td><td>令和3年度</td><td>15件</td></tr> </tbody> </table> (※双子の場合、申請件数は1で貸与件数は2となる。					年度	貸与件数	年度	貸与件数	平成22年度	44件	平成28年度	26件	平成23年度	33件	平成29年度	26件	平成24年度	38件	平成30年度	25件	平成25年度	34件	令和元年度	14件	平成26年度	33件	令和2年度	8件	平成27年度	42件	令和3年度	15件					
年度	貸与件数	年度	貸与件数																																			
平成22年度	44件	平成28年度	26件																																			
平成23年度	33件	平成29年度	26件																																			
平成24年度	38件	平成30年度	25件																																			
平成25年度	34件	令和元年度	14件																																			
平成26年度	33件	令和2年度	8件																																			
平成27年度	42件	令和3年度	15件																																			
事業のコスト	令和3年度(実績)	令和4年度(見込)		特定財源の状況(単位：千円)																																		
決算額又は決算見込額 (千円)	167	167																																				
従事職員数【人工】	0.10	0.10																																				
人件費 (人工×8,000千円)	800	800																																				
総事業費：人件費含む (千円)	967	967																																				
活動指標名	貸与件数																																					
活動指標の算式	—																																					
活動指標の実績(見込)	15	単位	件	20	単位	件																																
単位当たりコスト (円)	64,467		48,350																																			
備考	<予算案重点事業> 【重点事業】 1. 健幸なまち 3. 結婚・出産・子育て世代への魅力ある支援の充実																																					

令和 5 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	ファーストバースデー祝い事業（子育て応援事業）																																			
所管課	こども未来課	(健康福祉部)	宇陀市一般会計予算																																			
事業の目的	誕生後、初めての誕生日を迎える幼児が健やかに成長することを願い、誕生祝い品として絵本を贈呈し、本に親しむ習慣を育むことを目的とし、かつ子育て世代の定着化を図る。			区分 No.	区分名																																	
				款	3 民生費																																	
				項	2 児童福祉費																																	
				目	1 児童福祉総務費																																	
				事業	101 本庁児童福祉総務費（子育て応援事業）																																	
根拠条例等	宇陀市ファーストバースデー祝品贈呈事業実施要綱																																					
総合計画	基本計画 1-3-2 子どもが健やかに育つよう支援します																																					
R5年度事業の概要	■対象 宇陀市に住所を有し、当該事業年度において1歳に達する子どもの保護者 ■内容 満1歳の誕生日を迎える幼児1人に3,000円相当の祝い品（絵本・バースデーカード・絵本バック）を贈呈 ■事業費 (単位：千円)			財源の内訳 (単位：千円)																																		
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>科目</th> <th>金額</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>役務費</td> <td>13</td> <td>案内通知郵送料</td> </tr> <tr> <td>扶助費</td> <td>297</td> <td>絵本等</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>310</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			科目	金額	内容	役務費	13	案内通知郵送料	扶助費	297	絵本等	合計	310		<table border="1"> <tbody> <tr><td>分担金負担金</td><td></td></tr> <tr><td>使用料手数料</td><td></td></tr> <tr><td>国費</td><td></td></tr> <tr><td>県費</td><td></td></tr> <tr><td>市債</td><td></td></tr> <tr><td>その他</td><td></td></tr> <tr><td>一般財源</td><td>310</td></tr> <tr><td>R5予算額</td><td>310</td></tr> <tr><td>R4当初予算額</td><td>310</td></tr> <tr><td>R4現計予算額</td><td>310</td></tr> <tr><td>増減額</td><td></td></tr> </tbody> </table>		分担金負担金		使用料手数料		国費		県費		市債		その他		一般財源	310	R5予算額	310	R4当初予算額	310	R4現計予算額	310	増減額
科目	金額	内容																																				
役務費	13	案内通知郵送料																																				
扶助費	297	絵本等																																				
合計	310																																					
分担金負担金																																						
使用料手数料																																						
国費																																						
県費																																						
市債																																						
その他																																						
一般財源	310																																					
R5予算額	310																																					
R4当初予算額	310																																					
R4現計予算額	310																																					
増減額																																						
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	本に親しむ習慣を育むことを目的とし、かつ子育て世代の定着化を図る。																																					
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>贈呈件数</th> <th>年度</th> <th>贈呈件数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成26年度</td> <td>163件</td> <td>平成30年度</td> <td>121件</td> </tr> <tr> <td>平成27年度</td> <td>153件</td> <td>令和元年度</td> <td>119件</td> </tr> <tr> <td>平成28年度</td> <td>135件</td> <td>令和2年度</td> <td>108件</td> </tr> <tr> <td>平成29年度</td> <td>144件</td> <td>令和3年度</td> <td>108件</td> </tr> </tbody> </table>					年度	贈呈件数	年度	贈呈件数	平成26年度	163件	平成30年度	121件	平成27年度	153件	令和元年度	119件	平成28年度	135件	令和2年度	108件	平成29年度	144件	令和3年度	108件													
年度	贈呈件数	年度	贈呈件数																																			
平成26年度	163件	平成30年度	121件																																			
平成27年度	153件	令和元年度	119件																																			
平成28年度	135件	令和2年度	108件																																			
平成29年度	144件	令和3年度	108件																																			
事業のコスト		令和3年度(実績)	令和4年度(見込)		特定財源の状況(単位：千円)																																	
決算額又は決算見込額 (千円)		190	286																																			
従事職員数【人工】		0.10	0.10																																			
人件費 (人工×8,000千円)		800	800																																			
総事業費：人件費含む (千円)		990	1,086																																			
活動指標名		贈呈件数																																				
活動指標の算式		—																																				
活動指標の実績(見込)		108	単位	件		90	単位	件																														
単位当たりコスト (円)		9,167		12,067																																		
		備考				<予算案重点事業> 【重点事業】 1. 健幸なまち 3. 結婚・出産・子育て世代への魅力ある支援の充実																																

事業区分	継続	事業名	ぴかぴか1年生お祝い事業（子育て応援事業）																																								
所管課	こども未来課	(健康福祉部)	宇陀市一般会計予算																																								
事業の目的	子育て世帯への教育支援として、子育て家庭の経済的負担を軽減するため、小学校及び中学校入学準備金として入学補助を行う。子育て家庭の子どもの生活の安定や福祉の増進を図る。			区分 No.	区分名																																						
				款	3 民生費																																						
				項	2 児童福祉費																																						
				目	1 児童福祉総務費																																						
事業	101	本庁児童福祉総務費（子育て応援事業）																																									
根拠条例等	宇陀市ぴかぴか1年生応援給付金支給要綱																																										
総合計画	基本計画 1-3-2 子どもが健やかに育つよう支援します																																										
R5年度事業の概要	・小学校1年生及び中学校1年生に入学準備金（ウッピー商品券）を助成。 （単位：千円）			財源の内訳（単位：千円）																																							
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>科目</th> <th>金額</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>役務費</td> <td>29</td> <td>案内通知郵送料</td> </tr> <tr> <td>扶助費</td> <td>3,350</td> <td>ウッピー商品券</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>3,379</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	科目	金額	内容	役務費	29	案内通知郵送料	扶助費	3,350	ウッピー商品券	合計	3,379		分担金負担金																													
科目	金額	内容																																									
役務費	29	案内通知郵送料																																									
扶助費	3,350	ウッピー商品券																																									
合計	3,379																																										
事業の目標・成果 (これまでの成果, 今後の見通し)	子育て家庭の子どもの生活の安定や福祉の増進及び、地元業者の地域活性を図る。 ■贈呈実績			使用料手数料																																							
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>小学生</th> <th>中学生</th> <th>特別支援</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成27年度</td> <td>220人</td> <td>248人</td> <td>—</td> <td>468人</td> </tr> <tr> <td>平成28年度</td> <td>179人</td> <td>261人</td> <td>4人</td> <td>444人</td> </tr> <tr> <td>平成29年度</td> <td>167人</td> <td>221人</td> <td>5人</td> <td>393人</td> </tr> <tr> <td>平成30年度</td> <td>175人</td> <td>220人</td> <td>3人</td> <td>398人</td> </tr> <tr> <td>令和元年度</td> <td>158人</td> <td>212人</td> <td>2人</td> <td>372人</td> </tr> <tr> <td>令和2年度</td> <td>165人</td> <td>224人</td> <td>1人</td> <td>390人</td> </tr> <tr> <td>令和3年度</td> <td>172人</td> <td>221人</td> <td>4人</td> <td>397人</td> </tr> </tbody> </table>	年度	小学生	中学生	特別支援	合計	平成27年度	220人	248人	—	468人	平成28年度	179人	261人	4人	444人	平成29年度	167人	221人	5人	393人	平成30年度	175人	220人	3人	398人	令和元年度	158人	212人	2人	372人	令和2年度	165人	224人	1人	390人	令和3年度	172人	221人	4人	397人	国費	
	年度	小学生	中学生	特別支援	合計																																						
	平成27年度	220人	248人	—	468人																																						
	平成28年度	179人	261人	4人	444人																																						
	平成29年度	167人	221人	5人	393人																																						
	平成30年度	175人	220人	3人	398人																																						
	令和元年度	158人	212人	2人	372人																																						
	令和2年度	165人	224人	1人	390人																																						
	令和3年度	172人	221人	4人	397人																																						
			県費																																								
			市債																																								
			その他																																								
			一般財源	3,379																																							
			R5予算額	3,379																																							
			R4当初予算額	3,419																																							
			R4現計予算額	3,419																																							
			増減額	▲ 40																																							
事業のコスト	令和3年度(実績)	令和4年度(見込)		特定財源の状況(単位：千円)																																							
決算額又は決算見込額(千円)	3,970	3,900																																									
従事職員数【人工】	0.20	0.20																																									
人件費(人工×8,000千円)	1,600	1,600																																									
総事業費：人件費含む(千円)	5,570	5,500																																									
活動指標名	支給児童数																																										
活動指標の算式	—																																										
活動指標の実績(見込)	397	単位	人	350	単位	人																																					
単位当たりコスト(円)	14,030		15,714																																								
備考	<予算案重点事業> 【重点事業】 1. 健幸なまち 3. 結婚・出産・子育て世代への魅力ある支援の充実																																										

事業区分	新規	事業名	すくすく子育て応援金支給事業											
所管課	こども未来課 (健康福祉部)		宇陀市一般会計予算											
事業の目的	新生児の誕生を祝うとともに、健やかな成長を願い応援金を支給することで、子育て世代の経済的負担の軽減と定住促進を図る。また、家庭における子育て環境及び教育環境を充実させることを目的とする。			区分 No.	区分名									
				款	3 民生費									
				項	2 児童福祉費									
				目	1 児童福祉総務費									
				事業	101 本庁児童福祉総務費 (子育て応援事業)									
根拠条例等														
総合計画	基本計画 1-3-1 保護者のニーズに応じた子育てしやすい環境づくりを推進します													
R5年度事業の概要	1 内容 令和5年4月1日以降に生まれた児童で、出産時に宇陀市に住所を有し、かつ出生3か月後の時点で市内に住所を定めた児童を養育する保護者に一律3万円分のウッピー商品券を贈呈 2 事業費 (単位：千円)			財源の内訳 (単位：千円)										
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>科目</th> <th>金額</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>役務費</td> <td>7</td> <td>案内通知郵送料</td> </tr> <tr> <td>扶助費</td> <td>2,550</td> <td>ウッピー商品券</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>2,557</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	科目	金額	内容	役務費	7	案内通知郵送料	扶助費	2,550	ウッピー商品券	合計	2,557		分担金負担金
科目	金額	内容												
役務費	7	案内通知郵送料												
扶助費	2,550	ウッピー商品券												
合計	2,557													
事業の目標・成果 (これまでの成果, 今後の見通し)	子育て支援センター「すくすく」の会場で支給することにより、子育ての相談と支援の場を周知し、事業参加のきっかけづくりを行う。			使用料手数料										
				国費										
				県費										
				市債										
				その他										
				一般財源	2,557									
				R5予算額	2,557									
				R4当初予算額										
R4現計予算額														
増減額	2,557													
事業のコスト		令和3年度(実績)	令和4年度(見込)		特定財源の状況(単位：千円)									
決算額又は決算見込額 (千円)	/													
従事職員数【人工】														
人件費 (人工×8,000千円)														
総事業費：人件費含む (千円)														
活動指標名														
活動指標の算式														
活動指標の実績(見込)			単位	単位										
単位当たりコスト (円)														
						備考	<予算案重点事業> 【重点事業】 1. 健幸なまち 3. 結婚・出産・子育て世代への魅力ある支援の充実							

令和 5 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	うだ子ども元気づくりプロジェクト											
所管課	こども未来課	(健康福祉部)	宇陀市一般会計予算											
事業の目的	健康都市「ウェルネスシティ宇陀市」の目標として「こどもの体力向上」を掲げている。人間形成の土台となる幼児教育に重点を置き、運動による脳への刺激により、心身共に成長させ、幼児の体力向上に努める。 また、「三つ子の魂百までプロジェクト」に基づき、生涯にわたる学びの基礎を確立するとともに、健やかな子どもの育成を図る。			区分 No.	区分名									
				款	3	民生費								
				項	2	児童福祉費								
				目	1	児童福祉総務費								
事業	101	本庁児童福祉総務費（子育て応援事業）												
根拠条例等														
総合計画	基本計画 1-3-2 子どもが健やかに育つよう支援します													
R5年度事業の概要	体育指導員の指導のもと、楽しく体を動かせる運動遊びや、発達の特性に応じた遊び等を幼児教育のカリキュラムに取り入れ、子どもの運動能力の基礎づくりに取り組みます。 ■事業費 (単位：千円)			財源の内訳 (単位：千円)										
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>科目</th> <th>金額</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>報償費</td> <td>60</td> <td>運動能力向上体育指導員</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>440</td> <td>運動教室委託料</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>500</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	科目	金額	内容	報償費	60	運動能力向上体育指導員	委託料	440	運動教室委託料	合計	500		分担金負担金
科目	金額	内容												
報償費	60	運動能力向上体育指導員												
委託料	440	運動教室委託料												
合計	500													
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	■事業名 「うだ子ども元気づくりプロジェクト」 ■事業対象 宇陀市内公立幼稚園、こども園、保育園6園の5歳児 ■事業目的 宇陀市5歳児を対象とし、幼児の基礎体力向上、運動習慣の定着及び職員の指導力の向上を図り、幼児の健やかな成長に寄与する。 ■事業内容 宇陀市文化スポーツ応援団に委嘱している池谷直樹氏の運動教室			使用料手数料										
				国費	250									
				県費										
				市債										
				その他										
				一般財源	250									
				R5予算額	500									
				R4当初予算額	60									
			R4現計予算額	60										
			増減額	440										
事業のコスト		令和3年度(実績)	令和4年度(見込)		特定財源の状況(単位：千円)									
決算額又は決算見込額 (千円)		60	60		子ども・子育て支援体制整備総合推進事業費補助金 250									
従事職員数【人工】		0.10	0.10											
人件費 (人工×8,000千円)		800	800											
総事業費：人件費含む (千円)		860	860											
活動指標名		実施回数												
活動指標の算式		—												
活動指標の実績(見込)		6	単位	回	備考 〈予算案重点事業〉 【重点事業】 1. 健幸なまち 3. 結婚・出産・子育て世代への魅力ある支援の充実									
単位当たりコスト (円)		143,333		143,333										

令和 5 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	こども園・保育園一時保育安心サポート事業																																						
所管課	こども未来課		(健康福祉部)		宇陀市一般会計予算																																				
事業の目的	こども園において、多様化する保育需要に対応するため断続的または緊急若しくは一時的に保育を必要とする児童に対し、一時的な保育を実施することにより、本市における子育て家庭に対する育児の支援を図ることを目的とする。				区分 No.	区分名																																			
					款	3	民生費																																		
					項	2	児童福祉費																																		
					目	3	児童福祉施設費																																		
事業																																									
根拠条例等	児童福祉法第 21 条の 9、宇陀市一時保育の実施に関する条例																																								
総合計画	基本計画 1-3-1 保護者のニーズに応じた子育てしやすい環境づくりを推進します																																								
R5年度事業の概要	1 事業内容 市内に住所を有する者で、保育実施の対象とならない就学前の児童の家庭において、一時的に保育が必要な場合に行う。 (1) 保育時間 8:30~12:30/12:30~16:30 (2) 定員 1日あたり概ね10名 (3) 要件等 (育児におけるリフレッシュ・参観等) →週3日を限度に実施 (病気・通院・介護等緊急と判断した場合) →1ヶ月を限度に実施				財源の内訳 (単位：千円)																																				
	保護者の希望に沿った一時預かり事業を実施することにより、子育て家庭への支援ができる。 ■事業費 (単位：千円) <table border="1"> <thead> <tr> <th>施設名</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>大宇陀こども園</td> <td>228</td> </tr> <tr> <td>菟田野こども園</td> <td>143</td> </tr> <tr> <td>榛原北保育園</td> <td>235</td> </tr> <tr> <td>室生こども園</td> <td>127</td> </tr> <tr> <td>人件費</td> <td>11,378</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>12,111</td> </tr> </tbody> </table>				施設名	金額	大宇陀こども園	228	菟田野こども園	143	榛原北保育園	235	室生こども園	127	人件費	11,378	合計	12,111	<table border="1"> <tbody> <tr> <td>分担金負担金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>使用料手数料</td> <td>1,665</td> </tr> <tr> <td>国費</td> <td>3,568</td> </tr> <tr> <td>県費</td> <td>3,568</td> </tr> <tr> <td>市債</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>3,310</td> </tr> <tr> <td>R5予算額</td> <td>12,111</td> </tr> <tr> <td>R4当初予算額</td> <td>12,417</td> </tr> <tr> <td>R4現計予算額</td> <td>12,417</td> </tr> <tr> <td>増減額</td> <td>▲ 306</td> </tr> </tbody> </table>		分担金負担金		使用料手数料	1,665	国費	3,568	県費	3,568	市債		その他		一般財源	3,310	R5予算額	12,111	R4当初予算額	12,417	R4現計予算額	12,417	増減額
施設名	金額																																								
大宇陀こども園	228																																								
菟田野こども園	143																																								
榛原北保育園	235																																								
室生こども園	127																																								
人件費	11,378																																								
合計	12,111																																								
分担金負担金																																									
使用料手数料	1,665																																								
国費	3,568																																								
県費	3,568																																								
市債																																									
その他																																									
一般財源	3,310																																								
R5予算額	12,111																																								
R4当初予算額	12,417																																								
R4現計予算額	12,417																																								
増減額	▲ 306																																								
事業のコスト			令和3年度(実績)	令和4年度(見込)		特定財源の状況(単位：千円)																																			
決算額又は決算見込額 (千円)			12,284	12,417		子ども子育て支援交付金																																			
従事職員数【人工】			0.10	0.10		(国) 3,568																																			
人件費 (人工×8,000千円)			800	800		(県) 3,568																																			
総事業費：人件費含む (千円)			13,084	13,217		一時保育使用料 1,665																																			
活動指標名			一時保育事業利用人数																																						
活動指標の算式			—																																						
活動指標の実績(見込)			654	単位	人	650	単位	人																																	
単位当たりコスト (円)			20,006		20,334		備考																																		
								<予算案重点事業> 【重点事業】 1. 健幸なまち 3. 結婚・出産・子育て世代への魅力ある支援の充実																																	

事業区分	新規	事業名	保育所等における ICT 化推進事業							
所管課	こども未来課	(健康福祉部)	宇陀市一般会計予算							
事業の目的	保育所等における業務のICT化を推進することにより、保育士等の業務負担の軽減を図り働きやすい環境を整備するとともに、子どもと向かい合う時間を増やし、保育の質・安全性の向上を図る。 また、保護者の負担を軽減し利便性の向上を図る。			区分 No.	区分名					
				款	3 民生費					
				項	2 児童福祉費					
				目	3 児童福祉施設費					
				事業	1 本庁児童福祉施設費					
根拠条例等										
総合計画	基本計画 1-3-2 子どもが健やかに育つよう支援します									
R5年度事業の概要	1 事業内容 ・登園記録 バスの運行管理 ・欠席、延長保育の申請 ・緊急時の連絡 ・保育の質の向上 指導計画、週案、月案の作成支援 ・行事予定、給食献立管理 ・ウェブ会議システム			財源の内訳 (単位：千円)						
	保育士等が働きやすい環境を整備するとともに、保護者の負担を軽減し利便性の向上を図る。 ■事業費 (単位：千円) <table border="1"> <thead> <tr> <th>科目</th> <th>金額</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>委託料</td> <td>6,000</td> <td>システム構築事業</td> </tr> </tbody> </table>			科目	金額	内容	委託料	6,000	システム構築事業	分担金負担金
科目	金額	内容								
委託料	6,000	システム構築事業								
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)				使用料手数料						
				国費	2,000					
				県費	1,000					
				市債						
				その他	3,000					
				一般財源						
				R5予算額	6,000					
				R4当初予算額						
			R4現計予算額							
			増減額	6,000						
事業のコスト		令和3年度(実績)	令和4年度(見込)		特定財源の状況(単位：千円)					
決算額又は決算見込額 (千円)		/		保育対策総合支援事業費補助金						
従事職員数【人工】				(国) 2,000						
人件費 (人工×8,000千円)				(県) 1,000						
総事業費：人件費含む (千円)				ふるさと応援基金繰入金 3,000						
活動指標名										
活動指標の算式				備考	<予算案重点事業> 【重点事業】 1. 健幸なまち 3. 結婚・出産・子育て世代への魅力ある支援の充実					
活動指標の実績(見込)		単位	単位							
単位当たりコスト (円)										

令和 5 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	子育て支援センター「すくすく」事業																																																										
所管課	こども未来課	(健康福祉部)	宇陀市一般会計予算																																																										
事業の目的	乳児又は、幼児及びその保護者が相互の交流を行う場所を開設し、子育て相談、情報の提供、助言その他の援助を行うことにより、地域の子育て支援機能の充実を図り、子育ての不安感等を緩和し、子どもの健やかな育ちを促進することを目的とする。			区分 No.	区分名																																																								
				款	3 民生費																																																								
				項	2 児童福祉費																																																								
				目	3 児童福祉施設費																																																								
事業	3 本庁子育て支援センター費																																																												
根拠条例等	児童福祉法第 21 条の 9、宇陀市地域子育て支援拠点事業の実施に関する規則																																																												
総合計画	基本計画 1-3-2 子どもが健やかに育つよう支援します																																																												
R5年度事業の概要	事業費 (単位：千円)			財源の内訳 (単位：千円)																																																									
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>科目</th> <th>金額</th> <th>科目</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>報償費</td> <td>129</td> <td>委託料</td> <td>1,525</td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td>4</td> <td>使用料及び賃借料</td> <td>54</td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td>2,263</td> <td>備品購入費</td> <td>66</td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td>321</td> <td>公課費</td> <td>9</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td></td> <td></td> <td>4,371</td> </tr> </tbody> </table>	科目	金額	科目	金額	報償費	129	委託料	1,525	旅費	4	使用料及び賃借料	54	需用費	2,263	備品購入費	66	役務費	321	公課費	9	合計			4,371	<table border="1"> <tbody> <tr> <td>分担金負担金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>使用料手数料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>国費</td> <td>1,237</td> </tr> <tr> <td>県費</td> <td>1,237</td> </tr> <tr> <td>市債</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>44</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>1,853</td> </tr> <tr> <td>R5予算額</td> <td>4,371</td> </tr> <tr> <td>R4当初予算額</td> <td>3,628</td> </tr> <tr> <td>R4現計予算額</td> <td>3,628</td> </tr> <tr> <td>増減額</td> <td>743</td> </tr> </tbody> </table>		分担金負担金		使用料手数料		国費	1,237	県費	1,237	市債		その他	44	一般財源	1,853	R5予算額	4,371	R4当初予算額	3,628	R4現計予算額	3,628	増減額	743												
科目	金額	科目	金額																																																										
報償費	129	委託料	1,525																																																										
旅費	4	使用料及び賃借料	54																																																										
需用費	2,263	備品購入費	66																																																										
役務費	321	公課費	9																																																										
合計			4,371																																																										
分担金負担金																																																													
使用料手数料																																																													
国費	1,237																																																												
県費	1,237																																																												
市債																																																													
その他	44																																																												
一般財源	1,853																																																												
R5予算額	4,371																																																												
R4当初予算額	3,628																																																												
R4現計予算額	3,628																																																												
増減額	743																																																												
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	<p>令和4年度子育て支援センター事業参加人数(令和5年2月20日現在)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業</th> <th>子ども</th> <th>保護者</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>すこやかルーム開放(お話・リズム含む)</td> <td>1,870</td> <td>1,506</td> <td>3,376</td> </tr> <tr> <td>つどいのひろば(出前保育)</td> <td>194</td> <td>181</td> <td>375</td> </tr> <tr> <td>なかよしひろば</td> <td>40</td> <td>30</td> <td>70</td> </tr> <tr> <td>すくすく教室(親子教室)</td> <td>471</td> <td>422</td> <td>893</td> </tr> <tr> <td>子育て相談事業(親子教室相談込み)</td> <td></td> <td>12</td> <td>12</td> </tr> <tr> <td>ベビーマッサージ(5月・10月)</td> <td>22</td> <td>20</td> <td>42</td> </tr> <tr> <td>支援センターで遊ぼう(6月・12月)</td> <td>28</td> <td>15</td> <td>43</td> </tr> <tr> <td>親子リトミック(6月・11月)</td> <td>23</td> <td>20</td> <td>43</td> </tr> <tr> <td>タヒチアンダンス(8月)</td> <td>11</td> <td>8</td> <td>19</td> </tr> <tr> <td>フラワーアレンジメント(2月)</td> <td>10</td> <td>10</td> <td>20</td> </tr> <tr> <td>ほっこりタイム(2月)</td> <td></td> <td>35</td> <td>35</td> </tr> <tr> <td>サークル活動</td> <td>152</td> <td>162</td> <td>314</td> </tr> <tr> <td>合計人数</td> <td>2,821</td> <td>2,421</td> <td>5,242</td> </tr> </tbody> </table>					事業	子ども	保護者	合計	すこやかルーム開放(お話・リズム含む)	1,870	1,506	3,376	つどいのひろば(出前保育)	194	181	375	なかよしひろば	40	30	70	すくすく教室(親子教室)	471	422	893	子育て相談事業(親子教室相談込み)		12	12	ベビーマッサージ(5月・10月)	22	20	42	支援センターで遊ぼう(6月・12月)	28	15	43	親子リトミック(6月・11月)	23	20	43	タヒチアンダンス(8月)	11	8	19	フラワーアレンジメント(2月)	10	10	20	ほっこりタイム(2月)		35	35	サークル活動	152	162	314	合計人数	2,821	2,421	5,242
事業	子ども	保護者	合計																																																										
すこやかルーム開放(お話・リズム含む)	1,870	1,506	3,376																																																										
つどいのひろば(出前保育)	194	181	375																																																										
なかよしひろば	40	30	70																																																										
すくすく教室(親子教室)	471	422	893																																																										
子育て相談事業(親子教室相談込み)		12	12																																																										
ベビーマッサージ(5月・10月)	22	20	42																																																										
支援センターで遊ぼう(6月・12月)	28	15	43																																																										
親子リトミック(6月・11月)	23	20	43																																																										
タヒチアンダンス(8月)	11	8	19																																																										
フラワーアレンジメント(2月)	10	10	20																																																										
ほっこりタイム(2月)		35	35																																																										
サークル活動	152	162	314																																																										
合計人数	2,821	2,421	5,242																																																										
事業のコスト	令和3年度(実績)	令和4年度(見込)		特定財源の状況(単位：千円)																																																									
決算額又は決算見込額(千円)	3,675	3,628		子ども子育て支援交付金 (国) 1,237 (県) 1,237 子育て支援センター事業雑入 44																																																									
従事職員数【人工】	6.00	6.00																																																											
人件費(人工×8,000千円)	48,000	48,000																																																											
総事業費：人件費含む(千円)	51,675	51,628																																																											
活動指標名	支援センター事業参加者																																																												
活動指標の算式	—																																																												
活動指標の実績(見込)	5,753	単位	人	5,970	単位	人																																																							
単位当たりコスト(円)	8,982		8,648																																																										
備考	<p><予算案重点事業> 【重点事業】 1. 健幸なまち 3. 結婚・出産・子育て世代への魅力ある支援の充実</p>																																																												

事業区分	継続	事業名	病後児保育事業																																						
所管課	こども未来課	(健康福祉部)	宇陀市一般会計予算																																						
事業の目的	保護者が就労している場合において、子どもの病気が回復期にあるときに、自宅での保育が困難な場合に大宇陀こども園病後児保育室において保育を実施する。			区分 No.	区分名																																				
				款	3	民生費																																			
				項	2	児童福祉費																																			
				目	3	児童福祉施設費																																			
事業	25	大宇陀こども園病後児保育事業																																							
根拠条例等	宇陀市病後児保育の実施に関する条例																																								
総合計画	基本計画 1-3-1 保護者のニーズに応じた子育てしやすい環境づくりを推進します																																								
R5年度事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ■対象児童 生後6ヶ月から小学3年生 ■利用時間 午前8時30分～午後4時30分まで ■利用料 2,000円/1日 給食費（おやつ含む）300円 			財源の内訳（単位：千円）																																					
	子どもが病気になり回復期の児童を保育することにより、保護者が安心して子育てができる。 （単位：千円） <table border="1"> <thead> <tr> <th>科目</th> <th>金額</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>需用費</td> <td>46</td> <td>消耗品、賄材料費</td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td>2</td> <td></td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td>4</td> <td>布団借上料</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>52</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			科目	金額	内容	需用費	46	消耗品、賄材料費	役務費	2		使用料及び賃借料	4	布団借上料	合計	52		<table border="1"> <tbody> <tr> <td>分担金負担金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>使用料手数料</td> <td>40</td> </tr> <tr> <td>国費</td> <td>17</td> </tr> <tr> <td>県費</td> <td>17</td> </tr> <tr> <td>市債</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>▲ 24</td> </tr> <tr> <td>R5予算額</td> <td>52</td> </tr> <tr> <td>R4当初予算額</td> <td>52</td> </tr> <tr> <td>R4現計予算額</td> <td>52</td> </tr> <tr> <td>増減額</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		分担金負担金		使用料手数料	40	国費	17	県費	17	市債		その他	2	一般財源	▲ 24	R5予算額	52	R4当初予算額	52	R4現計予算額	52	増減額
科目	金額	内容																																							
需用費	46	消耗品、賄材料費																																							
役務費	2																																								
使用料及び賃借料	4	布団借上料																																							
合計	52																																								
分担金負担金																																									
使用料手数料	40																																								
国費	17																																								
県費	17																																								
市債																																									
その他	2																																								
一般財源	▲ 24																																								
R5予算額	52																																								
R4当初予算額	52																																								
R4現計予算額	52																																								
増減額																																									
事業のコスト		令和3年度(実績)	令和4年度(見込)		特定財源の状況(単位：千円)																																				
決算額又は決算見込額（千円）		52	52		子ども子育て支援交付金																																				
従事職員数【人工】		0.10	0.10		（国） 17																																				
人件費（人工×8,000千円）		800	800		（県） 17																																				
総事業費：人件費含む（千円）		852	852		病後児保育使用料 40																																				
活動指標名		利用人数			児童福祉費雑入 2																																				
活動指標の算式		—			備考 〈予算案重点事業〉 【重点事業】 1. 健幸なまち 3. 結婚・出産・子育て世代への魅力ある支援の充実																																				
活動指標の実績(見込)		1	単位	人																																					
単位当たりコスト（円）		852,000																																							

事業区分	継続	事業名	放課後児童健全育成事業（学童保育の推進）																																							
所管課	こども未来課	(健康福祉部)	宇陀市一般会計予算																																							
事業の目的	小学校に就学している児童の保護者が労働等により昼間家庭にいない者に、政令で定める基準に従い、授業の終了後に小学校等の余裕教室等を利用して適切な遊び及び生活の場を与えて、その健全な育成を図る。			区分 No.	区分名																																					
				款	3 民生費																																					
				項	2 児童福祉費																																					
				目	5 放課後児童健全育成事業費																																					
事業	1 本庁放課後児童健全育成事業費																																									
根拠条例等	宇陀市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例																																									
総合計画	基本計画 1-3-2 子どもが健やかに育つよう支援します																																									
R5年度事業の概要	■開設期間 月～金曜日、毎月第2土曜日 ■休業日 日曜、祝日、8/13～8/15 12/29～1/3 第2土曜日以外の土曜日 ■事業費 (単位：千円)			財源の内訳 (単位：千円)																																						
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>科目</th> <th>金額</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>需用費</td> <td>46</td> <td>消耗品、賄材料費</td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td>2</td> <td></td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td>4</td> <td>布団借上料</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>52</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			科目	金額	内容	需用費	46	消耗品、賄材料費	役務費	2		使用料及び賃借料	4	布団借上料	合計	52		<table border="1"> <tbody> <tr> <td>分担金負担金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>使用料手数料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>国費</td> <td>16,000</td> </tr> <tr> <td>県費</td> <td>16,000</td> </tr> <tr> <td>市債</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>19,233</td> </tr> <tr> <td>R5予算額</td> <td>51,233</td> </tr> <tr> <td>R4当初予算額</td> <td>45,598</td> </tr> <tr> <td>R4現計予算額</td> <td>45,598</td> </tr> <tr> <td>増減額</td> <td>5,635</td> </tr> </tbody> </table>		分担金負担金		使用料手数料		国費	16,000	県費	16,000	市債		その他		一般財源	19,233	R5予算額	51,233	R4当初予算額	45,598	R4現計予算額	45,598	増減額	5,635
	科目	金額	内容																																							
	需用費	46	消耗品、賄材料費																																							
役務費	2																																									
使用料及び賃借料	4	布団借上料																																								
合計	52																																									
分担金負担金																																										
使用料手数料																																										
国費	16,000																																									
県費	16,000																																									
市債																																										
その他																																										
一般財源	19,233																																									
R5予算額	51,233																																									
R4当初予算額	45,598																																									
R4現計予算額	45,598																																									
増減額	5,635																																									
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)																																										
平成25年5月1日より、学童保育室の運営を「NPO法人学童クラブうだ」に業務委託し、放課後に適切な遊びを与え、楽しい集団生活を体験させ、学校生活と家庭生活の結び目としての役割が果たせた。 平成28年度において榛原東小学校学童保育室及び大宇陀小学校学童保育室の定員拡充を図ると共に施設を整備。 令和5年度より、榛原西小学校学童保育室を整備。																																										
事業のコスト		令和3年度(実績)	令和4年度(見込)		特定財源の状況(単位：千円)																																					
決算額又は決算見込額 (千円)		45,846	45,598		子ども・子育て支援交付金 (国) 16,000 (県) 16,000																																					
従事職員数【人工】		1.00	1.00																																							
人件費 (人工×8,000千円)		8,000	8,000																																							
総事業費：人件費含む (千円)		53,846	53,598																																							
活動指標名		申込人数 (4月時点)																																								
活動指標の算式		—																																								
活動指標の実績(見込)		233	単位	人	250	備考 <予算案重点事業> 【重点事業】 1. 健幸なまち 3. 結婚・出産・子育て世代への魅力ある支援の充実																																				
単位当たりコスト (円)		231,099			214,392																																					

事業区分	継続	事業名	ひとり親家庭等医療費助成事業(市加算分)							
所管課	保険年金課		(市民環境部)		宇陀市一般会計予算					
事業の目的	ひとり親家庭等の親子等の健康の保持増進を図るため、その医療費の一部を助成し、もってひとり親家庭等の親子等の生活の安定と福祉の向上に寄与することを目的とする。助成対象は、宇陀市内に在住し、健康保険に加入しているひとり親家庭の父または母と18歳未満（18歳に達する日以後最初の3月31日に達するまで）の児童や父母のない18歳未満の児童。 県の助成金補助制度では所得制限があるが、宇陀市では市単独事業として所得制限を撤廃している。				区分 No.	区分名				
					款	3	民生費			
					項	2	児童福祉費			
					目	6	ひとり親家庭等福祉費			
事業	1	本庁ひとり親家庭等福祉費								
根拠条例等	宇陀市ひとり親家庭等医療費助成条例、同条例施行規則									
総合計画	基本計画 1-2-3 医療費の助成による安心できる暮らしを実現します									
R5年度事業の概要	支払った医療費（食事療養費や保険外医療費を除く。）から、下記の金額を除いた額を助成する。 ・通院の場合・・・医療機関毎に月500円 ・入院の場合・・・医療機関毎に月1,000円（月14日未満の入院の場合は500円） ※ただし、対象者が中学校卒業時までの場合は、入院時の保険診療の自己負担額を全額助成する。 [市単予算] ・医療扶助費(高額含む) 1,912千円				財源の内訳 (単位：千円)					
					分担金負担金					
					使用料手数料					
					国費					
					県費					
					市債					
					その他	9				
					一般財源	1,903				
					R5予算額	1,912				
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	対象者数 <年度末>(人)		R2年度		R3年度		R4年度			
			(実績)		(実績)		(見込)			
	県単		506		512		488			
	市単		122		111		100			
	計		628		623		588			
	助成件数(件)		県単		4,247		4,613		4,627	
		市単		822		881		869		
		計		5,069		5,494		5,496		
医療費助成額 <高額立替払分含> (円)		県単		11,230,022		13,036,227		12,593,000		
		市単		2,126,813		1,927,362		2,351,000		
		計		13,356,835		14,963,589		14,944,000		
事業のコスト			令和3年度(実績)		令和4年度(見込)			特定財源の状況(単位：千円)		
決算額又は決算見込額 (千円)			1,928		2,351			雑入(福祉医療費助成制度高額療養費) 9		
従事職員数【人工】			0.20		0.20					
人件費 (人工×8,000千円)			1,600		1,600					
総事業費：人件費含む (千円)			3,528		3,951					
活動指標名			受給者							
活動指標の算式			—							
活動指標の実績(見込)			881	単位	件	869	単位	件	備考 〈予算案重点事業〉 【重点事業】 1. 健幸なまち 2. みんなの幸せを支える福祉環境づくり	
単位当たりコスト (円)			4,005		4,547					

事業区分	新規	事業名	医療扶助オンライン資格確認導入事業																																																													
所管課	厚生保護課		(健康福祉部)		宇陀市一般会計予算																																																											
事業の目的	生活保護の医療扶助について、現在、紙媒体で発行している医療券について ・生活保護受給者の利便性を高めること ・生活保護受給者がより良い医療サービスを受けられること ・医療扶助制度の適正かつ効率的な運営を促進すること などを目的として、令和5年度中にマイナンバーカードを利用したオンライン資格確認を導入する。 ※ 全世代対応型の社会保障制度を構築するための健康保険法等の一部を改正する法律（令和3年法律第66号）により、全ての福祉事務所に実施が求められている。				区分 No.	区分名																																																										
					款	3	民生費																																																									
					項	3	生活保護費																																																									
					目	1	生活保護総務費																																																									
					事業	1	生活保護総務費																																																									
根拠条例等	全世代対応型の社会保障制度を構築するための健康保険法等の一部を改正する法律																																																															
総合計画	基本計画 1-2-2 面倒見のいい地域福祉を推進します																																																															
R5年度事業の概要	医療扶助オンライン資格確認導入事業 (単位：千円) <table border="1"> <thead> <tr> <th>科目</th> <th>内 容</th> <th>金額</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>需用費</td> <td>LANケーブル</td> <td>4</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td>電子証明発行手数料</td> <td>4</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">委託料</td> <td>生活保護システム改修</td> <td>2,816</td> <td rowspan="4">4,675</td> </tr> <tr> <td>生活保護等版レセプト管理システム改修</td> <td>704</td> </tr> <tr> <td>端末導入・ネットワーク設定</td> <td>1,067</td> </tr> <tr> <td>回線工事</td> <td>88</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">使用料</td> <td>医療扶助オンライン資格確認データ連携サービス利用料</td> <td>440</td> <td rowspan="4">818</td> </tr> <tr> <td>健康管理支援サービス利用料</td> <td>132</td> </tr> <tr> <td>健康データ分析サービス利用料</td> <td>198</td> </tr> <tr> <td>回線使用料</td> <td>48</td> </tr> <tr> <td colspan="2">合 計</td> <td></td> <td>5,501</td> </tr> </tbody> </table>				科目	内 容	金額	合計	需用費	LANケーブル	4	4	役務費	電子証明発行手数料	4	4	委託料	生活保護システム改修	2,816	4,675	生活保護等版レセプト管理システム改修	704	端末導入・ネットワーク設定	1,067	回線工事	88	使用料	医療扶助オンライン資格確認データ連携サービス利用料	440	818	健康管理支援サービス利用料	132	健康データ分析サービス利用料	198	回線使用料	48	合 計			5,501	財源の内訳 (単位：千円) <table border="1"> <tbody> <tr> <td>分担金負担金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>使用料手数料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>国 費</td> <td>5,000</td> </tr> <tr> <td>県 費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>市 債</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>501</td> </tr> <tr> <td>R5予算額</td> <td>5,501</td> </tr> <tr> <td>R4当初予算額</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R4現計予算額</td> <td></td> </tr> <tr> <td>増減額</td> <td>5,501</td> </tr> </tbody> </table>		分担金負担金		使用料手数料		国 費	5,000	県 費		市 債		その他		一般財源	501	R5予算額	5,501	R4当初予算額		R4現計予算額		増減額	5,501
	科目	内 容	金額	合計																																																												
需用費	LANケーブル	4	4																																																													
役務費	電子証明発行手数料	4	4																																																													
委託料	生活保護システム改修	2,816	4,675																																																													
	生活保護等版レセプト管理システム改修	704																																																														
	端末導入・ネットワーク設定	1,067																																																														
	回線工事	88																																																														
使用料	医療扶助オンライン資格確認データ連携サービス利用料	440	818																																																													
	健康管理支援サービス利用料	132																																																														
	健康データ分析サービス利用料	198																																																														
	回線使用料	48																																																														
合 計			5,501																																																													
分担金負担金																																																																
使用料手数料																																																																
国 費	5,000																																																															
県 費																																																																
市 債																																																																
その他																																																																
一般財源	501																																																															
R5予算額	5,501																																																															
R4当初予算額																																																																
R4現計予算額																																																																
増減額	5,501																																																															
事業の目標・成果 (これまでの成果, 今後の見通し)	【期待される効果】 ・医療扶助オンライン資格確認を導入することで、紙の医療券、調剤券の発行負荷の軽減が期待される。 ・薬剤情報や特定健診情報等の閲覧が可能となることで、被保護者に対するより良い医療の提供が期待される。 ・医療保険と同様の本人確認（顔認証等の活用）による確実な資格確認により、再審査請求業務の低減が期待される。 ・頻回受診の傾向にある被保護者等の迅速な把握と受診指導により医療費の削減が期待される。																																																															
事業のコスト	令和3年度(実績)	令和4年度(見込)		特定財源の状況(単位：千円)																																																												
決算額又は決算見込額 (千円)				社会保障・税番号制度システム整備費等補助金 5,000																																																												
従事職員数【人工】				備考 <予算案重点事業> 【重点事業】 1. 健幸なまち 2. みんなの幸せを支える福祉環境づくり																																																												
人件費 (人工×8,000千円)																																																																
総事業費：人件費含む (千円)																																																																
活動指標名																																																																
活動指標の算式																																																																
活動指標の実績(見込)		単位		単位																																																												
単位当たりコスト (円)																																																																

事業区分	継続	事業名	生活困窮者自立支援事業																																									
所管課	厚生保護課		(健康福祉部)		宇陀市一般会計予算																																							
事業の目的	アルバイトや非正規労働者、年収200万円以下の世帯など、生活困窮に至るリスクの高い低所得者層が増えている。更には、新型コロナ関連での離職・雇止めなど就労をとりまく環境の厳しさも増している。本事業は、いわゆる「貧困の連鎖」を解消するため、最後のセーフティネットである生活保護に至る前段階での支援、いわゆる「第2のセーフティネット」として生活困窮者の自立を促進するもの。				区分 No.	区分名																																						
					款	3	民生費																																					
					項	3	生活保護費																																					
					目	1	生活保護総務費																																					
事業	1	生活保護総務費																																										
根拠条例等	生活困窮者自立支援法																																											
総合計画	基本計画 1-2-2 面倒見のいい地域福祉を推進します																																											
R5年度事業の概要	生活困窮者自立支援事業 (単位：千円) <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>被保護者就労支援事業</td> <td>4,296</td> </tr> <tr> <td>自立相談支援事業</td> <td>3,502</td> </tr> <tr> <td>住居確保給付金</td> <td>240</td> </tr> <tr> <td>家計改善支援事業</td> <td>3,032</td> </tr> <tr> <td>就労準備支援事業</td> <td>898</td> </tr> <tr> <td>子どもの学習支援事業</td> <td>411</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>12,379</td> </tr> </tbody> </table>				事業名	金額	被保護者就労支援事業	4,296	自立相談支援事業	3,502	住居確保給付金	240	家計改善支援事業	3,032	就労準備支援事業	898	子どもの学習支援事業	411	計	12,379	財源の内訳 (単位：千円) <table border="1"> <tbody> <tr> <td>分担金負担金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>使用料手数料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>国費</td> <td>8,094</td> </tr> <tr> <td>県費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>市債</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>4,285</td> </tr> <tr> <td>R5予算額</td> <td>12,379</td> </tr> <tr> <td>R4当初予算額</td> <td>11,734</td> </tr> <tr> <td>R4現計予算額</td> <td>11,734</td> </tr> <tr> <td>増減額</td> <td>645</td> </tr> </tbody> </table>		分担金負担金		使用料手数料		国費	8,094	県費		市債		その他		一般財源	4,285	R5予算額	12,379	R4当初予算額	11,734	R4現計予算額	11,734	増減額	645
	事業名	金額																																										
被保護者就労支援事業	4,296																																											
自立相談支援事業	3,502																																											
住居確保給付金	240																																											
家計改善支援事業	3,032																																											
就労準備支援事業	898																																											
子どもの学習支援事業	411																																											
計	12,379																																											
分担金負担金																																												
使用料手数料																																												
国費	8,094																																											
県費																																												
市債																																												
その他																																												
一般財源	4,285																																											
R5予算額	12,379																																											
R4当初予算額	11,734																																											
R4現計予算額	11,734																																											
増減額	645																																											
事業の目標・成果 (これまでの成果, 今後の見通し)	相談員は、自立支援計画に基づき市役所関係各課及び関係機関との連絡調整・連携により、相談者の抱えている課題を評価・分析し、ニーズに応じた支援を計画的かつ継続的にを行い、ともに出口を探せる仕組みに繋いでいく。 【生活困窮者自立支援事業】 ・自立相談支援窓口 生活困窮者の相談に応じ、課題を分析して自立に向けたプランを作成し、ハローワーク等の関係機関と連絡調整を行う。 ・住居確保給付金事業 離職により住居を失った、または失う恐れのある生活困窮者に有期で家賃相当額を支給する。 ・家計改善支援事業 ・子どもの学習支援事業 ・奈良県広域就労準備支援事業																																											
事業のコスト	令和3年度(実績)	令和4年度(見込)		特定財源の状況(単位：千円)																																								
決算額又は決算見込額 (千円)	8,286	11,734		自立相談支援事業負担金	5,270																																							
従事職員数【人工】	1.50	2.50		自立相談支援事業補助金	2,824																																							
人件費 (人工×8,000千円)	12,000	20,000																																										
総事業費：人件費含む (千円)	20,286	31,734																																										
活動指標名	相談支援による自立数																																											
活動指標の算式	—																																											
活動指標の実績(見込)	10	単位	人	15	単位																																							
単位当たりコスト (円)	2,028,600		2,115,600																																									
備考	<予算案重点事業> 【重点事業】 1. 健幸なまち 2. みんなの幸せを支える福祉環境づくり																																											

事業区分	継続	事業名	生活保護適正実施推進事業				
所管課		厚生保護課	(健康福祉部)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	生活保護の適正な運営を確保するため、診療報酬明細書の点検強化等による医療扶助の適正化を図るとともに、電算システムを活用することで、各種調査の充実強化、更には、業務の迅速化・適正化を図っていく。				区分 No.	区分名	
					款	3	民生費
					項	3	生活保護費
					目	1	生活保護総務費
					事業	1	生活保護総務費
根拠条例等	セーフティネット支援対策等事業補助金要綱（生活保護適正実施推進事業）						
総合計画	基本計画 1-2-2 面倒見のいい地域福祉を推進します						
R5年度事業の概要	生活保護適正実施推進事業 (単位：千円)				財源の内訳 (単位：千円)		
	科目	内容	金額	合計	分担金負担金		
	委託料	レセプト点検業務	351	351	使用料手数料		
	使用料	レセプト管理システム使用料	528	3,970	国費	263	
		クラウドサービス利用料	3,442		県費		
	合計			4,321	市債		
事業の目標・成果 (これまでの成果, 今後の見通し)	生活保護行政の適切な運営の確保に資するため、収入資産調査や扶養義務調査を強化するとともに、生活保護制度の周知徹底を図る。また、処理システムのクラウドサービス利用により、制度改正や基準変更等にも即時に対応でき、複雑多様化する業務に対し、より適正で効果的な運営が実現される。更には、生活保護費の約56%を占める医療扶助費（令和3年度決算額：約318,000千円）に対しては、レセプト管理システムを活用し、レセプト点検の充実強化、他制度の活用、重複頻回受診者への受診指導などを実施して適正化を図っていく。				その他		
					一般財源	4,058	
					R5予算額	4,321	
					R4当初予算額	4,325	
					R4現計予算額	4,325	
					増減額	▲ 4	
事業のコスト		令和3年度(実績)	令和4年度(見込)		特定財源の状況(単位：千円)		
決算額又は決算見込額 (千円)		4,725	4,325		生活保護適正実施推進事業費補助金 263		
従事職員数【人工】		1.50	1.50		備考 〈予算案重点事業〉 【重点事業】 1. 健幸なまち 2. みんなの幸せを支える福祉環境づくり		
人件費 (人工×8,000千円)		12,000	12,000				
総事業費：人件費含む (千円)		16,725	16,325				
活動指標名							
活動指標の算式							
活動指標の実績(見込)		単位	単位				
単位当たりコスト (円)							

令和 5 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	宇陀けあネット推進事業（医療介護連携ICT負担金）						
所管課		健康増進課	(健康福祉部)		宇陀市一般会計予算				
事業の目的	市民が住み慣れた地域で、安心安全の医療介護サービスを受けることを推進するための地域ケアシステム構築の一部であり、中核病院や医科・歯科診療所、訪問看護、薬局、介護事業所などにおいてネットワークを結び、情報を共有し医療・介護サービスの向上・効率化を目指す。				区分 No.	区分名			
					款	4	衛生費		
					項	1	保健衛生費		
					目	1	保健衛生総務費		
					事業	1	本庁保健衛生総務費		
根拠条例等									
総合計画 基本計画 1-4-2 地域医療と福祉の連携を推進します									
R5年度事業の概要	一般社団法人宇陀地域医療・介護連携ネットワーク運営協議会により稼働しているシステムの運用費用については、参加施設が負担することになるが、当事業は市民のための事業で公益性があり、今後地域包括ケアを進めていくために必要な事業であるため、行政も維持費の負担をする。 440千円×12か月=5,280千円				財源の内訳（単位：千円）				
					分担金負担金				
事業の目標・成果 (これまでの成果, 今後の見通し)	平成30年度に、一般社団法人宇陀地域医療・介護連携ネットワーク運営協議会を設立し運営。市民が住み慣れた地域で、安心して医療介護サービスを受けることを推進するための一部であり、医療介護サービスの向上・効率化を目指す。				使用料手数料				
					国費				
					県費				
					市債				
					その他	5,280			
					一般財源				
					R5予算額	5,280			
					R4当初予算額	5,280			
					R4現計予算額	5,280			
					増減額				
事業のコスト			令和3年度(実績)	令和4年度(見込)		特定財源の状況(単位：千円)			
決算額又は決算見込額(千円)			6,990	5,280		ふるさと応援基金繰入金 5,280			
従事職員数【人工】			3.00	3.00					
人件費(人工×8,000千円)			24,000	24,000					
総事業費：人件費含む(千円)			30,990	29,280					
活動指標名			市民同意数						
活動指標の算式			—						
活動指標の実績(見込)			7,114	単位	人	7,650	単位	人	
単位当たりコスト(円)			4,356		3,827				
								備考	<予算案重点事業> 【重点事業】 1. 健幸なまち 4. 地域医療体制の充実

事業区分	継続	事業名	食生活改善活動支援事業（食べて健幸に）		
所管課	健康増進課		(健康福祉部)		
事業の目的			ボランティアとして食生活を中心に市民の健康づくりを推進する食生活改善推進員の活動を支援する。		
事業の目的			区分	No.	区分名
事業の目的			款	4	衛生費
事業の目的			項	1	保健衛生費
事業の目的			目	1	保健衛生総務費
事業の目的			事業	1	本庁保健衛生総務費
根拠条例等					
総合計画					
基本計画 1-1-2 健康づくり活動による健幸長寿のまちを実現します					
R5年度事業の概要			食生活を中心に市民の健康づくりを推進するボランティアとして食生活改善推進協議会を結成。その活動方針について助言するとともに活動補助金を交付する。 食生活改善推進員活動補助金 100千円		
事業の目標・成果 (これまでの成果, 今後の見通し)			R4年度食生活推進員活動 (R4年度 会員数73人) ・市内各地域での食育推進活動 ・ウェルネスシティ宇陀市健康づくり計画推進活動(食育推進) ・市のイベントでの協力 ・日本食生活協会の食育事業の実施(おやこの食育教室、生涯骨太クッキング、男性のための料理教室、やさしい在宅介護食の普及活動等) ・奈良県及び中和保健所と連携し生活習慣病予防のための事業の実施。		
R5年度事業の概要			財源の内訳 (単位：千円)		
R5年度事業の概要			分担金負担金		
R5年度事業の概要			使用料手数料		
R5年度事業の概要			国 費		
R5年度事業の概要			県 費		
R5年度事業の概要			市 債		
R5年度事業の概要			その他		
R5年度事業の概要			一般財源 100		
R5年度事業の概要			R5予算額 100		
R5年度事業の概要			R4 当初予算額 350		
R5年度事業の概要			R4 現計予算額 350		
R5年度事業の概要			増減額 ▲ 250		
事業のコスト			令和3年度(実績)		令和4年度(見込)
決算額又は決算見込額 (千円)			350		350
従事職員数【人工】			0.20		0.20
人件費 (人工×8,000千円)			1,600		1,600
総事業費：人件費含む (千円)			1,950		1,950
活動指標名			会員数		
活動指標の算式			—		
活動指標の実績(見込)			80	単位 人	73 単位 人
単位当たりコスト (円)			24,375		26,712
特定財源の状況(単位：千円)			備考		
特定財源の状況(単位：千円)			<予算案重点事業> 【重点事業】 1. 健幸なまち 1. 「健幸都市“ウェルネスシティ宇陀市”」の実現		

事業区分	継続	事業名	高齢者予防接種事業																														
所管課	健康増進課		(健康福祉部)																														
			宇陀市一般会計予算																														
事業の目的	65歳以上の高齢者及び60～65歳未満で心臓や腎臓、呼吸器に重い病気のある方に対し、インフルエンザの罹患あるいは重症化を予防することを目的に予防接種を実施する。 また、肺炎の重症化を予防することを目的に高齢者肺炎球菌ワクチンを接種する。			区分 No.	区分名																												
				款	4 衛生費																												
				項	1 保健衛生費																												
				目	2 予防費																												
				事業	1 本庁予防費																												
根拠条例等	予防接種法、宇陀市インフルエンザ予防接種実施要項																																
総合計画	基本計画 1-1-1 新型コロナウイルスなど感染症予防や対策の充実を図ります																																
R5年度事業の概要	①インフルエンザ対象者：接種当日満65歳以上の方、60歳以上65歳未満で心臓や腎臓、呼吸器等に重い病気のある方→接種回数：年1回 自己負担金1,500円以外の費用を補助する。 ②高齢者肺炎球菌予防接種対象者：接種年度に65・70・75・80・85・90・95・100歳以上の方→接種補助回数：一人1回自己負担金2,000円以外の費用を補助する。 (単位：千円)			財源の内訳 (単位：千円)																													
				<table border="1"> <thead> <tr> <th>科目</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>需用費</td> <td>201</td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td>139</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>33,467</td> </tr> <tr> <td>負担金</td> <td>290</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>34,097</td> </tr> </tbody> </table>		科目	金額	需用費	201	役務費	139	委託料	33,467	負担金	290	合計	34,097																
科目	金額																																
需用費	201																																
役務費	139																																
委託料	33,467																																
負担金	290																																
合計	34,097																																
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	高齢者インフルエンザ (単位：人)		高齢者肺炎球菌 (単位：人)																														
	<table border="1"> <tbody> <tr><td>H26年度</td><td>6,366</td></tr> <tr><td>H27年度</td><td>6,263</td></tr> <tr><td>H28年度</td><td>6,465</td></tr> <tr><td>H29年度</td><td>6,246</td></tr> <tr><td>H30年度</td><td>6,191</td></tr> <tr><td>R元年度</td><td>6,489</td></tr> <tr><td>R2年度</td><td>8,120</td></tr> <tr><td>R3年度</td><td>6,886</td></tr> </tbody> </table>	H26年度	6,366	H27年度	6,263	H28年度	6,465	H29年度	6,246	H30年度	6,191	R元年度	6,489	R2年度	8,120	R3年度	6,886	<table border="1"> <tbody> <tr><td>H27年度</td><td>1,234</td></tr> <tr><td>H28年度</td><td>1,389</td></tr> <tr><td>H29年度</td><td>1,455</td></tr> <tr><td>H30年度</td><td>1,339</td></tr> <tr><td>R元年度</td><td>393</td></tr> <tr><td>R2年度</td><td>368</td></tr> <tr><td>R3年度</td><td>396</td></tr> </tbody> </table>			H27年度	1,234	H28年度	1,389	H29年度	1,455	H30年度	1,339	R元年度	393	R2年度	368	R3年度
H26年度	6,366																																
H27年度	6,263																																
H28年度	6,465																																
H29年度	6,246																																
H30年度	6,191																																
R元年度	6,489																																
R2年度	8,120																																
R3年度	6,886																																
H27年度	1,234																																
H28年度	1,389																																
H29年度	1,455																																
H30年度	1,339																																
R元年度	393																																
R2年度	368																																
R3年度	396																																
			国費																														
			県費																														
			市債																														
			その他		1,260																												
			一般財源		32,837																												
			R5予算額		34,097																												
			R4当初予算額		38,101																												
			R4現計予算額		38,101																												
			増減額		▲ 4,004																												
事業のコスト		令和3年度(実績)	令和4年度(見込)		特定財源の状況(単位：千円)																												
決算額又は決算見込額 (千円)		33,602	38,000		雑入(予防接種自己負担金) 1,260																												
従事職員数【人工】		0.40	0.40																														
人件費 (人工×8,000千円)		3,200	3,200																														
総事業費：人件費含む (千円)		36,802	41,200																														
活動指標名		インフルエンザ+肺炎球菌接種者数																															
活動指標の算式		—																															
活動指標の実績(見込)		7,282	単位	人	7,740																												
単位当たりコスト (円)		5,054	単位	人	5,323																												
		備考																															
		<予算案重点事業> 【重点事業】 1. 健幸なまち 1. 「健幸都市“ウェルネスシティ宇陀市”」の実現																															

事業区分	継続	事業名	緊急風しん抗体検査事業			
所管課	健康増進課	(健康福祉部)	宇陀市一般会計予算			
事業の目的	平成30年の風しんの流行の拡大を受けて、抗体保有率が80%と低い39歳～56歳の男性を対象に、風しんの抗体検査とワクチン接種を組み合わせ対応する。この世代の全年齢層の抗体保有率を85%以上とすることを旨とし、令和元年度より令和3年までの3年間、重点的・集中的に対策を行ったが、抗体保有率を令和6年度までに90%に引き上げるため3年間延長となった。		区分 No.	区分名		
			款	4	衛生費	
			項	1	保健衛生費	
			目	2	予防費	
事業	1	本庁予防費				
根拠条例等	予防接種法					
総合計画	基本計画 1-3-3 産前産後の支援・乳幼児への支援の充実を図ります					
R5年度事業の概要	風しんの定期接種が一度もなかった39歳～56歳の男性を予防接種法に基づく定期接種の対象とし、ワクチンの効率的な活用のために、まずは抗体検査を全国無料で実施する。そのうち、十分な抗体価がない人に対し予防接種を実施する。 39歳～56歳の男性約2,000人(令和4年度未受診者) (単位：千円)		財源の内訳 (単位：千円)			
			分担金負担金			
			使用料手数料			
			国費	457		
			県費			
			市債			
			その他			
			一般財源	667		
			R5予算額	1,124		
			R4当初予算額	907		
			R4現計予算額	907		
			増減額	217		
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	抗体保有率が低い39歳～56歳の男性を対象に、風しんの抗体検査とワクチン接種を組み合わせ実施することで、風しんの発生及びまん延を予防することができる。 ・令和3年度 抗体検査 100件 予防接種 34件		特定財源の状況(単位：千円)			
			感染症予防事業費等補助金 457			
事業のコスト	令和3年度(実績)	令和4年度(見込)				
決算額又は決算見込額 (千円)	1,143	907				
従事職員数【人工】	0.30	0.30				
人件費 (人工×8,000千円)	2,400	2,400				
総事業費：人件費含む (千円)	3,543	3,307				
活動指標名	抗体検査・予防接種者数					
活動指標の算式	—					
活動指標の実績(見込)	134	単位	人	100	単位 人	
単位当たりコスト (円)	26,440		33,070			
				備考		
				〈予算案重点事業〉 【重点事業】 1. 健幸なまち 3. 結婚・出産・子育て世代への魅力ある支援の充実		

事業区分	継続	事業名	定期予防接種事業																																						
所管課	健康増進課		(健康福祉部)		宇陀市一般会計予算																																				
事業の目的	予防接種の実施によって感染のおそれのある疾病の発生及び蔓延を予防し、公衆衛生の向上及び増進に寄与する。				区分 No.	区分名																																			
					款	4	衛生費																																		
					項	1	保健衛生費																																		
					目	2	予防費																																		
事業	1	本庁予防費																																							
根拠条例等	予防接種法																																								
総合計画	基本計画 1-1-1 新型コロナウイルスなど感染症予防や対策の充実を図ります																																								
R5年度事業の概要	定期予防接種を医療機関で接種する。 R5年度予算額 (単位：千円)				財源の内訳 (単位：千円)																																				
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>科目</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>需用費</td> <td>517</td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td>377</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>43,802</td> </tr> <tr> <td>負担金、補助及び交付金</td> <td>421</td> </tr> <tr> <td>公課費</td> <td>29</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>45,146</td> </tr> </tbody> </table>				科目	金額	需用費	517	役務費	377	委託料	43,802	負担金、補助及び交付金	421	公課費	29	合計	45,146	<table border="1"> <tbody> <tr> <td>分担金負担金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>使用料手数料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>国費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>県費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>市債</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>45,146</td> </tr> <tr> <td>R5予算額</td> <td>45,146</td> </tr> <tr> <td>R4当初予算額</td> <td>43,196</td> </tr> <tr> <td>R4現計予算額</td> <td>43,196</td> </tr> <tr> <td>増減額</td> <td>1,950</td> </tr> </tbody> </table>		分担金負担金		使用料手数料		国費		県費		市債		その他		一般財源	45,146	R5予算額	45,146	R4当初予算額	43,196	R4現計予算額	43,196	増減額
科目	金額																																								
需用費	517																																								
役務費	377																																								
委託料	43,802																																								
負担金、補助及び交付金	421																																								
公課費	29																																								
合計	45,146																																								
分担金負担金																																									
使用料手数料																																									
国費																																									
県費																																									
市債																																									
その他																																									
一般財源	45,146																																								
R5予算額	45,146																																								
R4当初予算額	43,196																																								
R4現計予算額	43,196																																								
増減額	1,950																																								
事業の目標・成果 (これまでの成果, 今後の見通し)	R3年度接種者数 (単位：人)																																								
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>種別</th> <th>接種者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>BCG</td> <td>66</td> </tr> <tr> <td>ヒブワクチン</td> <td>316</td> </tr> <tr> <td>小児肺炎球菌</td> <td>316</td> </tr> <tr> <td>ポリオ(不活化)</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>三種混合(DPT)</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>四種混合(DPT-IPV)</td> <td>328</td> </tr> <tr> <td>ロタウイルス</td> <td>152</td> </tr> </tbody> </table>		種別	接種者数	BCG	66	ヒブワクチン	316	小児肺炎球菌	316	ポリオ(不活化)	0	三種混合(DPT)	0	四種混合(DPT-IPV)	328	ロタウイルス	152	<table border="1"> <thead> <tr> <th>種別</th> <th>接種者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>MR</td> <td>218</td> </tr> <tr> <td>水痘</td> <td>192</td> </tr> <tr> <td>子宮頸がん</td> <td>64</td> </tr> <tr> <td>日本脳炎(幼児)</td> <td>276</td> </tr> <tr> <td>日本脳炎(学童)</td> <td>184</td> </tr> <tr> <td>二種混合(DT)</td> <td>149</td> </tr> <tr> <td>B型肝炎</td> <td>221</td> </tr> </tbody> </table>		種別	接種者数	MR	218	水痘	192	子宮頸がん	64	日本脳炎(幼児)	276	日本脳炎(学童)	184	二種混合(DT)	149	B型肝炎	221					
種別	接種者数																																								
BCG	66																																								
ヒブワクチン	316																																								
小児肺炎球菌	316																																								
ポリオ(不活化)	0																																								
三種混合(DPT)	0																																								
四種混合(DPT-IPV)	328																																								
ロタウイルス	152																																								
種別	接種者数																																								
MR	218																																								
水痘	192																																								
子宮頸がん	64																																								
日本脳炎(幼児)	276																																								
日本脳炎(学童)	184																																								
二種混合(DT)	149																																								
B型肝炎	221																																								
事業のコスト	令和3年度(実績)	令和4年度(見込)		特定財源の状況(単位：千円)																																					
決算額又は決算見込額 (千円)	24,576	27,000																																							
従事職員数【人工】	1.50	1.50																																							
人件費 (人工×8,000千円)	12,000	12,000																																							
総事業費：人件費含む (千円)	36,576	39,000																																							
活動指標名	接種者数																																								
活動指標の算式	—																																								
活動指標の実績(見込)	2,482	単位	人	2,500	単位	人																																			
単位当たりコスト (円)	14,737		15,600																																						
備考	<予算案重点事業> 【重点事業】 1. 健幸なまち 1. 「健幸都市“ウェルネスシティ宇陀市”」の実現																																								

事業区分	継続	事業名	成人・女性等がん検診事業																																																	
所管課	健康増進課		(健康福祉部)		宇陀市一般会計予算																																															
事業の目的	宇陀市における死因の約3割は悪性新生物（がん）であり、がんの早期発見・早期治療を推進するために検診は最も重要である。がんに関する知識の普及・啓発、がん検診を受けやすい体制づくり、個別の受診勧奨・再勧奨等を行うことにより、がん検診の受診率向上を図り、がんによる死亡率を減少させることを目的とする。				区分 No.	区分名																																														
					款	4	衛生費																																													
					項	1	保健衛生費																																													
					目	4	健康づくり費																																													
					事業	1	本庁健康づくり費																																													
根拠条例等	宇陀市健康診査実施に関する要綱																																																			
総合計画	基本計画 1-1-2 健康づくり活動による健幸長寿のまちを実現します																																																			
R5年度事業の概要	集団検診（大腸・肺・前立腺がん検診、胃バリウム検診）及び女性がん（乳・子宮）は各保健センターで実施し、個別検診は市内医療機関、宇陀市立病院、済生会中和病院、国保中央病院（胃カメラのみ）で実施する。個別の受診勧奨・再勧奨、精密検査の受診勧奨を行うことで、より効果的な事業を実施する。 （単位：千円）				財源の内訳（単位：千円）																																															
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>科目</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>需用費</td> <td>1,111</td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td>1,154</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>37,531</td> </tr> <tr> <td>使用料</td> <td>484</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>40,280</td> </tr> </tbody> </table>				科目	金額	需用費	1,111	役務費	1,154	委託料	37,531	使用料	484	合計	40,280	<table border="1"> <tbody> <tr> <td>分担金負担金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>使用料手数料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>国費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>県費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>市債</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>3,240</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>37,040</td> </tr> <tr> <td>R5予算額</td> <td>40,280</td> </tr> <tr> <td>R4当初予算額</td> <td>37,631</td> </tr> <tr> <td>R4現計予算額</td> <td>37,631</td> </tr> <tr> <td>増減額</td> <td>2,649</td> </tr> </tbody> </table>		分担金負担金		使用料手数料		国費		県費		市債		その他	3,240	一般財源	37,040	R5予算額	40,280	R4当初予算額	37,631	R4現計予算額	37,631	増減額	2,649												
科目	金額																																																			
需用費	1,111																																																			
役務費	1,154																																																			
委託料	37,531																																																			
使用料	484																																																			
合計	40,280																																																			
分担金負担金																																																				
使用料手数料																																																				
国費																																																				
県費																																																				
市債																																																				
その他	3,240																																																			
一般財源	37,040																																																			
R5予算額	40,280																																																			
R4当初予算額	37,631																																																			
R4現計予算額	37,631																																																			
増減額	2,649																																																			
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	R2年度はコロナ感染症の影響でがん検診受診率は低下したが、R3年度はやや受診率が回復。毎年、十数名のがん確定診断者があり、早期治療につなげている。 【各検診受診者数】 （単位：人）																																																			
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>H29年度</th> <th>H30年度</th> <th>R元年度</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>大腸がん検診</td> <td>2,584</td> <td>2,598</td> <td>2,648</td> <td>1,978</td> <td>2,462</td> </tr> <tr> <td>胃がん検診</td> <td>1,665</td> <td>1,682</td> <td>1,483</td> <td>1,016</td> <td>1,269</td> </tr> <tr> <td>肺がん検診</td> <td>2,067</td> <td>2,088</td> <td>2,135</td> <td>1,557</td> <td>1,916</td> </tr> <tr> <td>前立腺がん検診</td> <td>865</td> <td>951</td> <td>1,022</td> <td>774</td> <td>951</td> </tr> <tr> <td>子宮がん検診</td> <td>1,308</td> <td>1,051</td> <td>1,066</td> <td>672</td> <td>1,187</td> </tr> <tr> <td>乳がん検診</td> <td>1,214</td> <td>1,074</td> <td>1,043</td> <td>710</td> <td>1,149</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>9,703</td> <td>9,444</td> <td>9,397</td> <td>6,707</td> <td>8,934</td> </tr> </tbody> </table>					項目	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	大腸がん検診	2,584	2,598	2,648	1,978	2,462	胃がん検診	1,665	1,682	1,483	1,016	1,269	肺がん検診	2,067	2,088	2,135	1,557	1,916	前立腺がん検診	865	951	1,022	774	951	子宮がん検診	1,308	1,051	1,066	672	1,187	乳がん検診	1,214	1,074	1,043	710	1,149	合計	9,703	9,444	9,397	6,707
項目	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度																																															
大腸がん検診	2,584	2,598	2,648	1,978	2,462																																															
胃がん検診	1,665	1,682	1,483	1,016	1,269																																															
肺がん検診	2,067	2,088	2,135	1,557	1,916																																															
前立腺がん検診	865	951	1,022	774	951																																															
子宮がん検診	1,308	1,051	1,066	672	1,187																																															
乳がん検診	1,214	1,074	1,043	710	1,149																																															
合計	9,703	9,444	9,397	6,707	8,934																																															
事業のコスト	令和3年度(実績)		令和4年度(見込)			特定財源の状況(単位：千円)																																														
決算額又は決算見込額(千円)	33,958		37,631			雑入(がん検診自己負担金) 3,240																																														
従事職員数【人工】	1.50		1.50																																																	
人件費(人工×8,000千円)	12,000		12,000																																																	
総事業費：人件費含む(千円)	45,958		49,631																																																	
活動指標名	受診者数																																																			
活動指標の算式	—																																																			
活動指標の実績(見込)	8,934	単位	人	8,900	単位	人																																														
単位当たりコスト(円)	5,144		5,577			備考																																														
						<予算案重点事業> 【重点事業】 1. 健幸なまち 1. 「健幸都市“ウェルネスシティ宇陀市”」の実現																																														

事業区分	継続	事業名	新たなステージに入ったがん検診の総合支援事業											
所管課	健康増進課	(健康福祉部)	宇陀市一般会計予算											
事業の目的	死亡原因の約3割である‘がん’の早期発見・早期治療につなげるため、個別の受診勧奨・再勧奨、節目対象者への無料クーポン券の配布、がんに関する正しい知識の普及啓発、精密検査未受診者に対する再勧奨の徹底等を行うことにより、がんによる死亡者数を減少させることを目的とする。		区分	No.	区分名									
			款	4	衛生費									
			項	1	保健衛生費									
			目	4	健康づくり費									
			事業	1	本庁健康づくり費									
根拠条例等	がん予防・早期発見の推進とがん医療水準均てん化の促進 特別予算													
総合計画	基本計画 1-1-2 健康づくり活動による健幸長寿のまちを実現します													
R5年度事業の概要	69歳までのがん検診全対象者へ個別勧奨及び一部対象者への再勧奨、精密検査受診勧奨を実施。 令和元年度より、子宮がん検診は21歳、乳がん検診は41歳に無料クーポン券等を配布（国庫補助金の事業対象者） (単位：千円)		財源の内訳 (単位：千円)											
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>科目</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>需用費</td> <td>735</td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td>836</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>493</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>2,064</td> </tr> </tbody> </table>		科目	金額	需用費	735	役務費	836	委託料	493	合計	2,064	分担金負担金	
科目	金額													
需用費	735													
役務費	836													
委託料	493													
合計	2,064													
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	乳がん・子宮がんの節目年齢の無料クーポン事業、がん検診受診勧奨・再勧奨事業、精密検査の受診勧奨を実施。 令和3年度 無料クーポン受診者（受診率） 子宮がん検診 13人（12.5%） 乳がん検診 30人（24.0%） 検診受診勧奨 9,419人 検診受診再勧奨 1,454人 精密検査再受診勧奨 60人		使用料手数料											
			国費		574									
			県費											
			市債											
			その他											
			一般財源		1,490									
			R5予算額		2,064									
			R4当初予算額		1,599									
		R4現計予算額		1,599										
		増減額		465										
事業のコスト		令和3年度(実績)	令和4年度(見込)		特定財源の状況(単位：千円)									
決算額又は決算見込額 (千円)		1,367	1,599		新たなステージに入ったがん検診の総合支援事業補助金 574									
従事職員数【人工】		0.50	0.50											
人件費 (人工×8,000千円)		4,000	4,000											
総事業費：人件費含む (千円)		5,367	5,599											
活動指標名		無料クーポン受診率												
活動指標の算式		—												
活動指標の実績(見込)		18	単位	%	19	単位	%	備考 〈予算案重点事業〉 【重点事業】 1. 健幸なまち 1. 「健幸都市“ウェルネスシティ宇陀市”」の実現						
単位当たりコスト (円)		298,167		293,141										

令和 5 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	骨髄移植ドナー支援事業			
所管課	健康増進課	(健康福祉部)	宇陀市一般会計予算			
事業の目的	骨髄又は抹消血幹細胞の提供を行った方の負担軽減を図り、骨髄等の移植の推進及び骨髄ドナー登録者の増加を目的とする。			区分 No.	区分名	
				款	4	衛生費
				項	1	保健衛生費
				目	4	健康づくり費
				事業	1	本庁健康づくり費
根拠条例等	宇陀市骨髄等移植ドナー支援事業助成金交付要綱					
総合計画	基本計画 1-2-3 医療費の助成による安心できる暮らしを実現します					
R5年度事業の概要	骨髄提供に際して通院、入院及び面談に必要な日数に応じて、1日当たり20千円の助成金を交付する（上限140千円）。 20千円×最大7日=140千円			財源の内訳（単位：千円）		
				分担金負担金		
事業の目標・成果 (これまでの成果, 今後の見通し)	適合通知を受けても雇用形態が不安定なため移植を断念するケースは約45%あること、さらにコロナ禍で雇用が不安定となり移植を断念する人が増えることを防ぐため、支援を行う。 令和3年度は実績なし。			使用料手数料		
				国費		
				県費		
				市債		
				その他	140	
				一般財源		
				R5予算額	140	
				R4当初予算額	140	
R4現計予算額	140					
	増減額					
事業のコスト		令和3年度(実績)	令和4年度(見込)		特定財源の状況(単位：千円)	
決算額又は決算見込額(千円)			140		ふるさと応援基金繰入金 140	
従事職員数【人工】			0.10		備考 〈予算案重点事業〉 【重点事業】 1. 健幸なまち 2. みんなの幸せを支える福祉環境づくり	
人件費(人工×8,000千円)			800			
総事業費：人件費含む(千円)			940			
活動指標名		申請者数				
活動指標の算式		—				
活動指標の実績(見込)			1	人		
単位当たりコスト(円)			940,000			

事業区分	新規	事業名	たまひよサポート事業（出産・子育て応援交付金事業）				
所管課	健康増進課		(健康福祉部)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	「物価高克服・経済再生実現のための総合経済対策」（令和4年10月28日閣議決定）において「妊娠時から出産子育てまで一貫した伴走型相談支援と経済的支援とを一体的に実施する事業を支援する交付金」が創設された。 全ての妊婦・子育て家庭がより安心して出産子育てができるように、この事業を継続的に実施する。				区分 No.	区分名	
					款	4	衛生費
					項	1	保健衛生費
					目	4	健康づくり費
					事業	4	本庁母子健康づくり費
根拠条例等	宇陀市たまひよサポート事業実施要綱						
総合計画	基本計画 1-3-3 産前産後の支援・乳幼児への支援の充実を図ります						
R5年度事業の概要	妊娠届出時から出産後までの子育て家庭に寄り添う「伴走型相談支援」と「経済的支援」を一体的に実施する。 【支給対象者】令和5年度中に妊娠届又は出生届を出し、宇陀市保健センターの面談等を受けられた方 【支給額面】妊娠届後（出産応援ギフト）50千円 出生届後（子育て応援ギフト）50千円 【給付方法】 当面の間は、面談後対象者の口座に現金振替を行う。（国または県の通知によりギフト内容に変更あり）				財源の内訳（単位：千円）		
					分担金負担金		使用料手数料
事業の目標・成果 (これまでの成果, 今後の見通し)	核家族化が進み、地域のつながりも希薄となる中で、孤立感や不安感を抱く妊婦・子育て家庭もあり、全ての妊婦・子育て家庭が安心して出産・子育てができる環境を整備していく。 伴走型相談支援と経済的支援を一体的に実施することにより、これまで相談から遠のいていた妊婦や子育て家庭が確実に必要な相談やサービスにつながりやすくする。				国費	10,961	
					県費	2,486	
					市債		
					その他		
					一般財源	2,491	
					R5予算額	15,938	
					R4当初予算額		
R4現計予算額							
増減額	15,938						
事業のコスト		令和3年度(実績)	令和4年度(見込)		特定財源の状況(単位：千円)		
決算額又は決算見込額（千円）					出産・子育て応援交付金 (国) 10,961 (県) 2,486		
従事職員数【人工】					<予算案重点事業> 【重点事業】 1. 健幸なまち 3. 結婚・出産・子育て世代への魅力ある支援の充実		
人件費（人工×8,000千円）							
総事業費：人件費含む（千円）							
活動指標名							
活動指標の算式							
活動指標の実績(見込)			単位	単位	備考		
単位当たりコスト（円）							

事業区分	継続	事業名	妊婦健康診査・母子健康手帳交付事業				
所管課	健康増進課		(健康福祉部)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	妊娠経過と出生後の児の成長、予防接種歴を記録する母子健康手帳を妊娠が分った時点で交付する。交付時の保健指導は、妊娠・出産に対する不安や悩みの把握・相談とともに今後の関わりや支援のきっかけの機会となる。 妊婦及び胎児の健康管理や異常の早期発見のために、定期的な妊婦健康診査の受診を徹底するため費用を助成する。				区分 No.	区分名	
					款	4	衛生費
					項	1	保健衛生費
					目	4	健康づくり費
事業	4	本庁母子健康づくり費					
根拠条例等	母子保健法						
総合計画	基本計画 1-3-3 産前産後の支援・乳幼児への支援の充実を図ります						
R5年度事業の概要	母子健康手帳交付時に、妊婦健康診査補助券綴り(40枚分の補助券、1枚2,500円)を発行し、健診時の検診費用として医療機関へ支払う。 母子健康手帳・妊婦健康診査補助券は、健康増進課・中央保健センターで交付。 低所得者を対象に妊婦判定料補助事業を実施(市町村民税非課税世帯<生保含む>)。 多胎妊娠の妊婦に対する支援として、令和3年度より妊婦健康診査の助成額の増額を実施。 令和5年度より難聴児の早期発見・支援を目的として、出産後に医療機関等で実施する新生児聴覚検査の費用の一部を助成。				財源の内訳 (単位：千円)		
					分担金負担金		
	使用料手数料						
	国費	25					
	県費						
	市債						
	その他						
	一般財源	9,742					
	R5予算額	9,767					
	R4当初予算額	9,357					
	R4現計予算額	9,357					
	増減額	410					
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	妊婦健康診査・母子手帳交付						
	年度	母子健康手帳交付数	妊婦健康診査	妊娠判定			
	平成25年度	178件	169件	5件			
	平成26年度	162件	158件	4件			
	平成27年度	153件	159件	1件			
	平成28年度	155件	186件	2件			
	平成29年度	109件	182件	3件			
	平成30年度	119件	178件	3件			
	令和元年度	114件	174件	4件			
	令和2年度	85件	91件	0件			
令和3年度	84件	89件	6件				
事業のコスト	令和3年度(実績)	令和4年度(見込)		特定財源の状況(単位：千円)			
決算額又は決算見込額 (千円)	7,820	9,357		母子保健衛生費補助金 (多胎妊娠の健康診査補助金) 25			
従事職員数【人工】	0.50	0.50					
人件費 (人工×8,000千円)	4,000	4,000					
総事業費：人件費含む (千円)	11,820	13,357					
活動指標名	妊婦健康診査補助券交付数						
活動指標の算式	—						
活動指標の実績(見込)	89	単位	人	90	単位	人	
単位当たりコスト (円)	132,809		148,411				
備考	<予算案重点事業> 【重点事業】 1. 健幸なまち 3. 結婚・出産・子育て世代への魅力ある支援の充実						

事業区分	継続	事業名	乳幼児健康診査				
所管課	健康増進課		(健康福祉部)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	乳幼児の発育状況や育児の状況を把握することにより、必要な助言・指導を行い、乳幼児の健康の保持・増進を図るとともに、育児不安の軽減を図ることを目的に健康診査を実施する。 発達の節目の時期に合わせて下記の健康診査を実施する。 乳児健康診査（4～5カ月児、10～11カ月児） 1歳6カ月児健康診査 2歳児歯科健康診査 3歳児健康診査				区分 No.	区分名	
	款	4	衛生費		項	1	保健衛生費
	目	4	健康づくり費		事業	4	本庁母子健康づくり費
					事業	4	本庁母子健康づくり費
					事業	4	本庁母子健康づくり費
根拠条例等	母子保健法						
総合計画	基本計画 1-3-3 産前産後の支援・乳幼児への支援の充実を図ります						
R5年度事業の概要	乳児健診については市立病院小児科にて実施。幼児（1,6,2,3歳児）の健康診査は中央保健センターで実施している。 健診の結果、経過観察等必要な乳幼児については、継続支援・発達相談等を実施し、関係機関と連携した育児支援を行う。				財源の内訳（単位：千円）		
					分担金負担金		
				使用料手数料			
				国費			
				県費			
				市債			
				その他			
				一般財源	2,708		
				R5予算額	2,708		
				R4当初予算額	4,183		
				R4現計予算額	4,183		
				増減額	▲ 1,475		
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	R2年度、3年度はコロナウイルス感染症の感染拡大防止を優先して、保健センターでの面接と医療機関での受診方法に切り替えたため、内科・歯科の受診率が低下した。 乳幼児健診は、子育て支援や虐待の早期発見をする上でも重要な機会であるため、訪問・所内面接等で全数把握に努めた。 令和3年度実施状況						
	項目	対象	健診回数	保健師面接者(人)	内科受診者(人)	歯科受診者(人)	
乳児健康診査	4～5カ月児	12		78(98.7%)			
	10～11カ月児	12		80(95.2%)			
健康診査	1歳6カ月児	7	119(100%)	92(77.3%)	92(77.3%)		
	2歳児歯科	7	119(98.3%)		78(64.5%)		
	3歳児	8	129(98.5%)	102(77.9%)	94(71.8%)		
事業のコスト	令和3年度(実績)		令和4年度(見込)		特定財源の状況(単位：千円)		
決算額又は決算見込額(千円)	2,844		4,183				
従事職員数【人工】	2.20		2.20				
人件費(人工×8,000千円)	17,600		17,600				
総事業費：人件費含む(千円)	20,444		21,783				
活動指標名	受診者数						
活動指標の算式	—						
活動指標の実績(見込)	616	単位	人	600	単位	人	
単位当たりコスト(円)	33,188		36,305		備考		
				<予算案重点事業> 【重点事業】 1. 健幸なまち 3. 結婚・出産・子育て世代への魅力ある支援の充実			

事業区分	継続	事業名	母子健康教育・相談事業（育児支援・発達支援）				
所管課	健康増進課		(健康福祉部)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	【訪問支援】【面接・電話相談】新生児、産婦、乳幼児の家庭訪問・面談・電話相談を通して個別の状況把握を行い、きめ細かい指導を実施する。 【育児教室】乳児の保護者を対象に、講義・実習・交流により、知識の普及や保護者同士の交流のきっかけづくりをする。				区分 No.	区分名	
					款	4	衛生費
					項	1	保健衛生費
					目	4	健康づくり費
事業	4	本庁母子健康づくり費					
根拠条例等	母子保健法						
総合計画	基本計画 1-3-3 産前産後の支援・乳幼児への支援の充実を図ります						
R5年度事業の概要	【訪問支援】 乳児（新生児・未熟児）・産婦訪問指導を実施（こども未来課の「こんにちは赤ちゃん事業」と連携）。また、健診未受診児や経過観察対象児を訪問により指導。 【育児教室】 教室形式での育児支援として、ひよこクラス（育児教室）を4クール開催（1クール3回）。ただし、コロナウイルスの感染拡大状況により、ZOOMによるリモートでの実施を行う。 【面接・電話相談・発達相談】 乳幼児の心身の発達状況、育児についての相談支援を随時実施。心理発達相談員による発達相談相談を実施。				財源の内訳（単位：千円）		
	令和3年度実績 【訪問支援】 訪問延件数 妊産婦72件 乳幼児131件 【育児教室（ひよこクラス）】 オンラインにて3回実施 参加実人数 15組（25.0%） 参加延人数 保護者 27人 第1子14組（23.3%） 【面接・電話相談】 妊産婦 実人数 102人 延人数 245人 乳幼児 実人数 150人 延人数 356人 【発達相談】 15回 相談実人数20人 延人数22人				分担金負担金		
事業の目標・成果（これまでの成果、今後の見通し）					使用料手数料		
					国費		
				県費			
				市債			
				その他	36		
				一般財源	412		
				R5予算額	448		
				R4当初予算額	323		
				R4現計予算額	323		
				増減額	125		
事業のコスト		令和3年度（実績）	令和4年度（見込）		特定財源の状況（単位：千円）		
決算額又は決算見込額（千円）		411	323		保健衛生費雑入（育児教室託児自己負担金） 36		
従事職員数【人工】		0.50	0.50		備考 <予算案重点事業> 【重点事業】 1. 健幸なまち 3. 結婚・出産・子育て世代への魅力ある支援の充実		
人件費（人工×8,000千円）		4,000	4,000				
総事業費：人件費含む（千円）		4,411	4,323				
活動指標名		参加人数					
活動指標の算式		—					
活動指標の実績（見込）		27	単位	人	25	単位	人
単位当たりコスト（円）		163,370		172,920			

事業区分	継続	事業名	産婦人科一時救急体制整備負担金				
所管課	健康増進課	(健康福祉部)	宇陀市一般会計予算				
事業の目的	平成19年8月に起きた妊婦搬送事案を受け、産婦人科の一次救急体制の整備が最も重要な課題であるとされ、体制確保のために必要な経費を県と市町村で負担するものである。			区分 No.	区分名		
				款	4	衛生費	
				項	1	保健衛生費	
				目	4	健康づくり費	
				事業	4	本庁母子健康づくり費	
根拠条例等	周産期医療対策事業実施要綱						
総合計画	基本計画 1-4-1 医療体制の充実を図ります						
R5年度事業の概要	奈良県を実施主体とし、妊婦の救急時の受け入れを確保する。病院群輪番制及び在宅当番医制による毎休日・夜間の救急体制を確保する。			財源の内訳 (単位：千円)			
				分担金負担金			
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	平成20年2月から病院群輪番体制及び在宅当番医制により毎休日・夜間に救急体制を確保することができる。 平成28年度 4人 平成29年度 5人 平成30年度 4人 令和元年度 5人 令和2年度 4人 令和3年度 6人			使用料手数料			
				国費			
				県費			
				市債			
				その他			
				一般財源	675		
				R5予算額	675		
				R4当初予算額	587		
				R4現計予算額	587		
				増減額	88		
事業のコスト	令和3年度(実績)	令和4年度(見込)	特定財源の状況(単位：千円)				
決算額又は決算見込額 (千円)	592	667					
従事職員数【人工】	0.10	0.10					
人件費 (人工×8,000千円)	800	800					
総事業費：人件費含む (千円)	1,392	1,467					
活動指標名	受診患者数						
活動指標の算式	—						
活動指標の実績(見込)	6	単位	人	10	単位	人	備考 〈予算案重点事業〉 【重点事業】 1. 健幸なまち 4. 地域医療体制の充実
単位当たりコスト (円)	232,000		146,700				

事業区分	継続	事業名	小児深夜診療負担金（橿原市休日夜間応急診療所）				
所管課	健康増進課		(健康福祉部)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	平成9年度から県の事業として小児2次救急輪番体制を開始したが、1次救急を十分に整備しないままであったから、1次救急患者が2次救急輪番病院に殺到し、診療に支障をきたした。 これを解消すべく、1次救急を行う休日夜間応急診療所の空白時間をなくすような体制づくりを行った。				区分 No.	区分名	
					款	4	衛生費
					項	1	保健衛生費
					目	4	健康づくり費
事業	4	本庁母子健康づくり費					
根拠条例等	橿原市休日夜間応急診療所における小児深夜診療経費に係る負担金に関する協定書						
総合計画	基本計画 1-4-1 医療体制の充実を図ります						
R5年度事業の概要	奈良県を実施主体とし、小児の救急時の受け入れを確保する。奈良県の中南和30市町村により、橿原市休日夜間応急診療所の運営費を負担する。				財源の内訳（単位：千円）		
					分担金負担金		
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	橿原休日夜間応急診療所において、小児の休日・夜間の受診体制を確保することができる。 【宇陀市小児受診者数】 平成26年度 34人 平成27年度 25人 平成28年度 29人 平成29年度 36人 平成30年度 27人 令和元年度 19人 令和2年度 10人 令和3年度 21人				使用料手数料		
					国費		
					県費		
					市債		
					その他		
					一般財源	1,173	
					R5予算額	1,173	
					R4当初予算額	1,264	
					R4現計予算額	2,323	
					増減額	▲ 91	
事業のコスト	令和3年度(実績)	令和4年度(見込)	特定財源の状況(単位：千円)				
決算額又は決算見込額(千円)	678	2,025					
従事職員数【人工】	0.10	0.10					
人件費(人工×8,000千円)	800	800					
総事業費：人件費含む(千円)	1,478	2,825					
活動指標名	受診患者数						
活動指標の算式	—						
活動指標の実績(見込)	21	単位	人	20	単位	人	備考 <予算案重点事業> 【重点事業】 1. 健幸なまち 4. 地域医療体制の充実
単位当たりコスト(円)	70,381		141,250				

事業区分	継続	事業名	子育て世代包括支援事業																	
所管課	健康増進課	(健康福祉部)	宇陀市一般会計予算																	
事業の目的	妊娠期から子育て期にわたるまでの様々なニーズに対して、総合相談支援を提供するワンストップ拠点（子育て世代包括支援センター）として、保健師等の専門職が妊産婦等の状況を継続的に把握し、必要に応じて支援プランを作成し、妊娠期からの切れ目ない支援を実施する。			区分 No.	区分名															
				款	4 衛生費															
				項	1 保健衛生費															
				目	4 健康づくり費															
事業	4 本庁母子健康づくり費																			
根拠条例等	母子保健法、子ども・子育て支援法																			
総合計画	基本計画 1-3-3 産前産後の支援・乳幼児への支援の充実を図ります																			
R5年度事業の概要	悩みを抱える妊産婦を早期に発見し、相談支援しながら、児童虐待の予防・早期発見に努める。 妊娠届出時に面談を実施後、妊娠中期及び妊娠後期に電話相談を実施。継続した相談・支援が必要な場合は、訪問・面談・電話により相談・支援を実施。ケースに応じ関係機関と連携しながら支援を行う。			財源の内訳 (単位：千円)																
				分担金負担金																
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	[H30年度より開始] 妊娠・出産・子育てを切れ目なく支援することで、育児不安やストレスが軽減され、乳幼児の健やかな成長発達や虐待予防につながる。 また、ハイリスク妊婦を妊娠届出時等早期に把握し、妊娠期から関わることで、出産・退院後の早期支援と継続した関わりができる。 電話相談実施率 (単位：%) <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>平成30年度</th> <th>令和元年度</th> <th>令和2年度</th> <th>令和3年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>妊婦</td> <td>97.6</td> <td>71.9</td> <td>79.5</td> <td>91</td> </tr> <tr> <td>産婦</td> <td>97.6</td> <td>100.0</td> <td>100.0</td> <td>100.0</td> </tr> </tbody> </table>			項目	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	妊婦	97.6	71.9	79.5	91	産婦	97.6	100.0	100.0	100.0	使用料手数料	
				項目	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度												
				妊婦	97.6	71.9	79.5	91												
				産婦	97.6	100.0	100.0	100.0												
				国費	2,364															
				県費	536															
				市債																
				その他																
				一般財源	325															
				R5予算額	3,225															
R4当初予算額	3,214																			
R4現計予算額	3,214																			
増減額	11																			
事業のコスト	令和3年度(実績)	令和4年度(見込)	特定財源の状況(単位：千円)																	
決算額又は決算見込額 (千円)	3,056	3,214	子ども・子育て支援交付金																	
従事職員数【人工】	0.20	0.20	(国) 2,364																	
人件費 (人工×8,000千円)	1,600	1,600	(県) 536																	
総事業費：人件費含む (千円)	4,656	4,814																		
活動指標名	相談人数 (のべ)																			
活動指標の算式	—																			
活動指標の実績(見込)	601	単位	人	650	単位	人														
単位当たりコスト (円)	7,747		7,406																	
備考	<予算案重点事業> 【重点事業】 1. 健幸なまち 3. 結婚・出産・子育て世代への魅力ある支援の充実																			

事業区分	継続	事業名	産前・産後サポート事業			
所管課	健康増進課	(健康福祉部)	宇陀市一般会計予算			
事業の目的	最も育児不安に陥りやすく虐待死亡の割合が高い0歳児を持つ産婦に対して、離乳食相談や乳房管理を含めた身体的・精神的な相談支援を専門職（管理栄養士・助産師等）が実施することで、安心して子育てができる支援体制づくりを図る。また、出産後の入院を要しない程度の心身の不調・育児不安がある、又は身近に育児の支援者がいない等の母子に対して、産後ケアを実施することにより出産後の母親の身体的回復及び心理的な安定を促す。			区分 No.	区分名	
				款	4	衛生費
				項	1	保健衛生費
				目	4	健康づくり費
事業	4	本庁母子健康づくり費				
根拠条例等	母子保健医療対策総合支援事業（要綱）					
総合計画	基本計画 1-3-3 産前産後の支援・乳幼児への支援の充実を図ります					
R5年度事業の概要	【授乳相談】：母乳育児の定期的な相談。 【離乳食相談】：概ね6か月から1歳までの児の離乳食相談。 【リモート相談】：気軽に自宅で相談できる体制として、携帯電話を用いた相談。 【産後ケア事業概要】 ①宿泊（ショートステイ）型 病院や助産所に宿泊して、心身のケアや育児サポートを行う。利用期間は7日以内。 ②訪問（アウトリーチ）型 助産師などの支援者が利用者の自宅に赴き、個別に心身のケアや育児サポート等を行う。			財源の内訳（単位：千円）		
	0歳児を持つ産婦（養育者）に対して、専門的な相談支援を行う事で育児不安の軽減を図る。また、継続支援が必要なケースを早期に発見し、支援につなげることにより、産婦（養育者）がより安心して子育てができ、虐待予防につなげることができる。 ・令和3年度実績 【授乳相談】 12回 相談実人員21人 【離乳食相談】 3回 相談実人員3人 【産後ケア事業】 令和3年度より開始			分担金負担金		
事業の目標・成果（これまでの成果、今後の見通し）				使用料手数料		
				国費	310	
				県費		
				市債		
				その他		
				一般財源	338	
				R5予算額	648	
				R4当初予算額	592	
				R4現計予算額	592	
				増減額	56	
事業のコスト	令和3年度(実績)	令和4年度(見込)		特定財源の状況(単位：千円)		
決算額又は決算見込額(千円)	341	592		母子保健衛生費国庫補助金 310		
従事職員数【人工】	0.40	0.40				
人件費(人工×8,000千円)	3,200	3,200				
総事業費：人件費含む(千円)	3,541	3,792				
活動指標名	相談者数(利用者数)					
活動指標の算式	—					
活動指標の実績(見込)	24	単位	人	26	単位	
単位当たりコスト(円)	147,542		145,846			
	備考					
	〈予算案重点事業〉 【重点事業】 1. 健幸なまち 3. 結婚・出産・子育て世代への魅力ある支援の充実					

事業区分	新規	事業名	健幸アンバサダー養成事業（伝えて健幸に）																																				
所管課	健康増進課		(健康福祉部)		宇陀市一般会計予算																																		
事業の目的	ウェルネスシティ（健幸都市）の実現に向け、人およびまちの「健幸」を達成するために必要かつ正確な情報を、健康づくり無関心層を含めた多数の地域住民に「心に届く情報として」伝え拡散する社会的役割をもった「健幸アンバサダー（通称：歩ジティブさん）」を養成する。				区分 No.	区分名																																	
					款	4	衛生費																																
					項	1	保健衛生費																																
					目	4	健康づくり費																																
事業	101	本庁健康づくり費（ウェルネスシティ推進事業）																																					
根拠条例等																																							
総合計画	基本計画 1-1-2 健康づくり活動による健幸長寿のまちを実現します																																						
R5年度事業の概要	・健幸アンバサダー養成講座の開催 <対象者> 健康に関心のある市民、企業社員、既存の健康づくりサポーターの方（食生活改善推進員、スポーツ推進員、認知症サポーターなど）、専門職（医師、看護師、薬剤師、理学療法士、管理栄養士、運動指導士など） （単位：千円）				財源の内訳（単位：千円）																																		
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>科目</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>報償費</td> <td>504</td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td>42</td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td>56</td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td>33</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>635</td> </tr> </tbody> </table>				科目	金額	報償費	504	需用費	42	役務費	56	使用料及び賃借料	33	合計	635	<table border="1"> <tbody> <tr> <td>分担金負担金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>使用料手数料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>国費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>県費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>市債</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>135</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>500</td> </tr> <tr> <td>R5予算額</td> <td>635</td> </tr> <tr> <td>R4当初予算額</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R4現計予算額</td> <td></td> </tr> <tr> <td>増減額</td> <td>635</td> </tr> </tbody> </table>		分担金負担金		使用料手数料		国費		県費		市債		その他	135	一般財源	500	R5予算額	635	R4当初予算額		R4現計予算額		増減額
科目	金額																																						
報償費	504																																						
需用費	42																																						
役務費	56																																						
使用料及び賃借料	33																																						
合計	635																																						
分担金負担金																																							
使用料手数料																																							
国費																																							
県費																																							
市債																																							
その他	135																																						
一般財源	500																																						
R5予算額	635																																						
R4当初予算額																																							
R4現計予算額																																							
増減額	635																																						
事業の目標・成果（これまでの成果、今後の見通し）	第3次ウェルネス構想：ウェルネスシティの構築に向けた分野横断的な取組み （単位：人）																																						
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>2025年目標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>健幸アンバサダー登録者数</td> <td>50</td> </tr> <tr> <td>企業健幸アンバサダー登録者数</td> <td>5</td> </tr> </tbody> </table>		項目	2025年目標	健幸アンバサダー登録者数	50	企業健幸アンバサダー登録者数	5																														
項目	2025年目標																																						
健幸アンバサダー登録者数	50																																						
企業健幸アンバサダー登録者数	5																																						
事業のコスト	令和3年度(実績)	令和4年度(見込)		特定財源の状況(単位：千円)																																			
決算額又は決算見込額（千円）				雑入(運動教室受講料) 135																																			
従事職員数【人工】																																							
人件費（人工×8,000千円）																																							
総事業費：人件費含む（千円）																																							
活動指標名																																							
活動指標の算式																																							
活動指標の実績(見込)		単位		単位																																			
単位当たりコスト（円）				<予算案重点事業> 【重点事業】 1. 健幸なまち 1. 「健幸都市“ウェルネスシティ宇陀市”」の実現																																			

令和 5 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	いつまでも元気な身体づくりの推進事業（動いて健幸に）																																																												
所管課		健康増進課	(健康福祉部)		宇陀市一般会計予算																																																										
事業の目的	第3次ウェルネスシティ宇陀市構想の実現に向けた分野を横断する取組として、ラジオ体操、健康ポイント、ウェルネスイベントを引き続き普及・展開し、地域のつながりづくりをはじめ、楽しみながら自主的に参加できる健康づくりを促進する。また健幸なまちづくりがより一層推進されるよう、これまでの既存の制度・活動とも連動させながら、健幸アンバサダーを養成し、健幸なまちづくりを推進する。				区分 No.	区分名																																																									
					款	4	衛生費																																																								
					項	1	保健衛生費																																																								
					目	4	健康づくり費																																																								
事業	101	本庁健康づくり費（ウェルネスシティ推進事業）																																																													
根拠条例等																																																															
総合計画		基本計画 1-1-2 健康づくり活動による健幸長寿のまちを実現します																																																													
R5年度事業の概要	第3次構想により新規事業として、健幸アンバサダー養成講座及び移動診療車啓発事業を実施する。「健康ポイント事業（事業費：1,184千円）」及び「おはようラジオ体操事業（事業費：469千円）」は継続実施。 （単位：千円）				財源の内訳（単位：千円）																																																										
					分担金負担金																																																										
				使用料手数料																																																											
				国費																																																											
				県費																																																											
				市債																																																											
				その他																																																											
				一般財源	1,653																																																										
				R5予算額	1,653																																																										
				R4当初予算額	2,131																																																										
				R4現計予算額	2,131																																																										
				増減額	▲ 478																																																										
事業の目標・成果（これまでの成果、今後の見通し）		<table border="1"> <thead> <tr> <th>健康ポイント</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>R1年度</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>応募実人数</td> <td>478人</td> <td>504人</td> <td>544人</td> <td>614人</td> <td>535人</td> <td>580人</td> </tr> <tr> <td>応募件数</td> <td>1,281件</td> <td>1,621件</td> <td>1,738件</td> <td>2,171件</td> <td>2,113件</td> <td>2,349件</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1"> <thead> <tr> <th>ラジオ体操</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>R1年度</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>実施場所数</td> <td>37</td> <td>36</td> <td>40</td> <td>42</td> <td>41</td> <td>40</td> </tr> <tr> <td>参加実人数</td> <td>584人</td> <td>678人</td> <td>753人</td> <td>789人</td> <td>627人</td> <td>598人</td> </tr> </tbody> </table>				健康ポイント	28年度	29年度	30年度	R1年度	R2年度	R3年度	応募実人数	478人	504人	544人	614人	535人	580人	応募件数	1,281件	1,621件	1,738件	2,171件	2,113件	2,349件	ラジオ体操	28年度	29年度	30年度	R1年度	R2年度	R3年度	実施場所数	37	36	40	42	41	40	参加実人数	584人	678人	753人	789人	627人	598人	<table border="1"> <thead> <tr> <th>科目</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>報償費（講師謝礼・記念品等）</td> <td>830</td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td>82</td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td>210</td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td>56</td> </tr> <tr> <td>負担金</td> <td>475</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>1,653</td> </tr> </tbody> </table>		科目	金額	報償費（講師謝礼・記念品等）	830	旅費	82	需用費	210	役務費	56	負担金	475	合計	1,653
健康ポイント	28年度	29年度	30年度	R1年度	R2年度	R3年度																																																									
応募実人数	478人	504人	544人	614人	535人	580人																																																									
応募件数	1,281件	1,621件	1,738件	2,171件	2,113件	2,349件																																																									
ラジオ体操	28年度	29年度	30年度	R1年度	R2年度	R3年度																																																									
実施場所数	37	36	40	42	41	40																																																									
参加実人数	584人	678人	753人	789人	627人	598人																																																									
科目	金額																																																														
報償費（講師謝礼・記念品等）	830																																																														
旅費	82																																																														
需用費	210																																																														
役務費	56																																																														
負担金	475																																																														
合計	1,653																																																														
事業のコスト		令和3年度(実績)	令和4年度(見込)		特定財源の状況(単位：千円)																																																										
決算額又は決算見込額（千円）		1,690	1,948																																																												
従事職員数【人工】		0.70	0.70																																																												
人件費（人工×8,000千円）		5,600	5,600																																																												
総事業費：人件費含む（千円）		7,290	7,548																																																												
活動指標名		ポイントカード応募数																																																													
活動指標の算式		—																																																													
活動指標の実績(見込)		2,349	単位	件	2,400	単位	件																																																								
単位当たりコスト（円）		3,103		3,145		備考																																																									
						〈予算案重点事業〉 【重点事業】 1. 健幸なまち 1. 「健幸都市“ウェルネスシティ宇陀市”」の実現																																																									

事業区分	新規	事業名	移動診療車周知事業				
所管課	健康増進課		(健康福祉部)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	医療空白地対策として導入した、移動診療車を広く周知・啓発することで、地域に定着することを目指す。				区分 No.	区分名	
					款	4	衛生費
					項	1	保健衛生費
					目	4	健康づくり費
					事業	101	本庁健康づくり費（ウェルネスシティ推進事業）
根拠条例等							
総合計画	基本計画 1-4-1 医療体制の充実を図ります						
R5年度事業の概要	診療以外の移動診療車の運行（市イベント等）に係る経費。（運行委託、移動診療車のパンフレット、診療案内等の周知チラシ作成等）				財源の内訳（単位：千円）		
					分担金負担金		
					使用料手数料		
					国費		
					県費		
					市債		
					その他		
					一般財源	111	
					R5予算額	111	
					R4当初予算額		
					R4現計予算額		
					増減額	111	
事業のコスト	令和3年度(実績)		令和4年度(見込)		特定財源の状況(単位：千円)		
	決算額又は決算見込額（千円）						
	従事職員数【人工】						
	人件費（人工×8,000千円）						
	総事業費：人件費含む（千円）						
	活動指標名						
	活動指標の算式						
	活動指標の実績(見込)		単位	単位	備考	<予算案重点事業> 【重点事業】 1. 健幸なまち 4. 地域医療体制の充実	
単位当たりコスト（円）							

事業区分	継続	事業名	いきいき百歳体操補助金				
所管課	医療介護あんしんセンター（健康福祉部）		宇陀市一般会計予算				
事業の目的	地域包括ケアシステムの構築を推進するため、要介護認定の35%を占める不活発病といわれる筋骨格系の病状の悪化を防ぐため、地域で高齢者が主体となって集い、筋力・バランス・柔軟性・持久力の向上を図るいきいき百歳体操を行うことで、閉じこもり予防と更なる健康状態の改善と見守りなどコミュニティの形成につなぐことを目的とする。		区分 No.	区分名			
			款	4	衛生費		
			項	1	保健衛生費		
			目	4	健康づくり費		
事業	102	本庁健康づくり費（いきいき百歳体操事業）					
根拠条例等	介護保険法						
総合計画	基本計画 1-1-3 高齢者の介護予防を推進します						
R5年度事業の概要	地域の集会所等で、地域住民が主体となって5人以上の高齢者等が週1回以上集まって、体操DVDを見ながら約40分間椅子に座り筋力・バランス・柔軟性・持久力の向上を中心とした運動を行う。その際に使用するDVDプレーヤー・テレビ・椅子・運動用のおもり等会場設営に係る費用など、住民主体で運動を始める応援として初回のみ補助金を支出する。説明会及び測定開始時には医療介護あんしんセンターから指導を行う。（1箇所1回限り）		財源の内訳（単位：千円）				
			分担金負担金				
			使用料手数料				
			国費				
			県費				
			市債				
			その他				
			一般財源	150			
			R5予算額	150			
			R4当初予算額	600			
			R4現計予算額	600			
			増減額	▲ 450			
事業の目標・成果 （これまでの成果、今後の見通し）	高齢者が、自主的に地域で集い、筋力アップを中心とした運動を行うことで高齢者個々の介護予防を図り健康寿命の延伸、閉じこもりの防止、互いの見守りを行うとともに、コミュニティの形成に繋げる。また介護保険や医療保険の支出の抑制に繋いでいく。		（単位：件）				
	年度	補助金申請数					
	平成29年度	16					
	平成30年度	16					
	令和1年度	14					
	令和2年度	6					
	令和3年度	4					
事業のコスト	令和3年度(実績)	令和4年度(見込)		特定財源の状況(単位：千円)			
決算額又は決算見込額（千円）	119	600					
従事職員数【人工】	1.00	1.00					
人件費（人工×8,000千円）	8,000	8,000					
総事業費：人件費含む（千円）	8,119	8,600					
活動指標名	申請箇所数						
活動指標の算式	—						
活動指標の実績(見込)	4	単位	箇所	10	単位	箇所	
単位当たりコスト（円）	2,029,750		860,000				
備考	<予算案重点事業> 【重点事業】 1. 健幸なまち 1. 「健幸都市“ウェルネスシティ宇陀市”」の実現						

事業区分	継続	事業名	不妊・不育治療費助成事業																					
所管課	健康増進課		(健康福祉部)		宇陀市一般会計予算																			
事業の目的	急速に進む少子高齢化に歯止めをかけ、定住促進に資する為の施策として、不妊・不育に悩む夫婦の負担の軽減を図ることを目的とする。				区分 No.	区分名																		
					款	4	衛生費																	
					項	1	保健衛生費																	
					目	4	健康づくり費																	
事業	103	本庁母子健康づくり費（不妊・不育治療費助成事業）																						
根拠条例等	宇陀市一般不妊治療・不育症治療費助成金交付要綱																							
総合計画	基本計画 1-2-3 医療費の助成による安心できる暮らしを実現します																							
R5年度事業の概要	一般不妊治療に要する経費について、1年間で50千円を上限として助成する。 50千円×15組=750千円 不育症治療に要する経費について、1年間で100千円を上限として助成する。 100千円×1組=100千円				財源の内訳 (単位：千円)																			
					分担金負担金																			
事業の目標・成果 (これまでの成果, 今後の見通し)	不妊に悩む夫婦の経済的負担の軽減を図ることで出生を促し、少子化に歯止めをかけ、若年層の定住促進につなげる。 令和元年度 3名出生 令和2年度 9名出生 令和3年度 3名出生 <table border="1"> <tr> <td>不妊治療</td> <td>H30</td> <td>R1</td> <td>R2</td> <td>R3</td> </tr> <tr> <td>申請者数</td> <td>9件</td> <td>13件</td> <td>15件</td> <td>11件</td> </tr> </table> <table border="1"> <tr> <td>不育治療</td> <td>R1</td> <td>R2</td> <td>R3</td> </tr> <tr> <td>申請者数</td> <td>1件</td> <td>1件</td> <td>0件</td> </tr> </table>				不妊治療	H30	R1	R2	R3	申請者数	9件	13件	15件	11件	不育治療	R1	R2	R3	申請者数	1件	1件	0件	使用料手数料	
					不妊治療	H30	R1	R2	R3															
					申請者数	9件	13件	15件	11件															
					不育治療	R1	R2	R3																
					申請者数	1件	1件	0件																
					国費																			
					県費																			
					市債																			
					その他																			
					一般財源		850																	
R5予算額		850																						
R4当初予算額		850																						
R4現計予算額		850																						
増減額																								
事業のコスト	令和3年度(実績)	令和4年度(見込)		特定財源の状況(単位：千円)																				
決算額又は決算見込額 (千円)	568	850																						
従事職員数【人工】	0.10	0.10																						
人件費 (人工×8,000千円)	800	800																						
総事業費：人件費含む (千円)	1,368	1,650																						
活動指標名	助成金受給者数																							
活動指標の算式	—																							
活動指標の実績(見込)	12	単位	人	16	単位	人																		
単位当たりコスト (円)	114,000		103,125		備考	<予算案重点事業> 【重点事業】 1. 健幸なまち 2. みんなの幸せを支える福祉環境づくり																		

事業区分	継続	事業名	齋場等維持修繕事業				
所管課	環境対策課 (市民環境部)		宇陀市一般会計予算				
事業の目的	当該施設の殆どの利用者は市内、或いは市内にゆかりのある方であり、遺族にとっては、重要な位置づけの施設である。利用者が安心して利用できるよう良好な環境の確保に配慮し、適切な施設管理を行う。				区分 No.	区分名	
	款	4	衛生費				
	項	1	保健衛生費				
	目	5	火葬場運営費				
	事業						
根拠条例等	宇陀市齋場及び火葬場条例、宇陀市齋場及び火葬場条例施行規則						
総合計画	基本計画 5-2-2 生活衛生環境の向上を図ります						
R5年度事業の概要	利用者が安心して利用できるよう、施設の修繕を行う。 修繕費（火葬炉設備修繕） 5,500千円×2施設 合計 11,000千円				財源の内訳 (単位：千円)		
	事業の目標・成果 (これまでの成果, 今後の見通し)	今後も利用者が安心して利用できるよう適切な施設管理を行っていく。				分担金負担金	
				使用料手数料			
				国費			
				県費			
				市債			
				その他	11,000		
				一般財源			
				R5予算額	11,000		
				R4当初予算額	11,000		
				R4現計予算額	11,000		
				増減額			
事業のコスト		令和3年度(実績)	令和4年度(見込)		特定財源の状況(単位：千円)		
決算額又は決算見込額 (千円)		10,886	11,000		地域づくり推進基金繰入金 11,000		
従事職員数【人工】		0.80	0.80				
人件費 (人工×8,000千円)		6,400	6,400				
総事業費：人件費含む (千円)		17,286	17,400				
活動指標名						備考 〈予算案重点事業〉 【重点事業】 5. 自然豊かなまち 2. 生活環境の整備・充実	
活動指標の算式							
活動指標の実績(見込)		単位	単位				
単位当たりコスト (円)							

事業区分	継続	事業名	地域医療体制推進のための寄附講座事業				
所管課		健康増進課	(健康福祉部)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	宇陀地区をはじめ東部中山間地域の開業医の高齢化及び減少が進み、宇陀地域の医療資源が乏しくなっている。宇陀市では、宇陀地域の一次医療を補完すること、また、地域包括ケアシステムの推進のため、在宅医療、介護の連携には内科系の医師が必要不可欠である。これらを踏まえ、宇陀市と奈良県立医科大学との間で、寄附講座の開設により医師の派遣を受け、宇陀地区の地域医療体制を推進する。				区分 No.	区分名	
					款	4	衛生費
					項	1	保健衛生費
					目	6	病院費
					事業	1	病院費
根拠条例等	地方公営企業法第 17 条の 2						
総合計画	基本計画 1-4-1 医療体制の充実を図ります						
R5年度事業の概要	(負担金) 派遣医師の person 費相当分 20,000 千円				財源の内訳 (単位：千円)		
	宇陀地域に今後必要となる医療提供体制の構築を支援するための研究及び、診療に従事する若手医師や研修医の教育等を目的に寄附講座を設置する。 【取組の効果】 ①東和医療圏における救急患者の円滑な受け入れ ②急変時の患者受け入れ等、高齢化が進む開業医や診療所に従事する医師に対する支援 ③在宅医療や軽症の救急患者の対応等、地域医療を経験する場を若い医師や研修医に提供 ④診療所や介護施設との連携による地域包括システム構築を支援				分担金負担金		
使用料手数料							
国費							
県費							
市債							
その他					20,000		
一般財源							
R5 予算額					20,000		
R4 当初予算額	20,000						
R4 現計予算額	20,000						
増減額							
事業のコスト		令和3年度(実績)	令和4年度(見込)		特定財源の状況(単位：千円)		
決算額又は決算見込額 (千円)		15,000	15,000		ふるさと応援基金繰入金 20,000		
従事職員数【人工】		0.30	0.30		備考 <予算案重点事業> 【重点事業】 1. 健幸なまち 4. 地域医療体制の充実		
人件費 (人工×8,000千円)		2,400	2,400				
総事業費：人件費含む (千円)		17,400	17,400				
活動指標名		/					
活動指標の算式							
活動指標の実績(見込)			単位		単位		
単位当たりコスト (円)							

事業区分	継続	事業名	生ごみ処理機等購入助成事業				
所管課	環境対策課		(市民環境部)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	環境衛生事業について、循環型社会の構築として、一般家庭の生ごみの減量・資源化の促進を図るため「生ごみ処理機」・「コンポスト」の普及を促進していく。				区分 No.	区分名	
					款	4	衛生費
					項	1	保健衛生費
					目	7	環境衛生費
					事業	1	本庁環境衛生費
根拠条例等	宇陀市家庭用生ごみ処理機及び処理容器設置費補助金交付要綱						
総合計画	基本計画 5-2-1 ごみ処理施設の整備と循環型社会を推進します						
R5年度事業の概要	家庭用生ごみ処理機 400千円 〔内訳〕 コンポスト・・・12件 36千円 EMボカシ・・・2件 4千円 生ごみ処理機・・・12件 360千円				財源の内訳 (単位：千円)		
	環境への配慮も含め、個人の意識啓発やごみの減量化・資源化を進め市全体で循環型社会を構築していく。 成果 生ごみの減量化及び資源化が図れる。 平成19年度から令和3年度までに254件が設置されている。 平成19年度・・・25件 平成20年度・・・40件 平成21年度・・・35件 平成22年度・・・16件 平成23年度・・・14件 平成24年度・・・18件 平成25年度・・・15件 平成26年度・・・13件 平成27年度・・・13件 平成28年度・・・10件 平成29年度・・・3件 平成30年度・・・5件 令和元年度・・・11件 令和2年度・・・6件 令和3年度・・・30件				分担金負担金		
使用料手数料							
国費							
県費							
市債							
その他					400		
一般財源							
R5予算額					400		
R4当初予算額					400		
R4現計予算額					400		
増減額							
事業のコスト		令和3年度(実績)	令和4年度(見込)		特定財源の状況(単位：千円)		
決算額又は決算見込額 (千円)		305	400		ふるさと応援基金繰入金 400		
従事職員数【人工】		0.20	0.20		<予算案重点事業> 【重点事業】 5.自然豊かなまち 2.生活環境の整備・充実		
人件費 (人工×8,000千円)		1,600	1,600				
総事業費：人件費含む (千円)		1,905	2,000				
活動指標名		助成件数					
活動指標の算式		—					
活動指標の実績(見込)		29	単位	件	26	単位	件
単位当たりコスト (円)		65,690		76,923		備考	

令和 5 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	集団資源回収助成事業				
所管課	環境対策課		(市民環境部)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	ごみの減量や資源循環型のまちづくりを行うため、資源の再利用を促進するため、集団資源回収助成制度を実施する。				区分 No.	区分名	
					款	4	衛生費
					項	1	保健衛生費
					目	7	環境衛生費
					事業	1	本庁環境衛生費
根拠条例等	宇陀市集団資源回収助成金交付要綱						
総合計画	基本計画 5-2-1 ごみ処理施設の整備と循環型社会を推進します						
R5年度事業の概要	宇陀市内の登録団体は50団体あり、集団資源回収の報告を受け、1kg当たり3円の助成金を交付している。				財源の内訳 (単位：千円)		
	令和3年度 50団体 助成				分担金負担金		
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	環境への配慮も含め、個人の意識啓発やごみの減量・資源化を進め市全体で循環型社会を構築していく。				使用料手数料		
	成果				国費		
	平成22年度	664,385kg	助成金	1,993,155円	県費		
	平成23年度	611,560kg	助成金	1,834,680円	市債		
	平成24年度	583,090kg	助成金	1,749,270円	その他	1,430	
	平成25年度	583,045kg	助成金	1,749,135円	一般財源		
	平成26年度	574,320kg	助成金	1,722,960円	R5予算額	1,430	
	平成27年度	574,350kg	助成金	1,723,050円	R4 当初予算額	1,530	
	平成28年度	543,180kg	助成金	1,629,540円	R4 現計予算額	1,530	
	平成29年度	533,610kg	助成金	1,600,830円	増減額	▲ 100	
平成30年度	509,675kg	助成金	1,529,025円				
令和元年度	476,570kg	助成金	1,429,710円				
令和2年度	404,505kg	助成金	1,213,515円				
令和3年度	382,935kg	助成金	1,148,805円				
事業のコスト	令和3年度(実績)		令和4年度(見込)		特定財源の状況(単位：千円)		
決算額又は決算見込額 (千円)	1,530		1,530		ふるさと応援基金繰入金 1,430		
従事職員数【人工】	0.20		0.20				
人件費 (人工×8,000千円)	1,600		1,600				
総事業費：人件費含む (千円)	3,130		3,130				
活動指標名	回収量						
活動指標の算式	—						
活動指標の実績(見込)	382,935	単位	kg	510,000	単位	kg	
単位当たりコスト (円)	8		6		備考		
						<予算案重点事業> 【重点事業】 5.自然豊かなまち 2.生活環境の整備・充実	

事業区分	新規	事業名	地球温暖化対策実行計画策定事業				
所管課	環境対策課		(市民環境部)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	地球温暖化対策の推進に関する法律に基づき、「宇陀市地球温暖化対策実行計画」を策定し、温室効果ガスの排出量削減、再生可能エネルギー導入の推進を図る。				区分 No.	区分名	
					款	4	衛生費
					項	1	保健衛生費
					目	7	環境衛生費
					事業	1	本庁環境衛生費
根拠条例等	地球温暖化対策の推進に関する法律						
総合計画	基本計画 5-1-1 豊かで美しい自然環境を保全・活用します						
R5年度事業の概要	第1次宇陀市地球温暖化対策実行計画を踏まえ、当支援事業では市民・事業者への意識調査や将来のエネルギー消費量、温室効果ガス排出量における推計、再生可能エネルギー導入目標等の検討を行い、第2次宇陀市地球温暖化対策実行計画を策定する。				財源の内訳 (単位：千円)		
	委託料・・・13,200千円				分担金負担金		
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	第1次宇陀市地球温暖化対策実行計画（平成22年度～平成26年度）を踏まえ、第2次宇陀市地球温暖化対策実行計画（令和6年度～令和10年度）を策定する。				使用料手数料		
					国費		
					県費		
					市債		
					その他	13,200	
					一般財源		
					R5予算額	13,200	
					R4 当初予算額		
					R4 現計予算額		
					増減額	13,200	
事業のコスト		令和3年度(実績)	令和4年度(見込)		特定財源の状況(単位：千円)		
決算額又は決算見込額 (千円)		/		ふるさと応援基金繰入金 13,200			
従事職員数【人工】							
人件費 (人工×8,000千円)							
総事業費：人件費含む (千円)							
活動指標名							
活動指標の算式				備考 〈予算案重点事業〉 【重点事業】 5.自然豊かなまち 1.豊かな自然環境の保全・活用			
活動指標の実績(見込)		単位	単位				
単位当たりコスト (円)							

令和 5 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	宇陀衛生一部事務組合負担金				
所管課	環境対策課		(市民環境部)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	宇陀衛生一部事務組合は、宇陀市・曾爾村・御杖村・東吉野村のし尿処理を行う施設である。 廃棄物の処理及び清掃に関する法律に基づき、廃棄物を適正に処理し、生活環境の保全及び公衆衛生の向上を図る。				区分 No.	区分名	
					款	4	衛生費
					項	2	清掃費
					目	1	清掃総務費
					事業	1	清掃総務費
根拠条例等	宇陀市廃棄物の処理及び清掃に関する条例						
総合計画	基本計画 5-2-2 生活衛生環境の向上を図ります						
R5年度事業の概要	宇陀衛生一部事務組合負担金 310,913千円				財源の内訳 (単位：千円)		
	衛生的かつ効率的な「し尿」収集処理体制を推進し、適正な施設管理運営に努める。				分担金負担金		
使用料手数料							
事業の目標・成果 (これまでの成果, 今後の見通し)					国費		
					県費		
					市債	234,500	
					その他		
					一般財源	76,413	
					R5予算額	310,913	
					R4当初予算額	171,865	
					R4現計予算額	171,865	
増減額	139,048						
事業のコスト	令和3年度(実績)	令和4年度(見込)	特定財源の状況(単位：千円)				
決算額又は決算見込額 (千円)	60,628	164,962	合併特例債 234,500				
従事職員数【人工】	0.10	0.10	備考 〈予算案重点事業〉 【重点事業】 5.自然豊かなまち 2.生活環境の整備・充実				
人件費 (人工×8,000千円)	800	800					
総事業費：人件費含む (千円)	61,428	165,762					
活動指標名							
活動指標の算式							
活動指標の実績(見込)	単位	単位					
単位当たりコスト (円)							

令和 5 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	東宇陀環境衛生組合負担金				
所管課	環境対策課		(市民環境部)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	東宇陀環境衛生組合は、宇陀市室生全域と榛原の一部約3,500世帯の可燃性ごみ及び、曾爾村・御杖村の可燃性ごみの焼却を行う施設である。 廃棄物の処理及び清掃に関する法律に基づき、廃棄物を適正に処理し、生活環境の保全及び公衆衛生の向上を図る。				区分 No.	区分名	
					款	4	衛生費
					項	2	清掃費
					目	1	清掃総務費
					事業	1	清掃総務費
根拠条例等	宇陀市廃棄物の処理及び清掃に関する条例						
総合計画	基本計画 5-2-2 生活衛生環境の向上を図ります						
R5年度事業の概要	東宇陀環境衛生組合負担金 132,953千円				財源の内訳 (単位：千円)		
	事業の目標・成果 (これまでの成果, 今後の見通し) ごみの減量化を図るとともに、適正な施設管理運営に努める。				分担金負担金		
使用料手数料							
国費							
県費							
市債					49,100		
その他							
一般財源					83,853		
R5予算額					132,953		
R4当初予算額					115,213		
R4現計予算額					115,213		
増減額	17,740						
事業のコスト	令和3年度(実績)	令和4年度(見込)	特定財源の状況(単位：千円)				
決算額又は決算見込額 (千円)	118,530	104,975	過疎対策事業債 49,100				
従事職員数【人工】	0.10	0.10	備考 〈予算案重点事業〉 【重点事業】 5. 自然豊かなまち 2. 生活環境の整備・充実				
人件費 (人工×8,000千円)	800	800					
総事業費：人件費含む (千円)	119,330	105,775					
活動指標名							
活動指標の算式							
活動指標の実績(見込)	単位	単位					
単位当たりコスト (円)							

事業区分	新規	事業名	一般廃棄物処理施設等整備事業																																												
所管課	環境対策課		(市民環境部)		宇陀市一般会計予算																																										
事業の目的	宇陀市の一般可燃廃棄物（燃えるごみ）は、宇陀クリーンセンター及び東宇陀クリーンセンター（一部事務組合）で処理しているが両施設の稼働年数や現状を踏まえ、将来的にも安定的な処理の継続を確保するため、最も効果的な施設整備を目指すことを目的とする。				区分 No.	区分名																																									
					款	4	衛生費																																								
					項	2	清掃費																																								
					目	1	清掃総務費																																								
					事業	1	清掃総務費																																								
根拠条例等	宇陀市一般廃棄物処理基本計画																																														
総合計画	基本計画 5-2-1 ごみ処理施設の整備と循環型社会を推進します																																														
R5年度事業の概要	(単位：千円)				財源の内訳 (単位：千円)																																										
	<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>科目</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>需用費</td><td></td></tr> <tr><td> 消耗品費</td><td>180</td></tr> <tr><td> 燃料費</td><td>60</td></tr> <tr><td> 印刷製本費</td><td>50</td></tr> <tr><td> 役務費</td><td></td></tr> <tr><td> 通信運搬費</td><td>30</td></tr> <tr><td> 委託料</td><td></td></tr> <tr><td> ごみ処理基本計画等策定業務</td><td>19,680</td></tr> <tr><td>合計</td><td>20,000</td></tr> </tbody> </table>				科目	金額	需用費		消耗品費	180	燃料費	60	印刷製本費	50	役務費		通信運搬費	30	委託料		ごみ処理基本計画等策定業務	19,680	合計	20,000	<table border="1" style="width: 100%;"> <tbody> <tr><td>分担金負担金</td><td></td></tr> <tr><td>使用料手数料</td><td></td></tr> <tr><td>国費</td><td></td></tr> <tr><td>県費</td><td></td></tr> <tr><td>市債</td><td></td></tr> <tr><td>その他</td><td>20,000</td></tr> <tr><td>一般財源</td><td></td></tr> <tr><td>R5予算額</td><td>20,000</td></tr> <tr><td>R4当初予算額</td><td></td></tr> <tr><td>R4現計予算額</td><td></td></tr> <tr><td>増減額</td><td>20,000</td></tr> </tbody> </table>		分担金負担金		使用料手数料		国費		県費		市債		その他	20,000	一般財源		R5予算額	20,000	R4当初予算額		R4現計予算額		増減額
科目	金額																																														
需用費																																															
消耗品費	180																																														
燃料費	60																																														
印刷製本費	50																																														
役務費																																															
通信運搬費	30																																														
委託料																																															
ごみ処理基本計画等策定業務	19,680																																														
合計	20,000																																														
分担金負担金																																															
使用料手数料																																															
国費																																															
県費																																															
市債																																															
その他	20,000																																														
一般財源																																															
R5予算額	20,000																																														
R4当初予算額																																															
R4現計予算額																																															
増減額	20,000																																														
事業の目標・成果 (これまでの成果, 今後の見通し)	廃棄物の適正な処分のための施設等を整備することで、循環型社会及び低炭素社会の形成を推進する。																																														
事業のコスト	令和3年度(実績)	令和4年度(見込)		特定財源の状況(単位：千円)																																											
決算額又は決算見込額 (千円)	/				地域づくり推進基金繰入金 20,000																																										
従事職員数【人工】																																															
人件費 (人工×8,000千円)																																															
総事業費：人件費含む (千円)																																															
活動指標名																																															
活動指標の算式					備考																																										
活動指標の実績(見込)	単位	単位																																													
単位当たりコスト (円)																																															
<p>〈予算案重点事業〉 【重点事業】 5. 自然豊かなまち 2. 生活環境の整備・充実</p>																																															

事業区分	継続	事業名	環境美化活動事業							
所管課		環境対策課	(市民環境部)			宇陀市一般会計予算				
事業の目的	ごみゼロに向け、市民による周辺道路等の美化清掃活動・清掃ボランティア団体の育成を支援し、環境に配慮したまちづくりを行う。						区分 No.	区分名		
							款	4	衛生費	
							項	2	清掃費	
							目	1	清掃総務費	
							事業	1	清掃総務費	
根拠条例等	宇陀市廃棄物の処理及び清掃に関する条例									
総合計画	基本計画 5-1-1 豊かで美しい自然環境を保全・活用します									
R5年度事業の概要	前年度に引き続き各自治会等の参加のもと、地域住民の清掃活動を支援していく。 毎年、6月を強調月間とし、各地域で清掃活動に取り組んでいる。						財源の内訳 (単位：千円)			
							分担金負担金			
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	市民自らが河川や森林などの自然環境を守る意識の高揚を図ると共に不法投棄の防止に努め、自然環境保全に関するマナーや意識の向上を目標とする。 成果 平成21年度より毎年環境美化月間(6月)に併せて、市内統一美化活動としてごみゼロ事業を行っている。活動を通じて環境美化や環境問題に対する意識の高揚を図る。事業の実施に伴い、市民の自主的発案で地域協議会等による美化活動も行われている。 令和4年度では新型コロナウイルス感染防止のため統一運動は実施せず、自治会単位で活動。参加団体136団体参加人数6,413人3,490kgであった。						使用料手数料			
							国費			
							県費			
							市債			
							その他	1,105		
							一般財源			
							R5予算額	1,105		
							R4当初予算額	691		
							R4現計予算額	691		
							増減額	414		
事業のコスト		令和3年度(実績)	令和4年度(見込)			特定財源の状況(単位：千円)				
決算額又は決算見込額 (千円)		691	691			ふるさと応援基金繰入金 1,105				
従事職員数【人工】		0.40	0.40							
人件費 (人工×8,000千円)		3,200	3,200							
総事業費：人件費含む (千円)		3,891	3,891							
活動指標名		参加人数								
活動指標の算式		—								
活動指標の実績(見込)		4,340	単位	人	6,413	単位	人			
単位当たりコスト (円)		897			607					
		備考								
		<予算案重点事業> 【重点事業】 5.自然豊かなまち 1.豊かな自然環境の保全・活用								

令和 5 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	宇陀クリーンセンター設備更新事業			
所管課	宇陀クリーンセンター（市民環境部）		宇陀市一般会計予算			
事業の目的	廃棄物の処理及び清掃に関する法律に基づき、廃棄物を適正に処理し、生活環境の保全及び公衆衛生の向上を図る。当施設は稼働後25年が経過しており、機械設備の修繕補修箇所が増加している。この状況の中、老朽化により緊急停止等で廃棄物処理が滞る事態に陥ることを未然に防ぎ、法令等で定められている基準値を遵守し、安定した処理を行うことを目的として設備更新を実施する。		区分 No.	区分名		
			款	4	衛生費	
			項	2	清掃費	
			目	2	じん芥処理費	
			事業	1	本庁じん芥処理費（宇陀クリーンセンター）	
根拠条例等	宇陀市廃棄物の処理及び清掃に関する条例					
総合計画	基本計画 5-2-1 ごみ処理施設の整備と循環型社会を推進します					
R5年度事業の概要	令和4年度に引き続き緊急性の高い設備更新を行う。 【令和5年度 更新内容】 第6期工事 主灰出しコンベヤ更新（2号） 集合コンベヤ更新（1号・2号） 灰バンカ更新 養生コンベヤ更新		財源の内訳（単位：千円）			
	事業の目標・成果 （これまでの成果、今後の見通し）	令和9年度まで安定した処理を継続するために設備更新を行う。 本事業は令和2年度より事業を開始し、令和4年度中に第5期工事を完了予定。 令和5年度の6期工事をもって設備更新計画は終了し、その後は定期的な点検整備を行い、設備を維持する。		分担金負担金		
使用料手数料						
国費						
県費						
市債		195,200				
その他						
一般財源		4,800				
R5予算額		200,000				
R4当初予算額	270,583					
R4現計予算額	270,583					
増減額	▲ 70,583					
事業のコスト	令和3年度（実績）	令和4年度（見込）	特定財源の状況（単位：千円）			
決算額又は決算見込額（千円）	270,600	266,200	合併特例債 195,200			
従事職員数【人工】	1.00	1.00	備考 〈予算案重点事業〉 【重点事業】 5. 自然豊かなまち 2. 生活環境の整備・充実			
人件費（人工×8,000千円）	8,000	8,000				
総事業費：人件費含む（千円）	278,600	274,200				
活動指標名						
活動指標の算式						
活動指標の実績（見込）	単位	単位				
単位当たりコスト（円）						

事業区分	継続	事業名	合併処理浄化槽整備促進事業				
所管課	環境対策課		(市民環境部)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	生活水準の向上と水質保全を図ることが重要視されていることから、快適で潤いのある生活環境を公共用水域の水質保全のため、合併処理浄化槽設置事業を推進する。				区分 No.	区分名	
					款	4	衛生費
					項	2	清掃費
					目	3	合併処理浄化槽整備事業費
事業	1	本庁合併処理浄化槽整備事業費					
根拠条例等	宇陀市合併処理浄化槽設置整備事業補助金交付要綱						
総合計画	基本計画 5-2-2 生活衛生環境の向上を図ります						
R5年度事業の概要	下水道処理区域の見直し及び他事業の関連により、合併処理浄化槽整備区域が拡大され平成24年度より整備を進めている。 5人槽・・・5基 332千円×5基= 1,660千円 7人槽・・・15基 414千円×15基= 6,210千円 14人槽・・・1基 468千円×1基= 468千円 7人槽・・・1基(市単) 414千円×1基= 414千円 認可区域追加(市単) 7人槽・・・2基 414千円×2基+586千円×2基= 2,000千円 協議会負担金等 27千円 通信運搬費 7千円				財源の内訳 (単位：千円)		
					分担金負担金		
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	生活水準の向上と自然環境の保全を目的として、令和2年度からの5カ年計画により整備率43%を目標とする。 令和3年度の設置数は17基で、整備率は40%になる。又、令和4年度の設置数については、5人槽が5基、7人槽が18基、14人槽が1基、合計24基を予定する。 令和3年度実績 5人槽・・・5基 補助金額・・・1,660千円 7人槽・・・11基 補助金額・・・4,554千円 10人槽・・・1基 補助金額・・・548千円				使用料手数料		
					国費	2,623	
					県費	2,623	
					市債		
					その他		
					一般財源	5,540	
					R5予算額	10,786	
					R4当初予算額	9,794	
R4現計予算額	9,794						
増減額	992						
事業のコスト	令和3年度(実績)	令和4年度(見込)	特定財源の状況(単位：千円)				
決算額又は決算見込額 (千円)	6,773	8,787	循環型社会形成推進交付金 2,623 合併処理浄化槽設置事業費補助金 2,623				
従事職員数【人工】	0.60	0.60	備考 〈予算案重点事業〉 【重点事業】 5.自然豊かなまち 2.生活環境の整備・充実				
人件費 (人工×8,000千円)	4,800	4,800					
総事業費：人件費含む (千円)	11,573	13,587					
活動指標名	設置基数						
活動指標の算式	-						
活動指標の実績(見込)	17	単位	基	24	単位	基	
単位当たりコスト (円)	680,765		566,125				

事業区分	継続	事業名	農林産物品評会			
所管課	農林課	(農林商工部)	宇陀市一般会計予算			
事業の目的	生産性及び品質の向上を目的に農産物を品評することにより、農林産物生産者の営農意欲の増進を図る。 また、幅広く消費者に宇陀の農林産物を販売するとともに、新鮮・安心・安全性の啓発を推進し、地域農林業の発展を図る。			区分 No.	区分名	
				款	5	農林水産業費
				項	1	農業費
				目	3	農業振興費
事業	1	農業振興費				
根拠条例等						
総合計画	基本計画 3-3-3 農林畜産物の生産・流通を推進します					
R5年度事業の概要	生産者より、品評会に出品された宇陀市内の農林産物の審査を行い、優秀な農林産物の生産者に対し表彰を行った後、即売会を実施する。 (単位:千円)			財源の内訳 (単位:千円)		
				分担金負担金		
			使用料手数料			
			国費			
			県費			
			市債			
			その他			
			一般財源	163		
			R5予算額	163		
			R4当初予算額	177		
			R4現計予算額	177		
			増減額	▲ 14		
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	目標 農林産物品評会を通して、農林産物生産者のより一層の営農意欲と生産性及び品質の向上を図り、また消費者に対して宇陀市産農林産物のPRを行う。			特定財源の状況(単位:千円)		
	成果 令和4年度は、10月29日・30日に宇陀市総合体育館(うだ産フェスタ会場)で開催し、市内生産者が生産した農林産物の啓発(新鮮・安全・安心)を図った。 出品数 野菜・果実等 131品 即売会収益 20,500円(善意銀行へ預託)					
事業のコスト	令和3年度(実績)	令和4年度(見込)				
決算額又は決算見込額(千円)		176				
従事職員数【人工】	0.10	0.10				
人件費(人工×8,000千円)	800	800				
総事業費:人件費含む(千円)	800	976				
活動指標名	出品数					
活動指標の算式	—					
活動指標の実績(見込)		単位	131	単位	品	
単位当たりコスト(円)		7,450				
備考	<予算案重点事業> 【重点事業】 3. 活力あるまち 3. 基幹産業である農林業の再生・活性化					

事業区分	継続	事業名	農地・農業用施設振興補助事業																																		
所管課	農林課		(農林商工部)		宇陀市一般会計予算																																
事業の目的	農地の適正な機能を発揮させ、農作物の安定した生産を推進するため、暗渠排水施設、雨除けハウスを設置する費用の一部を補助する。農地及び作業道や用水路等、小規模の災害復旧作業や維持補修に必要な重機等の借上げに係る費用を助成することにより、経費負担を軽減し早期の機能回復により、農業用施設の機能を適正に発揮させる。				区分 No.	区分名																															
					款	5	農林水産業費																														
					項	1	農業費																														
					目	3	農業振興費																														
事業	1	農業振興費																																			
根拠条例等																																					
総合計画	基本計画 3-3-1 地域の特性を活かした農業生産基盤の整備と農地の有効活用を推進します																																				
R5年度事業の概要	(単位:千円)				財源の内訳 (単位:千円)																																
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>暗渠排水施設設置事業補助金</td> <td>300</td> </tr> <tr> <td>雨除ハウス設置事業補助金</td> <td>500</td> </tr> <tr> <td>重機借上げ助成事業補助金</td> <td>1,450</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>2,250</td> </tr> </tbody> </table>				項目	金額	暗渠排水施設設置事業補助金	300	雨除ハウス設置事業補助金	500	重機借上げ助成事業補助金	1,450	合計	2,250	<table border="1"> <tbody> <tr> <td>分担金負担金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>使用料手数料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>国費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>県費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>市債</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>2,250</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R5予算額</td> <td>2,250</td> </tr> <tr> <td>R4当初予算額</td> <td>2,250</td> </tr> <tr> <td>R4現計予算額</td> <td>2,250</td> </tr> <tr> <td>増減額</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		分担金負担金		使用料手数料		国費		県費		市債		その他	2,250	一般財源		R5予算額	2,250	R4当初予算額	2,250	R4現計予算額	2,250	増減額
項目	金額																																				
暗渠排水施設設置事業補助金	300																																				
雨除ハウス設置事業補助金	500																																				
重機借上げ助成事業補助金	1,450																																				
合計	2,250																																				
分担金負担金																																					
使用料手数料																																					
国費																																					
県費																																					
市債																																					
その他	2,250																																				
一般財源																																					
R5予算額	2,250																																				
R4当初予算額	2,250																																				
R4現計予算額	2,250																																				
増減額																																					
事業の目標・成果 (これまでの成果, 今後の見通し)	◆暗渠排水設置事業 成果		◆重機借り上げ助成事業 成果																																		
	年度	件数	距離	年度	件数																																
	令和元年度	1件	213m	令和元年度	20件																																
	令和2年度	2件	258m	令和2年度	21件																																
令和3年度	0件	0m	令和3年度	23件																																	
◆雨除ハウス設置事業 成果																																					
年度	件数	面積																																			
令和元年度	0件	0㎡																																			
令和2年度	0件	0㎡																																			
令和3年度	0件	0㎡																																			
事業のコスト	令和3年度(実績)	令和4年度(見込)		特定財源の状況(単位:千円)																																	
決算額又は決算見込額(千円)	873	2,250		農業支援基金繰入金 2,250																																	
従事職員数【人工】	0.10	0.10																																			
人件費(人工×8,000千円)	800	800																																			
総事業費:人件費含む(千円)	1,673	3,050																																			
活動指標名	/					備考																															
活動指標の算式																																					
活動指標の実績(見込)							単位	単位																													
単位当たりコスト(円)																																					
<予算案重点事業> 【重点事業】 3. 活力あるまち 3. 基幹産業である農林業の再生・活性化																																					

事業区分	継続	事業名	有害鳥獣防除施設設置被害防除事業																													
所管課	農林課	(農林商工部)	宇陀市一般会計予算																													
事業の目的	野生鳥獣による農林産物への被害を防止するため、有害鳥獣の侵入防止を目的とした防除施設の設置を行う経費の一部を補助する。			区分 No.	区分名																											
				款	5	農林水産業費																										
				項	1	農業費																										
				目	3	農業振興費																										
				事業	1	農業振興費																										
根拠条例等	宇陀市有害鳥獣防除施設設置被害防除事業補助金交付要綱																															
総合計画	基本計画 3-3-1 地域の特性を活かした農業生産基盤の整備と農地の有効活用を推進します																															
R5年度事業の概要	有害鳥獣の侵入防止のための柵・ネット・電気柵などの補助を行う。 ・防護柵 6,323m×400円=2,529,200円(2,530千円) ・鉄杭 1,250本×80円=100,000円(100千円)			財源の内訳 (単位：千円)																												
				分担金負担金																												
事業の目標・成果 (これまでの成果, 今後の見通し)	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="3">成果</th> </tr> <tr> <th>年度</th> <th>件数</th> <th>距離</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成27年度</td> <td>77件</td> <td>13km</td> </tr> <tr> <td>平成28年度</td> <td>83件</td> <td>21km</td> </tr> <tr> <td>平成29年度</td> <td>52件</td> <td>18.6km</td> </tr> <tr> <td>平成30年度</td> <td>40件</td> <td>7.9km</td> </tr> <tr> <td>令和元年度</td> <td>41件</td> <td>6.6km</td> </tr> <tr> <td>令和2年度</td> <td>64件</td> <td>10.5km</td> </tr> <tr> <td>令和3年度</td> <td>56件</td> <td>15.4km</td> </tr> </tbody> </table>			成果			年度	件数	距離	平成27年度	77件	13km	平成28年度	83件	21km	平成29年度	52件	18.6km	平成30年度	40件	7.9km	令和元年度	41件	6.6km	令和2年度	64件	10.5km	令和3年度	56件	15.4km	使用料手数料	
				成果																												
				年度	件数	距離																										
				平成27年度	77件	13km																										
				平成28年度	83件	21km																										
				平成29年度	52件	18.6km																										
				平成30年度	40件	7.9km																										
				令和元年度	41件	6.6km																										
				令和2年度	64件	10.5km																										
				令和3年度	56件	15.4km																										
国費																																
県費																																
市債																																
その他	100																															
一般財源	2,530																															
R5予算額	2,630																															
R4 当初予算額	2,300																															
R4 現計予算額	2,300																															
増減額	330																															
事業のコスト	令和3年度(実績)	令和4年度(見込)	特定財源の状況(単位：千円)																													
決算額又は決算見込額(千円)	2,963	2,300	農業支援基金繰入金 100																													
従事職員数【人工】	0.20	0.20	備考 <予算案重点事業> 【重点事業】 3. 活力あるまち 3. 基幹産業である農林業の再生・活性化																													
人件費(人工×8,000千円)	1,600	1,600																														
総事業費：人件費含む(千円)	4,563	3,900																														
活動指標名	設置件数																															
活動指標の算式	—																															
活動指標の実績(見込)	56	単位				件	35	単位	件																							
単位当たりコスト(円)	81,482					111,429																										

令和 5 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	特定農業振興ゾーン推進事業																													
所管課	農林課	(農林商工部)	宇陀市一般会計予算																													
事業の目的	奈良県知事が設定する特定農業振興ゾーンに対し、農業生産の向上を図るための支援を行うことにより、農業所得の確保、向上を目指す。			区分 No.	区分名																											
				款	5	農林水産業費																										
				項	1	農業費																										
				目	3	農業振興費																										
事業	3	特定農業振興ゾーン推進事業費																														
根拠条例等																																
総合計画	基本計画 3-3-1 地域の特性を活かした農業生産基盤の整備と農地の有効活用を推進します																															
R5年度事業の概要	高品質生産や省力化のための施設整備を行い、高収益化を目指す。			財源の内訳 (単位：千円)																												
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>科目</th> <th>金額</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>負担金、補助及び交付金</td> <td>8,053</td> <td>パイプライン整備事業負担金</td> </tr> </tbody> </table>			科目	金額	摘要	負担金、補助及び交付金	8,053	パイプライン整備事業負担金	<table border="1"> <tbody> <tr> <td>分担金負担金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>使用料手数料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>国費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>県費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>市債</td> <td>6,400</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>1,238</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>415</td> </tr> <tr> <td>R5予算額</td> <td>8,053</td> </tr> <tr> <td>R4当初予算額</td> <td>13,239</td> </tr> <tr> <td>R4現計予算額</td> <td>13,239</td> </tr> <tr> <td>増減額</td> <td>▲ 5,186</td> </tr> </tbody> </table>		分担金負担金		使用料手数料		国費		県費		市債	6,400	その他	1,238	一般財源	415	R5予算額	8,053	R4当初予算額	13,239	R4現計予算額	13,239	増減額
科目	金額	摘要																														
負担金、補助及び交付金	8,053	パイプライン整備事業負担金																														
分担金負担金																																
使用料手数料																																
国費																																
県費																																
市債	6,400																															
その他	1,238																															
一般財源	415																															
R5予算額	8,053																															
R4当初予算額	13,239																															
R4現計予算額	13,239																															
増減額	▲ 5,186																															
事業の目標・成果 (これまでの成果, 今後の見通し)	「宇陀市伊那佐東部地区」に対し、宇陀市農業施策等の一部を支援することにより、高収益作物への転換による農業所得の確保、向上を目指す。 (単位：千円)			特定財源の状況(単位：千円)																												
事業のコスト		令和3年度(実績)	令和4年度(見込)		農業費雑入 1,238 合併特例債 6,400																											
決算額又は決算見込額 (千円)			13,239																													
従事職員数【人工】			0.50																													
人件費 (人工×8,000千円)			4,000																													
総事業費：人件費含む (千円)			17,239																													
活動指標名					備考 <予算案重点事業> 【重点事業】 3. 活力あるまち 3. 基幹産業である農林業の再生・活性化																											
活動指標の算式																																
活動指標の実績(見込)						単位	単位																									
単位当たりコスト (円)																																

事業区分	継続	事業名	中山間地域等直接支払交付金事業					
所管課		農林課	(農林商工部)		宇陀市一般会計予算			
事業の目的	流域の上流部に位置する中山間地域の農地は、水源涵養機能、洪水防止機能等の多面的機能により、下流域の都市住民等の生命・財産・暮らしを守っている。しかし、中山間地域等では、平地に比べ、自然的・経済的・社会的条件が不利な地域や高齢化による担い手の減少、耕作放棄地の増加等で多面的機能が低下し、大きな経済的損失が懸念されている。そのため、中山間地域等において、適切な農業生産活動が継続的に行われるよう、農業の生産条件に関する不利を補正する支援を行い、多面的機能の確保を行う。				区分 No.	区分名		
					款	5	農林水産業費	
					項	1	農業費	
					目	3	農業振興費	
					事業	4	中山間地域直接支払事業費	
根拠条例等	宇陀市日本型直接支払事業交付金交付要綱							
総合計画	基本計画 3-3-1 地域の特性を活かした農業生産基盤の整備と農地の有効活用を推進します							
R5年度事業の概要	実施期間		令和2年度～令和6年度					
	交付対象集落		33集落(令和5年度)					
	交付対象面積		20,579a(令和5年度)					
	(単位:千円)							
	項目		金額	内容				
	交付金		37,344	33集落分				
	委託料		550	測量業務委託料				
	事務費							
	需用費		38	消耗品費				
	役務費		51	通信運搬費				
使用料及び賃借料		31	コピー使用料					
合計		38,014						
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	目標 耕作放棄地発生防止や多面的機能の確保するため、集落で農地の管理方法や役割分担を取り決めた協定に基づき、5年以上継続して農業生産活動を行うとともに、将来に向けた体制づくりを推進する。							
	成果 集落活動による健全な生産基盤の維持が図られ、農地の多面的機能が発揮される。							
	財源の内訳 (単位:千円)							
	分担金負担金							
	使用料手数料							
	国費							
	県費		28,127					
	市債							
	その他							
	一般財源		9,887					
R5予算額		38,014						
R4当初予算額		49,408						
R4現計予算額		49,408						
増減額		▲ 11,394						
事業のコスト		令和3年度(実績)	令和4年度(見込)		特定財源の状況(単位:千円)			
決算額又は決算見込額(千円)		32,464	49,408					
従事職員数【人工】		0.30	0.30					
人件費(人工×8,000千円)		2,400	2,400					
総事業費:人件費含む(千円)		34,864	51,808					
活動指標名		集落数						
活動指標の算式		—						
活動指標の実績(見込)		29	単位	集落		33	単位	集落
単位当たりコスト(円)		1,202,207		1,569,939				
備考		<予算案重点事業> 【重点事業】 3. 活力あるまち 3. 基幹産業である農林業の再生・活性化						

事業区分	新規	事業名	オーガニックビレッジ推進事業																																													
所管課	農林課	(農林商工部)	宇陀市一般会計予算																																													
事業の目的	「みどりの食料システム戦略」に基づき、有機農業の産地づくりを推進することで、生産から消費まで一貫し、農業者、実需者そして地域内外の消費者と連携し、消費拡大、産地形成、農業所得の向上を目指すことを目的とする。			区分 No.	区分名																																											
				款	5	農林水産業費																																										
				項	1	農業費																																										
				目	3	農業振興費																																										
				事業	6	オーガニックビレッジ推進事業																																										
根拠条例等																																																
総合計画	基本計画 3-3-1 地域の特性を活かした農業生産基盤の整備と農地の有効活用を推進します																																															
R5年度事業の概要	高品質生産や省力化のためのスマート農業導入に伴う先進地視察を行い、高収益化を目指す。 (単位:千円)			財源の内訳 (単位:千円)																																												
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>科目</th> <th>金額</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>報償費</td> <td>126</td> <td>有機農業産地づくり推進検討委員報酬</td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td>1,129</td> <td>先進地視察</td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td>649</td> <td>消耗品等</td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td>30</td> <td>郵送料</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>5,479</td> <td>有機農業ブランディング業務他</td> </tr> <tr> <td>使用料</td> <td>2,587</td> <td>会場使用料等</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>10,000</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	科目	金額	内容	報償費	126	有機農業産地づくり推進検討委員報酬	旅費	1,129	先進地視察	需用費	649	消耗品等	役務費	30	郵送料	委託料	5,479	有機農業ブランディング業務他	使用料	2,587	会場使用料等	合計	10,000		<table border="1"> <tbody> <tr> <td>分担金負担金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>使用料手数料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>国費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>県費</td> <td>10,000</td> </tr> <tr> <td>市債</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R5予算額</td> <td>10,000</td> </tr> <tr> <td>R4当初予算額</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R4現計予算額</td> <td></td> </tr> <tr> <td>増減額</td> <td>10,000</td> </tr> </tbody> </table>		分担金負担金		使用料手数料		国費		県費	10,000	市債		その他		一般財源		R5予算額	10,000	R4当初予算額		R4現計予算額		増減額
科目	金額	内容																																														
報償費	126	有機農業産地づくり推進検討委員報酬																																														
旅費	1,129	先進地視察																																														
需用費	649	消耗品等																																														
役務費	30	郵送料																																														
委託料	5,479	有機農業ブランディング業務他																																														
使用料	2,587	会場使用料等																																														
合計	10,000																																															
分担金負担金																																																
使用料手数料																																																
国費																																																
県費	10,000																																															
市債																																																
その他																																																
一般財源																																																
R5予算額	10,000																																															
R4当初予算額																																																
R4現計予算額																																																
増減額	10,000																																															
事業の目標・成果 (これまでの成果, 今後の見通し)	有機農業産地づくり推進事業により、実施計画の実現に向けた取組を行うことで、有機農業の面積や販売量の拡大、そして担い手を確保し、産地形成及び農業所得の向上を目指す。																																															
事業のコスト	令和3年度(実績)	令和4年度(見込)		特定財源の状況(単位:千円)																																												
決算額又は決算見込額 (千円)	/		みどりの食料システム戦略推進交付金 10,000																																													
従事職員数【人工】																																																
人件費 (人工×8,000千円)																																																
総事業費: 人件費含む (千円)																																																
活動指標名																																																
活動指標の算式				備考	<予算案重点事業> 【重点事業】 3. 活力あるまち 3. 基幹産業である農林業の再生・活性化																																											
活動指標の実績(見込)	単位	単位																																														
単位当たりコスト (円)																																																

事業区分	継続	事業名	農業経営体育成支援事業				
所管課	農林課	(農林商工部)	宇陀市一般会計予算				
事業の目的	昨今の日本の農業は、農業所得の激減、農業従事者の減少や高齢化の進展、農地面積の減少等を受け、厳しい状況にあり、農業生産の持続性を確保し意欲ある多様な経営体の育成や確保を図っていくことが必要である。 それぞれの経営体が直面している課題に応じた、きめ細やかな支援の実施を通じ、意欲ある多様な経営体の育成や支援を行う。			区分 No.	区分名		
				款	5	農林水産業費	
				項	1	農業費	
				目	3	農業振興費	
事業	7	経営体育成交付金					
根拠条例等	宇陀市経営体育成支援事業補助金交付要綱						
総合計画	基本計画 3-3-2 人材の確保と育成など魅力ある農林畜産業経営の強化を図ります						
R5年度事業の概要	補助概要:融資主体型補助			財源の内訳 (単位:千円)			
	項目	摘要		分担金負担金			
	経営体数	5経営体		使用料手数料			
	補助率	事業費の30%以内		国費			
	交付金	16,258千円		県費	16,258		
事業の目標・成果 (これまでの成果, 今後の見通し)	目標 新規就農者、認定農業者、集落営農等、人・農地プラン作成地区で、経営改善を目指す、中心経営体等に位置づけられた地域農業を担う者が、農業機械の更新・導入及びハウスの整備等で、就農の定着や農業経営規模拡大により、地域の農業を活性化させる。			市債			
	成果 (単位:千円)			その他			
	年度	件数	交付金	一般財源			
	平成26年度	2 件	3,969	R5予算額	16,258		
	平成27年度	2 件	3,236	R4 当初予算額	1,980		
	平成28年度	3 件	2,544	R4 現計予算額	1,980		
	平成29年度	1 件	600	増減額	14,278		
	平成30年度	0 件	0				
	令和元年度	1 件	583				
	令和2年度	0 件	0				
令和3年度	0 件	0					
事業のコスト	令和3年度(実績)	令和4年度(見込)		特定財源の状況(単位:千円)			
決算額又は決算見込額 (千円)		1,980		農業経営体育成支援事業補助金 16,258			
従事職員数【人工】	0.10	0.10					
人件費 (人工×8,000千円)	800	800					
総事業費:人件費含む (千円)	800	2,780					
活動指標名	備考 <予算案重点事業> 【重点事業】 3. 活力あるまち 3. 基幹産業である農林業の再生・活性化						
活動指標の算式							
活動指標の実績(見込)						単位	単位
単位当たりコスト (円)							

事業区分	継続	事業名	多面的機能支払交付金事業				
所管課	農林課		(農林商工部)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	農地・農業用水等の資源は、農村の過疎化、高齢化の進行に伴う集落機能の低下により、適切な保全管理が困難となっている。 そのため、地域主体の保全管理の取組を強化し、地域共同による農地や農業用水等の資源の保全管理活動と、その一環として行う農村の環境保全活動に加え、農地周りの農業用排水路や農道・ため池等、施設の長寿命化を図るための取組に対して支援を行う。				区分 No.	区分名	
					款	5	農林水産業費
					項	1	農業費
					目	3	農業振興費
事業	11	多面的機能支払交付金事業					
根拠条例等	宇陀市日本型直接支払事業交付金交付要綱						
総合計画	基本計画 3-3-1 地域の特性を活かした農業生産基盤の整備と農地の有効活用を推進します						
R5年度事業の概要	(単位:千円)				財源の内訳 (単位:千円)		
	項目	金額	内容		分担金負担金		
	農地維持支払	10,076	継続24組織 新規1組織		使用料手数料		
	資源向上支払				国費		
	共同活動	6,011	継続23組織 新規1組織		県費	19,741	
	施設の長寿命化	9,969	継続15組織 新規1組織		市債		
	事務費				その他		
需用費	161	消耗品費		一般財源	6,517		
役務費	41	通信運搬費		R5予算額	26,258		
合計	26,258			R4当初予算額	27,700		
事業の目標・成果 (これまでの成果, 今後の見通し)	【目標】 ・農地維持支払及び資源向上支払（共同活動） 地域共同による草刈りや土砂上げ等、農地・水路等の基礎的な保全管理及び花植え等良好な景観形成を保つための活動により、農村環境改善が見込まれる。 ・資源向上（施設の長寿命化） 農業用水路等の補修・更新など、施設の長寿命化のための活動により、農業基盤が整備される。 【成果】 農地維持支払及び資源向上（共同活動）活動による農地、水路等の基礎的な保全管理や農村環境の保全、及び農業用水路等の補修・更新等施設の長寿命化など、地域ぐるみによる協体制により、良好な農村の景観形成を築くことができる。また、資源向上（施設の長寿命化）活動により、農業施設の基盤整備を行うことができる。				R4 現計予算額	27,700	
					増減額	▲ 1,442	
	事業のコスト		令和3年度(実績)	令和4年度(見込)		特定財源の状況(単位:千円)	
	決算額又は決算見込額 (千円)		25,837	27,700		多面的機能支払交付金 19,741	
従事職員数【人工】		0.30	0.30				
人件費 (人工×8,000千円)		2,400	2,400				
総事業費: 人件費含む (千円)		28,237	30,100				
活動指標名	活動組織体数						
活動指標の算式	—						
活動指標の実績(見込)	27	単位	組織	27	単位	組織	
単位当たりコスト (円)	1,045,815		1,114,815		備考 <予算案重点事業> 【重点事業】 3. 活力あるまち 3. 基幹産業である農林業の再生・活性化		

事業区分	新規	事業名	宮奥ダム取水放流設備更新事業				
所管課	農林課		(農林商工部)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	宮奥ダムの取水放流設備は、平成8年度竣工後25年以上経過し、取水設備機器及び操作盤等の老朽化（摩耗・損傷・劣化）により故障等が発生している中で日々の管理を行っている。宮奥ダムの適切な維持管理を継続していく中で、必要な管理機能の把握・長寿命化を図り、ライフサイクルコストの軽減をして機能保全計画を策定し、今後の宮奥ダム取水放流設備更新事業を行う。				区分 No.	区分名	
					款	5	農林水産業費
					項	1	農業費
					目	3	農業振興費
					事業	25	宮奥ダム管理費
根拠条例等	宇陀市宮奥ダム管理条例等						
総合計画	基本計画 3-3-1 地域の特性を活かした農業生産基盤の整備と農地の有効活用を推進します						
R5年度事業の概要	宮奥ダム取水放流設備更新設計業務一式 （取水ゲート5基・河川放流設備・利水放流設備・電気設備） （単位：千円）				財源の内訳（単位：千円）		
	科目	金額	内容		分担金負担金	770	
	委託料	4,000	宮奥ダム取水放流設備更新事業設計業務		使用料手数料		
事業の目標・成果 (これまでの成果, 今後の見通し)	・目標 各種法令に即した運営管理と、適切なメンテナンスによる施設の長寿命化や安全性を確保する。				国費		
	・成果 安定した農業用水及び上水の確保と、豪雨時による下流河川の減災効果が確保できる。				県費	2,400	
					市債	700	
					その他		
					一般財源	130	
					R5予算額	4,000	
					R4 当初予算額		
					R4 現計予算額		
				増減額	4,000		
事業のコスト		令和3年度(実績)	令和4年度(見込)		特定財源の状況(単位：千円)		
決算額又は決算見込額 (千円)					取水放流設備更新事業分担金 770		
従事職員数【人工】					水利施設等保全高度化事業補助金 2,400		
人件費 (人工×8,000千円)					合併特例債 700		
総事業費：人件費含む (千円)							
活動指標名						備考 〈予算案重点事業〉 【重点事業】 3. 活力あるまち 3. 基幹産業である農林業の再生・活性化	
活動指標の算式							
活動指標の実績(見込)			単位		単位		
単位当たりコスト (円)							

令和 5 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	新規就農者育成事業				
所管課	農林課	(農林商工部)	宇陀市一般会計予算				
事業の目的	青年の就農意欲の喚起と就農後の定着を図り、経営が不安定な就農直後（最長5年間）の所得を確保するため給付金を交付する。			区分 No.	区分名		
				款	5	農林水産業費	
				項	1	農業費	
				目	3	農業振興費	
				事業	91	新規就農者確保事業	
根拠条例等	宇陀市青年就農給付金事業補助金交付要綱						
総合計画	基本計画 3-2-1 起業家など多様な人材を育成します						
R5年度事業の概要	要件 : 就農時45歳未満で独立・自営就農した者で、就農後の総所得が3,500千円未満の者			財源の内訳 (単位:千円)			
	給付額 : 年間1,500千円/1名 給付期間 : 最長5年間 5年度概要 : 新規 2名 3,000千円(国庫100%) 継続(上期・下期) 9名 9,750千円(国庫100%) 経営発展支援 2名 5,000千円(国庫100%)			分担金負担金			
事業の目標・成果 (これまでの成果, 今後の見通し)	目標 新規就農者が、農地の集積などにより、新たな地域の担い手農家となり得ることから、この制度を活用し、年次的に就農者の増加を目指す。			使用料手数料			
	成果			国費			
	年度	就農者数		県費	17,750		
	令和元年度	10 人		市債			
	令和2年度	10 人		その他			
	令和3年度	11 人		一般財源			
				R5予算額	17,750		
				R4 当初予算額	18,750		
				R4 現計予算額	18,750		
				増減額	▲ 1,000		
事業のコスト		令和3年度(実績)	令和4年度(見込)		特定財源の状況(単位:千円)		
決算額又は決算見込額(千円)		14,105	18,750		農業次世代人材投資事業補助金 17,750		
従事職員数【人工】		0.20	0.20		備考 〈予算案重点事業〉 【重点事業】 3. 活力あるまち 2. 地域の産業の発展を担う次世代の人材の確保や育成		
人件費(人工×8,000千円)		1,600	1,600				
総事業費: 人件費含む(千円)		15,705	20,350				
活動指標名		新規就農者・継続者数					
活動指標の算式		—					
活動指標の実績(見込)		11	単位	人	9	単位	人
単位当たりコスト(円)		1,427,727		2,261,111			

事業区分	継続	事業名	ため池防災対策調査計画事業				
所管課	農林課		(農林商工部)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	地震や豪雨により、ため池などの農業水利施設が被災し、甚大な被害が全国各地で発生しているため、早急に施設の現状を確認し災害予防に努める。				区分 No.	区分名	
					款	5	農林水産業費
					項	1	農業費
					目	3	農業振興費
事業	97	ため池防災対策調査計画事業					
根拠条例等							
総合計画	基本計画 3-3-1 地域の特性を活かした農業生産基盤の整備と農地の有効活用を推進します						
R5年度事業の概要	決壊時、危険性がある市内の防災重点ため池（19池）を対象に、地震時に被災の恐れがあるか、劣化状況が進行していないかを調査することで、今後の予防措置などを検討する。				財源の内訳（単位：千円）		
	ため池耐震診断業務委託料 26,500千円 ため池劣化状況調査委託料 4,500千円				分担金負担金		
事業の目標・成果 (これまでの成果, 今後の見通し)	・ため池耐震診断業務（対象19池の内、7池実施済） R5 : 3池 R6~R8 : 9池予定 ・ため池劣化状況調査業務（対象19池の内、6池実施済） R5 : 6池 R6 : 7池予定				使用料手数料		
					国費		
					県費	31,000	
					市債		
					その他		
					一般財源		
					R5予算額	31,000	
					R4当初予算額	4,740	
R4現計予算額	4,740						
増減額	26,260						
事業のコスト			令和3年度(実績)	令和4年度(見込)		特定財源の状況(単位：千円)	
決算額又は決算見込額(千円)			1,393			ため池防災対策調査計画事業補助金 31,000	
従事職員数【人工】			0.30				
人件費(人工×8,000千円)			2,400				
総事業費：人件費含む(千円)			3,793				
活動指標名	調査・診断ため池						
活動指標の算式	—						
活動指標の実績(見込)	2	単位	池	6	単位	池	備考 <予算案重点事業> 【重点事業】 3. 活力あるまち 3. 基幹産業である農林業の再生・活性化
単位当たりコスト(円)			1,896,500			1,190,000	

事業区分	継続	事業名	有害鳥獣狩猟者育成事業																																								
所管課	農林課		(農林商工部)		宇陀市一般会計予算																																						
事業の目的	宇陀市の農業は、高齢化の進行や担い手・後継者不足になっており、さらに有害鳥獣の被害のため、営農意欲を失うことによる離農が課題となっている。このような課題解決には、有害鳥獣の駆除に重点を置く必要がある。そのような人材を 総務省プログラムの地域おこし協力隊を活用し、狩猟に関心があり、農産物被害を軽減するために有害鳥獣対策を行いたいという思いのある市外の住民を隊員に委嘱し、本市の農業振興の推進を図る。				区分 No.	区分名																																					
					款	5	農林水産業費																																				
					項	1	農業費																																				
					目	3	農業振興費																																				
事業	101	農業振興費（地域おこし協力隊設置事業）																																									
根拠条例等	宇陀市地域おこし協力隊設置要綱																																										
総合計画	基本計画 3-2-1 起業家など多様な人材を育成します																																										
R5年度事業の概要	(単位:千円)				財源の内訳 (単位:千円)																																						
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>科目</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>報酬</td> <td>4,184</td> </tr> <tr> <td>職員手当等</td> <td>411</td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td>250</td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td>1,327</td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td>153</td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td>1,840</td> </tr> <tr> <td>負担金、補助及び交付金</td> <td>115</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>8,280</td> </tr> </tbody> </table>		科目	金額	報酬	4,184	職員手当等	411	旅費	250	需用費	1,327	役務費	153	使用料及び賃借料	1,840	負担金、補助及び交付金	115	合計	8,280	<table border="1"> <tbody> <tr> <td>分担金負担金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>使用料手数料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>国費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>県費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>市債</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>8,280</td> </tr> <tr> <td>R5予算額</td> <td>8,280</td> </tr> <tr> <td>R4当初予算額</td> <td>8,433</td> </tr> <tr> <td>R4現計予算額</td> <td>8,433</td> </tr> <tr> <td>増減額</td> <td>▲ 153</td> </tr> </tbody> </table>		分担金負担金		使用料手数料		国費		県費		市債		その他		一般財源	8,280	R5予算額	8,280	R4当初予算額	8,433	R4現計予算額	8,433	増減額
科目	金額																																										
報酬	4,184																																										
職員手当等	411																																										
旅費	250																																										
需用費	1,327																																										
役務費	153																																										
使用料及び賃借料	1,840																																										
負担金、補助及び交付金	115																																										
合計	8,280																																										
分担金負担金																																											
使用料手数料																																											
国費																																											
県費																																											
市債																																											
その他																																											
一般財源	8,280																																										
R5予算額	8,280																																										
R4当初予算額	8,433																																										
R4現計予算額	8,433																																										
増減額	▲ 153																																										
事業の目標・成果 (これまでの成果, 今後の見通し)	狩猟免許を取得し、狩猟技術や有害鳥獣対策、獣肉加工等の研修により、技術の向上を図り、有害被害や農業経営の地域のアドバイザーとして、農家から寄せられる幅広い要望に専門的かつ柔軟に対応できるスキルを持った人材の育成を図る。																																										
事業のコスト		令和3年度(実績)		令和4年度(見込)																																							
決算額又は決算見込額 (千円)		6,658		8,433																																							
従事職員数【人工】		0.50		0.50																																							
人件費 (人工×8,000千円)		4,000		4,000																																							
総事業費: 人件費含む (千円)		10,658		12,433																																							
活動指標名		人材育成者数																																									
活動指標の算式		—																																									
活動指標の実績(見込)		2	単位	人	2	単位	人																																				
単位当たりコスト (円)		5,329,000		6,216,500																																							
特定財源の状況(単位:千円)																																											
備考		<予算案重点事業> 【重点事業】 3. 活力あるまち 2. 地域の産業の発展を担う次世代の人材の確保や育成																																									

事業区分	継続	事業名	地籍調査事業				
所管課	地籍調査課		(建設部)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	宇陀市の民有地及び公有地の保全及びその利用の高度化に資すると共に、併せて地籍の明確化を図るため、土地の実態を科学的且つ総合的に調査することを目的とする。				区分 No.	区分名	
					款	5	農林水産業費
					項	1	農業費
					目	5	地籍調査費
事業	1	本庁地籍調査費					
根拠条例等	国土調査法第6条の4（事業計画の実施等）						
総合計画	基本計画 2-2-1 土地利用を推進します						
R5年度事業の概要	令和5年度地籍調査事業概要 大宇陀白鳥居の一部（第2期） ・調査面積A=0.32km ² ・一筆地調査、細部図根測量、一筆地測量、原図作成等				財源の内訳（単位：千円）		
	事業の目標・成果 （これまでの成果、今後の見通し）	地籍調査事業により、土地保全と登記手続きの簡素化、公共事業の効率化等の効果をもたらす。				分担金負担金	
使用料手数料							
国費							
県費						17,250	
市債							
その他							
一般財源						5,750	
R5予算額						23,000	
R4当初予算額	7,600						
R4現計予算額	7,600						
増減額	15,400						
事業のコスト			令和3年度(実績)	令和4年度(見込)	特定財源の状況(単位：千円)		
決算額又は決算見込額（千円）			26,000	7,220			
従事職員数【人工】			1.50	1.00			
人件費（人工×8,000千円）			12,000	8,000			
総事業費：人件費含む（千円）			38,000	15,220			
活動指標名			実施面積				
活動指標の算式			—				
活動指標の実績(見込)			0.67	単位	km ²	備考	
単位当たりコスト（円）			56,716,418	43,485,714			
					〈予算案重点事業〉 【重点事業】 2.暮らしやすいまち 2.移住・定住の促進強化		

事業区分	継続	事業名	県営一般農道大野向瀏線整備事業負担金																																		
所管課	農林課		(農林商工部)		宇陀市一般会計予算																																
事業の目的	農業経営の合理化及び農業生産力の増強を促進するため、広域農道や、基幹農道以外の基幹となる農道を県営事業で実施する。				区分 No.	区分名																															
					款	5	農林水産業費																														
					項	1	農業費																														
					目	6	農業土木費																														
					事業	1	農業土木費																														
根拠条例等	土地改良法																																				
総合計画	基本計画 3-3-1 地域の特性を活かした農業生産基盤の整備と農地の有効活用を推進します																																				
R5年度事業の概要	(単位:千円)				財源の内訳 (単位:千円)																																
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>工事請負費</td> <td>128,800</td> </tr> <tr> <td>工事雑費</td> <td>3,320</td> </tr> <tr> <td>事務費</td> <td>3,320</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>135,440</td> </tr> <tr> <td>市負担金 15%</td> <td>20,316</td> </tr> </tbody> </table>		項目	金額	工事請負費	128,800	工事雑費	3,320	事務費	3,320	合計	135,440	市負担金 15%	20,316	<table border="1"> <tbody> <tr> <td>分担金負担金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>使用料手数料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>国費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>県費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>市債</td> <td>20,300</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>16</td> </tr> <tr> <td>R5予算額</td> <td>20,316</td> </tr> <tr> <td>R4当初予算額</td> <td>26,145</td> </tr> <tr> <td>R4現計予算額</td> <td>26,145</td> </tr> <tr> <td>増減額</td> <td>▲ 5,829</td> </tr> </tbody> </table>		分担金負担金		使用料手数料		国費		県費		市債	20,300	その他		一般財源	16	R5予算額	20,316	R4当初予算額	26,145	R4現計予算額	26,145	増減額
項目	金額																																				
工事請負費	128,800																																				
工事雑費	3,320																																				
事務費	3,320																																				
合計	135,440																																				
市負担金 15%	20,316																																				
分担金負担金																																					
使用料手数料																																					
国費																																					
県費																																					
市債	20,300																																				
その他																																					
一般財源	16																																				
R5予算額	20,316																																				
R4当初予算額	26,145																																				
R4現計予算額	26,145																																				
増減額	▲ 5,829																																				
事業の目標・成果 (これまでの成果, 今後の見通し)	<p>農業経営の合理化、農業生産力の向上や、生活環境の利便性の向上を推進する。 また、中山間地域における農林業の生産力向上や利便性の向上を図り、地域住民生活の安定を図る。</p> <p>R6年度末、整備完了予定。</p>																																				
事業のコスト	令和3年度(実績)	令和4年度(見込)		特定財源の状況(単位:千円)																																	
決算額又は決算見込額 (千円)	17,955	26,145		過疎対策事業債 20,300																																	
従事職員数【人工】	0.01	0.01																																			
人件費 (人工×8,000千円)	80	80																																			
総事業費:人件費含む (千円)	18,035	26,225																																			
活動指標名	受益面積																																				
活動指標の算式	—																																				
活動指標の実績(見込)	203	単位	ha	203	単位	ha																															
単位当たりコスト (円)	88,842		129,187																																		
備考	<p><予算案重点事業> 【重点事業】 3. 活力あるまち 3. 基幹産業である農林業の再生・活性化</p>																																				

事業区分	新規	事業名	大野向湊線取付道路整備事業		
所管課	農林課	(農林商工部)	宇陀市一般会計予算		
事業の目的	県営で実施している一般農道大野向湊線整備工事に併せ、 接道する農道の整備を行うことにより、農業生産力の向上や 生活環境の利便性の向上、生活安定を図る。			区分 No.	区分名
				款	5 農林水産業費
				項	1 農業費
				目	6 農業土木費
事業	1 農業土木費				
根拠条例等	土地改良法				
総合計画	基本計画 3-3-1 地域の特性を活かした農業生産基盤の整備と農地の有効活用を推進します				
R5年度事業の概要	(単位:千円)			財源の内訳 (単位:千円)	
	科目	金額	内容	分担金 負担金	
	委託料	15,000	大野向湊線取付道路測量業務	使用料 手数料	
事業の 目標・成果 (これまでの成 果, 今後の見通 し)	整備農道 2路線 農道古大野中央線 (三本松古大野地区) 農道田野線 (向湊上出地区)			国 費	
				県 費	
				市 債	
				その他	15,000
				一般財源	
				R5予算額	15,000
				R4 当初予算額	
				R4 現計予算額	
増減額	15,000				
事業のコスト	令和3年度(実績)	令和4年度(見込)	特定財源の状況(単位:千円)		
決算額又は決算見込額 (千円)	/		地域づくり推進基金繰入金 15,000		
従事職員数【人工】					
人件費 (人工×8,000千円)					
総事業費: 人件費含む (千円)					
活動指標名					
活動指標の算式	<予算案重点事業> 【重点事業】 3. 活力あるまち 3. 基幹産業である農林業の 再生・活性化				
活動指標の実績(見込)				単位	単位
単位当たりコスト (円)					
備考					

事業区分	新規	事業名	最先端デジタル教育体験事業				
所管課	商工産業課		(農林商工部)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	地方自治体のDXを推進する民間企業や、民間デジタル教育施設と連携し、小学生以上の方を対象に、奈良県内では初の取り組みとして、市内において最先端デジタル教育に触れる体験をしていただき、この体験をきっかけに、子ども達のデジタル教育への興味を醸成する。また、将来的には、市内の民間商業施設と連携し、民間デジタル教育施設の誘致を図る。				区分 No.	区分名	
					款	5	農林水産業費
					項	1	農業費
					目	8	産業企画費
事業	1	産業企画費					
根拠条例等							
総合計画	基本計画 4-3-2 地域社会全体で子どもの育ちを支えます						
R5年度事業の概要	委託料 ・最先端デジタル教育体験事業 6,600千円 (事業予定) 日時 令和5年4月下旬 場所 美榛苑 内容 ・市販ブロックを使用したプログラミング体験 ・ドローン操縦体験 ・VR体験 ・eスポーツ体験				財源の内訳 (単位：千円)		
	市内の民間商業施設と連携を図り、「デジタル教育施設」を常設することを検討しており、地域の理解形成を図るきっかけとしたい。				分担金 負担金 使用料 手数料 国 費 県 費 市 債 その他 6,600 一般財源 R5予算額 6,600 R4 当初予算額 R4 現計予算額 増減額 6,600		
事業の目標・成果 (これまでの成果, 今後の見通し)							
事業のコスト	令和3年度(実績)	令和4年度(見込)		特定財源の状況(単位：千円)			
決算額又は決算見込額 (千円)	/		ふるさと応援基金繰入金 6,600				
従事職員数【人工】							
人件費 (人工×8,000千円)							
総事業費：人件費含む (千円)							
活動指標名							
活動指標の算式			備考 〈予算案重点事業〉 【重点事業】 4.生涯輝くまち 3.多様な学びの場の整備・充実				
活動指標の実績(見込)	単位	単位					
単位当たりコスト (円)							

令和 5 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 一般会計

事業区分	新規	事業名	A Iによるココロとカラダを元気にする事業（笑って健幸に）				
所管課	商工産業課		(農林商工部)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	飛鳥時代から続く薬草のまち宇陀市では、薬の発祥の地として、ウェルネスシティを推進し、健康寿命の延伸を目指している。 「笑い」はストレスを軽減させ、「会話」は脳を活性化させる効果があることから、高齢者の「交流・ふれあい・会話」に焦点を置き、民間企業による最先端のA I健康チェックと笑いによって、ココロとカラダを元気にすることを目的とする。				区分 No.	区分名	
					款	5	農林水産業費
					項	1	農業費
					目	8	産業企画費
					事業	1	産業企画費
根拠条例等							
総合計画	基本計画 1-1-2 健康づくり活動による健幸長寿のまちを実現します						
R5年度事業の概要	委託料 ・ココロとカラダを元気にする事業 1,430千円 (事業予定) 日時 令和5年4月下旬 場所 美榛苑 内容 ・A I健康チェック ・笑いでストレス解消(奈良県住みます芸人)				財源の内訳 (単位：千円)		
	事業の目標・成果 (これまでの成果, 今後の見通し)	自身の心と身体の優れているところや加齢により衰えているところを、A Iによる客観的な数値で確認し、現状を知っていただき健康寿命を延伸させる取組の第一歩とする。				分担金負担金	
使用料手数料				国 費			
市 債				県 費			
その他				1,430			
一般財源				R5予算額	1,430		
R4当初予算額				R4			
R4現計予算額				R4			
増減額				1,430			
事業のコスト	令和3年度(実績)	令和4年度(見込)		特定財源の状況(単位：千円)			
決算額又は決算見込額 (千円)	/		ふるさと応援基金繰入金		1,430		
従事職員数【人工】					<予算案重点事業> 【重点事業】 1. 健幸なまち 1. 「健幸都市“ウェルネスシティ宇陀市”」の実現		
人件費 (人工×8,000千円)							
総事業費：人件費含む (千円)							
活動指標名							
活動指標の算式							
活動指標の実績(見込)		単位		単位			
単位当たりコスト (円)							

事業区分	継続	事業名	うだ産フェスタ事業				
所管課	商工産業課		(農林商工部)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	宇陀市における特産品や自慢の産品を一同に集め、広く市内外に推奨することにより、地域産業の活性化を目指すとともに、地産地消を促進させ、生産者の生産意欲の向上と地域産業の担い手づくりを図る。				区分 No.	区分名	
					款	5	農林水産業費
					項	1	農業費
					目	8	産業企画費
					事業	1	産業企画費
根拠条例等							
総合計画	基本計画 3-4-2 地元で活動する事業者を支援します						
R5年度事業の概要	うだ産フェスタ実行委員会補助金 8,000千円 [日時]令和5年10月下旬(予定) [場所]宇陀市総合体育館 周辺 [内容] ・協賛団体の展示、農産物・特産品名産品等の販売 ・地場産品(農産物・花卉・毛皮革・特産品・名産品等)の販売 ・地元食材を使った飲食販売 ・市産業の紹介PR ・農林産物品評会など				財源の内訳 (単位:千円)		
	事業の目標・成果 (これまでの成果,今後の見通し)	・地域産業の活性化 ・生産者の所得向上 ・地産地消を促進 ・産業の活性化 ・生産者の生産意欲の向上と地域産業の担い手づくりを図る。				分担金負担金	
使用料手数料							
国費							
県費							
市債							
その他						8,000	
一般財源							
R5予算額	8,000						
R4当初予算額	8,000						
R4現計予算額	8,000						
増減額							
事業のコスト			令和3年度(実績)	令和4年度(見込)	特定財源の状況(単位:千円)		
決算額又は決算見込額 (千円)					ふるさと応援基金繰入金 8,000		
従事職員数【人工】							
人件費 (人工×8,000千円)							
総事業費:人件費含む (千円)							
活動指標名							
活動指標の算式							
活動指標の実績(見込)				単位	備考	<予算案重点事業> 【重点事業】 3.活力あるまち 4.商工業の再生・活性化	
単位当たりコスト (円)				単位			

令和 5 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 一般会計

事業区分	新規	事業名	合同企業説明会事業				
所管課	商工産業課		(農林商工部)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	宇陀商工会、ハローワーク桜井との連携による、市内企業の合同企業説明会を開催する。				区分 No.	区分名	
					款	5	農林水産業費
					項	1	農業費
					目	8	産業企画費
事業	101	産業企画費（創業・既存企業等支援事業）					
根拠条例等							
総合計画	基本計画 3-4-2 地元で活動する事業者を支援します						
R5年度事業の概要	委託料 ・会場設営費330千円×2回				財源の内訳 (単位：千円)		
	市内で継続的に合同企業説明会を開催し、市内企業への人の流れを作り、市内企業を知っていただくことにより、地元で活躍する事業者への支援に繋げる。				分担金負担金		
使用料手数料							
事業の目標・成果 (これまでの成果, 今後の見通し)					国 費		
					県 費		
					市 債		
					その他		
					一般財源	660	
					R5予算額	660	
					R4 当初予算額		
					R4 現計予算額		
増減額	660						
事業のコスト		令和3年度(実績)	令和4年度(見込)		特定財源の状況(単位：千円)		
決算額又は決算見込額 (千円)		/					
従事職員数【人工】							
人件費 (人工×8,000千円)							
総事業費：人件費含む (千円)							
活動指標名							
活動指標の算式				備考 〈予算案重点事業〉 【重点事業】 3. 活力あるまち 4. 商工業の再生・活性化			
活動指標の実績(見込)		単位	単位				
単位当たりコスト (円)							

事業区分	新規	事業名	小規模事業者持続化補助金事業				
所管課	商工産業課		(農林商工部)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	持続可能な経営計画に基づき販路開拓等の取り組みや業務効率化の取り組みを行う市内の小規模事業者に対し、国の小規模事業者持続化補助金が交付された場合に、その自己負担額について最大で100千円を上限として支援する。				区分 No.	区分名	
					款	5	農林水産業費
					項	1	農業費
					目	8	産業企画費
事業	101	産業企画費（創業・既存企業等支援事業）					
根拠条例等							
総合計画	基本計画 3-4-2 地元で活動する事業者を支援します						
R5年度事業の概要	・負担金、補助及び交付金 100千円×10件=1,000千円				財源の内訳 (単位：千円)		
	事業の目標・成果 (これまでの成果, 今後の見通し) 小規模事業者の地道な販路開拓等の取組や、あわせて行う業務効率化の取組を支援するため、それに要する経費の一部を補助することにより、市内の小規模事業者を支援する。				分担金負担金		
使用料手数料							
国費							
県費							
市債							
その他							
一般財源					1,000		
R5予算額					1,000		
R4当初予算額							
R4現計予算額							
増減額	1,000						
事業のコスト	令和3年度(実績)	令和4年度(見込)		特定財源の状況(単位：千円)			
決算額又は決算見込額 (千円)	/						
従事職員数【人工】							
人件費 (人工×8,000千円)							
総事業費：人件費含む (千円)							
活動指標名							
活動指標の算式					備考 〈予算案重点事業〉 【重点事業】 3. 活力あるまち 4. 商工業の再生・活性化		
活動指標の実績(見込)		単位		単位			
単位当たりコスト (円)							

令和 5 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	アントレプレナー育成循環事業 【創業・既存企業等支援ネットワーク事業】							
所管課		商工産業課	(農林商工部)			宇陀市一般会計予算				
事業の目的	奈良県創業支援資金事業と連携し、宇陀市内での創業を支援するため、同資金の借入額に対し助成することで、市内での創業の支援を図る。 また、市創業支援計画に基づき、認定連携創業支援事業者である宇陀商工会と連携し、経営・財務等をテーマにしたセミナーを開催する。						区分 No.	区分名		
							款	5	農林水産業費	
							項	1	農業費	
							目	8	産業企画費	
事業	101	産業企画費（創業・既存企業等支援事業）								
根拠条例等	宇陀市創業支援助成金交付要綱									
総合計画	基本計画 3-2-1 起業家など多様な人材を育成します									
R5年度事業の概要	奈良県が行う創業支援資金を受け、市内で創業する事業者に対し、同資金の借入額10%を補助する。 また、セミナー開催を宇陀商工会に委託する。 委託料 ・創業・既存企業等セミナー開催 450千円 負担金、補助及び交付金 ・創業支援助成金 1,500千円						財源の内訳 (単位：千円)			
	事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	奈良県融資制度と連携し、市内での創業、既存企業との連携を図ることにより、市内産業の活性化、空き店舗の活用を図る。						分担金負担金		
使用料手数料										
国費										
県費										
市債										
その他										
一般財源								1,950		
R5予算額								1,950		
R4 当初予算額	1,950									
R4 現計予算額	3,450									
増減額										
事業のコスト			令和3年度(実績)		令和4年度(見込)		特定財源の状況(単位：千円)			
決算額又は決算見込額 (千円)			700		3,450					
従事職員数【人工】			0.20		0.20					
人件費 (人工×8,000千円)			1,600		1,600					
総事業費：人件費含む (千円)			2,300		5,050					
活動指標名			件数							
活動指標の算式			—							
活動指標の実績(見込)			1	単位 件	3	単位 件	備考 <予算案重点事業> 【重点事業】 3. 活力あるまち 2. 地域の産業の発展を担う次世代の人材の確保や育成			
単位当たりコスト (円)			2,300,000		1,683,333					

事業区分	継続	事業名	大和高原宇陀ブランドプロモーション事業			
所管課	商工産業課 (農林商工部)		宇陀市一般会計予算			
事業の目的	宇陀産の誇れるものを、「大和高原宇陀ブランド」として宇陀産の知名度向上とファン獲得を目指すため、専門講師による動画の撮影や編集に関するノウハウ、情報発信方法を学んでもらう機会を提供し、YouTuberとして大和高原宇陀ブランドの魅力を発信してもらう人材を育成する。また、地域商社モデルプラン策定、モデルプランの採算性の検証等により、流通・販売までのマーケティングの在り方を検討する。			区分 No.	区分名	
				款	5	農林水産業費
				項	1	農業費
				目	8	産業企画費
事業	101	産業企画費（創業・既存企業等支援事業）				
根拠条例等						
総合計画	基本計画 3-1-2 宇陀産の誇れるものを「大和高原宇陀ブランド」として推進します					
R5年度事業の概要	委託料 ・地域商社プロモーション事業 3,000千円 ・地域商社販路拡大事業 7,000千円			財源の内訳 (単位：千円)		
	大和高原宇陀ブランドを発信するための地域商社をプロモーションし、その拠点となる地域商社を活用したブランディング及び消費拡大支援事業を実施し、大和高原宇陀ブランドを市内外や海外に発信していくことを目標とする。			分担金負担金		
使用料手数料						
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	国費	5,000				
	県費					
	市債					
	その他					
	一般財源	5,000				
	R5予算額	10,000				
	R4当初予算額	10,442				
	R4現計予算額	10,442				
増減額	▲ 442					
事業のコスト	令和3年度(実績)	令和4年度(見込)	特定財源の状況(単位：千円)			
決算額又は決算見込額 (千円)	7,465	10,442	デジタル田園都市国家構想交付金 5,000			
従事職員数【人工】	1.00	1.00				
人件費 (人工×8,000千円)	8,000	8,000				
総事業費：人件費含む (千円)	15,465	18,442				
活動指標名						
活動指標の算式			備考	<予算案重点事業> 【重点事業】 3. 活力あるまち 1. 地域資源の保全及び産業と連携した活用		
活動指標の実績(見込)	単位	単位				
単位当たりコスト (円)						

事業区分	継続	事業名	宇陀の特産品・名産品等PR事業																
所管課		商工産業課	(農林商工部)			宇陀市一般会計予算													
事業の目的	市特産品・名産品を市内外にPR活動をすることで、地域産業の活性化を目指すとともに、生産者や事業者の所得向上を図る。						区分 No.	区分名											
							款	5	農林水産業費										
							項	1	農業費										
							目	8	産業企画費										
事業	101	産業企画費（創業・既存企業等支援事業）																	
根拠条例等																			
総合計画		基本計画 3-1-2 宇陀産の誇れるものを「大和高原宇陀ブランド」として推進します																	
R5年度事業の概要	(単位：千円)						財源の内訳 (単位：千円)												
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>科目</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>旅費</td> <td style="text-align: right;">125</td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td style="text-align: right;">20</td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td style="text-align: right;">13</td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td style="text-align: right;">10</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">合計</td> <td style="text-align: right;">168</td> </tr> </tbody> </table>						科目	金額	旅費	125	需用費	20	役務費	13	使用料及び賃借料	10	合計	168	分担金負担金
科目	金額																		
旅費	125																		
需用費	20																		
役務費	13																		
使用料及び賃借料	10																		
合計	168																		
事業の目標・成果 (これまでの成果, 今後の見通し)	市外において、市内の特産品・名産品のほか観光情報やイベント情報を広くPRすることで、市の知名度の向上を図り地域活性化を図る。						使用料手数料												
							国費												
							県費												
							市債												
							その他												
							一般財源	168											
							R5予算額	168											
							R4当初予算額	213											
R4現計予算額	213																		
増減額	▲ 45																		
事業のコスト		令和3年度(実績)	令和4年度(見込)		特定財源の状況(単位：千円)														
決算額又は決算見込額 (千円)		150	213																
従事職員数【人工】		0.10	0.10																
人件費 (人工×8,000千円)		800	800																
総事業費：人件費含む (千円)		950	1,013																
活動指標名		催事販売件数																	
活動指標の算式		—																	
活動指標の実績(見込)		3	単位	件	4	単位	件												
単位当たりコスト (円)		316,667		253,250		備考	<予算案重点事業> 【重点事業】 3. 活力あるまち 1. 地域資源の保全及び産業と連携した活用												

令和 5 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	薬草を活用したまちづくり事業					
所管課	商工産業課		(農林商工部)		宇陀市一般会計予算			
事業の目的	宇陀市で、日本最初の薬狩りが行われた様子の壁画が星薬科大学本館の壁画に描かれている。薬とゆかりのある宇陀を薬草のまちとして推進し、宇陀の薬草の魅力を市内外に発信する。 市では飛鳥時代から薬草とゆかりがあることから、大和当帰の栽培拡大を進めており、栽培された薬草を活用するため、民間と連携し、PRイベントの開催や、薬草を体験するツアーなどの実施等により、市の薬草を全国にPRし、薬草のまちづくりを推進する。				区分 No.	区分名		
					款	5	農林水産業費	
					項	1	農業費	
					目	8	産業企画費	
事業	102	産業企画費（薬草活用事業）						
根拠条例等	宇陀市薬草協議会補助金交付要綱							
総合計画	基本計画 3-3-3 農林畜産物の生産・流通を推進します							
R5年度事業の概要	○宇陀市薬草協議会 6,000千円 （大和当帰根や大和当帰葉等買い取り調整、乾燥、加工、研修参加、大和当帰葉うどんや飴の作成） ○薬草関連PR事業 896千円				財源の内訳（単位：千円）			
	事業の目標・成果 （これまでの成果、今後の見通し）	薬草栽培を推進し、宇陀市の新たな産業と地域活性化を図る。 薬草の6次産業化を推進し、宇陀市を薬草の産地とすることで、農業者所得の向上を図るとともに、薬草の魅力をPR（ワークショップ、講演会等）し、ウェルネスシティ宇陀を推進していく。 また、地域おこし協力隊による薬草の普及活動や活用方法の拡大を図る。 民間事業者と連携し、薬草のまち宇陀市を全国に発信する。				分担金負担金		
使用料手数料								
国費								
県費								
市債								
その他								
一般財源						6,896		
R5予算額						6,896		
R4当初予算額	7,463							
R4現計予算額	7,463							
増減額	▲ 567							
事業のコスト			令和3年度(実績)	令和4年度(見込)		特定財源の状況(単位：千円)		
決算額又は決算見込額（千円）			5,487	7,463				
従事職員数【人工】			1.50	1.50				
人件費（人工×8,000千円）			12,000	12,000				
総事業費：人件費含む（千円）			17,487	19,463				
活動指標名			大和当帰買取数					
活動指標の算式			—					
活動指標の実績(見込)			4	単位	t	5	単位	t
単位当たりコスト（円）			4,371,750		3,892,600		備考 〈予算案重点事業〉 【重点事業】 3. 活力あるまち 3. 基幹産業である農林業の再生・活性化	

令和 5 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	薬草プロジェクト人材育成事業																																													
所管課	商工産業課		(農林商工部)		宇陀市一般会計予算																																											
事業の目的	総務省の制度を活用し、都市地域からの移住者を「地域おこし協力隊員」として任命し、薬草のまちづくりなど、様々な地域協力活動を行いながら地域への定住定着を図る。				区分 No.	区分名																																										
					款	5	農林水産業費																																									
					項	1	農業費																																									
					目	8	産業企画費																																									
事業	103	産業企画費（地域おこし協力隊設置事業）																																														
根拠条例等																																																
総合計画	基本計画 3-2-1 起業家など多様な人材を育成します																																															
R5年度事業の概要	地域おこし協力隊員2名分 (単位：千円)			財源の内訳 (単位：千円)																																												
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>科目</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>報酬</td> <td>4,104</td> </tr> <tr> <td>職員手当等</td> <td>411</td> </tr> <tr> <td>報償費</td> <td>30</td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td>300</td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td>549</td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td>89</td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td>2,131</td> </tr> <tr> <td>負担金、補助及び交付金</td> <td>220</td> </tr> <tr> <td>公課費</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>7,839</td> </tr> </tbody> </table>			科目	金額	報酬	4,104	職員手当等	411	報償費	30	旅費	300	需用費	549	役務費	89	使用料及び賃借料	2,131	負担金、補助及び交付金	220	公課費	5	合計	7,839	<table border="1"> <tbody> <tr> <td>分担金負担金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>使用料手数料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>国費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>県費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>市債</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>7,839</td> </tr> <tr> <td>R5予算額</td> <td>7,839</td> </tr> <tr> <td>R4当初予算額</td> <td>8,246</td> </tr> <tr> <td>R4現計予算額</td> <td>8,246</td> </tr> <tr> <td>増減額</td> <td>▲ 407</td> </tr> </tbody> </table>		分担金負担金		使用料手数料		国費		県費		市債		その他		一般財源	7,839	R5予算額	7,839	R4当初予算額	8,246	R4現計予算額	8,246	増減額
科目	金額																																															
報酬	4,104																																															
職員手当等	411																																															
報償費	30																																															
旅費	300																																															
需用費	549																																															
役務費	89																																															
使用料及び賃借料	2,131																																															
負担金、補助及び交付金	220																																															
公課費	5																																															
合計	7,839																																															
分担金負担金																																																
使用料手数料																																																
国費																																																
県費																																																
市債																																																
その他																																																
一般財源	7,839																																															
R5予算額	7,839																																															
R4当初予算額	8,246																																															
R4現計予算額	8,246																																															
増減額	▲ 407																																															
事業の目標・成果 (これまでの成果, 今後の見通し)	都市地域から移住した隊員により、薬草を活用した商品の開発販売やPRなどの地域おこしを行い、定住と定着を図るとともに、薬草のまちづくりを目指す。																																															
事業のコスト	令和3年度(実績)	令和4年度(見込)		特定財源の状況(単位：千円)																																												
決算額又は決算見込額 (千円)	4,482	3,478																																														
従事職員数【人工】	0.30	0.30																																														
人件費 (人工×8,000千円)	2,400	2,400																																														
総事業費：人件費含む (千円)	6,882	5,878																																														
活動指標名	活動人員																																															
活動指標の算式	—																																															
活動指標の実績(見込)	2	単位	人	2	単位	人																																										
単位当たりコスト (円)	3,441,000		2,939,000		備考	<予算案重点事業> 【重点事業】 3. 活力あるまち 2. 地域の産業の発展を担う次世代の人材の確保や育成																																										

事業区分	継続	事業名	ジビエ利活用プロジェクト																
所管課	農林課	(農林商工部)	宇陀市一般会計予算																
事業の目的	農林業被害対策の一環として捕獲されたシカ・イノシシを宇陀市の豊かな山がもたらす地域の資源として活用するため、衛生管理等の指針に沿った食肉処理を行い良質なジビエを生産し、獣肉の利活用を図る。また、狩猟者の高齢化が進んでいるため、狩猟者育成プログラムとして定住を前提とした狩猟に関心がある若者を募集し、狩猟者としての技術向上と併せ獣害対策の指導者として育成する。定住者が、獣肉処理加工施設での従事や被害対策の業務など地域リーダーとして活躍することで、農林業被害の減少を目指す。		区分	No.	区分名														
			款	5	農林水産業費														
			項	2	林業費														
			目	2	林業振興費														
			事業	1	林業振興費														
根拠条例等	鳥獣による農林水産業等に係る被害の防止のための特別措置に関する法律																		
総合計画	基本計画 3-3-2 人材の確保と育成など魅力ある農林畜産業経営の強化を図ります																		
R5年度事業の概要	(単位:千円) <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>こまどりケーブル回線工事手数料</td> <td>94</td> </tr> <tr> <td>工事監理業務委託料</td> <td>7,856</td> </tr> <tr> <td>イベント委託料</td> <td>200</td> </tr> <tr> <td>獣肉利活用施設建築工事</td> <td>304,678</td> </tr> <tr> <td>備品購入費</td> <td>29,404</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>342,232</td> </tr> </tbody> </table>		項目	金額	こまどりケーブル回線工事手数料	94	工事監理業務委託料	7,856	イベント委託料	200	獣肉利活用施設建築工事	304,678	備品購入費	29,404	合計	342,232	財源の内訳 (単位:千円)		
	項目	金額																	
こまどりケーブル回線工事手数料	94																		
工事監理業務委託料	7,856																		
イベント委託料	200																		
獣肉利活用施設建築工事	304,678																		
備品購入費	29,404																		
合計	342,232																		
事業の目標・成果 (これまでの成果, 今後の見通し)	平成26年11月に厚生労働省において作成された「野生鳥獣肉の衛生管理に関する指針」により、捕獲や運搬、食肉処理などの適切な衛生管理の考え方が示されたことから、農林業被害対策の一環として捕獲されたシカ・イノシシを、宇陀市の豊かな山がもたらす地域の資源として、指針に添った適切な処理と有効活用を行う。		分担金負担金																
			使用料手数料																
			国費	49,110															
			県費																
			市債	278,000															
			その他	20,674															
			一般財源	▲ 5,552															
			R5予算額	342,232															
R4当初予算額	149,600																		
R4現計予算額	149,600																		
増減額	192,632																		
事業のコスト	令和3年度(実績)	令和4年度(見込)	特定財源の状況(単位:千円)																
決算額又は決算見込額 (千円)	41,004	149,600	鳥獣被害防止対策交付金 49,110																
従事職員数【人工】	0.50	0.50	地域づくり推進基金繰入金 5,952																
人件費 (人工×8,000千円)	4,000	4,000	森林環境整備促進基金繰入金 14,722																
総事業費:人件費含む (千円)	45,004	153,600	過疎対策事業債 278,000																
活動指標名	/		備考 <予算案重点事業> 【重点事業】 3. 活力あるまち 3. 基幹産業である農林業の再生・活性化																
活動指標の算式																			
活動指標の実績(見込)						単位	単位												
単位当たりコスト (円)																			

事業区分	継続	事業名	森林整備地域活動支援交付金事業																													
所管課	農林課	(農林商工部)	宇陀市一般会計予算																													
事業の目的	森林の有する多面的機能が確保されるよう、森林経営計画等の作成を通じた森林整備の促進を図るため、森林施業の集約化及び森林施業の推進に必要な地域活動等を行う森林所有者等に対して支援を行う。			区分 No.	区分名																											
				款	5	農林水産業費																										
				項	2	林業費																										
				目	2	林業振興費																										
				事業	4	森林整備地域活動支援事業費																										
根拠条例等	宇陀市森林整備地域活動支援交付金交付要綱																															
総合計画	基本計画 3-3-4 山林を適切に管理します																															
R5年度事業の概要	森林経営計画策定のため、土地所有者と経営委託を交わした事業体に対して補助を行う。			財源の内訳 (単位：千円)																												
	令和5年度計画 <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>事業面積</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>森林境界の明確化</td> <td>104 ha</td> </tr> <tr> <td>森林経営計画施業集約化条件の整備</td> <td>104 ha</td> </tr> </tbody> </table>			項目	事業面積	森林境界の明確化	104 ha	森林経営計画施業集約化条件の整備	104 ha	<table border="1"> <tbody> <tr> <td>分担金負担金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>使用料手数料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>国費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>県費</td> <td>6,630</td> </tr> <tr> <td>市債</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>2,210</td> </tr> <tr> <td>R5予算額</td> <td>8,840</td> </tr> <tr> <td>R4当初予算額</td> <td>9,360</td> </tr> <tr> <td>R4現計予算額</td> <td>9,360</td> </tr> <tr> <td>増減額</td> <td>▲ 520</td> </tr> </tbody> </table>		分担金負担金		使用料手数料		国費		県費	6,630	市債		その他		一般財源	2,210	R5予算額	8,840	R4当初予算額	9,360	R4現計予算額	9,360	増減額
項目	事業面積																															
森林境界の明確化	104 ha																															
森林経営計画施業集約化条件の整備	104 ha																															
分担金負担金																																
使用料手数料																																
国費																																
県費	6,630																															
市債																																
その他																																
一般財源	2,210																															
R5予算額	8,840																															
R4当初予算額	9,360																															
R4現計予算額	9,360																															
増減額	▲ 520																															
事業の目標・成果 (これまでの成果, 今後の見通し)	目標 林業事業体等による施業実施の前提となる境界の測量、間伐等実施のための、関係者の同意の取り付け等を図る。			特定財源の状況(単位：千円)																												
	令和3年度実績 (単位：千円) <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>事業面積</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>森林境界の明確化(測量あり)</td> <td>48.81 ha</td> <td>1,747</td> </tr> <tr> <td>森林境界の明確化(測量なし)</td> <td>25.35 ha</td> <td>405</td> </tr> <tr> <td>森林経営計画施業集約化条件の整備</td> <td>19.89 ha</td> <td>795</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td></td> <td>2,947</td> </tr> </tbody> </table>			項目	事業面積	金額	森林境界の明確化(測量あり)	48.81 ha	1,747	森林境界の明確化(測量なし)	25.35 ha	405	森林経営計画施業集約化条件の整備	19.89 ha	795	合計		2,947	森林整備地域活動支援事業補助金 6,630													
項目	事業面積	金額																														
森林境界の明確化(測量あり)	48.81 ha	1,747																														
森林境界の明確化(測量なし)	25.35 ha	405																														
森林経営計画施業集約化条件の整備	19.89 ha	795																														
合計		2,947																														
事業のコスト		令和3年度(実績)	令和4年度(見込)		備考 <予算案重点事業> 【重点事業】 3. 活力あるまち 3. 基幹産業である農林業の再生・活性化																											
決算額又は決算見込額 (千円)		2,947	9,360																													
従事職員数【人工】		0.20	0.20																													
人件費 (人工×8,000千円)		1,600	1,600																													
総事業費：人件費含む (千円)		4,547	10,960																													
活動指標名		事業面積																														
活動指標の算式		—																														
活動指標の実績(見込)		74	単位	ha	80	単位	ha																									
単位当たりコスト (円)		61,313		137,000																												

事業区分	継続	事業名	森林環境譲与税推進事業			
所管課	農林課	(農林商工部)	宇陀市一般会計予算			
事業の目的	森林環境譲与税の創設に伴い、当該譲与税を基金に積み立て、それを財源として、間伐や人材育成、担い手の確保、木材利用の促進や普及啓発等の森林整備及びその促進を図る。 また、森林整備に対する事業のほか、災害に強い森林整備や森林が持つ公益的機能などを広く啓発するための事業を行い、都市住民等への森林整備の重要性に対する理解の醸成を図るとともに、宇陀市産木材のPRを行い、木材需要の増加を目指す。			区分 No.	区分名	
				款	5	農林水産業費
				項	2	林業費
				目	2	林業振興費
事業	12	森林環境譲与税推進事業				
根拠条例等						
総合計画	基本計画 3-3-4 山林を適切に管理します					
R5年度事業の概要	災害に強い森林整備や森林が持つ公益的機能等を十分に発揮できるよう施業放置林の間伐等を実施し、公益的機能の維持増進を図る。 (単位:千円)			財源の内訳 (単位:千円)		
	項目	金額	項目	金額	分担金負担金	
	会計年度任用職員人件費	2,379	備品購入費	768	使用料手数料	
	報償費、旅費、需用費、役務費	1,827	研修会参加負担金	390	国費	
	レーザー加工機保守業務	26	宇陀市産木材利用促進事業補助金	3,000	県費	
	有害鳥獣駆除個体処分事業	616	森林病虫害対策補助金	1,000	市債	
	森林所有者意向調査準備業務	6,897	有害鳥獣捕獲補助金	1,300	その他	
	施業放置林整備事業	30,000	重機借上助成事業補助金	400	一般財源	
	使用料及び賃借料	465	作業道修繕補助金	500	R5予算額	
	交通安全施設整備工事	945	合計	52,013	R4当初予算額	
原材料費	1,500			R4現計予算額		
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	令和3年度実績 (単位:千円)				増減額	
	項目	金額			▲ 32,320	
	森林所有者意向調査業務準備委託	3,993				
	かえでの里ひらら周辺里山整備事業設計業務	5,353				
	林道等補修材料(原材料)支給	1,702				
	林道等補修重機借上補助金	80				
	宇陀市産PR木材	84				
	林業振興協力隊事業	1,692				
	林業会計年度職員	2,218				
	有害鳥獣駆除個体処分委託料	1,381				
	ナラ枯れ対策補助金	418				
	宇陀市産木材利用促進補助金	2,493				
	有害鳥獣捕獲補助金	2,211				
施業放置林整備事業	9,508					
合計	31,133					
事業のコスト	令和3年度(実績)	令和4年度(見込)	特定財源の状況(単位:千円)			
決算額又は決算見込額 (千円)	31,133	44,107	森林環境整備促進基金繰入金 52,013			
従事職員数【人工】	1.00	1.00	備考 <予算案重点事業> 【重点事業】 3. 活力あるまち 3. 基幹産業である農林業の再生・活性化			
人件費 (人工×8,000千円)	8,000	8,000				
総事業費: 人件費含む (千円)	39,133	52,107				
活動指標名						
活動指標の算式						
活動指標の実績(見込)	単位	単位				
単位当たりコスト (円)						

事業区分	継続	事業名	林業担い手育成事業																																					
所管課	農林課	(農林商工部)	宇陀市一般会計予算																																					
事業の目的	林業の成長産業化と森林の適切な経営管理を実現するためには、その担い手となる林業従事者の確保が重要となるが、長期にわたる林業不振のため、林業従事者は減少している。そのため、意欲のある林業従事者を育成し、持続可能な林業経営の確立を推進する。			区分 No.	区分名																																			
				款	5	農林水産業費																																		
				項	2	林業費																																		
				目	2	林業振興費																																		
事業	12	森林環境譲与税推進事業																																						
根拠条例等	宇陀市林業振興協力隊設置要綱																																							
総合計画	基本計画 3-2-1 起業家など多様な人材を育成します																																							
R5年度事業の概要	(単位：千円)			財源の内訳 (単位：千円)																																				
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>科目</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>人件費</td> <td>2,282</td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td>102</td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td>200</td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td>350</td> </tr> <tr> <td>負担金、補助及び交付金</td> <td>86</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>3,020</td> </tr> </tbody> </table>			科目	金額	人件費	2,282	旅費	102	需用費	200	使用料及び賃借料	350	負担金、補助及び交付金	86	合計	3,020	<table border="1"> <tbody> <tr> <td>分担金負担金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>使用料手数料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>国費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>県費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>市債</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>3,020</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R5予算額</td> <td>3,020</td> </tr> <tr> <td>R4当初予算額</td> <td>3,086</td> </tr> <tr> <td>R4現計予算額</td> <td>3,086</td> </tr> <tr> <td>増減額</td> <td>▲ 66</td> </tr> </tbody> </table>		分担金負担金		使用料手数料		国費		県費		市債		その他	3,020	一般財源		R5予算額	3,020	R4当初予算額	3,086	R4現計予算額	3,086	増減額
科目	金額																																							
人件費	2,282																																							
旅費	102																																							
需用費	200																																							
使用料及び賃借料	350																																							
負担金、補助及び交付金	86																																							
合計	3,020																																							
分担金負担金																																								
使用料手数料																																								
国費																																								
県費																																								
市債																																								
その他	3,020																																							
一般財源																																								
R5予算額	3,020																																							
R4当初予算額	3,086																																							
R4現計予算額	3,086																																							
増減額	▲ 66																																							
事業の目標・成果 (これまでの成果, 今後の見通し)	令和3年度に林業振興協力隊として1名を採用。宇陀市の豊富な資源である木材の流通の拡大や宇陀の林業のPRを行い林業振興と地域の活性化を図る																																							
事業のコスト	令和3年度(実績)	令和4年度(見込)		特定財源の状況(単位：千円)																																				
決算額又は決算見込額 (千円)	1,692	3,086		森林環境整備促進基金繰入金 3,020																																				
従事職員数【人工】	0.04	0.04																																						
人件費 (人工×8,000千円)	320	320																																						
総事業費：人件費含む (千円)	2,012	3,406																																						
活動指標名	人材育成者数																																							
活動指標の算式	—																																							
活動指標の実績(見込)	1	単位	人	1	単位	人																																		
単位当たりコスト (円)	2,012,000		3,406,000																																					
備考	<予算案重点事業> 【重点事業】 3. 活力あるまち 2. 地域の産業の発展を担う次世代の人材の確保や育成																																							

事業区分	継続	事業名	混交林誘導整備事業																				
所管課	農林課		(農林商工部)		宇陀市一般会計予算																		
事業の目的	優先的に整備するエリアにおいて、数カ所の小面積皆伐を実施し、皆伐跡地に地域の特性に応じた広葉樹等の植栽及び周辺の環境整備を行う。				区分 No.	区分名																	
					款	5	農林水産業費																
					項	2	林業費																
					目	2	林業振興費																
					事業	13	混交林誘導整備事業																
根拠条例等	奈良県森林環境の維持向上により森林と人との恒久的な共済を図る条例																						
総合計画	基本計画 3-3-4 山林を適切に管理します																						
R5年度事業の概要	施業放置状態の山林から優先的に実施する。 実施面積 A=10.0ha (単位：千円)				財源の内訳 (単位：千円)																		
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>混交林誘導整備事業(計画策定) 10ha</td> <td>3,520</td> </tr> <tr> <td>混交林誘導整備事業(整備) 8ha</td> <td>27,368</td> </tr> <tr> <td>混交林誘導整備事業(管理) 2ha</td> <td>1,364</td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td>700</td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td>230</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>33,382</td> </tr> </tbody> </table>				項目	金額	混交林誘導整備事業(計画策定) 10ha	3,520	混交林誘導整備事業(整備) 8ha	27,368	混交林誘導整備事業(管理) 2ha	1,364	旅費	100	需用費	700	役務費	100	使用料及び賃借料	230	合計	33,382	分担金負担金 使用料手数料 国費 県費 33,382 市債 その他 一般財源 R5予算額 33,382 R4当初予算額 38,397 R4現計予算額 38,397 増減額 ▲ 5,015
項目	金額																						
混交林誘導整備事業(計画策定) 10ha	3,520																						
混交林誘導整備事業(整備) 8ha	27,368																						
混交林誘導整備事業(管理) 2ha	1,364																						
旅費	100																						
需用費	700																						
役務費	100																						
使用料及び賃借料	230																						
合計	33,382																						
事業の目標・成果 (これまでの成果, 今後の見通し)	恒続林に区分された森林のうち、施業放置状態のものから優先的に意向調査を始め、概ね10年で毎年度その1/10程度の面積を選定、実施する。																						
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和3年度</td> <td>3.36 ha</td> </tr> </tbody> </table>		年度	実績	令和3年度	3.36 ha																
年度	実績																						
令和3年度	3.36 ha																						
事業のコスト		令和3年度(実績)	令和4年度(見込)		特定財源の状況(単位：千円)																		
決算額又は決算見込額 (千円)		3,175	38,397		混交林誘導整備委託金 33,382																		
従事職員数【人工】		1.00	1.00																				
人件費 (人工×8,000千円)		8,000	8,000																				
総事業費：人件費含む (千円)		11,175	46,397																				
活動指標名		間伐・植栽																					
活動指標の算式		—																					
活動指標の実績(見込)		3	単位	ha	6	単位	ha																
単位当たりコスト (円)		3,725,000		7,732,833		備考																	
						<予算案重点事業> 【重点事業】 3. 活力あるまち 3. 基幹産業である農林業の再生・活性化																	

事業区分	継続	事業名	美しい森林づくり基盤整備事業																														
所管課	農林課		(農林商工部)		宇陀市一般会計予算																												
事業の目的	森林の間伐等の実施の促進に関する特別措置法において、宇陀市が作成した「特定間伐促進計画」に基づき、森林所有者等が実施する取り組み（地球温暖化防止をはじめとする、森林の多面的機能の維持増進のための森林整備事業 例：間伐・作業道開設）を支援するため、予算の範囲内で交付金を交付する。				区分 No.	区分名																											
					款	5	農林水産業費																										
					項	2	林業費																										
					目	2	林業振興費																										
事業	14	美しい森林づくり基盤整備事業																															
根拠条例等	宇陀市美しい森林づくり基盤整備事業補助金交付要綱																																
総合計画	基本計画 3-3-4 山林を適切に管理します																																
R5年度事業の概要	森林所有者等が実施した森林整備（間伐、作業道開設）に対し、予算の範囲内で事業に係る経費の1/2を補助する。 市では、市内の森林組合が森林所有者の代理となって交付申請を行う。 事業概要 : 間伐47ha、作業道2,900m 総事業費 : 36,004千円 国庫補助金 : 18,002千円 事業主体負担金 : 18,002千円				財源の内訳 (単位：千円)																												
					分担金負担金		使用料手数料																										
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	目標 地球温暖化に向けた森林吸収目標の達成と、森林の多面的な機能の持続的発揮のため、間伐事業を実施する。 成果 <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>年 度</th> <th>間伐面積</th> <th>作業道延長</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>平成 26 年度</td><td>102.90 ha</td><td>6,575 m</td></tr> <tr><td>平成 27 年度</td><td>130.00 ha</td><td>4,488 m</td></tr> <tr><td>平成 28 年度</td><td>171.50 ha</td><td>5,556 m</td></tr> <tr><td>平成 29 年度</td><td>94.80 ha</td><td>3,620 m</td></tr> <tr><td>平成 30 年度</td><td>88.40 ha</td><td>3,794 m</td></tr> <tr><td>令和 元 年度</td><td>87.73 ha</td><td>3,577 m</td></tr> <tr><td>令和 2 年度</td><td>102.15 ha</td><td>4,493 m</td></tr> <tr><td>令和 3 年度</td><td>75.63 ha</td><td>1,807 m</td></tr> </tbody> </table>				年 度	間伐面積	作業道延長	平成 26 年度	102.90 ha	6,575 m	平成 27 年度	130.00 ha	4,488 m	平成 28 年度	171.50 ha	5,556 m	平成 29 年度	94.80 ha	3,620 m	平成 30 年度	88.40 ha	3,794 m	令和 元 年度	87.73 ha	3,577 m	令和 2 年度	102.15 ha	4,493 m	令和 3 年度	75.63 ha	1,807 m	国 費	18,002
					年 度	間伐面積	作業道延長																										
					平成 26 年度	102.90 ha	6,575 m																										
					平成 27 年度	130.00 ha	4,488 m																										
					平成 28 年度	171.50 ha	5,556 m																										
					平成 29 年度	94.80 ha	3,620 m																										
					平成 30 年度	88.40 ha	3,794 m																										
					令和 元 年度	87.73 ha	3,577 m																										
					令和 2 年度	102.15 ha	4,493 m																										
					令和 3 年度	75.63 ha	1,807 m																										
県 費																																	
市 債																																	
その他																																	
一般財源																																	
R5予算額	18,002																																
R4 当初予算額	41,068																																
R4 現計予算額	41,068																																
増減額	▲ 23,066																																
事業のコスト	令和3年度(実績)	令和4年度(見込)	特定財源の状況(単位：千円)																														
決算額又は決算見込額 (千円)	23,500	41,068	美しい森林づくり基盤整備事業 交付金 18,002																														
従事職員数【人工】	0.40	0.40	備考 <予算案重点事業> 【重点事業】 3. 活力あるまち 3. 基幹産業である農林業の再生・活性化																														
人件費 (人工×8,000千円)	3,200	3,200																															
総事業費：人件費含む (千円)	26,700	44,268																															
活動指標名	間伐面積																																
活動指標の算式	—																																
活動指標の実績(見込)	76	単位 ha	110	単位 ha																													
単位当たりコスト (円)	353,035		402,436																														

事業区分	継続	事業名	有害鳥獣対策事業			
所管課	農林課	(農林商工部)	宇陀市一般会計予算			
事業の目的	有害鳥獣による、農林産物等への被害拡大を防止する。			区分 No.	区分名	
				款	5	農林水産業費
				項	2	林業費
				目	2	林業振興費
事業	101	林業振興費（有害鳥獣対策事業）				
根拠条例等						
総合計画	基本計画 3-3-1 地域の特性を活かした農業生産基盤の整備と農地の有効活用を推進します					
R5年度事業の概要	(単位:千円)			財源の内訳 (単位:千円)		
	項目	金額		分担金負担金		
	鳥獣被害対策実施隊員報酬 (18名×年間40千円)	720		使用料手数料		
	需用費(捕獲許可看板他)	51		国費		
	役務費(捕獲許可に係る郵送料他)	59		県費	6,157	
	有害鳥獣防除ライセンス取得等補助金 (取得8名×10千円、継続121名×10千円)	1,290		市債		
	有害鳥獣駆除事業 (捕獲報償金7,440千円、集中捕獲5回500千円)	7,940		その他		
	有害鳥獣駆除個体処理事業	3,465		一般財源	7,663	
	カワウ食害防止対策事業	295		R5予算額	13,820	
	合計	13,820		R4当初予算額	12,260	
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律に基づき、農林作物に甚大な被害をもたらす、有害鳥獣の生息数を適正に管理するため、宇陀市鳥獣被害防止計画により捕獲体制を整え、捕獲推進を図るとともに、捕獲者への奨励及び実施隊による組織強化や捕獲者の育成を図る。 また、道路等公共用地での事故死による個体など、衛生的に処分する必要があるものについては、火葬処理を行う。					
	R4現計予算額					14,957
	増減額					1,560
	特定財源の状況(単位:千円)					
事業のコスト	令和3年度(実績)	令和4年度(見込)				
決算額又は決算見込額 (千円)	13,654	14,957		鳥獣被害防除事業補助金 147 森林植生保全事業補助金 6,010		
従事職員数【人工】	1.00	1.00		備考 〈予算案重点事業〉 【重点事業】 3. 活力あるまち 3. 基幹産業である農林業の再生・活性化		
人件費 (人工×8,000千円)	8,000	8,000				
総事業費:人件費含む (千円)	21,654	22,957				
活動指標名	有害鳥獣捕獲頭数					
活動指標の算式	—					
活動指標の実績(見込)	1,273	単位	頭	1,200	単位	頭
単位当たりコスト (円)	17,010		19,131			

事業区分	継続	事業名	宇陀・名張地域鳥獣害防止広域対策事業			
所管課	農林課	(農林商工部)	宇陀市一般会計予算			
事業の目的	宇陀市、名張市連携による鳥獣被害の防止を目的として、平成18年7月に、宇陀・名張地域鳥獣害防止広域対策協議会を立ち上げ、協議会が事業主体となり、鳥獣害防止対策事業の実施を図る。		区分 No.	区分名		
			款	5	農林水産業費	
			項	2	林業費	
			目	2	林業振興費	
			事業	101	林業振興費（有害鳥獣対策事業）	
根拠条例等	鳥獣による農林水産業等に係る被害の防止のための特別措置に関する法律					
総合計画	基本計画 3-3-1 地域の特性を活かした農業生産基盤の整備と農地の有効活用を推進します					
R5年度事業の概要	ソフト事業 ニホンザル群の個体数及び群構成の調査 ニホンジカの行動範囲調査 モンキーDOG育成 獣肉利用の推進 不要果樹伐採等 緊急捕獲活動		財源の内訳 (単位：千円)			
	ハード事業 防除柵設置		分担金 負担金			
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	令和4年度 ニホンザル群生態調査、位置情報発信、行動範囲調査 緊急捕獲対策 狩猟者育成 不要果樹伐採、緩衝帯整備 研修会開催		使用料 手数料			
			国 費			
			県 費			
			市 債			
			その他			
			一般財源	1,100		
			R5予算額	1,100		
			R4 当初予算額	1,100		
		R4 現計予算額	1,100			
		増減額				
事業のコスト		令和3年度(実績)	令和4年度(見込)		特定財源の状況(単位：千円)	
決算額又は決算見込額 (千円)		1,100	1,100			
従事職員数【人工】		0.20	0.20			
人件費 (人工×8,000千円)		1,600	1,600			
総事業費：人件費含む (千円)		2,700	2,700			
活動指標名		有害鳥獣捕獲頭数				
活動指標の算式		—				
活動指標の実績(見込)		1,273	単位	頭		備考 〈予算案重点事業〉 【重点事業】 3. 活力あるまち 3. 基幹産業である農林業の再生・活性化
単位当たりコスト (円)		2,121	2,250			

事業区分	継続	事業名	中小企業資金融資保証事業						
所管課	商工産業課		(農林商工部)		宇陀市一般会計予算				
事業の目的	市内の中小企業者を対象に、事業経営に必要な運転資金や設備資金の融資を、奈良県信用保証協会と金融機関の協力を得て行い、資金調達の円滑化、企業の合理化及び本市中小企業の振興発展を図る。				区分 No.	区分名			
					款	6	商工費		
					項	1	商工費		
					目	1	商工振興費		
					事業	1	本庁商工振興費		
根拠条例等	宇陀市中小企業等資金融資等要綱								
総合計画	基本計画 3-4-2 地元で活動する事業者を支援します								
R5年度事業の概要	○融資枠：200,000千円 ○保証料補給金：保証料の70%を補給 ○利子補給金：融資利率の1%を補給 負担金、補助及び交付金 ・保証料補給 1,000千円 ・利子補給金 1,000千円 需用費 20千円 役務費 29千円				財源の内訳 (単位：千円)				
	事業の目標・成果 (これまでの成果, 今後の見通し) 中小企業の事業経営に必要な運転資金や設備資金の融資を信用保証協会が公的な保証人となることで、借入れが容易になり、また市が融資保証料の利子の一部を補給することで、資金調達の円滑化、企業の合理化及び安定運営が図られる。				分担金負担金				
使用料手数料									
国費									
県費									
市債									
その他									
一般財源					2,049				
R5予算額					2,049				
R4当初予算額	2,949								
R4現計予算額	2,949								
増減額	▲ 900								
事業のコスト			令和3年度(実績)	令和4年度(見込)		特定財源の状況(単位：千円)			
決算額又は決算見込額 (千円)			679	1,500					
従事職員数【人工】			0.20	0.20					
人件費 (人工×8,000千円)			1,600	1,600					
総事業費：人件費含む (千円)			2,279	3,100					
活動指標名			融資件数						
活動指標の算式			—						
活動指標の実績(見込)			44	単位	件	88	単位	件	備考 <予算案重点事業> 【重点事業】 3. 活力あるまち 4. 商工業の再生・活性化
単位当たりコスト (円)			51,795		35,227				

令和 5 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	消費者生活相談窓口事業				
所管課	商工産業課		(農林商工部)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	現在の消費者を取り巻く社会経済環境は大きく変化しており、商品・サービスの多様化に伴う消費者被害も一層多様化・複雑化し、あらゆる世代で、誰もが消費者被害に巻き込まれる恐れがある。これら問題に対応するため相談窓口を設置し、安心・安全な消費生活の実現を目指す。				区分 No.	区分名	
					款	6	商工費
					項	1	商工費
					目	1	商工振興費
					事業	1	本庁商工振興費
根拠条例等							
総合計画	基本計画 2-1-2 交通安全対策や防犯、消費者保護を推進します						
R5年度事業の概要	○相談日：毎週月曜日・木曜日の週2回 （祝祭日、年末年始除く） ○相談時間：13時～17時 ○相談員：1名 ○連携事業として、県消費者センターの事業を活用し、公民館事業との連携や学校等への出前講座を調整し、消費者教育を進める。 ・報酬 836千円 ・旅費 187千円 ・需用費 106千円 ・役務費 15千円				財源の内訳 (単位：千円)		
	多様な消費者問題に関心をもってもらうとともに、相談員による的確な消費者情報の提供を行い、安全安心な消費者生活の実現を図る。				分担金負担金		
使用料手数料							
				国費			
				県費	442		
				市債			
				その他			
				一般財源	702		
				R5予算額	1,144		
				R4当初予算額	1,144		
				R4現計予算額	1,144		
				増減額			
事業のコスト		令和3年度(実績)	令和4年度(見込)		特定財源の状況(単位：千円)		
決算額又は決算見込額 (千円)		1,252	1,144		市町村消費者行政活性化事業交付金 442		
従事職員数【人工】		0.10	0.10				
人件費 (人工×8,000千円)		800	800				
総事業費：人件費含む (千円)		2,052	1,944				
活動指標名		相談件数					
活動指標の算式		—					
活動指標の実績(見込)		40	単位	件	40	備考	
単位当たりコスト (円)		51,300			48,600		
						〈予算案重点事業〉 【重点事業】 2.暮らしやすいまち 1.みんなが住み良いまちづくりの実現	

令和 5 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	「ウッピー商品券」発行事業						
所管課	商工産業課		(農林商工部)		宇陀市一般会計予算				
事業の目的	定住促進奨励金制度、宇陀市産木材利用促進助成制度、ウェルネス事業、ぴかぴか1年生応援事業等を利用した者に対し、市内事業者にのみ有効な宇陀市内流通商品券を発行し、市内における購買活動の増進、内需振興を図る。				区分 No.	区分名			
					款	6	商工費		
					項	1	商工費		
					目	1	商工振興費		
					事業	1	本庁商工振興費		
根拠条例等									
総合計画	基本計画 3-4-2 地元で活動する事業者を支援します								
R5年度事業の概要	市内流通商品券発行予定数：38,000枚 委託料 委託先：宇陀商工会 ・商品券等印刷費 988千円 ・郵送料 56千円 ・事務費 1,000千円 ・雑費 216千円				財源の内訳 (単位：千円)				
	ウッピー商品券の利用により、市民の市内消費が促進され、市内経済の活性化が期待される。				分担金負担金				
使用料手数料									
事業の目標・成果 (これまでの成果, 今後の見通し)					国費				
					県費				
					市債				
					その他				
					一般財源	2,260			
					R5予算額	2,260			
					R4当初予算額	2,260			
R4現計予算額	2,260								
増減額									
事業のコスト			令和3年度(実績)	令和4年度(見込)		特定財源の状況(単位：千円)			
決算額又は決算見込額 (千円)			2,240	2,260					
従事職員数【人工】			0.10	0.10					
人件費 (人工×8,000千円)			800	800					
総事業費：人件費含む (千円)			3,040	3,060					
活動指標名			発行枚数						
活動指標の算式			—						
活動指標の実績(見込)			30,000	単位	枚	38,000	単位	枚	備考 〈予算案重点事業〉 【重点事業】 3. 活力あるまち 4. 商工業の再生・活性化
単位当たりコスト (円)			101		81				

令和 5 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	プレミアム商品券発行事業				
所管課	商工産業課		(農林商工部)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	物価高騰の影響への市独自の対策として、消費購買力の市外への流出防止、市内各事業所の売上向上を図ることを目的に、宇陀市内でのみ利用できる「プレミアム八っぴー商品券」を発行する。				区分 No.	区分名	
					款	6	商工費
					項	1	商工費
					目	1	商工振興費
					事業	2	プレミアム付商品券事業
根拠条例等	地元応援プレミアム付八っぴー商品券発行事業実施要綱						
総合計画	基本計画 3-4-2 地元で活動する事業者を支援します						
R5年度事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> 発行総額：55,000,000円（10,000冊）プレミアム10%含む 実施期間：令和5年7月1日～令和5年12月31日 発行者：宇陀市（委託先：宇陀商工会） 販売価格：1冊5,000円（1,000円×3枚、500円×5枚） 対象者：市内在住、在勤者、在学者（1人5冊まで） 予算額：委託料 プレミアム分 4,000千円 事務費 4,000千円 				財源の内訳（単位：千円）		
	事業の目標・成果 (これまでの成果, 今後の見通し)	物価高騰等の影響を受ける地域事業者の活性化を図る。				分担金負担金	
使用料手数料				国費			
県費				市債			
その他				一般財源	8,000		
R5予算額				R5予算額	8,000		
R4当初予算額				R4当初予算額	78,413		
R4現計予算額				R4現計予算額	78,413		
増減額				増減額	▲ 70,413		
事業のコスト			令和3年度(実績)	令和4年度(見込)	特定財源の状況(単位：千円)		
決算額又は決算見込額(千円)			52,396	78,413			
従事職員数【人工】			0.30	0.30			
人件費(人工×8,000千円)			2,400	2,400			
総事業費：人件費含む(千円)			54,796	80,813			
活動指標名			発行額				
活動指標の算式			—				
活動指標の実績(見込)			194,469	単位千円	325,000	単位千円	備考 〈予算案重点事業〉 【重点事業】 3. 活力あるまち 4. 商工業の再生・活性化
単位当たりコスト(円)			282		249		

事業区分	継続	事業名	企業誘致推進事業																			
所管課	商工産業課		(農林商工部)		宇陀市一般会計予算																	
事業の目的	企業誘致推進による地域経済の活性化を図る。						区分 No.	区分名														
	款	6	商工費																			
	項	1	商工費																			
	目	1	商工振興費																			
	事業	4	企業誘致推進費																			
根拠条例等																						
総合計画	基本計画 3-4-3 企業誘致を進めるとともに新たな産業の展開を支援します																					
R5年度事業の概要	(単位：千円) <table border="1"> <thead> <tr> <th>科目</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>報償費</td> <td>14</td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td>289</td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td>183</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>3,190</td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td>24</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>3,700</td> </tr> </tbody> </table>						科目	金額	報償費	14	旅費	289	需用費	183	委託料	3,190	使用料及び賃借料	24	合計	3,700	財源の内訳 (単位：千円)	
	科目	金額																				
報償費	14																					
旅費	289																					
需用費	183																					
委託料	3,190																					
使用料及び賃借料	24																					
合計	3,700																					
事業の目標・成果 (これまでの成果, 今後の見通し)	企業誘致を通して、市内での創業・企業立地実績の増進を図る。						分担金負担金															
							使用料手数料															
							国費	1,595														
							県費															
							市債															
							その他															
							一般財源	2,105														
							R5予算額	3,700														
						R4当初予算額	1,093															
						R4現計予算額	1,093															
						増減額	2,607															
事業のコスト		令和3年度(実績)		令和4年度(見込)		特定財源の状況(単位：千円)																
決算額又は決算見込額 (千円)		397		543		デジタル田園都市国家構想推進交付金 1,595																
従事職員数【人工】		2.50		3.00																		
人件費 (人工×8,000千円)		20,000		24,000																		
総事業費：人件費含む (千円)		20,397		24,543																		
活動指標名		企業誘致																				
活動指標の算式		企業等誘致件数																				
活動指標の実績(見込)		5	単位	件	7	単位	件															
単位当たりコスト (円)		4,079,400		3,506,143		備考 〈予算案重点事業〉 【重点事業】 3. 活力あるまち 4. 商工業の再生・活性化																

令和 5 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 一般会計

事業区分	新規	事業名	サテライトオフィス運営事業																			
所管課	商工産業課		(農林商工部)		宇陀市一般会計予算																	
事業の目的	地域経済の活性化及び高度な情報通信技術の活用による新たな起業・就労機会の拡大を図り、市内への移住促進に資することを目的とする。				区分 No.	区分名																
					款	6	商工費															
					項	1	商工費															
					目	1	商工振興費															
					事業	4	企業誘致推進費															
根拠条例等	宇陀市サテライトオフィス条例																					
総合計画	基本計画 3-4-3 企業誘致を進めるとともに新たな産業の展開を支援します																					
R5年度事業の概要	奈良サテライトオフィスうだオフィススペースへの企業誘致及びコワーキングスペース等利用者へ快適な環境を提供する。 (単位：千円)				財源の内訳 (単位：千円)																	
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>科目</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>需用費</td> <td>1,946</td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td>240</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>6,249</td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td>950</td> </tr> <tr> <td>備品購入費</td> <td>1,060</td> </tr> <tr> <td>負担金、補助及び交付金</td> <td>3,007</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>13,452</td> </tr> </tbody> </table>	科目	金額	需用費	1,946	役務費	240	委託料	6,249	使用料及び賃借料	950	備品購入費	1,060	負担金、補助及び交付金	3,007	合計	13,452	分担金負担金		使用料手数料	2,450	国費
科目	金額																					
需用費	1,946																					
役務費	240																					
委託料	6,249																					
使用料及び賃借料	950																					
備品購入費	1,060																					
負担金、補助及び交付金	3,007																					
合計	13,452																					
事業の目標・成果 (これまでの成果, 今後の見通し)	サテライトオフィスを広く周知するとともに企業誘致を推進し、関係人口の増加・移住定住の促進・空き店舗、空き事務所の有効活用等を図ることを目標とする。				県費																	
					市債																	
					その他																	
					一般財源	9,502																
					R5予算額	13,452																
					R4当初予算額																	
					R4現計予算額																	
増減額	13,452																					
事業のコスト		令和3年度(実績)	令和4年度(見込)		特定財源の状況(単位：千円)																	
決算額又は決算見込額 (千円)		/		デジタル田園都市国家構想推進交付金 1,500																		
従事職員数【人工】				サテライトオフィス使用料 2,450																		
人件費 (人工×8,000千円)																						
総事業費：人件費含む (千円)																						
活動指標名																						
活動指標の算式				<予算案重点事業> 【重点事業】 3. 活力あるまち 4. 商工業の再生・活性化																		
活動指標の実績(見込)		単位	単位																			
単位当たりコスト (円)																						
				備考																		

令和 5 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	空き店舗施設改修等補助金							
所管課		商工産業課	(農林商工部)			宇陀市一般会計予算				
事業の目的	市内の空き店舗等で、新たに事業を行う場合で地域の活性化・にぎわいの創出に寄与する取り組みを行う者に対し、店舗改修の一部を補助する。						区分 No.	区分名		
							款	6	商工費	
							項	1	商工費	
							目	1	商工振興費	
							事業	4	企業誘致推進費	
根拠条例等	宇陀市空き店舗対策支援事業補助金交付要綱									
総合計画	基本計画 3-4-3 企業誘致を進めるとともに新たな産業の展開を支援します									
R5年度事業の概要	空き店舗施設改修等補助金 10,000千円 (2,000千円×5件)						財源の内訳 (単位：千円)			
	市内商業の振興と地域経済の活性化及び事業者等の誘致を目標とする。						分担金負担金			
使用料手数料										
事業の目標・成果 (これまでの成果, 今後の見通し)							国費			
							県費			
							市債			
							その他			
							一般財源	10,000		
							R5予算額	10,000		
							R4 当初予算額	10,000		
							R4 現計予算額	10,000		
増減額										
事業のコスト		令和3年度(実績)	令和4年度(見込)		特定財源の状況(単位：千円)					
決算額又は決算見込額 (千円)		8,241	10,000							
従事職員数【人工】		1.50	1.50							
人件費 (人工×8,000千円)		12,000	12,000							
総事業費：人件費含む (千円)		20,241	22,000							
活動指標名		活用事業所数								
活動指標の算式		企業等誘致件数								
活動指標の実績(見込)		5	単位	件	7	単位	件			
単位当たりコスト (円)		4,048,200		3,142,857		備考				
		<予算案重点事業> 【重点事業】 3. 活力あるまち 4. 商工業の再生・活性化								

事業区分	継続	事業名	観光資源保全事業																	
所管課	観光課	(農林商工部)	宇陀市一般会計予算																	
事業の目的	風雨等により荒らされた東海自然歩道及び鳥見山登山道入口に、土砂が流れないように整備を行う。 また、観光施設へ円滑かつ快適に移動できるよう案内標識等を整備する。			区分 No.	区分名															
				款	6 商工費															
				項	1 商工費															
				目	2 観光費															
				事業	1 本庁観光費															
根拠条例等																				
総合計画	基本計画 3-5-1 魅力ある地域資源を維持し、観光地として整備します																			
R5年度事業の概要	風雨により被害を受けている観光資源の修復及び観光標識等の整備。 (単位：千円) <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th>内容</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>地域観光施設修繕</td> <td>1,000</td> </tr> <tr> <td>登山道等修繕(鳥見山)</td> <td>400</td> </tr> <tr> <td>観光トイレ経常修繕</td> <td>500</td> </tr> <tr> <td>龍穴神社観光トイレ汚水柵及び汚水配管修繕</td> <td>356</td> </tr> <tr> <td>観光自然歩道等修繕</td> <td>300</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>2,556</td> </tr> </tbody> </table>			内容	金額	地域観光施設修繕	1,000	登山道等修繕(鳥見山)	400	観光トイレ経常修繕	500	龍穴神社観光トイレ汚水柵及び汚水配管修繕	356	観光自然歩道等修繕	300	合計	2,556	財源の内訳 (単位：千円)		
				内容	金額															
地域観光施設修繕	1,000																			
登山道等修繕(鳥見山)	400																			
観光トイレ経常修繕	500																			
龍穴神社観光トイレ汚水柵及び汚水配管修繕	356																			
観光自然歩道等修繕	300																			
合計	2,556																			
事業の目標・成果 (これまでの成果, 今後の見通し)	風雨による被害を受けている観光資源を修復し、供給の安定化を図ることにより、観光客等の集客及び安全性の確保を目指す。			分担金負担金																
				使用料手数料																
				国費																
				県費																
				市債																
				その他	1,556															
				一般財源	1,000															
				R5予算額	2,556															
R4当初予算額	5,993																			
R4現計予算額	5,993																			
増減額	▲ 3,437																			
事業のコスト			令和3年度(実績)	令和4年度(見込)	特定財源の状況(単位：千円)															
決算額又は決算見込額 (千円)			6,140	4,000																
従事職員数【人工】			0.30	0.30																
人件費 (人工×8,000千円)			2,400	2,400																
総事業費：人件費含む (千円)			8,540	6,400																
活動指標名			観光客数																	
活動指標の算式			—																	
活動指標の実績(見込)			1,083,059	単位	人	備考														
単位当たりコスト (円)			8	単位	人															
						<予算案重点事業> 【重点事業】 3. 活力あるまち 5. 観光戦略の推進														

令和 5 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	ワールドメイプルパーク指定管理委託事業				
所管課	観光課	(農林商工部)	宇陀市一般会計予算				
事業の目的	ワールドメイプルパークはカエデを中心とした公園であり、カエデの生育管理の専門技術者がいるNPO法人に指定管理し、自然体験や学習、観光施設など幅広く関連させ、地域の活性化を図る。		区分 No.	区分名			
			款	6	商工費		
			項	1	商工費		
			目	2	観光費		
			事業	1	本庁観光費		
根拠条例等	宇陀市公の施設に係る指定管理者の指定手続等に関する条例						
総合計画	基本計画 5-3-1 快適に利用できる公園・緑地空間を提供します						
R5年度事業の概要	現在の指定管理期間が令和5年3月31日で満了するにあたり、新たに指定管理による委託契約を締結する。		財源の内訳 (単位：千円)				
	業務概要等 ○管理施設：宇陀市菟田野古市場135 ワールドメイプルパーク ○管理内容：施設の管理及び運営、設備の維持管理、カエデ等の樹木・種子の育成管理、施設の利活用向上 ○指定管理料：4,300千円/年（5年間）		分担金負担金				
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	平成25年4月に開園したワールドメイプルパークの施設管理運営、カエデの樹木・種子の育成管理、施設の利活用向上を、カエデの育成管理の専門技術者がいる「NPO法人宇陀カエデの郷づくり」に指定管理することで、カエデの観察、育苗などの自然体験を通し地域への流入人口の増加が図られた。 <令和2年度来園者数>24,789人 <令和3年度来園者数>36,494人		使用料手数料				
			国費				
			県費				
			市債				
			その他	4,300			
			一般財源				
			R5予算額	4,300			
			R4当初予算額	3,800			
R4現計予算額	3,800						
増減額	500						
事業のコスト		令和3年度(実績)	令和4年度(見込)		特定財源の状況(単位：千円)		
決算額又は決算見込額 (千円)		3,800	3,800		地域づくり推進基金繰入金 4,300		
従事職員数【人工】		0.10	0.10		備考 <予算案重点事業> 【重点事業】 5. 自然豊かなまち 3. 公園・緑地の整備・活用		
人件費 (人工×8,000千円)		800	800				
総事業費：人件費含む (千円)		4,600	4,600				
活動指標名		来場者数					
活動指標の算式		—					
活動指標の実績(見込)		36,494	単位	人	40,000	単位	人
単位当たりコスト (円)		126		115			

事業区分	継続	事業名	菟田野イベント広場整備事業						
所管課	観光課		(農林商工部)		宇陀市一般会計予算				
事業の目的	菟田野地域では「カエデの郷ひらら」を中心に「宇太水分神社」や「芳野川沿いの水分桜」等の観光資源があり、観光シーズンは賑わいを見せている。しかし、路上駐車の実生、カエデの郷ひららの大型観光バスの駐車場不足が課題となり、駐車場の確保が求められている。 駐車場とイベントスペースの機能を併せ持った整備を行い、現在の観光駐車場を含めた周遊観光・地域の活性化の拠点として、菟田野地域の賑わいの拠点とする。				区分 No.	区分名			
					款	6	商工費		
					項	1	商工費		
					目	2	観光費		
					事業	1	本庁観光費		
根拠条例等									
総合計画	基本計画 3-5-1 魅力ある地域資源を維持し、観光地として整備します								
R5年度事業の概要	イベント広場工事				財源の内訳 (単位：千円)				
	(単位：千円) <table border="1"> <thead> <tr> <th>科目</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>工事請負費</td> <td>35,000</td> </tr> </tbody> </table>				科目	金額	工事請負費	35,000	分担金負担金
科目	金額								
工事請負費	35,000								
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	「カエデの郷ひらら」は開園以来、来園者が年々増加しており、菟田野地域の活性化の中心施設となっている。しかし、大型観光バスの駐車場がなく、団体客の観光バスの立ち寄り時には観光客に大きな負担となっている。また桜の時期には菟田野の桜や国宝宇太水分神社に立ち寄られる等地域観光客の駐車場がない状況が地域活性化に悪影響を与えている。そのような状況の中、周遊拠点の整備を行い、地域のさらなる活性化に寄与する。				使用料手数料				
					国費				
					県費				
					市債	35,900			
					その他				
					一般財源	▲ 900			
					R5予算額	35,000			
					R4当初予算額	8,800			
					R4現計予算額	8,800			
					増減額	26,200			
事業のコスト	令和3年度(実績)	令和4年度(見込)		特定財源の状況(単位：千円)					
決算額又は決算見込額 (千円)	26,031	2,300		過疎対策事業債 35,900					
従事職員数【人工】	0.20	0.20							
人件費 (人工×8,000千円)	1,600	1,600							
総事業費：人件費含む (千円)	27,631	3,900							
活動指標名	観光客数 (菟田野地域)								
活動指標の算式	—								
活動指標の実績(見込)	38,865	単位	人	40,000	単位	人			
単位当たりコスト (円)	711		98		備考	<予算案重点事業> 【重点事業】 3. 活力あるまち 5. 観光戦略の推進			

令和 5 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	龍王ヶ淵整備事業						
所管課	観光課	(農林商工部)	宇陀市一般会計予算						
事業の目的	宇陀市の秘境スポットとして、龍王ヶ淵、青葉の滝、室生湖等が情報誌に掲載されたりSNS上でも人気スポットとなり、観光客が増加している。 しかし、観光客の増加に伴い、駐車場不足や老朽化に伴った周辺遊歩道の新設・修繕の必要性が生じている。 貴重な地域資源を活かした観光を創出、地域の活性化を図るため、周辺の環境整備を行い、観光客を受け入れるための整備を行う。			区分 No.	区分名				
				款	6 商工費				
				項	1 商工費				
				目	2 観光費				
				事業	1 本庁観光費				
根拠条例等									
総合計画	基本計画 3-5-1 魅力ある地域資源を維持し、観光地として整備します								
R5年度事業の概要	近年、龍王ヶ淵に訪れる方が予想以上に急増し、景観を損なわず地域住民にも理解を得られる整備計画が必要であるため、龍王ヶ淵の整備に関する環境設計を行う。 (単位：千円) <table border="1"> <thead> <tr> <th>科目</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>委託料</td> <td>7,000</td> </tr> </tbody> </table>			科目	金額	委託料	7,000	財源の内訳 (単位：千円)	
				科目	金額				
委託料	7,000								
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	観光客を受け入れるための整備を行う（令和2年度から実施） 【駐車場】 令和3年度：用地購入・用地測量・実施設計 令和5年度：環境設計 令和6年度：用地測量・実施設計・用地購入 令和7年度：工事実施			分担金負担金					
				使用料手数料					
				国費					
				県費					
				市債					
				その他	7,000				
				一般財源					
				R5予算額	7,000				
				R4当初予算額	33,617				
				R4現計予算額	33,617				
増減額	▲ 26,617								
事業のコスト	令和3年度(実績)	令和4年度(見込)	特定財源の状況(単位：千円)						
決算額又は決算見込額 (千円)	15,369		ふるさと応援基金繰入金 7,000						
従事職員数【人工】	0.20	0.20							
人件費 (人工×8,000千円)	1,600	1,600							
総事業費：人件費含む (千円)	16,969	1,600							
活動指標名	観光客数								
活動指標の算式	—								
活動指標の実績(見込)	6,600	単位 人	7,500	単位 人	備考 〈予算案重点事業〉 【重点事業】 3. 活力あるまち 5. 観光戦略の推進				
単位当たりコスト (円)	2,571		213						

事業区分	継続	事業名	宇陀市観光施設整備事業							
所管課	観光課	(農林商工部)	宇陀市一般会計予算							
事業の目的	市内の団体等が主体となつて行う観光施設整備等に要する経費に対し補助を行い、観光事業の振興を図るとともに地元地域のおもてなし力の向上を図る。			区分 No.	区分名					
				款	6	商工費				
				項	1	商工費				
				目	2	観光費				
				事業	1	本庁観光費				
根拠条例等										
総合計画	基本計画 3-5-1 魅力ある地域資源を維持し、観光地として整備します									
R5年度事業の概要	宇陀市観光施設整備等事業費補助金事業補助金 300千円×0.8×2団体			財源の内訳 (単位：千円)						
	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">(単位：千円)</th> </tr> <tr> <th>科目</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>負担金、補助及び交付金</td> <td>480</td> </tr> </tbody> </table>			(単位：千円)		科目	金額	負担金、補助及び交付金	480	分担金負担金
(単位：千円)										
科目	金額									
負担金、補助及び交付金	480									
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	観光施設整備（看板整備） 令和4年度に3団体（龍口自治会、室生寺前観光保勝会、深野自治会）に補助金を交付。 今後も補助事業として実施予定。			使用料手数料						
				国費						
				県費						
				市債						
				その他						
				一般財源	480					
				R5予算額	480					
				R4 当初予算額	400					
				R4 現計予算額	400					
				増減額	80					
事業のコスト	令和3年度(実績)	令和4年度(見込)	特定財源の状況(単位：千円)							
決算額又は決算見込額 (千円)	152	6,300								
従事職員数【人工】	0.10	0.10								
人件費 (人工×8,000千円)	800	800								
総事業費：人件費含む (千円)	952	7,100								
活動指標名	観光客数									
活動指標の算式	—									
活動指標の実績(見込)	1,083,059	単位 人	1,700,000	単位 人	備考 〈予算案重点事業〉 【重点事業】 3. 活力あるまち 5. 観光戦略の推進					
単位当たりコスト (円)	1		4							

事業区分	継続	事業名	新・宿泊施設民間活力導入可能性調査事業							
所管課	観光課		(農林商工部)		宇陀市一般会計予算					
事業の目的	令和2年度及び3年度に実施した「宇陀市周遊型観光推進調査」により、宇陀市において宿泊施設は必要であるとの結論を得られたことから、新たな宿泊施設を誘致するための民間活力導入可能性調査を行う。				区分 No.	区分名				
					款	6	商工費			
					項	1	商工費			
					目	2	観光費			
					事業	1	本庁観光費			
根拠条例等										
総合計画	基本計画 3-5-1 魅力ある地域資源を維持し、観光地として整備します									
R5年度事業の概要	新たな宿泊施設の誘致を実現するため、諸条件や需要見込み、整備手法の候補等の整理や検討を行う民間活力導入可能性調査業務を委託する。 (単位：千円)				財源の内訳 (単位：千円)					
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>科目</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>委託料</td> <td>8,810</td> </tr> </tbody> </table>	科目	金額	委託料	8,810					分担金負担金
科目	金額									
委託料	8,810									
事業の目標・成果 (これまでの成果, 今後の見通し)	民間活力導入可能性調査を行い、宇陀市に新たな宿泊施設を誘致する。				使用料手数料					
					国費					
					県費					
					市債					
					その他					
					一般財源	8,810				
					R5予算額	8,810				
					R4当初予算額	11,792				
R4現計予算額	11,792									
増減額	▲ 2,982									
事業のコスト		令和3年度(実績)	令和4年度(見込)		特定財源の状況(単位：千円)					
決算額又は決算見込額 (千円)		/		11,792						
従事職員数【人工】				2.00						
人件費 (人工×8,000千円)				16,000						
総事業費：人件費含む (千円)				27,792						
活動指標名		/				備考 <予算案重点事業> 【重点事業】 3. 活力あるまち 5. 観光戦略の推進				
活動指標の算式										
活動指標の実績(見込)								単位	単位	
単位当たりコスト (円)										

令和 5 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	松阪市・東吉野村・宇陀市観光交流連携協議会負担金					
所管課	観光課	(農林商工部)	宇陀市一般会計予算					
事業の目的	道の駅「飯高駅、茶倉駅」、小さな道の駅「ひよしのさと」、道の駅「大宇陀」を中心として、周遊観光ネットワークの形成を強化するため、平成31年4月連携協定に基づき、地域活性化を行う。			区分 No.	区分名			
				款	6 商工費			
				項	1 商工費			
				目	2 観光費			
				事業	1 本庁観光費			
根拠条例等								
総合計画	基本計画 3-5-3 観光PRや情報発信の強化を図ります							
R5年度事業の概要	松阪市・東吉野村・宇陀市 3団体			財源の内訳 (単位：千円)				
	市村負担金 450千円 (150千円×3市村) 宇陀市負担金 150千円 事業概要 パンフレット作成・観光PR・各種イベント参加 (単位：千円) <table border="1"> <thead> <tr> <th>科目</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>負担金、補助及び交付金</td> <td>150</td> </tr> </tbody> </table>			科目	金額	負担金、補助及び交付金	150	分担金負担金 使用料手数料 国費 県費 市債 その他 一般財源 150 R5予算額 150 R4当初予算額 150 R4現計予算額 150 増減額
科目	金額							
負担金、補助及び交付金	150							
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	観光パンフレットの作成、観光PRキャンペーン参加等、道の駅の連携により、観光客の誘客増加を目指す。							
事業のコスト	令和3年度(実績)	令和4年度(見込)		特定財源の状況(単位：千円)				
決算額又は決算見込額 (千円)	150	150						
従事職員数【人工】	0.10	0.10						
人件費 (人工×8,000千円)	800	800						
総事業費：人件費含む (千円)	950	950						
活動指標名	観光客数							
活動指標の算式	—							
活動指標の実績(見込)	1,083,059	単位	人	1,700,000	単位	人	備考 <予算案重点事業> 【重点事業】 3. 活力あるまち 5. 観光戦略の推進	
単位当たりコスト (円)	1		1					

事業区分	継続	事業名	中南和観光協議会負担金事業																												
所管課	観光課		(農林商工部)		宇陀市一般会計予算																										
事業の目的	中南和地域の自治体により構成する中南和広域観光協議会を設置し、優れた観光資源が数多く存在する奈良県中南和地域の一体的な観光振興、観光事業展開を促進する。				区分 No.	区分名																									
					款	6	商工費																								
					項	1	商工費																								
					目	2	観光費																								
事業	1	本庁観光費																													
根拠条例等																															
総合計画	基本計画 3-5-3 観光PRや情報発信の強化を図ります																														
R5年度事業の概要	中南和広域観光協議会参加自治体 宇陀市・大和高田市・天理市・橿原市・桜井市・五條市・御所市・葛城市・川西町・三宅町・田原本町・高取町・明日香村・吉野町・大淀町・下市町 宇陀市負担金 31千円 [事業概要] インフルエンサー招聘事業等 (単位：千円)				財源の内訳 (単位：千円)																										
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>科目</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>負担金、補助及び交付金</td> <td>31</td> </tr> </tbody> </table>				科目	金額	負担金、補助及び交付金	31	<table border="1"> <tbody> <tr><td>分担金負担金</td><td></td></tr> <tr><td>使用料手数料</td><td></td></tr> <tr><td>国費</td><td></td></tr> <tr><td>県費</td><td></td></tr> <tr><td>市債</td><td></td></tr> <tr><td>その他</td><td></td></tr> <tr><td>一般財源</td><td>31</td></tr> <tr><td>R5予算額</td><td>31</td></tr> <tr><td>R4当初予算額</td><td>31</td></tr> <tr><td>R4現計予算額</td><td>31</td></tr> <tr><td>増減額</td><td></td></tr> </tbody> </table>		分担金負担金		使用料手数料		国費		県費		市債		その他		一般財源	31	R5予算額	31	R4当初予算額	31	R4現計予算額	31	増減額
科目	金額																														
負担金、補助及び交付金	31																														
分担金負担金																															
使用料手数料																															
国費																															
県費																															
市債																															
その他																															
一般財源	31																														
R5予算額	31																														
R4当初予算額	31																														
R4現計予算額	31																														
増減額																															
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	県中南和地域が一体的に、北部に集中しがちな観光客を南部東部地域に誘客することにより、観光客を増加させ地域の活性化を図る。																														
事業のコスト	令和3年度(実績)	令和4年度(見込)		特定財源の状況(単位：千円)																											
決算額又は決算見込額 (千円)	31	31																													
従事職員数【人工】	0.10	0.10																													
人件費 (人工×8,000千円)	800	800																													
総事業費：人件費含む (千円)	831	831																													
活動指標名	観光客数																														
活動指標の算式	—																														
活動指標の実績(見込)	1,083,059	単位	人	1,700,000	単位	人																									
単位当たりコスト (円)	1		0		備考 <予算案重点事業> 【重点事業】 3. 活力あるまち 5. 観光戦略の推進																										

事業区分	継続	事業名	大和高原（東吉野）観光振興協議会負担金				
所管課		観光課	(農林商工部)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	平成24年10月に奈良県東部振興計画が策定され、観光資源の有機的連携と周遊観光ネットワークの形成のため、「大和高原（東吉野）観光振興協議会」を設置し、観光客の来訪増加と地域の活性化を図ることを目的とする。				区分 No.	区分名	
					款	6	商工費
					項	1	商工費
					目	2	観光費
					事業	1	本庁観光費
根拠条例等							
総合計画		基本計画 3-5-3 観光PRや情報発信の強化を図ります					
R5年度事業の概要	大和高原（東吉野）観光振興協議会加入団体 宇陀市・山添村・曾爾村・御杖村・東吉野村 協議会事業費 600千円 負担金額の算出 人口割80%、均等割20% 宇陀市負担額 400千円 事業概要 パンフレット作成、観光キャンペーン、各種イベント参加、うだアニマルパークアニマルシェ等				財源の内訳 (単位：千円)		
	事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し) 奈良県東部地域の美しい自然や豊富な歴史資源などを活用し、周遊型観光地としての魅力を高めることによって、自動車での周遊観光の促進による地域の活性化や滞在時間の増加が図られる。 ・大和高原ブランド計画に基づき、地域の発信、大和高原野菜を売るなどの戦略展開。 ・大和高原産業フェアの開催(アニマルシェ等) ・観光雑誌や新聞等によるPR ・観光キャンペーンへの参加 ・ワークショップの開催				分担金負担金		
使用料手数料							
				国費			
				県費			
				市債			
				その他			
				一般財源	400		
				R5予算額	400		
				R4当初予算額	500		
				R4現計予算額	500		
				増減額	▲ 100		
事業のコスト		令和3年度(実績)	令和4年度(見込)		特定財源の状況(単位：千円)		
決算額又は決算見込額 (千円)		1,000	600				
従事職員数【人工】		0.10	0.10				
人件費 (人工×8,000千円)		800	800				
総事業費：人件費含む (千円)		1,800	1,400				
活動指標名		観光客数					
活動指標の算式		—					
活動指標の実績(見込)		1,083,059	単位	人	1,700,000	単位	人
単位当たりコスト (円)		2		1		備考 〈予算案重点事業〉 【重点事業】 3. 活力あるまち 5. 観光戦略の推進	

事業区分	継続	事業名	飛鳥ニューツーリズム(広域観光連携事業)負担金							
所管課	観光課	(農林商工部)	宇陀市一般会計予算							
事業の目的	近年全国的に注目されている民泊は、滞在型観光における一つの大きな要素である。大型の一軒家が多い宇陀市において多くの潜在能力が潜んでいると考えられることから調査等を行い、先進的な活動による実績を上げている飛鳥ニューツーリズムと協働し、宿泊および民家ステイ等の滞在型観光による誘客を行う。			区分 No.	区分名					
				款	6	商工費				
				項	1	商工費				
				目	2	観光費				
事業	1	本庁観光費								
根拠条例等										
総合計画	基本計画 3-5-3 観光PRや情報発信の強化を図ります									
R5年度事業の概要	宇陀市負担金 800千円			財源の内訳 (単位：千円)						
	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">(単位：千円)</th> </tr> <tr> <th>科目</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>負担金、補助及び交付金</td> <td>800</td> </tr> </tbody> </table>			(単位：千円)		科目	金額	負担金、補助及び交付金	800	分担金負担金
(単位：千円)										
科目	金額									
負担金、補助及び交付金	800									
事業の目標・成果 (これまでの成果, 今後の見通し)	奈良県や全国において先進的に活躍する飛鳥ニューツーリズム等と連携協働を行い、宇陀市における民泊事業推進の骨格を築く。			使用料手数料						
				国費						
				県費						
				市債						
				その他						
				一般財源	800					
				R5予算額	800					
				R4当初予算額	800					
R4現計予算額	800									
増減額										
事業のコスト			令和3年度(実績)	令和4年度(見込)	特定財源の状況(単位：千円)					
決算額又は決算見込額 (千円)	800	800								
従事職員数【人工】	0.10	0.10								
人件費 (人工×8,000千円)	800	800								
総事業費：人件費含む (千円)	1,600	1,600								
活動指標名	民泊セミナー参加者数									
活動指標の算式	—									
活動指標の実績(見込)	75	単位	人	196	単位	人	備考 〈予算案重点事業〉 【重点事業】 3. 活力あるまち 5. 観光戦略の推進			
単位当たりコスト (円)	21,333		8,163							

事業区分	継続	事業名	東奈良・名張地域における広域連携観光事業																												
所管課	観光課		(農林商工部)		宇陀市一般会計予算																										
事業の目的	宇陀を含む東奈良、名張地域における観光事業について広域で連携して観光資源の発掘、調査を行う。特にインバウンド観光に力を入れるなど観光振興を図る。2025年に開催される大阪・関西万博に向けて日本に多くの外国人が訪れる機会が増えていく中、関連6地域を1つのエリアとして魅力を創造・発信していく。				区分 No.	区分名																									
					款	6	商工費																								
					項	1	商工費																								
					目	2	観光費																								
事業	1	本庁観光費																													
根拠条例等																															
総合計画	基本計画 3-5-3 観光PRや情報発信の強化を図ります																														
R5年度事業の概要	インバウンド観光を主とした観光商品・観光資源の発掘調査、国別へ直接的な誘致活動を行う。さらに、観光資源のブラッシュアップやニューコンテンツの造成を行う。				財源の内訳 (単位：千円)																										
	<p style="text-align: center;">(単位：千円)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>内容</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>広域連携観光事業委託料</td> <td style="text-align: right;">1,000</td> </tr> </tbody> </table>				内容	金額	広域連携観光事業委託料	1,000	<table border="1" style="width: 100%;"> <tr><td>分担金負担金</td><td></td></tr> <tr><td>使用料手数料</td><td></td></tr> <tr><td>国費</td><td></td></tr> <tr><td>県費</td><td></td></tr> <tr><td>市債</td><td></td></tr> <tr><td>その他</td><td></td></tr> <tr><td>一般財源</td><td style="text-align: right;">1,000</td></tr> <tr><td>R5予算額</td><td style="text-align: right;">1,000</td></tr> <tr><td>R4当初予算額</td><td style="text-align: right;">1,150</td></tr> <tr><td>R4現計予算額</td><td style="text-align: right;">1,150</td></tr> <tr><td>増減額</td><td style="text-align: right;">▲ 150</td></tr> </table>		分担金負担金		使用料手数料		国費		県費		市債		その他		一般財源	1,000	R5予算額	1,000	R4当初予算額	1,150	R4現計予算額	1,150	増減額
内容	金額																														
広域連携観光事業委託料	1,000																														
分担金負担金																															
使用料手数料																															
国費																															
県費																															
市債																															
その他																															
一般財源	1,000																														
R5予算額	1,000																														
R4当初予算額	1,150																														
R4現計予算額	1,150																														
増減額	▲ 150																														
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	<p>ENNにおいて圏域観光ビジョン計画を作成したり、基本的な圏域の観光データの収集や各国の旅行会社へのセールスをしたり、圏域観光のプラットフォームの形成を行った。そのプラットフォームを活かし、継続的に外国人観光客が訪れてくれるような地域になるよう、既存観光資源のブラッシュアップやニューコンテンツの造成を行った。</p> <p>令和3年度には、サイクルツーリズムによる圏域内周遊コースの醸成や、伊勢本街道をテーマとした圏域内周遊コースの醸成を行ったが、今後も引き続き圏域観光の周遊をテーマにしたツアー醸成を行っていく。</p>																														
事業のコスト	令和3年度(実績)	令和4年度(見込)		特定財源の状況(単位：千円)																											
決算額又は決算見込額 (千円)	1,000	1,150																													
従事職員数【人工】	0.20	0.20																													
人件費 (人工×8,000千円)	1,600	1,600																													
総事業費：人件費含む (千円)	2,600	2,750																													
活動指標名	観光客数																														
活動指標の算式	—																														
活動指標の実績(見込)	1,083,059	単位	人	1,700,000	単位	人																									
単位当たりコスト (円)	2			2																											
				備考	<予算案重点事業> 【重点事業】 3. 活力あるまち 5. 観光戦略の推進																										

事業区分	継続	事業名	スポーツ合宿・スポーツ大会等誘致支援事業																																					
所管課	観光課	(農林商工部)	宇陀市一般会計予算																																					
事業の目的	スポーツを「観る（観戦）」「する（楽しむ）」ための移動だけではなく、周辺の観光要素やスポーツを「支える」人々との交流や地域連携も付加した旅行スタイルを構築していくための、土台作りを推進していく。			区分 No.	区分名																																			
				款	6 商工費																																			
				項	1 商工費																																			
				目	2 観光費																																			
事業	101	本庁観光費（大和高原スポーツツーリズム推進事業）																																						
根拠条例等	宇陀市スポーツ大会誘致等運営費補助金交付要綱、宇陀市スポーツ合宿等宿泊費補助金交付要綱																																							
総合計画	基本計画 3-5-2 満足度を高める取り組みを推進し、観光客や関係人口を増やします																																							
R5年度事業の概要	★宇陀市スポーツ合宿等宿泊費補助金 ⇒宇陀市外の方で、宿泊を伴う合宿等の宿泊費用の一部を補助 ★宇陀市スポーツ大会等誘致運営費補助金 ⇒大会を誘致し、運営を行う宇陀市内の主催者に運営費用の一部を補助 (単位：千円)			財源の内訳 (単位：千円)																																				
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>科目</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>報償費</td> <td>50</td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td>50</td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td>24</td> </tr> <tr> <td>負担金、補助及び交付金</td> <td>1,100</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>1,224</td> </tr> </tbody> </table>			科目	金額	報償費	50	需用費	50	役務費	0	使用料及び賃借料	24	負担金、補助及び交付金	1,100	合計	1,224	<table border="1"> <tbody> <tr> <td>分担金負担金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>使用料手数料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>国費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>県費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>市債</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>1,224</td> </tr> <tr> <td>R5予算額</td> <td>1,224</td> </tr> <tr> <td>R4当初予算額</td> <td>1,334</td> </tr> <tr> <td>R4現計予算額</td> <td>1,334</td> </tr> <tr> <td>増減額</td> <td>▲ 110</td> </tr> </tbody> </table>		分担金負担金		使用料手数料		国費		県費		市債		その他		一般財源	1,224	R5予算額	1,224	R4当初予算額	1,334	R4現計予算額	1,334	増減額
科目	金額																																							
報償費	50																																							
需用費	50																																							
役務費	0																																							
使用料及び賃借料	24																																							
負担金、補助及び交付金	1,100																																							
合計	1,224																																							
分担金負担金																																								
使用料手数料																																								
国費																																								
県費																																								
市債																																								
その他																																								
一般財源	1,224																																							
R5予算額	1,224																																							
R4当初予算額	1,334																																							
R4現計予算額	1,334																																							
増減額	▲ 110																																							
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	<ul style="list-style-type: none"> ・宇陀市スポーツ活動ボランティアの募集・育成 ・宇陀市スポーツコミッションの設立に向けた準備 ・宇陀市スポーツ懇話会の開催 																																							
事業のコスト	令和3年度(実績)	令和4年度(見込)		特定財源の状況(単位：千円)																																				
決算額又は決算見込額 (千円)		550																																						
従事職員数【人工】		0.10																																						
人件費 (人工×8,000千円)		800																																						
総事業費：人件費含む (千円)		1,350																																						
活動指標名	申請者数																																							
活動指標の算式	—																																							
活動指標の実績(見込)		単位	400	単位	人																																			
単位当たりコスト (円)		3,375		備考 <予算案重点事業> 【重点事業】 3. 活力あるまち 5. 観光戦略の推進																																				

令和 5 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	全国還暦野球大会推進事業					
所管課	観光課	(農林商工部)	宇陀市一般会計予算					
事業の目的	還暦軟式野球大会等を主催、誘致することで観光庁が推し進めている団体誘致（MICE）のスポーツMICE誘致を活性化させることにより、宇陀市のブランド力を確立し、広く全国に知ってもらう機会を作るとともに従来の観光にプラスαの新しい魅力を加え、交流人口の拡大や地域経済への波及効果の拡大を目指す。スポーツと観光を組み合わせることで新たな旅の魅力の創出を目指す。また、高齢になってもスポーツを行うことによる住民の健康の保持、生きがいの意識の高揚を図る。			区分 No.	区分名			
				款	6 商工費			
				項	1 商工費			
				目	2 観光費			
事業	101	本庁観光費（大和高原スポーツツーリズム推進事業）						
根拠条例等								
総合計画	基本計画 4-4-1 スポーツ活動の充実を図ります							
R5年度事業の概要	令和5年度 ○宇陀市長杯ほか全4大会予定 ○大会を行うことにより、全国にPRし、宇陀市のブランド力を向上させ、宇陀市を訪れる人を増やす。			財源の内訳（単位：千円）				
	(単位：千円) <table border="1"> <thead> <tr> <th>科目</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>負担金、補助及び交付金</td> <td>5,498</td> </tr> </tbody> </table>			科目	金額	負担金、補助及び交付金	5,498	分担金負担金
科目	金額							
負担金、補助及び交付金	5,498							
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	10年間の継続により、「還暦野球のまち うだ」の知名度が上がり、宇陀市ファンが確実に定着しており、多くの市外・県外在住者がリピーターとなっている。大会の出場者、応援者、官学連携による学生スタッフの市内消費も図られている。 また、NHKや報道ステーション等による全国放送、産経新聞や朝日新聞による報道により、宇陀市を全国にPRできている。			使用料手数料				
				国費				
				県費				
				市債				
				その他				
				一般財源	5,498			
				R5予算額	5,498			
				R4当初予算額	5,106			
R4現計予算額	7,121							
増減額	392							
事業のコスト	令和3年度(実績)	令和4年度(見込)	特定財源の状況(単位：千円)					
決算額又は決算見込額(千円)	3,863	7,121						
従事職員数【人工】	0.50	0.50						
人件費(人工×8,000千円)	4,000	4,000						
総事業費：人件費含む(千円)	7,863	11,121						
活動指標名	交流人口							
活動指標の算式	—							
活動指標の実績(見込)	1,710	単位	人	2,000	単位	人	備考 〈予算案重点事業〉 【重点事業】 4.生涯輝くまち 4.スポーツ・芸術・文化の振興	
単位当たりコスト(円)	4,598		5,561					

事業区分	継続	事業名	大学軟式野球大会推進事業						
所管課		観光課	(農林商工部)		宇陀市一般会計予算				
事業の目的	学生軟式野球大会等を誘致することで、交流人口の増加による市の活性化を図る。リピート率が高いとされる若者に全国から訪れてもらえるようリピーターの増加を目指す。				区分 No.	区分名			
					款	6	商工費		
					項	1	商工費		
					目	2	観光費		
事業	101	本庁観光費（大和高原スポーツツーリズム推進事業）							
根拠条例等									
総合計画		基本計画 4-4-1 スポーツ活動の充実を図ります							
R5年度事業の概要	令和5年 ○宇陀市長杯第7回インカレ大学軟式野球全国大会 ほっともっとフィールド神戸をインカレ大学野球宇陀市長杯の準決勝・決勝で使用し、参加大学の増加を図り、宇陀市の交流人口の増加、全国へのPRを図る。 全日本大学軟式野球連盟等から14チーム参加し、開会式、1回戦、準々決勝計10試合を宇陀市内グラウンド等で行い、準決勝及び決勝をほっともっとフィールド神戸にて行う。				財源の内訳 (単位：千円)				
	事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	大会の出場者は原則宇陀市に宿泊するよう斡旋することで市内消費を図り、応援者、官学連携による学生スタッフの市内消費も図られている。また、全国各地の大学が参加することによる、宇陀市の知名度の向上が図られている。 [宇陀市長杯出場大学] R2年度 慶應義塾大学、國學院大学、東洋大学ほか(中止) R3年度 慶應義塾大学、青山学院大学、中央大学ほか(中止) R4年度 慶應義塾大学、東邦大学、愛知大学豊橋学舎ほか				分担金負担金 使用料手数料 国費 県費 市債 その他 一般財源 1,833 R5予算額 1,833 R4当初予算額 1,014 R4現計予算額 1,309 増減額 819			
(単位：千円) <table border="1"> <thead> <tr> <th>科目</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>負担金、補助及び交付金</td> <td>1,833</td> </tr> </tbody> </table>				科目	金額	負担金、補助及び交付金	1,833		
科目	金額								
負担金、補助及び交付金	1,833								
事業のコスト		令和3年度(実績)	令和4年度(見込)		特定財源の状況(単位：千円)				
決算額又は決算見込額 (千円)			974						
従事職員数【人工】			0.40						
人件費 (人工×8,000千円)			3,200						
総事業費：人件費含む (千円)			4,174						
活動指標名		交流人口				備考 <予算案重点事業> 【重点事業】 4.生涯輝くまち 4.スポーツ・芸術・文化の振興			
活動指標の算式		—							
活動指標の実績(見込)			1,000	単位	人				
単位当たりコスト (円)			4,174						

事業区分	継続	事業名	観光誘致促進事業																																						
所管課	観光課	(農林商工部)	宇陀市一般会計予算																																						
事業の目的	宇陀市への観光客を増やすため、観光客受入イベントの開催や日本遺産に認定された「女人高野」室生寺をはじめとした歴史資源を活用した観光誘客を図る。 また、バスによる団体旅行を誘致する施策を積極的に行う。			区分 No.	区分名																																				
				款	6 商工費																																				
				項	1 商工費																																				
				目	2 観光費																																				
事業	102	本庁観光費（観光誘致促進事業）																																							
根拠条例等																																									
総合計画	基本計画 3-5-1 魅力ある地域資源を維持し、観光地として整備します																																								
R5年度事業の概要	(単位：千円) <table border="1"> <thead> <tr> <th>科目</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>報酬</td><td>1,726</td></tr> <tr><td>職員手当等</td><td>111</td></tr> <tr><td>報償費</td><td>70</td></tr> <tr><td>旅費</td><td>304</td></tr> <tr><td>需用費</td><td>506</td></tr> <tr><td>役務費</td><td>35</td></tr> <tr><td>委託料</td><td>23</td></tr> <tr><td>使用料及び賃借料</td><td>48</td></tr> <tr><td>負担金、補助金及び交付金</td><td>2,160</td></tr> <tr><td>合計</td><td>4,983</td></tr> </tbody> </table>			科目	金額	報酬	1,726	職員手当等	111	報償費	70	旅費	304	需用費	506	役務費	35	委託料	23	使用料及び賃借料	48	負担金、補助金及び交付金	2,160	合計	4,983	(単位：千円) <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業内容</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>団体旅行誘致事業</td><td>1,440</td></tr> <tr><td>観光誘客促進事業</td><td>43</td></tr> <tr><td>記紀万葉推進事業</td><td>511</td></tr> <tr><td>女人高野日本遺産推進事業</td><td>1,051</td></tr> <tr><td>会計年度任用職員</td><td>1,938</td></tr> <tr><td>合計</td><td>4,983</td></tr> </tbody> </table>		事業内容	金額	団体旅行誘致事業	1,440	観光誘客促進事業	43	記紀万葉推進事業	511	女人高野日本遺産推進事業	1,051	会計年度任用職員	1,938	合計	4,983
	科目	金額																																							
報酬	1,726																																								
職員手当等	111																																								
報償費	70																																								
旅費	304																																								
需用費	506																																								
役務費	35																																								
委託料	23																																								
使用料及び賃借料	48																																								
負担金、補助金及び交付金	2,160																																								
合計	4,983																																								
事業内容	金額																																								
団体旅行誘致事業	1,440																																								
観光誘客促進事業	43																																								
記紀万葉推進事業	511																																								
女人高野日本遺産推進事業	1,051																																								
会計年度任用職員	1,938																																								
合計	4,983																																								
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	引き続き以下の施策により観光客の増加を目指す。 ①団体旅行を実施する事業者に助成を行い、観光客の増加、市内消費の増加を図る。 令和2年度 10件、令和3年度 11件 ②「うだ観処」を廃止し、新たに駅前交流施設を新設。そこに観光案内員を配置し、観光地のPR活動を行う。また、来訪の外国人観光客受け入れの体制を整える。 ③宇陀市の記紀万葉事業を推進し、宇陀の歴史をPRする。あわせて、古代からの主要道である伊勢街道（本街道・あお越道）を活用した事業を行う。 ④女人高野日本遺産協議会と協働して「女人高野」をPRし、誘客を図る。																																								
財源の内訳 (単位：千円)																																									
分担金負担金																																									
使用料手数料																																									
国費																																									
県費																																									
市債																																									
その他																																									
一般財源	4,983																																								
R5予算額	4,983																																								
R4当初予算額	8,302																																								
R4現計予算額	8,302																																								
増減額	▲ 3,319																																								
事業のコスト	令和3年度(実績)	令和4年度(見込)		特定財源の状況(単位：千円)																																					
決算額又は決算見込額 (千円)	15,813	9,726																																							
従事職員数【人工】	1.00	1.00																																							
人件費 (人工×8,000千円)	8,000	8,000																																							
総事業費：人件費含む (千円)	23,813	17,726																																							
活動指標名	観光客数																																								
活動指標の算式	—																																								
活動指標の実績(見込)	1,083,059	単位	人	1,700,000	単位	人																																			
単位当たりコスト (円)	22		10																																						
備考	<予算案重点事業> 【重点事業】 3. 活力あるまち 5. 観光戦略の推進																																								

事業区分	新規	事業名	伊勢本街道魅力創出事業（観光誘致促進事業）																																
所管課	観光課		(農林商工部)		宇陀市一般会計予算																														
事業の目的	伊勢本街道を活かした「その地域でしかない」オンリーワンの魅力を創出していくため、自然、里山、歴史的背景等の地域資源を活かした観光交流・地域間交流を促進する。地域の観光資源を点で捉えるのではなく、周辺の観光資源と連結させ、ルート化することにより、昨今の多様化する観光ニーズに対応した魅力ある観光メニューを創出し、リピーターの拡大や新規ビジターの開拓を進めるとともに、地域経済にも大きなインパクトを与える「周遊型観光地・宿泊型観光」を推進する。				区分 No.	区分名																													
					款	6	商工費																												
					項	1	商工費																												
					目	2	観光費																												
事業	102	本庁観光費（観光誘致促進事業）																																	
根拠条例等	宇陀市観光施設整備等事業費補助金交付要綱																																		
総合計画	基本計画 3-5-2 満足度を高める取り組みを推進し、観光客や関係人口を増やします																																		
R5年度事業の概要	○内牧区民の森散策道整備・案内看板設置 ○魅力あるウォーキングルートの発掘・ウォーキングの魅力PR ○自転車による周遊ルートの発掘・自転車の魅力発掘 ○観光案内標識の整備等 (単位：千円)				財源の内訳 (単位：千円)																														
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>科目</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>委託料</td> <td>2,000</td> </tr> <tr> <td>負担金、補助及び交付金</td> <td>2,698</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>4,698</td> </tr> </tbody> </table>				科目	金額	委託料	2,000	負担金、補助及び交付金	2,698	合計	4,698	<table border="1"> <tbody> <tr> <td>分担金負担金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>使用料手数料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>国費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>県費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>市債</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>4,698</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R5予算額</td> <td>4,698</td> </tr> <tr> <td>R4当初予算額</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R4現計予算額</td> <td></td> </tr> <tr> <td>増減額</td> <td>4,698</td> </tr> </tbody> </table>		分担金負担金		使用料手数料		国費		県費		市債		その他	4,698	一般財源		R5予算額	4,698	R4当初予算額		R4現計予算額		増減額
科目	金額																																		
委託料	2,000																																		
負担金、補助及び交付金	2,698																																		
合計	4,698																																		
分担金負担金																																			
使用料手数料																																			
国費																																			
県費																																			
市債																																			
その他	4,698																																		
一般財源																																			
R5予算額	4,698																																		
R4当初予算額																																			
R4現計予算額																																			
増減額	4,698																																		
事業の目標・成果 (これまでの成果, 今後の見通し)	市内の地域資源を点で捉えるのではなく、周辺の観光資源を組み合わせ、有効に活用・PRすることで来訪客の増加を目指す。 また、観光していただく方の滞在時間を延ばすことで、市内での消費、宿泊客の増加を図る。																																		
事業のコスト		令和3年度(実績)	令和4年度(見込)		特定財源の状況(単位：千円)																														
決算額又は決算見込額 (千円)		/		森林環境整備促進基金繰入金 2,000																															
従事職員数【人工】				ふるさと応援基金繰入金 2,698																															
人件費 (人工×8,000千円)																																			
総事業費：人件費含む (千円)																																			
活動指標名																																			
活動指標の算式				備考	<予算案重点事業> 【重点事業】 3. 活力あるまち 5. 観光戦略の推進																														
活動指標の実績(見込)		単位	単位																																
単位当たりコスト (円)																																			

事業区分	新規	事業名	うだソムリエ検定事業（ふるさと宇陀検定）																												
所管課	観光課		(農林商工部)		宇陀市一般会計予算																										
事業の目的	全国の人々に「宇陀市のいいところ」を知っていただき、「宇陀ファン」を増やす。 宇陀市の「自然・文化・歴史・産業」等を市内外に広くPRすることにより、「観光誘致・地域振興・移住促進・産業継承・人口増加」へ結びつけることを目的とする。				区分 No.	区分名																									
					款	6	商工費																								
					項	1	商工費																								
					目	2	観光費																								
事業	102	本庁観光費（観光誘致促進事業）																													
根拠条例等																															
総合計画	基本計画 3-5-2 満足度を高める取り組みを推進し、観光客や関係人口を増やします																														
R5年度事業の概要	○「ふるさと宇陀検定」（1級・2級）の実施 ・開催予定数・・・年2回 ・令和5年度は2級のみ実施：9月実施予定 (単位：千円)				財源の内訳 (単位：千円)																										
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>科目</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>委託料</td> <td>300</td> </tr> </tbody> </table>				科目	金額	委託料	300	<table border="1"> <tbody> <tr><td>分担金負担金</td><td></td></tr> <tr><td>使用料手数料</td><td></td></tr> <tr><td>国費</td><td></td></tr> <tr><td>県費</td><td></td></tr> <tr><td>市債</td><td></td></tr> <tr><td>その他</td><td></td></tr> <tr><td>一般財源</td><td>300</td></tr> <tr><td>R5予算額</td><td>300</td></tr> <tr><td>R4当初予算額</td><td></td></tr> <tr><td>R4現計予算額</td><td></td></tr> <tr><td>増減額</td><td>300</td></tr> </tbody> </table>		分担金負担金		使用料手数料		国費		県費		市債		その他		一般財源	300	R5予算額	300	R4当初予算額		R4現計予算額		増減額
科目	金額																														
委託料	300																														
分担金負担金																															
使用料手数料																															
国費																															
県費																															
市債																															
その他																															
一般財源	300																														
R5予算額	300																														
R4当初予算額																															
R4現計予算額																															
増減額	300																														
事業の目標・成果 (これまでの成果, 今後の見通し)	「宇陀検定」で得た知識で興味を持って観光地や各施設にお越しいただき、観光人口の増加、地域への経済効果、移住促進を目標とし、宇陀市を訪れたい魅力あるまちを目指す。 (目標) ・年間受験者数100名 (5年間で500人の受験者)																														
事業のコスト	令和3年度(実績)	令和4年度(見込)		特定財源の状況(単位：千円)																											
決算額又は決算見込額 (千円)	/																														
従事職員数【人工】																															
人件費 (人工×8,000千円)																															
総事業費：人件費含む (千円)																															
活動指標名																															
活動指標の算式																															
活動指標の実績(見込)		単位		単位	備考 <予算案重点事業> 【重点事業】 3. 活力あるまち 5. 観光戦略の推進																										
単位当たりコスト (円)																															

事業区分	継続	事業名	宇陀四季彩推進事業			
所管課	観光課		(農林商工部)		宇陀市一般会計予算	
事業の目的	新型コロナウイルスという未曾有のパンデミックの影響によって本市の観光客数は激減している。この現状を払拭するため、日本遺産の室生寺周辺の地域資源を活用し、本市の経済回復を図ることを目的とする。			区分 No.	区分名	
				款	6	商工費
				項	1	商工費
				目	2	観光費
事業	104	本庁観光費（宇陀四季彩推進事業）				
根拠条例等						
総合計画	基本計画 3-5-2 満足度を高める取り組みを推進し、観光客や関係人口を増やします					
R5年度事業の概要	宇陀市の観光を牽引する室生寺を中心に龍穴神社・山上公園等を周遊させ、滞在時間を延長させることで観光客の市内宿泊・市内消費の増加を図る。 また、室生寺は関東からの訴求力も大きく、全国にファンがいる弘法大師の生誕記念に関係することも合間って、全国的な観光プロモーションの効果も期待できる。 (単位：千円)			財源の内訳 (単位：千円)		
				分担金負担金		
			使用料手数料			
			国費			
			県費			
			市債			
			その他			
			一般財源	4,594		
			R5予算額	4,594		
			R4当初予算額	4,003		
			R4現計予算額	4,003		
			増減額	591		
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	室生寺は、日本でも有数の文化的価値を保有していることから、関西にとどまらず、東海・関東エリアのファンが多く、全国的な観光プロモーションと事業展開が必要不可欠である。 全国的にもファンを持つ室生寺と宇陀市の観光資源（龍穴神社・山上公園）を連携させたストーリー性のある継続的な観光事業の展開により、宇陀市への定期的（リピーター）な観光需要に繋げていく。			特定財源の状況(単位：千円)		
事業のコスト	令和3年度(実績)	令和4年度(見込)		備考 <予算案重点事業> 【重点事業】 3. 活力あるまち 5. 観光戦略の推進		
決算額又は決算見込額 (千円)	3,727	4,003				
従事職員数【人工】	0.01	0.01				
人件費 (人工×8,000千円)	80	80				
総事業費：人件費含む (千円)	3,807	4,083				
活動指標名	観光客数					
活動指標の算式	—					
活動指標の実績(見込)	1,083,059	単位	人	1,700,000	単位	人
単位当たりコスト (円)	4		2			

事業区分	継続	事業名	観光担い手育成事業																						
所管課	観光課	(農林商工部)	宇陀市一般会計予算																						
事業の目的	総務省のプログラムの地域おこし協力隊を活用して、市外の住民を隊員に委嘱し、市内の観光業でさまざまな活動に従事することで、隊員が市内に定住及び就業につき、市内観光業の活性化を図る。			区分 No.	区分名																				
				款	6	商工費																			
				項	1	商工費																			
				目	2	観光費																			
事業	106	本庁観光費（地域おこし協力隊設置事業）																							
根拠条例等																									
総合計画	基本計画 3-2-1 起業家など多様な人材を育成します																								
R5年度事業の概要	宇陀市観光協会従事者による観光客の満足度を上げる施策を行う。 (単位：千円) <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th>科目</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>報酬</td><td>2,052</td></tr> <tr><td>職員手当等</td><td>206</td></tr> <tr><td>報償費</td><td>20</td></tr> <tr><td>旅費</td><td>227</td></tr> <tr><td>需用費</td><td>270</td></tr> <tr><td>役務費</td><td>35</td></tr> <tr><td>使用料及び賃借料</td><td>1,310</td></tr> <tr><td>負担金、補助及び交付金</td><td>280</td></tr> <tr><td>合計</td><td>4,400</td></tr> </tbody> </table>			科目	金額	報酬	2,052	職員手当等	206	報償費	20	旅費	227	需用費	270	役務費	35	使用料及び賃借料	1,310	負担金、補助及び交付金	280	合計	4,400	財源の内訳 (単位：千円)	
				科目	金額																				
報酬	2,052																								
職員手当等	206																								
報償費	20																								
旅費	227																								
需用費	270																								
役務費	35																								
使用料及び賃借料	1,310																								
負担金、補助及び交付金	280																								
合計	4,400																								
分担金負担金																									
使用料手数料																									
国費																									
県費																									
市債																									
その他																									
一般財源			4,400																						
R5予算額			4,400																						
R4当初予算額			3,829																						
R4現計予算額			3,829																						
増減額			571																						
事業のコスト	令和3年度(実績)	令和4年度(見込)		特定財源の状況(単位：千円)																					
決算額又は決算見込額 (千円)		721																							
従事職員数【人工】		1.00																							
人件費 (人工×8,000千円)		8,000																							
総事業費：人件費含む (千円)		8,721																							
活動指標名	活動人員																								
活動指標の算式	—																								
活動指標の実績(見込)		単位	1	単位	人																				
単位当たりコスト (円)		8,721,000		備考 <予算案重点事業> 【重点事業】 3. 活力あるまち 2. 地域の産業の発展を担う次世代の人材の確保や育成																					

事業区分	新規	事業名	榛原駅前交流施設運営事業																							
所管課	観光課		(農林商工部)		宇陀市一般会計予算																					
事業の目的	大和高原の玄関口「宇陀はいばら」へ訪れる観光客への「おもてなし」はもちろん、市民や多くの方が集い、滞留できる拠点を作り出すことで、榛原駅前での賑わいと交流を生み出し、市内経済の活性化と観光客数の増加を図る。				区分 No.	区分名																				
					款	6	商工費																			
					項	1	商工費																			
					目	2	観光費																			
事業	107	本庁観光費（榛原駅前交流施設管理運営事業）																								
根拠条例等	宇陀市榛原駅前交流施設条例																									
総合計画	基本計画 3-4-1 駅前の活性化を推進します																									
R5年度事業の概要	観光案内や物産品の展示販売及び地域情報の発信を行う。また、空き家、空き店舗情報や移住・定住の情報提供を行うことで地域経済の活性化と観光入込客数の増加を図る。 (単位：千円)				財源の内訳 (単位：千円)																					
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>科目</th> <th>金額</th> <th>科目</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>報酬</td> <td>5,190</td> <td>役務費</td> <td>898</td> </tr> <tr> <td>職員手当等</td> <td>237</td> <td>委託料</td> <td>564</td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td>202</td> <td>使用料及び賃借料</td> <td>1,334</td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td>1,828</td> <td>合計</td> <td>10,253</td> </tr> </tbody> </table>	科目	金額	科目	金額	報酬	5,190	役務費	898	職員手当等	237	委託料	564	旅費	202	使用料及び賃借料	1,334	需用費	1,828	合計	10,253			分担金負担金		国費
科目	金額	科目	金額																							
報酬	5,190	役務費	898																							
職員手当等	237	委託料	564																							
旅費	202	使用料及び賃借料	1,334																							
需用費	1,828	合計	10,253																							
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	大和高原の玄関口である宇陀市は、大阪市内から1時間以内と交通の便もよく、自然や文化・歴史といった観光資源を有する魅力あるまちである。また、近鉄榛原駅は奈良県東部地域の市村を結ぶ交通拠点であり、当市の中心地として機能しなければならない。中心地が空洞化している現状を踏まえ、交流施設は「宇陀の顔」となり、多くの方を駅前で滞留させることが必要である。その役割を担う「宇陀市魅力発信拠点」として、駅前周辺の賑わいを取り戻すための交流・定住・関係人口の増加を目標とする。				使用料手数料		県費																			
					市債		市債																			
					その他	12	その他	12																		
					一般財源	10,241	一般財源	10,241																		
					R5予算額	10,253	R5予算額	10,253																		
					R4当初予算額		R4当初予算額																			
R4現計予算額		R4現計予算額																								
増減額	10,253	増減額	10,253																							
事業のコスト		令和3年度(実績)	令和4年度(見込)		特定財源の状況(単位：千円)																					
決算額又は決算見込額 (千円)		/		榛原駅前交流施設自動販売機設置場所貸付収入		12																				
従事職員数【人工】																										
人件費 (人工×8,000千円)																										
総事業費：人件費含む (千円)																										
活動指標名				備考 <予算案重点事業> 【重点事業】 3. 活力あるまち 4. 商工業の再生・活性化																						
活動指標の算式																										
活動指標の実績(見込)		単位	単位																							
単位当たりコスト (円)																										

令和 5 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	毛皮革産業振興協議会負担金																								
所管課	商工産業課		(農林商工部)		宇陀市一般会計予算																						
事業の目的	奈良県毛皮革協同組合連合会、奈良県毛皮革工場団地協同組合、大和毛皮革産業協同組合と連携しながら「宇陀市菟田野毛皮革産業振興協議会」を設立し同協議会が事業主体となり、地場産業である毛皮革産業の育成と振興、魅力ある商品の開発、販路拡大を図る。				区分 No.	区分名																					
					款	6	商工費																				
					項	1	商工費																				
					目	4	産業振興センター費																				
					事業	40	産業振興センター費																				
根拠条例等																											
総合計画	基本計画 3-4-2 地場で活動する事業者を支援します																										
R5年度事業の概要	宇陀市菟田野産業振興協議会の事業概要				財源の内訳 (単位：千円)																						
	<ul style="list-style-type: none"> ○宇陀市菟田野毛皮革フェア事業 総事業費 4,850千円 市負担金 1,370千円 ○宇陀市菟田野毛皮革ファッションフェア事業 総事業費 1,400千円 市負担金 730千円 ○新商品開発事業負担金 300千円 ■市負担金合計 2,400千円 				<table border="1"> <tr><td>分担金負担金</td><td></td></tr> <tr><td>使用料手数料</td><td></td></tr> <tr><td>国費</td><td></td></tr> <tr><td>県費</td><td></td></tr> <tr><td>市債</td><td></td></tr> <tr><td>その他</td><td>2,400</td></tr> <tr><td>一般財源</td><td></td></tr> <tr><td>R5予算額</td><td>2,400</td></tr> <tr><td>R4当初予算額</td><td>2,400</td></tr> <tr><td>R4現計予算額</td><td>5,091</td></tr> <tr><td>増減額</td><td></td></tr> </table>		分担金負担金		使用料手数料		国費		県費		市債		その他	2,400	一般財源		R5予算額	2,400	R4当初予算額	2,400	R4現計予算額	5,091	増減額
分担金負担金																											
使用料手数料																											
国費																											
県費																											
市債																											
その他	2,400																										
一般財源																											
R5予算額	2,400																										
R4当初予算額	2,400																										
R4現計予算額	5,091																										
増減額																											
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	地場産業である毛皮革製品を「毛皮革フェア事業」や「毛皮革ファッションフェア事業」により、市内外にPRすることで、地場産業の育成、振興を図るとともに、魅力ある商品の開発や販路拡大を図る。																										
事業のコスト	令和3年度(実績)	令和4年度(見込)		特定財源の状況(単位：千円)																							
決算額又は決算見込額 (千円)	4,879	5,091		地域づくり推進基金繰入金2,400																							
従事職員数【人工】	0.50	0.50																									
人件費 (人工×8,000千円)	4,000	4,000																									
総事業費：人件費含む (千円)	8,879	9,091																									
活動指標名	毛皮革関連イベント関係者数																										
活動指標の算式	—																										
活動指標の実績(見込)	250	単位	人	300	単位	人																					
単位当たりコスト (円)	35,516		30,303																								
備考	<予算案重点事業> 【重点事業】 3. 活力あるまち 4. 商工業の再生・活性化																										

事業区分	新規	事業名	国道165号（中和津道路）整備推進事業																																		
所管課	建設課		(建設部)		宇陀市一般会計予算																																
事業の目的	国道165号の整備・機能強化の早期実現、重要物流道路の指定をいただくことを目的とする。				区分 No.	区分名																															
					款	7	土木費																														
					項	1	土木管理費																														
					目	1	土木総務費																														
					事業	1	本庁土木総務費																														
根拠条例等	道路法第42条（道路の維持及び修繕）																																				
総合計画	基本計画 2-3-1 安全で快適な道路環境を整備・維持します																																				
R5年度事業の概要	令和5年度事業概要 (単位：千円)				財源の内訳 (単位：千円)																																
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>科目</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>委託料</td> <td>300</td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>500</td> </tr> </tbody> </table>				科目	金額	委託料	300	旅費	100	需用費	100	合計	500	<table border="1"> <tbody> <tr> <td>分担金負担金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>使用料手数料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>国費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>県費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>市債</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>500</td> </tr> <tr> <td>R5予算額</td> <td>500</td> </tr> <tr> <td>R4当初予算額</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R4現計予算額</td> <td></td> </tr> <tr> <td>増減額</td> <td>500</td> </tr> </tbody> </table>		分担金負担金		使用料手数料		国費		県費		市債		その他		一般財源	500	R5予算額	500	R4当初予算額		R4現計予算額		増減額
科目	金額																																				
委託料	300																																				
旅費	100																																				
需用費	100																																				
合計	500																																				
分担金負担金																																					
使用料手数料																																					
国費																																					
県費																																					
市債																																					
その他																																					
一般財源	500																																				
R5予算額	500																																				
R4当初予算額																																					
R4現計予算額																																					
増減額	500																																				
事業の目標・成果 (これまでの成果, 今後の見通し)	国道165号（中和津道路）は、近畿圏・中部圏を結ぶ広域道路ネットワークに位置づけられており、国土強靱化、企業立地、観光、まちづくり等において紀伊半島地域の持続可能な発展のため欠かせない道路として整備促進が期待されており、早期事業化と重要物流道路に指定されるよう取り組みを進めていく。																																				
事業のコスト	令和3年度(実績)	令和4年度(見込)		特定財源の状況(単位：千円)																																	
決算額又は決算見込額 (千円)	/																																				
従事職員数【人工】																																					
人件費 (人工×8,000千円)																																					
総事業費：人件費含む (千円)																																					
活動指標名																																					
活動指標の算式				備考 <予算案重点事業> 【重点事業】 2.暮らしやすいまち 3.公共インフラの持続的な整備・維持・活用																																	
活動指標の実績(見込)	単位	単位																																			
単位当たりコスト (円)																																					

令和 5 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	道路維持事業（市道舗装維持工事）																													
所管課	建設課		(建設部)																													
事業の目的	市道1,687路線、総延長747Kmの適正な維持管理を実施し、市民生活の改善、安全性、利便性の向上を図る。			宇陀市一般会計予算																												
				区分 No.	区分名																											
				款	7	土木費																										
				項	2	道路橋梁費																										
				目	2	道路維持費																										
事業	1	道路維持費																														
根拠条例等	道路法第42条（道路の維持及び修繕）																															
総合計画	基本計画 2-3-1 安全で快適な道路環境を整備・維持します																															
R5年度事業の概要	令和5年度事業概要 道路舗装維持工事 市内全域			財源の内訳（単位：千円）																												
	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">科目</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>工事請負費</td> <td></td> <td>195,000</td> </tr> </tbody> </table>			科目		金額	工事請負費		195,000	<table border="1"> <tbody> <tr> <td>分担金負担金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>使用料手数料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>国費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>県費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>市債</td> <td>141,000</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>54,000</td> </tr> <tr> <td>R5予算額</td> <td>195,000</td> </tr> <tr> <td>R4当初予算額</td> <td>175,700</td> </tr> <tr> <td>R4現計予算額</td> <td>175,700</td> </tr> <tr> <td>増減額</td> <td>19,300</td> </tr> </tbody> </table>		分担金負担金		使用料手数料		国費		県費		市債	141,000	その他		一般財源	54,000	R5予算額	195,000	R4当初予算額	175,700	R4現計予算額	175,700	増減額
科目		金額																														
工事請負費		195,000																														
分担金負担金																																
使用料手数料																																
国費																																
県費																																
市債	141,000																															
その他																																
一般財源	54,000																															
R5予算額	195,000																															
R4当初予算額	175,700																															
R4現計予算額	175,700																															
増減額	19,300																															
事業の目標・成果 (これまでの成果, 今後の見通し)	市道1,687路線、総延長747Kmの適正な維持管理を実施し、市民生活の改善、安全性、利便性の向上を図る。																															
事業のコスト	令和3年度(実績)	令和4年度(見込)		特定財源の状況(単位：千円)																												
決算額又は決算見込額（千円）	97,240	185,700		過疎対策事業債 37,900 辺地対策事業債 17,500 合併特例債 85,600																												
従事職員数【人工】	0.50	0.50																														
人件費（人工×8,000千円）	4,000	4,000																														
総事業費：人件費含む（千円）	101,240	189,700																														
活動指標名	市民一人あたり費用																															
活動指標の算式	—																															
活動指標の実績(見込)	28,576	単位	人	27,937	単位	人																										
単位当たりコスト（円）	3,543		6,790																													
備考	<予算案重点事業> 【重点事業】 2.暮らしやすいまち 3.公共インフラの持続的な整備・維持・活用																															

事業区分	継続	事業名	橋梁点検・トンネル点検事業（道路メンテナンス）																																														
所管課		建設課	(建設部)			宇陀市一般会計予算																																											
事業の目的	市道橋梁等点検を行い、道路の安全性確保と道路施設の長寿命化による維持経費の平準化を図る。						区分 No.	区分名																																									
							款	7	土木費																																								
							項	2	道路橋梁費																																								
							目	2	道路維持費																																								
							事業	1	道路維持費																																								
根拠条例等	道路法第42条（道路の維持及び修繕）																																																
総合計画	基本計画 2-3-1 安全で快適な道路環境を整備・維持します																																																
R5年度事業の概要	令和5年度事業概要 橋梁点検及びトンネル点検						財源の内訳（単位：千円）																																										
	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th colspan="2">(単位：千円)</th> </tr> <tr> <th></th> <th>委託料</th> <th colspan="2">金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋梁点検</td> <td>122橋</td> <td colspan="2">53,000</td> </tr> <tr> <td>トンネル点検</td> <td>4箇所</td> <td colspan="2">24,000</td> </tr> <tr> <td></td> <td>合計</td> <td colspan="2">77,000</td> </tr> </tbody> </table>								(単位：千円)			委託料	金額		橋梁点検	122橋	53,000		トンネル点検	4箇所	24,000			合計	77,000		<table border="1"> <tbody> <tr><td>分担金負担金</td><td></td></tr> <tr><td>使用料手数料</td><td></td></tr> <tr><td>国費</td><td>47,432</td></tr> <tr><td>県費</td><td></td></tr> <tr><td>市債</td><td></td></tr> <tr><td>その他</td><td></td></tr> <tr><td>一般財源</td><td>29,568</td></tr> <tr><td>R5予算額</td><td>77,000</td></tr> <tr><td>R4当初予算額</td><td>30,000</td></tr> <tr><td>R4現計予算額</td><td>30,000</td></tr> <tr><td>増減額</td><td>47,000</td></tr> </tbody> </table>		分担金負担金		使用料手数料		国費	47,432	県費		市債		その他		一般財源	29,568	R5予算額	77,000	R4当初予算額	30,000	R4現計予算額	30,000	増減額
		(単位：千円)																																															
	委託料	金額																																															
橋梁点検	122橋	53,000																																															
トンネル点検	4箇所	24,000																																															
	合計	77,000																																															
分担金負担金																																																	
使用料手数料																																																	
国費	47,432																																																
県費																																																	
市債																																																	
その他																																																	
一般財源	29,568																																																
R5予算額	77,000																																																
R4当初予算額	30,000																																																
R4現計予算額	30,000																																																
増減額	47,000																																																
事業の目標・成果 (これまでの成果, 今後の見通し)	道路の安全性の確保及び施設の長寿命化並びに維持経費の平準化を図る。																																																
事業のコスト		令和3年度(実績)		令和4年度(見込)		特定財源の状況(単位：千円)																																											
決算額又は決算見込額 (千円)		38,346		30,000		道路メンテナンス事業補助金 47,432																																											
従事職員数【人工】		0.50		0.50		備考 〈予算案重点事業〉 【重点事業】 2.暮らしやすいまち 3.公共インフラの持続的な整備・維持・活用																																											
人件費 (人工×8,000千円)		4,000		4,000																																													
総事業費：人件費含む (千円)		42,346		34,000																																													
活動指標名		点検件数																																															
活動指標の算式		—																																															
活動指標の実績(見込)		105	単位 箇所	57	単位 箇所																																												
単位当たりコスト (円)		403,295		596,491																																													

令和 5 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	橋梁修繕工事（道路メンテナンス）																																
所管課	建設課		(建設部)		宇陀市一般会計予算																														
事業の目的	道路施設点検に基づき、修繕計画を策定し、計画性を持った修繕を行うことにより、道路の安全性の確保及び施設の長寿命化並びに維持経費の平準化を図る。				区分 No.	区分名																													
					款	7	土木費																												
					項	2	道路橋梁費																												
					目	2	道路維持費																												
					事業	1	道路維持費																												
根拠条例等	道路法第42条（道路の維持及び修繕）																																		
総合計画	基本計画 2-3-1 安全で快適な道路環境を整備・維持します																																		
R5年度事業の概要	令和5年度事業概要 橋梁維持修繕工事 (単位：千円)				財源の内訳 (単位：千円)																														
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>工事請負費</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>橋梁長寿命化修繕工事 【榛原】樋口橋 【室生】川久保橋・ヒロタイ橋</td> <td>31,600</td> </tr> <tr> <td>橋梁維持工事 【大宇陀】本郷東2号橋</td> <td>5,000</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>36,600</td> </tr> </tbody> </table>				工事請負費	金額	橋梁長寿命化修繕工事 【榛原】樋口橋 【室生】川久保橋・ヒロタイ橋	31,600	橋梁維持工事 【大宇陀】本郷東2号橋	5,000	合計	36,600	<table border="1"> <tbody> <tr> <td>分担金負担金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>使用料手数料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>国費</td> <td>19,464</td> </tr> <tr> <td>県費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>市債</td> <td>17,900</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>▲ 764</td> </tr> <tr> <td>R5予算額</td> <td>36,600</td> </tr> <tr> <td>R4当初予算額</td> <td>65,600</td> </tr> <tr> <td>R4現計予算額</td> <td>65,600</td> </tr> <tr> <td>増減額</td> <td>▲ 29,000</td> </tr> </tbody> </table>		分担金負担金		使用料手数料		国費	19,464	県費		市債	17,900	その他		一般財源	▲ 764	R5予算額	36,600	R4当初予算額	65,600	R4現計予算額	65,600	増減額
工事請負費	金額																																		
橋梁長寿命化修繕工事 【榛原】樋口橋 【室生】川久保橋・ヒロタイ橋	31,600																																		
橋梁維持工事 【大宇陀】本郷東2号橋	5,000																																		
合計	36,600																																		
分担金負担金																																			
使用料手数料																																			
国費	19,464																																		
県費																																			
市債	17,900																																		
その他																																			
一般財源	▲ 764																																		
R5予算額	36,600																																		
R4当初予算額	65,600																																		
R4現計予算額	65,600																																		
増減額	▲ 29,000																																		
事業の目標・成果 (これまでの成果, 今後の見通し)	道路の安全性の確保及び施設の長寿命化並びに維持経費の平準化を図る。																																		
事業のコスト	令和3年度(実績)	令和4年度(見込)		特定財源の状況(単位：千円)																															
決算額又は決算見込額 (千円)	6,400	65,600		道路メンテナンス事業補助金 19,464																															
従事職員数【人工】	1.00	1.00		過疎対策事業債 6,800																															
人件費 (人工×8,000千円)	8,000	8,000		辺地対策事業債 4,300																															
総事業費：人件費含む (千円)	14,400	73,600		合併特例債 6,800																															
活動指標名	修繕橋梁等箇所数																																		
活動指標の算式	—																																		
活動指標の実績(見込)	2	単位	箇所	2	単位	箇所																													
単位当たりコスト (円)	7,200,000		36,800,000																																
備考	<予算案重点事業> 【重点事業】 2.暮らしやすいまち 3.公共インフラの持続的な整備・維持・活用																																		

令和 5 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	交通安全施設整備事業																																						
所管課		建設課	(建設部)			宇陀市一般会計予算																																			
事業の目的	市道1,687路線、総延長747Kmのうち、特に市民生活に密着した道路の防護柵、カーブミラーや区画線の維持補修を行い、道路利用者の安全確保を図る。						区分 No.	区分名																																	
							款	7	土木費																																
							項	2	道路橋梁費																																
							目	2	道路維持費																																
							事業	3	交通安全施設整備費																																
根拠条例等	道路法第42条（道路の維持及び修繕）																																								
総合計画	基本計画 2-3-1 安全で快適な道路環境を整備・維持します																																								
R5年度事業の概要	令和5年度事業概要 交通安全施設整備工事 市内全域						財源の内訳（単位：千円）																																		
	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">工事請負費</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>区画線・カーブミラー・ガードレール等</td> <td></td> <td>9,600</td> </tr> <tr> <td>通学路区画線等</td> <td></td> <td>2,400</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td></td> <td>12,000</td> </tr> </tbody> </table>						工事請負費		金額	区画線・カーブミラー・ガードレール等		9,600	通学路区画線等		2,400	合計		12,000	<table border="1"> <tbody> <tr> <td>分担金負担金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>使用料手数料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>国費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>県費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>市債</td> <td>9,600</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>2,400</td> </tr> <tr> <td>R5予算額</td> <td>12,000</td> </tr> <tr> <td>R4当初予算額</td> <td>10,000</td> </tr> <tr> <td>R4現計予算額</td> <td>10,000</td> </tr> <tr> <td>増減額</td> <td>2,000</td> </tr> </tbody> </table>		分担金負担金		使用料手数料		国費		県費		市債	9,600	その他		一般財源	2,400	R5予算額	12,000	R4当初予算額	10,000	R4現計予算額	10,000	増減額
工事請負費		金額																																							
区画線・カーブミラー・ガードレール等		9,600																																							
通学路区画線等		2,400																																							
合計		12,000																																							
分担金負担金																																									
使用料手数料																																									
国費																																									
県費																																									
市債	9,600																																								
その他																																									
一般財源	2,400																																								
R5予算額	12,000																																								
R4当初予算額	10,000																																								
R4現計予算額	10,000																																								
増減額	2,000																																								
事業の目標・成果 (これまでの成果, 今後の見通し)	カーブミラー、ガードレール、区画線の修繕、新設を行い道路利用者の安全確保を図る。																																								
事業のコスト		令和3年度(実績)		令和4年度(見込)		特定財源の状況(単位：千円)																																			
決算額又は決算見込額 (千円)		5,998		10,000		過疎対策事業債 9,600																																			
従事職員数【人工】		0.10		0.10																																					
人件費 (人工×8,000千円)		800		800																																					
総事業費：人件費含む (千円)		6,798		10,800																																					
活動指標名		整備箇所数																																							
活動指標の算式		—																																							
活動指標の実績(見込)		31	単位	箇所	46	単位	箇所																																		
単位当たりコスト (円)		219,290		234,783		備考																																			
		<予算案重点事業> 【重点事業】 2.暮らしやすいまち 3.公共インフラの持続的な整備・維持・活用																																							

令和 5 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	道路改良等事業（市道下笠間上出線）																																		
所管課		建設課	(建設部)		宇陀市一般会計予算																																
事業の目的	道路の新設改良を実施することにより、市民生活の環境改善、安全性及び利便性の向上を図る。				区分 No.	区分名																															
					款	7	土木費																														
					項	2	道路橋梁費																														
					目	3	道路新設改良費																														
					事業	1	本庁道路新設改良費																														
根拠条例等	道路法第42条（道路の維持及び修繕）																																				
総合計画	基本計画 2-3-1 安全で快適な道路環境を整備・維持します																																				
R5年度事業の概要	令和5年度事業概要 市道 下笠間上出線 道路拡幅工事 (単位：千円)				財源の内訳 (単位：千円)																																
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>科目</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>工事請負費</td> <td>45,000</td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td>390</td> </tr> <tr> <td>使用料</td> <td>310</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>45,700</td> </tr> </tbody> </table>				科目	金額	工事請負費	45,000	需用費	390	使用料	310	合計	45,700	<table border="1"> <tbody> <tr> <td>分担金負担金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>使用料手数料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>国費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>県費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>市債</td> <td>46,200</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>▲ 500</td> </tr> <tr> <td>R5予算額</td> <td>45,700</td> </tr> <tr> <td>R4当初予算額</td> <td>3,500</td> </tr> <tr> <td>R4現計予算額</td> <td>3,500</td> </tr> <tr> <td>増減額</td> <td>42,200</td> </tr> </tbody> </table>		分担金負担金		使用料手数料		国費		県費		市債	46,200	その他		一般財源	▲ 500	R5予算額	45,700	R4当初予算額	3,500	R4現計予算額	3,500	増減額
科目	金額																																				
工事請負費	45,000																																				
需用費	390																																				
使用料	310																																				
合計	45,700																																				
分担金負担金																																					
使用料手数料																																					
国費																																					
県費																																					
市債	46,200																																				
その他																																					
一般財源	▲ 500																																				
R5予算額	45,700																																				
R4当初予算額	3,500																																				
R4現計予算額	3,500																																				
増減額	42,200																																				
事業の目標・成果 (これまでの成果, 今後の見通し)	道路の新設改良を実施することにより、市民生活の環境改善、安全性及び利便性の向上を図る。																																				
事業のコスト		令和3年度(実績)	令和4年度(見込)		特定財源の状況(単位：千円)																																
決算額又は決算見込額 (千円)		15,577	3,500		辺地対策事業債 46,200																																
従事職員数【人工】		0.10	0.10																																		
人件費 (人工×8,000千円)		800	800																																		
総事業費：人件費含む (千円)		16,377	4,300																																		
活動指標名		/				備考 <予算案重点事業> 【重点事業】 2.暮らしやすいまち 3.公共インフラの持続的な整備・維持・活用																															
活動指標の算式																																					
活動指標の実績(見込)								単位	単位																												
単位当たりコスト (円)																																					

事業区分	新規	事業名	市道岩室小附本線歩道整備事業																														
所管課	建設課		(建設部)		宇陀市一般会計予算																												
事業の目的	歩道整備を実施することにより、学童など歩行者の安全性及び利便性の向上を図る。				区分 No.	区分名																											
					款	7	土木費																										
					項	2	道路橋梁費																										
					目	3	道路新設改良費																										
					事業	1	本庁道路新設改良費																										
根拠条例等	道路法第42条（道路の維持及び修繕）																																
総合計画	基本計画 2-3-1 安全で快適な道路環境を整備・維持します																																
R5年度事業の概要	令和5年度事業概要 市道 岩室小附本線 歩道新設に伴う測量設計業務				財源の内訳（単位：千円）																												
	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">(単位：千円)</th> </tr> <tr> <th>科目</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>委託料</td> <td>2,500</td> </tr> </tbody> </table>				(単位：千円)		科目	金額	委託料	2,500	<table border="1"> <tbody> <tr> <td>分担金負担金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>使用料手数料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>国費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>県費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>市債</td> <td>2,300</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>200</td> </tr> <tr> <td>R5予算額</td> <td>2,500</td> </tr> <tr> <td>R4当初予算額</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R4現計予算額</td> <td></td> </tr> <tr> <td>増減額</td> <td>2,500</td> </tr> </tbody> </table>		分担金負担金		使用料手数料		国費		県費		市債	2,300	その他		一般財源	200	R5予算額	2,500	R4当初予算額		R4現計予算額		増減額
(単位：千円)																																	
科目	金額																																
委託料	2,500																																
分担金負担金																																	
使用料手数料																																	
国費																																	
県費																																	
市債	2,300																																
その他																																	
一般財源	200																																
R5予算額	2,500																																
R4当初予算額																																	
R4現計予算額																																	
増減額	2,500																																
事業の目標・成果 (これまでの成果, 今後の見通し)	歩道整備を実施することにより、市民生活の環境改善、安全性及び利便性の向上を図る。																																
事業のコスト	令和3年度(実績)	令和4年度(見込)		特定財源の状況(単位：千円)																													
決算額又は決算見込額 (千円)	/				合併特例債 2,300																												
従事職員数【人工】																																	
人件費 (人工×8,000千円)																																	
総事業費：人件費含む (千円)																																	
活動指標名																																	
活動指標の算式			備考 <予算案重点事業> 【重点事業】 2.暮らしやすいまち 3.公共インフラの持続的な整備・維持・活用																														
活動指標の実績(見込)	単位	単位																															
単位当たりコスト (円)																																	

事業区分	継続	事業名	市道大宇陀伊那佐線改良事業																														
所管課	建設課		(建設部)		宇陀市一般会計予算																												
事業の目的	道路の新設改良を実施することにより、市民生活の環境改善、安全性及び利便性の向上を図る。				区分 No.	区分名																											
					款	7	土木費																										
					項	2	道路橋梁費																										
					目	3	道路新設改良費																										
					事業	29	観光駐車場整備事業																										
根拠条例等	道路法第42条（道路の維持及び修繕）																																
総合計画	基本計画 2-3-1 安全で快適な道路環境を整備・維持します																																
R5年度事業の概要	令和5年度事業概要 市道 大宇陀伊那佐線 改良工事				財源の内訳 (単位：千円)																												
	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">(単位：千円)</th> </tr> <tr> <th>科目</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>工事請負費</td> <td>8,000</td> </tr> </tbody> </table>				(単位：千円)		科目	金額	工事請負費	8,000	<table border="1"> <tbody> <tr><td>分担金負担金</td><td></td></tr> <tr><td>使用料手数料</td><td></td></tr> <tr><td>国費</td><td></td></tr> <tr><td>県費</td><td></td></tr> <tr><td>市債</td><td>7,600</td></tr> <tr><td>その他</td><td></td></tr> <tr><td>一般財源</td><td>400</td></tr> <tr><td>R5予算額</td><td>8,000</td></tr> <tr><td>R4当初予算額</td><td>8,000</td></tr> <tr><td>R4現計予算額</td><td>8,000</td></tr> <tr><td>増減額</td><td></td></tr> </tbody> </table>		分担金負担金		使用料手数料		国費		県費		市債	7,600	その他		一般財源	400	R5予算額	8,000	R4当初予算額	8,000	R4現計予算額	8,000	増減額
(単位：千円)																																	
科目	金額																																
工事請負費	8,000																																
分担金負担金																																	
使用料手数料																																	
国費																																	
県費																																	
市債	7,600																																
その他																																	
一般財源	400																																
R5予算額	8,000																																
R4当初予算額	8,000																																
R4現計予算額	8,000																																
増減額																																	
事業の目標・成果 (これまでの成果, 今後の見通し)	道路の新設改良を実施することにより、市民生活の環境改善、安全性及び利便性の向上を図る。																																
事業のコスト	令和3年度(実績)	令和4年度(見込)	特定財源の状況(単位：千円)																														
決算額又は決算見込額 (千円)	41,000	8,000	合併特例債 7,600																														
従事職員数【人工】	1.00	1.00																															
人件費 (人工×8,000千円)	8,000	8,000																															
総事業費：人件費含む (千円)	49,000	16,000																															
活動指標名	/																																
活動指標の算式																																	
活動指標の実績(見込)						単位	単位																										
単位当たりコスト (円)																																	
備考	<予算案重点事業> 【重点事業】 2.暮らしやすいまち 3.公共インフラの持続的な整備・維持・活用																																

事業区分	継続	事業名	急傾斜地崩壊防止事業																																							
所管課	建設課	(建設部)	宇陀市一般会計予算																																							
事業の目的	急傾斜の崩壊による災害を未然に防止し住民生活の安全を確保する。			区分 No.	区分名																																					
				款	7	土木費																																				
				項	3	河川費																																				
				目	1	河川総務費																																				
事業	1	本庁河川総務費																																								
根拠条例等	土砂災害防止法																																									
総合計画	基本計画 2-4-1 自然災害や感染症に強い安心して住み続けられるまちづくりを推進します																																									
R5年度事業の概要	(単位：千円)			財源の内訳 (単位：千円)																																						
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>急傾斜地崩壊対策事業負担金</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・室生下田口 下田口(ヲ)地区</td> <td>4,358</td> </tr> <tr> <td>・室生下田口 向出地区</td> <td>1,995</td> </tr> <tr> <td>・室生大野 西ノ辻地区</td> <td>3,150</td> </tr> <tr> <td>・菟田野平井 平井(チ)地区</td> <td>840</td> </tr> <tr> <td>・榛原萩原 墨坂地区</td> <td>2,625</td> </tr> <tr> <td>・大宇陀田原 田原地区</td> <td>3,082</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>16,050</td> </tr> </tbody> </table>			急傾斜地崩壊対策事業負担金	金額	・室生下田口 下田口(ヲ)地区	4,358	・室生下田口 向出地区	1,995	・室生大野 西ノ辻地区	3,150	・菟田野平井 平井(チ)地区	840	・榛原萩原 墨坂地区	2,625	・大宇陀田原 田原地区	3,082	合計	16,050	<table border="1"> <tbody> <tr> <td>分担金負担金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>使用料手数料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>国費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>県費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>市債</td> <td>16,000</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>50</td> </tr> <tr> <td>R5予算額</td> <td>16,050</td> </tr> <tr> <td>R4当初予算額</td> <td>2,120</td> </tr> <tr> <td>R4現計予算額</td> <td>4,316</td> </tr> <tr> <td>増減額</td> <td>13,930</td> </tr> </tbody> </table>		分担金負担金		使用料手数料		国費		県費		市債	16,000	その他		一般財源	50	R5予算額	16,050	R4当初予算額	2,120	R4現計予算額	4,316	増減額
急傾斜地崩壊対策事業負担金	金額																																									
・室生下田口 下田口(ヲ)地区	4,358																																									
・室生下田口 向出地区	1,995																																									
・室生大野 西ノ辻地区	3,150																																									
・菟田野平井 平井(チ)地区	840																																									
・榛原萩原 墨坂地区	2,625																																									
・大宇陀田原 田原地区	3,082																																									
合計	16,050																																									
分担金負担金																																										
使用料手数料																																										
国費																																										
県費																																										
市債	16,000																																									
その他																																										
一般財源	50																																									
R5予算額	16,050																																									
R4当初予算額	2,120																																									
R4現計予算額	4,316																																									
増減額	13,930																																									
事業の目標・成果 (これまでの成果, 今後の見通し)	急傾斜地区崩壊防止施設の設置を行うことにより、災害から市民を保護し、安全性の確保を図る。																																									
事業のコスト	令和3年度(実績)	令和4年度(見込)		特定財源の状況(単位：千円)																																						
決算額又は決算見込額 (千円)	1,928	4,316		防災・減災・国土強靱化緊急対策事業債 16,000																																						
従事職員数【人工】	0.10	0.10																																								
人件費 (人工×8,000千円)	800	800																																								
総事業費：人件費含む (千円)	2,728	5,116																																								
活動指標名	急傾斜地崩壊対策実施地区数																																									
活動指標の算式	—			備考 〈予算案重点事業〉 【重点事業】 2.暮らしやすいまち 4.災害に備えた安全・安心な暮らしの実現																																						
活動指標の実績(見込)	2	単位	箇所			3	単位	箇所																																		
単位当たりコスト (円)	1,364,000		1,705,333																																							

事業区分	継続	事業名	河川維持補修事業																														
所管課	建設課		(建設部)			宇陀市一般会計予算																											
事業の目的	市内の重要河川等の適正な維持管理を行い、災害を未然に防止し、市民生活の安全を確保する。						区分 No.	区分名																									
							款	7	土木費																								
							項	3	河川費																								
							目	1	河川総務費																								
							事業	1	本庁河川総務費																								
根拠条例等	河川法第 15 条の 2 (河川管理施設等の維持又は修繕)																																
総合計画	基本計画 2-4-1 自然災害や感染症に強い安心して住み続けられるまちづくりを推進します																																
R5年度事業の概要	令和5年度事業概要 河川維持修繕工事			(単位：千円)																													
				<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">工事請負費</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>大宇陀大熊地内</td> <td>大熊川</td> <td>5,000</td> </tr> <tr> <td>大宇陀大東地内</td> <td>大東川</td> <td>5,000</td> </tr> <tr> <td>大宇陀藤井地内</td> <td>藤井川</td> <td>3,000</td> </tr> <tr> <td>大宇陀西山地内</td> <td>本郷川</td> <td>7,000</td> </tr> <tr> <td>菟田野別所地内</td> <td>見田川</td> <td>3,000</td> </tr> <tr> <td>室生大野地内</td> <td>北川</td> <td>3,500</td> </tr> <tr> <td>室生大野地内</td> <td>滝之尾川</td> <td>5,000</td> </tr> <tr> <td colspan="2">合計</td> <td>31,500</td> </tr> </tbody> </table>				工事請負費		金額	大宇陀大熊地内	大熊川	5,000	大宇陀大東地内	大東川	5,000	大宇陀藤井地内	藤井川	3,000	大宇陀西山地内	本郷川	7,000	菟田野別所地内	見田川	3,000	室生大野地内	北川	3,500	室生大野地内	滝之尾川	5,000	合計	
工事請負費		金額																															
大宇陀大熊地内	大熊川	5,000																															
大宇陀大東地内	大東川	5,000																															
大宇陀藤井地内	藤井川	3,000																															
大宇陀西山地内	本郷川	7,000																															
菟田野別所地内	見田川	3,000																															
室生大野地内	北川	3,500																															
室生大野地内	滝之尾川	5,000																															
合計		31,500																															
事業の目標・成果 (これまでの成果, 今後の見通し)	市内の重要河川等の適正な維持管理を行い、災害を未然に防止し、市民生活の安全を確保する。						財源の内訳 (単位：千円)																										
							<table border="1"> <tbody> <tr> <td>分担金負担金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>使用料手数料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>国費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>県費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>市債</td> <td>31,500</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R5予算額</td> <td>31,500</td> </tr> <tr> <td>R4当初予算額</td> <td>23,000</td> </tr> <tr> <td>R4現計予算額</td> <td>23,000</td> </tr> <tr> <td>増減額</td> <td>8,500</td> </tr> </tbody> </table>		分担金負担金		使用料手数料		国費		県費		市債	31,500	その他		一般財源		R5予算額	31,500	R4当初予算額	23,000	R4現計予算額	23,000	増減額	8,500			
分担金負担金																																	
使用料手数料																																	
国費																																	
県費																																	
市債	31,500																																
その他																																	
一般財源																																	
R5予算額	31,500																																
R4当初予算額	23,000																																
R4現計予算額	23,000																																
増減額	8,500																																
事業のコスト		令和3年度(実績)		令和4年度(見込)		特定財源の状況(単位：千円)																											
決算額又は決算見込額 (千円)		13,664		23,000		緊急自然災害防止対策事業債 18,500 緊急浚渫推進事業債 13,000																											
従事職員数【人工】		0.10		0.10		備考 <予算案重点事業> 【重点事業】 2.暮らしやすいまち 4.災害に備えた安全・安心な暮らしの実現																											
人件費 (人工×8,000千円)		800		800																													
総事業費：人件費含む (千円)		14,464		23,800																													
活動指標名		実施箇所数																															
活動指標の算式		—																															
活動指標の実績(見込)		4	単位	箇所	2	単位	箇所																										
単位当たりコスト (円)		3,616,000		11,900,000																													

令和 5 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	住宅・建築物安全ストック形成事業				
所管課	まちづくり推進課		(建設部)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	大規模地震発生時に被害が大きくなると予想される旧基準建築物について、耐震診断の実施により耐震性を把握し、耐震改修の実施や一室補強となるシェルターの設置を行うことで既存木造住宅の安全性向上を推進し、地震の揺れによるブロック塀の倒壊で生じる付近通行者の死傷者被害及び、地震後の避難や救助・消防活動への支障を防止する。				区分 No.	区分名	
					款	7	土木費
					項	4	都市計画費
					目	1	都市計画総務費
事業	1	本庁都市計画総務費					
根拠条例等	建築物の耐震改修の促進に関する法律、宇陀市耐震改修促進計画						
総合計画	基本計画 2-4-1 自然災害や感染症に強い安心して住み続けられるまちづくりを推進します						
R5年度事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> 既存木造住宅耐震改修支援事業 1戸×500千円=500千円 既存木造住宅耐震診断事業 4戸×50千円=200千円 ブロック塀等撤去支援事業補助金 100千円×5件=500千円（補助率1/2、上限100千円） 				財源の内訳（単位：千円）		
					分担金 負担金		
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	地震により耐震性が不十分な建築物の被害が軽減されることにより、仮設住宅や瓦礫の減少が図られ、早期の復旧・復興に寄与する。また、避難路が確保されることなどから避難、救命、消火等の活動が速やかに行えることで災害の拡大を防ぐことができ、人的被害・物的被害を軽減できる。 道路に接するブロック塀等は、地震時に倒壊の危険性が認められていても、行政の意向だけで除去することは困難である。市民の安全確保を図るため、事業主体となる民間を支援してブロック塀等の撤去を促し、危険要素の解消に努めることで安全安心なまちづくりを推進する。				使用料 手数料		
					国費	600	
					県費	175	
					市債		
					その他		
					一般財源	425	
					R5予算額	1,200	
					R4 当初予算額	1,450	
R4 現計予算額	1,450						
増減額	▲ 250						
事業のコスト	令和3年度(実績)	令和4年度(見込)		特定財源の状況(単位：千円)			
決算額又は決算見込額(千円)	521	515		既存木造住宅耐震改修支援事業 (国)社会資本整備総合交付金 250 (県)住宅・建築物安全ストック形成事業 125			
従事職員数【人工】	0.10	0.10		既存木造住宅耐震診断事業 (国)社会資本整備総合交付金 100 (県)住宅・建築物安全ストック形成事業 50			
人件費(人工×8,000千円)	800	800		ブロック塀等撤去支援事業補助金 (国)社会資本整備総合交付金 250			
総事業費：人件費含む(千円)	1,321	1,315					
活動指標名	診断・改修・ブロック塀実績						
活動指標の算式	—						
活動指標の実績(見込)	9	単位	戸	9	単位	戸	
単位当たりコスト(円)	146,778		146,111				
備考	<p>〈予算案重点事業〉 【重点事業】</p> <p>2.暮らしやすいまち 4.災害に備えた安全・安心な暮らしの実現</p>						

事業区分	継続	事業名	健康増進エリア調査・検討事業																																
所管課	まちづくり推進課		(建設部)		宇陀市一般会計予算																														
事業の目的	健康増進エリアのコンセプト『宇陀の魅力を体感し健幸を実現する交流拠点』の実現に向けて、必要な調査・検討を進め、にぎわいと交流を生みだすまちづくりを目指す。				区分 No.	区分名																													
					款	7	土木費																												
					項	4	都市計画費																												
					目	1	都市計画総務費																												
事業	3	本庁都市計画総務費（まちづくり推進事業）																																	
根拠条例等																																			
総合計画	基本計画 2-1-1 景観や環境を大切にするまちづくりを推進します																																		
R5年度事業の概要	委託料 ・コンセプトの具体化検討 ・事業スキームの検討 ・民間意向調査 ・検討委員会の資料作成 ・課題の整理 (単位：千円)				財源の内訳 (単位：千円)																														
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>科目</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>旅費</td> <td>324</td> </tr> <tr> <td>委託料(基本計画)</td> <td>10,200</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>10,524</td> </tr> </tbody> </table>				科目	金額	旅費	324	委託料(基本計画)	10,200	合計	10,524	<table border="1"> <tbody> <tr> <td>分担金負担金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>使用料手数料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>国費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>県費</td> <td>5,100</td> </tr> <tr> <td>市債</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>5,424</td> </tr> <tr> <td>R5予算額</td> <td>10,524</td> </tr> <tr> <td>R4当初予算額</td> <td>6,400</td> </tr> <tr> <td>R4現計予算額</td> <td>6,400</td> </tr> <tr> <td>増減額</td> <td>4,124</td> </tr> </tbody> </table>		分担金負担金		使用料手数料		国費		県費	5,100	市債		その他		一般財源	5,424	R5予算額	10,524	R4当初予算額	6,400	R4現計予算額	6,400	増減額
科目	金額																																		
旅費	324																																		
委託料(基本計画)	10,200																																		
合計	10,524																																		
分担金負担金																																			
使用料手数料																																			
国費																																			
県費	5,100																																		
市債																																			
その他																																			
一般財源	5,424																																		
R5予算額	10,524																																		
R4当初予算額	6,400																																		
R4現計予算額	6,400																																		
増減額	4,124																																		
事業の目標・成果 (これまでの成果, 今後の見通し)	令和4年度は、市民ワークショップを開催し、健康増進エリアに必要な機能、施設及び活動について意見を伺い、健康増進エリアのコンセプト、基本方針を検討した。																																		
事業のコスト	令和3年度(実績)	令和4年度(見込)		特定財源の状況(単位：千円)																															
決算額又は決算見込額 (千円)		4,947		県市まちづくり連携事業補助金 5,100																															
従事職員数【人工】		1.00																																	
人件費 (人工×8,000千円)		8,000																																	
総事業費：人件費含む (千円)		12,947																																	
活動指標名																																			
活動指標の算式																																			
活動指標の実績(見込)						単位	単位																												
単位当たりコスト (円)																																			
備考	<予算案重点事業> 【重点事業】 2.暮らしやすいまち 1.みんなが住み良いまちづくりの実現																																		

令和 5 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 一般会計

事業区分	新規	事業名	公民連携まちづくり推進事業				
所管課	まちづくり推進課		(建設部)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	地域資源を活用した新たな経済活動やサービスを創出するため、事業者、団体、教育機関、行政機関等による事業の創出を促す場「公民連携まちづくりプラットフォーム」を設置し、プラットフォームの会員を募り、コンソーシアムの創設を目指す。				区分 No.	区分名	
					款	7	土木費
					項	4	都市計画費
					目	1	都市計画総務費
事業	3	本庁都市計画総務費（まちづくり推進事業）					
根拠条例等							
総合計画	基本計画 3-4-3 企業誘致を進めるとともに新たな産業の展開を支援します						
R5年度事業の概要	委託料 ・プラットフォーム運営・フォーラム開催 5,000千円 ・イベント開催費 1,500千円 負担金、補助及び交付金 ・コンソーシアム補助金 4団体×250千円=1,000千円 ・職員の人材育成（※公民連携事業を立ち上げ実践していくために必要なスキルを全国各地の実践者から学ぶ、都市経営プロフェッショナルスクールへの派遣） 660千円×2名=1,320千円 旅費 ・連携する民間企業への訪問、打ち合わせ 500千円 ・研修旅費 300千円 報償費、需用費 50千円				財源の内訳（単位：千円）		
	以下をテーマとして、プラットフォームの充実を目指す。 (ア) オガキベレジの取組を起点とした農と食の活性化 (イ) ウェルネスシティの推進（観光） (ウ) 新たな学びの機会の創出 (エ) 地場産業の活性化・地域ブランディング 令和4年度の事業 ・R4年11月 プラットフォーム立ち上げ ・R4年11月 (ア) テマによるキックオフ開催(参加者約80名) ・R5年1月 (イ) テマによるフォーラム開催(参加者約100名) ・R5年2月 (ウ) テマによるフォーラム開催(参加者約100名) ・プラットフォーム会員、34事業者(R5年2月中旬時点)				分担金 負担金 使用料 手数料 国 費 県 費 3,250 市 債 その他 一般財源 6,420 R5予算額 9,670 R4 当初予算額 R4 現計予算額 増減額 9,670		
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)							
事業のコスト		令和3年度(実績)	令和4年度(見込)		特定財源の状況(単位：千円)		
決算額又は決算見込額 (千円)		 令和3年度(実績) 令和4年度(見込) 		県市まちづくり連携事業補助金 3,250			
従事職員数【人工】							
人件費 (人工×8,000千円)							
総事業費：人件費含む (千円)							
活動指標名							
活動指標の算式				備考 <予算案重点事業> 【重点事業】 3. 活力あるまち 4. 商工業の再生・活性化			
活動指標の実績(見込)		単位	単位				
単位当たりコスト (円)							

事業区分	新規	事業名	エストニアとの交流による人材育成事業																												
所管課	まちづくり推進課		(建設部)		宇陀市一般会計予算																										
事業の目的	最先端のIT国家であり起業活動が盛んなエストニアと交流する機会（現地研修及びオンライン研修）を市内の子供たちを対象に提供し、子供たちの国際的な視野を広げるとともに、起業家精神（チャレンジ精神、創造性、リーダーシップ、コミュニケーション力等）の育成を目指す。				区分 No.	区分名																									
					款	7	土木費																								
					項	4	都市計画費																								
					目	1	都市計画総務費																								
事業	3	本庁都市計画総務費（まちづくり推進事業）																													
根拠条例等																															
総合計画	基本計画 3-2-1 起業家など多様な人材を育成します																														
R5年度事業の概要	委託料 ・事前オンライン講習・事後報告会 2,100千円 ・サマーキャンプ（エストニアへ子供たちを10日程度派遣）15人（随行含む） 700千円×15人 =10,500千円 ・事前視察 600千円×6人 =3,600千円 （単位：千円）				財源の内訳（単位：千円）																										
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>科目</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>委託料</td> <td>16,200</td> </tr> </tbody> </table>				科目	金額	委託料	16,200	<table border="1"> <tr><td>分担金負担金</td><td></td></tr> <tr><td>使用料手数料</td><td></td></tr> <tr><td>国費</td><td></td></tr> <tr><td>県費</td><td></td></tr> <tr><td>市債</td><td></td></tr> <tr><td>その他</td><td>16,200</td></tr> <tr><td>一般財源</td><td></td></tr> <tr><td>R5予算額</td><td>16,200</td></tr> <tr><td>R4当初予算額</td><td></td></tr> <tr><td>R4現計予算額</td><td></td></tr> <tr><td>増減額</td><td>16,200</td></tr> </table>		分担金負担金		使用料手数料		国費		県費		市債		その他	16,200	一般財源		R5予算額	16,200	R4当初予算額		R4現計予算額		増減額
科目	金額																														
委託料	16,200																														
分担金負担金																															
使用料手数料																															
国費																															
県費																															
市債																															
その他	16,200																														
一般財源																															
R5予算額	16,200																														
R4当初予算額																															
R4現計予算額																															
増減額	16,200																														
事業の目標・成果（これまでの成果、今後の見通し）	・最先端の取組みを世界から学びたいという子供たちに、エストニアでの現地研修及びオンライン研修の機会を提供する。 ・帰国後はその体験を他の子供たちに伝達することで、海外や起業への興味・関心を喚起する。 ・エストニアとの交流について広く発信することによって、シティプロモーションを進め、移住・定住に繋げる。																														
事業のコスト	令和3年度(実績)	令和4年度(見込)		特定財源の状況(単位：千円)																											
決算額又は決算見込額（千円）	/				ふるさと応援基金繰入金 16,200																										
従事職員数【人工】																															
人件費（人工×8,000千円）																															
総事業費：人件費含む（千円）																															
活動指標名					備考																										
活動指標の算式																															
活動指標の実績(見込)		単位		単位																											
単位当たりコスト（円）																															
<予算案重点事業> 【重点事業】 3. 活力あるまち 2. 地域の産業の発展を担う次世代の人材の確保や育成																															

事業区分	新規	事業名	旧伊那佐文化センター活用検討事業							
所管課	まちづくり推進課 (建設部)		宇陀市一般会計予算							
事業の目的	宇陀市都市計画マスタープランでは、旧伊那佐文化センター周辺を「地域の活力向上に寄与する取組みを検討する地域」としている。既存公共施設等の活用について民間事業者の活用意向ニーズを調べ、土地利用のあり方を検討することにより市街化調整区域の土地利用を推進し、産業の活性化を図る。			区分 No.	区分名					
				款	7 土木費					
				項	4 都市計画費					
				目	1 都市計画総務費					
事業	3 本庁都市計画総務費（まちづくり推進事業）									
根拠条例等										
総合計画	基本計画 3-3-1 地域の特性を活かした農業生産基盤の整備と農地の有効活用を推進します									
R5年度事業の概要	委託料 ・民間事業者の活用ニーズの把握 ・土地活用のあり方の検討 ・地区計画（案）の検討 （単位：千円） <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <th>科目</th> <th>金額</th> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>9,250</td> </tr> </table>			科目	金額	委託料	9,250	財源の内訳（単位：千円）		
	科目	金額								
委託料	9,250									
事業の目標・成果（これまでの成果、今後の見通し）	市街化調整区域の地区計画の設定を行い、地域の活力向上、産業の活性化を図る。			分担金負担金						
				使用料手数料						
				国費						
				県費						
				市債						
				その他						
				一般財源	9,250					
				R5予算額	9,250					
				R4当初予算額						
				R4現計予算額						
				増減額	9,250					
事業のコスト	令和3年度(実績)	令和4年度(見込)		特定財源の状況(単位：千円)						
決算額又は決算見込額（千円）										
従事職員数【人工】										
人件費（人工×8,000千円）										
総事業費：人件費含む（千円）										
活動指標名										
活動指標の算式				備考	〈予算案重点事業〉 【重点事業】 3. 活力あるまち 3. 基幹産業である農林業の再生・活性化					
活動指標の実績(見込)		単位				単位				
単位当たりコスト（円）										

事業区分	継続	事業名	歴史まちづくり推進事業				
所管課	まちづくり推進課		(建設部)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	宇陀市には歴史文化と伝統に培われた人々の活動が根付く良好な歴史的建造物が残されており、そこで祭礼行事など、歴史や伝統を反映した人々の生活が営まれている。しかし、高齢化や人口減少による担い手が不足していることにより、歴史的価値の高い建造物や歴史、伝統を反映した行事が失われつつある。 宇陀市歴史的風致維持向上計画の策定により、良好な環境を維持・向上させ、後世に継承する。				区分 No.	区分名	
					款	7	土木費
					項	4	都市計画費
					目	1	都市計画総務費
事業	101	都市計画総務費（歴史的風致維持向上計画）					
根拠条例等	地域における歴史的風致の維持及び向上に関する法律（平成20年法律第40号）						
総合計画	基本計画 3-1-1 歴史・文化資源の整備や保護・活用を推進します						
R5年度事業の概要	宇陀市歴史的風致維持向上計画に基づく重点区域における関連事業の推進 ・関係省庁との打ち合わせ ・国土交通省 ・文化庁 ・農林水産省 ・近畿地方整備局 ・奈良県 ・法定協議会の開催 ・先進地事例研究				財源の内訳（単位：千円）		
					分担金負担金		
事業の目標・成果 (これまでの成果, 今後の見通し)	歴史的風致維持向上計画を策定し国の認定を受け、法定協議会の意見を聞きながら認定計画に基づく事業について、国の支援として交付率のかさ上げにより事業の推進を目標とする。 また、冊子等を作成して、市民に宇陀市の歴史まちづくりについて理解を深めてもらえるよう啓発を行う。				使用料手数料		
					国費		
					県費		
					市債		
					その他		
					一般財源	1,071	
					R5予算額	1,071	
					R4当初予算額	839	
					R4現計予算額	839	
					増減額	232	
事業のコスト		令和3年度(実績)	令和4年度(見込)	特定財源の状況(単位：千円)			
決算額又は決算見込額(千円)		77	839				
従事職員数【人工】		0.10	0.10				
人件費(人工×8,000千円)		800	800				
総事業費：人件費含む(千円)		877	1,639				
活動指標名	/						
活動指標の算式							
活動指標の実績(見込)				単位	単位		
単位当たりコスト(円)							
備考				<予算案重点事業> 【重点事業】 3. 活力あるまち 1. 地域資源の保全及び産業と連携した活用			

事業区分	新規	事業名	公園施設長寿命化計画策定事業		
所管課	公園課	(建設部)	宇陀市一般会計予算		
事業の目的	社会資本ストックの老朽化が急速に進行しており、厳しい財政事情の下で適切に維持管理行っていくことが施設管理者にとって重要な課題である。公園施設の老朽化が進む中で、財政上の理由などで適切な維持補修、もしくは更新が困難となり、利用禁止や施設自体の撤去といった事態とならぬよう、長寿命化計画に基づく公園施設整備を行い、利用者が安心して快適な利用環境の確保を図る。			区分 No.	区分名
				款	7 土木費
				項	4 都市計画費
				目	2 公園費
				事業	1 公園費
根拠条例等	都市公園法に基づく宇陀市公園条例				
総合計画	基本計画 5-3-1 快適に利用できる公園・緑地空間を提供します				
R5年度事業の概要	公園施設長寿命化計画策定業務委託(中間見直し)26,000千円			財源の内訳 (単位:千円)	
	・予備調査 4公園 ・健全度調査 38公園 ・長寿命化計画策定 38公園			分担金負担金	
事業の目標・成果 (これまでの成果, 今後の見通し)	平成30年度 公園施設長寿命化計画策定(計画期間10年) 令和5年度 公園施設長寿命化計画中間見直し 令和6年度 公園施設長寿命化計画に基づく公園施設整備工事の実施			使用料手数料	
				国費	13,000
				県費	
				市債	
				その他	
				一般財源	13,000
				R5予算額	26,000
				R4当初予算額	
			R4現計予算額		
			増減額	26,000	
事業のコスト		令和3年度(実績)	令和4年度(見込)		特定財源の状況(単位:千円)
決算額又は決算見込額(千円)					社会資本整備総合交付金 13,000
従事職員数【人工】					備考 <予算案重点事業> 【重点事業】 5. 自然豊かなまち 3. 公園・緑地の整備・活用
人件費(人工×8,000千円)					
総事業費:人件費含む(千円)					
活動指標名					
活動指標の算式					
活動指標の実績(見込)			単位	単位	
単位当たりコスト(円)					

事業区分	新規	事業名	宇陀市文化芸術交流事業																							
所管課	公園課	(建設部)	宇陀市一般会計予算																							
事業の目的	市外団体及び個人と市民との交流を推進することにより、市民生活を精神面でサポートし、市全体の明るさを醸成する。また、各分野で活躍している市外団体と交流することで、宇陀市のPRとなり、関係人口の創出にもつなげる。			区分 No.	区分名																					
				款	7	土木費																				
				項	4	都市計画費																				
				目	2	公園費																				
事業	1	公園費																								
根拠条例等																										
総合計画	基本計画 4-4-2 芸術・文化の振興を図ります																									
R5年度事業の概要	事業に係る費用内訳			財源の内訳 (単位：千円)																						
	<ul style="list-style-type: none"> 平成榛原子供のもり公園イベント委託料 500千円 室生山上公園文化芸術交流事業負担金 3,000千円 			<table border="1"> <tr><td>分担金負担金</td><td></td></tr> <tr><td>使用料手数料</td><td></td></tr> <tr><td>国費</td><td></td></tr> <tr><td>県費</td><td></td></tr> <tr><td>市債</td><td></td></tr> <tr><td>その他</td><td>3,500</td></tr> <tr><td>一般財源</td><td></td></tr> <tr><td>R5予算額</td><td>3,500</td></tr> <tr><td>R4当初予算額</td><td></td></tr> <tr><td>R4現計予算額</td><td></td></tr> <tr><td>増減額</td><td>3,500</td></tr> </table>		分担金負担金		使用料手数料		国費		県費		市債		その他	3,500	一般財源		R5予算額	3,500	R4当初予算額		R4現計予算額		増減額
分担金負担金																										
使用料手数料																										
国費																										
県費																										
市債																										
その他	3,500																									
一般財源																										
R5予算額	3,500																									
R4当初予算額																										
R4現計予算額																										
増減額	3,500																									
事業の目標・成果 (これまでの成果, 今後の見通し)	<p>さまざまな分野で活躍されている団体・個人との交流や、異文化に触れることにより、市民の文化・芸術レベルの向上を図る。</p> <p>また、市内外からのイベント参加により公園の認知度を高め、来園者数増加を図り、健全な施設運営につなげる。</p>																									
事業のコスト	令和3年度(実績)	令和4年度(見込)		特定財源の状況(単位：千円)																						
決算額又は決算見込額 (千円)				ふるさと応援基金繰入金 3,500																						
従事職員数【人工】				<table border="1"> <tr> <td rowspan="5">備考</td> <td>〈予算案重点事業〉</td> </tr> <tr> <td>【重点事業】</td> </tr> <tr> <td>4.生涯輝くまち</td> </tr> <tr> <td>4.スポーツ・芸術・文化の振興</td> </tr> </table>		備考	〈予算案重点事業〉	【重点事業】	4.生涯輝くまち	4.スポーツ・芸術・文化の振興																
備考	〈予算案重点事業〉																									
	【重点事業】																									
	4.生涯輝くまち																									
	4.スポーツ・芸術・文化の振興																									
	人件費 (人工×8,000千円)																									
総事業費：人件費含む (千円)																										
活動指標名																										
活動指標の算式																										
活動指標の実績(見込)		単位		単位																						
単位当たりコスト (円)																										

事業区分	継続	事業名	公園施設の計画的な維持管理事業			
所管課	公園課	(建設部)	宇陀市一般会計予算			
事業の目的	公園施設の計画的な維持管理を行うことにより、施設の健全度を高め、公園利用者の安全性の確保を図るとともに、長期的な仕様に努めることで、施設の修繕・更新費用の縮減や財政負担の平準化を図る。			区分 No.	区分名	
				款	7	土木費
				項	4	都市計画費
				目	2	公園費
				事業	1	公園費
根拠条例等	都市公園法に基づく宇陀市公園条例					
総合計画	基本計画 5-3-1 快適に利用できる公園・緑地空間を提供します					
R5年度事業の概要	長寿命化計画公園施設整備事業			財源の内訳 (単位：千円)		
	<ul style="list-style-type: none"> 長寿命化計画公園施設整備工事 34,500千円 (7公園10遊具15施設) 			分担金負担金		
事業の目標・成果 (これまでの成果, 今後の見通し)	公園施設を起因とした事故を未然に防ぎ、利用者の安全性を確保する。また、計画的な施設更新を行うことで、財政負担を平準化する。			使用料手数料		
				国費	17,250	
				県費		
				市債	18,000	
				その他		
				一般財源	▲ 750	
				R5予算額	34,500	
				R4当初予算額	84,656	
				R4現計予算額	84,656	
				増減額	▲ 50,156	
事業のコスト		令和3年度(実績)	令和4年度(見込)	特定財源の状況(単位：千円)		
決算額又は決算見込額 (千円)		41,852	84,656	社会資本整備総合交付金 17,250 合併特例債 18,000		
従事職員数【人工】		1.00	1.00			
人件費 (人工×8,000千円)		8,000	8,000			
総事業費：人件費含む (千円)		49,852	92,656			
活動指標名						
活動指標の算式						
活動指標の実績(見込)		単位	単位	備考	<予算案重点事業> 【重点事業】 5. 自然豊かなまち 3. 公園・緑地の整備・活用	
単位当たりコスト (円)						

事業区分	継続	事業名	宇陀川公園整備事業				
所管課	公園課	(建設部)	宇陀市一般会計予算				
事業の目的	公園用地として都市計画変更（平成11年7月28日）承認されている旧榛原町庁舎跡地に街区公園を設置する。			区分	No.	区分名	
				款	7	土木費	
				項	4	都市計画費	
				目	2	公園費	
				事業	1	公園費	
根拠条例等	都市公園法に基づく宇陀市公園条例						
総合計画	基本計画 5-3-1 快適に利用できる公園・緑地空間を提供します						
R5年度事業の概要	宇陀川公園整備事業 60,560千円 公園面積(都市計画) A=0.17ha ・宇陀川公園整備工事 60,000千円 ・建築確認申請業務委託 528千円 ・建築確認検査手数料 32千円			財源の内訳 (単位：千円)			
	事業の目標・成果 (これまでの成果, 今後の見通し) 中心市街地と河川空間の一体感と景観形成を醸し出し、地域住民の健康及び憩いの空間を創設する。また、隣接する公共施設との調和のとれた整備とする。			分担金負担金			
使用料手数料							
			国費				
			県費				
			市債	59,000			
			その他				
			一般財源	1,560			
			R5予算額	60,560			
			R4 当初予算額	6,000			
			R4 現計予算額	6,000			
			増減額	54,560			
事業のコスト		令和3年度(実績)	令和4年度(見込)		特定財源の状況(単位：千円)		
決算額又は決算見込額 (千円)			6,000		合併特例債 59,000		
従事職員数【人工】			0.50				
人件費 (人工×8,000千円)			4,000				
総事業費：人件費含む (千円)			10,000				
活動指標名		/					
活動指標の算式							
活動指標の実績(見込)						単位	単位
単位当たりコスト (円)							
		備考					
		<予算案重点事業> 【重点事業】 5. 自然豊かなまち 3. 公園・緑地の整備・活用					

事業区分	継続	事業名	平成榛原子供のもり公園活性化事業				
所管課	公園課	(建設部)	宇陀市一般会計予算				
事業の目的	当公園は、21世紀を担う子ども達の健やかな成長を促すとともに、各世代間の交流の場としての対話を生み、自然環境や社会性を育む場の提供を目的に開園したが、利用者が横ばい傾向にあるため、単なる維持管理だけでは無く、集客効果のある様々な事業の展開を市民団体の活力を活かして行い、公園の活性化を図る。			区分 No.	区分名		
				款	7	土木費	
				項	4	都市計画費	
				目	2	公園費	
事業	62	子供のもり公園費					
根拠条例等	都市公園法に基づく宇陀市公園条例						
総合計画	基本計画 5-3-1 快適に利用できる公園・緑地空間を提供します						
R5年度事業の概要	「子供のもり公園活性化協会」を中心に事業を企画運営し、市内外から来園者を増やすことを目指す。また、カヌー教室を始め子供のもり公園の多種多様な使い方を模索検討し、従来の利用方法の概念に縛られず、宇陀市独自の特色を活かした催しを開催する。 [補助金] 平成榛原子供のもり公園活性化協会補助金 880千円			財源の内訳 (単位：千円)			
				分担金負担金			
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	子供のもり公園を市内外の幅広い年齢層に周知し来園いただくため、自然環境を活かしたアウトドア体験、カヌー教室等、季節毎に特色を活かしたこども対象に限らない事業を進めていく。そのために「子供のもり公園活性化協会」を中心に事業を企画運営し、さらに協会新規会員を広く募り、より一層に事業の充実と多角化を図り、幅広い内容で企画運営する。			使用料手数料			
				国費			
				県費			
				市債			
				その他			
				一般財源	880		
				R5予算額	880		
				R4当初予算額	880		
				R4現計予算額	880		
				増減額			
事業のコスト	令和3年度(実績)	令和4年度(見込)		特定財源の状況(単位：千円)			
決算額又は決算見込額 (千円)	880	880					
従事職員数【人工】	0.20	0.20					
人件費 (人工×8,000千円)	1,600	1,600					
総事業費：人件費含む (千円)	2,480	2,480					
活動指標名	来園者数						
活動指標の算式	-						
活動指標の実績(見込)	90,652	単位	人	94,000	単位	人	
単位当たりコスト (円)	27		26		備考 <予算案重点事業> 【重点事業】 5. 自然豊かなまち 3. 公園・緑地の整備・活用		

事業区分	継続	事業名	室生山上公園芸術の森管理運営事業																					
所管課		公園課	(建設部)		宇陀市一般会計予算																			
事業の目的	アートアルカディア計画の目的である文化芸術活動による地域の活性化を目指し整備した施設を、住民主体で活用し、地域の魅力である自然・生活・文化等の地域資源を掘り起し、地域の活性化を図っていく。				区分 No.	区分名																		
					款	7	土木費																	
					項	4	都市計画費																	
					目	2	公園費																	
					事業	80	山上公園費																	
根拠条例等	宇陀市室生山上公園芸術の森条例、同条例施行規則																							
総合計画	基本計画 5-3-1 快適に利用できる公園・緑地空間を提供します																							
R5年度事業の概要	世界的彫刻家ダニ・カラヴァンにより監修された室生山上公園芸術の森の維持管理、PR活動を行い、市内外の集客を図る。メディア等での効果により、年々、訪問客が増えていることもあり、今後もメディアを通じた情報発信で知名度向上を図る。				財源の内訳 (単位：千円)																			
	施設の維持については、地域の協力を得て開園当初から変わらない適切な管理を継続できている。近年のSNSブーム等により来園者数が大きく伸びており、さらに来園者が安心して快適に利用できる空間の提供に努める。				分担金負担金																			
使用料手数料					11,015																			
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>観覧者数</th> <th>観覧料(円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H29年度</td> <td>6,663</td> <td>2,015,570</td> </tr> <tr> <td>H30年度</td> <td>10,702</td> <td>3,440,120</td> </tr> <tr> <td>R元年度</td> <td>15,194</td> <td>5,053,660</td> </tr> <tr> <td>R2年度</td> <td>19,192</td> <td>6,437,532</td> </tr> <tr> <td>R3年度</td> <td>27,357</td> <td>9,412,048</td> </tr> </tbody> </table>				年度	観覧者数	観覧料(円)	H29年度	6,663	2,015,570	H30年度	10,702	3,440,120	R元年度	15,194	5,053,660	R2年度	19,192	6,437,532	R3年度	27,357	9,412,048	国費	
					年度	観覧者数	観覧料(円)																	
					H29年度	6,663	2,015,570																	
					H30年度	10,702	3,440,120																	
					R元年度	15,194	5,053,660																	
					R2年度	19,192	6,437,532																	
					R3年度	27,357	9,412,048																	
					県費																			
					市債																			
					その他																			
一般財源	3,062																							
R5予算額	14,077																							
R4当初予算額	11,531																							
R4現計予算額	12,831																							
増減額	2,546																							
事業のコスト		令和3年度(実績)	令和4年度(見込)		特定財源の状況(単位：千円)																			
決算額又は決算見込額 (千円)		18,858	12,831		芸術の森観覧料 11,000 芸術の森使用料 15																			
従事職員数【人工】		0.20	0.20		備考 <予算案重点事業> 【重点事業】 5.自然豊かなまち 3.公園・緑地の整備・活用																			
人件費 (人工×8,000千円)		1,600	1,600																					
総事業費：人件費含む (千円)		20,458	14,431																					
活動指標名		来園者数																						
活動指標の算式		—																						
活動指標の実績(見込)		27,357	単位	人	30,000	単位	人																	
単位当たりコスト (円)		748		481																				

事業区分	継続	事業名	市営住宅ストック総合改善事業（屋根外壁工事）						
所管課	公営住宅課		(建設部)		宇陀市一般会計予算				
事業の目的	市営住宅ストック戸数の約8割が建築後30年を経過している。 用途廃止による除却、建替え、維持保全の適切な手法を選択する中で、計画的に築後30年前後の市営住宅の改善工事を実施することにより長寿命化に資することを目的とする。				区分 No.	区分名			
					款	7	土木費		
					項	5	住宅費		
					目	1	住宅管理費		
事業	1	本庁住宅管理費							
根拠条例等									
総合計画	基本計画 2-2-2 移住・定住者への総合的な支援の充実を図ります								
R5年度事業の概要	川向団地屋根外壁改善工事 住宅2棟4戸 ・屋根外壁改善工事設計業務 1,452千円 ・屋根外壁改善工事管理業務 1,271千円 ・屋根外壁工事 36,630千円 合計 39,353千円				財源の内訳 (単位：千円)				
					分担金負担金				
事業の目標・成果 (これまでの成果, 今後の見通し)	【屋根外壁改善工事（成果・見通し）】				使用料手数料				
	団地名	建築年度	棟/戸数	年度 (単位：戸)					
				H30	R元	R2	R3	R4	R5
	第7団地	S58	10棟20戸	6					
	梅ノ木団地	S58	6棟12戸	12					
	協和団地	S59	8棟15戸	1					
	川原団地	H元	10棟20戸		4	4			
	下川原団地	H元	11棟22戸			4	2		
	川向団地	S62	9棟18戸					4	4
	合計			19	4	8	2	4	4
				国費	18,315				
				県費					
				市債	22,800				
				その他					
				一般財源	▲ 1,762				
				R5予算額	39,353				
				R4 当初予算額	33,892				
				R4 現計予算額	33,892				
				増減額	5,461				
事業のコスト		令和3年度(実績)	令和4年度(見込)		特定財源の状況(単位：千円)				
決算額又は決算見込額 (千円)		17,234	30,431		地域住宅政策交付金 18,315 公営住宅建設事業債 22,800				
従事職員数【人工】		1.00	1.00						
人件費 (人工×8,000千円)		8,000	8,000						
総事業費：人件費含む (千円)		25,234	38,431						
活動指標名		改善戸数							
活動指標の算式		—							
活動指標の実績(見込)		2	単位	戸	4	単位	戸		
単位当たりコスト (円)		12,617,000		9,607,750		備考			
		<予算案重点事業> 【重点事業】 2.暮らしやすいまち 2.移住・定住の促進強化							

事業区分	継続	事業名	市営住宅利活用事業				
所管課	公営住宅課		(建設部)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	内原団地内道路は路上駐車がが多く、また、うだアニマルパークが開園したことにより、交通渋滞時に団地内道路を抜け道として走行する車両があることにより周辺住民の生活に支障をきたしている。 ついては、空き家になっている内原団地7号・14号の1棟2戸を解体し、駐車場とすることで周辺の道路環境の改善を図る。				区分 No.	区分名	
					款	7	土木費
					項	5	住宅費
					目	1	住宅管理費
事業	1	本庁住宅管理費					
根拠条例等							
総合計画	基本計画 2-2-2 移住・定住者への総合的な支援の充実を図ります						
R5年度事業の概要	R4年度に設計業務を行った。今年度は、該当住宅の解体業務を行う。解体後は、駐車場として使用するための舗装を行う。 ・解体工事監理業務 1,694千円 ・解体工事 15,532千円 合計 17,226千円				財源の内訳 (単位：千円)		
	駐車場として周辺住民が利用することで路上駐車を減少し交通安全を図る。				分担金負担金		
使用料手数料							
事業の目標・成果 (これまでの成果, 今後の見通し)					国費		
					県費		
					市債	16,700	
					その他		
					一般財源	526	
					R5予算額	17,226	
					R4当初予算額	2,151	
					R4現計予算額	2,151	
増減額	15,075						
事業のコスト	令和3年度(実績)	令和4年度(見込)		特定財源の状況(単位：千円)			
決算額又は決算見込額 (千円)	/		合併特例債		16,700		
従事職員数【人工】							
人件費 (人工×8,000千円)							
総事業費：人件費含む (千円)							
活動指標名							
活動指標の算式			備考	<予算案重点事業> 【重点事業】 2.暮らしやすいまち 2.移住・定住の促進強化			
活動指標の実績(見込)	単位	単位					
単位当たりコスト (円)							

事業区分	継続	事業名	罹災者支援住宅補助事業		
所管課	公営住宅課	(建設部)	宇陀市一般会計予算		
事業の目的	宇陀市内で家屋が災害（火災または、風水害・土砂災害等の自然災害）により罹災し居住不能となった場合、民間賃貸住宅に避難した世帯に対し経費の一部を補助し生活再建を支援する。		区分 No.	区分名	
			款	7	土木費
			項	5	住宅費
			目	1	住宅管理費
事業	1	本庁住宅管理費			
根拠条例等					
総合計画	基本計画 2-4-1 自然災害や感染症に強い安心して住み続けられるまちづくりを推進します				
R5年度事業の概要	補助対象経費		財源の内訳 (単位：千円)		
	<ul style="list-style-type: none"> 家賃、礼金及び賃貸者契約に係る経費の一部（ただし、敷金、共益費、駐車場料金は対象外） ①礼金、諸経費 1件当たりの上限額 160千円（家賃の2ヶ月分） ②賃貸家賃 1件当たりの上限額 240千円（3ヶ月分） 1件当たり400千円 		分担金負担金		
事業の目標・成果 (これまでの成果, 今後の見通し)	住居が居住不能となった場合、避難先となった民間賃貸住宅に係る家賃等の経費に対して補助することで生活再建を支援する。		使用料手数料		
			国費		
			県費		
			市債		
			その他		
			一般財源	400	
			R5予算額	400	
			R4当初予算額	400	
			R4現計予算額	400	
			増減額		
事業のコスト		令和3年度(実績)	令和4年度(見込)		特定財源の状況(単位：千円)
決算額又は決算見込額 (千円)					
従事職員数【人工】					
人件費 (人工×8,000千円)					
総事業費：人件費含む (千円)					
活動指標名					
活動指標の算式					
活動指標の実績(見込)			単位	単位	備考 〈予算案重点事業〉 【重点事業】 2.暮らしやすいまち 4.災害に備えた安全・安心な暮らしの実現
単位当たりコスト (円)					

事業区分	継続	事業名	奈良県広域消防組合負担金事業																																			
所管課	危機管理課		(総務部)																																			
事業の目的 消防は国民の生命、身体及び財産を火災から保護するとともに、火災、風水害または地震等の災害を防除し、これらの災害が起因となる被害の軽減を任務としている。 奈良県広域消防組合は、平成26年4月に県内の各市町村が抱える課題を克服するため、37市町村が構成する消防組合として設立し、組織体制の充実強化や財政基盤など様々なスケールメリットを実現し、安全で安心なまちづくりの一躍を担っている。			宇陀市一般会計予算																																			
			区分 No.	区分名																																		
			款	8	消防費																																	
			項	1	消防費																																	
			目	1	常備消防費																																	
事業	1	常備消防費																																				
根拠条例等	奈良県広域消防組合同約第15条及び16条																																					
総合計画	基本計画 2-4-2 防災意識の向上と防災・消防体制の強化を図ります																																					
R5年度事業の概要	奈良県広域消防組合宇陀区分等の維持等経費を負担。 宇陀消防署の主な事業 □備品購入 AED2台 790千円 □庁舎保全事業 宇陀消防署設備機器改修工事に係る設計 2,442千円 (単位:千円)			財源の内訳 (単位:千円)																																		
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>市町村名</th> <th>比率</th> <th>当初分担金</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>宇陀市</td> <td>85.36%</td> <td>885,883</td> </tr> <tr> <td>曾爾村</td> <td>6.98%</td> <td>72,487</td> </tr> <tr> <td>御杖村</td> <td>7.66%</td> <td>79,503</td> </tr> </tbody> </table>			市町村名	比率	当初分担金	宇陀市	85.36%	885,883	曾爾村	6.98%	72,487	御杖村	7.66%	79,503	<table border="1"> <tbody> <tr> <td>分担金負担金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>使用料手数料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>国費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>県費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>市債</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>885,883</td> </tr> <tr> <td>R5予算額</td> <td>885,883</td> </tr> <tr> <td>R4当初予算額</td> <td>910,494</td> </tr> <tr> <td>R4現計予算額</td> <td>910,494</td> </tr> <tr> <td>増減額</td> <td>▲ 24,611</td> </tr> </tbody> </table>		分担金負担金		使用料手数料		国費		県費		市債		その他		一般財源	885,883	R5予算額	885,883	R4当初予算額	910,494	R4現計予算額	910,494	増減額
市町村名	比率	当初分担金																																				
宇陀市	85.36%	885,883																																				
曾爾村	6.98%	72,487																																				
御杖村	7.66%	79,503																																				
分担金負担金																																						
使用料手数料																																						
国費																																						
県費																																						
市債																																						
その他																																						
一般財源	885,883																																					
R5予算額	885,883																																					
R4当初予算額	910,494																																					
R4現計予算額	910,494																																					
増減額	▲ 24,611																																					
事業の目標・成果 (これまでの成果,今後の見通し)	宇陀消防署の予算査定については、奈良県広域消防組合同約改正により令和4年度より宇陀消防署特別会計が廃止され、一般会計に一本化されたものであり、分担金は、広域消防の全体予算を各市町村それぞれの按分率により算定するものとなっている。																																					
事業のコスト		令和3年度(実績)	令和4年度(見込)		特定財源の状況(単位:千円) 備考 <予算案重点事業> 【重点事業】 2.暮らしやすいまち 4.災害に備えた安全・安心な暮らしの実現																																	
決算額又は決算見込額 (千円)		929,769	910,494																																			
従事職員数【人工】		0.01	0.01																																			
人件費 (人工×8,000千円)		80	80																																			
総事業費:人件費含む (千円)		929,849	910,574																																			
活動指標名		市民一人当たり																																				
活動指標の算式		—																																				
活動指標の実績(見込)		28,576	単位	人		27,937	単位	人																														
単位当たりコスト (円)		32,540		32,594																																		

事業区分	継続	事業名	消防団員報酬・出勤・ポンプ整備手当																
所管課	危機管理課		(総務部)		宇陀市一般会計予算														
事業の目的	消防団の充実強化を図り、地域の防災力を向上させ、安全で安心な地域づくりを推進する。				区分 No.	区分名													
					款	8	消防費												
					項	1	消防費												
					目	2	非常備消防費												
					事業	1	本庁非常備消防費												
根拠条例等	宇陀市消防団条例																		
総合計画	基本計画 2-4-2 防災意識の向上と防災・消防体制の強化を図ります																		
R5年度事業の概要	宇陀市消防団における団員の福利厚生並びに車両やポンプ等の資機材維持保全に充てる。 (単位：千円) <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>科目</th> <th>金額</th> <th>主な内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">報酬</td> <td>24,529</td> <td>団員報酬</td> </tr> <tr> <td>3,192</td> <td>出勤手当</td> </tr> <tr> <td>1,450</td> <td>ポンプ整備手当</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>29,171</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>				科目	金額	主な内容	報酬	24,529	団員報酬	3,192	出勤手当	1,450	ポンプ整備手当	合計	29,171		財源の内訳 (単位：千円)	
					科目	金額	主な内容												
報酬	24,529	団員報酬																	
	3,192	出勤手当																	
	1,450	ポンプ整備手当																	
合計	29,171																		
事業の目標・成果 (これまでの成果, 今後の見通し)	消防団活動の強化充実のため、適正な福利厚生並びに安全装備品の充実や資機材の更新による活動環境の整備を行い、組織強化を図ることで地域防災対応力向上に寄与する。				分担金負担金														
					使用料手数料														
					国費														
					県費														
					市債														
					その他														
					一般財源	29,171													
					R5予算額	29,171													
					R4当初予算額	30,494													
					R4現計予算額	30,494													
増減額	▲ 1,323																		
事業のコスト		令和3年度(実績)	令和4年度(見込)		特定財源の状況(単位：千円)														
決算額又は決算見込額 (千円)	31,369	30,494																	
従事職員数【人工】	1.50	1.50																	
人件費 (人工×8,000千円)	12,000	12,000																	
総事業費：人件費含む (千円)	43,369	42,494																	
活動指標名	団員数																		
活動指標の算式	—																		
活動指標の実績(見込)	870	単位	人	824		単位	人												
単位当たりコスト (円)	49,849		51,570																
備考	<予算案重点事業> 【重点事業】 2.暮らしやすいまち 4.災害に備えた安全・安心な暮らしの実現																		

事業区分	継続	事業名	女性消防団員活動育成事業							
所管課	危機管理課		(総務部)		宇陀市一般会計予算					
事業の目的	地域の高齢者や子どもの防火・防災意識を高めるために、宇陀市消防団女性部の活動を支援し、きめ細やかな広報・啓発活動を推進し、災害に強いまちを目指す。				区分 No.	区分名				
					款	8	消防費			
					項	1	消防費			
					目	2	非常備消防費			
					事業	1	本庁非常備消防費			
根拠条例等	宇陀市消防団条例									
総合計画	基本計画 2-4-2 防災意識の向上と防災・消防体制の強化を図ります									
R5年度事業の概要	女性消防団員活性化大会への参加。 (単位：千円) <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>科目</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>旅費</td> <td>91</td> </tr> </tbody> </table>				科目	金額	旅費	91	財源の内訳 (単位：千円)	
	科目	金額								
旅費	91									
事業の目標・成果 (これまでの成果, 今後の見通し)	女性団員は団長直轄の団本部に所属し、管轄は宇陀市全域を対象に、女性の視点を活かした広報・啓発活動を様々な機会を通して行い、市民の防火・防災意識を高める。 【活動内容】 ①火災予防、地域防災に関する広報、啓発活動 ②応急手当の普及活動 ③消防団や関係機関が行う主要行事への参加 ④災害時の後方支援				分担金負担金					
					使用料手数料					
					国費					
					県費					
					市債					
					その他					
					一般財源	91				
					R5予算額	91				
R4当初予算額	180									
R4現計予算額	180									
増減額	▲ 89									
事業のコスト	令和3年度(実績)	令和4年度(見込)	特定財源の状況(単位：千円)							
決算額又は決算見込額 (千円)	-	180								
従事職員数【人工】	0.05	0.05								
人件費 (人工×8,000千円)	400	400								
総事業費：人件費含む (千円)	400	580								
活動指標名	団員数									
活動指標の算式	—									
活動指標の実績(見込)	25	単位	人	24	単位	人	備考 <予算案重点事業> 【重点事業】 2.暮らしやすいまち 4.災害に備えた安全・安心な暮らしの実現			
単位当たりコスト (円)	16,000		24,167							

事業区分	新規	事業名	消防車両ドライブレコーダー設置事業							
所管課	危機管理課 (総務部)		宇陀市一般会計予算							
事業の目的	近年、ドライブレコーダーは煽り運転問題などの影響から、万が一のトラブル時の証拠保全のため、車を運転する際の必需品となっている。消防車両においても同様であり、既存消防車両には設置していないことから計画的に設置するものである。			区分 No.	区分名					
				款	8	消防費				
				項	1	消防費				
				目	2	非常備消防費				
				事業	1	本庁非常備消防費				
根拠条例等										
総合計画	基本計画 2-4-2 防災意識の向上と防災・消防体制の強化を図ります									
R5年度事業の概要	宇陀市消防団 消防車両4台に設置する。			財源の内訳 (単位：千円)						
	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">(単位：千円)</th> </tr> <tr> <th>科目</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>備品購入費</td> <td>223</td> </tr> </tbody> </table>			(単位：千円)		科目	金額	備品購入費	223	分担金負担金
(単位：千円)										
科目	金額									
備品購入費	223									
事業の目標・成果 (これまでの成果, 今後の見通し)	○交通事故の事実関係の客観的把握による自己防衛 ○消防団員（運転者）自身の交通安全意識の向上 ○悪質・危険な運転の防止			使用料手数料						
				国費						
				県費						
				市債						
				その他	223					
				一般財源						
				R5予算額	223					
				R4当初予算額						
R4現計予算額										
増減額	223									
事業のコスト	令和3年度(実績)	令和4年度(見込)	特定財源の状況(単位：千円)							
決算額又は決算見込額 (千円)	/		ふるさと応援基金繰入金 223							
従事職員数【人工】										
人件費 (人工×8,000千円)										
総事業費：人件費含む (千円)										
活動指標名										
活動指標の算式	<予算案重点事業> 【重点事業】 2.暮らしやすいまち 4.災害に備えた安全・安心な暮らしの実現									
活動指標の実績(見込)				単位	単位					
単位当たりコスト (円)										
備考										

令和 5 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	防災情報等配信事業（安心安全メール/架電・FAXサービス）																																
所管課		危機管理課	(総務部)		宇陀市一般会計予算																														
事業の目的	携帯電話やパソコンのメール機能を利用して、市からの防災・防犯情報をいち早く市民に伝達し、市民の安全・安心を確保する。また、高齢者世帯や障がいのある方などの要配慮者を対象に避難情報を電話とFAXへ自動配信することで確実な情報の伝達を行う。 さらに、市からのお知らせやイベント情報等の配信により市民サービスの向上を目指す。				区分 No.	区分名																													
					款	8	消防費																												
					項	1	消防費																												
					目	3	災害対策費																												
					事業	1	災害対策費																												
根拠条例等	宇陀市地域防災計画																																		
総合計画	基本計画 2-4-1 自然災害や感染症に強い安心して住み続けられるまちづくりを推進します																																		
R5年度事業の概要	[配信内容] 火災情報、気象情報、防犯・安心情報、くらしの情報、イベント情報 [メール種別] ①住民用②学校・こども園等保護者用 ③消防団員用 ④市職員用 [架電・FAXサービス]高齢者や障がい者の方等 (単位：千円)				財源の内訳 (単位：千円)																														
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>科目</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>役務費</td> <td>11</td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td>1,716</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>1,727</td> </tr> </tbody> </table>				科目	金額	役務費	11	使用料及び賃借料	1,716	合計	1,727	<table border="1"> <tbody> <tr> <td>分担金負担金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>使用料手数料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>国費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>県費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>市債</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>1,727</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R5予算額</td> <td>1,727</td> </tr> <tr> <td>R4当初予算額</td> <td>1,727</td> </tr> <tr> <td>R4現計予算額</td> <td>1,727</td> </tr> <tr> <td>増減額</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		分担金負担金		使用料手数料		国費		県費		市債		その他	1,727	一般財源		R5予算額	1,727	R4当初予算額	1,727	R4現計予算額	1,727	増減額
科目	金額																																		
役務費	11																																		
使用料及び賃借料	1,716																																		
合計	1,727																																		
分担金負担金																																			
使用料手数料																																			
国費																																			
県費																																			
市債																																			
その他	1,727																																		
一般財源																																			
R5予算額	1,727																																		
R4当初予算額	1,727																																		
R4現計予算額	1,727																																		
増減額																																			
事業の目標・成果 (これまでの成果, 今後の見通し)	○安全・安心メールの登録促進 ○自力で避難することが困難な高齢者や障がい者等へ災害情報を確実に伝達することで、確実な避難行動を行う。																																		
事業のコスト		令和3年度(実績)	令和4年度(見込)		特定財源の状況(単位：千円)																														
決算額又は決算見込額 (千円)		1,717	1,727		ふるさと応援基金繰入金 1,727																														
従事職員数【人工】		0.40	0.40																																
人件費 (人工×8,000千円)		3,200	3,200																																
総事業費：人件費含む (千円)		4,917	4,927																																
活動指標名		登録者数																																	
活動指標の算式		—																																	
活動指標の実績(見込)		6,625	単位	人	7,000	備考 <予算案重点事業> 【重点事業】 2.暮らしやすいまち 4.災害に備えた安全・安心な暮らしの実現																													
単位当たりコスト (円)		742		704																															

事業区分	継続	事業名	自主防災組織設立推進事業										
所管課		危機管理課	(総務部)			宇陀市一般会計予算							
事業の目的	自然災害に地域ぐるみで立ち向かい、地域の危機管理意識・体制を強化するとともに、地域の防災力を高めるため、自主防災組織の結成及び活動に対する経費に対し予算の範囲内において、補助金を交付する。						区分 No.	区分名					
							款	8	消防費				
							項	1	消防費				
							目	3	災害対策費				
							事業	2	地域防災強化事業費				
根拠条例等	宇陀市地域防災計画												
総合計画	基本計画 2-4-2 防災意識の向上と防災・消防体制の強化を図ります												
R5年度事業の概要	災害時の被害を最小限に食い止め、地域の共助機能を高めるため、従来から進めている自主防災組織の結成を促進し、組織の育成を図る。						財源の内訳 (単位：千円)						
	<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">(単位：千円)</th> </tr> <tr> <th>科目</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>負担金、補助及び交付金</td> <td>200</td> </tr> </tbody> </table>						(単位：千円)		科目	金額	負担金、補助及び交付金	200	分担金負担金
(単位：千円)													
科目	金額												
負担金、補助及び交付金	200												
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	自主防災組織の結成は、地域で希薄となっている共助意識の高揚を図り、大規模災害発生時には地域の減災に資するものである。また、自主防災組織の結成促進は、大規模災害の発生時において公助の立ち遅れをカバーするものであり、住民相互の協力による共助活動を推進し、地域防災力の強化を図るものである。						使用料手数料						
							国費						
							県費						
							市債						
							その他	200					
							一般財源						
							R5予算額	200					
							R4当初予算額	200					
R4現計予算額	200												
増減額													
事業のコスト		令和3年度(実績)	令和4年度(見込)		特定財源の状況(単位：千円)								
決算額又は決算見込額 (千円)		19	200		ふるさと応援基金繰入金 200								
従事職員数【人工】		0.20	0.20										
人件費 (人工×8,000千円)		1,600	1,600										
総事業費：人件費含む (千円)		1,619	1,800										
活動指標名	補助団体												
活動指標の算式	—												
活動指標の実績(見込)	1	単位	団体	2	単位	団体	備考 <予算案重点事業> 【重点事業】 2.暮らしやすいまち 4.災害に備えた安全・安心な暮らしの実現						
単位当たりコスト (円)	1,619,000		900,000										

事業区分	継続	事業名	自主防災組織資機材購入補助事業																														
所管課		危機管理課	(総務部)			宇陀市一般会計予算																											
事業の目的	地域住民が災害に対する知識と備えを向上させ、地域共助機能の回復・高揚と減災を図るとともに、高齢者から子どもまで協力して安全で安心に暮らせる地域づくりの一環とする。						区分 No.	区分名																									
							款	8	消防費																								
							項	1	消防費																								
							目	3	災害対策費																								
							事業	2	地域防災強化事業費																								
根拠条例等	宇陀市地域防災計画																																
総合計画	基本計画 2-4-2 防災意識の向上と防災・消防体制の強化を図ります																																
R5年度事業の概要	自主防災組織が整備する資機材の購入に要した費用の一部を「宇陀市自主防災組織の資機材の整備に係る補助金交付要綱」に基づき補助し、組織の充実を図る。 交付額は、25世帯以上の団体は当該自主防災組織が資機材の購入に要した経費の2分の1の金額または、基本額50,000円と自主防災組織の世帯数×500円を合計した金額のどちらか低い額を交付する。ただし、25世帯未満の団体は基本額を25,000円とする。 (単位：千円)						財源の内訳 (単位：千円)																										
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>科目</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>負担金、補助及び交付金</td> <td>300</td> </tr> </tbody> </table>						科目	金額	負担金、補助及び交付金	300	<table border="1"> <tbody> <tr><td>分担金負担金</td><td></td></tr> <tr><td>使用料手数料</td><td></td></tr> <tr><td>国費</td><td></td></tr> <tr><td>県費</td><td></td></tr> <tr><td>市債</td><td></td></tr> <tr><td>その他</td><td>300</td></tr> <tr><td>一般財源</td><td></td></tr> <tr><td>R5予算額</td><td>300</td></tr> <tr><td>R4当初予算額</td><td>300</td></tr> <tr><td>R4現計予算額</td><td>300</td></tr> <tr><td>増減額</td><td></td></tr> </tbody> </table>		分担金負担金		使用料手数料		国費		県費		市債		その他	300	一般財源		R5予算額	300	R4当初予算額	300	R4現計予算額	300	増減額
科目	金額																																
負担金、補助及び交付金	300																																
分担金負担金																																	
使用料手数料																																	
国費																																	
県費																																	
市債																																	
その他	300																																
一般財源																																	
R5予算額	300																																
R4当初予算額	300																																
R4現計予算額	300																																
増減額																																	
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	結成された自主防災組織に必要な最小限の資機材を装備させ、組織の強化拡充を図ることで、地域の共助意識高揚の一環となるほか、減災に資する効果が期待できる。																																
事業のコスト		令和3年度(実績)		令和4年度(見込)		特定財源の状況(単位：千円)																											
決算額又は決算見込額 (千円)		199		300		ふるさと応援基金繰入金 300																											
従事職員数【人工】		0.20		0.20																													
人件費 (人工×8,000千円)		1,600		1,600																													
総事業費：人件費含む (千円)		1,799		1,900																													
活動指標名		補助団体数																															
活動指標の算式		—																															
活動指標の実績(見込)		3	単位	団体	3	単位	団体																										
単位当たりコスト (円)		599,667		633,333		備考																											
		<予算案重点事業> 【重点事業】 2.暮らしやすいまち 4.災害に備えた安全・安心な暮らしの実現																															

事業区分	継続	事業名	防災行政無線システム維持管理事業															
所管課	危機管理課		(総務部)		宇陀市一般会計予算													
事業の目的	災害時に電話等の通信網の途絶や、停電等が発生した場合にも通信手段を確保し、市民に対して避難指示等の必要な情報提供体制を整える。				区分 No.	区分名												
					款	8	消防費											
					項	1	消防費											
					目	3	災害対策費											
事業	3	防災行政無線システム維持管理事業費																
根拠条例等	宇陀市地域防災計画																	
総合計画	基本計画 2-4-1 自然災害や感染症に強い安心して住み続けられるまちづくりを推進します																	
R5年度事業の概要	災害時の情報伝達手段である宇陀市防災行政無線同報系（中継局2局、再送信局10局、拡性子局183局、個別受信機、文字表示装置）及び移動系無線の適切な管理、運用及び保守業務を行う。（単位：千円）				財源の内訳（単位：千円）													
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>科目</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>需用費</td> <td>3,089</td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td>171</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>16,730</td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td>298</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>20,288</td> </tr> </tbody> </table>	科目	金額	需用費	3,089	役務費	171	委託料	16,730	使用料及び賃借料	298	合計	20,288	分担金負担金		使用料手数料		国費
科目	金額																	
需用費	3,089																	
役務費	171																	
委託料	16,730																	
使用料及び賃借料	298																	
合計	20,288																	
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	<p>○災害時の情報収集を迅速かつ確に行い、市民に対し避難指示等の必要な情報を発信し、情報不足によるパニックの発生を防止する。</p> <p>○大地震等発災時における市民への迅速かつ正確な災害情報の伝達を行うための機器の整備・管理。</p> <p>○放送が聞き取りにくい地域について調査等を実施し、無線放送局の方向・音量の調整等の対策を講じていく。また、無線子局からの放送内容を伝達する補完手段として「安全・安心メール」配信サービス「電話応答サービス」の周知に努める。</p>				県費													
					市債													
					その他	3,185												
					一般財源	17,103												
					R5予算額	20,288												
					R4当初予算額	21,569												
					R4現計予算額	23,513												
増減額	▲ 1,281																	
事業のコスト		令和3年度(実績)	令和4年度(見込)		特定財源の状況(単位：千円)													
決算額又は決算見込額(千円)		19,661	23,513		地域づくり推進基金繰入金 600 ふるさと応援基金繰入金 2,585													
従事職員数【人工】		0.40	0.40															
人件費(人工×8,000千円)		3,200	3,200															
総事業費：人件費含む(千円)		22,861	26,713															
活動指標名		市民一人当たり																
活動指標の算式		—																
活動指標の実績(見込)		28,576	単位	人	27,937	単位	人											
単位当たりコスト(円)		800		956		備考 〈予算案重点事業〉 【重点事業】 2.暮らしやすいまち 4.災害に備えた安全・安心な暮らしの実現												

事業区分	継続	事業名	避難所設備強化事業																																								
所管課		危機管理課	(総務部)			宇陀市一般会計予算																																					
事業の目的	災害対策基本法により、避難所における生活環境の整備が市の努力義務とされている。本事業は、避難所で必要となる食料や物品を計画的に備蓄するとともに、避難者へ迅速に備蓄物資が配布できるよう努める。						区分 No.	区分名																																			
							款	8	消防費																																		
							項	1	消防費																																		
							目	3	災害対策費																																		
							事業	4	避難所設備強化事業費																																		
根拠条例等		宇陀市地域防災計画																																									
総合計画		基本計画 2-4-2 防災意識の向上と防災・消防体制の強化を図ります																																									
R5年度事業の概要	大規模災害に備えて、災害に強いまちづくりを推進することを目的に、平時から食料、生活必需品及び災害対策に必要な防災資機材の備蓄を行う。						財源の内訳 (単位：千円)																																				
	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">(単位：千円)</th> </tr> <tr> <th>科目</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>需用費</td> <td>1,698</td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td>66</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>62</td> </tr> <tr> <td>備品購入費</td> <td>143</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>1,969</td> </tr> </tbody> </table>						(単位：千円)		科目	金額	需用費	1,698	役務費	66	委託料	62	備品購入費	143	合計	1,969	<table border="1"> <tbody> <tr> <td>分担金負担金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>使用料手数料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>国費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>県費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>市債</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>1,969</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R5予算額</td> <td>1,969</td> </tr> <tr> <td>R4当初予算額</td> <td>2,712</td> </tr> <tr> <td>R4現計予算額</td> <td>2,712</td> </tr> <tr> <td>増減額</td> <td>▲ 743</td> </tr> </tbody> </table>		分担金負担金		使用料手数料		国費		県費		市債		その他	1,969	一般財源		R5予算額	1,969	R4当初予算額	2,712	R4現計予算額	2,712	増減額
(単位：千円)																																											
科目	金額																																										
需用費	1,698																																										
役務費	66																																										
委託料	62																																										
備品購入費	143																																										
合計	1,969																																										
分担金負担金																																											
使用料手数料																																											
国費																																											
県費																																											
市債																																											
その他	1,969																																										
一般財源																																											
R5予算額	1,969																																										
R4当初予算額	2,712																																										
R4現計予算額	2,712																																										
増減額	▲ 743																																										
事業の目標・成果 (これまでの成果, 今後の見通し)		<p>○災害用備蓄物品は進化が著しく長期保存が可能な飲料水をはじめ、コンパクトで利便性の高い製品が開発されており、品目や数量、必要性を考慮しつつ、保管スペースを考慮しながらローリングストック方式で見直しを行っている。</p> <p>○避難所運営に必要な資機材を計画的に入れ替え、常時使用可能な状況を維持し、災害時には物資を必要な場所へ効率的に供給する方法を検討していく。</p> <p>○学校施設利用計画に基づき、教育委員会等と調整を図りながら、指定避難所となる学校施設の防災強化を進めていく。</p>																																									
事業のコスト		令和3年度(実績)		令和4年度(見込)		特定財源の状況(単位：千円)																																					
決算額又は決算見込額 (千円)		1,938		2,712		地域づくり推進基金繰入金 1,969																																					
従事職員数【人工】		0.25		0.25																																							
人件費 (人工×8,000千円)		2,000		2,000																																							
総事業費：人件費含む (千円)		3,938		4,712																																							
活動指標名		指定緊急避難場所数																																									
活動指標の算式		—																																									
活動指標の実績(見込)		30	単位	箇所	30	単位	箇所																																				
単位当たりコスト (円)		131,267		157,067		備考																																					
		<p>〈予算案重点事業〉 【重点事業】 2.暮らしやすいまち 4.災害に備えた安全・安心な暮らしの実現</p>																																									

事業区分	継続	事業名	避難行動要支援者対策事業				
所管課	危機管理課 (総務部)		宇陀市一般会計予算				
事業の目的	平成25年6月の災害対策基本法改正により、災害時要支援者のうち、特に避難支援を必要とする避難行動要支援者名簿の作成が義務付けられた。このことから、本人の同意による登録者名簿を警察、消防、地域関係者等へ提供している。また、令和3年5月の災害対策基本法の改正に伴い、個別避難計画の作成支援を推進する。		区分 No.	区分名			
			款	8	消防費		
			項	1	消防費		
			目	3	災害対策費		
事業	5	避難行動要支援者対策事業費					
根拠条例等	宇陀市地域防災計画						
総合計画	基本計画 2-4-2 防災意識の向上と防災・消防体制の強化を図ります						
R5年度事業の概要	災害時における避難行動要支援者の安全を確保するため、以下の支援対策を実施する。 ・避難行動要支援者名簿の更新 ・避難行動要支援者避難支援計画（個別計画）の作成 ・支援体制のネットワークづくり ・避難行動要支援者への情報伝達体制の確立 ・避難支援短期入所事業の実施 (単位：千円)		財源の内訳 (単位：千円)				
			分担金負担金				
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	○災害時に必要な支援が受けられる対策を行うとともに、平常時から地域で安心して生活できるよう支援を行う。 ○自治会や自主防災組織、介護サービス事業者等と連携を図りながら避難が困難な方の支援体制の確立を図る。		使用料手数料				
			国費				
			県費				
			市債				
			その他				
			一般財源	562			
			R5予算額	562			
			R4当初予算額	591			
			R4現計予算額	591			
			増減額	▲ 29			
事業のコスト	令和3年度(実績)	令和4年度(見込)	特定財源の状況(単位：千円)				
決算額又は決算見込額 (千円)	436	591					
従事職員数【人工】	0.40	0.40					
人件費 (人工×8,000千円)	3,200	3,200					
総事業費：人件費含む (千円)	3,636	3,791					
活動指標名	申請者数						
活動指標の算式	—						
活動指標の実績(見込)	1,850	単位	人	1,900	単位	人	備考 <予算案重点事業> 【重点事業】 2.暮らしやすいまち 4.災害に備えた安全・安心な暮らしの実現
単位当たりコスト (円)	1,965		1,995				

事業区分	新規	事業名	防火水槽整備事業								
所管課	危機管理課		(総務部)		宇陀市一般会計予算						
事業の目的	地震災害発生時に必要不可欠な耐震性を有した防火水槽の整備拡充を図り、災害に強いまちづくりを推進する。				区分 No.	区分名					
					款	8	消防費				
					項	1	消防費				
					目	5	消防施設費				
事業	1	本庁消防施設費									
根拠条例等											
総合計画	基本計画 2-4-2 防災意識の向上と防災・消防体制の強化を図ります										
R5年度事業の概要	耐震性防火水槽（40㎡型）を新設する。				財源の内訳（単位：千円）						
	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">(単位：千円)</th> </tr> <tr> <th>科目</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>工事請負費</td> <td>11,087</td> </tr> </tbody> </table>				(単位：千円)		科目	金額	工事請負費	11,087	分担金負担金
(単位：千円)											
科目	金額										
工事請負費	11,087										
事業の目標・成果 (これまでの成果, 今後の見通し)	大規模な地震が発生した場合、地震の影響で消火栓の配管が壊れ、消火栓が使用できなくなることが想定される。 地震時に有効な消防水利を整備しておくことで、住宅密集地域などでの災害時に、消防水利の確保に繋がり、地域の安全性も向上する。				使用料手数料						
					国費						
					県費						
					市債	10,800					
					その他						
					一般財源	287					
					R5予算額	11,087					
					R4当初予算額						
R4現計予算額											
増減額	11,087										
事業のコスト	令和3年度(実績)	令和4年度(見込)	特定財源の状況(単位：千円)								
決算額又は決算見込額 (千円)	17,818		合併特例債 10,800								
従事職員数【人工】	0.10										
人件費 (人工×8,000千円)	800										
総事業費：人件費含む (千円)	18,618										
活動指標名	設置数										
活動指標の算式	—										
活動指標の実績(見込)	2	単位 基	単位	備考 〈予算案重点事業〉 【重点事業】 2.暮らしやすいまち 4.災害に備えた安全・安心な暮らしの実現							
単位当たりコスト (円)	9,309,000										

事業区分	継続	事業名	消防車両購入事業																																						
所管課		危機管理課	(総務部)			宇陀市一般会計予算																																			
事業の目的	宇陀市民の生命、身体、財産を守るという消防団の責任を果たすため、消防車両の更新を行い、消防団活動の充実強化を図る。						区分 No.	区分名																																	
							款	8	消防費																																
							項	1	消防費																																
							目	5	消防施設費																																
							事業	1	本庁消防施設費																																
根拠条例等																																									
総合計画		基本計画 2-4-2 防災意識の向上と防災・消防体制の強化を図ります																																							
R5年度事業の概要	宇陀市消防団組織再編計画に基づき、小型動力ポンプ付積載車1台を更新する。						財源の内訳 (単位：千円)																																		
	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">(単位：千円)</th> </tr> <tr> <th>科目</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>役務費</td> <td>26</td> </tr> <tr> <td>備品購入費</td> <td>12,557</td> </tr> <tr> <td>公課費</td> <td>33</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>12,616</td> </tr> </tbody> </table>						(単位：千円)		科目	金額	役務費	26	備品購入費	12,557	公課費	33	合計	12,616	<table border="1"> <tbody> <tr> <td>分担金負担金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>使用料手数料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>国費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>県費</td> <td>1,483</td> </tr> <tr> <td>市債</td> <td>11,000</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>133</td> </tr> <tr> <td>R5予算額</td> <td>12,616</td> </tr> <tr> <td>R4当初予算額</td> <td>10,680</td> </tr> <tr> <td>R4現計予算額</td> <td>10,680</td> </tr> <tr> <td>増減額</td> <td>1,936</td> </tr> </tbody> </table>		分担金負担金		使用料手数料		国費		県費	1,483	市債	11,000	その他		一般財源	133	R5予算額	12,616	R4当初予算額	10,680	R4現計予算額	10,680	増減額
(単位：千円)																																									
科目	金額																																								
役務費	26																																								
備品購入費	12,557																																								
公課費	33																																								
合計	12,616																																								
分担金負担金																																									
使用料手数料																																									
国費																																									
県費	1,483																																								
市債	11,000																																								
その他																																									
一般財源	133																																								
R5予算額	12,616																																								
R4当初予算額	10,680																																								
R4現計予算額	10,680																																								
増減額	1,936																																								
事業の目標・成果 (これまでの成果, 今後の見通し)		<p>配備からの経過年数が長い消防車両を更新することで、災害時における機動力の確保、故障や不具合等の不安解消など、消防力の充実強化を図る。</p>																																							
事業のコスト		令和3年度(実績)		令和4年度(見込)		特定財源の状況(単位：千円)																																			
決算額又は決算見込額 (千円)		19,301		10,680		消防力強化支援事業補助金 1,483 緊急防災・減災事業債 11,000																																			
従事職員数【人工】		1.00		1.00																																					
人件費 (人工×8,000千円)		8,000		8,000																																					
総事業費：人件費含む (千円)		27,301		18,680																																					
活動指標名		配備車両																																							
活動指標の算式		—																																							
活動指標の実績(見込)		2	単位	台	1	単位	台																																		
単位当たりコスト (円)		13,650,500		18,680,000		備考																																			
		<p>〈予算案重点事業〉 【重点事業】 2.暮らしやすいまち 4.災害に備えた安全・安心な暮らしの実現</p>																																							

事業区分	継続	事業名	宇賀志防災拠点整備事業																																					
所管課	危機管理課		(総務部)																																					
事業の目的	消防団組織再編計画に基づき、消防機庫の統合による整備を行うとともに、地域の防災コミュニティの拠点となる施設整備を行うことにより、地域防災力の向上、安らぎと潤いのある地域環境の確保を図る。				宇陀市一般会計予算																																			
					区分 No.	区分名																																		
					款	8	消防費																																	
					項	1	消防費																																	
					目	5	消防施設費																																	
事業	1	本庁消防施設費																																						
根拠条例等																																								
総合計画	基本計画 2-4-2 防災意識の向上と防災・消防体制の強化を図ります																																							
R5年度事業の概要	・宇賀志防災拠点施設整備工事（第1期） ・宇賀志防災拠点施設整備工事監理業務（第1期） ・宇賀志防災拠点施設整備工事測量設計業務（第2期） （単位：千円）				財源の内訳（単位：千円）																																			
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>科目</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>役務費</td> <td>124</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>3,680</td> </tr> <tr> <td>工事請負費</td> <td>126,809</td> </tr> <tr> <td>備品購入費</td> <td>6,500</td> </tr> <tr> <td>負担金、補助及び交付金</td> <td>1,120</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>138,233</td> </tr> </tbody> </table>	科目	金額	役務費	124	委託料	3,680	工事請負費	126,809	備品購入費	6,500	負担金、補助及び交付金	1,120	合計	138,233	<table border="1"> <tbody> <tr> <td>分担金負担金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>使用料手数料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>国費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>県費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>市債</td> <td>133,900</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>6,500</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>▲ 2,167</td> </tr> <tr> <td>R5予算額</td> <td>138,233</td> </tr> <tr> <td>R4当初予算額</td> <td>110,882</td> </tr> <tr> <td>R4現計予算額</td> <td>110,882</td> </tr> <tr> <td>増減額</td> <td>27,351</td> </tr> </tbody> </table>				分担金負担金		使用料手数料		国費		県費		市債	133,900	その他	6,500	一般財源	▲ 2,167	R5予算額	138,233	R4当初予算額	110,882	R4現計予算額	110,882	増減額
科目	金額																																							
役務費	124																																							
委託料	3,680																																							
工事請負費	126,809																																							
備品購入費	6,500																																							
負担金、補助及び交付金	1,120																																							
合計	138,233																																							
分担金負担金																																								
使用料手数料																																								
国費																																								
県費																																								
市債	133,900																																							
その他	6,500																																							
一般財源	▲ 2,167																																							
R5予算額	138,233																																							
R4当初予算額	110,882																																							
R4現計予算額	110,882																																							
増減額	27,351																																							
事業の目標・成果 (これまでの成果, 今後の見通し)	機庫整備を行うことにより、分団の連携強化を図ることができる。また、地域住民の防災コミュニティ活動の拠点とすることで地域の防災力の向上が図れる。																																							
事業のコスト	令和3年度(実績)	令和4年度(見込)		特定財源の状況(単位：千円)																																				
決算額又は決算見込額(千円)	3,913	110,882		ふるさと応援基金繰入金 6,500 緊急防災・減災事業債 133,900																																				
従事職員数【人工】	0.20	0.20																																						
人件費(人工×8,000千円)	1,600	1,600																																						
総事業費：人件費含む(千円)	5,513	112,482																																						
活動指標名	整備箇所																																							
活動指標の算式	—																																							
活動指標の実績(見込)	1	単位	所	1	単位	所																																		
単位当たりコスト(円)	5,513,000		112,482,000																																					
備考	<予算案重点事業> 【重点事業】 2.暮らしやすいまち 4.災害に備えた安全・安心な暮らしの実現																																							

事業区分	継続	事業名	室生第2分団第2部消防機庫整備事業																	
所管課		危機管理課	(総務部)			宇陀市一般会計予算														
事業の目的	消防団再編計画に基づき、地域の防災活動の拠点として老朽化した施設整備、消防車両の規格変更への対応及び消防団活動の福利厚生充実を図るため、消防機庫の改築、増築等を行い、災害に強い消防団組織の構築と、地域の防災拠点を整備することで、地域防災力の向上を図る。						区分 No.	区分名												
							款	8	消防費											
							項	1	消防費											
							目	5	消防施設費											
							事業	1	本庁消防施設費											
根拠条例等	宇陀市消防団再編計画																			
総合計画	基本計画 2-4-2 防災意識の向上と防災・消防体制の強化を図ります																			
R5年度事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> 室生第2分団第2部消防機庫整備工事 室生第2分団第2部消防機庫整備工事監理業務 室生第2分団第2部消防機庫整備工事文化財発掘調査業務 (単位：千円) <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th>科目</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>役務費</td> <td>56</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>2,231</td> </tr> <tr> <td>工事請負費</td> <td>74,100</td> </tr> <tr> <td>負担金、補助及び交付金</td> <td>220</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>76,607</td> </tr> </tbody> </table>						科目	金額	役務費	56	委託料	2,231	工事請負費	74,100	負担金、補助及び交付金	220	合計	76,607	財源の内訳 (単位：千円)	
	科目	金額																		
役務費	56																			
委託料	2,231																			
工事請負費	74,100																			
負担金、補助及び交付金	220																			
合計	76,607																			
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	宇陀市消防団組織再編計画に基づき、部の統合並びに消防機庫整備を行う事により、より確実な出動体制の見直しを図ることができる。 平成26年度 大宇陀第1分団機庫改築 大宇陀分団機庫解体2カ所 平成28年度 大宇陀第3分団機庫改築 平成30年度 榛原第1分団機庫改築(繰越分) 令和元年度 室生第4分団機庫改築 令和3年度 室生第3分団機庫改築 令和4～5年度 菟田野第3分団機庫建設						分担金負担金													
							使用料手数料													
							国費													
							県費													
							市債	77,100												
							その他													
							一般財源	▲ 493												
							R5予算額	76,607												
R4 当初予算額	4,951																			
R4 現計予算額	4,951																			
増減額	71,656																			
事業のコスト		令和3年度(実績)	令和4年度(見込)			特定財源の状況(単位：千円)														
決算額又は決算見込額 (千円)		3,913	4,899			緊急防災・減災事業債 77,100														
従事職員数【人工】		0.20	0.20			備考 <予算案重点事業> 【重点事業】 2.暮らしやすいまち 4.災害に備えた安全・安心な暮らしの実現														
人件費 (人工×8,000千円)		1,600	1,600																	
総事業費：人件費含む (千円)		5,513	6,499																	
活動指標名		整備箇所																		
活動指標の算式		—																		
活動指標の実績(見込)		1	単位	所	1	単位	所													
単位当たりコスト (円)		5,513,000			6,499,000															

事業区分	継続	事業名	消防施設保管理事業																		
所管課	危機管理課		(総務部)		宇陀市一般会計予算																
事業の目的	消防力の強化・維持を図るため、消防施設の保全、整備を行う。				区分 No.	区分名															
					款	8	消防費														
					項	1	消防費														
					目	5	消防施設費														
事業	1	本庁消防施設費																			
根拠条例等																					
総合計画	基本計画 2-4-2 防災意識の向上と防災・消防体制の強化を図ります																				
R5年度事業の概要	①防火水槽修繕 2カ所 ②消火栓修繕 1カ所 ③消防機庫解体 1カ所 (単位：千円)				財源の内訳 (単位：千円)																
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>科目</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>需用費</td> <td>1,200</td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td>387</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>1,183</td> </tr> <tr> <td>工事請負費</td> <td>2,500</td> </tr> <tr> <td>原材料費</td> <td>120</td> </tr> <tr> <td>分担金</td> <td>700</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>6,090</td> </tr> </tbody> </table>				科目	金額	需用費	1,200	役務費	387	委託料	1,183	工事請負費	2,500	原材料費	120	分担金	700	合計	6,090	分担金負担金 使用料手数料 国費 県費 市債 その他 3,650 一般財源 2,440 R5予算額 6,090 R4当初予算額 2,464 R4現計予算額 2,464 増減額 3,626
科目	金額																				
需用費	1,200																				
役務費	387																				
委託料	1,183																				
工事請負費	2,500																				
原材料費	120																				
分担金	700																				
合計	6,090																				
事業の目標・成果 (これまでの成果, 今後の見通し)	消防施設等について、適切な維持修繕を行い、緊急時の災害活動が的確かつ迅速に行えるよう、保管理に努める。																				
事業のコスト	令和3年度(実績)	令和4年度(見込)		特定財源の状況(単位：千円)																	
決算額又は決算見込額 (千円)	8,618	2,514		地域づくり推進基金繰入金 3,650																	
従事職員数【人工】	0.20	0.20																			
人件費 (人工×8,000千円)	1,600	1,600																			
総事業費：人件費含む (千円)	10,218	4,114																			
活動指標名	保全箇所																				
活動指標の算式	—																				
活動指標の実績(見込)	10	単位	箇所	10	単位	箇所															
単位当たりコスト (円)	1,021,800		411,400																		
備考	<予算案重点事業> 【重点事業】 2.暮らしやすいまち 4.災害に備えた安全・安心な暮らしの実現																				

事業区分	新規	事業名	送迎用バスの置き去り防止支援安全装置導入事業		
所管課	教育総務課 (教育委員会事務局)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	送迎用バスの置き去り防止を支援する安全装置を設置することにより、安全確保を図る。		区分 No.	区分名	
			款	9	教育費
			項	1	教育総務費
			目	2	事務局費
			事業	1	本庁事務局費
根拠条例等	送迎用バスの置き去り防止を支援する安全装置のガイドライン／こどものバス送迎・安全徹底プラン				
総合計画	基本計画 4-2-2 児童生徒の教育環境を整えます				
R5年度事業の概要	安全装置の導入 300千円×29台（園バス12台、スクールバス17台） =8,700千円		財源の内訳 (単位：千円)		
	事業の目標・成果 (これまでの成果, 今後の見通し)		分担金負担金		
使用料手数料					
		国費	7,830		
		県費			
		市債			
		その他			
		一般財源	870		
		R5予算額	8,700		
		R4当初予算額			
		R4現計予算額			
		増減額	8,700		
事業のコスト		令和3年度(実績)	令和4年度(見込)		特定財源の状況(単位：千円)
決算額又は決算見込額 (千円)		/		通園バス安全装置設置補助金 7,830	
従事職員数【人工】					
人件費 (人工×8,000千円)					
総事業費：人件費含む (千円)					
活動指標名					
活動指標の算式				備考	〈予算案重点事業〉 【重点事業】 4.生涯輝くまち 2.子どもたちの教育環境の充実
活動指標の実績(見込)		単位	単位		
単位当たりコスト (円)					

事業区分	新規	事業名	スクールバス購入事業											
所管課	教育総務課 (教育委員会事務局)		宇陀市一般会計予算											
事業の目的	遠距離通学の補助を目的として、通学する児童・生徒を安全に通学させるために必要なスクールバスを購入する。			区分 No.	区分名									
				款	9	教育費								
				項	1	教育総務費								
				目	2	事務局費								
事業	1	本庁事務局費												
根拠条例等														
総合計画	基本計画 4-2-2 児童生徒の教育環境を整えます													
R5年度事業の概要	45人乗りバス1台を購入し、児童生徒の通学支援を行う。			財源の内訳 (単位：千円)										
	児童、生徒の遠距離通学の補助事業として安全な通学支援を行うことを目標とする。 (単位：千円) <table border="1"> <thead> <tr> <th>科 目</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>役務費</td> <td>126</td> </tr> <tr> <td>備品購入費</td> <td>23,430</td> </tr> <tr> <td>公課費</td> <td>41</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>23,597</td> </tr> </tbody> </table>			科 目	金額	役務費	126	備品購入費	23,430	公課費	41	合 計	23,597	分担金負担金
科 目				金額										
役務費	126													
備品購入費	23,430													
公課費	41													
合 計	23,597													
事業の目標・成果 (これまでの成果, 今後の見通し)				使用料手数料										
				国 費										
				県 費										
				市 債	23,400									
				その他										
				一般財源	197									
				R5予算額	23,597									
				R4 当初予算額										
R4 現計予算額														
増減額	23,597													
事業のコスト	令和3年度(実績)	令和4年度(見込)	特定財源の状況(単位：千円)											
決算額又は決算見込額 (千円)	/		過疎対策事業債 23,400											
従事職員数【人工】														
人件費 (人工×8,000千円)														
総事業費：人件費含む (千円)														
活動指標名														
活動指標の算式	備考 <予算案重点事業> 【重点事業】 4.生涯輝くまち 2.子どもたちの教育環境の充実													
活動指標の実績(見込)				単位	単位									
単位当たりコスト (円)														

令和 5 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	学校適正化推進事業				
所管課	教育総務課		(教育委員会事務局)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	市内の児童生徒の減少等による小中学校の小規模化に計画的に対応するため、教育委員会の附属機関として設置した宇陀市学校適正化推進委員会において、市内小中学校の具体的な適正化の在り方について審議する。				区分 No.	区分名	
					款	9	教育費
					項	1	教育総務費
					目	2	事務局費
					事業	1	本庁事務局費
根拠条例等	宇陀市学校適正化推進委員会条例						
総合計画	基本計画 4-2-2 児童生徒の教育環境を整えます						
R5年度事業の概要	学校適正化推進委員会4回開催				財源の内訳 (単位：千円)		
	宇陀市学校規模適正化検討委員会の答申に基づき、宇陀市学校適正化基本計画の策定に向けて、各学校の具体的な適正化の在り方について審議し、一定の方向性を示す。				分担金負担金		
使用料手数料							
事業の目標・成果 (これまでの成果, 今後の見通し)					国費		
					県費		
					市債		
					その他		
					一般財源	240	
					R5予算額	240	
					R4当初予算額	2,187	
					R4現計予算額	2,187	
増減額	▲ 1,947						
事業のコスト		令和3年度(実績)	令和4年度(見込)		特定財源の状況(単位：千円)		
決算額又は決算見込額 (千円)		106	1,350				
従事職員数【人工】		0.10	0.10				
人件費 (人工×8,000千円)		800	800				
総事業費：人件費含む (千円)		906	2,150				
活動指標名		開催数					
活動指標の算式		—					
活動指標の実績(見込)		2	単位	回	5	単位	回
単位当たりコスト (円)		453,000		430,000		備考 〈予算案重点事業〉 【重点事業】 4.生涯輝くまち 2.子どもたちの教育環境の充実	

事業区分	新規	事業名	通学路安全対策事業				
所管課	教育総務課 (教育委員会事務局)		宇陀市一般会計予算				
事業の目的	宇陀市通学路交通安全プログラムに基づき、児童生徒が安全に通学できるように学校指定通学路の安全確保を図る。		区分 No.	区分名			
			款	9	教育費		
			項	1	教育総務費		
			目	2	事務局費		
			事業	1	本庁事務局費		
根拠条例等	宇陀市通学路交通安全プログラム						
総合計画	基本計画 4-2-2 児童生徒の教育環境を整えます						
R5年度事業の概要	合同点検の結果から明らかになった対策必要箇所について対策工事を行う。		財源の内訳 (単位：千円)				
	学校指定通学路の安全を確保するため、合同点検等を実施するとともに、対策実施後の効果把握も行い学校指定通学路の安全向上を図る。		分担金負担金				
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)			使用料手数料				
			国費				
			県費				
			市債				
			その他	2,000			
			一般財源				
			R5予算額	2,000			
			R4当初予算額				
			R4現計予算額				
			増減額	2,000			
事業のコスト		令和3年度(実績)	令和4年度(見込)		特定財源の状況(単位：千円)		
決算額又は決算見込額 (千円)		/		ふるさと応援基金繰入金 2,000			
従事職員数【人工】							
人件費 (人工×8,000千円)							
総事業費：人件費含む (千円)							
活動指標名							
活動指標の算式				備考	<予算案重点事業> 【重点事業】 4.生涯輝くまち 2.子どもたちの教育環境の充実		
活動指標の実績(見込)		単位	単位				
単位当たりコスト (円)							

令和 5 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 一般会計

事業区分	新規	事業名	読む力向上プロジェクト			
所管課	教育総務課 (教育委員会事務局)		宇陀市一般会計予算			
事業の目的	時代を切り拓く児童生徒に求められる資質・能力として、文章の意味を正確に理解する読解力が挙げられる。奈良県と南部・東部地域の19市町村において読解力育成のための取組を実施する。			区分 No.	区分名	
				款	9	教育費
				項	1	教育総務費
				目	2	事務局費
				事業	1	本庁事務局費
根拠条例等	令和5年度奈良県南部・東部読解力向上プロジェクト実施要項（案）					
総合計画	基本計画 4-2-1 児童生徒の「よりよく生きる力」を育てます					
R5年度事業の概要	奈良県が設置する「読解力向上推進協議会」に宇陀市が参加し、事業費の1/2を負担する。			財源の内訳 (単位：千円)		
	○リーディングスキルテスト 340,500円 ○電子書籍 タブレットによる読書 322,700円 ○デジタル新聞活用 69,300円			分担金負担金		
事業の目標・成果 (これまでの成果, 今後の見通し)	読解力向上推進協議会において、児童生徒の読解力における課題の分析を実施し、宇陀市の児童生徒の読解力向上を図る。			使用料手数料		
				国費		
				県費		
				市債		
				その他		
				一般財源	733	
				R5予算額	733	
				R4当初予算額		
R4現計予算額						
増減額	733					
事業のコスト		令和3年度(実績)	令和4年度(見込)		特定財源の状況(単位：千円)	
決算額又は決算見込額 (千円)						
従事職員数【人工】						
人件費 (人工×8,000千円)						
総事業費：人件費含む (千円)						
活動指標名						
活動指標の算式						
活動指標の実績(見込)		単位	単位	備考 〈予算案重点事業〉 【重点事業】 4.生涯輝くまち 2.子どもたちの教育環境の充実		
単位当たりコスト (円)						

事業区分	継続	事業名	ぬくもり修学奨励資金支給事業			
所管課	教育総務課 (教育委員会事務局)		宇陀市一般会計予算			
事業の目的	経済的理由により修学困難な生徒等に対して修学奨励を図るため、高等学校、大学等に進学した生徒等の保護者に対して、ぬくもり修学奨励資金を支給する。		区分 No.	区分名		
			款	9	教育費	
			項	1	教育総務費	
			目	2	事務局費	
事業	1	本庁事務局費				
根拠条例等	宇陀市ぬくもり修学奨励資金支給要綱					
総合計画	基本計画 4-2-1 児童生徒の「よりよく生きる力」を育てます					
R5年度事業の概要	市内に住所を有し、市民税非課税世帯に属する者の保護者に対して修学奨励資金を支給する。 大学等 120千円×6人 専門学校 120千円×1人 高等学校 60千円×11人 専修学校 60千円×1人 合計 1,560千円		財源の内訳 (単位：千円)			
	事業の目標・成果 (これまでの成果, 今後の見通し)	経済的な理由により修学困難な生徒等に対し、修学奨励資金を支給することにより、修学を支援し、教育の機会均等を保障する。		分担金負担金		
使用料手数料						
国費						
県費						
市債						
その他				1,560		
一般財源						
R5予算額	1,560					
R4当初予算額	1,560					
R4現計予算額	1,560					
増減額						
事業のコスト		令和3年度(実績)	令和4年度(見込)		特定財源の状況(単位：千円) ふるさと応援基金繰入金 1,560	
決算額又は決算見込額 (千円)		540	1,200			
従事職員数【人工】		0.08	0.08			
人件費 (人工×8,000千円)		640	640			
総事業費：人件費含む (千円)		1,180	1,840			
活動指標名		支給人数				
活動指標の算式		-				
活動指標の実績(見込)		7	単位	人	19	備考 <予算案重点事業> 【重点事業】 4.生涯輝くまち 2.子どもたちの教育環境の充実
単位当たりコスト (円)		168,571		96,842		

令和 5 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	スクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカー設置事業		
所管課	教育総務課 (教育委員会事務局)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	小学校にスクールカウンセラーを設置し、いじめ、不登校等の未然防止・解決を図るとともに、児童の問題行動に的確に対応することを目的とする。 また、中学校には、関係機関と連携をとれるスクールソーシャルワーカーを設置し、様々な事情により不登校となっている生徒に対し家庭支援も含めた活動を行う。			区分 No.	区分名
				款	9 教育費
				項	1 教育総務費
				目	2 事務局費
事業	6	スクールカウンセラー設置事業 (インセンティブ事業)			
根拠条例等	宇陀市スクールカウンセラー設置要綱				
総合計画	基本計画 4-2-1 児童生徒の「よりよく生きる力」を育てます				
R5年度事業の概要	・小学校にスクールカウンセラーを設置し、市内6小学校を巡回。 ・中学校にスクールソーシャルワーカーを設置し、市内4中学校を巡回。 (単位：千円)			財源の内訳 (単位：千円)	
				分担金負担金	
			使用料手数料		
			国費		
			県費		
			市債		
			その他	165	
			一般財源	7,884	
			R5予算額	8,049	
			R4当初予算額	7,884	
			R4現計予算額	7,884	
			増減額	165	
事業の目標・成果 (これまでの成果, 今後の見通し)	教育支援センター(はばたき教室)や通級指導教室ほほえみ・ひだまり及び教育相談の相談員、指導主事及び事務職員が集まり、毎月情報交換を行い、共通理解し連携を図ることができた。				
	事業のコスト		令和3年度(実績)	令和4年度(見込)	
	決算額又は決算見込額 (千円)		6,488	6,314	
	従事職員数【人工】		0.10	0.10	
	人件費 (人工×8,000千円)		800	800	
	総事業費：人件費含む (千円)		7,288	7,114	
活動指標名	スクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカー派遣回数				
活動指標の算式	—				
活動指標の実績(見込)	282	単位	日	280	単位
単位当たりコスト (円)	25,844		25,407		
特定財源の状況(単位：千円)			ふるさと応援基金繰入金 165		
備考	<予算案重点事業> 【重点事業】 4.生涯輝くまち 2.子どもたちの教育環境の充実				

事業区分	継続	事業名	外国語指導助手設置事業（小学校、就学前施設）				
所管課		教育総務課	(教育委員会事務局)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	市内小学校及び就学前施設にALT（外国語指導助手）を派遣し、子どもたちが生の外国語に触れることで、外国語によるコミュニケーション能力を養う。また、外国語活動を通じて異文化に触れる機会を創出し、子どもたちのグローバルな視点を育む。				区分 No.	区分名	
					款	9	教育費
					項	1	教育総務費
					目	2	事務局費
事業	101	教育センター事業費（外国語指導助手設置等事業）					
根拠条例等							
総合計画		基本計画 4-2-1 児童生徒の「よりよく生きる力」を育てます					
R5年度事業の概要	令和2年度から小学校5・6年生の外国語が教科化され、3・4年生は外国語活動を実施することになった。 【小学校】 小学5～6年生 1クラス 年間30回 小学3～4年生 1クラス 年間15回 小学1～2年生 1クラス 年間10回 【幼稚園等】 各園・所を訪問し外国語活動を実施する。（年間10回） ・English village、小学校外国語指導者研修会の実施。				財源の内訳（単位：千円）		
	ALTを通して英語や異文化に対するさらなる興味・関心が高まり、コミュニケーションを図ることで、伝わった喜び・達成感からさらなる英語学習への動機付けとなった。				分担金負担金		
事業の目標・成果 (これまでの成果, 今後の見通し)					使用料手数料		
					国費		
					県費		
					市債		
					その他		
					一般財源	7,996	
					R5予算額	7,996	
					R4当初予算額	9,532	
				R4現計予算額	9,532		
				増減額	▲ 1,536		
事業のコスト		令和3年度(実績)	令和4年度(見込)		特定財源の状況(単位：千円)		
決算額又は決算見込額(千円)		8,409	7,630				
従事職員数【人工】		0.10	0.10				
人件費(人工×8,000千円)		800	800				
総事業費：人件費含む(千円)		9,209	8,430				
活動指標名		配置人数					
活動指標の算式		—					
活動指標の実績(見込)		2	単位	人	2	単位	人
単位当たりコスト(円)		4,604,500		4,215,000		備考	<予算案重点事業> 【重点事業】 4.生涯輝くまち 2.子どもたちの教育環境の充実

令和 5 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	学力・学習状況調査				
所管課	教育総務課		(教育委員会事務局)				
事業の目的	児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。			宇陀市一般会計予算			
				区分 No.	区分名		
				款	9	教育費	
				項	1	教育総務費	
目	2	事務局費					
事業	102	教育センター事業費（学力・学習状況調査）					
根拠条例等							
総合計画	基本計画 4-2-2 児童生徒の教育環境を整えます						
R5年度事業の概要	小学校5年生、中学校1年生を対象とし、「令和5年度標準学力調査」を実施する。 対象人数 小5…180人 中1…175人			財源の内訳（単位：千円）			
				分担金負担金			
事業の目標・成果 (これまでの成果, 今後の見通し)	文部科学省が行う全国学力・学習状況調査と合わせ、小学校5年生から中学校3年生までの継続的な検証改善サイクルの確立により、学校における指導改善等に役立てる。 学校全体で調査結果を共有し、主体的、対話的で深い学びの視点からの授業改善により、児童生徒の「話す」、「読む」、「書く」能力の充実を図る。			使用料手数料			
				国費			
				県費			
				市債			
				その他			
				一般財源	277		
				R5予算額	277		
				R4当初予算額	291		
R4現計予算額	291						
増減額	▲ 14						
事業のコスト	令和3年度(実績)	令和4年度(見込)		特定財源の状況(単位：千円)			
決算額又は決算見込額(千円)	277	276					
従事職員数【人工】	0.30	0.30					
人件費(人工×8,000千円)	2,400	2,400					
総事業費：人件費含む(千円)	2,677	2,676					
活動指標名	対象人数						
活動指標の算式	—						
活動指標の実績(見込)	709	単位	人	676	単位	人	
単位当たりコスト(円)	3,776		3,959		備考	〈予算案重点事業〉 【重点事業】 4.生涯輝くまち 2.子どもたちの教育環境の充実	

事業区分	継続	事業名	子どもたちの感性・想像力を育成する事業			
所管課	教育総務課 (教育委員会事務局)		宇陀市一般会計予算			
事業の目的	幼児の情操教育の一環として、本物に触れ、豊かな感性や表現力、優しさや想像力を養うために行う。また中学3年生を対象に家族の絆、命の大切さなどについて理解を深めることで、規範意識の向上等を図る。		区分 No.	区分名		
			款	9	教育費	
			項	1	教育総務費	
			目	2	事務局費	
事業	104	教育センター事業費（子どもたちの感性・想像力を育成する事業）				
根拠条例等						
総合計画	基本計画 4-2-2 児童生徒の教育環境を整えます					
R5年度事業の概要	市内の公立幼稚園、保育所、こども園の5歳児が集まり、人形劇を鑑賞する機会を持つ。（人形劇鑑賞 270千円） 市内の中学3年生を対象に助産師等から、生命の誕生や胎児の成長について話を聴いたり、妊婦体験をする。（講師謝礼 50千円）		財源の内訳 (単位：千円)			
	事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	令和4年度についてはコロナウイルス感染症感染拡大防止対策を実施しながら、市内公立幼稚園、こども園、保育園の5歳児が集まり人形劇の鑑賞を実施した。また、市内公立中学校3年生を対象に助産師等の講演や体験談を聴く機会を持ち、改めて命の大切さや親の気持ちを理解することで、自己の存在価値について改めて認識することができた。		分担金負担金		
使用料手数料						
国費						
県費						
市債						
その他						
一般財源		320				
R5予算額		320				
R4当初予算額	320					
R4現計予算額	320					
増減額						
事業のコスト	令和3年度(実績)	令和4年度(見込)		特定財源の状況(単位：千円)		
決算額又は決算見込額 (千円)	300	310				
従事職員数【人工】	0.20	0.20				
人件費 (人工×8,000千円)	1,600	1,600				
総事業費：人件費含む (千円)	1,900	1,910				
活動指標名	参加人数					
活動指標の算式	—					
活動指標の実績(見込)	125	単位	人	128	単位	人
単位当たりコスト (円)	15,200		14,922		備考 <ul style="list-style-type: none"> <予算案重点事業>【重点事業】 4.生涯輝くまち 2.子どもたちの教育環境の充実 	

事業区分	継続	事業名	教職員の指導力・質の向上事業														
所管課	教育総務課		(教育委員会事務局)		宇陀市一般会計予算												
事業の目的	教職員が、市の教育の諸課題の改善のために必要な資質・能力を身に付けることにより、教育の充実・発展に資することを目的とする。				区分 No.	区分名											
					款	9	教育費										
					項	1	教育総務費										
					目	2	事務局費										
事業	105	教育センター事業費（教職員の指導力・質の向上事業）															
根拠条例等																	
総合計画	基本計画 4-2-2 児童生徒の教育環境を整えます																
R5年度事業の概要	(単位：千円)				財源の内訳 (単位：千円)												
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 60%;">科 目</th> <th style="width: 40%;">金 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>報酬</td> <td style="text-align: right;">410</td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td style="text-align: right;">92</td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td style="text-align: right;">3</td> </tr> <tr> <td>負担金、補助及び交付金</td> <td style="text-align: right;">140</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">合 計</td> <td style="text-align: right;">645</td> </tr> </tbody> </table>				科 目	金 額	報酬	410	需用費	92	役務費	3	負担金、補助及び交付金	140	合 計	645	分担金負担金
科 目	金 額																
報酬	410																
需用費	92																
役務費	3																
負担金、補助及び交付金	140																
合 計	645																
事業の目標・成果 (これまでの成果, 今後の見通し)	教職員研修、保育の質の向上研修等を行っている。 教職員研修については、講師に大学教授などの専門家に授業等の進め方や学校管理・運営等について講演していただき、大変参考になったと好評である。保育の質向上研修については、幼稚園教諭等に対し特別支援、絵画、リトミック等多岐にわたった研修を実施している。				使用料手数料												
					国 費	150											
					県 費												
					市 債												
					その他												
					一般財源	495											
					R5予算額	645											
					R4当初予算額	685											
R4現計予算額	685																
増減額	▲ 40																
事業のコスト	令和3年度(実績)	令和4年度(見込)	特定財源の状況(単位：千円)														
決算額又は決算見込額 (千円)	533	685	子ども・子育て支援体制整備総合推進事業費補助金 150														
従事職員数【人工】	1.00	1.00															
人件費 (人工×8,000千円)	8,000	8,000															
総事業費：人件費含む (千円)	8,533	8,685															
活動指標名	研修回数																
活動指標の算式	—																
活動指標の実績(見込)	24	27	備考	〈予算案重点事業〉 【重点事業】 4.生涯輝くまち 2.子どもたちの教育環境の充実													
単位当たりコスト (円)	355,542	321,667															

令和 5 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	オンライン英会話事業				
所管課	教育総務課	(教育委員会事務局)	宇陀市一般会計予算				
事業の目的	グローバル化への対応を目指し、児童の外国語への関心を深め、英会話力の向上を目指す。		区分 No.	区分名			
			款	9	教育費		
			項	1	教育総務費		
			目	2	事務局費		
事業	106	教育センター事業費（オンライン英会話実施事業）					
根拠条例等							
総合計画	基本計画 4-2-2 児童生徒の教育環境を整えます						
R5年度事業の概要	学習指導要領に対応したカリキュラムに沿った教材を用いて実践的なスピーキング力・リスニング力を向上させる。		財源の内訳 (単位：千円)				
			分担金負担金				
事業の目標・成果 (これまでの成果, 今後の見通し)	児童が直接初対面のネイティブスピーカーと1対1で英会話を行う。外国語の教科書に沿った内容でレッスンが組み立てられているため、子どもたちは学習したことを基に、ネイティブスピーカーと会話をすることができる。オンライン英会話を通して、自分の英語が伝わる喜びを実感できるとともに、苦手意識のあった児童も回数を重ねるごとに会話を楽しくめるようになってきている。児童一人一人の発話量も多くなったことで学習意欲が向上し英語への抵抗感が少なくなっている。		使用料手数料				
			国費				
			県費				
			市債				
			その他				
			一般財源	1,139			
			R5予算額	1,139			
			R4当初予算額	1,462			
R4現計予算額	1,462						
増減額	▲ 323						
事業のコスト	令和3年度(実績)	令和4年度(見込)	特定財源の状況(単位：千円)				
決算額又は決算見込額 (千円)	1,139	1,339					
従事職員数【人工】	0.10	0.10					
人件費 (人工×8,000千円)	800	800					
総事業費：人件費含む (千円)	1,939	2,139					
活動指標名	実施人数						
活動指標の算式	—						
活動指標の実績(見込)	1,701	単位	人	1,760	単位	人	備考 〈予算案重点事業〉 【重点事業】 4.生涯輝くまち 2.子どもたちの教育環境の充実
単位当たりコスト (円)	1,140		1,215				

令和 5 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	教育相談事業・不登校児童生徒支援（教育支援センターはばたき教室）設置事業				
所管課	教育総務課		(教育委員会事務局)				
			宇陀市一般会計予算				
事業の目的	主に発達について悩みを抱える親子や教職員を対象に、心理的な立場から相談、アドバイスを行う。 また 市内小・中学校の不登校児童・生徒へ心理的なアプローチや個に応じた適切な指導や学習の機会を保障することなどを通して、児童生徒の社会的自立を図り、在籍校への復帰を促す。			区分 No.	区分名		
				款	9	教育費	
				項	1	教育総務費	
				目	2	事務局費	
事業	109	教育センター事業費 (就学支援事業)					
根拠条例等	宇陀市教育センター事業実施要綱						
総合計画	基本計画 4-2-1 児童生徒の「よりよく生きる力」を育てます						
R5年度事業の概要	大宇陀地域事務所内にて、月曜日及び水曜日は教育相談事業を、水曜日、木曜日及び金曜日は教育支援センター（はばたき教室）を運営する。 教育相談事業では臨床心理士が園児・児童生徒の発達についての親子の相談事業を行い、必要に応じて発達検査を実施する。 不登校児童生徒支援事業は「はばたき教室」の名称で週に3回開室し、2名の臨床心理士と2名の指導員の合計4名が児童生徒の心のケアや部分的な学習支援を行う。			財源の内訳 (単位：千円)			
				分担金負担金			
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	教育相談事業において、発達による相談は継続するケースが多く相談件数は増加傾向にある。専門職による相談事業のため需要は高く、令和5年度は週に2日相談日を設定する。 教育支援センター（はばたき教室）では令和4年度において男子児童生徒3名、女子生徒2名の計5名が在籍しており、学年も小学6年生から中学3年生まで様々である。引き続き学級への復帰を目標に継続して教室を開室する。			使用料手数料			
				国費			
				県費			
				市債			
				その他	165		
				一般財源	9,723		
				R5予算額	9,888		
				R4当初予算額	9,663		
				R4現計予算額	9,663		
				増減額	225		
事業のコスト		令和3年度(実績)	令和4年度(見込)		特定財源の状況(単位：千円)		
決算額又は決算見込額 (千円)	6,613	8,883		ふるさと応援基金繰入金	165		
従事職員数【人工】	0.60	0.60					
人件費 (人工×8,000千円)	4,800	4,800					
総事業費：人件費含む (千円)	11,413	13,683					
活動指標名	教育支援センター（はばたき教室）通室人数						
活動指標の算式	—						
活動指標の実績(見込)	6	単位	人	5	単位	人	備考 〈予算案重点事業〉 【重点事業】 4.生涯輝くまち 2.子どもたちの教育環境の充実
単位当たりコスト (円)	1,902,167		2,736,600				

事業区分	継続	事業名	通級指導教室（ほほえみ教室）設置事業																																										
所管課	教育総務課		(教育委員会事務局)		宇陀市一般会計予算																																								
事業の目的	①通常の学級に在籍している児童の中で、言葉やコミュニケーション、社会性に困難さを抱えている児童に応じた教育課程のもと支援を行う。 ②言葉やコミュニケーション、社会性に困難さを抱えている児童に、適切で専門的な指導（保護者や教職員に対しても）を行うことにより、その児童が本来持っている力を十分に発揮し、生き生きとして社会生活を送れるように支援する。				区分 No.	区分名																																							
					款	9	教育費																																						
					項	2	小学校費																																						
					目	1	学校管理費																																						
					事業	14	通級指導教室費																																						
根拠条例等	学校教育法施行規則（第140条）、宇陀市通級指導教室設置要領																																												
総合計画	基本計画 4-2-1 児童生徒の「よりよく生きる力」を育てます																																												
R5年度事業の概要	(単位：千円)				財源の内訳 (単位：千円)																																								
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>科目</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>会計年度任用職員報酬</td> <td>1,327</td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td>44</td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td>501</td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td>168</td> </tr> <tr> <td>工事請負費</td> <td>2,500</td> </tr> <tr> <td>備品購入費</td> <td>592</td> </tr> <tr> <td>負担金、補助及び交付金</td> <td>20</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>5,152</td> </tr> </tbody> </table>				科目	金額	会計年度任用職員報酬	1,327	旅費	44	需用費	501	役務費	168	工事請負費	2,500	備品購入費	592	負担金、補助及び交付金	20	合計	5,152	<table border="1"> <tbody> <tr> <td>分担金負担金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>使用料手数料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>国費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>県費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>市債</td> <td>2,300</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>592</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>2,260</td> </tr> <tr> <td>R5予算額</td> <td>5,152</td> </tr> <tr> <td>R4当初予算額</td> <td>2,092</td> </tr> <tr> <td>R4現計予算額</td> <td>2,092</td> </tr> <tr> <td>増減額</td> <td>3,060</td> </tr> </tbody> </table>		分担金負担金		使用料手数料		国費		県費		市債	2,300	その他	592	一般財源	2,260	R5予算額	5,152	R4当初予算額	2,092	R4現計予算額	2,092	増減額
科目	金額																																												
会計年度任用職員報酬	1,327																																												
旅費	44																																												
需用費	501																																												
役務費	168																																												
工事請負費	2,500																																												
備品購入費	592																																												
負担金、補助及び交付金	20																																												
合計	5,152																																												
分担金負担金																																													
使用料手数料																																													
国費																																													
県費																																													
市債	2,300																																												
その他	592																																												
一般財源	2,260																																												
R5予算額	5,152																																												
R4当初予算額	2,092																																												
R4現計予算額	2,092																																												
増減額	3,060																																												
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	保護者や教職員から「宇陀市に教室があって良かった。指導内容も子どもに合っており子どもが成長した。」との声がある。小学校教諭もアドバイスを受けることで、より適切な指導が可能となり教室でも成長を感じているとの声がある。 通級児童数は年々増加するため、令和5年度より榛原小学校に加えて榛原東小学校にも開設予定である。他の宇陀市立小学校には指導員が巡回している。 通級指導の需要が増えており、県費教員のみでは指導時間数が確保できないため、今後も引き続き市費で指導員を雇用し、さまざまなニーズの子どもたちへの教育支援を保障していく。																																												
事業のコスト	令和3年度(実績)	令和4年度(見込)		特定財源の状況(単位：千円)																																									
決算額又は決算見込額 (千円)	1,632	2,000		ふるさと応援基金繰入金 592 合併特例債 2,300																																									
従事職員数【人工】	0.10	0.10																																											
人件費 (人工×8,000千円)	800	800																																											
総事業費：人件費含む (千円)	2,432	2,800																																											
活動指標名	入室人数																																												
活動指標の算式	—																																												
活動指標の実績(見込)	55	単位	人	60	単位	人																																							
単位当たりコスト (円)	44,218		46,667																																										
備考	<予算案重点事業> 【重点事業】 4.生涯輝くまち 2.子どもたちの教育環境の充実																																												

令和 5 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	就学援助事業（小学校）				
所管課	教育総務課		(教育委員会事務局)				
事業の目的	経済的な理由によって就学困難と認められる児童の保護者に必要な援助を行うことにより、義務教育の円滑な実施に資することを目的とする。				宇陀市一般会計予算		
					区分 No.	区分名	
					款	9	教育費
					項	2	小学校費
					目	2	教育振興費
事業	1	本庁小学校教育振興費					
根拠条例等	宇陀市就学援助に関する要綱						
総合計画	基本計画 4-2-1 児童生徒の「よりよく生きる力」を育てます						
R5年度事業の概要	経済的理由によって就学が困難な児童の解消 (単位：千円)				財源の内訳 (単位：千円)		
	項目		金額		分担金負担金		
	特別支援教育就学奨励費		2,096		使用料手数料		
	要保護児童就学援助		12		国費	1,119	
	準要保護児童就学援助費		7,227		県費		
被災児童就学援助		71		市債			
合計		9,406		その他			
事業の目標・成果 (これまでの成果, 今後の見通し)	就学援助費を支給することによって、経済的負担を軽減し、児童の就学を支援し、安心して豊かな教育環境を整備する。				一般財源	8,287	
					R5予算額	9,406	
					R4当初予算額	8,297	
					R4現計予算額	8,297	
					増減額	1,109	
事業のコスト		令和3年度(実績)	令和4年度(見込)		特定財源の状況(単位：千円)		
決算額又は決算見込額 (千円)		7,270	5,933		特別支援教育就学奨励費補助金 1,048		
従事職員数【人工】		0.17	0.17		被災児童生徒就学等支援事業補助金 71		
人件費 (人工×8,000千円)		1,360	1,360		備考 <予算案重点事業> 【重点事業】 4.生涯輝くまち 2.子どもたちの教育環境の充実		
総事業費：人件費含む (千円)		8,630	7,293				
活動指標名		支給人数					
活動指標の算式		—					
活動指標の実績(見込)		149	単位	人			137
単位当たりコスト (円)		57,919		53,234			

令和 5 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	学校林森林学習事業		
所管課	教育総務課 (教育委員会事務局)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	森林内での様々な体験活動等を通じて、生活や環境と森林との関係について理解と関心を深める。また、森林資源の循環的利用の促進を図る。			区分 No.	区分名
				款	9 教育費
				項	2 小学校費
				目	2 教育振興費
				事業	6 菟田野小学校費
根拠条例等					
総合計画	基本計画 4-2-1 児童生徒の「よりよく生きる力」を育てます				
R5年度事業の概要	菟田野小学校にある学校林を活用し、森林学習を行う。			財源の内訳 (単位：千円)	
	事業の目標・成果 (これまでの成果, 今後の見通し)			分担金負担金	
使用料手数料					
森林環境教育を通じて、人々との生活や環境と森林との関係について理解と関心を深める。			国費		
			県費		
			市債		
			その他	200	
			一般財源		
			R5予算額	200	
			R4当初予算額	200	
			R4現計予算額	200	
			増減額		
事業のコスト		令和3年度(実績)	令和4年度(見込)		特定財源の状況(単位：千円)
決算額又は決算見込額 (千円)			200		森林環境整備促進基金繰入金 200
従事職員数【人工】			0.10		
人件費 (人工×8,000千円)			800		
総事業費：人件費含む (千円)			1,000		
活動指標名		児童数			
活動指標の算式		—			
活動指標の実績(見込)			33	単位 人	備考 〈予算案重点事業〉 【重点事業】 4.生涯輝くまち 2.子どもたちの教育環境の充実
単位当たりコスト (円)			30,303		

令和 5 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	部活動指導員配置事業			
所管課		教育総務課	(教育委員会事務局)		宇陀市一般会計予算	
事業の目的	教員の働き方改革 ・部活動指導にかかる時間を軽減し教材研究や生徒と関わる時間の確保 ・経験のない競技などの指導による心理的負担の軽減、部活動の質的向上				区分 No.	区分名
	款	9	教育費			
	項	3	中学校費			
	目	1	学校管理費			
	事業	1	本庁中学校管理費			
根拠条例等						
総合計画		基本計画 4-2-1 児童生徒の「よりよく生きる力」を育てます				
R5年度事業の概要	部活動指導員旅費 90,000円 会計年度任用職員報酬 2,597,184円 費用弁償 194,400円				財源の内訳 (単位：千円)	
	事業の目標・成果 (これまでの成果, 今後の見通し) ○教員の働き方改革 ・部活動指導にかかる時間を軽減し教材研究や生徒と関わる時間の確保 ・経験のない競技などの指導による心理的負担の軽減 部活動の質的向上 ・正しい理解に基づく技術の向上 ・生徒の能力に応じた適切な練習方法の導入 ・想定される事故・けがの未然防止 ○令和4年度配置状況 ・菟田野中学校1名 (バレーボール) ・榛原中学校1名 (バスケットボール) ・室生中学校1名 (陸上)				分担金負担金	
使用料手数料						
国費						
県費					1,018	
市債						
その他						
一般財源					1,864	
R5予算額					2,882	
R4当初予算額					1,830	
R4現計予算額					1,830	
増減額	1,052					
事業のコスト			令和3年度(実績)	令和4年度(見込)		
決算額又は決算見込額 (千円)			1,250	1,600		
従事職員数【人工】			0.10	0.10		
人件費 (人工×8,000千円)			800	800		
総事業費：人件費含む (千円)			2,050	2,400		
活動指標名			配置人員			
活動指標の算式			—			
活動指標の実績(見込)			4	単位	人	
単位当たりコスト (円)			512,500	3	単位 人	
			800,000			
			特定財源の状況(単位：千円)			
			部活動指導員配置促進事業補助金 1,018			
			備考			
			〈予算案重点事業〉 【重点事業】 4.生涯輝くまち 2.子どもたちの教育環境の充実			

事業区分	継続	事業名	通級指導教室（ひだまり教室）設置事業																																								
所管課	教育総務課		(教育委員会事務局)		宇陀市一般会計予算																																						
事業の目的	①通常の学級に在籍している生徒の中で、ことばやコミュニケーション、学習、社会性に困難を抱えている子どもに応じた教育課程のもと支援を行う。 ②ことばやコミュニケーション、社会性に困難を抱えている生徒に、適切で専門的な指導（保護者や教職員に対しても）を行うことにより、その子の本来持っている力を十分に発揮し、生き生きとして社会生活を送れるように支援する。				区分 No.	区分名																																					
					款	9	教育費																																				
					項	3	中学校費																																				
					目	1	学校管理費																																				
事業	11	通級指導教室費																																									
根拠条例等	学校教育法施行規則（第140条）、宇陀市通級指導教室設置要領																																										
総合計画	基本計画 4-2-1 児童生徒の「よりよく生きる力」を育てます																																										
R5年度事業の概要	(単位：千円)				財源の内訳 (単位：千円)																																						
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>科目</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>会計年度任用職員報酬</td> <td>9,535</td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td>30</td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td>223</td> </tr> <tr> <td>工事請負費</td> <td>1,500</td> </tr> <tr> <td>備品購入費</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>負担金、補助及び交付金</td> <td>9</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>11,397</td> </tr> </tbody> </table>				科目	金額	会計年度任用職員報酬	9,535	旅費	30	需用費	223	工事請負費	1,500	備品購入費	100	負担金、補助及び交付金	9	合計	11,397	<table border="1"> <tbody> <tr> <td>分担金負担金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>使用料手数料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>国費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>県費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>市債</td> <td>1,400</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>9,897</td> </tr> <tr> <td>R5予算額</td> <td>11,397</td> </tr> <tr> <td>R4当初予算額</td> <td>4,967</td> </tr> <tr> <td>R4現計予算額</td> <td>4,967</td> </tr> <tr> <td>増減額</td> <td>6,430</td> </tr> </tbody> </table>		分担金負担金		使用料手数料		国費		県費		市債	1,400	その他	100	一般財源	9,897	R5予算額	11,397	R4当初予算額	4,967	R4現計予算額	4,967	増減額
科目	金額																																										
会計年度任用職員報酬	9,535																																										
旅費	30																																										
需用費	223																																										
工事請負費	1,500																																										
備品購入費	100																																										
負担金、補助及び交付金	9																																										
合計	11,397																																										
分担金負担金																																											
使用料手数料																																											
国費																																											
県費																																											
市債	1,400																																										
その他	100																																										
一般財源	9,897																																										
R5予算額	11,397																																										
R4当初予算額	4,967																																										
R4現計予算額	4,967																																										
増減額	6,430																																										
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	令和元年度に開室され、当初は2名の生徒でスタートしたが、令和4年度は32名の生徒が通級している。令和5年度は42名を見込んでおり、年々増加する傾向にある。 令和3年度からは指導員による巡回指導を行っているが、県費教員が1名しかいないため、市費で指導員を雇用して運用している。令和5年度においても引き続き、さまざまなニーズの子どもたちへの教育支援を保障していく。																																										
事業のコスト	令和3年度(実績)	令和4年度(見込)		特定財源の状況(単位：千円)																																							
決算額又は決算見込額 (千円)	4,010	4,400		ふるさと応援基金繰入金 100 合併特例債 1,400																																							
従事職員数【人工】	0.10	0.10																																									
人件費 (人工×8,000千円)	800	800																																									
総事業費：人件費含む (千円)	4,810	5,200																																									
活動指標名	入室人数																																										
活動指標の算式	—																																										
活動指標の実績(見込)	29	単位	人	32	単位	人																																					
単位当たりコスト (円)	165,862		162,500																																								
備考	<予算案重点事業> 【重点事業】 4.生涯輝くまち 2.子どもたちの教育環境の充実																																										

令和 5 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	就学援助事業（中学校）					
所管課	教育総務課		(教育委員会事務局)					
事業の目的	経済的な理由によって就学困難と認められる生徒の保護者に必要な援助を行うことにより、義務教育の円滑な実施に資することを目的とする。				宇陀市一般会計予算			
					区分 No.	区分名		
					款	9	教育費	
					項	3	中学校費	
					目	2	教育振興費	
事業	1	本庁中学校教育振興費						
根拠条例等	宇陀市就学援助に関する要綱							
総合計画	基本計画 4-2-1 児童生徒の「よりよく生きる力」を育てます							
R5年度事業の概要	経済的理由によって就学が困難な生徒の解消 (単位：千円)				財源の内訳 (単位：千円)			
	項目		金額		分担金負担金			
	特別支援教育就学奨励費		1,946		使用料手数料			
	要保護児童就学援助		134		国費	1,120		
	準要保護児童就学援助費		7,782		県費			
被災児童就学援助		87		市債				
合計		9,949		その他				
事業の目標・成果 (これまでの成果, 今後の見通し)	就学援助費を支給することによって、経済的負担を軽減し、生徒の就学を支援し、安心して豊かな教育環境を整備する。				一般財源	8,829		
					R5予算額	9,949		
					R4当初予算額	8,333		
					R4現計予算額	8,333		
					増減額	1,616		
事業のコスト		令和3年度(実績)	令和4年度(見込)		特定財源の状況(単位：千円)			
決算額又は決算見込額 (千円)		5,301	7,500		要保護生徒援助費補助金 60			
従事職員数【人工】		0.17	0.17		特別支援教育就学奨励費補助金 973			
人件費 (人工×8,000千円)		1,360	1,360		被災児童生徒就学等支援事業補助金 87			
総事業費：人件費含む (千円)		6,661	8,860					
活動指標名		支給人数						
活動指標の算式		—						
活動指標の実績(見込)		76	単位	人	85	単位	人	
単位当たりコスト (円)		87,645		104,235		備考		
						<予算案重点事業> 【重点事業】 4.生涯輝くまち 2.子どもたちの教育環境の充実		

事業区分	継続	事業名	外国青年招致事業																																					
所管課	教育総務課	(教育委員会事務局)			宇陀市一般会計予算																																			
事業の目的	市内中学校にALT（外国語指導助手）を配置し、音声を中心に外国語に慣れ親しませる活動を通じて、外国語教育の充実を図る。また、言語や文化について体験的に理解を深めることにより、生徒の国際的視野を広げる。			区分 No.	区分名																																			
				款	9	教育費																																		
				項	3	中学校費																																		
				目	3	外国青年招致事業費																																		
事業	1	外国青年招致事業費																																						
根拠条例等																																								
総合計画	基本計画 4-2-1 児童生徒の「よりよく生きる力」を育てます																																							
R5年度事業の概要	一般財団法人自治体国際化協会の「語学指導等を行う外国人青年招致事業（JETプログラム）」から派遣されたALT（2名）を市内4中学校に配置する。 (単位：千円)			財源の内訳 (単位：千円)																																				
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>科 目</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>報酬</td> <td>7,680</td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td>508</td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td>10</td> </tr> <tr> <td>備品購入費</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>負担金、補助及び交付金</td> <td>768</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>9,066</td> </tr> </tbody> </table>			科 目	金額	報酬	7,680	旅費	508	需用費	10	備品購入費	100	負担金、補助及び交付金	768	合 計	9,066	<table border="1"> <tbody> <tr> <td>分担金負担金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>使用料手数料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>国 費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>県 費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>市 債</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>9,066</td> </tr> <tr> <td>R5予算額</td> <td>9,066</td> </tr> <tr> <td>R4当初予算額</td> <td>9,346</td> </tr> <tr> <td>R4現計予算額</td> <td>9,346</td> </tr> <tr> <td>増減額</td> <td>▲ 280</td> </tr> </tbody> </table>		分担金負担金		使用料手数料		国 費		県 費		市 債		その他		一般財源	9,066	R5予算額	9,066	R4当初予算額	9,346	R4現計予算額	9,346	増減額
科 目	金額																																							
報酬	7,680																																							
旅費	508																																							
需用費	10																																							
備品購入費	100																																							
負担金、補助及び交付金	768																																							
合 計	9,066																																							
分担金負担金																																								
使用料手数料																																								
国 費																																								
県 費																																								
市 債																																								
その他																																								
一般財源	9,066																																							
R5予算額	9,066																																							
R4当初予算額	9,346																																							
R4現計予算額	9,346																																							
増減額	▲ 280																																							
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	生徒がALTと授業だけでなく、いつでもコミュニケーションをとれる環境にあることで、夏休みオンライン英会話教室の実施や英検等外部試験対策を行うなど、発展的な内容、補修的な内容の学習の提供を行うことができる。																																							
事業のコスト	令和3年度(実績)	令和4年度(見込)		特定財源の状況(単位：千円)																																				
決算額又は決算見込額 (千円)	6,522	8,800																																						
従事職員数【人工】	0.20	0.20																																						
人件費 (人工×8,000千円)	1,600	1,600																																						
総事業費：人件費含む (千円)	8,122	10,400																																						
活動指標名	配置人数																																							
活動指標の算式	—																																							
活動指標の実績(見込)	2	単位	人	2	単位	人	備考 〈予算案重点事業〉 【重点事業】 4.生涯輝くまち 2.子どもたちの教育環境の充実																																	
単位当たりコスト (円)	4,061,000		5,200,000																																					

事業区分	新規	事業名	幼稚園におけるICT化推進事業																							
所管課	こども未来課	(健康福祉部)	宇陀市一般会計予算																							
事業の目的	保育所等における業務のICT化を推進することにより、保育士等の業務負担の軽減を図り働きやすい環境を整備するとともに、子どもと向かい合う時間を増やし、保育の質・安全性の向上を図る。 また、保護者の負担を軽減し利便性の向上を図る。			区分 No.	区分名																					
				款	9 教育費																					
				項	4 幼稚園費																					
				目	1 幼稚園費																					
				事業	1 本庁幼稚園費																					
根拠条例等																										
総合計画	基本計画 1-3-2 子どもが健やかに育つよう支援します																									
R5年度事業の概要	1 事業内容 <ul style="list-style-type: none"> 登園記録 バスの運行管理 欠席、延長保育の申請 緊急時の連絡 保育の質の向上 指導計画、週案、月案の作成支援 行事予定、給食献立管理 ウェブ会議システム 			財源の内訳 (単位：千円)																						
	保育士等が働きやすい環境を整備するとともに、保護者にとって必要な情報等を把握しやすくすることによって、児童の福祉の向上を図ることを目的とする。			<table border="1"> <tr> <td>分担金負担金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>使用料手数料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>国費</td> <td>1,000</td> </tr> <tr> <td>県費</td> <td>500</td> </tr> <tr> <td>市債</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>1,500</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R5予算額</td> <td>3,000</td> </tr> <tr> <td>R4当初予算額</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R4現計予算額</td> <td></td> </tr> <tr> <td>増減額</td> <td>3,000</td> </tr> </table>		分担金負担金		使用料手数料		国費	1,000	県費	500	市債		その他	1,500	一般財源		R5予算額	3,000	R4当初予算額		R4現計予算額		増減額
分担金負担金																										
使用料手数料																										
国費	1,000																									
県費	500																									
市債																										
その他	1,500																									
一般財源																										
R5予算額	3,000																									
R4当初予算額																										
R4現計予算額																										
増減額	3,000																									
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	■事業費 【単位：千円】 <table border="1"> <thead> <tr> <th>科目</th> <th>金額</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>委託料</td> <td>3,000</td> <td>システム構築事業</td> </tr> </tbody> </table>			科目	金額	備考	委託料	3,000	システム構築事業																	
科目	金額	備考																								
委託料	3,000	システム構築事業																								
事業のコスト	令和3年度(実績)	令和4年度(見込)	特定財源の状況(単位：千円)																							
決算額又は決算見込額 (千円)			教育支援体制整備事業費補助金																							
従事職員数【人工】			(国) 1,000																							
人件費 (人工×8,000千円)			(県) 500																							
総事業費：人件費含む (千円)			ふるさと応援基金繰入金 1,500																							
活動指標名			備考 <予算案重点事業> 【重点事業】 1. 健幸なまち 3. 結婚・出産・子育て世代への魅力ある支援の充実																							
活動指標の算式																										
活動指標の実績(見込)		単位																								
単位当たりコスト (円)		単位																								

事業区分	継続	事業名	市美術展																																										
所管課	生涯学習課	(教育委員会事務局)			宇陀市一般会計予算																																								
事業の目的	市民の美術に対する関心を高め、芸術文化に親しみ鑑賞する機会を提供することにより、市民の文化向上と芸術の発展を図るため市美術展を開催する。また、幼児の表現活動を活発にすることで創造性を豊かにし夢を育むと共に、多くの作品を観覧することにより意識の高揚を図り、市の芸術文化の振興に寄与することを目的とし、「幼児の絵作品展」も同時開催する。				区分 No.	区分名																																							
					款	9	教育費																																						
					項	5	社会教育費																																						
					目	1	社会教育総務費																																						
事業	2	文化活動費																																											
根拠条例等	宇陀市教育大綱 基本方針 4「郷土」を誇り、人権文化を創造しよう																																												
総合計画	基本計画 4-4-2 芸術・文化の振興を図ります																																												
R5年度事業の概要	市の芸術文化の振興に寄与することを目的とした「幼児の絵作品展」を同時開催。				財源の内訳 (単位：千円)																																								
	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">(単位：千円)</th> </tr> <tr> <th>科目</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>報償費</td> <td>195</td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td>175</td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td>26</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>396</td> </tr> </tbody> </table>				(単位：千円)		科目	金額	報償費	195	需用費	175	役務費	26	合計	396	<table border="1"> <tbody> <tr><td>分担金負担金</td><td></td></tr> <tr><td>使用料手数料</td><td></td></tr> <tr><td>国費</td><td></td></tr> <tr><td>県費</td><td></td></tr> <tr><td>市債</td><td></td></tr> <tr><td>その他</td><td></td></tr> <tr><td>一般財源</td><td>396</td></tr> <tr><td>R5予算額</td><td>396</td></tr> <tr><td>R4当初予算額</td><td>412</td></tr> <tr><td>R4現計予算額</td><td>412</td></tr> <tr><td>増減額</td><td>▲ 16</td></tr> </tbody> </table>		分担金負担金		使用料手数料		国費		県費		市債		その他		一般財源	396	R5予算額	396	R4当初予算額	412	R4現計予算額	412	増減額	▲ 16					
(単位：千円)																																													
科目	金額																																												
報償費	195																																												
需用費	175																																												
役務費	26																																												
合計	396																																												
分担金負担金																																													
使用料手数料																																													
国費																																													
県費																																													
市債																																													
その他																																													
一般財源	396																																												
R5予算額	396																																												
R4当初予算額	412																																												
R4現計予算額	412																																												
増減額	▲ 16																																												
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	市民の創作意欲向上を促し、市の芸術文化の振興を図る。																																												
	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="4">(単位：点)</th> </tr> <tr> <th>項目</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>絵画</td><td>18</td><td>25</td><td>33</td></tr> <tr><td>書芸</td><td>37</td><td>32</td><td>28</td></tr> <tr><td>写真</td><td>14</td><td>21</td><td>19</td></tr> <tr><td>彫塑工芸</td><td>18</td><td>23</td><td>21</td></tr> <tr><td>合計</td><td>87</td><td>101</td><td>101</td></tr> </tbody> </table> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="4">(単位：人)</th> </tr> <tr> <th>項目</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>来場者数</td><td>999</td><td>753</td><td>640</td></tr> </tbody> </table>				(単位：点)				項目	R2年度	R3年度	R4年度	絵画	18	25	33	書芸	37	32	28	写真	14	21	19	彫塑工芸	18	23	21	合計	87	101	101	(単位：人)				項目	R2年度	R3年度	R4年度	来場者数	999	753	640	
(単位：点)																																													
項目	R2年度	R3年度	R4年度																																										
絵画	18	25	33																																										
書芸	37	32	28																																										
写真	14	21	19																																										
彫塑工芸	18	23	21																																										
合計	87	101	101																																										
(単位：人)																																													
項目	R2年度	R3年度	R4年度																																										
来場者数	999	753	640																																										
事業のコスト	令和3年度(実績)	令和4年度(見込)		特定財源の状況(単位：千円)																																									
決算額又は決算見込額 (千円)	300	396																																											
従事職員数【人工】	0.30	0.30																																											
人件費 (人工×8,000千円)	2,400	2,400																																											
総事業費：人件費含む (千円)	2,700	2,796																																											
活動指標名	出展数																																												
活動指標の算式	—																																												
活動指標の実績(見込)	101	単位	点	101	単位	点																																							
単位当たりコスト (円)	26,733		27,683																																										
備考	<予算案重点事業> 【重点事業】 4.生涯輝くまち 4.スポーツ・芸術・文化の振興																																												

令和 5 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	文化会館自主事業（落語等）			
所管課	生涯学習課	(教育委員会事務局)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	公民館活動とは別に個性的で魅力ある自主事業や各種教室を実施することで、多様化した趣味ニーズへの対応と文化・芸術の向上に寄与することを目指す。			区分 No.	区分名	
				款	9	教育費
				項	5	社会教育費
				目	1	社会教育総務費
事業	21	文化会館費				
根拠条例等	宇陀市文化会館条例					
総合計画	基本計画 4-4-2 芸術・文化の振興を図ります					
R5年度事業の概要	今年度は落語等にて地域住民に鑑賞の提供を行い、文化会館及び地域の活性化を図りたい。 コンテンツとして 漫才・落語・大道芸			財源の内訳 (単位：千円)		
				分担金負担金		
事業の目標・成果 (これまでの成果, 今後の見通し)	本事業を通じて、これまで来館いただく機会の少なかった利用者に利用いただき、生涯学習・文化施設の利用が一層図られるよう啓発するほか、多様な価値観の中、市民ニーズに対応したイベントの開催につなげたい。			使用料手数料		
				国費		
				県費		
				市債		
				その他	725	
				一般財源		
				R5予算額	725	
				R4当初予算額	725	
				R4現計予算額	725	
				増減額		
事業のコスト			令和3年度(実績)	令和4年度(見込)	特定財源の状況(単位：千円)	
決算額又は決算見込額 (千円)	153					
従事職員数【人工】	0.40					
人件費 (人工×8,000千円)	3,200					
総事業費：人件費含む (千円)	3,353					
活動指標名	入場者数			備考		
活動指標の算式	—					
活動指標の実績(見込)	185	単位	人			
単位当たりコスト (円)	18,124					
				<予算案重点事業> 【重点事業】 4.生涯輝くまち 4.スポーツ・芸術・文化の振興		

令和 5 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	公民館講座開設事業																																							
所管課	公民館	(教育委員会事務局)	宇陀市一般会計予算																																							
事業の目的	社会教育法に基づき、宇陀市内の住民のために、実生活に即する教育、学術及び文化に関する各種講座の開設を行い、もって住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与することを目的とする。			区分 No.	区分名																																					
				款	9	教育費																																				
				項	5	社会教育費																																				
				目	2	公民館費																																				
事業																																										
根拠条例等	宇陀市公民館条例																																									
総合計画	基本計画 4-3-1 生涯学習環境の充実を図ります																																									
R5年度事業の概要	(単位：千円)			財源の内訳 (単位：千円)																																						
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>科目</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>報償費（中央公民館）</td> <td>200</td> </tr> <tr> <td>委託料（公民館講座委託）</td> <td>180</td> </tr> <tr> <td>報償費（大宇陀公民館）</td> <td>402</td> </tr> <tr> <td>報償費（菟田野公民館）</td> <td>138</td> </tr> <tr> <td>報償費（榛原公民館）</td> <td>270</td> </tr> <tr> <td>報償費（室生公民館）</td> <td>348</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>1,538</td> </tr> </tbody> </table>			科目	金額	報償費（中央公民館）	200	委託料（公民館講座委託）	180	報償費（大宇陀公民館）	402	報償費（菟田野公民館）	138	報償費（榛原公民館）	270	報償費（室生公民館）	348	合計	1,538	<table border="1"> <tbody> <tr> <td>分担金負担金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>使用料手数料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>国費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>県費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>市債</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>1,538</td> </tr> <tr> <td>R5予算額</td> <td>1,538</td> </tr> <tr> <td>R4当初予算額</td> <td>1,502</td> </tr> <tr> <td>R4現計予算額</td> <td>1,502</td> </tr> <tr> <td>増減額</td> <td>36</td> </tr> </tbody> </table>		分担金負担金		使用料手数料		国費		県費		市債		その他		一般財源	1,538	R5予算額	1,538	R4当初予算額	1,502	R4現計予算額	1,502	増減額
科目	金額																																									
報償費（中央公民館）	200																																									
委託料（公民館講座委託）	180																																									
報償費（大宇陀公民館）	402																																									
報償費（菟田野公民館）	138																																									
報償費（榛原公民館）	270																																									
報償費（室生公民館）	348																																									
合計	1,538																																									
分担金負担金																																										
使用料手数料																																										
国費																																										
県費																																										
市債																																										
その他																																										
一般財源	1,538																																									
R5予算額	1,538																																									
R4当初予算額	1,502																																									
R4現計予算額	1,502																																									
増減額	36																																									
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	<table border="1"> <tbody> <tr> <td>令和4年度受講者数</td> <td></td> </tr> <tr> <td>①市民教養講座</td> <td>117人</td> </tr> <tr> <td>②入門講座</td> <td>88人</td> </tr> <tr> <td>③シニア学級</td> <td>179人</td> </tr> <tr> <td>④子ども学級</td> <td>21人</td> </tr> <tr> <td>⑤家庭教育講座</td> <td>25人</td> </tr> <tr> <td>⑥リメイク教室</td> <td>83人</td> </tr> <tr> <td>⑦剪定教室</td> <td>125人</td> </tr> <tr> <td>⑧手芸教室</td> <td>78人</td> </tr> <tr> <td>⑨ウッドバーニング</td> <td>62人</td> </tr> <tr> <td>⑩エコクラフト教室</td> <td>83人</td> </tr> <tr> <td>⑪ウクレレ教室</td> <td>67人</td> </tr> <tr> <td>⑫DIY教室</td> <td>145人</td> </tr> <tr> <td>⑬ゆる文字教室</td> <td>101人</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>1,174人</td> </tr> </tbody> </table>					令和4年度受講者数		①市民教養講座	117人	②入門講座	88人	③シニア学級	179人	④子ども学級	21人	⑤家庭教育講座	25人	⑥リメイク教室	83人	⑦剪定教室	125人	⑧手芸教室	78人	⑨ウッドバーニング	62人	⑩エコクラフト教室	83人	⑪ウクレレ教室	67人	⑫DIY教室	145人	⑬ゆる文字教室	101人	計	1,174人							
令和4年度受講者数																																										
①市民教養講座	117人																																									
②入門講座	88人																																									
③シニア学級	179人																																									
④子ども学級	21人																																									
⑤家庭教育講座	25人																																									
⑥リメイク教室	83人																																									
⑦剪定教室	125人																																									
⑧手芸教室	78人																																									
⑨ウッドバーニング	62人																																									
⑩エコクラフト教室	83人																																									
⑪ウクレレ教室	67人																																									
⑫DIY教室	145人																																									
⑬ゆる文字教室	101人																																									
計	1,174人																																									
事業のコスト	令和3年度(実績)	令和4年度(見込)		特定財源の状況(単位：千円)																																						
決算額又は決算見込額 (千円)	667	750																																								
従事職員数【人工】	1.00	1.00																																								
人件費 (人工×8,000千円)	8,000	8,000																																								
総事業費：人件費含む (千円)	8,667	8,750																																								
活動指標名	受講者数																																									
活動指標の算式	—																																									
活動指標の実績(見込)	1,276	単位	人	1,600	単位	人																																				
単位当たりコスト (円)	6,792		5,469																																							
備考	<予算案重点事業> 【重点事業】 4.生涯輝くまち 3.多様な学びの場の整備・充実																																									

令和 5 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	自主グループ合同発表会事業			
所管課	公民館	(教育委員会事務局)	宇陀市一般会計予算			
事業の目的	社会教育法に基づき、宇陀市内の住民のために、実生活に即する教育、学術及び文化に関する各種講座の開設を行い、もって住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与することを目的とする。			区分 No.	区分名	
				款	9	教育費
				項	5	社会教育費
				目	2	公民館費
事業	1	本庁公民館費				
根拠条例等	宇陀市公民館条例					
総合計画	基本計画 4-3-1 生涯学習環境の充実を図ります					
R5年度事業の概要	(単位：千円)			財源の内訳 (単位：千円)		
	科目	金額		分担金負担金		
	報償費	100		使用料手数料		
	需用費	150		国費		
	役務費	31		県費		
	合計	281		市債		
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	中央公民館各分館に所属する自主グループによる日頃の学習活動・練習成果を、地域を超えて1ヵ所で発表・披露の場を設けることにより、自主グループの交流と活性化を図り、また市民も参加できるイベント形式にすることにより、広く公民館活動へ興味を持っていただく。					
	その他	281				
	一般財源					
	R5予算額	281				
	R4当初予算額	327				
	R4現計予算額	327				
増減額	▲ 46					
事業のコスト	令和3年度(実績)	令和4年度(見込)		特定財源の状況(単位：千円)		
決算額又は決算見込額 (千円)	240	109		ふるさと応援基金繰入金 281		
従事職員数【人工】	0.05	0.05				
人件費 (人工×8,000千円)	400	400				
総事業費：人件費含む (千円)	640	509				
活動指標名	参加者数					
活動指標の算式	—					
活動指標の実績(見込)	282	単位	人	208	単位	人
単位当たりコスト (円)	2,270		2,447			
備考	<予算案重点事業> 【重点事業】 4.生涯輝くまち 3.多様な学びの場の整備・充実					

事業区分	継続	事業名	“宇陀子どもフェスタ2023”開催事業							
所管課	生涯学習課 (教育委員会事務局)		宇陀市一般会計予算							
事業の目的	遊び体験を通じて仲間づくりや参加者の交流を深めるとともに、豊かな感性を育み、未来を担う宇陀市の子どもたちの健全育成に努める。		区分 No.	区分名						
			款	9	教育費					
			項	5	社会教育費					
			目	3	青少年活動費					
事業	101	青少年活動費（子どもフェスタ実行委員会補助金事業）								
根拠条例等	宇陀市教育大綱 基本方針 2 地域全体で子どもを見守ろう									
総合計画	基本計画 4-3-2 地域社会全体で子どもの育ちを支えます									
R5年度事業の概要	実行委員会補助金 850千円		財源の内訳 (単位：千円)							
	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">(単位：千円)</th> </tr> <tr> <th>科目</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>負担金、補助及び交付金</td> <td>850</td> </tr> </tbody> </table>		(単位：千円)		科目	金額	負担金、補助及び交付金	850	分担金負担金	
(単位：千円)										
科目	金額									
負担金、補助及び交付金	850									
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	子どもたちにより多くの遊び体験の場や交流の機会を提供し、規範意識や仲間意識を醸成するとともに、市内の子ども達が一堂に会する機会を設け宇陀市の一体感を醸成する。									
	【前回の内容】 テーマ つながれ心！ ひろがれ笑顔！ 内容 紙ひこうき大会・チャレンジランキング ・スポーツ体験 ドクターイエロー・音楽コンサート・紙芝居									
	※令和2年度 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止 ※令和3年度 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止 ※令和4年度 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止									
	国費									
	県費									
	市債									
	その他									
	一般財源	850								
R5予算額	850									
R4 当初予算額	850									
R4 現計予算額	850									
増減額										
事業のコスト	令和3年度(実績)	令和4年度(見込)		特定財源の状況(単位：千円)						
決算額又は決算見込額 (千円)					備考 〈予算案重点事業〉 【重点事業】 4.生涯輝くまち 3.多様な学びの場の整備・充実					
従事職員数【人工】										
人件費 (人工×8,000千円)										
総事業費：人件費含む (千円)										
活動指標名										
活動指標の算式										
活動指標の実績(見込)		単位		単位						
単位当たりコスト (円)										

事業区分	継続	事業名	学校・地域パートナーシップ事業													
所管課	生涯学習課		(教育委員会事務局)		宇陀市一般会計予算											
事業の目的	青少年の規範意識や社会性の低下の要因として、親子のふれあいや信頼関係の希薄化、家庭や地域の教育機能の低下等が考えられるため、学校、家庭、地域が一体となり、地域ぐるみで子育てをする体制を構築することでこれらを解消し、子ども自身の力を伸ばし、青少年の健全育成と地域の連帯、ふれあいを深めることを目的とする。				区分 No.	区分名										
					款	9	教育費									
					項	5	社会教育費									
					目	3	青少年活動費									
事業	102	青少年活動費（学校・地域パートナーシップ事業）														
根拠条例等	宇陀市教育大綱 基本方針 2 地域全体で子どもを見守ろう															
総合計画	基本計画 4-3-2 地域社会全体で子どもの育ちを支えます															
R5年度事業の概要	子ども活動支援事業 放課後子ども教室事業 地域未来塾事業 (単位：千円)				財源の内訳 (単位：千円)											
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>科目</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>報償費</td> <td>2,465</td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td>8</td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td>1,450</td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td>121</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>4,044</td> </tr> </tbody> </table>				科目	金額	報償費	2,465	旅費	8	需用費	1,450	役務費	121	合計	4,044
科目	金額															
報償費	2,465															
旅費	8															
需用費	1,450															
役務費	121															
合計	4,044															
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	<ul style="list-style-type: none"> ●地域学校協働活動事業 4中学校・6小学校 登下校安全指導・環境整備等 ●放課後子ども教室 4中学校・6小学校 平和学習、工作教室、文化体験等 未来を担う子どもたちを健やかに育むために、地域全体で教育に取り組む体制をつくり、地域全体の教育力の向上を目指す。 ●地域未来塾（放課後学習） 市内小学校6校において放課後学習を行い、学習能力の向上を目指す。 															
事業のコスト	令和3年度(実績)	令和4年度(見込)		特定財源の状況(単位：千円)												
決算額又は決算見込額 (千円)	2,568	4,200		学校・地域パートナーシップ事業補助金 2,696												
従事職員数【人工】	0.10	0.10														
人件費 (人工×8,000千円)	800	800														
総事業費：人件費含む (千円)	3,368	5,000														
活動指標名	学習支援等実施率															
活動指標の算式	—															
活動指標の実績(見込)	100	単位	%	100	単位 %											
単位当たりコスト (円)	33,680		50,000													
備考	<予算案重点事業> 【重点事業】 4.生涯輝くまち 3.多様な学びの場の整備・充実															

事業区分	新規	事業名	覚恩寺収蔵庫外壁等改修事業							
所管課	文化財課	(教育委員会事務局)		宇陀市一般会計予算						
事業の目的	市が所有する覚恩寺収蔵庫の外壁が経年劣化しており、改修中に収蔵している指定文化財を保存管理していく。			区分 No.	区分名					
				款	9	教育費				
				項	5	社会教育費				
				目	4	文化財保護費				
事業	1	本庁文化財保護費								
根拠条例等	宇陀市文化財保護条例									
総合計画	基本計画 3-1-1 歴史・文化資源の整備や保護・活用を推進します									
R5年度事業の概要	収蔵庫の外壁を改修し、景観を良くするとともに安置している指定文化財を適切に保存管理していく。 (単位：千円) <table border="1"> <thead> <tr> <th>科目</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>工事請負費</td> <td>3,553</td> </tr> </tbody> </table>			科目	金額	工事請負費	3,553	財源の内訳 (単位：千円)		
				科目	金額					
工事請負費	3,553									
事業の目標・成果 (これまでの成果, 今後の見通し)	収蔵庫の中には、国指定文化財「木造薬師如来像」と県指定文化財「木造阿弥陀如来坐像」を安置しており、保存のため外壁を改修する。			分担金負担金						
				使用料手数料						
				国費						
				県費						
				市債	3,300					
				その他						
				一般財源	253					
				R5予算額	3,553					
R4当初予算額										
R4現計予算額										
増減額	3,553									
事業のコスト	令和3年度(実績)	令和4年度(見込)	特定財源の状況(単位：千円)							
決算額又は決算見込額 (千円)			合併特例債 3,300							
従事職員数【人工】			備考 <予算案重点事業> 【重点事業】 3. 活力あるまち 1. 地域資源の保全及び産業と連携した活用							
人件費 (人工×8,000千円)										
総事業費：人件費含む (千円)										
活動指標名										
活動指標の算式										
活動指標の実績(見込)		単位					単位			
単位当たりコスト (円)										

事業区分	継続	事業名	民俗文化財伝承事業					
所管課	文化財課	(教育委員会事務局)	宇陀市一般会計予算					
事業の目的	県・市指定民俗文化財の伝承活動に対し補助金交付を行う。		区分 No.	区分名				
			款	9	教育費			
			項	5	社会教育費			
			目	4	文化財保護費			
事業	1	本庁文化財保護費						
根拠条例等	宇陀市文化財保護条例、宇陀市文化財保存事業費補助金交付要綱							
総合計画	基本計画 3-1-1 歴史・文化資源の整備や保護・活用を推進します							
R5年度事業の概要	指定民俗文化財で、各地域の歴史・風土の中で育まれた伝統文化や祭、民俗行事、郷土芸能等の保存または後継者を担っている団体に活動補助金を交付する。			財源の内訳 (単位：千円)				
	<p style="text-align: center;">(単位：千円)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>科目</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>負担金、補助及び交付金</td> <td style="text-align: right;">180</td> </tr> </tbody> </table>			科目	金額	負担金、補助及び交付金	180	分担金負担金
科目	金額							
負担金、補助及び交付金	180							
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	<p>文化財愛護団体への活動補助金により伝承事業が継続されている。</p> <p>これまでもコロナ禍の影響により事業を実施しない団体があった。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市指定文化財 <ul style="list-style-type: none"> 「大野いさめ踊り」 「田口水分神社の獅子舞」 ・県指定文化財 <ul style="list-style-type: none"> 「野依のオンダ」 「平尾のオンダ」 「室生の獅子神楽」 「龍口の獅子舞」 			使用料手数料				
				国費				
				県費				
				市債				
				その他				
				一般財源	180			
				R5予算額	180			
				R4当初予算額	180			
R4現計予算額	180							
増減額								
事業のコスト	令和3年度(実績)	令和4年度(見込)	特定財源の状況(単位：千円)					
決算額又は決算見込額 (千円)	28	180						
従事職員数【人工】	0.10	0.10						
人件費 (人工×8,000千円)	800	800						
総事業費：人件費含む (千円)	828	980						
活動指標名	事業実施指定文化財							
活動指標の算式	補助文化財数							
活動指標の実績(見込)	2	6	備考	<予算案重点事業> 【重点事業】 3. 活力あるまち 1. 地域資源の保全及び産業と連携した活用				
単位当たりコスト (円)	414,000	163,333						

事業区分	継続	事業名	指定文化財保存修理等助成事業																																																						
所管課		文化財課	(教育委員会事務局)			宇陀市一般会計予算																																																			
事業の目的	市内の国・県・市指定文化財の保護事業として行う。保存修理、設備点検、環境整備等を実施した団体に補助金を交付し、指定文化財の保護を図る。						区分 No.	区分名																																																	
							款	9	教育費																																																
							項	5	社会教育費																																																
							目	4	文化財保護費																																																
							事業	1	本庁文化財保護費																																																
根拠条例等	宇陀市文化財保護条例、宇陀市文化財保存事業費補助金交付要綱																																																								
総合計画	基本計画 3-1-1 歴史・文化資源の整備や保護・活用を推進します																																																								
R5年度事業の概要	指定文化財所有者が行う保存修理、設備点検、環境整備に対し補助金を交付する。						財源の内訳 (単位：千円)																																																		
	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="4">(単位：千円)</th> </tr> <tr> <th>科目</th> <th>金額</th> <th>科目</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>報酬</td> <td>69</td> <td>役務費</td> <td>82</td> </tr> <tr> <td>報償費</td> <td>10</td> <td>委託料</td> <td>725</td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td>123</td> <td>備品購入費</td> <td>53</td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td>279</td> <td>公課費</td> <td>7</td> </tr> <tr> <td>負担金、補助及び交付金</td> <td>3,721</td> <td>合計</td> <td>5,069</td> </tr> </tbody> </table>						(単位：千円)				科目	金額	科目	金額	報酬	69	役務費	82	報償費	10	委託料	725	旅費	123	備品購入費	53	需用費	279	公課費	7	負担金、補助及び交付金	3,721	合計	5,069	<table border="1"> <tbody> <tr><td>分担金負担金</td><td></td></tr> <tr><td>使用料手数料</td><td></td></tr> <tr><td>国費</td><td></td></tr> <tr><td>県費</td><td>20</td></tr> <tr><td>市債</td><td></td></tr> <tr><td>その他</td><td>1,500</td></tr> <tr><td>一般財源</td><td>3,549</td></tr> <tr><td>R5予算額</td><td>5,069</td></tr> <tr><td>R4当初予算額</td><td>4,870</td></tr> <tr><td>R4現計予算額</td><td>4,870</td></tr> <tr><td>増減額</td><td>199</td></tr> </tbody> </table>		分担金負担金		使用料手数料		国費		県費	20	市債		その他	1,500	一般財源	3,549	R5予算額	5,069	R4当初予算額	4,870	R4現計予算額	4,870	増減額
(単位：千円)																																																									
科目	金額	科目	金額																																																						
報酬	69	役務費	82																																																						
報償費	10	委託料	725																																																						
旅費	123	備品購入費	53																																																						
需用費	279	公課費	7																																																						
負担金、補助及び交付金	3,721	合計	5,069																																																						
分担金負担金																																																									
使用料手数料																																																									
国費																																																									
県費	20																																																								
市債																																																									
その他	1,500																																																								
一般財源	3,549																																																								
R5予算額	5,069																																																								
R4当初予算額	4,870																																																								
R4現計予算額	4,870																																																								
増減額	199																																																								
事業の目標・成果 (これまでの成果, 今後の見通し)	指定文化財の管理、修理、復旧、公開、調査、その他文化財の保存及び活用や防犯上の措置を講じるための経費（国・県補助金を控除）を補助し、歴史的価値の高い指定文化財の保護を図っている。																																																								
事業のコスト		令和3年度(実績)		令和4年度(見込)		特定財源の状況(単位：千円)																																																			
決算額又は決算見込額 (千円)		6,691		4,895		市町村事務処理交付金 20 社会教育費雑入 1,500																																																			
従事職員数【人工】		0.20		0.20																																																					
人件費 (人工×8,000千円)		1,600		1,600																																																					
総事業費：人件費含む (千円)		8,291		6,495																																																					
活動指標名		事業実施指定文化財																																																							
活動指標の算式		補助文化財件数																																																							
活動指標の実績(見込)		17	単位	件	17	単位	件																																																		
単位当たりコスト (円)		487,706		382,059		備考 〈予算案重点事業〉 【重点事業】 3. 活力あるまち 1. 地域資源の保全及び産業と連携した活用																																																			

事業区分	継続	事業名	国指定天然記念物保存事業 向淵スズラン群落再生事業													
所管課	文化財課 (教育委員会事務局)		宇陀市一般会計予算													
事業の目的	室生向淵にあるスズランの自生群落は、国の天然記念物に指定されている。 当該天然記念物保存管理計画に基づき管理目標を定めて観察と管理を行うとともに一般来訪者に公開している。		区分 No.	区分名												
			款	9	教育費											
			項	5	社会教育費											
			目	4	文化財保護費											
事業	3	天然記念物保存事業費														
根拠条例等	文化財保護法															
総合計画	基本計画 5-1-1 豊かで美しい自然環境を保全・活用します															
R5年度事業の概要	向淵スズラン群落再生事業指導委員会の指導のもとに分布調査、生育調査、増殖試験、草刈り等を実施していく。		財源の内訳 (単位：千円)													
	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">(単位：千円)</th> </tr> <tr> <th>科目</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>報償費</td> <td>7</td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td>34</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>561</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>602</td> </tr> </tbody> </table>		(単位：千円)		科目	金額	報償費	7	旅費	34	委託料	561	合計	602	分担金負担金	
(単位：千円)																
科目	金額															
報償費	7															
旅費	34															
委託料	561															
合計	602															
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	国指定の天然記念物向淵スズラン群落を管理することにより、指定理由である自生の南限としての価値を維持するとともに、一般に広く公開することにより市の活性化に資することを目標とする。天然記念物に指定された当時（S5. 11）は、約3万㎡の指定地に、密生した場所でも1㎡あたり平均45株しかなかった。平成21年度よりスズラン群落の状況調査等を継続して実施しており、令和4年調査では、「タヌキヤブ地区」で約290㎡の中に約52,000株が生育し、「オクシバ」地区では15㎡の中に約293株で、オクシバ地区での開花は見られなかった。		使用料手数料													
			国費													
			県費													
			市債													
			その他													
			一般財源	602												
			R5予算額	602												
			R4当初予算額	602												
R4現計予算額	602															
増減額																
事業のコスト	令和3年度(実績)	令和4年度(見込)	特定財源の状況(単位：千円)													
決算額又は決算見込額 (千円)	561	561														
従事職員数【人工】	0.10	0.10														
人件費 (人工×8,000千円)	800	800														
総事業費：人件費含む (千円)	1,361	1,361														
活動指標名	現年自主株数															
活動指標の算式	—															
活動指標の実績(見込)	52,000	単位 株	53,000	単位 株	備考 〈予算案重点事業〉 【重点事業】 5. 自然豊かなまち 1. 豊かな自然環境の保全・活用											
単位当たりコスト (円)	26		26													

事業区分	継続	事業名	国指定天然記念物カザグルマ等自生地再生事業			
所管課	文化財課	(教育委員会事務局)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	大宇陀小附所在の「カザグルマ自生地」は、自生地の北限として貴重である。令和3年度に生育環境の整備を図るとともにカザグルマ個体群の調査を実施した。事業を継続して行い、個体群の保護に努める。			区分 No.	区分名	
				款	9	教育費
				項	5	社会教育費
				目	4	文化財保護費
				事業	3	天然記念物保存事業費
根拠条例等	文化財保護法					
総合計画	基本計画 5-1-1 豊かで美しい自然環境を保全・活用します					
R5年度事業の概要	カザグルマの生育環境の維持につとめるとともに、個体群のモニタリング調査を実施し、個体管理を行う。 また、引き続き生育環境を整えるため高木の伐採等を行う。 (単位：千円)			財源の内訳 (単位：千円)		
				分担金負担金		
			使用料手数料			
			国費			
			県費			
			市債			
			その他			
			一般財源	245		
			R5予算額	245		
			R4当初予算額	284		
			R4現計予算額	284		
			増減額	▲ 39		
事業の目標・成果 (これまでの成果, 今後の見通し)	カザグルマのモニタリング調査は継続して行っており、各個体が生育するようササの刈り取りや常緑樹の剪定等周辺環境を改善し、個体数の回復と増殖、安定した植生管理を行う。 前年度、一部の高木の剪定により照度が改善された。今後分布調査と環境改善を行っていく必要がある。			特定財源の状況(単位：千円)		
事業のコスト	令和3年度(実績)	令和4年度(見込)				
決算額又は決算見込額 (千円)	2,255	305				
従事職員数【人工】	0.10	0.10				
人件費 (人工×8,000千円)	800	800				
総事業費：人件費含む (千円)	3,055	1,105				
活動指標名	現年自主株数					
活動指標の算式	—					
活動指標の実績(見込)	48	単位	個体	50	単位 個体	
単位当たりコスト (円)	63,646		22,100			
				備考		
				<予算案重点事業> 【重点事業】 5. 自然豊かなまち 1. 豊かな自然環境の保全・活用		

事業区分	継続	事業名	国指定特別天然記念物オオサンショウウオ保護事業																							
所管課		文化財課	(教育委員会事務局)		宇陀市一般会計予算																					
事業の目的	宇陀市内のオオサンショウウオが棲息している場所は、室生ダムより下流の宇陀川、室生川、大野川、深谷川、滝谷川、阿清水川、内牧川などで確認されている。平成24年度からは、三重県教育委員会・奈良県教育委員会が策定した「特別天然記念物オオサンショウウオ保護管理指針」に基づき保護調査を実施し、日本産であれば、再び元の河川に放流し固有種の存続に努める。				区分 No.	区分名																				
					款	9	教育費																			
					項	5	社会教育費																			
					目	4	文化財保護費																			
事業	3	天然記念物保存事業費																								
根拠条例等	文化財保護法																									
総合計画	基本計画 5-1-1 豊かで美しい自然環境を保全・活用します																									
R5年度事業の概要	<p>オオサンショウウオの棲息が確認されている室生ダムより下流の宇陀川、室生川、大野川、深谷川、滝谷川、阿清水川、内牧川を中心として計画的に保護調査（分布調査・生息生育調査）を実施する。DNA鑑定後、日本産であれば、再び元の河川に放流し、中国産・雑種である場合は、一時保護を行い、河川には放流しないこととする。（単位：千円）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>科目</th> <th>金額</th> <th>科目</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>報償費</td> <td>30</td> <td>役務費</td> <td>6</td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td>24</td> <td>委託料</td> <td>2,100</td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td>12</td> <td>使用料</td> <td>28</td> </tr> <tr> <td>負担金、補助及び交付金</td> <td>9</td> <td>合計</td> <td>2,209</td> </tr> </tbody> </table>				科目	金額	科目	金額	報償費	30	役務費	6	旅費	24	委託料	2,100	需用費	12	使用料	28	負担金、補助及び交付金	9	合計	2,209	財源の内訳（単位：千円）	
					科目	金額	科目	金額																		
報償費	30	役務費	6																							
旅費	24	委託料	2,100																							
需用費	12	使用料	28																							
負担金、補助及び交付金	9	合計	2,209																							
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	<p>市内の特別天然記念物オオサンショウウオ（日本産）の保護を行うとともに、各調査個体の基礎資料の蓄積を図り、市民等に市内の河川に特別天然記念物オオサンショウウオ（日本産）が棲息することを周知する。昨年は夜間観察会を行った。</p> <p>計画的に保護調査を実施することにより、市内のオオサンショウウオの棲息状況を明らかにし、雑種のオオサンショウウオは別施設（名張市に委託）に保護し、増殖を抑えていく。</p>				分担金負担金																					
					使用料手数料																					
					国費	1,075																				
					県費	322																				
					市債																					
					その他																					
					一般財源	812																				
					R5予算額	2,209																				
R4当初予算額	2,180																									
R4現計予算額	2,180																									
増減額	29																									
事業のコスト		令和3年度(実績)	令和4年度(見込)		特定財源の状況(単位：千円)																					
決算額又は決算見込額(千円)	2,025	2,027		天然記念物調査再生事業費補助金(国)	1,075																					
従事職員数【人工】	0.10	0.10		(県)	322																					
人件費(人工×8,000千円)	800	800																								
総事業費：人件費含む(千円)	2,825	2,827																								
活動指標名	保護捕獲個体数																									
活動指標の算式	—																									
活動指標の実績(見込)	75	単位	個体	70	単位	個体																				
単位当たりコスト(円)	37,667		40,386																							
	備考																									
	<p><予算案重点事業> 【重点事業】 5. 自然豊かなまち 1. 豊かな自然環境の保全・活用</p>																									

事業区分	継続	事業名	重要伝統的建造物群保存地区保存事業																							
所管課		文化財課	(教育委員会事務局)		宇陀市一般会計予算																					
事業の目的	宇陀市松山重伝建地区の歴史的町並みの特性を回復、維持するため、重伝建審議会にてその方策を検討し、伝建地区内の重要な構成要素である伝統的建造物（伝建物）の「修理」、及びそれ以外の建造物（非伝建物）の「修景」に対して補助金を交付し、修理と修景を共に推進することにより、町並みの価値を維持し、高めることを目的とする。				区分 No.	区分名																				
	款	9	教育費																							
	項	5	社会教育費																							
	目	4	文化財保護費																							
事業	21	まちなみ保存整備事業費																								
根拠条例等	文化財保護法、宇陀市松山地区伝統的建造物群保存地区保存条例、宇陀市松山地区伝統的建造物群保存地区補助金交付要綱																									
総合計画	基本計画 3-1-1 歴史・文化資源の整備や保護・活用を推進します																									
R5年度事業の概要	令和5年度は、町家等の「修理」、「修景」に対する補助8件を実施予定。 また、防災計画の一部を改定するため伝建審議会の専門部会にて松山地区の耐震対策を中心に協議していくとともに建物調査を実施。 (単位：千円)				財源の内訳 (単位：千円)																					
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>科目</th> <th>金額</th> <th>科目</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>報酬</td> <td>76</td> <td>役務費</td> <td>23</td> </tr> <tr> <td>報償費</td> <td>64</td> <td>委託料</td> <td>4,120</td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td>173</td> <td>使用料及び賃借料</td> <td>51</td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td>628</td> <td>合計</td> <td>29,285</td> </tr> <tr> <td>負担金、補助及び交付金</td> <td>24,150</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	科目	金額	科目	金額	報酬	76	役務費	23	報償費	64	委託料	4,120	旅費	173	使用料及び賃借料	51	需用費	628	合計	29,285	負担金、補助及び交付金	24,150			分担金負担金
科目	金額	科目	金額																							
報酬	76	役務費	23																							
報償費	64	委託料	4,120																							
旅費	173	使用料及び賃借料	51																							
需用費	628	合計	29,285																							
負担金、補助及び交付金	24,150																									
	使用料手数料																									
	国費	17,471																								
	県費	2,769																								
	市債																									
	その他	2,158																								
	一般財源	6,887																								
	R5予算額	29,285																								
	R4当初予算額	34,368																								
	R4現計予算額	34,368																								
	増減額	▲ 5,083																								
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	宇陀市松山重伝建地区は、「商家町」としての貴重な歴史的景観を形成しており、これを後世に引き継いでいくとともに市の活性化に資することを目的とする。 保存計画や防災計画に基づき、調査・修理・防災・公開活用等の事業を継続的に実施し歴史的な町並み景観の維持・向上を図っている。防災計画の改定に向けて昨年度より現地調査を行い、耐震対策など継続して調査を続ける。				特定財源の状況(単位：千円)																					
	事業のコスト	令和3年度(実績)	令和4年度(見込)	重要伝統的建造物群保存地区保存事業費補助金																						
決算額又は決算見込額 (千円)	21,656	34,368	(国)	17,471																						
従事職員数【人工】	1.00	1.00	(県)	2,769																						
人件費 (人工×8,000千円)	8,000	8,000	ふるさと応援基金繰入金	2,008																						
総事業費：人件費含む (千円)	29,656	42,368	社会教育費雑入	150																						
活動指標名	事業実施率																									
活動指標の算式	単年度事業実施件数/単年度計画件数																									
活動指標の実績(見込)	100	単位	%	100	単位	%																				
単位当たりコスト (円)	296,560		423,680																							
備考	<予算案重点事業> 【重点事業】 3. 活力あるまち 1. 地域資源の保全及び産業と連携した活用																									

事業区分	継続	事業名	国指定史跡宇陀松山城跡保存整備事業			
所管課	文化財課	(教育委員会事務局)	宇陀市一般会計予算			
事業の目的	平成18年7月に国の史跡指定を受けた「宇陀松山城跡」は、中世の秋山氏の築城に始まり、豊臣政権下では大和郡山城、高取城と並んで大和支配の拠点とされてきた。城跡は近世初頭の城割りと呼ばれる廃城で希な事例である。この城跡を保存するとともに、宇陀市に存する貴重な歴史遺産として来訪者に公開するため城跡へのアクセス道路も完了し、今後は当該地域はもとより宇陀市の活性化の一助となる。			区分 No.	区分名	
				款	9	教育費
				項	5	社会教育費
				目	4	文化財保護費
事業	23	史跡宇陀松山城跡整備事業				
根拠条例等	宇陀市文化財保護条例、宇陀市文化財保存事業費補助金交付要綱					
総合計画	基本計画 3-1-1 歴史・文化資源の整備や保護・活用を推進します					
R5年度事業の概要	宇陀松山城跡の用地を取得した後、災害復旧事業を優先して行い、災害復旧後は整備委員会で協議して整備を図っていく。 (単位：千円)			財源の内訳 (単位：千円)		
				分担金負担金		
	使用料手数料					
	国費	6,704				
	県費	560				
	市債	8,200				
	その他					
	一般財源	2,539				
	R5予算額	18,003				
	R4当初予算額	2,198				
	R4現計予算額	2,198				
	増減額	15,805				
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	整備範囲は公有地化を行った範囲を中心に、城跡への登城道部分を対象としている。令和2年11月に国史跡追加指定を受け面積は70981.55㎡と広大であり、そのうち総石垣づくりの約22,450㎡の公有化を実施している。平成29年の台風21号の豪雨により城跡の法面が大きく崩落したため、現在は災害復旧事業を優先し進めている。 城跡の保全のため、史跡指定地の拡大を行い令和2年11月に追加指定された。今後は公有化を図っていく。			特定財源の状況(単位：千円)		
				史跡宇陀松山城跡保存整備事業費補助金		
	(国)	6,704				
	(県)	560				
	合併特例債	8,200				
事業のコスト	令和3年度(実績)	令和4年度(見込)	備考 <予算案重点事業> 【重点事業】 3. 活力あるまち 1. 地域資源の保全及び産業と連携した活用			
決算額又は決算見込額 (千円)	1,370	2,198				
従事職員数【人工】	0.20	0.20				
人件費 (人工×8,000千円)	1,600	1,600				
総事業費：人件費含む (千円)	2,970	3,798				
活動指標名	整備率					
活動指標の算式	単年度整備面積/目標整備面積					
活動指標の実績(見込)	1	単位	%	1	単位	%
単位当たりコスト (円)	2,970,000		3,798,000			

事業区分	継続	事業名	子ども読書活動推進事業																																						
所管課		図書館	(教育委員会事務局)		宇陀市一般会計予算																																				
事業の目的	宇陀市子ども読書活動推進計画に基づき、図書館と保育園・幼稚園等・小中学校及びボランティア団体等の各機関が連携を図りながら、より良い読書環境のもと、子どもと本の出会いを促し、子ども達の学力向上と読書習慣の形成を目指す。				区分 No.	区分名																																			
					款	9	教育費																																		
					項	5	社会教育費																																		
					目	5	図書館費																																		
					事業	1	図書館費																																		
根拠条例等	宇陀市教育大綱 基本目標①社会人としてよりよく「生きる力」を育てよう																																								
総合計画	基本計画 4-3-1 生涯学習環境の充実を図ります																																								
R5年度事業の概要	(単位：千円)				財源の内訳 (単位：千円)																																				
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>科目</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>会計年度任用職員報酬</td> <td>993</td> </tr> <tr> <td>報償費</td> <td>39</td> </tr> <tr> <td>印刷製本費</td> <td>96</td> </tr> <tr> <td>団体貸出配送業務委託料</td> <td>370</td> </tr> <tr> <td>絵本ライブ開催委託料</td> <td>228</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>1,726</td> </tr> </tbody> </table>				科目	金額	会計年度任用職員報酬	993	報償費	39	印刷製本費	96	団体貸出配送業務委託料	370	絵本ライブ開催委託料	228	合計	1,726	<table border="1"> <tbody> <tr> <td>分担金負担金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>使用料手数料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>国費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>県費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>市債</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>1,726</td> </tr> <tr> <td>R5予算額</td> <td>1,726</td> </tr> <tr> <td>R4当初予算額</td> <td>1,730</td> </tr> <tr> <td>R4現計予算額</td> <td>1,730</td> </tr> <tr> <td>増減額</td> <td>▲ 4</td> </tr> </tbody> </table>		分担金負担金		使用料手数料		国費		県費		市債		その他		一般財源	1,726	R5予算額	1,726	R4当初予算額	1,730	R4現計予算額	1,730	増減額
科目	金額																																								
会計年度任用職員報酬	993																																								
報償費	39																																								
印刷製本費	96																																								
団体貸出配送業務委託料	370																																								
絵本ライブ開催委託料	228																																								
合計	1,726																																								
分担金負担金																																									
使用料手数料																																									
国費																																									
県費																																									
市債																																									
その他																																									
一般財源	1,726																																								
R5予算額	1,726																																								
R4当初予算額	1,730																																								
R4現計予算額	1,730																																								
増減額	▲ 4																																								
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	<p>子どもと子育て世代の保護者を対象に、絵本ライブや講座・おはなし会を行い、子どもたちが本に親しむ機会を提供することにより、家庭での読書活動の推進と読書習慣の向上を目指す。</p> <p>また、保育園・幼稚園等への団体貸出や学校図書館支援活動を行い、図書環境整備と読書活動の推進を図る。</p> <p>※成果 幼保こども園・小中団体貸出冊数</p> <table border="1"> <tbody> <tr> <td>H27年度</td> <td>4,919冊</td> <td>H28年度</td> <td>5,183冊</td> </tr> <tr> <td>H29年度</td> <td>3,822冊</td> <td>H30年度</td> <td>6,913冊</td> </tr> <tr> <td>R元年度</td> <td>6,599冊</td> <td>R 2年度</td> <td>8,478冊</td> </tr> <tr> <td>R 3年度</td> <td>9,158冊</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>					H27年度	4,919冊	H28年度	5,183冊	H29年度	3,822冊	H30年度	6,913冊	R元年度	6,599冊	R 2年度	8,478冊	R 3年度	9,158冊																						
H27年度	4,919冊	H28年度	5,183冊																																						
H29年度	3,822冊	H30年度	6,913冊																																						
R元年度	6,599冊	R 2年度	8,478冊																																						
R 3年度	9,158冊																																								
事業のコスト		令和3年度(実績)		令和4年度(見込)		特定財源の状況(単位：千円)																																			
決算額又は決算見込額 (千円)		399		505																																					
従事職員数【人工】		2.00		2.00																																					
人件費 (人工×8,000千円)		16,000		16,000																																					
総事業費：人件費含む (千円)		16,399		16,505																																					
活動指標名		児童書貸出冊数																																							
活動指標の算式		—																																							
活動指標の実績(見込)		49,502	単位 冊	49,000	単位 冊	備考 〈予算案重点事業〉 【重点事業】 4.生涯輝くまち 3.多様な学びの場の整備・充実																																			
単位当たりコスト (円)		331		337																																					

事業区分	継続	事業名	街なみ環境整備事業（LED化）						
所管課	文化財課	(教育委員会事務局)	宇陀市一般会計予算						
事業の目的	宇陀松山地区重要伝統的建造物群保存地区を質の高い歴史的な街なみとして景観を維持するとともに、そこに暮らす人々が住みやすい住環境を整備するという目的を持つ。			区分 No.	区分名				
				款	9	教育費			
				項	5	社会教育費			
				目	6	街なみ環境整備事業費			
				事業	20	街なみ環境整備事業費			
根拠条例等									
総合計画	基本計画 3-1-1 歴史・文化資源の整備や保護・活用を推進します								
R5年度事業の概要	宇陀松山地区の街路灯（水銀灯）をLED化し長寿命化・省エネ化を図る。 拾生、中新、下出口など未着手の地域のLED化を図る。 （単位：千円） <table border="1" style="margin: 10px auto;"> <thead> <tr> <th>科目</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>需用費</td> <td>2,599</td> </tr> </tbody> </table>			科目	金額	需用費	2,599	財源の内訳（単位：千円）	
				科目	金額				
需用費	2,599								
事業の目標・成果 (これまでの成果, 今後の見通し)	令和4年度施工 LED交換 20本（万六・上本・下本 他） 令和5年度施工予定 LED交換 16本（拾生、中新、下出口 他）			分担金負担金					
				使用料手数料					
				国費					
				県費					
				市債	2,400				
				その他					
				一般財源	199				
				R5予算額	2,599				
R4当初予算額	2,099								
R4現計予算額	2,099								
増減額	500								
事業のコスト	令和3年度(実績)	令和4年度(見込)	特定財源の状況(単位：千円)						
決算額又は決算見込額（千円）		2,099	合併特例債 2,400						
従事職員数【人工】		0.10							
人件費（人工×8,000千円）		800							
総事業費：人件費含む（千円）		2,899							
活動指標名	実施件数								
活動指標の算式	現年度実施件数								
活動指標の実績(見込)		単位	20	単位	件				
単位当たりコスト（円）			144,950						
備考	<予算案重点事業> 【重点事業】 3. 活力あるまち 1. 地域資源の保全及び産業と連携した活用								

事業区分	継続	事業名	人権教育関係事業																								
所管課	人権推進課		(市民環境部)		宇陀市一般会計予算																						
事業の目的	地域、家族、職場、学校、その他の様々な場を通じて、市民がその発達段階に応じ、人権尊重の理念に対する理解を深め、これを体得することができるよう、多様な機会の提供、効果的な手法を採用し、人権教育・人権啓発事業を行い、人権が尊重される社会の実現を目指す。				区分 No.	区分名																					
					款	9	教育費																				
					項	5	社会教育費																				
					目	7	人権教育推進費																				
事業	1	人権教育推進費																									
根拠条例等	人権教育及び人権啓発の推進に関する法律、宇陀市部落差別をはじめとするあらゆる差別の解消の推進に関する条例 等																										
総合計画	基本計画 4-1-1 一人ひとりの人権が尊重されたまちづくりを推進します																										
R5年度事業の概要	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>金額(千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>会計年度任用職員人件費</td><td>3,519</td></tr> <tr><td>人権セミナー講師謝礼</td><td>120</td></tr> <tr><td>各種事業消耗品、団体機関誌等購読料</td><td>66</td></tr> <tr><td>旅費、事業案内通知</td><td>19</td></tr> <tr><td>研修会参加バス運行業務委託料</td><td>47</td></tr> <tr><td>教材用視聴覚教材購入費</td><td>196</td></tr> <tr><td>各種研修会等参加負担金</td><td>152</td></tr> <tr><td>市人権教育推進協議会補助金</td><td>2,798</td></tr> <tr><td>関係機関団体負担金、分担金</td><td>45</td></tr> <tr><td>合計</td><td>6,962</td></tr> </tbody> </table>			項目	金額(千円)	会計年度任用職員人件費	3,519	人権セミナー講師謝礼	120	各種事業消耗品、団体機関誌等購読料	66	旅費、事業案内通知	19	研修会参加バス運行業務委託料	47	教材用視聴覚教材購入費	196	各種研修会等参加負担金	152	市人権教育推進協議会補助金	2,798	関係機関団体負担金、分担金	45	合計	6,962	財源の内訳 (単位：千円)	
	項目	金額(千円)																									
会計年度任用職員人件費	3,519																										
人権セミナー講師謝礼	120																										
各種事業消耗品、団体機関誌等購読料	66																										
旅費、事業案内通知	19																										
研修会参加バス運行業務委託料	47																										
教材用視聴覚教材購入費	196																										
各種研修会等参加負担金	152																										
市人権教育推進協議会補助金	2,798																										
関係機関団体負担金、分担金	45																										
合計	6,962																										
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	<p>人権が尊重される社会を構築していく上で、人権教育は大きな役割を担っていることから、人権が尊重される社会や地域を築く人間の育成を目指すため、さまざまな活動を通じて人権教育を推進する。</p> <ul style="list-style-type: none"> 指導者、リーダーの養成のためのセミナー開催 宇陀市人権教育推進協議会の運営 各地区人推協（人推委員会）の地区別懇談会、人権イベント等のアドバイスや人的・物的協力 奈良県人権教育推進協議会等による学習会、研修会への参加 			分担金負担金																							
				使用料手数料																							
				国費																							
				県費	80																						
				市債																							
				その他																							
				一般財源	6,882																						
				R5予算額	6,962																						
R4当初予算額	7,031																										
R4現計予算額	7,031																										
増減額	▲ 69																										
事業のコスト		令和3年度(実績)	令和4年度(見込)		特定財源の状況(単位：千円)																						
決算額又は決算見込額 (千円)	6,690	7,031	人権啓発活動委託金 80																								
従事職員数【人工】	1.00	1.00																									
人件費 (人工×8,000千円)	8,000	8,000																									
総事業費：人件費含む (千円)	14,690	15,031																									
活動指標名	人権セミナー受講延べ人数																										
活動指標の算式	—																										
活動指標の実績(見込)	82	単位	人	100	単位	人																					
単位当たりコスト (円)	179,146		150,310																								
備考	<p>〈予算案重点事業〉 【重点事業】 4.生涯輝くまち 1.人権を大切にする共生のまちづくりの実現</p>																										

事業区分	継続	事業名	宇陀シティマラソン開催事業					
所管課	生涯学習課		(教育委員会事務局)					
事業の目的 ○マラソン大会：宇陀の豊かな自然の中で、参加者の健康維持・増進を目指し、参加者相互の親睦と交流を深めると共に、市の活性化と青少年の健全な育成を目指す。 ○アスリート参加依頼：スポーツアスリートに市民と一緒に走ってもらい、大会の盛り上げに協力を願う。			宇陀市一般会計予算					
			区分 No.	区分名				
			款	9	教育費			
			項	6	保健体育費			
			目	1	保健体育総務費			
事業	1	本庁保健体育総務費						
根拠条例等	宇陀市社会体育振興事業補助金交付要綱							
総合計画	基本計画 4-4-1 スポーツ活動の充実を図ります							
R5年度事業の概要	実行委員会補助金 1,900千円 （マラソン大会運営費1,600千円＋アスリート参加依頼300千円） （単位：千円）			財源の内訳（単位：千円）				
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>科目</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>負担金、補助及び交付金</td> <td>1,900</td> </tr> </tbody> </table>	科目	金額	負担金、補助及び交付金	1,900	分担金負担金		使用料手数料
科目	金額							
負担金、補助及び交付金	1,900							
事業の目標・成果 （これまでの成果、今後の見通し）	参加選手やボランティアスタッフ（約450名）が、「走ろう宇陀！ふれあう心」をスローガンに、本大会を通じて、互いの親睦を図り、市の一体感を醸成していくと共に、市外また全国より多数の参加選手を迎え、市総合計画「まちづくり基本方針」において掲げられている「交流人口の増加」にも貢献していくことを目標とする。さらにウェルネスシティ宇陀市の実現を目指す。 第13回宇陀シティマラソン（R1年度）令和2年3月8日（日）中止 第14回宇陀シティマラソン（R2年度）令和3年3月14日（日）中止 第15回宇陀シティマラソン（R3年度）令和4年3月13日（日）中止			国費				
				県費				
				市債				
				その他	300			
				一般財源	1,600			
				R5予算額	1,900			
				R4当初予算額	1,900			
				R4現計予算額	1,900			
増減額								
事業のコスト		令和3年度(実績)	令和4年度(見込)		特定財源の状況(単位：千円)			
決算額又は決算見込額（千円）			1,900		ふるさと応援基金繰入金 300			
従事職員数【人工】			1.00					
人件費（人工×8,000千円）			8,000					
総事業費：人件費含む（千円）			9,900					
活動指標名	参加者数							
活動指標の算式	—							
活動指標の実績(見込)		単位	800	単位	人			
単位当たりコスト（円）			12,375		備考 〈予算案重点事業〉 【重点事業】 4.生涯輝くまち 4.スポーツ・芸術・文化の振興			

令和 5 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	自転車のまちづくり事業																															
所管課	生涯学習課	(教育委員会事務局)	宇陀市一般会計予算																															
事業の目的	奈良県の自転車活用推進計画を踏まえ、本市を訪れたサイクリストが快適に周遊できる環境を整える。 また、教育活動の一環として、高等学校生徒に広くスポーツ実践の機会を与え、技能の向上とスポーツ精神の高揚を図るとともに生徒相互の親睦を深め、心身ともに健全な青少年を育成する。			区分 No.	区分名																													
				款	9	教育費																												
				項	6	保健体育費																												
				目	1	保健体育総務費																												
事業	101	本庁保健体育総務費 (自転車のまち事業)																																
根拠条例等																																		
総合計画	基本計画 4-4-1 スポーツ活動の充実を図ります																																	
R5年度事業の概要	自転車のまちづくり事業 自転車スタンド代 100千円 近畿総体（自転車ロードレース） 会場環境整備に伴う警備員 248千円 (単位：千円)			財源の内訳 (単位：千円)																														
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>科目</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>需用費</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>248</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>348</td> </tr> </tbody> </table>			科目	金額	需用費	100	委託料	248	合計	348	<table border="1"> <tbody> <tr> <td>分担金負担金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>使用料手数料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>国費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>県費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>市債</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>348</td> </tr> <tr> <td>R5予算額</td> <td>348</td> </tr> <tr> <td>R4当初予算額</td> <td>348</td> </tr> <tr> <td>R4現計予算額</td> <td>348</td> </tr> <tr> <td>増減額</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		分担金負担金		使用料手数料		国費		県費		市債		その他		一般財源	348	R5予算額	348	R4当初予算額	348	R4現計予算額	348	増減額
科目	金額																																	
需用費	100																																	
委託料	248																																	
合計	348																																	
分担金負担金																																		
使用料手数料																																		
国費																																		
県費																																		
市債																																		
その他																																		
一般財源	348																																	
R5予算額	348																																	
R4当初予算額	348																																	
R4現計予算額	348																																	
増減額																																		
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	市内公共施設及び民間施設（コンビニ・宿泊施設等）に自転車スタンドを設置。 令和4年度現在設置数 29カ所（公共施設、コンビニ等） 近畿総体（自転車ロードレース）については、継続的に実施し、全国に自転車競技開催地「奈良県宇陀市」と知られることを目標とする。																																	
事業のコスト	令和3年度(実績)	令和4年度(見込)	特定財源の状況(単位：千円)																															
決算額又は決算見込額 (千円)	237	237																																
従事職員数【人工】	0.30	0.30																																
人件費 (人工×8,000千円)	2,400	2,400																																
総事業費：人件費含む (千円)	2,637	2,637																																
活動指標名																																		
活動指標の算式			備考	<予算案重点事業> 【重点事業】 4.生涯輝くまち 4.スポーツ・芸術・文化の振興																														
活動指標の実績(見込)	単位	単位																																
単位当たりコスト (円)																																		

令和 5 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 一般会計

事業区分	継続	事業名	自転車のまちづくり事業（ツアーオブ奈良まほろば開催負担金）																											
所管課	生涯学習課	(教育委員会事務局)	宇陀市一般会計予算																											
事業の目的	自転車による健康づくりを支援するため、自然・観光・地域力を活かしたサイクリングツアーを開催する。		区分 No.	区分名																										
			款	9	教育費																									
			項	6	保健体育費																									
			目	1	保健体育総務費																									
事業	101	本庁保健体育総務費 (自転車のまち事業)																												
根拠条例等	宇陀市教育大綱 基本方針 4 「郷土」を誇り、人権文化を創造しよう																													
総合計画	基本計画 4-4-1 スポーツ活動の充実を図ります																													
R5年度事業の概要	○サイクリングツアー 約70kmコース(3コース)のサイクリングツアー ◇山添・奈良コース ◇曾爾・御杖コース ◇宇陀・東吉野コース □主催 ツアー・オブ・奈良・まほろば実行委員会 □共催 奈良県・宇陀市・宇陀市教育委員会・山添村・山添村教育委員会・曾爾村・曾爾村教育委員会・御杖村・御杖村教育委員会・東吉野村・東吉野村教育委員会・奈良市			財源の内訳 (単位：千円)																										
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>科目</th> <th>金額(千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>負担金、補助及び交付金</td> <td>300</td> </tr> </tbody> </table>			科目	金額(千円)	負担金、補助及び交付金	300	<table border="1"> <tr><td>分担金負担金</td><td></td></tr> <tr><td>使用料手数料</td><td></td></tr> <tr><td>国費</td><td></td></tr> <tr><td>県費</td><td></td></tr> <tr><td>市債</td><td></td></tr> <tr><td>その他</td><td></td></tr> <tr><td>一般財源</td><td>300</td></tr> <tr><td>R5予算額</td><td>300</td></tr> <tr><td>R4当初予算額</td><td>300</td></tr> <tr><td>R4現計予算額</td><td>300</td></tr> <tr><td>増減額</td><td></td></tr> </table>		分担金負担金		使用料手数料		国費		県費		市債		その他		一般財源	300	R5予算額	300	R4当初予算額	300	R4現計予算額	300	増減額
科目	金額(千円)																													
負担金、補助及び交付金	300																													
分担金負担金																														
使用料手数料																														
国費																														
県費																														
市債																														
その他																														
一般財源	300																													
R5予算額	300																													
R4当初予算額	300																													
R4現計予算額	300																													
増減額																														
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	奈良県大和高原地域の豊かな自然、地域の観光資源を活用し、広域的な周遊観光の促進による地域活性化を図る。																													
事業のコスト	令和3年度(実績)	令和4年度(見込)		特定財源の状況(単位：千円)																										
決算額又は決算見込額 (千円)		300																												
従事職員数【人工】		0.20																												
人件費 (人工×8,000千円)		1,600																												
総事業費：人件費含む (千円)		1,900																												
活動指標名																														
活動指標の算式				備考	<予算案重点事業> 【重点事業】 4.生涯輝くまち 4.スポーツ・芸術・文化の振興																									
活動指標の実績(見込)		単位	単位																											
単位当たりコスト (円)																														

事業区分	継続	事業名	大人のための運動教室										
所管課	生涯学習課		(教育委員会事務局)		宇陀市一般会計予算								
事業の目的	ウェルネスシティ宇陀市構想に基づき、中高年の健康増進、体力維持、疾病予防等を目的とした運動教室を通じて、コミュニケーションを深めながら、心身の健康づくりに寄与する。				区分 No.	区分名							
					款	9	教育費						
					項	6	保健体育費						
					目	2	体育施設費						
事業	4	ウェルネスシティ推進費											
根拠条例等	宇陀市社会体育施設条例												
総合計画	基本計画 1-1-2 健康づくり活動による健幸長寿のまちを実現します												
R5年度事業の概要	20歳から74歳以下の宇陀市民を対象とした運動教室の実施				財源の内訳 (単位：千円)								
	(単位：千円) <table border="1"> <thead> <tr> <th>科目</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>報償費(講師謝礼)</td> <td>2,256</td> </tr> <tr> <td>需用費(消耗品)</td> <td>64</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>2,320</td> </tr> </tbody> </table>				科目	金額	報償費(講師謝礼)	2,256	需用費(消耗品)	64	合計	2,320	分担金負担金
科目	金額												
報償費(講師謝礼)	2,256												
需用費(消耗品)	64												
合計	2,320												
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	運動をはじめたいと思っている人、または運動の必要性がある人が運動実践を体験できると共に、定期開催することにより運動の習慣化へとつなげていく。 ○リラックスヨガ ○エアロビクス ○ピラティス ○膝・腰機能改善ウォーキング ○筋力・体カアップ体操				使用料手数料								
					国費								
					県費								
					市債								
					その他	3,648							
					一般財源	▲ 1,328							
					R5予算額	2,320							
					R4当初予算額	2,895							
R4現計予算額	2,895												
増減額	▲ 575												
事業のコスト	令和3年度(実績)	令和4年度(見込)	特定財源の状況(単位：千円)										
決算額又は決算見込額 (千円)	1,916	2,063	社会福祉費雑入 3,648										
従事職員数【人工】	0.30	0.30	<予算案重点事業> 【重点事業】 1. 健幸なまち 1. 「健幸都市“ウェルネスシティ宇陀市”」の実現										
人件費 (人工×8,000千円)	2,400	2,400											
総事業費：人件費含む (千円)	4,316	4,463											
活動指標名	参加者数												
活動指標の算式	—												
活動指標の実績(見込)	172	単位 人	180	単位 人									
単位当たりコスト (円)	25,093		24,794										

事業区分	継続	事業名	新学校給食センター建設事業				
所管課		学校給食センター	(教育委員会事務局)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	本市の将来を担っていく重要な存在である子どもたちが、健やかに成長できるように安全で安心な学校給食を提供する為、老朽化している学校給食センターの建替えを行う。				区分 No.	区分名	
					款	9	教育費
					項	7	学校給食費
					目	1	学校給食費
					事業	1	学校給食費
根拠条例等	宇陀市立学校給食センター条例、学校給食法						
総合計画	基本計画 4-2-2 児童生徒の教育環境を整えます						
R5年度事業の概要	(単位：千円)				財源の内訳 (単位：千円)		
	科目	内訳	金額		分担金負担金		
	需用費	消耗品	100		使用料手数料		
	委託料	工事監理業務	17,369		国費	26,724	
	工事請負費	建設工事一式	436,248		県費		
	備品購入費	備品購入費一式	40,000		市債	418,800	
	合計		493,717		その他	34,000	
事業の目標・成果 (これまでの成果, 今後の見通し)	学校給食センターの建替えにより、子どもたちに安全で安心な学校給食の提供を行う。					一般財源	14,193
	R3	実施設計				R5予算額	493,717
	R4~R6	建設工事・工事監理				R4 当初予算額	335,833
		令和3年度 実施			(単位：千円)	R4 現計予算額	335,833
	科目	内訳	金額		増減額	157,884	
	役務費	アスベスト調査・廃棄物処理	1,421				
	委託料	設計業務・地質調査業務等	13,939				
	合計		15,360				
事業のコスト		令和3年度(実績)	令和4年度(見込)		特定財源の状況(単位：千円)		
決算額又は決算見込額 (千円)		15,360	335,000		学校施設環境改善交付金 26,724		
従事職員数【人工】		0.10	0.10		ふるさと応援基金繰入金 34,000		
人件費 (人工×8,000千円)		800	800		合併特例債 418,800		
総事業費：人件費含む (千円)		16,160	335,800				
活動指標名		/				備考	
活動指標の算式							
活動指標の実績(見込)							
単位当たりコスト (円)					<予算案重点事業> 【重点事業】 4.生涯輝くまち 2.子どもたちの教育環境の充実		

事業区分	継続	事業名	学校給食地産地消促進事業				
所管課		学校給食センター	(教育委員会事務局)		宇陀市一般会計予算		
事業の目的	元気な子どもづくりの推進のため、「顔が見え、話ができる」市内生産者によって作られた新鮮で安全な食材を確保するとともに、市のオーガニック食材を多く使用する献立を考え、児童生徒園児が地域の自然・食文化・産業など、食材の生産・流通にあたる人たちの努力を身近に感じ、心豊かで健康な生活の基礎を養うよう努める。また、生産者に学校給食に対する理解を深めて頂くことにより、学校と地域の連携・協力関係を強化していくため、学校給食における地産地消を推進する。				区分 No.	区分名	
	款	9	教育費				
	項	7	学校給食費				
	目	1	学校給食費				
事業	101	学校給食費（学校給食地産地消促進事業）					
根拠条例等	宇陀市立学校給食センター条例						
総合計画	基本計画 4-2-1 児童生徒の「よりよく生きる力」を育てます						
R5年度事業の概要	地元産賄材料購入費（野菜・きのこ類） 1,500千円				財源の内訳（単位：千円）		
					分担金負担金		
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	学校給食地産地消率				使用料手数料		
	学校給食地産地消率の推移（野菜・きのこ類の重量比較）単位：kg				国費		
	年度	全重量	市内産重量	地産地消率（%）	県費		
	平成25年度	54,327.0	5,502.9	10.13	市債		
	平成26年度	49,906.7	5,266.3	10.55	その他		
	平成27年度	48,571.3	6,121.8	12.60	一般財源	1,500	
	平成28年度	43,993.2	8,440.2	19.19	R5予算額	1,500	
	平成29年度	41,965.5	13,590.2	32.38	R4 当初予算額	1,500	
	平成30年度	42,811.5	13,891.5	32.45	R4 現計予算額	1,500	
	令和元年度	38,268.9	12,040.8	31.46	増減額		
令和2年度	35,321.2	13,225.8	37.44				
令和3年度	36,658.2	12,052.9	32.88				
事業のコスト		令和3年度(実績)	令和4年度(見込)		特定財源の状況(単位：千円)		
決算額又は決算見込額(千円)		1,500	1,500				
従事職員数【人工】		0.10	0.10				
人件費(人工×8,000千円)		800	800				
総事業費：人件費含む(千円)		2,300	2,300				
活動指標名		学校給食地産地消率(野菜・きのこ類の重量比較)					
活動指標の算式		市内産重量/全重量					
活動指標の実績(見込)		32.88	単位	%	33.00	単位	%
単位当たりコスト(円)		69,951		69,697		備考	
						<予算案重点事業> 【重点事業】 4.生涯輝くまち 2.子どもたちの教育環境の充実	

事業区分	継続	事業名	住宅新築資金等貸付事業																																							
所管課	人権推進課		(市民環境部)		宇陀市住宅新築資金等貸付事業特別会計予算																																					
事業の目的	歴史的社会的理由により、生活環境等の安定向上が阻害されている地域の環境改善を図るため、旧町村条例に基づき貸付を行っていた「住宅新築資金」、「宅地取得資金」、「住宅改修資金」について、貸付を行った資金を公正で適正かつ効率的に回収する。				区分 No.	区分名																																				
					款																																					
					項																																					
					目																																					
					事業																																					
根拠条例等	奈良県住宅新築資金等貸付金回収管理組合同規約																																									
総合計画	基本計画 4-1-1 一人ひとりの人権が尊重されたまちづくりを推進します																																									
R5年度事業の概要	貸付制度は平成13年度で終了したが、その後の償還等に係る事務を行っている。公正で効率的に償還を進めるため、平成17年1月に設立された奈良県住宅新築資金等貸付金回収管理組合に加入し、管理組合からの返戻金をもって、地方債の元利償還金を返済する会計処理を行うため、特別会計で処理している。				財源の内訳 (単位：千円)																																					
	<table border="1"> <tr> <td>回収管理組合負担金</td> <td>5,851</td> <td>千円</td> </tr> <tr> <td>事務費</td> <td>35</td> <td>千円</td> </tr> <tr> <td>元金償還金</td> <td>1,983</td> <td>千円</td> </tr> <tr> <td>利子償還金</td> <td>31</td> <td>千円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>7,900</td> <td>千円</td> </tr> </table>				回収管理組合負担金	5,851	千円	事務費	35	千円	元金償還金	1,983	千円	利子償還金	31	千円	計	7,900	千円	<table border="1"> <tr> <td>分担金負担金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>使用料手数料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>国費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>県費</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>市債</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>7,899</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R5予算額</td> <td>7,900</td> </tr> <tr> <td>R4当初予算額</td> <td>11,600</td> </tr> <tr> <td>R4現計予算額</td> <td>269,211</td> </tr> <tr> <td>増減額</td> <td>▲ 3,700</td> </tr> </table>		分担金負担金		使用料手数料		国費		県費	1	市債		その他	7,899	一般財源		R5予算額	7,900	R4当初予算額	11,600	R4現計予算額	269,211	増減額
回収管理組合負担金	5,851	千円																																								
事務費	35	千円																																								
元金償還金	1,983	千円																																								
利子償還金	31	千円																																								
計	7,900	千円																																								
分担金負担金																																										
使用料手数料																																										
国費																																										
県費	1																																									
市債																																										
その他	7,899																																									
一般財源																																										
R5予算額	7,900																																									
R4当初予算額	11,600																																									
R4現計予算額	269,211																																									
増減額	▲ 3,700																																									
事業の目標・成果 (これまでの成果, 今後の見通し)	○令和4年度 貸付金回収見込 (R4.8.31状況で算出) (単位：円)																																									
		調定額 A	収入額 B	不納欠損 C	未済額 A-B-C																																					
	現年度分	3,845,923	715,890	0	3,130,033																																					
	滞納繰越分	397,450,059	5,686,658	0	391,763,401																																					
合計	401,295,982	6,402,548	0	394,893,434																																						
事業のコスト	令和3年度(実績)	令和4年度(見込)		特定財源の状況(単位：千円)																																						
決算額又は決算見込額 (千円)	282,028	269,211		償還推進費補助金 1																																						
従事職員数【人工】	0.30	0.40		一般会計繰入金 5,851																																						
人件費 (人工×8,000千円)	2,400	3,200		回収管理組合返戻金 2,048																																						
総事業費：人件費含む (千円)	284,428	272,411																																								
活動指標名	住宅新築資金等貸付金残債残高																																									
活動指標の算式	—																																									
活動指標の実績(見込)	398,068	単位	千円	391,918	単位	千円																																				
単位当たりコスト (円)	715		695		備考																																					

令和 5 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 営霊苑事業特別会計

事業区分	継続	事業名	霊苑事業				
所管課	環境対策課		(市民環境部)		宇陀市営霊苑事業特別会計予算		
事業の目的	宇陀市営赤人霊苑は、昭和57年4月に開苑以後、平成15年に拡張工事を行い、全体で1,104区画、4,128聖地の事業規模となっている。赤人霊苑は、墓地にとって最も重要な永続性が保証され、永代使用料や年間管理料が比較的安く、使用者が安心して利用できるよう霊苑の運営を行う。				区分 No.	区分名	
					款		
					項		
					目		
事業							
根拠条例等	宇陀市営霊苑条例						
総合計画	基本計画 5-2-2 生活衛生環境の向上を図ります						
R5年度事業の概要	霊苑の利用者が安心して利用できるように、墓地の適正な管理及び周辺の清掃等環境美化を促進する。 人件費・・・8,874千円 需用費・・・1,329千円 役務費・・・367千円 委託料・・・1,111千円 使用料・・・5千円 積立金・・・3千円 公課費・・・7千円 償還金、利子及び割引料・・・3,104千円 予備費・・・500千円				財源の内訳 (単位：千円)		
	墓地使用者の立場になって管理運営を行い、安心して気持ちよく利用できる霊苑運営を行う。 令和3年度末現在の使用区画数は749区画であり約67.8%の使用率となっている。				分担金負担金		
使用料手数料					2		
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)					国費		
					県費		
					市債		
					その他	13,696	
					一般財源	1,602	
					R5予算額	15,300	
					R4当初予算額	15,600	
R4現計予算額	15,600						
増減額	▲ 300						
事業のコスト		令和3年度(実績)	令和4年度(見込)		特定財源の状況(単位：千円)		
決算額又は決算見込額 (千円)		7,018	3,548		霊苑手数料 2		
従事職員数【人工】		1.00	1.00		霊苑基金利子 3		
人件費 (人工×8,000千円)		8,000	8,000		霊苑基金繰入金 13,693		
総事業費：人件費含む (千円)		15,018	11,548				
活動指標名		使用区画数					
活動指標の算式		—					
活動指標の実績(見込)		749	単位	区画	740	単位	区画
単位当たりコスト (円)		20,051		15,605		備考	

令和 5 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 国民健康保険事業特別会計

事業区分	継続	事業名	国民健康保険一般被保険者療養給付費			
所管課	保険年金課		(市民環境部)		宇陀市国民健康保険事業特別会計予算	
事業の目的	国民健康保険の一般被保険者が、疾病・負傷により保険医療機関等で診療を受けた場合、市は国保連合会を通して、保険医療機関等へ概ね7割の療養給付費を支払う。これにより誰もが安心して医療を受けることができる。				区分 No.	区分名
	款	2	保険給付費			
	項	1	療養諸費			
	目	1	一般被保険者療養給付費			
事業	1	一般被保険者療養給付費				
根拠条例等	国民健康保険法					
総合計画	基本計画 1-4-1 医療体制の充実を図ります					
R5年度事業の概要	国保連合会からの請求に基づき、国保一般被保険者の入院、入院外、歯科、調剤、食事療養、訪問看護に係る費用から一部負担金を除いた概ね7割の療養給付費を支払う。				財源の内訳 (単位：千円)	
	一人当たり保険給付費 341,711円×7,629人=2,606,913,219円				分担金負担金	
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	各年度の療養給付費				使用料手数料	
	項目	R2実績	R3実績	R4見込	国費	
	一般被保険者数(平均:人)	8,156	8,112	7,752	県費	2,603,614
	療養給付費(千円)	2,226,659	2,442,112	2,428,180	市債	
	1人当たり療養給付費(円)	273,009	301,049	313,233	その他	3,300
					一般財源	
					R5予算額	2,606,914
				R4当初予算額	2,428,180	
				R4現計予算額	2,589,090	
				増減額	178,734	
事業のコスト	令和3年度(実績)	令和4年度(見込)		特定財源の状況(単位：千円)		
決算額又は決算見込額(千円)	2,442,112	2,428,180		保険給付費等交付金(普通交付金) 2,603,614		
従事職員数【人工】	0.65	0.65		諸収入 3,300		
人件費(人工×8,000千円)	5,200	5,200				
総事業費：人件費含む(千円)	2,447,312	2,433,380				
活動指標名	平均一般被保険者数					
活動指標の算式	—					
活動指標の実績(見込)	8,112	単位	人	7,752	単位	人
単位当たりコスト(円)	301,690		313,904		備考	

令和 5 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 国民健康保険事業特別会計

事業区分	継続	事業名	国民健康保険一般被保険者療養費																		
所管課	保険年金課		(市民環境部)		宇陀市国民健康保険事業特別会計予算																
事業の目的	国保一般被保険者に対して療養費を払い戻すことで、被保険者の医療費負担の軽減を図る。				区分 No.	区分名															
					款	2	保険給付費														
					項	1	療養諸費														
					目	3	一般被保険者療養費														
					事業	1	一般被保険者療養費														
根拠条例等	国民健康保険法																				
総合計画	基本計画 1-4-1 医療体制の充実を図ります																				
R5年度事業の概要	一般被保険者における柔道整復施術、はり・きゅう、マッサージ施術及び補装具等の購入に係る費用等の一部を支給する。 一人当たり支給額3千円×7,629人=22,887千円				財源の内訳 (単位：千円)																
	一般被保険者療養費 <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>R2実績</th> <th>R3実績</th> <th>R4見込</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一般被保険者数(平均:人)</td> <td>8,156</td> <td>8,112</td> <td>7,752</td> </tr> <tr> <td>療養費(千円)</td> <td>22,196</td> <td>24,177</td> <td>24,264</td> </tr> <tr> <td>1人当たり療養費(円)</td> <td>2,721</td> <td>2,980</td> <td>3,130</td> </tr> </tbody> </table>				項目	R2実績	R3実績	R4見込	一般被保険者数(平均:人)	8,156	8,112	7,752	療養費(千円)	22,196	24,177	24,264	1人当たり療養費(円)	2,721	2,980	3,130	分担金負担金 使用料手数料 国費 県費 22,887 市債 その他 一般財源 R5予算額 22,887 R4当初予算額 24,264 R4現計予算額 24,264 増減額 ▲ 1,377
項目	R2実績	R3実績	R4見込																		
一般被保険者数(平均:人)	8,156	8,112	7,752																		
療養費(千円)	22,196	24,177	24,264																		
1人当たり療養費(円)	2,721	2,980	3,130																		
事業の目標・成果 (これまでの成果, 今後の見通し)					令和3年度(実績) 令和4年度(見込)																
					特定財源の状況(単位：千円)																
事業のコスト	令和3年度(実績)		令和4年度(見込)		保険給付費等交付金(普通交付金) 22,887																
決算額又は決算見込額(千円)	24,177		24,264		備考																
従事職員数【人工】	0.10		0.10																		
人件費(人工×8,000千円)	800		800																		
総事業費：人件費含む(千円)	24,977		25,064																		
活動指標名	平均一般被保険者数																				
活動指標の算式	—																				
活動指標の実績(見込)	8,112	単位	人	7,752	単位	人															
単位当たりコスト(円)	3,079		3,233																		

令和 5 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 国民健康保険事業特別会計

事業区分	継続	事業名	国民健康保険一般被保険者高額療養費																		
所管課	保険年金課		(市民環境部)		宇陀市国民健康保険事業特別会計予算																
事業の目的	国保一般被保険者が高額な医療費を支払った場合に、その経済的負担を軽減するために1か月の負担限度額を超えた金額を支払う。				区分 No.	区分名															
	款	2	保険給付費																		
	項	2	高額療養費																		
	目	1	一般被保険者高額療養費																		
事業	1	一般被保険者高額療養費																			
根拠条例等	国民健康保険法																				
総合計画	基本計画 1-4-1 医療体制の充実を図ります																				
R5年度事業の概要	高額医療に該当した国保一般被保険者に対して、1か月単位で通知し、自己負担限度額を超えて支払った金額を支給する。 高額療養費 52,703円×7,629円=402,071,187円				財源の内訳 (単位：千円)																
	一般被保険者高額療養費 <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>R2実績</th> <th>R3実績</th> <th>R4見込</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一般被保険者数(平均:人)</td> <td>8,156</td> <td>8,112</td> <td>7,752</td> </tr> <tr> <td>高額療養費(千円)</td> <td>334,681</td> <td>378,589</td> <td>363,904</td> </tr> <tr> <td>1人当たり高額療養費(円)</td> <td>41,035</td> <td>46,670</td> <td>46,943</td> </tr> </tbody> </table>				項目	R2実績	R3実績	R4見込	一般被保険者数(平均:人)	8,156	8,112	7,752	高額療養費(千円)	334,681	378,589	363,904	1人当たり高額療養費(円)	41,035	46,670	46,943	分担金負担金 使用料手数料 国費 県費 402,072 市債 その他 一般財源 R5予算額 402,072 R4当初予算額 363,904 R4現計予算額 415,774 増減額 38,168
項目	R2実績	R3実績	R4見込																		
一般被保険者数(平均:人)	8,156	8,112	7,752																		
高額療養費(千円)	334,681	378,589	363,904																		
1人当たり高額療養費(円)	41,035	46,670	46,943																		
事業の目標・成果(これまでの成果,今後の見通し)																					
事業のコスト	令和3年度(実績)	令和4年度(見込)		特定財源の状況(単位：千円)																	
決算額又は決算見込額(千円)	378,589	363,904		保険給付費等交付金(普通交付金) 402,072																	
従事職員数【人工】	0.70	0.70																			
人件費(人工×8,000千円)	5,600	5,600																			
総事業費：人件費含む(千円)	384,189	369,504																			
活動指標名	平均一般被保険者数																				
活動指標の算式	—																				
活動指標の実績(見込)	8,112	単位	人	7,752	単位	人															
単位当たりコスト(円)	47,361		47,666			備考															

令和 5 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 国民健康保険事業特別会計

事業区分	継続	事業名	国民健康保険出産育児一時金				
所管課	保険年金課		(市民環境部)		宇陀市国民健康保険事業特別会計予算		
事業の目的	国民健康保険被保険者の出産に際し、その費用の一部を助成することで経済的負担の軽減を図る。				区分 No.	区分名	
					款	2	保険給付費
					項	4	出産育児諸費
					目	1	出産育児一時金
					事業	1	出産育児一時金
根拠条例等	国民健康保険法、宇陀市国民健康保険条例						
総合計画	基本計画 1-4-1 医療体制の充実を図ります						
R5年度事業の概要	国保の被保険者が出産したときに、出産育児一時金500千円（※1）を支給する。妊娠12週（85日）以降であれば、死産や流産でも支給し、原則として、国保から医療機関などに直接支払う。（直接支払制度） ※1：産科医療補償制度加算対象でない場合は、488千円を支給する。（R5年3月改正予定） @500千円×20人=10,000千円				財源の内訳（単位：千円）		
					分担金負担金		
事業の目標・成果 (これまでの成果, 今後の見通し)	各年度の状況 平成26年度 34件 14,220千円 平成27年度 37件 14,418千円 平成28年度 33件 13,796千円 平成29年度 35件 14,652千円 平成30年度 26件 10,871千円 平成31年度 18件 7,560千円 令和 2年度 16件 6,720千円 令和 3年度 17件 7,124千円				使用料手数料		
					国費		
					県費	3,340	
					市債		
					その他	6,660	
					一般財源		
					R5予算額	10,000	
					R4当初予算額	8,400	
					R4現計予算額	8,400	
					増減額	1,600	
事業のコスト		令和3年度(実績)	令和4年度(見込)		特定財源の状況(単位：千円)		
決算額又は決算見込額(千円)	7,124	8,400	保険給付費等交付金(普通交付金) 3,340				
従事職員数【人工】	0.10	0.10	一般会計繰入金 6,660				
人件費(人工×8,000千円)	800	800					
総事業費：人件費含む(千円)	7,924	9,200					
活動指標名	平均被保険者数					備考	
活動指標の算式	—						
活動指標の実績(見込)	8,112	単位	人	7,752	単位		人
単位当たりコスト(円)	977		1,187				

令和 5 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 国民健康保険事業特別会計

事業区分	継続	事業名	国民健康保険葬祭費				
所管課	保険年金課	(市民環境部)	宇陀市国民健康保険事業特別会計予算				
事業の目的	国保被保険者が死亡したとき、葬儀を執り行った方の申請により葬祭費を支給し、費用軽減を図る。			区分 No.	区分名		
				款	2	保険給付費	
				項	5	葬祭諸費	
				目	1	葬祭費	
事業	1	葬祭費					
根拠条例等	国民健康保険法 宇陀市国民健康保険条例						
総合計画	基本計画 1-4-1 医療体制の充実を図ります						
R5年度事業の概要	国保被保険者が死亡したとき、葬儀を執り行った方の申請により葬祭費30千円を支給する。 @30千円×70人=2,100千円			財源の内訳 (単位：千円)			
				分担金負担金			
事業の目標・成果 (これまでの成果, 今後の見通し)	各年度の状況 平成26年度 71件 2,130,000円 平成27年度 56件 1,680,000円 平成28年度 62件 1,860,000円 平成29年度 42件 1,260,000円 平成30年度 59件 1,770,000円 平成31年度 49件 1,470,000円 令和 2年度 46件 1,380,000円 令和 3年度 52件 1,560,000円			使用料手数料			
				国費			
				県費	2,100		
				市債			
				その他			
				一般財源			
				R5予算額	2,100		
				R4当初予算額	2,100		
				R4現計予算額	2,100		
				増減額			
事業のコスト		令和3年度(実績)	令和4年度(見込)		特定財源の状況(単位：千円)		
決算額又は決算見込額 (千円)		1,560	2,100		保険給付費等交付金(普通交付金) 2,100		
従事職員数【人工】		0.10	0.10				
人件費 (人工×8,000千円)		800	800				
総事業費：人件費含む (千円)		2,360	2,900				
活動指標名	平均被保険者数						
活動指標の算式	—						
活動指標の実績(見込)	8,112	単位	人	7,752	単位	人	備考
単位当たりコスト (円)	291		374				

令和 5 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 国民健康保険事業特別会計

事業区分	継続	事業名	国民健康保険傷病手当金				
所管課	保険年金課		(市民環境部)		宇陀市国民健康保険事業特別会計予算		
事業の目的	新型コロナウイルス感染症に感染するなど一定の要件を満たした国民健康保険に加入している被用者（給与の支払いを受けている者）に対して傷病手当金を支給する。				区分 No.	区分名	
					款	2	保険給付費
					項	6	傷病手当金
					目	1	傷病手当金
事業	1	傷病手当金					
根拠条例等	国民健康保険法、宇陀市国民健康保険条例						
総合計画	基本計画 1-4-1 医療体制の充実を図ります						
R5年度事業の概要	(1)対象者は、被用者で新型コロナウイルス感染症に感染した者または発熱等の症状が有り感染が疑われる者 (2)支給期間は、労務に服することができなくなった日から起算して3日経過した日から労務に服することができない期間 (3)支給額は、直近の継続した3月間の給与収入の合計額を就労日数で除した金額×2/3×日数（給与等の全部又は一部を受けることができる期間を除く） (4)適用期間は、令和2年1月1日から規則で定める日の間で療養のため労務に服することができない期間（ただし、入院が継続する場合最長1年6カ月まで）				財源の内訳（単位：千円）		
					分担金負担金		国費
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	各年度の状況 令和3年度 実績なし 令和4年度（見込） 10件 335,046円				使用料手数料		
					県費	500	
					市債		
					その他		
					一般財源		
					R5予算額	500	
					R4当初予算額	100	
R4現計予算額	848						
増減額	400						
事業のコスト	令和3年度(実績)	令和4年度(見込)		特定財源の状況(単位：千円)			
決算額又は決算見込額（千円）		336		保険給付費等交付金（特別交付金） 500			
従事職員数【人工】	0.01	0.01		備考			
人件費（人工×8,000千円）	80	80					
総事業費：人件費含む（千円）	80	416					
活動指標名	平均被保険者数						
活動指標の算式	—						
活動指標の実績(見込)	8,112	単位	人	7,752	単位	人	
単位当たりコスト（円）	10		54				

令和 5 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 国民健康保険事業特別会計

事業区分	継続	事業名	国民健康保険事業費納付金				
所管課	保険年金課		(市民環境部)		宇陀市国民健康保険事業特別会計予算		
事業の目的	「持続可能な医療保険制度を構築するための国民健康保険法等の一部を改正する法律」が成立し、平成30年度から都道府県が財政運営の責任主体となり、安定的な財政運営や効率的な事業の確保等、国保運営の中心的な役割を担うこととなった。このことにより、都道府県は市町村が支払う保険給付費の全額を保険給付費等交付金として支払い、市町村はその財源の一部として納付金を納付する。				区分 No.	区分名	
					款	3	国民健康保険事業費納付金
					項		
					目		
事業							
根拠条例等	国民健康保険法						
総合計画	基本計画 1-4-1 医療体制の充実を図ります						
R5年度事業の概要	県単位化により、県全体の保険給付費の総額から公費等を差し引いた額が各市町村に納付金として割り当てられる。その際、市町村ごとに標準保険料率を算定し提示されるため、それを元に賦課徴収し、納付金として納付する。				財源の内訳 (単位：千円)		
					分担金負担金		
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	奈良県では、同じ所得・世帯構成であれば県内のどこに住んでも保険料水準が同じことを目標に納付金の算定方法を導入する。 国保事業費納付金と保険給付費等交付金の仕組みにより、大幅に保険給付費が増加しても財政運営ができるようになる。				使用料手数料		
					国費		
					県費	149,689	
					市債		
					その他	240,612	
					一般財源	695,935	
					R5予算額	1,086,236	
					R4当初予算額	1,112,026	
					R4現計予算額	1,112,026	
					増減額	▲ 25,790	
事業のコスト		令和3年度(実績)	令和4年度(見込)		特定財源の状況(単位：千円)		
決算額又は決算見込額 (千円)		1,046,747	1,112,026		保険給付費等交付金(特別交付金) 149,689		
従事職員数【人工】		0.20	0.20		一般会計繰入金 240,612		
人件費 (人工×8,000千円)		1,600	1,600				
総事業費：人件費含む (千円)		1,048,347	1,113,626				
活動指標名		平均一般被保険者数					
活動指標の算式		—					
活動指標の実績(見込)		8,112	単位	人	7,752	単位	人
単位当たりコスト (円)		129,234		143,657		備考	

令和 5 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 国民健康保険事業特別会計

事業区分	継続	事業名	保健事業（疾病予防）																							
所管課	保険年金課		(市民環境部)		宇陀市国民健康保険事業特別会計予算																					
事業の目的	レセプト点検やジェネリック医薬品の使用促進により、医療費の適正化を図る。 人間ドック・脳ドック受診費用を助成することにより、被保険者の健康増進、疾病の早期発見・早期治療を促す。				区分 No.	区分名																				
					款	4	保健事業費																			
					項	1	保健事業費																			
					目	1	疾病予防費																			
事業	1	疾病予防費																								
根拠条例等	国民健康保険法																									
総合計画	基本計画 1-1-2 健康づくり活動による健幸長寿のまちを実現します																									
R5年度事業の概要	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>R1</th> <th>R2</th> <th>R3</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>人間ドック受診者数(人)</td> <td>388</td> <td>370</td> <td>439</td> </tr> <tr> <td>脳ドック受診者数(人)</td> <td>172</td> <td>193</td> <td>224</td> </tr> <tr> <td>医療費通知件数(件)</td> <td>20,185</td> <td>19,604</td> <td>19,936</td> </tr> <tr> <td>ジェネリック差額通知件数</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> </tbody> </table>				項目	R1	R2	R3	人間ドック受診者数(人)	388	370	439	脳ドック受診者数(人)	172	193	224	医療費通知件数(件)	20,185	19,604	19,936	ジェネリック差額通知件数	-	-	-	財源の内訳 (単位：千円)	
	項目	R1	R2	R3																						
	人間ドック受診者数(人)	388	370	439																						
	脳ドック受診者数(人)	172	193	224																						
医療費通知件数(件)	20,185	19,604	19,936																							
ジェネリック差額通知件数	-	-	-																							
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	(単位：千円)				分担金負担金																					
	科目	金額	内容		使用料手数料																					
	報酬	1,650	会計年度任用職員		国費																					
	職員手当等	172	会計年度任用職員		県費	6,526																				
	旅費	51	会計年度任用職員		市債																					
	需用費	235	ジェネリック希望シール等		その他																					
	役務費	1,028	結核・精神データ処理手数料等		一般財源	28,862																				
	委託料	31,880	人間ドック・脳ドック委託料等		R5予算額	35,388																				
	使用料及び賃借料	33	コピー使用料		R4 当初予算額	31,178																				
	負担金、補助及び交付金	339	連合会ネットワーク関連負担金		R4 現計予算額	31,178																				
合計	35,388			増減額	4,210																					
事業のコスト	令和3年度(実績)	令和4年度(見込)		特定財源の状況(単位：千円)																						
決算額又は決算見込額 (千円)	20,327	29,395		保険給付費等交付金(特別交付金) 6,526																						
従事職員数【人工】	0.25	0.25		備考																						
人件費 (人工×8,000千円)	2,000	2,000																								
総事業費：人件費含む (千円)	22,327	31,395																								
活動指標名	平均被保険者数																									
活動指標の算式	—																									
活動指標の実績(見込)	8,112	単位	人	7,752	単位	人																				
単位当たりコスト (円)	2,752		4,050																							

令和 5 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 国民健康保険事業特別会計

事業区分	継続	事業名	特定健康診査事業																								
所管課	保険年金課		(市民環境部)		宇陀市国民健康保険事業特別会計予算																						
事業の目的	健康診査の実施により、メタボリックシンドローム該当者及びその予備軍を早期に発見し、保健指導を行うことで、生活習慣病を予防し、将来的な医療費の適正化と抑制を図ることを目的とする。				区分 No.	区分名																					
					款	4	保健事業費																				
					項	2	特定健康診査等事業費																				
					目	1	特定健康診査等事業費																				
					事業	1	特定健康診査費																				
根拠条例等	高齢者の医療の確保に関する法律																										
総合計画	基本計画 1-1-2 健康づくり活動による健幸長寿のまちを実現します																										
R5年度事業の概要	保健センターでの集団健診を中心に、健診受診率の向上をめざし、下記の施策を推進する。 【特定健康診査関係】				財源の内訳 (単位：千円)																						
	<ul style="list-style-type: none"> ・電話や文書による特定健診の受診勧奨 ・Webによる健診申込 ・健診啓発ポスターの作成 ・歯周病健診 ・お早め健診 				<table border="1"> <tr><td>分担金負担金</td><td></td></tr> <tr><td>使用料手数料</td><td></td></tr> <tr><td>国費</td><td></td></tr> <tr><td>県費</td><td>15,674</td></tr> <tr><td>市債</td><td></td></tr> <tr><td>その他</td><td>506</td></tr> <tr><td>一般財源</td><td>16,211</td></tr> <tr><td>R5予算額</td><td>32,391</td></tr> <tr><td>R4当初予算額</td><td>30,890</td></tr> <tr><td>R4現計予算額</td><td>30,890</td></tr> <tr><td>増減額</td><td>1,501</td></tr> </table>		分担金負担金		使用料手数料		国費		県費	15,674	市債		その他	506	一般財源	16,211	R5予算額	32,391	R4当初予算額	30,890	R4現計予算額	30,890	増減額
分担金負担金																											
使用料手数料																											
国費																											
県費	15,674																										
市債																											
その他	506																										
一般財源	16,211																										
R5予算額	32,391																										
R4当初予算額	30,890																										
R4現計予算額	30,890																										
増減額	1,501																										
事業の目標・成果 (これまでの成果, 今後の見通し)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>R1</th> <th>R2</th> <th>R3</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>対象者数(40歳以上)(人)</td> <td>6,202</td> <td>6,136</td> <td>5,938</td> </tr> <tr> <td>受診者数(人)</td> <td>2,044</td> <td>1,868</td> <td>2,126</td> </tr> <tr> <td>受診率(法定報告分)</td> <td>33.0%</td> <td>30.4%</td> <td>35.8%</td> </tr> </tbody> </table>					項目	R1	R2	R3	対象者数(40歳以上)(人)	6,202	6,136	5,938	受診者数(人)	2,044	1,868	2,126	受診率(法定報告分)	33.0%	30.4%	35.8%						
	項目	R1	R2	R3																							
	対象者数(40歳以上)(人)	6,202	6,136	5,938																							
	受診者数(人)	2,044	1,868	2,126																							
受診率(法定報告分)	33.0%	30.4%	35.8%																								
事業のコスト	令和3年度(実績)		令和4年度(見込)																								
決算額又は決算見込額 (千円)	18,549		28,741																								
従事職員数【人工】	0.25		0.25																								
人件費 (人工×8,000千円)	2,000		2,000																								
総事業費：人件費含む (千円)	20,549		30,741																								
活動指標名	平均被保険者数																										
活動指標の算式	—																										
活動指標の実績(見込)	8,112	単位	人	7,752	単位	人																					
単位当たりコスト (円)	2,533		3,966																								
				特定財源の状況(単位：千円)																							
				保険給付費等交付金(特別交付金) 15,674																							
				連合会補助金 506																							
				備考																							

令和 5 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 国民健康保険事業特別会計

事業区分	継続	事業名	特定保健指導事業																																								
所管課	保険年金課		(市民環境部)		宇陀市国民健康保険事業特別会計予算																																						
事業の目的	健康診査の実施により、メタボリックシンドローム該当者及びその予備軍を早期に発見し、保健指導を行うことで生活習慣病を予防し、将来的な医療費の適正化と抑制を図る。				区分 No.	区分名																																					
					款	4	保健事業費																																				
					項	2	特定健康診査等事業費																																				
					目	1	特定健康診査等事業費																																				
					事業	2	特定保健指導費																																				
根拠条例等	高齢者の医療の確保に関する法律																																										
総合計画	基本計画 1-1-2 健康づくり活動による健幸長寿のまちを実現します																																										
R5年度事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・さらっとヘルシー教室 ・特定保健指導業務委託（来所型） ・糖尿病性腎症保健指導事業 ・ロコモティブシンドローム予防のための運動指導 ・節酒禁煙指導 ・運動教室利用助成事業 				財源の内訳（単位：千円）																																						
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>R1</th> <th>R2</th> <th>R3</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>対象者数(人)</td> <td>225</td> <td>212</td> <td>232</td> </tr> <tr> <td>指導支援修了者数(人)</td> <td>98</td> <td>87</td> <td>89</td> </tr> <tr> <td>指導支援終了率</td> <td>43.6%</td> <td>41.0%</td> <td>38.4%</td> </tr> </tbody> </table>				項目	R1	R2	R3	対象者数(人)	225	212	232	指導支援修了者数(人)	98	87	89	指導支援終了率	43.6%	41.0%	38.4%	<table border="1"> <tbody> <tr> <td>分担金負担金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>使用料手数料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>国費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>県費</td> <td>287</td> </tr> <tr> <td>市債</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>3,264</td> </tr> <tr> <td>R5予算額</td> <td>3,551</td> </tr> <tr> <td>R4当初予算額</td> <td>2,805</td> </tr> <tr> <td>R4現計予算額</td> <td>3,206</td> </tr> <tr> <td>増減額</td> <td>746</td> </tr> </tbody> </table>		分担金負担金		使用料手数料		国費		県費	287	市債		その他		一般財源	3,264	R5予算額	3,551	R4当初予算額	2,805	R4現計予算額	3,206	増減額
項目	R1	R2	R3																																								
対象者数(人)	225	212	232																																								
指導支援修了者数(人)	98	87	89																																								
指導支援終了率	43.6%	41.0%	38.4%																																								
分担金負担金																																											
使用料手数料																																											
国費																																											
県費	287																																										
市債																																											
その他																																											
一般財源	3,264																																										
R5予算額	3,551																																										
R4当初予算額	2,805																																										
R4現計予算額	3,206																																										
増減額	746																																										
事業の目標・成果 (これまでの成果, 今後の見通し)																																											
事業のコスト	令和3年度(実績)	令和4年度(見込)		特定財源の状況(単位：千円)																																							
決算額又は決算見込額(千円)	1,554	2,805		保険給付費等交付金(特別交付金) 287																																							
従事職員数【人工】	0.25	0.25																																									
人件費(人工×8,000千円)	2,000	2,000																																									
総事業費：人件費含む(千円)	3,554	4,805																																									
活動指標名	平均被保険者数																																										
活動指標の算式	—																																										
活動指標の実績(見込)	8,112	単位	人	7,752	単位	人																																					
単位当たりコスト(円)	438		620																																								
	備考																																										

令和 5 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 国民健康保険事業特別会計（直診）

事業区分	継続	事業名	宇陀市国民健康保険直営診療所事業			
所管課	健康増進課	(健康福祉部)	宇陀市国民健康保険事業特別会計（直診） 予算			
事業の目的	国民健康保険法の規定に基づき、国民健康保険の被保険者等住民に対し療養の給付を行うため、宇陀市国民健康保険直営診療所を東里地域、田口地域に設置している。 過疎化・高齢化が進む医療過疎地域であり交通の便も悪く、総合的な診療を行う宇陀市立病院に行くにも不便であるため、へき地診療所において一次診療を行い、早期に病気の原因を見極めて、高度な医療が必要な場合は、宇陀市立病院と連携を図り、早期治療ができるよう医療体制の充実を促進する。			区分 No.	区分名	
				款		
				項		
				目		
事業						
根拠条例等	宇陀市国民健康保険直営診療所条例、宇陀市国民健康保険直営診療所管理運営規則					
総合計画	基本計画 1-4-1 医療体制の充実を図ります					
R5年度事業の概要	単位：千円			財源の内訳（単位：千円）		
	歳入	歳出	分担金負担金			
診療収入	40,961	正職員人件費	21,545			
使用料及び手数料	204	会計年度人件費	13,477	使用料手数料		
繰入金	28,347	総務費	15,728	国費		
諸収入	5,487	医療費	23,102	県費		
繰越金	1	公債費	1,147	市債		
		予備費	1	その他		
計	75,000	計	75,000	一般財源		
※これまでの繰越金は令和3年度で全て充当済			R5予算額			
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	R2		R3		R4	
	診療収入	38,660,093 円	36,142,335 円	当初予算額		
	使用料及び手数料	159,460 円	164,150 円	R4		
	県支出金	2,400,000 円	0 円	現計予算額		
	繰入金	32,045,124 円	26,999,983 円	増減額		
	諸収入	3,573,498 円	1,823,896 円			
	市債	0 円	0 円			
	繰越金	11,601,809 円	5,477,783 円			
	歳入合計	88,439,984 円	70,608,147 円			
	総務費	58,091,882 円	54,209,663 円			
医療費	23,223,195 円	21,037,776 円				
公債費	1,647,124 円	1,145,983 円				
前年度繰上充用金	0 円	0 円				
歳出合計	82,962,201 円	76,393,422 円				
差引	5,477,783 円	△ 5,785,275 円				
患者数(東里)	2,232 人	2,031 人				
患者数(田口)	1,551 人	1,457 人				
計	3,783 人	3,488 人				
事業のコスト	令和3年度(実績)	令和4年度(見込)	特定財源の状況(単位：千円)			
決算額又は決算見込額(千円)	76,393	78,251	一般会計繰入金	15,347		
従事職員数【人工】	4.00	4.00	雑入	3,000		
人件費(人工×8,000千円)	32,000	32,000	備考			
総事業費：人件費含む(千円)	108,393	110,251				
活動指標名	延べ患者数					
活動指標の算式	—					
活動指標の実績(見込)	3,488	単位	人	3,400	単位	人
単位当たりコスト(円)	31,076		32,427			

令和 5 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 介護保険事業特別会計

事業区分	継続	事業名	介護認定調査費					
所管課	介護福祉課		(健康福祉部)		宇陀市介護保険事業特別会計予算			
事業の目的	介護保険認定申請に基づき、認定調査員による認定調査を実施し、調査表の作成、主治医意見書の作成依頼を行い、介護認定審査会（桜井宇陀広域連合）への審査及び判定依頼を行う。 その認定結果について申請者への通知を行う。				区分 No.	区分名		
					款	1	総務費	
					項	3	介護認定審査会費	
					目	2	認定調査費	
					事業	1	本庁認定調査費	
根拠条例等	介護保険法							
総合計画	基本計画 1-2-1 だれもが住み慣れた地域で安心して生きがいを持って暮らせるよう支援します							
R5年度事業の概要	【単位：千円】				財源の内訳 (単位：千円)			
	科目	金額	内訳			分担金負担金		
	旅費	1	調査員旅費			使用料手数料		
	需用費	709	認定調査関係事務費			国費		
	役務費	9,178	認定調査関係郵送料・主治医意見書料			県費		
	委託料	2,931	認定調査委託料			市債		
	使用料及び賃借料	330	認定調査車両リース			その他	13,161	
	公課費	12	調査車両リース重量税			一般財源		
合計	13,161				R5予算額	13,161		
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	調査の情報提供が円滑・適正に行われるよう介護認定審査会に至るまでの業務を迅速に行う。					R4当初予算額	12,986	
	認定状況					R4現計予算額	12,986	
	項目	R元年度	R2年度	R3年度		増減額	175	
	非該当者(人)		8	6				
	要支援認定者(人)	747	413	403				
	要介護認定者(人)	1,716	1,005	1,001				
	合計	2,463	1,426	1,410				
事業のコスト	令和3年度(実績)	令和4年度(見込)		特定財源の状況(単位：千円)				
決算額又は決算見込額(千円)	9,136	12,986		一般会計繰入金 13,161				
従事職員数【人工】	1.00	1.00		備考				
人件費(人工×8,000千円)	8,000	8,000						
総事業費：人件費含む(千円)	17,136	20,986						
活動指標名	認定者数							
活動指標の算式	—							
活動指標の実績(見込)	1,450	単位	人	1,814	単位	人		
単位当たりコスト(円)	11,818		11,569					

令和 5 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 介護保険事業特別会計

事業区分	継続	事業名	介護保険給付費																							
所管課	介護福祉課		(健康福祉部)		宇陀市介護保険事業特別会計予算																					
事業の目的	各項介護サービス提供事業者からの保険者負担請求分について、国保連合会を経由し効率的に支出することで、被保険者への介護サービスを適正に提供する。 また、住宅改修、福祉用具購入費、高額（医療合算）については、償還払いとなることから、適正かつ迅速な処理を行う。				区分 No.	区分名																				
					款	2	保険給付費																			
					項																					
					目																					
事業																										
根拠条例等	介護保険法																									
総合計画	基本計画 1-2-1 だれもが住み慣れた地域で安心して生きがいを持って暮らせるよう支援します																									
R5年度事業の概要	保険給付費 【単位：千円】 <table border="1"> <thead> <tr> <th>科目</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>介護サービス等諸費</td> <td>3,771,754</td> </tr> <tr> <td>介護予防サービス等費</td> <td>109,510</td> </tr> <tr> <td>高額介護サービス費</td> <td>106,489</td> </tr> <tr> <td>高額医療合算介護サービス費</td> <td>13,069</td> </tr> <tr> <td>特定入所者介護サービス費</td> <td>173,648</td> </tr> <tr> <td>その他諸費</td> <td>3,749</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>4,178,219</td> </tr> </tbody> </table>			科目	金額	介護サービス等諸費	3,771,754	介護予防サービス等費	109,510	高額介護サービス費	106,489	高額医療合算介護サービス費	13,069	特定入所者介護サービス費	173,648	その他諸費	3,749	合計	4,178,219	財源の内訳 (単位：千円)						
	科目	金額																								
介護サービス等諸費	3,771,754																									
介護予防サービス等費	109,510																									
高額介護サービス費	106,489																									
高額医療合算介護サービス費	13,069																									
特定入所者介護サービス費	173,648																									
その他諸費	3,749																									
合計	4,178,219																									
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	介護給付費に係る介護報酬の審査を国保連合会に委託し、給付管理票のチェックなど給付の適正化を行う。				分担金負担金																					
	サービス利用者数				使用料手数料																					
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>R元年度</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>居宅介護サービス(人)</td> <td>1,241</td> <td>1,240</td> <td>1,193</td> </tr> <tr> <td>地域密着型サービス(人)</td> <td>216</td> <td>227</td> <td>240</td> </tr> <tr> <td>施設サービス(人)</td> <td>526</td> <td>524</td> <td>500</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>1,983</td> <td>1,991</td> <td>1,933</td> </tr> </tbody> </table>				項目	R元年度	R2年度	R3年度	居宅介護サービス(人)	1,241	1,240	1,193	地域密着型サービス(人)	216	227	240	施設サービス(人)	526	524	500	合計	1,983	1,991	1,933	国費	978,417
	項目	R元年度	R2年度	R3年度																						
	居宅介護サービス(人)	1,241	1,240	1,193																						
	地域密着型サービス(人)	216	227	240																						
	施設サービス(人)	526	524	500																						
	合計	1,983	1,991	1,933																						
					県費	626,017																				
					市債																					
				その他	1,650,396																					
				一般財源	923,389																					
				R5予算額	4,178,219																					
				R4当初予算額	4,098,159																					
				R4現計予算額	4,098,159																					
				増減額	80,060																					
事業のコスト		令和3年度(実績)	令和4年度(見込)		特定財源の状況(単位：千円)																					
決算額又は決算見込額 (千円)		4,077,669	4,098,159		調整交付金 246,514																					
従事職員数【人工】		1.50	1.50		介護給付費負担金(国) 731,903																					
人件費 (人工×8,000千円)		12,000	12,000		(県) 626,017																					
総事業費：人件費含む (千円)		4,089,669	4,110,159		支払基金交付金 1,128,119																					
活動指標名		サービス利用者数				一般会計繰入金 522,277																				
活動指標の算式		—																								
活動指標の実績(見込)		1,933	単位	人	1,943	単位	人																			
単位当たりコスト (円)		2,115,711		2,115,367		備考																				

令和 5 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 介護保険事業特別会計

事業区分	継続	事業名	地域包括支援センター事業費			
所管課	医療介護あんしんセンター（健康福祉部）		宇陀市介護保険事業特別会計予算			
事業の目的	介護保険法に基づく地域包括支援センターとして、保健師・社会福祉士・主任介護支援専門員等を配置し、3職種ของทีมアプローチにより、住民の健康の保持及び生活の安定のために必要な援助を行うことにより、その保健医療の向上及び福祉の増進を包括的に支援することを目的とする。			区分 No.	区分名	
				款	4	地域支援事業費
				項	1	包括的支援事業・任意事業費
				目	1	地域包括支援センター費
事業	1	地域包括支援センター費				
根拠条例等	介護保険法					
総合計画	基本計画 1-2-1 だれもが住み慣れた地域で安心して生きがいを持って暮らせるよう支援します					
R5年度事業の概要	【事業概要】 ①介護予防ケアマネジメント業務 ②総合相談支援業務 ③権利擁護業務 ④包括的・継続的ケアマネジメント支援業務			財源の内訳（単位：千円）		
	高齢者の介護予防、相談対応により、支援が必要な人に適切なサービスに迅速につながるとともに、介護・福祉関係職種の資質向上とサービスを図る。 【総合相談案件数】 平成26年度 社協委託 684件／年 平成27年度 市直営開始 785件／年 平成28年度 809件／年 平成29年度 1,029件／年 平成30年度 1,106件／年 令和元年度 1,100件／年 令和2年度 1,456件／年 令和3年度 1,121件／年 令和4年度 1,200件／年（予定） 令和5年度 1,250件／年（目標）			分担金負担金 使用料手数料 国費 4,024 県費 1,697 市債 その他 1,911 一般財源 1,072 R5予算額 8,704 R4当初予算額 8,749 R4現計予算額 8,749 増減額 ▲ 45		
事業の目標・成果 (これまでの成果, 今後の見通し)						
事業のコスト	令和3年度(実績)	令和4年度(見込)		特定財源の状況(単位：千円)		
決算額又は決算見込額（千円）	43,909	8,749		保険者機能強化推進交付金 339 保険者努力支援交付金 338 地域支援事業交付金 (国) 3,347 (県) 1,697 一般会計繰入金 1,911		
従事職員数【人工】	4.00	4.00		備考 <予算案重点事業> 【重点事業】 1. 健幸なまち 2. みんなの幸せを支える福祉環境づくり		
人件費（人工×8,000千円）	32,000	32,000				
総事業費：人件費含む（千円）	75,909	40,749				
活動指標名	相談件数（実件数）					
活動指標の算式	—					
活動指標の実績(見込)	4,115	単位	件	4,500	単位	件
単位当たりコスト（円）	18,447		9,055			

令和 5 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 介護保険事業特別会計

事業区分	継続	事業名	高齢者等見守り支援事業(コールセンター方式)				
所管課	介護福祉課 (健康福祉部)		宇陀市介護保険事業特別会計予算				
事業の目的	ひとり暮らしの高齢者の自宅に緊急通報機器を設置することにより、高齢者等の日常生活における緊急事態の発生時において速やかに救助活動を行い当該高齢者等の安全を確保する。また、定期的な安否確認、相談など専門知識を有するオペレーターによる適切な指導を行うことにより、在宅生活の支援を行い、日常生活に対する不安感の解消を図ることを目的とする。			区分 No.	区分名		
				款	4	地域支援事業費	
				項	1	包括的支援事業・任意事業費	
				目	2	任意事業費	
事業	1	任意事業費					
根拠条例等	宇陀市ひとり暮らし高齢者等緊急通報装置貸与事業実施要綱						
総合計画	基本計画 1-2-1 だれもが住み慣れた地域で安心して生きがいを持って暮らせるよう支援します						
R5年度事業の概要	高齢者等見守り支援事業(コールセンター方式) 1,728千円 (IP電話でも緊急通報装置対応可、24時間対応、お元気コール、相談内容や回数を月次報告)			財源の内訳 (単位：千円)			
				分担金負担金			
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	在宅高齢者等の安否確認と日常生活に対する不安感を解消する。 緊急通報装置 (単位：人)			使用料手数料			
				国費	725		
				県費	302		
				市債			
				その他	348		
				一般財源	281		
				R5予算額	1,656		
				R4当初予算額	1,728		
				R4現計予算額	1,728		
				増減額	▲ 72		
事業のコスト		令和3年度(実績)	令和4年度(見込)		特定財源の状況(単位：千円)		
決算額又は決算見込額 (千円)	1,551	1,728		保険者機能強化推進交付金	45		
従事職員数【人工】	0.10	0.10		保険者努力支援交付金	45		
人件費 (人工×8,000千円)	800	800		地域支援事業交付金(国)	635		
総事業費：人件費含む (千円)	2,351	2,528		(県)	302		
活動指標名	貸与台数					一般会計繰入金	348
活動指標の算式	—					備考 〈予算案重点事業〉 【重点事業】 1. 健幸なまち 2. みんなの幸せを支える福祉環境づくり	
活動指標の実績(見込)	114	単位	台	114	単位		台
単位当たりコスト (円)	20,623		22,175				

事業区分	継続	事業名	在宅医療・介護連携推進事業																							
所管課	医療介護あんしんセンター（健康福祉部）		宇陀市介護保険事業特別会計予算																							
事業の目的	医療関係者と介護関係者の連携を推進するとともに、高齢者の在宅医療の相談対応及び体制整備により、できる限り住み慣れた自宅で療養を続けることができる体制を構築する。			区分 No.	区分名																					
				款	4	地域支援事業費																				
				項	1	包括的支援事業・任意事業費																				
				目	3	在宅医療・介護連携推進事業費																				
事業	1	在宅医療・介護連携推進事業費																								
根拠条例等	介護保険法（地域支援事業）																									
総合計画	基本計画 1－2－1 だれもが住み慣れた地域で安心して生きがいを持って暮らせるよう支援します																									
R5年度事業の概要	【事業概要】			財源の内訳（単位：千円）																						
	①在宅医療・介護連携支援業務 ●地域の医療・介護の資源の把握 ●在宅医療・介護連携の課題の抽出と対応策の検討 ●切れ目ない在宅医療と介護の提供体制の構築推進 ②地域医療連携会議 ●医療・介護関係者の情報共有の支援 ●在宅医療・介護連携に関する相談支援 ●医療・介護関係者の研修 ●地域住民の普及啓発			<table border="1"> <tr><td>分担金負担金</td><td></td></tr> <tr><td>使用料手数料</td><td></td></tr> <tr><td>国費</td><td>2,887</td></tr> <tr><td>県費</td><td>1,290</td></tr> <tr><td>市債</td><td></td></tr> <tr><td>その他</td><td>1,571</td></tr> <tr><td>一般財源</td><td>772</td></tr> <tr><td>R5予算額</td><td>6,520</td></tr> <tr><td>R4当初予算額</td><td>3,671</td></tr> <tr><td>R4現計予算額</td><td>3,671</td></tr> <tr><td>増減額</td><td>2,849</td></tr> </table>		分担金負担金		使用料手数料		国費	2,887	県費	1,290	市債		その他	1,571	一般財源	772	R5予算額	6,520	R4当初予算額	3,671	R4現計予算額	3,671	増減額
分担金負担金																										
使用料手数料																										
国費	2,887																									
県費	1,290																									
市債																										
その他	1,571																									
一般財源	772																									
R5予算額	6,520																									
R4当初予算額	3,671																									
R4現計予算額	3,671																									
増減額	2,849																									
事業の目標・成果（これまでの成果、今後の見通し）	【在宅医療相談件数】																									
	平成26年度（社会福祉協議会委託時） 98件／年 平成27年度（市直営） 165件／年 平成28年度 128件／年 平成29年度 173件／年 平成30年度 200件／年 令和元年度 211件／年 令和2年度 320件／年 令和3年度 274件／年 令和4年度 160件／年（予定） 令和5年度 170件／年（目標）																									
事業のコスト	令和3年度（実績）	令和4年度（見込）		特定財源の状況（単位：千円）																						
決算額又は決算見込額（千円）	3,204	3,671		保険者機能強化推進交付金 197 保険者努力支援交付金 197 地域支援事業交付金 (国) 2,493 (県) 1,290 一般会計繰入金 1,571																						
従事職員数【人工】	1.00	1.00		備考 <予算案重点事業> 【重点事業】 1. 健幸なまち 2. みんなの幸せを支える福祉環境づくり																						
人件費（人工×8,000千円）	8,000	8,000																								
総事業費：人件費含む（千円）	11,204	11,671																								
活動指標名	在宅医療相談件数																									
活動指標の算式	—																									
活動指標の実績（見込）	274	単位	件	160	単位	件																				
単位当たりコスト（円）	40,891		72,944																							

令和 5 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 介護保険事業特別会計

事業区分	継続	事業名	認知症総合支援事業			
所管課	医療介護あんしんセンター（健康福祉部）		宇陀市介護保険事業特別会計予算			
事業の目的	認知症の方ができる限り住み慣れた地域で暮らすために、必要な医療や介護、日常生活における支援が有機的に結びついた体制を整える。 ①認知症の人にその状態に応じた適切なサービスが提供されるよう、介護・医療・地域サポート等の各サービスの連携支援 ②地域の認知症支援体制を構築し、地域の実情に応じて認知症の人やその家族を支援する事業の実施			区分 No.	区分名	
				款	4	地域支援事業費
				項	1	包括的支援事業・任意事業費
				目	4	認知症総合支援事業費
事業	1	認知症総合支援事業費				
根拠条例等	介護保険法（地域支援事業）					
総合計画	基本計画 1－2－1 だれもが住み慣れた地域で安心して生きがいを持って暮らせるよう支援します					
R5年度事業の概要	【事業概要】			財源の内訳（単位：千円）		
	<ul style="list-style-type: none"> ■ 認知症ケアパスの作成の推進 ■ 認知症の予防・早期発見の推進 ■ 認知症地域医療連携、認知症への早期対応の推進 ■ 認知症の正しい理解の普及と支援体制の構築 			分担金負担金		
事業の目標・成果 (これまでの成果, 今後の見通し)	(1) 認知症地域支援推進員の配置 (2) 認知症初期集中支援事業 ・宇陀市立病院の精神科、神経内科の医師等と連携し集中支援を実施する。 (3) 認知症相談の実施 ・認知症に関する相談に対応、アセスメント、適切な支援につなげるとともにオレンジカフェ等の社会参加につなげる。			使用料手数料		
				国費	2,051	
				県費	945	
				市債		
				その他	1,334	
				一般財源	287	
				R5予算額	4,617	
				R4当初予算額	8,001	
R4現計予算額	8,001					
増減額	▲ 3,384					
事業のコスト	令和3年度(実績)	令和4年度(見込)	特定財源の状況(単位：千円)			
決算額又は決算見込額（千円）	14,414	8,001	保険者機能強化推進交付金	104		
従事職員数【人工】	2.00	2.00	保険者努力支援交付金	99		
人件費（人工×8,000千円）	16,000	16,000	地域支援事業交付金			
総事業費：人件費含む（千円）	30,414	24,001	(国)	1,848		
活動指標名	認知症総合相談対象者					
活動指標の算式	—					
活動指標の実績(見込)	651	単位	人	720	単位	人
単位当たりコスト（円）	46,719		33,335			
備考	〈予算案重点事業〉 【重点事業】 1. 健幸なまち 2. みんなの幸せを支える福祉環境づくり					

令和 5 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 介護保険事業特別会計

事業区分	継続	事業名	地域ケア会議																																				
所管課	医療介護あんしんセンター（健康福祉部）		宇陀市介護保険事業特別会計予算																																				
事業の目的	地域の高齢者や介護等が必要な高齢者が住み慣れた住まいで生活することを地域全体で支援していくことを目的とする。			区分 No.	区分名																																		
				款	4	地域支援事業費																																	
				項	1	包括的支援事業・任意事業費																																	
				目	5	地域ケア会議費																																	
				事業	1	地域ケア会議																																	
根拠条例等	介護保険法（地域支援事業）																																						
総合計画	基本計画 1-2-2 面倒見のいい地域福祉を推進します																																						
R5年度事業の概要	平成27（2015）年度から、地域ケア会議（高齢者の暮らしを支える懇話会）を開催し、医療・介護等の専門職をはじめ、NPO、社会福祉法人、ボランティア、民生委員、自治会長、まちづくり協議会など地域の多様な関係者が協働し、高齢者が住み慣れた地域で暮らし続けるための地域課題を明らかにし、地域全体で支援していくための方策について検討。			財源の内訳（単位：千円）																																			
	事業の目標・成果 （これまでの成果、今後の見通し）	令和5年度は、地域での資源やニーズの把握のために、いきいきサロン会場にて、聞き取り等実施予定である。 令和3年度（単位：回／件） <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th>会議別</th> <th>回数</th> <th>検討件数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>自立支援型</td> <td>9</td> <td>110</td> </tr> <tr> <td>個別事例</td> <td>43</td> <td>263</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>52</td> <td>373</td> </tr> </tbody> </table>			会議別	回数	検討件数	自立支援型	9	110	個別事例	43	263	合計	52	373	<table border="1" style="width: 100%;"> <tr><td>分担金負担金</td><td></td></tr> <tr><td>使用料手数料</td><td></td></tr> <tr><td>国費</td><td>279</td></tr> <tr><td>県費</td><td>111</td></tr> <tr><td>市債</td><td></td></tr> <tr><td>その他</td><td>152</td></tr> <tr><td>一般財源</td><td>39</td></tr> <tr><td>R5予算額</td><td>581</td></tr> <tr><td>R4当初予算額</td><td>581</td></tr> <tr><td>R4現計予算額</td><td>581</td></tr> <tr><td>増減額</td><td></td></tr> </table>		分担金負担金		使用料手数料		国費	279	県費	111	市債		その他	152	一般財源	39	R5予算額	581	R4当初予算額	581	R4現計予算額	581	増減額
会議別		回数	検討件数																																				
自立支援型	9	110																																					
個別事例	43	263																																					
合計	52	373																																					
分担金負担金																																							
使用料手数料																																							
国費	279																																						
県費	111																																						
市債																																							
その他	152																																						
一般財源	39																																						
R5予算額	581																																						
R4当初予算額	581																																						
R4現計予算額	581																																						
増減額																																							
事業のコスト	令和3年度(実績)	令和4年度(見込)		特定財源の状況(単位：千円)																																			
決算額又は決算見込額（千円）		581		保険者機能強化推進交付金 8 保険者努力支援交付金 12 地域支援事業交付金 (国) 259 (県) 111 一般会計繰入金 152																																			
従事職員数【人工】	0.20	0.20		備考 <予算案重点事業> 【重点事業】 1. 健幸なまち 2. みんなの幸せを支える福祉環境づくり																																			
人件費（人工×8,000千円）	1,600	1,600																																					
総事業費：人件費含む（千円）	1,600	2,181																																					
活動指標名	事例検討件数																																						
活動指標の算式	—																																						
活動指標の実績(見込)	110	単位	人	115	単位	人																																	
単位当たりコスト（円）	14,545		18,965																																				

令和 5 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 介護保険事業特別会計

事業区分	継続	事業名	生活支援体制整備事業				
所管課	介護福祉課		(健康福祉部)		宇陀市介護保険事業特別会計予算		
事業の目的	介護保険法地域支援事業に基づき、地域の互助により住民が安心して心豊かに暮らせる社会の構築をめざし、地域資源の開発およびネットワークの構築を推進する。 単身や夫婦のみの高齢者世帯、認知症の高齢者が増加する中、NPO法人、民間企業、ボランティア、商工会、民生委員などの生活支援サービスを担う事業主体と連携しながら、多様な日常生活上の支援体制の充実・強化及び高齢者の社会参加の推進を一体的に図っていくことを目的とする。				区分 No.	区分名	
					款	4	地域支援事業費
					項	1	包括的支援事業・任意事業費
					目	6	生活支援体制整備事業費
事業	1	生活支援体制整備事業費					
根拠条例等	介護保険法（地域支援事業）						
総合計画	基本計画 1-2-2 面倒見のいい地域福祉を推進します						
R5年度事業の概要	平成30年度から、高齢者の生活支援・介護予防の基盤整備を推進していくことを目的とし、地域において、生活支援・介護予防サービスの提供体制の構築に向けたコーディネート機能を果たす者を「生活支援コーディネーター（地域支え合い推進員）」として設置。				財源の内訳（単位：千円）		
					分担金負担金		
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	地域ケア会議「地域課題の検討会議（高齢者の暮らしを支える懇話会）」と連携し、地域ケア会議で明らかとなった生活支援に関する地域の課題について、さらに、地域の互助により住民が安心して心豊かに暮らせる社会の構築をめざし、地域資源の開発およびネットワークの構築に取り組む。 ①生活支援コーディネーター（地域支え合い推進員）の配置第2層 社会福祉協議会に委託 地域にある様々な活動や支え合いを発掘し、発信する役割 ②協議体の設置 コーディネーターと生活支援・介護予防サービスの提供主体等が参画し、定期的な情報共有及び連携強化の場として、中核となるネットワークを構築する場。地域活動をしている人や地域の元気な高齢者を発掘し、地域支え合い活動を活性化させる。				使用料手数料		
					国費	5,019	
					県費	1,749	
					市債		
					その他	2,127	
					一般財源	285	
					R5予算額	9,180	
					R4当初予算額	8,510	
					R4現計予算額	8,510	
					増減額	670	
事業のコスト		令和3年度(実績)	令和4年度(見込)		特定財源の状況(単位：千円)		
決算額又は決算見込額(千円)		12,726	8,510		保険者機能強化推進交付金 679 保険者機能強化支援交付金 693 地域支援事業交付金 (国) 3,647 (県) 1,749 一般会計繰入金 2,127		
従事職員数【人工】		2.00	2.00		<予算案重点事業> 【重点事業】 1. 健幸なまち 2. みんなの幸せを支える福祉環境づくり		
人件費(人工×8,000千円)		16,000	16,000				
総事業費：人件費含む(千円)		28,726	24,510				
活動指標名		コーディネーター活動回数					
活動指標の算式		—					
活動指標の実績(見込)		185	単位	回	203	単位	回
単位当たりコスト(円)		155,276		120,739			

令和 5 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 介護保険事業特別会計

事業区分	継続	事業名	いきいきサロン事業			
所管課	医療介護あんしんセンター（健康福祉部）			宇陀市介護保険事業特別会計予算		
事業の目的	年齢や心身の状況等によって分け隔てなく、地域の高齢者が介護予防に向けた、健康教育、健康相談等の介護予防に関する活動や普及啓発を自発的・主体的に行える地域社会の構築を目指す。			区分 No.	区分名	
				款	4	地域支援事業費
				項	3	一般介護予防事業費
				目	1	一般介護予防事業費
				事業	4	地域介護予防活動支援事業費
根拠条例等	介護保険法（地域支援事業）					
総合計画	基本計画 1－2－1 だれもが住み慣れた地域で安心して生きがいを持って暮らせるよう支援します					
R5年度事業の概要	（単位：千円）			財源の内訳（単位：千円）		
	科目	金額	内容			
	委託料	1,311	いきいきサロン委託料			
事業の目標・成果 （これまでの成果、今後の見通し）	令和2年度52カ所中34カ所は継続実施しているが、18カ所はコロナ禍で中止。					
	いきいきサロン箇所数（単位：箇所）					
	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	
	52	53	53	52	51	
	分担金負担金					
	使用料手数料					
	国費 579					
	県費 153					
	市債					
	その他 365					
一般財源 214						
R5予算額 1,311						
R4当初予算額 1,369						
R4現計予算額 1,369						
増減額 ▲ 58						
事業のコスト		令和3年度（実績）	令和4年度（見込）			
決算額又は決算見込額（千円）		683	1,369			
従事職員数【人工】		0.10	0.10			
人件費（人工×8,000千円）		800	800			
総事業費：人件費含む（千円）		1,483	2,169			
活動指標名		いきいきサロン数				
活動指標の算式		—				
活動指標の実績（見込）		51	単位	団体	51	
単位当たりコスト（円）		29,078	単位	団体	42,529	
特定財源の状況（単位：千円）		保険者機能強化推進交付金 153 保険者機能強化支援交付金 102 地域支援事業交付金 （国） 324 （県） 153 支払基金交付金 212 一般会計繰入金 153				
備考		〈予算案重点事業〉 【重点事業】 1. 健幸なまち 2. みんなの幸せを支える福祉環境づくり				

令和 5 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 介護保険事業特別会計

事業区分	継続	事業名	運動機能向上のための事業						
所管課	介護福祉課		(健康福祉部)		宇陀市介護保険事業特別会計予算				
事業の目的	介護予防訪問介護と介護予防通所介護が地域支援事業の「新しい総合事業」に移行され、住民主体の多様なサービスの充実、要支援者の状態に応じたサービス利用の促進を図る。本市の実情に応じた効果的・効率的な介護予防と生活支援サービス事業を実施し、定期的な運動習慣や活動的な生活を送ることで高齢者が介護状態に陥ることを予防する。				区分 No.	区分名			
					款	4	地域支援事業費		
					項	3	一般介護予防事業費		
					目	1	一般介護予防事業費		
事業	4	地域介護予防活動支援事業費							
根拠条例等	介護保険法（地域支援事業）								
総合計画	基本計画 1-1-3 高齢者の介護予防を推進します								
R5年度事業の概要	生活が不活発になり、虚弱な状態になるおそれがある高齢者の介護予防を推進するため、要介護認定を受けていない75歳以上の高齢者を対象に生活機能評価（チェックリスト）を行い、様々な機会を通じて得られた情報の活用により、閉じこもり等の何らかの支援を必要とする高齢者を把握して、介護予防活動の参加につなげる。 一般介護予防委託料 2,770千円				財源の内訳（単位：千円）				
					分担金負担金				
事業の目標・成果 (これまでの成果, 今後の見通し)	延べ参加者数 (単位：人)				使用料手数料				
					国費	1,277			
	県費	338							
	市債								
	その他	806							
	一般財源	349							
	R5予算額	2,770							
	R4当初予算額	2,870							
	R4現計予算額	2,870							
	増減額	▲ 100							
事業のコスト		令和3年度(実績)	令和4年度(見込)		特定財源の状況(単位：千円)				
決算額又は決算見込額 (千円)	1,290	1,500	保険者機能強化推進交付金 338						
従事職員数【人工】	0.20	0.20	保険者努力支援交付金 225						
人件費 (人工×8,000千円)	1,600	1,600	地域支援事業交付金 (国) 714						
総事業費：人件費含む (千円)	2,890	3,100	(県) 338						
活動指標名	延べ参加者数					支払基金交付金 468			
活動指標の算式	—					一般会計繰入金 338			
活動指標の実績(見込)	1,290	単位	人	1,500	単位	人	備考 〈予算案重点事業〉 【重点事業】 1. 健幸なまち 1. 「健幸都市“ウェルネスシティ宇陀市”」の実現		
単位当たりコスト (円)	2,240		2,067						

令和 5 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 後期高齢者医療事業特別会計

事業区分	継続	事業名	後期高齢者医療広域連合納付金			
所管課	保険年金課		(市民環境部)		宇陀市後期高齢者医療事業特別会計予算	
事業の目的	75歳以上（一定以上の障害のある場合は、65歳以上）の後期高齢者の適切な医療の確保を図ることを目的とする。				区分 No.	区分名
	款	2	後期高齢者医療広域連合納付金			
	項	1	後期高齢者医療広域連合納付金			
	目	1	後期高齢者医療広域連合納付金			
事業	1	後期高齢者医療広域連合納付金				
根拠条例等	高齢者の医療の確保に関する法律					
総合計画	基本計画 1-4-1 医療体制の充実を図ります					
R5年度事業の概要	高齢者の医療の確保に関する法律第105条により、徴収した保険料・延滞金及び低所得者に対する保険料軽減分（県3/4の補助あり。一般会計より繰入）を奈良県後期高齢者医療広域連合に納付する。 <令和5年度予算> ・保険料納付金…445,653千円 ・保険料延滞金…10千円 ・保険基盤安定繰入分(保険料軽減分)納付金…134,375千円 ・広域連合共通経費(事務費) 負担金…22,107千円				財源の内訳 (単位：千円)	
					分担金負担金	
				使用料手数料		
				国費		
				県費		
				市債		
				その他	602,145	
				一般財源		
				R5予算額	602,145	
				R4当初予算額	591,690	
				R4現計予算額	591,690	
				増減額	10,455	
事業の目標・成果 (これまでの成果,今後の見通し)	(単位：円)					
	項目	R2年度 (実績)	R3年度 (実績)	R4年度 (見込)		
	保険料納付金	393,511,862	360,425,007	394,654,064		
	保険料延滞金	8,600	3,200	10,000		
	保険基盤安定負担金納付金	116,512,138	107,731,465	115,823,482		
	広域連合共通経費負担金	20,766,000	21,426,000	19,948,000		
計	530,798,600	489,585,672	530,435,546			
事業のコスト	令和3年度(実績)	令和4年度(見込)		特定財源の状況(単位：千円)		
決算額又は決算見込額 (千円)	530,425	591,690		後期高齢者医療保険料	445,653	
従事職員数【人工】	0.24	0.24		一般会計繰入金	156,482	
人件費 (人工×8,000千円)	1,920	1,920		延滞金	10	
総事業費：人件費含む (千円)	532,345	593,610				
活動指標名	被保険者数					
活動指標の算式	—					
活動指標の実績(見込)	6,350	単位	人	6,500	単位	
単位当たりコスト (円)	83,834			91,325		
					備考	

令和 5 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 後期高齢者医療事業特別会計

事業区分	継続	事業名	後期高齢者医療健康診査受託事業				
所管課	保険年金課		(市民環境部)		宇陀市後期高齢者医療事業特別会計予算		
事業の目的	奈良県後期高齢者医療広域連合の受託を受け、宇陀市に在住する後期高齢者の健康増進と生活習慣病の早期発見のため、健康診査事業を実施。				区分 No.	区分名	
					款	3	保健事業費
					項	1	健康保持増進事業費
					目	1	健康診査費
事業	1	健康診査費					
根拠条例等	高齢者の医療の確保に関する法律						
総合計画	基本計画 1-4-1 医療体制の充実を図ります						
R5年度事業の概要	①受診案内…4月に受診券を同封した健診案内を個別通知により行う。 ②受診希望者は、県内医療機関に申し込み受診する（健診内容…身体測定・血圧測定・血液検査・尿検査・心電図検査等）。自己負担金については、疾病等の早期発見・予防の観点から国民健康保険同様に受診率向上を目指し令和3年度から自己負担の無料化を実施。 ③健診にかかる費用は、国保連合会を通じて市が医療機関に支払う。 ④事業終了後、市は奈良県後期高齢者医療広域連合に健診にかかった費用を請求する。				財源の内訳 (単位：千円)		
					分担金負担金		
		使用料手数料					
		国費					
		県費					
		市債					
		その他		10,684			
		一般財源					
		R5予算額		10,684			
		R4当初予算額		10,095			
		R4現計予算額		10,095			
		増減額		589			
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	項目		R2年度 (実績)	R3年度 (実績)	R4年度 (見込)		
	受診券交付者数		6,006人	5,919人	6,034人		
	健康診査受診者数		720人	819人	830人		
	受診率		11.99%	13.84%	13.76%		
	支払額 (円)	需用費	329,861	329,861	330,000		
		役務費	504,508	503,629	510,000		
委託料		81,034	80,942	78,843			
負担金		7,908,500	9,209,828	9,300,000			
計		8,823,903	10,124,260	10,218,843			
事業のコスト		令和3年度(実績)	令和4年度(見込)		特定財源の状況(単位：千円)		
決算額又は決算見込額 (千円)		10,125	12,019				
従事職員数【人工】		0.44	0.44				
人件費 (人工×8,000千円)		3,520	3,520				
総事業費：人件費含む (千円)		13,645	15,539				
活動指標名		健診受診者数					
活動指標の算式		—					
活動指標の実績(見込)		819	単位	人	830	単位	人
単位当たりコスト (円)		16,661		18,722		備考	

令和 5 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 後期高齢者医療事業特別会計

事業区分	継続	事業名	高齢者の保健事業と介護予防の一体化学業																																						
所管課	保険年金課		(市民環境部)		宇陀市後期高齢者医療事業特別会計予算																																				
事業の目的	高齢者の有病率が高くなっており、早期発見・早期対応することで、重症化を予防する。また、生活習慣病対策・フレイル対策（医療保険）と介護予防（介護保険）が連携し一体的に行い、健康寿命の延伸、高齢者の予防・健康づくりを推進する。				区分 No.	区分名																																			
					款	3	保健事業費																																		
					項	1	健康保持増進事業費																																		
					目	1	健康診査費																																		
事業	1	健康診査費																																							
根拠条例等	高齢者の医療の確保に関する法律																																								
総合計画	基本計画 1-1-2 健康づくり活動による健幸長寿のまちを実現します																																								
R5年度事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・ KDBシステムを活用し、地域の健康課題の分析、対象者を把握し、事業の企画・調整を行う。 ・ 保健師、看護師、管理栄養士が高齢者に対する個別的支援を行う。 ・ 通い場等への積極的に関与し、フレイル予防の普及啓発等 ・ 口腔機能低下者、痩せ、肥満の人が多く傾向があるため、通いの場等で、参加者のフレイル状態について質問票や健診結果などから把握し、その状態に合わせた口腔機能向上や低栄養・肥満予防の健康教育を栄養士や歯科衛生士が実施する。必要に応じて個別相談も実施する。 				財源の内訳 (単位：千円)																																				
	(単位：千円) <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>科目</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>報酬</td> <td>2,902</td> </tr> <tr> <td>報償費</td> <td>300</td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td>245</td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td>84</td> </tr> <tr> <td>備品購入費</td> <td>200</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>3,731</td> </tr> </tbody> </table>				科目	金額	報酬	2,902	報償費	300	需用費	245	役務費	84	備品購入費	200	合計	3,731	<table border="1"> <tbody> <tr> <td>分担金負担金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>使用料手数料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>国費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>県費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>市債</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>3,731</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R5予算額</td> <td>3,731</td> </tr> <tr> <td>R4当初予算額</td> <td>4,013</td> </tr> <tr> <td>R4現計予算額</td> <td>4,013</td> </tr> <tr> <td>増減額</td> <td>▲ 282</td> </tr> </tbody> </table>		分担金負担金		使用料手数料		国費		県費		市債		その他	3,731	一般財源		R5予算額	3,731	R4当初予算額	4,013	R4現計予算額	4,013	増減額
科目	金額																																								
報酬	2,902																																								
報償費	300																																								
需用費	245																																								
役務費	84																																								
備品購入費	200																																								
合計	3,731																																								
分担金負担金																																									
使用料手数料																																									
国費																																									
県費																																									
市債																																									
その他	3,731																																								
一般財源																																									
R5予算額	3,731																																								
R4当初予算額	4,013																																								
R4現計予算額	4,013																																								
増減額	▲ 282																																								
事業の目標・成果 (これまでの成果, 今後の見通し)																																									
事業のコスト	令和3年度(実績)	令和4年度(見込)		特定財源の状況(単位：千円)																																					
決算額又は決算見込額 (千円)		1,500		雑入(保険事業委託金) 3,398 一般会計繰入金 333																																					
従事職員数【人工】		0.55																																							
人件費 (人工×8,000千円)		4,400																																							
総事業費：人件費含む (千円)		5,900																																							
活動指標名	<table border="1"> <thead> <tr> <th>活動指標の実績(見込)</th> <th>単位</th> <th>単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>単位当たりコスト (円)</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>					活動指標の実績(見込)	単位	単位	単位当たりコスト (円)																																
活動指標の実績(見込)						単位	単位																																		
単位当たりコスト (円)																																									
活動指標の算式																																									
活動指標の実績(見込)																																									
単位当たりコスト (円)																																									
備考	<予算案重点事業> 【重点事業】 1. 健幸なまち 1. 「健幸都市“ウェルネスシティ宇陀市”」の実現																																								

令和 5 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 下水道事業特別会計

事業区分	継続	事業名	下水道事業（収益的収入及び支出）					
所管課	下水道課	(水道局)	宇陀市下水道事業特別会計予算					
事業の目的	都市の健全な発達及び公衆衛生の向上に寄与し、併せて公共用水域の水質の保全に資することを目的とし、下水道法及び宇陀市下水道事業の設置等に関する条例に基づき下水道施設の管理運営を実施する。			区分 No.	区分名			
				款				
				項				
				目				
				事業				
根拠条例等	下水道法第3条、宇陀市下水道事業の設置等に関する条例							
総合計画	基本計画 2-3-3 効率的で安心・安全な上下水道の運営を推進します							
R5年度事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・ 供用区域面積 722.3ha ・ 年間予定有収水量 1,686,348m³ ・ 1日平均有収水量 4,608m³ 			財源の内訳（単位：千円）				
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 収益的収入 817,478千円 ・ 収益的支出 817,478千円 			分担金負担金				
事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し)	<ul style="list-style-type: none"> ● 目標 下水道展を通じ下水道に対する理解と関心を深め、下水道の普及と活用を促進する。また、下水道施設の定期点検や計画的な補修により、維持管理費の増大を緩和するとともに、雨水幹線の維持管理を通じ、雨水排水の機能確保に努める。 ● 主な経費 下水道の普及促進費 297千円 流域下水道維持管理費 112,167千円 管渠等汚水維持管理費 131,981千円 雨水維持管理費 2,353千円 減価償却費 488,668千円 			使用料手数料				
				国費	18,475			
				県費	7,000			
				市債				
				その他	245,098			
				一般財源	546,905			
				R5予算額	817,478			
				R4 当初予算額	786,469			
				R4 現計予算額	786,469			
				増減額	31,009			
事業のコスト		令和3年度(実績)	令和4年度(見込)		特定財源の状況(単位：千円)			
決算額又は決算見込額(千円)		785,639	786,469		社会資本整備総合交付金 18,475			
従事職員数【人工】					流域下水道負荷軽減等推進事業補助金 7,000			
人件費(人工×8,000千円)					一般会計負担金(雨水処理負担金) 2,353			
総事業費：人件費含む(千円)		785,639	786,469		一般会計補助金 242,745			
活動指標名		下水道接続人口				備考		
活動指標の算式		—						
活動指標の実績(見込)		15,993	単位	人	15,784		単位	人
単位当たりコスト(円)		49,124		49,827				

令和 5 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 下水道事業特別会計

事業区分	継続	事業名	下水道事業（資本的収入及び支出）					
所管課	下水道課	(水道局)	宇陀市下水道事業特別会計予算					
事業の目的	都市の健全な発達及び公衆衛生の向上に寄与し、併せて公共用水域の水質の保全に資することを目的とし、下水道施設の修繕・改築を実施する。			区分 No.	区分名			
				款				
				項				
				目				
事業								
根拠条例等	下水道法第3条、宇陀市下水道事業の設置等に関する条例							
総合計画	基本計画 2-3-3 効率的で安心・安全な上下水道の運営を推進します							
R5年度事業の概要	・資本的収入 378,018千円 ・資本的支出 550,216千円 事業内容（支出） ・建設改良費 173,428千円 ・企業償還金 376,788千円 ※収入の不足額は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額、過年度分損益勘定留保資金及び当年度分損益勘定留保資金で補てんする。			財源の内訳（単位：千円）				
	下水道ストックマネジメント計画による修繕・改築計画に基づき、下水道施設の修繕・改築を実施することによる下水道施設の長寿命化により、維持管理費を抑制できる。 また、管渠の修繕・改築により、腐食等に起因する陥没事故等を未然に防止できる。 ●主な建設改良事業 榛原天満台地区管渠更生工事 66,000千円 榛原天満台地区マンホール蓋更新工事 31,000千円 榛原第1中継ポンプ場中継ポンプ更新工事 20,900千円			分担金負担金				
使用料手数料								
国費				25,425				
県費								
市債				185,300				
その他				167,293				
一般財源								
R5予算額	378,018							
R4当初予算額	464,926							
R4現計予算額	464,926							
増減額	▲ 86,908							
事業のコスト			令和3年度(実績)		令和4年度(見込)			
決算額又は決算見込額（千円）			502,859		464,926			
従事職員数【人工】								
人件費（人工×8,000千円）								
総事業費：人件費含む（千円）			502,859		464,926			
活動指標名			下水道接続人口					
活動指標の算式			—					
活動指標の実績(見込)			15,993	単位	人	15,784	単位	人
単位当たりコスト（円）			31,442		29,456		備考	

令和 5 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 下水道事業特別会計

事業区分	継続	事業名	下水道ストックマネジメント計画策定業務					
所管課	下水道課		(水道局)		宇陀市下水道事業特別会計予算			
事業の目的	市内の下水道施設全体の今後の老朽化進展状況を考慮し、リスク評価等による優先順位付けを行い、下水道施設の点検・調査、修繕、改築計画を策定することにより、下水道施設全体を対象とした施設管理を最適化することを目的とし、平成30年度に策定が完了した現計画を見直し、令和6年度以降に適用する下水道ストックマネジメント計画を策定する。				区分 No.	区分名		
					款	1	下水道事業費用	
					項	1	営業費用	
					目	5	管渠等汚水維持管理費	
事業								
根拠条例等	下水道法第7条の3、社会資本整備総合交付金交付要綱							
総合計画	基本計画 2-3-3 効率的で安心・安全な上下水道の運営を推進します							
R5年度事業の概要	「社会資本整備総合交付金事業（国交省）」				財源の内訳（単位：千円）			
	ストックマネジメント計画策定 30,000千円				分担金負担金			
事業の目標・成果 (これまでの成果, 今後の見通し)	●目標 リスク評価等による優先順位付けを行い、下水道施設の点検・調査、修繕、改築計画を策定し実施することにより、下水道施設の長寿命化を図るとともに、下水道施設全体を対象とした施設管理を最適化する。				使用料手数料			
					国費	10,625		
					県費			
					市債			
					その他			
					一般財源	19,375		
					R5予算額	30,000		
					R4当初予算額	25,000		
R4現計予算額	25,000							
増減額	5,000							
事業のコスト		令和3年度(実績)	令和4年度(見込)		特定財源の状況(単位：千円)			
決算額又は決算見込額(千円)		/		40,000		社会資本整備総合交付金 10,625		
従事職員数【人工】								
人件費(人工×8,000千円)								
総事業費：人件費含む(千円)				40,000				
活動指標名		下水道接続人口				備考 〈予算案重点事業〉 【重点事業】 2.暮らしやすいまち 3.公共インフラの持続的な整備・維持・活用		
活動指標の算式		—						
活動指標の実績(見込)			単位	15,784	単位			人
単位当たりコスト(円)				2,534				

令和 5 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 下水道事業特別会計

事業区分	新規	事業名	下水道施設点検調査業務				
所管課	下水道課		(水道局)		宇陀市下水道事業特別会計予算		
事業の目的	下水道ストックマネジメント計画による下水道施設の点検調査を実施し、下水道施設の状態を把握する。				区分 No.	区分名	
					款	1	下水道事業費用
					項	1	営業費用
					目	5	管渠等汚水維持管理費
					事業		
根拠条例等	下水道法第7条の3、社会資本整備総合交付金交付要綱						
総合計画	基本計画 2-3-3 効率的で安心・安全な上下水道の運営を推進します						
R5年度事業の概要	「社会資本整備総合交付金事業（国交省）」				財源の内訳（単位：千円）		
	下水道施設点検調査委託料 23,000千円				分担金負担金		
事業の目標・成果 (これまでの成果, 今後の見通し)	<ul style="list-style-type: none"> ●目的 下水道ストックマネジメント計画に基づき、下水道施設の状態把握を目的に点検調査を実施する。 ●成果 下水道施設の状態を把握することにより、下水道施設の老朽化等の破損が原因となる、陥没事故等を未然に防止する。 				使用料手数料		
					国費	7,850	
					県費	7,000	
					市債		
					その他		
					一般財源	8,150	
					R5予算額	23,000	
					R4当初予算額		
R4現計予算額							
増減額	23,000						
事業のコスト		令和3年度(実績)	令和4年度(見込)		特定財源の状況(単位：千円)		
決算額又は決算見込額(千円)		41,336			社会資本整備総合交付金 7,850 流域下水道負荷軽減等推進事業補助金 7,000		
従事職員数【人工】							
人件費(人工×8,000千円)							
総事業費：人件費含む(千円)		41,336					
活動指標名		下水道接続人口					
活動指標の算式		—					
活動指標の実績(見込)		15,993	単位	人	備考 〈予算案重点事業〉 【重点事業】 2.暮らしやすいまち 3.公共インフラの持続的な整備・維持・活用		
単位当たりコスト(円)		2,585					

令和 5 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 下水道事業特別会計

事業区分	新規	事業名	榛原天満台地区管更生工事				
所管課	下水道課		(水道局)		宇陀市下水道事業特別会計予算		
事業の目的	下水道ストックマネジメント計画による修繕・改築計画に基づき、榛原天満台地区管更生工事を実施し、下水道施設の長寿命化による、維持管理費の抑制及び不明水の侵入を排除する。				区分 No.	区分名	
					款	1	資本的支出
					項	1	建設改良費
					目	1	下水道建設事業費（汚水）
					事業		
根拠条例等	下水道法第7条の3、社会資本整備総合交付金交付要綱						
総合計画	基本計画 2-3-3 効率的で安心・安全な上下水道の運営を推進します						
R5年度事業の概要	「社会資本整備総合交付金事業（国交省）」				財源の内訳（単位：千円）		
	<ul style="list-style-type: none"> 令和5年度の事業費 67,000千円 ・榛原天満台地区管更生工事 66,000千円 ・榛原天満台地区管更生工事に係る単価特別調査業務 1,000千円 				分担金負担金		
事業の目標・成果 (これまでの成果, 今後の見通し)	<ul style="list-style-type: none"> ●目標 リスク評価等による優先順位付けを行い、下水道施設の点検・調査、修繕、改築計画を策定し実施することにより、下水道施設の長寿命化を図るとともに、下水道施設全体を対象とした施設管理を最適化する。 				使用料手数料		
					国費	17,425	
					県費		
					市債	49,500	
					その他		
					一般財源	75	
					R5予算額	67,000	
					R4当初予算額		
				R4現計予算額			
				増減額	67,000		
事業のコスト		令和3年度(実績)	令和4年度(見込)		特定財源の状況(単位：千円)		
決算額又は決算見込額(千円)		129,249			社会資本整備総合交付金 17,425 企業債 49,500		
従事職員数【人工】							
人件費(人工×8,000千円)							
総事業費：人件費含む(千円)		129,249					
活動指標名		下水道接続人口					
活動指標の算式		—			備考 〈予算案重点事業〉 【重点事業】 2.暮らしやすいまち 3.公共インフラの持続的な整備・維持・活用		
活動指標の実績(見込)		15,993	単位	人			単位
単位当たりコスト(円)		8,082					

令和 5 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 下水道事業特別会計

事業区分	継続	事業名	榛原天満台地区マンホール蓋更新工事				
所管課	下水道課	(水道局)	宇陀市下水道事業特別会計予算				
事業の目的	下水道ストックマネジメント計画による修繕・改築計画に基づき、榛原天満台地区マンホール蓋更新工事を実施し、不明水侵入の排除及び路面とマンホールの段差を解消し、転倒等の事故を防止する。			区分 No.	区分名		
				款	1	資本的支出	
				項	1	建設改良費	
				目	1	下水道建設事業費（汚水）	
				事業			
根拠条例等	下水道法第7条の3、社会資本整備総合交付金交付要綱						
総合計画	基本計画 2-3-3 効率的で安心・安全な上下水道の運営を推進します						
R5年度事業の概要	「社会資本整備総合交付金事業（国交省）」 令和5年度の事業費 31,000千円			財源の内訳（単位：千円）			
				分担金負担金			
事業の目標・成果 (これまでの成果, 今後の見通し)	下水道ストックマネジメント計画による修繕・改築計画に基づいた計画的なマンホール蓋更新工事により下水道施設の長寿命化及び段差の解消による転倒事故等を防止する。			使用料手数料			
				国費	8,000		
				県費			
				市債	23,000		
				その他			
				一般財源			
				R5予算額	31,000		
				R4当初予算額	8,000		
				R4現計予算額	8,000		
				増減額	23,000		
事業のコスト		令和3年度(実績)	令和4年度(見込)		特定財源の状況(単位：千円)		
決算額又は決算見込額(千円)	28,074	8,000					
従事職員数【人工】							
人件費(人工×8,000千円)							
総事業費：人件費含む(千円)	28,074	8,000					
活動指標名	下水道接続人口						
活動指標の算式	—						
活動指標の実績(見込)	15,993	単位	人	15,784		単位	人
単位当たりコスト(円)	1,755		507				
		備考				<予算案重点事業> 【重点事業】 2.暮らしやすいまち 3.公共インフラの持続的な整備・維持・活用	

令和 5 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 下水道事業特別会計

事業区分	新規	事業名	榛原第1中継ポンプ場中継ポンプ更新工事				
所管課	下水道課		(水道局)		宇陀市下水道事業特別会計予算		
事業の目的	榛原天満台東地区から排除される汚水を宇陀川浄化センターへ送水する榛原第1中継ポンプ場内の中継ポンプは、経年劣化により吐出量が低下していることから、中継ポンプの更新により機能を回復する。				区分 No.	区分名	
					款	1	資本的支出
					項	1	建設改良費
					目	1	下水道建設事業費（汚水）
					事業		
根拠条例等	下水道法第7条の3						
総合計画	基本計画 2-3-3 効率的で安心・安全な上下水道の運営を推進します						
R5年度事業の概要	令和5年度の事業費 20,900千円				財源の内訳 (単位：千円)		
	事業の目標・成果 (これまでの成果, 今後の見通し) <ul style="list-style-type: none"> ●目的 中継ポンプの機能回復を図り、正常稼働を確保する。 ●成果 中継ポンプの機能回復により、動力費等の維持管理費が低減する。 				分担金負担金		
使用料手数料							
国費							
県費							
市債					20,900		
その他							
一般財源							
R5予算額					20,900		
R4 当初予算額							
R4 現計予算額							
増減額	20,900						
事業のコスト			令和3年度(実績)	令和4年度(見込)	特定財源の状況(単位：千円)		
決算額又は決算見込額 (千円)					企業債 20,900		
従事職員数【人工】					備考 <予算案重点事業> 【重点事業】 2.暮らしやすいまち 3.公共インフラの持続的な整備・維持・活用		
人件費 (人工×8,000千円)							
総事業費：人件費含む (千円)							
活動指標名							
活動指標の算式							
活動指標の実績(見込)				単位			
単位当たりコスト (円)							

令和 5 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 保養センター事業特別会計

事業区分	継続	事業名	保養センター事業（収益的収入及び支出）				
所管課	観光課	(農林商工部)	宇陀市保養センター事業特別会計予算				
事業の目的	宇陀市地域周辺の観光資源や良質の温泉を活用し、滞在型観光の拠点施設としてPRすることで、市外の観光客を誘客するとともに、高齢者の福祉施設、又、地域雇用の場、地元業者との連携による地域経済の拠点とする。管理運営については、指定管理者制度を導入し、指定管理者による効率的、効果的な運営を行う。			区分 No.	区分名		
				款			
				項			
				目			
事業							
根拠条例等	宇陀市保養センター美榛苑管理条例						
総合計画	基本計画 3-5-1 魅力ある地域資源を維持し、観光地として整備します						
R5年度事業の概要	予算概要 美榛苑経営費 500千円 減価償却費 43,385千円 資産減耗費 2,000千円 支払利息及び企業債取扱諸費 158千円 （一時借入金利息48千円、リース支払利息110千円） 消費税 2,400千円 雑支出 1,680千円 予備費 1,000千円			財源の内訳（単位：千円）			
	事業の目標・成果 （これまでの成果、今後の見通し） ○美榛苑利用者（令和3年度） 宿泊者数 8,292人 宴会者数 640人 レストラン 11,201人 日帰入浴者数 43,117人 合計 63,250人 ○一時借入金残高 45,900千円（令和4年度末予定）			分担金負担金 使用料手数料 国費 県費 市債 その他 47 一般財源 51,076 R5予算額 51,123 R4当初予算額 48,974 R4現計予算額 48,974 増減額 2,149			
事業のコスト		令和3年度(実績)	令和4年度(見込)		特定財源の状況(単位：千円)		
決算額又は決算見込額（千円）		47,407	48,974		一般会計繰入金 47		
従事職員数【人工】		1.10	1.10		備考		
人件費（人工×8,000千円）		8,800	8,800				
総事業費：人件費含む（千円）		56,207	57,774				
活動指標名		施設利用者数					
活動指標の算式		—					
活動指標の実績(見込)		63,250	単位	人	82,000	単位	人
単位当たりコスト（円）		889		705			

令和 5 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 保養センター事業特別会計

事業区分	継続	事業名	保養センター事業（資本的収入及び支出）				
所管課	観光課	(農林商工部)	宇陀市保養センター事業特別会計予算				
事業の目的	宇陀市地域周辺の観光資源や良質の温泉を活用し、滞在型観光の拠点施設としてPRすることで、市外の観光客を誘客するとともに、高齢者の福祉施設、又、地域雇用の場、地元業者との連携による地域経済の拠点とする。管理運営については、指定管理者制度を導入し、指定管理者による効率的、効果的な運営を行う。				区分 No.	区分名	
					款		
					項		
					目		
事業							
根拠条例等	宇陀市保養センター美榛苑管理条例						
総合計画	基本計画 3-5-1 魅力ある地域資源を維持し、観光地として整備します						
R5年度事業の概要	美榛苑整備費 20,000千円 リース債務 2,000千円 (バス、冷蔵庫、冷凍庫等リース料)				財源の内訳 (単位：千円)		
	施設改修等による利用客の利便性の向上				分担金負担金		
使用料手数料							
事業の目標・成果 (これまでの成果, 今後の見通し)					国費		
					県費		
					市債		
					その他	22,000	
					一般財源		
					R5予算額	22,000	
					R4当初予算額	34,000	
R4現計予算額	34,000						
増減額	▲ 12,000						
事業のコスト		令和3年度(実績)	令和4年度(見込)		特定財源の状況(単位：千円)		
決算額又は決算見込額 (千円)		8,876	34,000		一般会計繰入金 22,000		
従事職員数【人工】		1.10	1.10		備考		
人件費 (人工×8,000千円)		8,800	8,800				
総事業費：人件費含む (千円)		17,676	42,800				
活動指標名		施設利用者数					
活動指標の算式		—					
活動指標の実績(見込)		63,250	単位	人	82,000	単位	人
単位当たりコスト (円)		279		522			

令和 5 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 立病院事業特別会計

事業区分	継続	事業名	宇陀市立病院事業（収益的収入及び支出）				
所管課		経営企画課	(宇陀市立病院)		宇陀市立病院事業特別会計予算		
事業の目的	地域包括ケアシステムの中核病院として地域の医療需要に対応する医療提供体制を整備し、地域住民へ必要な医療サービスを提供する。 今年度もへき地医療拠点病院として引き続きへき地診療所への代診医派遣、訪問診療を行うほか、巡回診療等に取り組み、その責任を果たしていく。				区分 No.	区分名	
					款		
					項		
					目		
根拠条例等		宇陀市立病院事業の設置に関する条例					
総合計画		基本計画 1-4-1 医療体制の充実を図ります					
R5年度事業の概要	・病床数 176床 ・年間患者数 ・入院 50,508人（1日平均 138人） ・外来 94,527人（1日平均 389人） ・収益的収入 4,031,334千円（対前年度1.1%増） （前年度予算額 3,987,938千円） ・収益的支出 4,178,038千円（対前年度1.7%増） （前年度予算額 4,108,936千円）				財源の内訳（単位：千円）		
	・令和3年度決算状況 ・年間入院患者数 40,775人（1日平均 111人） ・年間外来患者数 89,733人（1日平均 371人） ・収益的収入 4,379,844千円 ・収益的支出 3,802,839千円 ・令和4年度決算見込 ・入院収益は約8%減の見込み ・外来収益は約7%増の見込み				分担金負担金 使用料手数料 国費 県費 4,260 市債 その他 507,471 一般財源 3,666,307 R5予算額 4,178,038 R4当初予算額 4,108,936 R4現計予算額 4,141,400 増減額 69,102		
事業のコスト		令和3年度(実績)	令和4年度(見込)		特定財源の状況(単位：千円) へき地医療拠点病院補助金 4,260 一般会計補助金 82,370 一般会計負担金 241,678 資本費繰入益 183,423		
決算額又は決算見込額（千円）		3,802,839	4,108,936				
従事職員数【人工】							
人件費（人工×8,000千円）							
総事業費：人件費含む（千円）		3,802,839	4,108,936				
活動指標名		病床利用率					
活動指標の算式		年間入院患者数／年延病床数					
活動指標の実績(見込)		63	単位	%	56	単位	%
単位当たりコスト（円）		60,362,524		73,373,857		備考	

令和 5 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 立病院事業特別会計

事業区分	継続	事業名	宇陀市立病院事業（資本的収入及び支出）			
所管課	経営企画課		(宇陀市立病院)		宇陀市立病院事業特別会計予算	
事業の目的	県東部地域の中核病院として医療提供体制を整備するため、高度医療機器等の導入及び既存機器の更新を行う。				区分 No.	区分名
					款	
					項	
					目	
事業						
根拠条例等	宇陀市立病院事業の設置に関する条例					
総合計画	基本計画 1-4-1 医療体制の充実を図ります					
R5年度事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・資本的収入 53,600千円 (前年度予算額 125,600千円) ・資本的支出 369,970千円 (前年度予算額 447,020千円) ・事業内容(支出) <ul style="list-style-type: none"> ・うち建設改良費 91,770千円 ・うち企業債償還金 276,800千円 ・うち長期貸付金 1,400千円 ・収入の不足額は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額及び過年度分損益勘定留保資金で補てんする。 				財源の内訳 (単位：千円)	
	事業の目標・成果 (これまでの成果、今後の見通し) 当院は、昭和29年の開院以来、地域の中核的な医療機関としてその役割を担い、また将来においても地域医療の確保及び医療水準の向上と、課せられた役割と使命には大きなものがある。 高度医療機器等の整備を推進することにより、住民の幅広いニーズに対応できる医療機関としての機能と役割を担うことが可能となる。				分担金負担金	
使用料手数料						
国費						
県費						
市債					33,600	
その他					20,000	
一般財源					316,370	
R5予算額					369,970	
R4当初予算額	447,020					
R4現計予算額	447,020					
増減額	▲ 77,050					
事業のコスト	令和3年度(実績)	令和4年度(見込)	特定財源の状況(単位：千円)			
決算額又は決算見込額 (千円)	348,051	411,307	企業債	33,600		
従事職員数【人工】			一般会計負担金	20,000		
人件費 (人工×8,000千円)						
総事業費：人件費含む (千円)	348,051	411,307				
活動指標名			備考			
活動指標の算式						
活動指標の実績(見込)		単位			単位	
単位当たりコスト (円)						

事業区分	継続	事業名	介護老人保健施設事業（収益的収入及び支出）			
所管課	庶務課	(介護老人保健施設さんとびあ様原)		宇陀市介護老人保健施設事業特別会計予算		
事業の目的	・要介護高齢者の自立を支援し、その家庭生活への復帰を目指すためのリハビリ機能を備えた施設として、平成11年に開設。 ・利用者の尊厳を守り、安全に配慮しながら、生活機能の維持、向上を図り総合的に援助を行う。 ・総合計画における、みんなの幸せを支える福祉環境づくりのため、介護老人保健施設の役割を果たすとともに、介護・福祉・医療の各機関と連携し、事業の実現を目指す。				区分 No.	区分名
					款	
					項	
					目	
					事業	
根拠条例等	介護保険法、宇陀市介護老人保健施設事業の設置等に関する条例					
総合計画	基本計画 1-2-1 だれもが住み慣れた地域で安心して生きがいを持って暮らせるよう支援します					
R5年度事業の概要	・人員定員 100人 ・通所定員 25人 ・年間入所予定者数 34,800人 1日平均 95.1人 (事業日数366日) ・年間通所予定者数 4,300人 1日平均 16.9人 (事業日数255日) ・収益的収入 534,300千円 対前年度0.04%減 ・収益的支出 534,300千円 対前年度0.04%減				財源の内訳 (単位：千円)	
	令和3年度決算状況 ・年間入所者数 28,216人 1日平均 77.3人 ・年間通所者数 2,650人 1日平均 10.9人 ・収益的収入 425,008千円 ・収益的支出 492,896千円 ・決算の概要 新型コロナウイルスの影響を受け、入所及び通所の利用者数が減少したことに伴い運営事業収益が減収となった。総収入は424,257千円、総費用は495,379千円となり71,122千円の赤字決算となった。 新型コロナウイルスの影響はまだ続いているが、経営改善に向けての取り組みを進めている。				分担金負担金 使用料手数料 国費 県費 市債 その他 18,565 一般財源 515,735 R5予算額 534,300 R4当初予算額 534,630 R4現計予算額 538,701 増減額 ▲ 330	
事業のコスト	令和3年度(実績)	令和4年度(見込)		特定財源の状況(単位：千円)		
決算額又は決算見込額 (千円)	492,896	496,600		一般会計補助金 18,565		
従事職員数【人工】						
人件費 (人工×8,000千円)						
総事業費：人件費含む (千円)	492,896	496,600				
活動指標名	利用者数					
活動指標の算式	—					
活動指標の実績(見込)	30,866	単位	人	27,250	単位	人
単位当たりコスト (円)	15,969		18,224			
				備考		

令和 5 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 介護老人保健施設事業特別会計

事業区分	継続	事業名	介護老人保健施設事業（資本的収入及び支出）			
所管課	庶務課	(介護老人保健施設さんとびあ様原)			宇陀市介護老人保健施設事業特別会計予算	
事業の目的	・要介護高齢者の自立を支援し、その家庭生活への復帰を目指すためのリハビリ機能を備えた施設として、平成11年に開設。 ・利用者の尊厳を守り、安全に配慮しながら、生活機能の維持、向上を図り総合的に援助を行う。 ・総合計画における、みんなの幸せを支える福祉環境づくりのため、介護老人保健施設の役割を果たすとともに、介護・福祉・医療の各機関と連携し、事業の実現を目指す。				区分 No.	区分名
					款	
					項	
					目	
					事業	
根拠条例等	介護保険法、宇陀市介護老人保健施設事業の設置等に関する条例					
総合計画	基本計画 1-2-1 だれもが住み慣れた地域で安心して生きがいを持って暮らせるよう支援します					
R5年度事業の概要	・資本的収入 62,345千円 ・資本的支出 62,345千円 ・事業内容（支出） ・有形固定資産購入費 5,000千円 ・企業債償還金 57,345千円			財源の内訳（単位：千円）		
	令和3年度決算状況 ・資本的収入 0千円 ・資本的支出 55,929千円 決算の概要 ・灯油焚温水ヒーターコントロー 352千円 ・企業債元金償還 55,577千円 [企業債未償還残高 383,309千円 令和4年3月末現在] 企業債償還最終年 令和10年度 施設、設備については、耐用年数が経過したものが多くなっており、状態を見ながら順次更新を行っていく。			分担金負担金		
使用料手数料						
事業の目標・成果 (これまでの成果, 今後の見通し)				国費		
				県費		
				市債	5,000	
				その他	57,345	
				一般財源		
				R5予算額	62,345	
				R4当初予算額	67,000	
				R4現計予算額	67,000	
増減額	▲ 4,655					
事業のコスト	令和3年度(実績)	令和4年度(見込)	特定財源の状況(単位：千円)			
決算額又は決算見込額 (千円)	55,929	67,000	一般会計出資金	57,345		
従事職員数【人工】			企業債	5,000		
人件費 (人工×8,000千円)			備考			
総事業費：人件費含む (千円)	55,929	67,000				
活動指標名						
活動指標の算式						
活動指標の実績(見込)						
単位						
単位当たりコスト (円)						

事業区分	継続	事業名	水道事業（収益的収入及び支出）				
所管課	水道局総務課		(水道局)		宇陀市水道事業特別会計予算		
事業の目的	水道法に基づき、水道事業を実施する。 利用者に安心、安全、安定した飲料水の供給を目指して施設の管理運営を実施する。				区分 No.	区分名	
					款		
					項		
					目		
					事業		
根拠条例等	水道法第 15 条、宇陀市水道事業の設置等に関する条例						
総合計画	基本計画 2-3-3 安心・安全な上下水道の維持・整備						
R5年度事業の概要	安心・安全・安定した飲料水の供給事業を行う。				財源の内訳（単位：千円）		
	収益的収入及び支出予算額 収入予算額 1,148,817千円 内訳 上水 571,650千円 簡水 577,167千円 支出予算額 1,148,817千円 内訳 上水 493,340千円 簡水 655,477千円				分担金 負担金		
事業の目標・成果 (これまでの成果, 今後の見通し)	経費節減を図りながら、水道水の安定供給を目指し経営を行っていく。 平成29年度より水道事業として上水道事業と簡易水道事業を統合している。				使用料 手数料		
					国 費		
					市 債		
					その他	165,631	
					一般財源	983,186	
					R5予算額	1,148,817	
					R4 当初予算額	1,141,944	
					R4 現計予算額	1,145,830	
					増減額	6,873	
事業のコスト		令和3年度(実績)	令和4年度(見込)		特定財源の状況		
決算額又は決算見込額（千円）		1,075,500	1,141,944		一般会計補助金 165,631		
従事職員数【人工】							
人件費（人工×8,000千円）							
総事業費：人件費含む（千円）		1,075,500	1,141,944				
活動指標名		年間総配水量					
活動指標の算式		—					
活動指標の実績(見込)		2,972	単位	万m ³	2,940	単位	万m ³
単位当たりコスト（円）		361,878		388,416			
				備考			

令和 5 年度当初予算（案） 事業別シート 宇陀市 水道事業特別会計

事業区分	継続	事業名	水道事業（資本的収入及び支出）				
所管課	水道局総務課		(水道局)		宇陀市水道事業特別会計予算		
事業の目的	水道法の規定に基づき、水道事業を実施。水道水の安定供給を目指して整備工事を実施。				区分 No.	区分名	
					款		
					項		
					目		
事業							
根拠条例等	水道法第 15 条、宇陀市水道事業の設置等に関する条例						
総合計画	基本計画 2-3-3 安心・安全な上下水道の維持・整備						
R5年度事業の概要	水道事業を行い飲料水の供給事業を行う。				財源の内訳（単位：千円）		
	資本的収入及び支出予算額 収入予算額 410,362千円 内訳 上水 40,075千円 簡水 370,287千円 支出予算額 833,706千円 内訳 上水 238,251千円 簡水 595,455千円				分担金負担金	43,710	
事業の目標・成果 (これまでの成果, 今後の見通し)	水道法に基づいた水道事業の実施により、水道水の安定供給を目指す。 平成29年度より水道事業として上水道事業と簡易水道事業を統合している。				使用料手数料		
					国費	82,700	
					県費	11,844	
					市債	114,800	
					その他	157,308	
					一般財源	423,344	
					R5予算額	833,706	
					R4当初予算額	889,889	
R4現計予算額	889,889						
増減額	▲ 56,183						
事業のコスト		令和3年度(実績)	令和4年度(見込)		特定財源の状況		
決算額又は決算見込額 (千円)	796,349	889,889		給水分担金	4,950		
従事職員数【人工】				工事負担金	38,760		
人件費 (人工×8,000千円)				生活基盤施設耐震化等交付金	82,700		
総事業費：人件費含む (千円)	796,349	889,889		簡易水道等整備推進事業助成交付金	11,844		
活動指標名	給水戸数						
活動指標の算式	—						
活動指標の実績(見込)	10,745	単位	戸	10,750	単位	戸	
単位当たりコスト (円)	74,113			82,780			
				備考			

事業区分	継続	事業名	旧上水道地区施設整備事業				
所管課	水道局施設課 (水道局)		宇陀市水道事業特別会計予算				
事業の目的	水道施設の老朽化に伴い、更新事業を実施し施設の長寿命化を図る。		区分	No.	区分名		
			款	1	資本的支出		
			項	1	建設改良費		
			目	2	水道事業建設費（上水）		
事業							
根拠条例等	水道法第 15 条						
総合計画	基本計画 2-3-3 安心・安全な上下水道の維持・整備						
R5年度事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> 老朽管布設替工事(緊急) (10,000千円) 榛原地区老朽管布設替工事に伴う測量設計業務 (10,000千円) 水道施設用地調査業務 (5,000千円) 		財源の内訳 (単位：千円)				
			分担金 負担金				
事業の目標・成果 (これまでの成果, 今後の見通し)	給配水管の老朽化に伴い、布設替工事を実施することにより、安心・安全な水道水の安定供給を行う。		使用料 手数料				
			国 費				
			県 費				
			市 債				
			その他				
			一般財源		25,000		
			R5予算額		25,000		
			R4 当初予算額		45,900		
R4 現計予算額		45,900					
増減額		▲ 20,900					
事業のコスト	令和3年度(実績)	令和4年度(見込)	特定財源の状況				
決算額又は決算見込額 (千円)	95,695	45,900					
従事職員数【人工】	2.00	2.00					
人件費 (人工×8,000千円)	16,000	16,000					
総事業費：人件費含む (千円)	111,695	61,900					
活動指標名			備考 <予算案重点事業> 【重点事業】 2. 暮らしやすいまち 3. 公共インフラの持続的な整備・維持・活用				
活動指標の算式							
活動指標の実績(見込)						単位	単位
単位当たりコスト (円)							

事業区分	継続	事業名	県営水道転換事業				
所管課	水道局施設課		(水道局)		宇陀市水道事業特別会計予算		
事業の目的	県営水道への転換を行い安定した水源を確保し、安心・安全な水道水を供給する。				区分	No.	区分名
					款	1	資本的支出
					項	1	建設改良費
					目	2	水道建設事業費（上水）
事業							
根拠条例等	水道法第 15 条						
総合計画	基本計画 2-3-3 安心・安全な上下水道の維持・整備						
R5年度事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・ 桧牧浄水場県営水道転換に伴う配水池切替工事 (35,000千円) ・ 水道局舎給水管切替工事 (15,000千円) ・ 桧牧浄水場取水施設撤去に伴う詳細設計業務 (20,000千円) ・ 内山浄水場取水施設撤去に伴う詳細設計業務 (20,000千円) 				財源の内訳 (単位：千円)		
	県営水道転換のために施設整備を行い安定した水源の確保を行うと共に、維持管理費の負担軽減を図る。令和6年4月より桧牧配水池に県水受水予定となる。				分担金 負担金		
事業の目標・成果 (これまでの成果, 今後の見通し)					使用料 手数料		
					国 費		
					県 費		
					市 債	35,000	
					その他		
					一般財源	55,000	
					R5予算額	90,000	
					R4 当初予算額	83,000	
				R4 現計予算額	83,000		
				増減額	7,000		
事業のコスト		令和3年度(実績)	令和4年度(見込)		特定財源の状況		
決算額又は決算見込額 (千円)			83,000		企業債 35,000		
従事職員数【人工】			2.00				
人件費 (人工×8,000千円)			16,000				
総事業費：人件費含む (千円)			99,000				
活動指標名							
活動指標の算式							
活動指標の実績(見込)			単位		単位		
単位当たりコスト (円)						備考 <予算案重点事業> 【重点事業】 2. 暮らしやすいまち 3. 公共インフラの持続的な整備・維持・活用	

事業区分	継続	事業名	旧簡易水道地区施設整備事業				
所管課	水道局施設課 (水道局)		宇陀市水道事業特別会計予算				
事業の目的	水道施設の老朽化に伴い、更新事業を実施し施設の長寿命化を図る。		区分	No.	区分名		
			款	1	資本的支出		
			項	1	建設改良費		
			目	5	水道建設事業費（簡水）		
事業							
根拠条例等	水道法第 15 条						
総合計画	基本計画 2-3-3 安心・安全な上下水道の維持・整備						
R5年度事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・大宇陀岩室配水管布設工事（20,000千円） ・五貫山浄水場原水仮設取水施設整備工事（7,000千円） ・一般農道整備大野向測線向測地区工事に伴う水道管移設工事（26,750千円） ・市道室生下笠間地区道路改良工事に伴う水道管移設工事（2,000千円） ・舗装復旧工事 A=4,000㎡（大宇陀）（20,000千円） ・老朽管布設替工事（緊急）（10,000千円） ・水道施設用地調査業務（5,000千円） 		財源の内訳（単位：千円）				
	<p>給配水管の老朽化に伴い、布設替工事を実施することにより、安心・安全な水道水の安定供給を行う。</p>		分担金 負担金	18,750			
事業の目標・成果 (これまでの成果, 今後の見通し)			使用料 手数料				
			国 費				
			県 費				
			市 債	18,000			
			その他				
			一般財源	54,000			
			R5予算額	90,750			
			R4 当初予算額	204,950			
		R4 現計予算額	204,950				
		増減額	▲ 114,200				
事業のコスト			令和3年度(実績)	令和4年度(見込)			
決算額又は決算見込額（千円）			248,735	204,950			
従事職員数【人工】			2.00	2.00			
人件費（人工×8,000千円）			16,000	16,000			
総事業費：人件費含む（千円）			264,735	220,950			
活動指標名							
活動指標の算式							
活動指標の実績(見込)						単位	単位
単位当たりコスト（円）							
			特定財源の状況				
			負担金	18,750			
			企業債	18,000			
			備考	<予算案重点事業> 【重点事業】 2. 暮らしやすいまち 3. 公共インフラの持続的な整備・維持・活用			

事業区分	継続	事業名	水道未普及地域解消事業（本郷・大神・入谷地区）																								
所管課	水道局施設課	(水道局)		宇陀市水道事業特別会計予算																							
事業の目的	給水区域を拡張することにより、安全で安心して飲める水道水の安定した供給を行い、生活環境の改善、公衆衛生の向上を図る。			区分	No.	区分名																					
				款	1	資本的支出																					
				項	1	建設改良費																					
				目	5	水道建設事業費（簡水）																					
事業																											
根拠条例等	水道法第15条																										
総合計画	基本計画 2-3-3 安心・安全な上下水道の維持・整備																										
R5年度事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・本郷地区送水ポンプ場工事（25,000千円） ・本郷地区送・配水管工事（120,000千円） ・本郷地区高区配水池用地取得（3,000千円） ・本郷地区高区配水池用地不動産鑑定業務（400千円） ・本郷地区高区配水池工作物補償費鑑定業務（1,200千円） ・大神・入谷地区配水池築造工事（77,000千円） ・大神・入谷地区送水ポンプ場工事（25,000千円） 			財源の内訳（単位：千円）																							
	配水池築造工事・施設用地買収・工作物補償・水道管布設工事等を行い、水道未普及地域の解消を図る。			<table border="1"> <tr><td>分担金負担金</td><td>18,200</td></tr> <tr><td>使用料手数料</td><td></td></tr> <tr><td>国費</td><td>82,700</td></tr> <tr><td>県費</td><td></td></tr> <tr><td>市債</td><td>61,800</td></tr> <tr><td>その他</td><td>61,800</td></tr> <tr><td>一般財源</td><td>27,100</td></tr> <tr><td>R5予算額</td><td>251,600</td></tr> <tr><td>R4当初予算額</td><td>186,900</td></tr> <tr><td>R4現計予算額</td><td>186,900</td></tr> <tr><td>増減額</td><td>64,700</td></tr> </table>			分担金負担金	18,200	使用料手数料		国費	82,700	県費		市債	61,800	その他	61,800	一般財源	27,100	R5予算額	251,600	R4当初予算額	186,900	R4現計予算額	186,900	増減額
分担金負担金	18,200																										
使用料手数料																											
国費	82,700																										
県費																											
市債	61,800																										
その他	61,800																										
一般財源	27,100																										
R5予算額	251,600																										
R4当初予算額	186,900																										
R4現計予算額	186,900																										
増減額	64,700																										
事業の目標・成果（これまでの成果、今後の見通し）																											
事業のコスト	令和3年度(実績)	令和4年度(見込)		特定財源の状況																							
決算額又は決算見込額（千円）	86,928	186,900		分担金 18,200 生活基盤施設耐震化等交付金 82,700 企業債 61,800 出資金 61,800																							
従事職員数【人工】	2.00	2.00		備考																							
人件費（人工×8,000千円）	16,000	16,000																									
総事業費：人件費含む（千円）	102,928	202,900																									
活動指標名																											
活動指標の算式																											
活動指標の実績(見込)		単位		単位	<予算案重点事業> 【重点事業】 2. 暮らしやすいまち 3. 公共インフラの持続的な整備・維持・活用																						
単位当たりコスト（円）																											